

人口問題研究所
研究資料第251号
昭和63年3月15日

Institute of Population Problems
Research Series, No. 251
March 15, 1988

人口統計資料集

LATEST DEMOGRAPHIC STATISTICS
1987

厚生省人口問題研究所

Institute of Population Problems
Ministry of Health and Welfare
Tokyo, Japan

序 文

この資料は、最近の人口に関する統計のうち、とくに重要なものを選んで、人口の動向あるいは人口問題の調査研究に資するために編集したものである。

人口あるいは人口問題の調査研究を推進するうえで、絶えず進展し、流動する人口現象についての最も新しい統計を広く内外にわたって把握し、これをいち早く調査研究に携わる者に紹介提供する情報活動は、常に最も必要なものとして感じられ、要望されている。

この意味で、人口問題研究所（人口情報部）は全国につき、また国内各地域につき、さらに広く諸外国について、調査、登録あるいは推計によって把握され、発表される最新の人口統計資料および関連資料を積極的に収集することに努めるとともに、収集された統計資料から、新しいデータに基づく研究に必須と思われる主要な統計を抜粋し、必要なものに逐一統計的補整を施して、速報的な資料集を作成し、研究の便宜と促進のために役立てている。

この『人口統計資料集』は、この主旨にそういうものとして、本研究所が収集した新着資料のうち、人口問題に関する主要な統計、ならびに研究所において作成された主要統計を抜粋、補整して載録するもので、年1回の年報的な性格をもたせた資料として発行していくものである。本資料が利用者に便すること多きを望むものである。

なお、本資料は統計と年表とによって編成されており、統計は毎年掲載表と特集題目表とに分けられるが、本年の特集題目は「人口構造」である。この資料の作成は、人口情報部長山口喜一、人口政策研究部人口政策研究室長金子武治、人口情報部人口解析センター室長伊藤達也、同部主任研究官山本道子、人口解析センター石川晃および坂東里江子の各技官が担当したものである。

昭和63年3月10日

厚生省人口問題研究所長

河野稠果

目 次

人口動向の概観	1
毎年掲載表	
I 人口の大きさとその変動	
1 世界の歴史人口と将来予測	25
2 世界の大地域別にみた人口、面積および人口密度：最新材料	25
3 主要国の人団、増加率、面積および人口密度：最新材料	26
4 主要国の農用地面積当たり特殊人口密度：1984年	26
5 世界の主要地域別人口の推移と将来予測	27
6 日本の総人口（男女別）と人口密度の推移	29
7 日本の総人口（男女別）の将来予測	31
8 主要国の将来推計人口と増加率の予測	32
9 日本の近代人口調査による人口	33
10 日本の歴史人口と江戸時代の戸口調査人口	34
II 人口動態の変動	
11 出生、死亡数および人口動態率の推移	35
12 標準化出生率、死亡率および自然増加率の推移	36
13 主要国の中普通出生率および死亡率：最新材料	37
14 主要国の中標準化出生率および死亡率：最新材料	37
15 男女別にみた出生数および死亡数の推移	38
16 婚姻および離婚件数の推移	39
17 全婚姻と初婚の別にみた平均婚姻年齢の推移	39
18 主要国の中平均初婚年齢：最新材料	39
19 主要国の中婚姻率および離婚率：最新材料	40
20 女子の年齢（5歳階級）別にみた出生率の変動	40
21 主要国の中女子の年齢（5歳階級）別にみた出生率：最新材料	40
22 有配偶女子の年齢（5歳階級）別にみた出生率の変動	41
23 自然・人工別にみた死産数と人口死産割合の推移	41
24 人工妊娠中絶（実数と率）および優生手術件数の推移	41
25 世論調査（毎日新聞社）による人工妊娠中絶および避妊の状況	42
26 各種出産力調査による平均出生児数の比較	43
27 乳児、新生児および周産期死亡の実数と率の推移	44

28	主要国の乳児死亡率：最新材料	44
29	男女、年齢（5歳階級）別にみた死亡率の変動	45
30	主要国の男女、年齢（5歳階級）別にみた死亡率：最新材料	46
31	主要な死因別にみた死亡率および死亡割合の変動	47
32	主要国的主要死因別にみた死亡率：最新材料	47
33	主要国の妊産婦死亡率：最新材料	48
34	男女別にみた出生時の平均余命および生存数の変遷	48
35	主要国男女別にみた出生時の平均余命：最新材料	48
36	女子人口の出生力、再生産力に関する主要指標の推移	49
37	主要国総出生率および合計特殊出生率：最新材料	50
38	主要国総再生産率および純再生産率：最新材料	50
39	女子の安定人口動態率、平均世代間隔および年齢構造係数の推移	51
40	世界の主要地域別にみた普通出生率および死亡率の推移予測	52
41	世界の主要地域別にみた合計特殊出生率および総再生産率の推移予測	53
42	世界の主要地域別にみた純再生産率および出生時の平均余命の推移予測	54
43	世界の主要地域別にみた男女別の出生時平均余命の推移予測	55
44	自然増加および社会増加別にみた増加人口の推移	56
III 人口の地域移動		
45	地方別にみた人口および増加人口の自然・社会別増加の比較	56
46	自府県内・府県間別にみた市町村間人口移動数および率の推移	57
47	3大都市圏別にみた大都市圏の転入超過人口の推移	57
48	府県間人口移動の類型（移動方向）別にみた移動数および割合の推移	58
49	国別にみた在外日系人数および戦後の移住者数	58
50	主要な移住国別にみた移住者数の推移	59
51	渡航費支給移住者数の推移と送出先別分布	59
52	日本人および外国人の別にみた出入国者数の推移	60
53	国籍別にみた出入国者数とその割合の変動	60
54	国籍別にみた登録外国人数とその割合の変動	61
55	主要な国・地域別にみた海外在留日本人数とその割合の変動	61
IV 年齢別人口構造の変化		
56	男女、年齢（5歳階級）別にみた人口および年齢構造係数の年次変化	62
57	年齢（3区分）別にみた人口および増加率の推移	64
58	人口の年齢構造に関する主要指標の推移	64
59	主要国の年齢（3区分）別にみた人口および年齢構造係数：最新材料	65

60	主要国の人ロ年齢構造に関する主要指標：最新材料	66
61	年齢（3区分）別にみた人口および増加率の将来予測	67
62	将来推計人口の年齢構造に関する主要指標	67
63	主要国の人ロ年齢（3区分）別人口構造の将来予測	68
64	世界、主要大地域別にみた年齢（3区分）別人口の推移予測	69
65	主要先進国の65歳以上老人人口割合の推移と予測	70
66	主要先進国の65歳以上老人人口割合が7%から14%に到達した（する）年数	70
67	主要先進国の65歳以上老人人口の前期・後期別構造：最新材料	70
68	年齢（4区分）別にみた人口とその割合の推移と将来予測	71
69	明治・大正・昭和生まれ人口の割合の推移	71
70	100歳以上の高齢者の推移と年齢別分布	71
V 人口の経済的構造		
71	男女別にみた労働力状態別人口とその割合の推移	72
72	男女、年齢（5歳階級）別にみた労働力率の変動	73
73	主要国男女、年齢（5歳階級）別にみた労働力率：最新材料	73
74	産業（3部門）別にみた就業人口とその割合の推移	74
75	主要国産業（3部門）別にみた就業人口とその割合：最新材料	74
76	男女別にみた産業（大分類）別就業人口とその割合：昭和60年	75
77	職業（4区分）別にみた就業人口とその割合の推移	75
78	主要国職業（大分類）別にみた就業人口割合：最新材料	75
79	従業上の地位（3区分）別にみた就業人口とその割合の推移	76
80	主要国従業上の地位（3区分）別にみた就業人口とその割合：最新材料	76
81	従業者規模別にみた事業所数、従業者数とその割合：昭和61年	76
82	産業（大分類）別にみた事業所数、従業者数とその割合の年次変化	77
83	男女別にみた社会経済分類別人口とその割合：昭和60年	77
VI 人口の社会的構造		
84	男女別にみた配偶関係別人口とその割合の推移	78
85	男女、年齢（5歳階級）別にみた有配偶率の変動	78
86	主要国男女、年齢階級別にみた未婚率および有配偶率：最新材料	79
87	世帯増加率と人口増加率の比較および平均世帯人員の推移	80
88	普通世帯の世帯数、世帯人員および平均世帯人員の推移	80
89	主要国平均世帯人員（1世帯当たり）：最新材料	81
90	世帯人員別にみた一般世帯数とその割合の変動	81
91	家族類型別にみた核家族世帯数および核家族世帯割合の推移	81

92	家族類型別にみた一般世帯数とその割合の変動	82
93	主要国の世帯人員別にみた世帯数、世帯人員および平均世帯人員：最新材料	83
94	経済構成別にみた一般世帯数、親族人員および平均世帯人員の変動	84
95	世帯類型別にみた特殊世帯の世帯数とその割合の推移	84
96	世帯構造別にみた65歳以上の者のいる世帯の世帯数とその割合の推移	84
97	世帯の種類別にみた世帯人員とその割合および平均世帯人員の将来予測	85
98	家族類型別にみた一般世帯とその割合の将来予測	85
99	家族類型別にみた世帯主の年齢65歳以上的一般世帯数とその割合の将来予測	85
100	教育程度別にみた学校数、在学者数および教員数の変動	86
101	男女別にみた教育程度別人口の変動	86
102	男女、年齢階級別にみた人口の教育程度別割合の変動	87
103	男女別にみた中学校・高等学校卒業者の進学率の推移	87
104	主要国の男女別にみた教育程度別在学率：最新材料	88
105	主要国の男女別にみた文盲率：最新材料	88
VII 人口の地域分布の変化		
106	地方別にみた人口とその割合および人口密度の推移	89
107	地方別にみた人口増加の変動	89
108	人口規模階級別にみた市町村人口および増加率の推移	90
109	市部・郡部別にみた人口とその割合および市町村数の推移	90
110	市部・郡部別にみた人口集中地区人口、面積および人口密度の推移	91
111	東京、大阪、名古屋の50キロ圏の人口とその割合の推移	91
112	東京、大阪、名古屋の50キロ圏の人口増加の変動	91
113	人口20万以上の市の人口および人口増加率：昭和60年	92
114	人口増加率および減少率の大きい市と町村：昭和55年～60年	93
115	市町村の人口密度階級別にみた市町村数および人口：昭和60年	93
116	過疎地域の人口の推移と地方別にみた過疎地域人口：昭和60年	93
VIII 都道府県別統計		
117	都道府県別にみた男女別人口、人口密度および人口増加率：昭和60年・61年	94
118	都道府県別にみた人口の推移	96
119	都道府県別にみた人口増加率（年平均）の変動	98
120	都道府県別にみた人口および増加率の将来予測	99
121	都道府県別の市部・郡部別にみた人口とその割合の変動	100
122	都道府県別にみた人口集中地区の人口、面積および人口密度の変動	101
123	都道府県別にみた常住（夜間）人口および昼間人口の変動	102

124	都道府県別の年齢（3区分）別にみた人口とその地域別割合：昭和61年	103
125	都道府県別人口の年齢構造に関する主要指標：昭和61年	104
126	都道府県別にみた年齢（3区分）別人口構造の年次変化	105
127	都道府県別にみた年齢（3区分）別人口構造の将来予測	106
128	都道府県別の産業（3部門）別にみた就業人口構造の年次変化	107
129	都道府県別にみた総世帯数および平均世帯人員の変動	108
130	都道府県別にみた世帯の種類別世帯数、世帯人員および平均世帯人員：昭和60年	109
131	都道府県別にみた一般世帯の家族類型別構造の変動	110
132	都道府県別にみた人口動態の実数および率：昭和61年	111
133	都道府県別の女子の年齢（5歳階級）別にみた出生率と合計特殊出生率：昭和61年	113
134	都道府県別にみた普通および標準化出生率・死亡率：昭和60年	114
135	都道府県別にみた普通および標準化合計特殊出生率：昭和60年	114
136	都道府県別にみた女子人口の再生産率：昭和60年	115
137	都道府県別の男女別にみた出生時および65歳時の平均余命：昭和60年	115
138	都道府県別にみた自然増加率および社会増加率の変動	116
139	都道府県別にみた自府県内・他府県間別人口移動：昭和61年	117
140	都道府県別にみた中学校・高等学校卒業者の進学率および就職率：昭和62年度	118

特集題目表（人口構造）

I 労働力状態別人口

1	男女、年齢別にみた労働力状態別人口とその割合：昭和50年～60年	121
2	男女、年齢別にみた労働力人口とその割合の増加率：昭和35年～60年	124
3	労働力人口の年齢（3区分）別にみた人口割合と平均年齢：昭和35年～60年	125
4	主要国の経済活動人口割合の推移：1970年～1985年	125
5	男女、年齢別にみた産業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年	126
6	男女、年齢別にみた産業（大分類）別就業者割合：昭和50年～60年	132
7	男女、年齢別にみた産業（大分類）別センサス間コート変化率：昭和35年～60年	138
8	産業（大分類）別にみた就業者割合の推移：昭和30年～60年	142
9	産業（大分類）別にみた就業者の増加率の推移：昭和30年～60年	143
10	産業（大分類）別にみた就業者の平均年齢の推移：昭和30年～60年	144
11	産業（大分類）別にみた就業者の年齢（3区分）別人口割合：昭和40年・50年・60年	145
12	主要国の男女、年齢別にみた産業（大分類）別経済活動人口割合：最新年次	146
13	男女、年齢別にみた職業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年	155
14	男女、年齢別にみた職業（大分類）別就業者割合：昭和50年～60年	161
15	男女、年齢別にみた職業（大分類）別センサス間コート変化率：昭和35年～60年	167

16	職業（大分類）別にみた就業者割合の推移：昭和30年～60年	170
17	職業（大分類）別にみた就業者の増加率の推移：昭和30年～60年	171
18	職業（大分類）別にみた就業者の平均年齢の推移：昭和30年～60年	172
19	職業（大分類）別にみた就業者の年齢（3区分）別人口割合：昭和40年・50年・60年	173
20	主要国の男女、年齢別にみた職業別経済活動人口割合：最新年次	174
21	産業（大分類）別にみた就業者の性比の推移：昭和30年～60年	179
22	職業（大分類）別にみた就業者の性比の推移：昭和30年～60年	179
II	配偶関係別人口	
23	男女、年齢別にみた配偶関係別人口：昭和60年	180
24	男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：昭和60年	180
25	年齢構成を標準とした配偶関係別人口割合：大正9年～昭和60年	181
26	男女、年齢別にみた有配偶率の推移：昭和5年～60年	181
27	男女、年齢別にみた未婚率の推移：昭和5年～60年	182
28	主要国の男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：最新年次	183

人口動向の概観

この資料集は、人口に関する主要な統計表を収録したものです。そのうち基本的なものについて簡単に説明します。本資料を利用する際に参考にして下さい。なお、()の中の表番号は、すべて本資料集の表番号を示しています。

1. 人口と人口統計

人口とは、全国あるいは都道府県・市区町村といったある地域に常住する人の数をさすことが多い。しかし、人口統計は、人口の数ばかりでなく、人々の出生から死亡までに発生する結婚（婚姻）・離婚・住所地の変更などさまざまな出来事も対象としている。また、人口の総数がわからなくても、出生率や結婚率（あるいは婚姻率）などの水準を知ることもできる。したがって、ひろい意味では、人口とは、人の数ばかりでなく、平均出生児数、結婚率、平均初婚年齢など人々の生活のさまざまな転機あるいは社会経済的活動の状態についての統計も含まれるものである。

この人口統計資料集には、つぎの5種類の統計数値を用いている。その第1は、国勢調査に代表される、ある時点の人口の数すなわち大きさと構造に関する人口静態統計である。第2の統計は、人口の規模と構造に変化をもたらす、出生、死亡、結婚、離婚および死産に関する人口動態統計である。第3の統計は、居住地の移動に関する人口移動統計である。この統計には、外国との行き来に関する国際移動統計も含まれる。第4の統計は、出産力調査のように、人口動向の詳しい内容を知るために特別に計画された全国標本調査の結果である。最後の統計資料は、各種の将来推計である。第1から第4の統計は、過去から現在までの人々の生活の様子を統計としてまとめたものであるが、将来推計はこれからのことについての資料である。人口の動向は、ゆっくりとではあるが確実に動いていくものであり、今後の社会生活に大きな影響をもたらす。そこで、日本と世界についての将来推計結果もこの統計資料集に収録している。

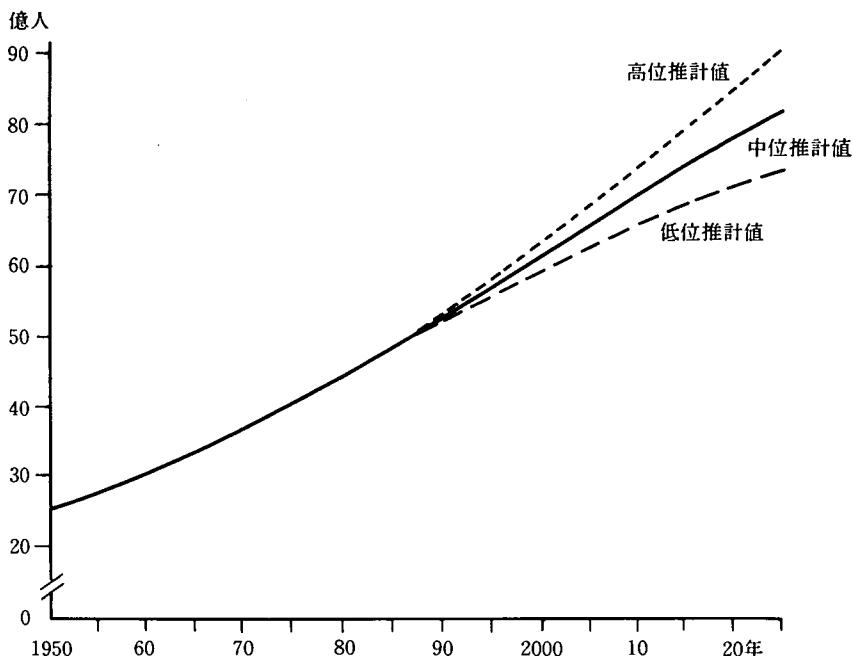
2. 世界の人口は50億、アジアの人口は30億

1987年7月11日は、世界の人口が50億に達した日として、新聞・テレビなどで報道された。どうしてそんなことがわかるのだろうか。

地球上に住んでいる人の数を正確に知るために、ある日時を決めて世界中で一斉に調査を行うことが必要である。このような調査を国勢調査あるいは人口センサスという。1980年前後の10年間に、実際に人口調査を受けた人は、世界人口の94%と推定される。しかし、調査の時期あるいは精度もさまざまであることから、国際連合は、世界各国と各地域の人口に関するデータを収集し、結果の精度を評価するとともに必要な補正を行うことによって、国際比較と過去から将来にかけての年次比較ができるデータを公表している。

国際連合の最新資料（1984年推計）によると、1987年年央（7月1日現在）の世界人口は49億9,800万人、1988年年央の人口は50億8,000万人である。毎日、同じ数の人口が増加していると考えるなど、いくつかの仮定をおいて50億に達する日を計算すると、7月11日となったというわけです。

図1 世界人口の推移と将来予測



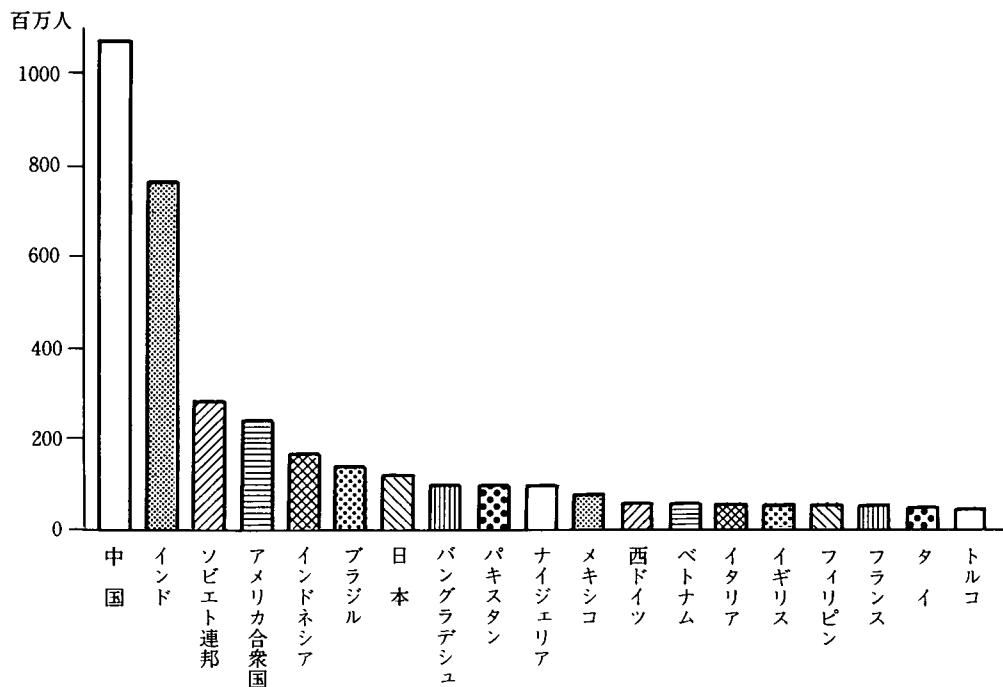
国連の人口推計(1984年推計)資料による。

世界の人口が現在の半分の25億に達したのは1950年であったので、30余年で2倍となった。これから新たに25億人が加わるのに要する年数も、約30年である。すなわち、世界の総人口は2000年に61億2,200万、2015年に74億1,400万、そして2025年には82億に達すると推計されているからである（表1の(2)）。

アジアの人口は、1989年4月に30億に達する。世界の人口を大陸別に分けると、アジア地域に世界の過半数の人口が集まっている。国際連合の1984年推計によると、1988年年央の人口は29億6,100万、1989年年央には30億900万と推計されており、30億に達する日を計算すると1989年4月22日ないし23日となる。

世界人口は、この1年間に8,200万増加する。さて、人口5,000万人以上の国は、1986年現在で、図2に示した19か国である。これらの国から、1年間の人口増加数に相当する人口をもつ国をさがすと、第10位のナイジェリア（9,852万人）、11位のメキシコ（7,956万人）ということになる。

図2 主要国の人団：1986年



国連の資料による(表3)。人口5,000万以上の国。

また、第1位の中国から第10位のナイジェリアまでの国の人団を合計すると、30億8,500万となり、世界の6割を占めることになる。すなわち、世界で第1位の人口国は中国で、1986年年央で10億7,200万である。このことは、地球上の人口の5人に1人は中国人ということを意味している。第2位はインドで7億6,600万、第3位はソビエト連邦で2億8,000万である。以下、アメリカ合衆国(2億4,200万)、インдонシア(1億6,700万)、ブラジル(1億3,800万)、日本(1億2,100万)、バングラデシュ(1億100万)までの8か国が1億以上の国々である。続いて、パキスタン(9,920万人)、そして第10位のナイジェリアとなっている。なお、1987年現在すでにパキスタン、ナイジェリアともにその人口は1億台に達している。

さらに、1987年から88年にかけての1年間の増加を、1日平均あたりの増加人口に換算すると、22万4千人となる。これに近い人口の都市を(表113から)さがすと、呉市(22万6千人)あるいは久留米市(22万3千人)ということになる。

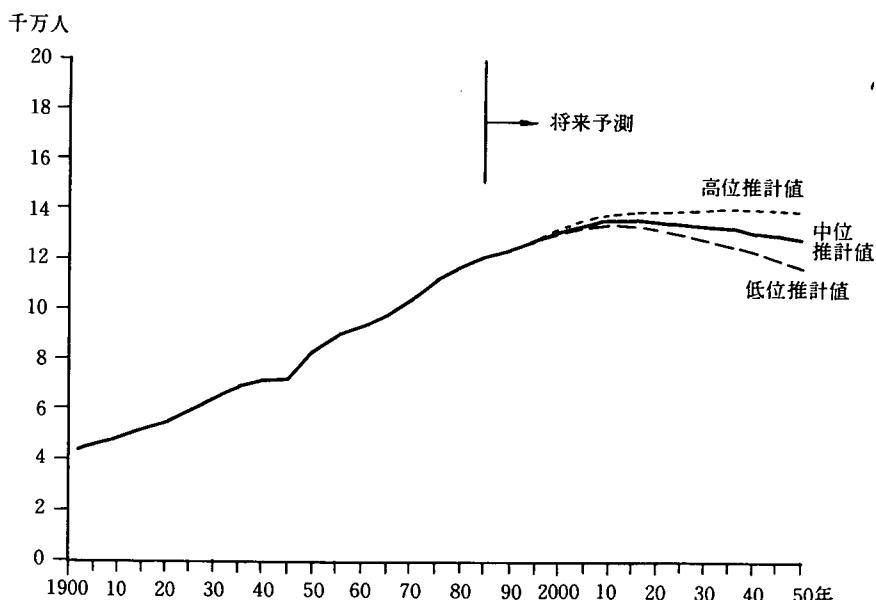
3. 日本の人口は、1億2,223万で世界第7位。

日本の人口は、1985(昭和60)年の国勢調査によると1億2,105万であった(表6)。その後の出生

数と死亡数さらに外国からの入国者数と外国への出国者数を、それぞれ差し引きすると、1987年10月1日現在の人口は、1億2,226万と推計される。

わが国の人口は、図2でみられるように、現在世界で第7位である。しかし、1950年では世界第5位を占めていた。これまでに、インドネシア、ブラジルに抜かれて、現在は第7位、これから2000年までにナイジェリア、バングラデシュ、パキスタンに抜かれて世界第10位の人口国となるものとみられる（表8）。

図3 日本人口の推移と将来予測



1985年までは総務庁統計局の国勢調査および人口推計資料、1986年以降は人口問題研究所の将来人口推計資料による（表6・7）。

このような順位の低下は、日本の人口増加率の水準が低いことによる。日本の過去100年以上にわたる年平均人口増加率は1%にすぎない。また、最近1年間の増加率は0.5%となっている。これに対して、低開発地域の人口増加率は、1980年代なかばまで2%台を記録している（表5）。ではなぜ、日本人口の増加率は低かったのであろうか。

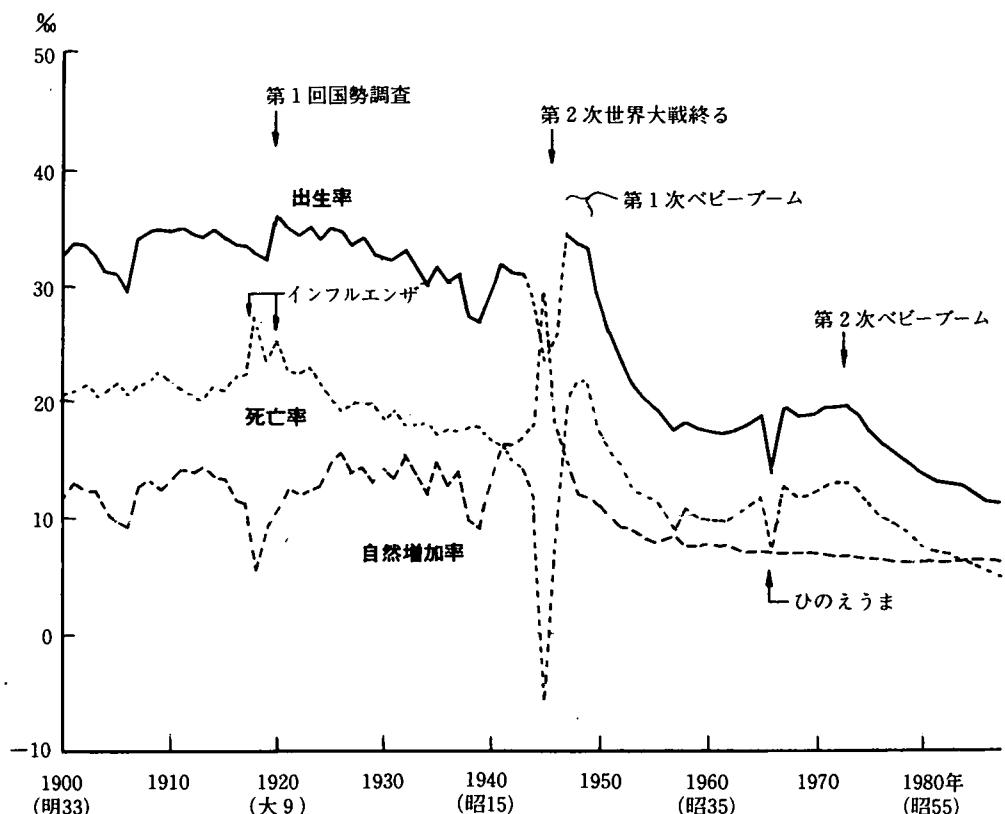
4. 日本の出生率と死亡率の推移

人口は、出生と転入（流入）で増加し、死亡と転出（流出）で減少する。過去100年の人口増加を、その変動要因別にわけてみると、表44にみられるように、1935（昭和10）年から1950（昭和25）年の時期を除くと、外国からの転入と転出の差（社会増加）はきわめて小さく、日本の人口増加は、出生と死亡の水準によるものであることがわかる。

出生数と死亡数は、わが国では戸籍法に基づいて役場に提出される「出生届」と「死亡届」を、厚生省で集計したものである（表11）。毎年の出生数と死亡数は、それぞれの国あるいは地域の人口の動きをきめるものである。これらの数値は、人口規模、年齢構成、配偶関係などのさまざまな要因が影響している。そこで、年次比較あるいは国際比較などを行うために、さまざまな指標が計算されている。その最も基礎的な指標が、人口1,000人当たりの年間平均発生数である。

普通出生率は、人口1,000人当たりの年間出生数である。また人口1,000人当たりの年間死亡数を普通死亡率あるいは粗死亡率という。このようにある人口動態事象の、人口1,000人当たりの年間平均発生数を普通○○率という。なお、年齢別出生率などの指標が用いられていない場合、単に出生率あるいは死亡率とすることがある（表11）。

図4 出生率、死亡率および自然増加率の推移



厚生省の人口動態統計による（表11）。1944～46年は推計。

図4は、明治中期以降の出生率と死亡率の推移を示したものである。これによると、1920年に至るまでの出生率は30～35（%）であった。第1回の国勢調査が実施された1920（大正9）年に36.2を記録したが、その後はゆるやかに低下した。第2次世界大戦末期には25以下と推計されているが、戦争が終わるとともに、第1次ベビーブームがおこり、出生率は33～34を記録した。

出生率は、1950年以降の10年間に急激に低下し、1955年には20を下回り、1966年の「ひのえうま」の年には13.7を記録した。その後、第1次ベビーブーム世代が出産年齢の人口となるにしたがって出生率はゆるやかな上昇を示していた。しかし1974年以降、出生率は再び低下をはじめ、1987年には11.2と、戦前の3分の1の水準となっている。最近の出生率低下の要因として、出産年齢の人口が少なくなっていることと、結婚の遅れ（晩婚化）と考えられている。

諸外国における1980年代前半の出生率をみると、高水準（30%以上）の発展途上地域と低水準（20%未満）の先進地域の二つに大きく別れている（表40）。すなわち、アフリカはわが国の戦前の水準よりも高い46、インド・パキスタン・バングラデシュなどからなる南アジアとメキシコ以南のラテンアメリカは30台である。これに対して日本、中国、韓国などを含む東アジアは、先進地域とされる北アメリカ、ヨーロッパ、ソビエト連邦とともに20以下の水準となっている。

死亡率は、1918年と20年のインフルエンザによる死亡率の上昇以降、ゆるやかに低下していた。第2次世界大戦中に上昇したが、1947年からの10年間に、出生率とともに、急激な低下を示した。これは主に乳幼児と青年期の死亡率の低下による。死亡率の低下は、生活水準の向上によるものであるが、将来は死亡率の高い高齢者の割合が上昇することから、死亡率が上昇することになる。

外国の1980年代前半における死亡率水準をみると（表40）、アフリカは17、南アジアは12と高い水準を示している。続いてヨーロッパ（10.9）、ソビエト連邦（9.3）、北アメリカ（8.9）となっているのは、死亡率の高い高齢者が比較的多いことによるもので、東アジアの6.6は現在死亡率の低い青年人口割合が大きいからである（表59、表60）。このように、死亡率は年齢構造の影響をうけるので、死亡率の水準を表す指標が考えられてきている。出生時の平均余命は、そのひとつである。これについては、改めて取り扱うこととする。

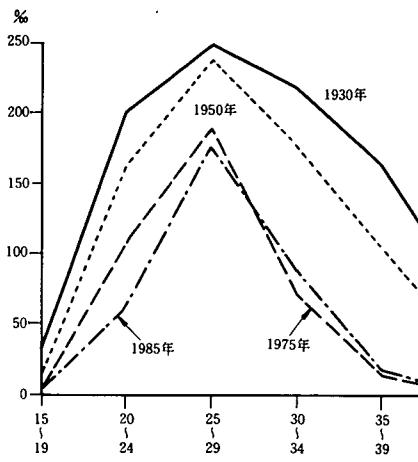
わが国の出生率と死亡率は、図4にあるように、ほぼ同じテンポで低下したことから、人口増加率は1%前後で長期間に推移していた。しかも、戦争後の10年間に出生率と死亡率は急激に低下した。すなわち、多産多死から少産少死への転換（人口転換）が、短期間に行われたことから、その後の日本人口の年齢構造もまた急速に変化することになった。

5. 年齢別出生率と生涯出生児数

出生率の動向は将来の人口規模と年齢構造に大きな影響を与える。そこで、つぎに出生の発生が年齢によってどのような差がみられるのか、また一生の間に産む子供の数に関する指標を見てみよう。

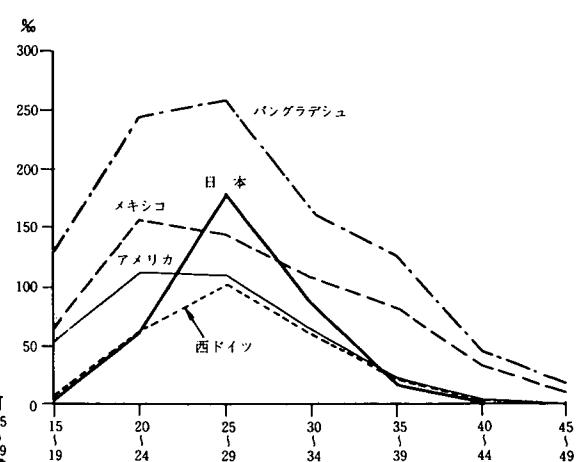
年齢別出生率は、多くの場合、出生率を女子の年齢別に計算したもので、女子人口1,000人当たりの年間出生数として示される。図5に、わが国の1930年、1950年、1975年と1985年の女子の年齢別出生率を示した。なお、15歳未満と50歳以上の出生はきわめてまれであることから省略されることが多い。

図5 女子の年齢別出生率の年次変化



厚生省の人口動態統計による(表20)。

図6 女子の年齢別出生率の国際比較：最新年次



日本は人口動態統計、外国は国連の世界人口年鑑による(表21)。

図5から、25～29歳の女子の出生率が最も高く、この年齢への集中度は年々高くなっていること、1950年以降25歳未満と30歳以上の女子の出生率が大幅に低下していることが読み取れる。25歳未満の出生率の低下は有配偶率の低下、すなわち晩婚化によるものであり(表85)、30歳以上の出生率の低下は夫婦の出生抑制によるものである(表22)。なお、1985年の30歳台の出生率は、10年前よりもやや高くなっている。これは晩婚化によって、一生の間における出生のタイミングが一部30歳台に持ち越されてきたと考えることができよう。

外国の年齢別出生率と比較してみると、日本の出生パターンは、西ドイツとともに、25～29歳に集中したパターンとなっている。これに対して、アメリカ合衆国、メキシコでは、20～24歳の出生率が最も高率となっている。このように、出生パターンは、出生率の水準とともに生活様式の地域的特徴を反映している。

6. 生涯出生児数と世代間の人口増加

人口が長期的に増加する傾向にあるのか、それとも減少する傾向にあるのかを簡単にみるには、女子の生涯の出生児数をみるとことになる。長期的には、子供の数が親よりも多ければ人口は増加し、反対に子供の数が少なければ人口は減少するからである。

さて、図5に示した年齢別出生率にしたがって、子供を産んだ女子を考えてみよう。1930(昭和5)年の15歳から49歳までの年齢別出生率を合計すると、4.71となる。これは1人の女子が、15歳から49歳まで、それぞれの年齢でその年齢の出生率によって子供を産んだと考えたときの50歳時の生涯出生児数である。こうして産出された指標を合計特殊出生率という(表36)。なお、出生率が年齢(5歳)

階級別に計算されている場合、年齢階級別出生率の合計に5を掛けることによって合計特殊出生率が得られる。

合計特殊出生率は、昭和の初期までの生涯出生児数が5人前後で、戦後の生涯出生児数が2人前後に低下したことを示している。これは、国勢調査や各種の出産力調査の結果の40歳台の有配偶女子の平均出生児数（表26）に対応している。しかし、晩婚化が急速に進行した1975年以降では、合計特殊出生率は2.0から1.7へと低下したが、平均出生児数は2人と、差が大きくなっていることに注意が必要である。

合計特殊出生率あるいは平均出生児数は、1人の女子の生涯出生児数である。人口の世代間の増加率をみると、出生児を女児に限定し、娘と母親の比のかたちにする方が、より適切である。このようにして考えられた総再生産率は、年齢別に女児の出生率を計算し、15歳から49歳まで合計して、50歳の女子1人当たりの生涯出生女児数を計算したものである（表36）。

なお、母の年齢別出生女児数が得られない場合、出生性比は母の年齢による差が小さいので、簡便法として合計特殊出生率に出生児全体に対する女児の割合を掛けて得ることができる。ちなみに、1985年の年齢5歳階級別の女児出生率に基づく総再生産率は0.848、また合計特殊出生率と出生児全体に対する女児の割合に基づく総再生産率も0.848で、両者の間に差はみられない。なお、年齢（各歳）別の女児出生率による総再生産率は0.858である。

総再生産率は、50歳の女子の平均出生女児数に相当する数値で、50歳までの死亡の発生を考慮していない。最近のように、65歳までの生存率（表34）が90%という時期には死亡による影響は小さいが、1935（昭和10）年ころのように、15歳までの生存率が80%、65歳までの生存率が44%という時代の総再生産率は、世代間の人口増加率を過大に示すものである。

純再生産率は、死亡を考慮した娘と母の比である。これは、出生時のたとえば1,000人の母の世代が、死亡減少しながら、何人の女児（娘の世代）を産むのかを計算したものである。1985年の生命表の生存確率と女児出生率をもとに、出生時の母1人あたりの生涯出生女児数（純再生産率）を計算してみると0.848となる（表36）。

ところで、1930（昭和5）年の純再生産率は1.52、総再生産率は2.30であったので、死亡によるロスは34%（=1-純再生産率/総再生産率）、1世代間の増加率は52%ということになる。また、1985年の純再生産率は0.848であることから、1985年の年齢別の出生率と死亡率の水準が今後長期に変化しないと、1世代の間に人口は15%減少することを意味している。さらに、1985年の死亡率水準と年齢別の出生率パターンを前提として、純再生産率が1、すなわち人口の単純な置き換えに必要な合計特殊出生率を計算すると、2.08（=合計特殊出生率1.764/純再生産率0.848）となる。

7. 結婚と離婚

結婚と離婚の動向に対する関心が高まっている。それは、大部分の子の誕生が結婚している男女から発生している社会では、結婚は出生過程のはじまりを、離婚はその中断を意味するとともに、結婚

と離婚の多くの指標が最近急速に変化をしはじめているからである。

結婚数は、「婚姻届」を毎年集計している人口動態統計による婚姻数でみると、終戦直後に急増し90万台を記録した後減少し、1950年代前半70万前後となった（表16）。その後、再び増加傾向に転じ、1970年代前半に100万を超え、第2次ベビーブームをもたらした。70年代後半になると、婚姻数は再び減少傾向に転じ、1985年には74万と1950年代の水準にもどってきた。この間の人口1,000人当たりの婚姻件数、すなわち普通婚姻率（あるいは単に婚姻率）は、婚姻数とほぼ同じ傾向を示している。

結婚の中心は初婚である。人口動態統計によると、1985年の1年間に届け出された婚姻総数は735,850である。そのうち、夫初婚は646,241、妻初婚は656,609で、夫婦とも初婚は613,387で婚姻総数の83%を占めていた。

さて、初婚の要約的指標について考えてみよう。その一つは、生涯に結婚する人の割合あるいは生涯独身の割合を表す指標、もう一つは平均的結婚の年齢を表す指標である。人口学では、50歳時の未婚者の割合を生涯未婚率という。50歳の未婚者割合を生涯未婚率とするのは、50歳以上の女子の出生がきわめて少ないので、この年齢以上で結婚しても人口の再生産に寄与しないからであろう。

生涯に結婚する人の割合あるいは結婚しない人の割合を、最も簡単に知る方法は国勢調査の年齢別配偶関係割合の結果から得る方法である。生涯未婚率すなわち50歳時の未婚者割合は、実際には45～49歳と50～54歳の未婚者割合の平均で求めることが多い。1985年の国勢調査によると、男子3.9%，女子4.4%とほぼ全員が結婚経験者であることを示している（表85）。

外国の生涯未婚率を計算すると、韓国は男女とも1%未満で皆婚の社会ということができる。しかし、スウェーデン、フランス、イギリスは、10%前後と生涯未婚者が比較的多い社会であることがわかる。

平均初婚年齢は、年齢別初婚発生分布の平均を示すものである。一般に、人口動態統計の年齢別の初婚数から算出される（表17と表18）。1985年の人口動態統計によると、男子28.2歳、女子25.5歳となっている。この10年間に、男子は1.2歳、女子は0.8歳、それぞれ遅くなっている。

さて、平均初婚年齢とは、未婚でいる年数の平均を考えることもできる。年齢別初婚数の統計に比べて、配偶関係別割合の統計は入手しやすい。たとえば、1985年の人口動態統計では、年齢別初婚者数は都道府県と11大都市まで得られるが、国勢調査では全国全市区町村まで配偶関係別人口割合の統計が得られる。そこで年齢別の未婚者割合と既婚者割合にしたがって、100人が結婚したと仮定すると、50歳までに結婚した人の未婚期間の平均年数が計算できる。1985年の年齢別未婚者割合による、男子の平均初婚年齢は29.52歳、女子の平均初婚年齢は25.81歳となった。この平均初婚年齢は、SMAM（Singulate mean age at first marriage）という。

戦前（1930年）の平均初婚年齢は、人口動態統計では男27.3歳、女23.2歳、SMAMでは男25.7歳、女21.8歳となっている。戦前の人口動態統計の結婚年齢は、届出時の年齢であり、SMAMの方が実状に近いと考えられている。

離婚の指標は、離婚の危険性の大きさ、平均的な結婚継続の年数などを表そうとするものが多い。

離婚数は、「離婚届」を毎年集計している人口動態統計によって知ることができる（表16）。離婚に関する基本的指標は、人口1,000人当たりの年間離婚数すなわち普通離婚率と、夫婦数1,000組（有配偶の男子あるいは女子1,000人）当たりの離婚数すなわち有配偶離婚率などである。

参考表1 離婚数、普通離婚率と有配偶離婚率

年 次	離婚数	普通離婚率	有配偶離婚率
1883	127,162	3.38%	—
1900	63,828	1.46	—
1920	55,511	0.99	5.03%
1940	48,556	0.68	3.67
1960	69,410	0.74	3.62
1980	141,689	1.22	4.82
1985	166,640	1.39	5.46

1883(明治16)年から1960年まで、離婚数も離婚率も低下傾向にあった。1883年の離婚率は3.38(%)で最近の離婚率よりも高い水準にあった。1960年以降、離婚数も離婚率も上昇傾向にある。参考表1にも示したように、1985年の離婚率は1.39、夫婦に対する離婚率も5.46と、1960年ころの2倍の水準となっている。このようなことから、最近の夫婦関係は弱くなったと考えられている。

ところで、結婚は、離婚のほかに夫と妻の死亡によっても減少していく。そこで人口動態統計とともに、結婚の年数とともにどれだけの結婚が解消し、また残存していくのかを、つぎにふれる生命表の作成法にしたがって計算してみたのが、参考表2である。この表から、結婚10年目を迎えることのできる夫婦の割合は、結婚10年目で90%前後、15年目で80%台と、1960年以降あまり大きな変化がないことがわかる。なお、最近5年間について、結婚残存確率のわずかな低下を指摘することもできる。

参考表2 結婚10年目と15年目の結婚残存確率
(平均初婚年齢同士夫婦のケース)

年 次	10 年 目	15 年 目
1960	91.0%	88.3%
1970	91.8	89.6
1977	91.0	89.2
1982	87.4	83.1

伊藤達也、「結婚に関する生命表」、『統計』、1988年2月号。

8. 死亡と寿命

死亡率は、1920年以降ゆるやかに低下し、戦後の10年間に急速に低下した。1980年代前半では6.0～

6.1となっていたが、後半から6.2~6.3とやや上昇している。将来の死亡率の動向は、昭和61年12月人口問題研究所推計の『日本の将来推計人口』によると、2035年ころには13の水準に達するものと推計されている。これは死亡率の高い高齢者割合の上昇、すなわち人口高齢化によるものである。

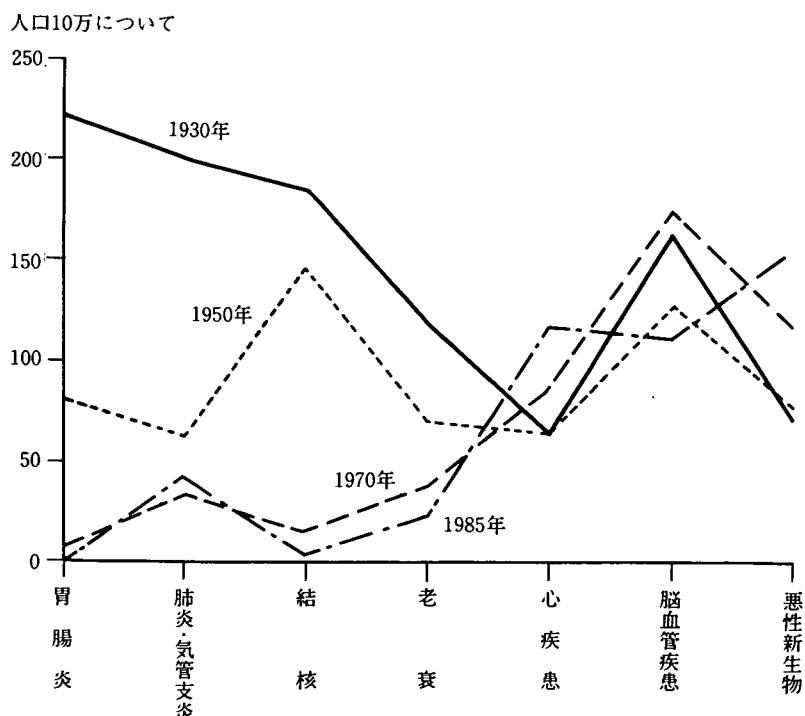
それは死亡率を年齢別に計算してみると、表29に示したように、出生直後に高く、10歳台前半に最も低くなり、40歳以上では年齢とともに死亡率は高くなる、いわゆるバス・タブ型あるいはU字型の曲線を示しているからである。この年齢パターンは、時代と地域を超える共通のパターンとなっている（表30も参照）。

生命表から得られる平均余命とは、ある期間の年齢別死亡率にしたがって、人口が死亡減少していくと考えたときに算出される、特定の年齢以上で生存する平均年数である。0歳時すなわち出生時の平均余命を特に「平均寿命」という。したがって、平均寿命が男女とも50年未満であった1935~36年でも65歳まで生存したものの平均余命は、男子10年、女子12年となっている。

戦前の平均寿命は、男女とも50年未満であったが、戦後の死亡率の改善により50年を超え、1985年では男子75年、女子80年となり、「人生80年時代」を迎えるに至った（表34）。この50年間に平均寿命は、約30年伸びたことになる。この50年間の平均余命の伸びをみると、15歳では約20年、60歳では、男子4年、女子7年となっており、若年齢での伸びが大きいことを示している。

死亡は、さまざまな要因によってもたらされる。しかし死因別の統計をみると、それぞれの社会の

図7 主要死因別死亡率の年次変化



厚生省の人口動態統計による（表31）。

生活環境あるいは衛生環境を示している（表31と表32）。図7に示した主要死因別の死亡率の推移から、戦前では「胃腸炎」・「肺炎・気管支炎」・「結核」などの伝染性と感染性の死因が中心であったこと、戦後、これらによる死亡が減少するとともに「脳血管疾患」・「悪性新生物」・「心疾患」などのいわゆる成人病による死亡の比重が大きくなっていることがわかる。

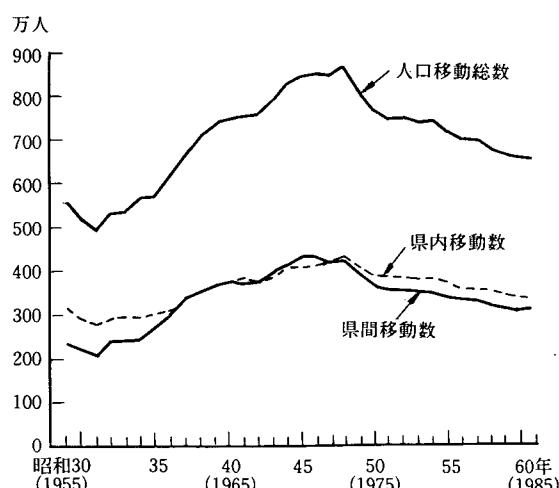
9. 人口移動

地域の人口は、出生と死亡による変化のほかに、他地域からの転入と他地域への転出によって変化をする。出生と死亡は、その水準が低下するとともに地域格差が縮小してきており、地域人口の動向に対する移動の影響はしだいに大きくなっている（表45）。

人口移動に関する統計は、都道府県間の移動と県内他市区町村間の移動については『住民基本台帳移動報告年報』、外国との移動については『出入国管理統計年報』である。これらの統計は主に移動件数の統計で、移動者の年齢や社会・経済的属性については10年ごとの国勢調査の結果が用いられている。

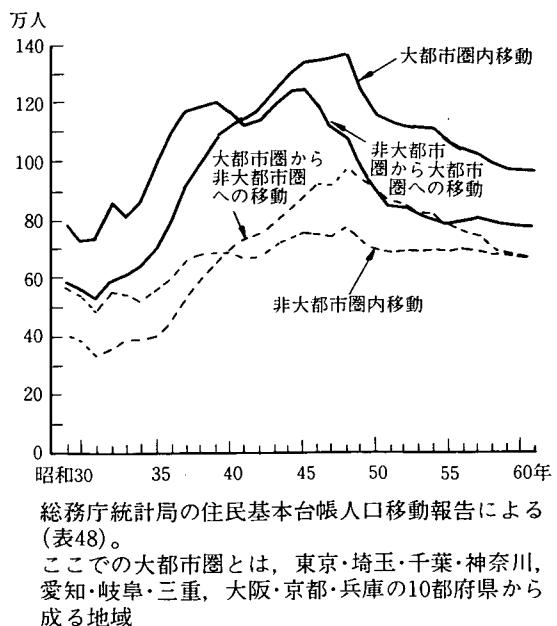
図8に、1954（昭和29）年以降の市区町村を越えて住所地を変更した人の数を示した。1960年代から70年代前半には大規模な地域移動がみられたが、1973年以降移動件数はしだいに減少してきている。1985年では648万、5.4%の人が市区町村を越えて住所地を移動したことになる。移動を県内移動と県間移動に分けると、ほぼ同数であるが、県間移動の方が年次変化が大きい。

図8 自府県内・府県間別人口移動数の推移



総務省統計局の住民基本台帳人口移動報告による（表46）。

図9 大都市圏・非大都市圏別人口移動数の推移



つぎに、47県を大都市を含む県およびその周辺の県を大都市圏地域、それ以外の県を非大都市圏地域にわけると、県間の移動は、図9のように、四つの流れにまとめることができる。

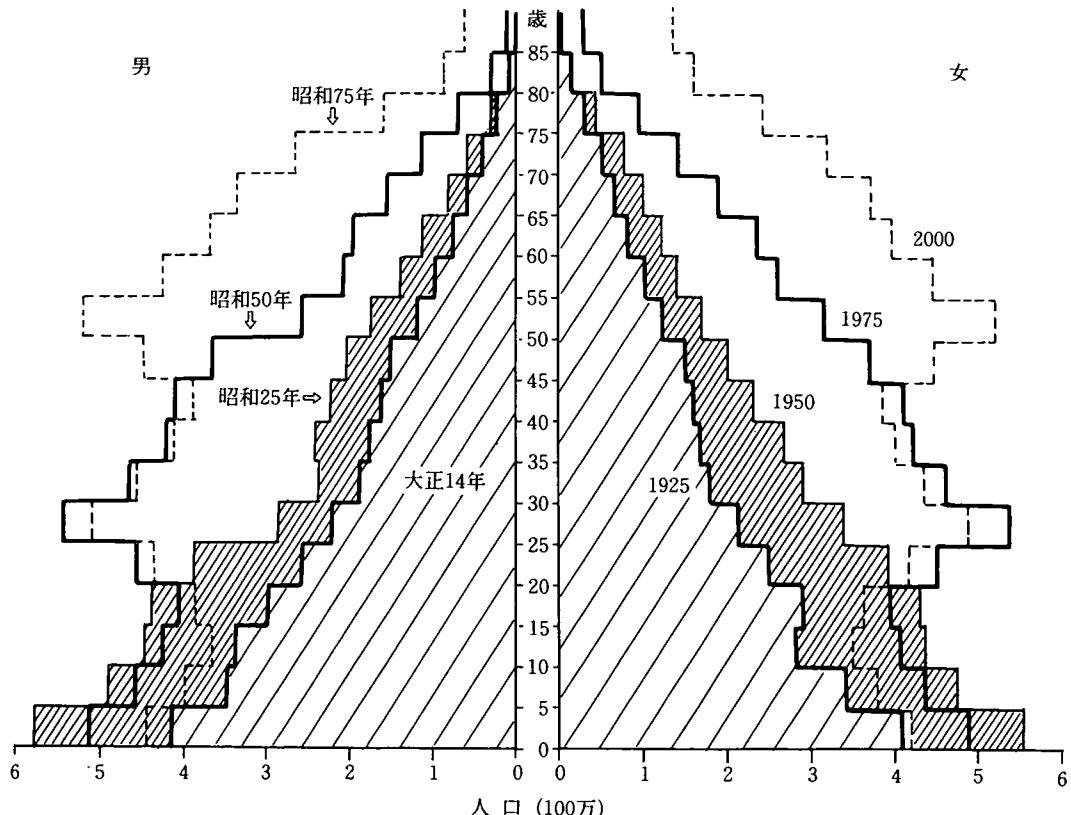
1960年代の移動の中心は、非大都市圏地域から大都市圏地域への移動で、毎年100万から120万の移動があった。1970年以降になるとその数はしだいに減少し、現在では80万程度となっている。1965年ころから移動の中心は、大都市圏地域内の移動となった。主に、東京都から周辺の3県への移動である。大都市圏地域から非大都市圏地域へのいわゆる「Uターン」人口は、1960年以降増加しはじめ、1970年代前半に90万台となった。しかし、その後は大都市圏への移動とともに減少し、大都市圏地域と非大都市圏地域の間の二つの移動はバランスしあじめた。第4の移動である非大都市圏地域内の移動は、年次変動が最も少なく、県内移動と類似の変化を示している。

10. 人口ピラミッドの変化と人口高齢化

男女年齢別人口は、人口の基本構造といわれている。それは、人々の生活行動に対する男女と年齢のもつ意味が非常に大きいこととともに、男女年齢別の人口構造はゆっくりとしかも確実におこり、社会全体に及ぼす影響が大きいからである。この男女年齢別人口を、最も簡潔に示すものが人口ピラミッドである。

図10は、国勢調査の男女年齢別人口をもとに描いた日本人口のピラミッドである。一般に縦軸に年齢をとり、0歳を起点に年齢を上方に積み重ねる。横軸は人口数あるいは総人口に対する構成比(年

図10 日本人口の年齢ピラミッドの変化



1975年以前は国勢調査、2000年は人口問題研究所の推計(昭和61年12月推計)による人口。

齢構造係数ともいう)である。起点より左側は男子、右側に女子を描く。5歳階級による人口ピラミッドが多く用いられるが、年齢各歳にもまた任意の年齢階級にも描くことができる。

人口ピラミッドは、過去の出生率と死亡率の変化によってきまるものであるが、過去の歴史的事件も反映している。また、人口ピラミッドを重ねると、その間における人口の年齢構造の変化がよく理解できる。すなわち、わが国の出生率と死亡率は、図4に示したように、1920年ころまでの多産多死の状態から、1955年ころまでに少産少死へと急速に変化したことから、日本人口の年齢構造は急激に変化をはじめた。

1925(大正14)年の人口ピラミッドは、多産多死社会に共通してみられる典型的な富士山型をしている。1950(昭和25)年の人口ピラミッドは、山の裾野が広がった形となっている。増加した25歳未満の人口は、終戦時に20歳未満の人口と戦後のベビーブーム世代で、昭和の初期から乳幼児死亡率が急速に低下し(表11)、生残する子供数が急増した。

1975(昭和50)年の人口ピラミッドは、25歳から49歳の人口が25年間に倍増し、25歳未満の人口は1950年とほぼ同規模であることを示している。このことは、つぎのことを意味している。第1に、25歳未満の人口規模と同じということは、1950年以降に出生した子供は「長男長女」世代になったこと、第2に、25~49歳人口が倍増したことは、1925年から1950年の間に出生した世代の親世代の扶養負担は約2分の1となるが、この世代が高齢となったとき、1950年以降に出生した子供の世代からみた負担がきわめて大きいことを示している。

2000(昭和75)年の人口ピラミッドは、凹凸があるものの釣り鐘型のいわゆる少産少死の人口ピラミッドとなっている。要するに、日本の人口ピラミッドは、75年間に、多産多死社会を表す典型的な富士山型から、少産少死社会の釣り鐘型へと変化をするが、このような変化は1950年までの出生率と死亡率の推移を反映したものである。

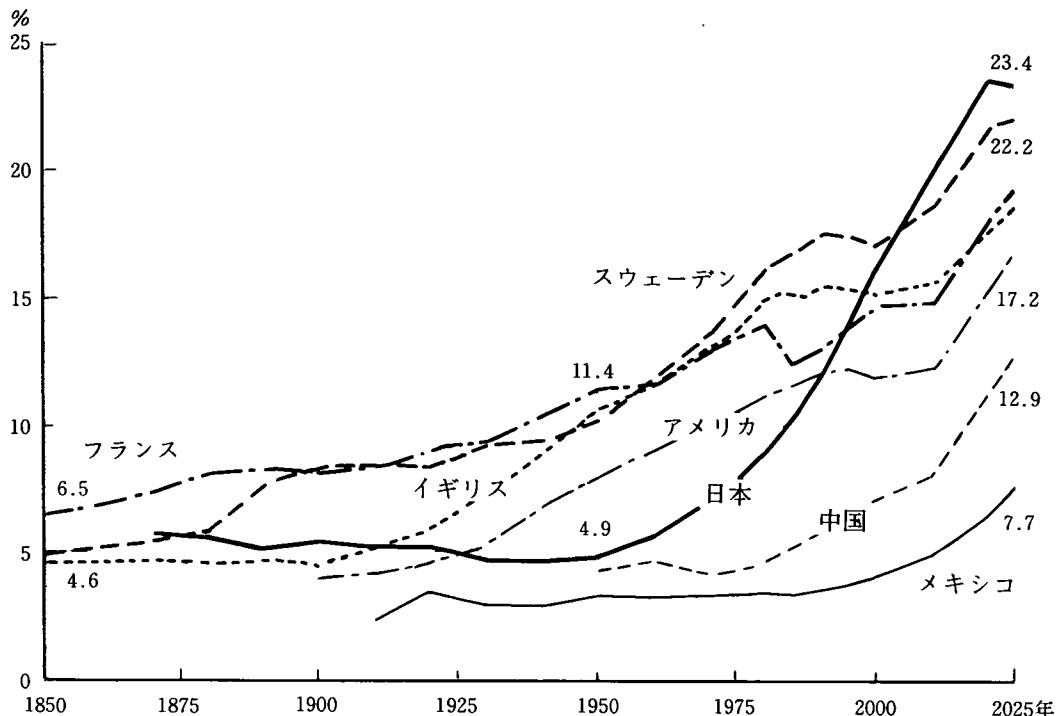
人口ピラミッドの形の基本型には、富士山型、釣り鐘型、ツボ型などがある。1925年の人口ピラミッドは富士山型、2025年には凹凸のある釣り鐘型となるが、実際の人口ピラミッドは、これらの基本型から離れている場合が多い。そこで年齢構成を少ない数値で表すものとして、年齢階級を、年少人口(0~14歳)、生産年齢人口(15~64歳)、老人人口(65歳以上)の三つに分けた年齢別人口割合、すなわち年齢構造係数で表す方法、生産年齢人口に対する年少人口と老人人口の指數、すなわち従属人口指數で表す方法がある。さらに、人口を年齢順に並べたとき中位の人口の年齢(中位年齢)、あるいは人口一人ひとりの生存年数の平均、すなわち平均年齢で表す方法がある(表58、表60など)。

つぎに、人口高齢化についてみてみよう。1925年と1950年の年齢構造に関する指標は、ほぼ同じ水準を示していた。しかし1950年以降、年少人口割合は低下、生産年齢人口割合は一次的な上昇、そして老人人口割合は上昇傾向を示している。

人口高齢化は、65歳以上の人口の増加ではなく、65歳以上人口の割合の上昇と定義している。それは生産活動から引退した人口の社会的扶養負担の大きさを、65歳以上人口割合が示しているからである。1950年までの老人人口割合は、5%前後であったが、1985年に10%台に達し、将来推計では、2000

年には16%，そして2025年には23%と4人に1人は高齢者という社会になることを示している。

図11 主要国の65歳以上人口割合の推移



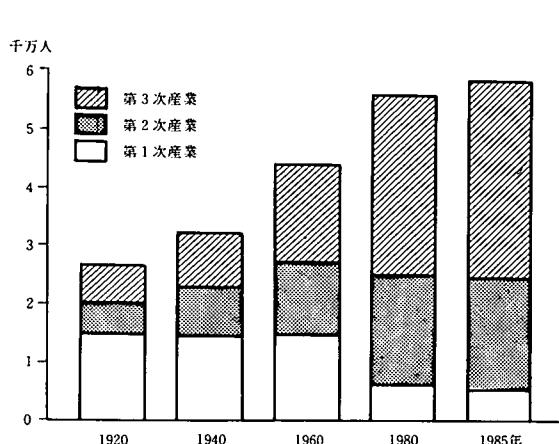
外国は国連の資料、日本は総務庁統計局および人口問題研究所の資料(表65ほか)による。

わが国の人口高齢化が、いかに急速であるのかを知るために、主な国の65歳以上人口の長期的推移を図11に示した。欧米先進国は、出生率の低下が比較的早くからはじまつたので、65歳以上人口の割合も長期間にゆっくりとしたテンポで上昇している。これに対して、わが国の人口高齢化は出生率の低下に要した期間が短期間であったことから、約半分の年数で欧米の高齢化の水準に達することになった。また人口高齢化の時期は2025年ころまでのことで、それ以降は「高齢社会」になる。なお、最近になって出生率が低下しはじめた中国やメキシコの本格的な人口高齢化は来世紀に入ってからのことである。

11. 産業別人口構造と経済生活基盤の変化

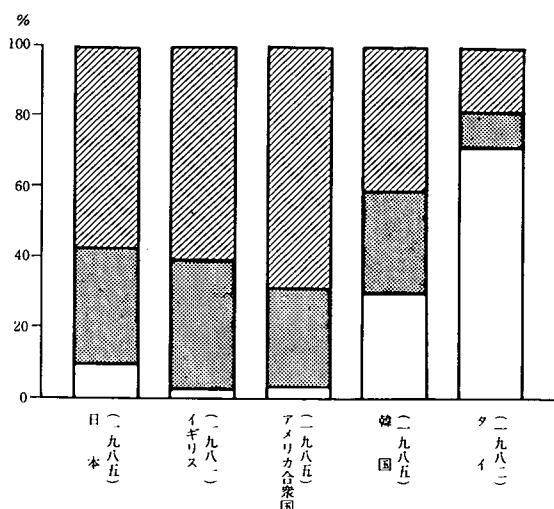
図10に示したような年齢構造の変化は、日本の社会とわれわれの生活にも大きな影響をもたらした。ここでは、産業構造と経済生活基盤の変化についてふれてみよう。

図12 産業（3部門）別就業者数の推移



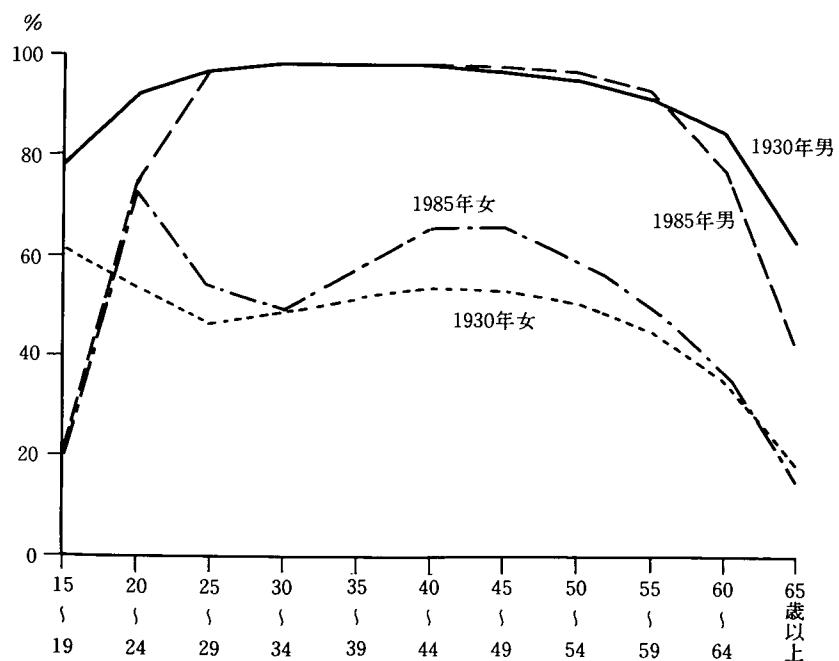
国勢調査の結果(表74)。

図13 産業（3部門）別就業構造の国際比較



ILOの労働統計年鑑による(表75)。

図14 男女年齢別労働率の変化

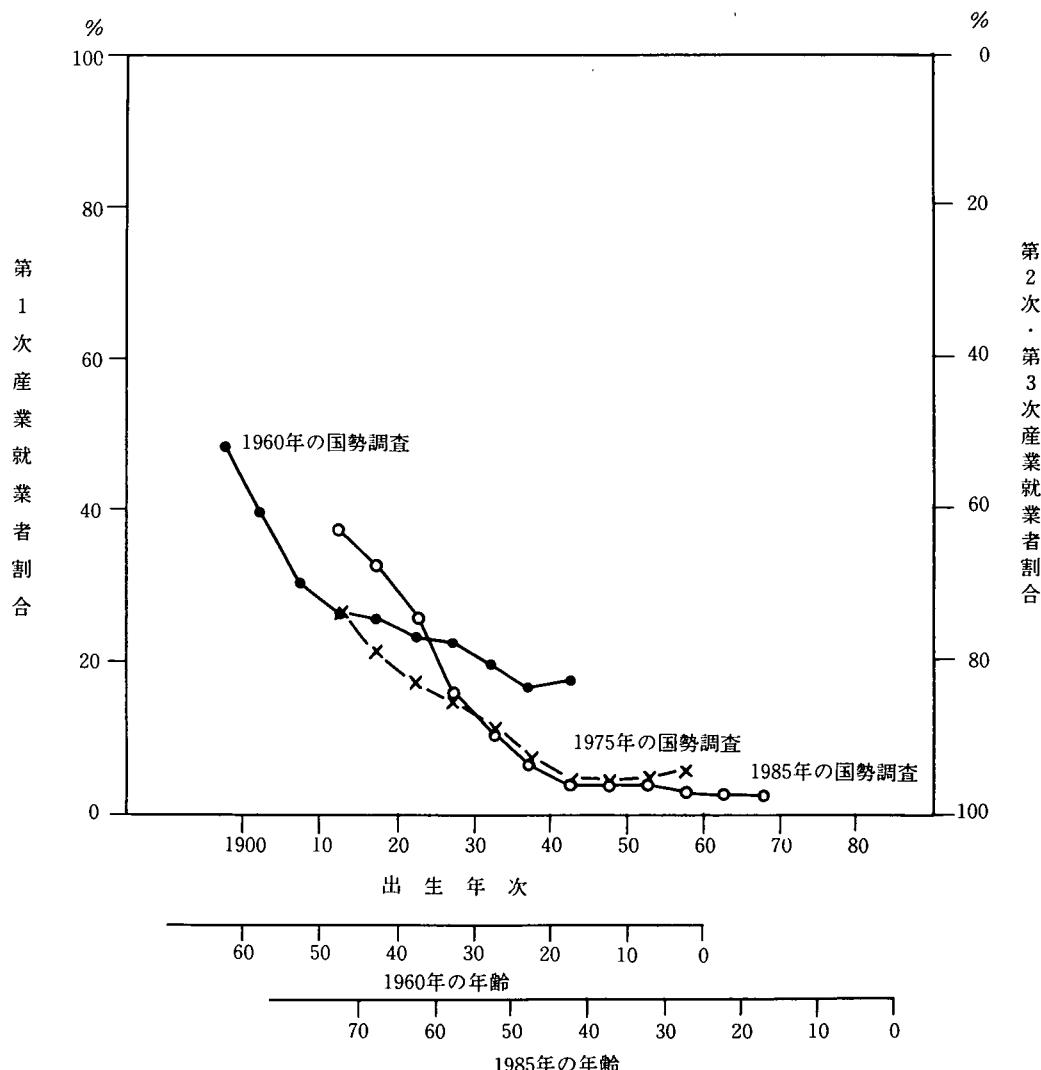


国勢調査の結果による(表72)。

図12に、産業（3分類）別の就業者数を示した。就業者数は、1940年から1980年にかけて2,300万増加した。しかし第1次産業就業者数は、農地の制約もあって明治初期から1960年まで約1,400万と大きな変化がみられなかった。したがって、増加した就業者は、すべて第2次と第3次産業に就業することになった。また1960年代に本格化した経済の高度成長は、第1次産業からの就業異動を必要としたので、第2次産業と第3次産業の就業者数は、1940年から40年間に約2.8倍となった。しかし、1980年代になってからは、就業者の増加は小さくなっている。

産業別就業者の構成は、かつてはタイのような第1次産業中心型であったが、現在ではイギリスのような構成となっている。最近の産業別就業者数の動向は、第3次産業中心のアメリカ型へと進行し

図15 出生年次別の第1次産業と第2次・第3次産業の就業者割合：日本、男



国勢調査の結果による。

ているようにみえる。

なぜ、わが国の就業者数が、1940年から1980年にかけて急増したのであろうか。図14に、1930（昭和5）年と1985（昭和60）年の男女年齢別に労働に参加している人の割合（労働力率）を示した。この図から、25歳から59歳までの男子の労働力率にほとんど差のこと、同じ年齢層の女子の約半数は、昔も今も労働に参加していることを示していることがわかる。したがって、図10でみてきたような生産年齢人口の増加が、労働力人口の増大をもたらしたことが理解されよう。

ところで、図12に示してきた戦後の産業構造の変化は、産業間の就業異動よりも新規学卒就業者によってもたらされてきた。このことは、出生した年次・卒業した時代によって、就業している産業構成すなわち人々の生活の経済的基盤が大きく変化していることを意味している。

図15は、1960年、1975年、1985年の国勢調査の産業別就業者割合を出生年次によって整理したものである。たとえば、1960年に25～29歳の人口は、1930年代前半に出生した人々である。この世代の男子は、1960年に12%が第1次産業に従事していた。15年後の1975年においてもその割合に変化がみられないが、1985年に50～54歳となったとき第1次産業に従事するものの割合は20%近くになっていたことを示している。

傾向としてみると、第1次産業の就業者割合は、1900年から1940年ころまでに出生した世代では年々小さくなっている。1940年代以降に出生した世代ではわずかに3～5%にすぎない。したがって、このままでは第1次産業就業者の割合は、5%以下になるとともに、これから65歳となる人々は第2次・第3次産業の就業者、すなわち生涯を雇用者として送ってきた人々、いいかえると年金生活者が多くなることを示している。

12. 世界の人口問題

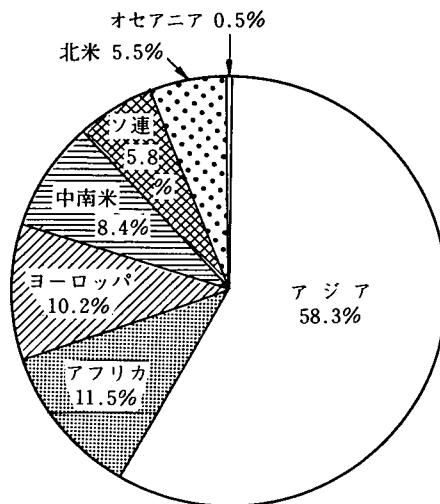
世界を日本、北部アメリカ、ヨーロッパ、ソビエト連邦、オーストラリア、ニュージーランドからなる先進地域と、それ以外の発展途上地域に分けてみると、2000年までの世界の人口増加の90%は、発展途上地域で発生することになる。すなわち、先進地域の人口は1985年に11億7,400万人で世界人口の24%を占め、発展途上地域には世界の総人口の76%にあたる36億6,300万人が住んでいる（表5）。2000年には、先進地域の人口は12億7,700万人、発展途上地域の人口は48億4,500万人と推計されているからである。

世界の人口を、大陸別に分けて見たのが図16である。アジアの人口は、1985年年央で28億、世界全体の58.3%と最も人口が集まっている。1985年以降の推移をみると、1989年4月22日ないし23日に30億に達し、2000年には35億4,900万に達するものと推計されている。

アジアを東と南の2地域に分けると、1985年の東アジアの人口は12億5,000万（25.8%）で、南アジアの15億6,800万（32.4%）よりやや少ない。しかも、人口増加率も東アジアの方がやや低く、2000年ではそれぞれ14億7,500万（24.1%）、20億7,400万（33.9%）となる。

アフリカの人口は5億5,500万人で、世界人口の11.5%を占めている。年平均の人口増加率が2.9%

図16 大陸別人口の割合：1985年



国連の人口推計資料(表2)による。

と最も高率であり、2000年には8億7,200万、2025年には16億1,700万になると推計されている。ラテンアメリカ（中南米）の人口は、1985年に4億500万、世界の人口の8.4%である。人口増加率は1980～85年で2.27%とアフリカと同様に高く、2000年には5億4,600万（8.9%）と推計されている。

ヨーロッパ地域の人口は、1985年に4億9,200万、世界人口の10.2%を占めているが、人口増加率は大陸の中で最も小さく、1980～85年平均で0.30%となっている。2000年には、5億1,200万（8.4%）となるが、その増加の中心は中高年齢人口である。

ソビエト連邦と北アメリカの人口はほぼ同規模であり、人口増加率もほぼ同じレベルである。すなわち、1985年のソビエト連邦の人口は2億7,900万（5.8%）、北アメリカの人口は2億6,400万（5.5%）である。2000年に、それぞれ3億1,500万（5.1%）、2億9,700万（4.9%）と推計されている。

オセアニアの人口は2,500万（0.5%）で、人口増加率も1%台であるので、これからも世界人口の動向に及ぼす影響は小さい。

なぜ発展途上地域の人口増加率が高いのであろうか。なぜ発展途上地域の人口増加率はなかなか低下しないのであろうか。先進地域の人口増加率は、1950～55年の1.28%から、1980～85年には0.64%と30年間に半分の水準に低下している。発展途上地域の人口増加率は、この間2%台を示している。毎年2%の増加が持続すると、人口は35年で2倍になる。

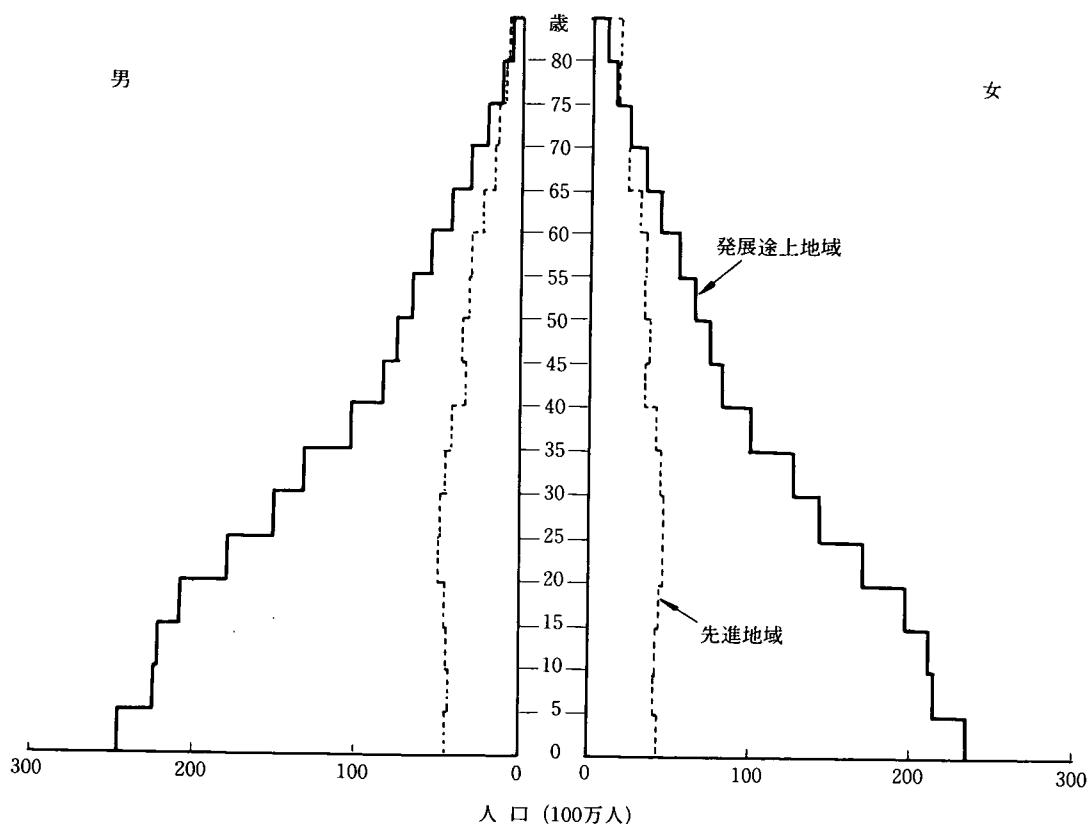
このような発展途上地域の人口増加率が高いのは、死亡率が戦後急激に低下したのに対して、出生率が高い水準で維持されていることと、戦後の死亡率の低下がもたらした若い年齢構造によるものである。いいかえると、発展途上地域の人口は、子供を産む適齢期の人口割合は相対的に多く、1人当たりの生涯出生児数（表41の合計特殊出生率）が少なくなっていても、人口1,000当たりの出生児数（出生率）はなかなか低下しないからである。

一方、先進地域の出生率は、早い国では19世紀から、遅くとも第2次世界大戦直後までに、低下をしたために、年齢構造は中高年齢化し、子供を産む適齢期の人口割合は相対的に小さくなっている。また、1960年代以降、同棲者の増加と晩婚化が出生率低下を促進していると考えられている。

こうした歴史的経過から、発展途上地域の人口増加は、働きざかりの大人と子供の増加であり、高齢者の増加はきわめて少ないとなる（表64）。2000年まで、この地域の人口は毎年7,900万増加するが、その4分の3（5,700万）は15～64歳の生産年齢人口の増加、20%が15歳未満の人口で、65歳以上の高齢者の増加はわずか8%にすぎない。これに対して、先進地域では高齢者の増加が大きい。すなわち先進地域では、年平均700万の人口が増加するものの、15～64歳の生産年齢人口の増加は58%で、子供の増加は5%にすぎず、65歳以上の高齢者の増加は37%を占めるからである。

先進地域では、今後急増する高齢者の問題が重要になっているが、発展途上地域では就職と失業の

図17 発展途上地域と先進地域の人口ピラミッド：1985年



国連の人口推計(1984年推計)資料による。

問題がますます重要となってくる。発展途上地域では、毎年生産年齢人口が5,500万ずつ増加するが、少なくともその半数にあたる2,800万人に対して、新たに職場を与えることが必要になるからである。ところで、この数値がどのくらい大きいかを日本の就業者のデータと比べてみよう。日本の就業者総

数は1980年に5,581万人で、過去30年間に約2,000万人増加した。したがって、世界に例をみない日本の「高度経済成長」を発展途上地域で2年に3か所で実現していかなければならないことになるからである。
(伊藤達也)

利用上の注意

各表の下に記述した注は、紙幅の都合上、いずれも必要な最小限度にとどめてあるので、より詳しく調べたい場合には、掲記してある原典を参照されたい。

数字の単位未満は、4捨5入することを原則としている。
したがって、合計の数字と内訳の計とが一致しない場合もある。

表中に用いた記号は次のとおりである。

- * 暫定的なもの
- 皆無または該当数字がないもの
- … 不詳または数字が得られないもの
- 0 (0.0) 表章単位に満たないもの

每 年 揭 載 表

表1 世界の歴史人口と将来予測

(1) 国際連合がまとめた世界総人口の推移

(2) 国際連合の推計による世界総人口の推移と予測

年 次	推 計 人 口 (100万人)	年平均増 加率(%)	人口倍増 ¹⁾ 期間 (年)	年 次	年央推計人口 (100万人)	年平均人口 増加率(%)
紀元前7000～6000年	5～10	0.0	—	1950	2,516	1.79
西暦元年	200～400	0.0	—	1955	2,751	1.86
1650	470～545	0.4	173	1960	3,019	1.99
1750	629～961	0.4	173	1965	3,334	2.04
1800	813～1,125	0.5	139	1970	3,693	1.97
1850	1,128～1,402	0.5	139	1975	4,076	1.75
1900	1,550～1,762	0.8	86	1980	4,450	1.67
1950	²⁾ 2,486	1.8	38	1985	4,837	1.63
1960	²⁾ 2,982	2.0	35	1990	5,246	1.58
1965	²⁾ 3,289			1995	5,678	1.51
				2000	6,122	1.38
				2005	6,559	1.27
				2010	6,989	1.18
				2015	7,414	1.07
				2020	7,822	0.96
				2025	8,206	

United Nations, *The Determinants Consequences of Population Trends* (Vol. 1, 1973) による。

諸家の推計をとりまとめたもので、たとえば、1650年は Carr-Saunders と Willcox, 1750～1900年は Durand の推計、それから 1950 年以降は国連の 1968 年推計にそれぞれ基づいている。

1) ある人口が年率 $r\%$ で増加しているとき、この人口が 2 倍になるのに要する年数 N は、近似的に $N = 70 \div r$ で計算することができる。

2) これらの推計値は、その後国連によって改訂されている（右表が最新の改訂値である）。

United Nations, *World Population Prospects, Estimates and Projections as Assessed in 1984* (Population Studies, No. 98, 1986) による国連最新の 1984 年推計結果。

表2 世界の大地域別にみた人口、面積および人口密度：最新材料

地 域	年央推計人口(100万人)		人口の地域別割合 (%)	面 積 (1,000km ²) 1985年	面積の地域別割合 (%)	人口密度 (1km ² につき) 1986年
	1986年	1987年*				
世 界	4,917	4,998	100.0	135,807	100.0	37
ア フ リ カ	572	589	11.8	30,313	22.3	19
北 ア メ リ カ ¹⁾	406	412	8.2	24,255	17.9	17
南 ア メ リ カ	274	279	5.6	17,817	13.1	16
ア ジ ア ²⁾	2,866	2,913	58.3	27,576	20.3	106
ヨ ー ロ ッ パ ³⁾	493	495	9.9	4,937	3.6	100
オ セ ア ニ ア ¹⁾	25	25	0.5	8,510	6.3	3
ソビエト連邦	281	284	5.7	22,402	16.5	13

国際連合の推計によるもので、人口は United Nations, *Statistical Papers, Series A, Vol. XXXIX, No. 4 (Population and Vital Statistics Report, Data available as of 1 October 1987)* による。面積は同じく UN, *Demographic Yearbook, 1985年版*による。人口密度はこの数値によって算出。

*暫定推計値。1) アメリカ合衆国の 1 州であるハワイは、オセアニアではなく北アメリカに含まれる。

2) 下に別掲のソビエト連邦を除くが、トルコのヨーロッパの部はアジアに含む。3) 下に別掲のソビエト連邦およびアジアに含まれたトルコのヨーロッパの部を除く。

表3 主要国の人団、増加率、面積および人口密度：最新材料

国	年央推計人口(1,000人)			年平均増加率(%)	面積(km ²)	人口密度(1km ² につき)
	1980年	1985年	1986年			
中国	7) 996,134	7) 1,059,521	7) 1,072,218	1.2	9,596,961	112
インド ¹⁾	663,596	* 750,900	* 766,135	7) 2.5	3,287,590	233
ソビエト連邦	265,542	7) 278,618	* 280,144	1.0	22,402,200	13
アメリカ合衆国	227,738	* 239,283	* 241,596	1.0	9,372,614	26
インドネシア	146,362	* 163,393	* 166,940	2.2	1,904,569	88
ブルガリア	121,286	* 135,564	* 138,493	2.3	8,511,965	16
日本	116,807	* 120,754	* 121,492	0.7	372,805	326
バングラデシュ	88,678	* 98,657	* 100,616	2.2	143,998	699
パキスタン ⁴⁾	82,581	* 96,180	* 99,163	3.1	796,095	125
ナイジェリア	7) 80,556	7) 95,198	7) 98,517	3.4	923,768	107
メキシコ	69,393	* 78,524	* 79,563	2.5	1,972,547	40
西ドミニツ ⁵⁾	61,561	* 61,015	* 61,048	-0.2	248,577	246
ベトナム	7) 54,175	7) 59,713	7) 60,919	2.0	329,556	185
イタリア	56,416	* 57,128	* 57,221	0.3	301,225	190
イギリス	56,314	7) 56,125	* 56,763	-0.1	244,046	233
フィリピン	48,317	* 54,378	* 56,004	2.4	300,000	187
フランス	53,880	* 54,621	* 55,392	0.3	547,026	101
タリイ	46,455	* 51,301	52,654	2.0	514,000	102
トルコ	44,438	* 49,272	* 50,301	2.1	780,576	64
韓国	38,124	* 41,209	* 41,569	1.6	98,484	422
北朝鮮	24,043	* 25,379	* 25,612	1.1	9,976,139	3
東ドイツ ⁶⁾	18,025	7) 20,385	7) 20,883	2.5	120,538	173
オーストラリア	16,737	* 16,644	* 16,624	-0.1	108,178	154
オランダ	14,695	* 15,752	* 15,974	1.4	7,686,848	2
スウェーデン	14,144	* 14,484	* 14,563	0.5	40,844	357
	8,310	* 8,350	* 8,370	0.1	449,964	19

1986年人口のみ前掲、United Nations, *Statistical Papers*, Series A, Vol. XXXIX, No. 4 により、その他は同じくUN, *Demographic Yearbook*, 1985年版による。ただし、日本は総務庁統計局『人口推計月報』などによる。配列は、1986年年央人口5,000万以上のすべてとそれ未満の主要国の人団の大きい順。

*暫定値。1) ジャンム=カシミールを含む。2) 未開発地に住むインディアン人口を除く。3) いわゆる「北方領土」と竹島は含まない。4) ジャンム=カシミール、ジュナガード、マナバダール、ギルギットおよびバルチスタンを除く。5) 西ベルリンを含む。6) 東ベルリンを含む。7) 国連人口部の推計。

表4 主要国の農用地面積当たり特殊人口密度：1984年

国	普通人口密度(1km ² につき)	国土面積のうちの農用地の割合(%)	特殊人口密度(農用地1km ² につき)	国	普通人口密度(1km ² につき)	国土面積のうちの農用地の割合(%)	特殊人口密度(農用地1km ² につき)
バングラデシュ	672	67.4	996	フランス	100	57.0	176
韓国	412	22.8	1,810	ナイジェリア	100	56.3	177
オランダ	353	54.0	715	タイ	98	38.9	252
ベルギー ¹⁾	324	45.0	686	インドネシア	84	17.2	489
日本	322	14.5	2,224	スペイン	77	61.8	123
西ドイツ ²⁾	246	48.5	508	ブルマ	56	15.4	361
イギリス	228	76.1	303	エジプト	46	2.5	1,907
インド ³⁾	227	54.8	414	メキシコ	39	50.3	77
イタリア	189	57.0	332	エチオピア	29	48.4	60
フィリピン	178	41.5	427	アメリカ合衆国	25	46.0	55
ベトナム	177	21.3	835	スウェーデン	19	8.0	231
東ドイツ ⁴⁾	154	57.6	267	ブルガリア	16	28.2	55
ポーランド	118	60.4	196	ソビエト連邦	12	27.0	45
パキスタン	117	31.4	369	カナダ	3	7.1	36
中国	110	40.3	272	オーストラリア	2	63.3	3

FAO, *Production Yearbook*, 1985年版およびUN, *Demographic Yearbook*, 1984年版に基づいて算定。ただし、日本は総務庁統計局および農林水産省の統計による。農用地は耕地、樹園地、牧場および牧草地である。配列は普通人口密度の高い順で、年央推計人口による。数値は一部暫定値である。

1) 農用地にかかる数値はルクセンブルクを含む（ルクセンブルクを含めた普通人口密度は309）。2) 西ベルリンを含む。3) ジャンム=カシミールおよびシッキムを含む。4) 東ベルリンを含む。

表5 世界の主要地域別人口の推移と将来予測

地 域	年 央 推 計 人 口 (100万人)					年平均人口増加率 (%)			
	1950年	1980年	1985年	2000年	2025年	1950～55年	1980～85年	2000～05年	2020～25年
世 界 全 域	2,516	4,450	4,837	6,122	8,206	1.79	1.67	1.38	0.96
先 進 地 域	832	1,137	1,174	1,277	1,396	1.28	0.64	0.45	0.29
発 展 途 上 地 域	1,684	3,313	3,663	4,845	6,809	2.04	2.01	1.62	1.10
ア フ リ カ	224	479	555	872	1,617	2.12	2.92	2.91	1.93
東 部 ア フ リ カ	63	143	166	272	537	2.22	3.10	3.24	2.07
中 部 ア フ リ カ	27	52	60	92	170	1.87	2.71	2.89	1.89
北 部 ア フ リ カ	52	108	123	176	261	2.26	2.64	1.93	1.28
南 部 ア フ リ カ	17	33	37	55	91	1.75	2.54	2.39	1.63
西 部 ア フ リ カ	65	144	169	277	558	2.12	3.12	3.29	2.17
ア メ リ カ	331	613	668	844	1,124	2.27	1.72	1.32	0.95
ラ テ ン ア メ リ カ	165	361	405	546	779	2.73	2.27	1.68	1.15
カ リ ブ 海	17	30	32	41	58	1.79	1.53	1.52	1.19
中 央 ア メ リ カ	37	92	105	149	223	2.92	2.67	1.94	1.29
温 带 南 ア メ リ カ	25	42	46	55	70	1.93	1.52	1.08	0.74
热 带 南 ア メ リ カ	86	198	222	301	429	3.06	2.35	1.68	1.15
北 部 ア メ リ カ	166	252	264	297	345	1.80	0.90	0.65	0.49
ア ジ ア	1,376	2,584	2,818	3,549	4,535	1.90	1.74	1.23	0.76
東 ア ジ ア	671	1,176	1,250	1,475	1,721	1.75	1.22	0.84	0.50
中 国	555	996	1,060	1,256	1,475	1.87	1.23	0.86	0.53
日 本	84	117	121	130	132	1.43	0.66	0.35	-0.08
その他の東アジア	33	63	69	89	114	0.60	1.91	1.26	0.74
南 ア ジ ア	704	1,408	1,568	2,074	2,814	2.04	2.16	1.51	0.93
南東部アジア	182	361	400	520	688	1.98	2.05	1.41	0.87
南 部 ア ジ ア	480	949	1,056	1,387	1,855	2.01	2.14	1.45	0.86
西 部 ア ジ ア	42	98	113	168	271	2.70	2.79	2.30	1.56
ヨ ー ロ ッ パ	392	485	492	512	524	0.79	0.30	0.17	0.04
東 部 ヨ ー ロ ッ パ	89	109	112	120	131	1.02	0.53	0.42	0.27
北 部 ヨ ー ロ ッ パ	72	82	83	84	84	0.37	0.15	0.00	-0.06
南 部 ヨ ー ロ ッ パ	109	140	143	152	159	0.82	0.44	0.32	0.13
西 部 ヨ ー ロ ッ パ	122	154	154	156	150	0.84	0.09	-0.09	-0.20
オ セ ア ニ ア	13	23	25	30	38	2.25	1.51	1.10	0.73
オーストラリア-ニュージーランド	10	18	19	22	27	2.33	1.25	0.86	0.57
メ ラ ネ シ ア	2	4	5	7	10	1.81	2.55	1.91	1.23
ミクロネシア-ポリネシア	0.4	0.8	0.9	1.1	1.3	2.56	1.75	1.05	0.42
ソビエト連邦	180	265	279	315	368	1.71	0.96	0.70	0.56

国際連合（人口部）の最新推計である1984年推計の結果で、United Nations, *World Population Prospects, Estimates and Projections as Assessed in 1984* (Population Studies, No.98, 1986) による。ここに併載されている日本も同様国連推計によるので、別掲（表7）の厚生省人口問題研究所の推計による日本の将来推計人口とは数値が異なる。ここに国連の設定した先進地域とは、ヨーロッパ全域、北部アメリカ（合衆国とカナダ）、ソビエト連邦、日本、オーストラリアおよびニュージーランドから成る地域、発展途上地域はそれ以外の地域である。その他の地域構成については次ページを参照。

表5その他（表40～43、64）に示された各地域の構成は次のとおりである（国連の設定による。地域や国の名称は、国連が、前ページの表注に示した人口推計資料に用いている英語名を邦訳したもの）。

A. アフリカ	マリ モーリタニア ニジェール ナイジェリア セントヘレナ ²⁾ セネガル シエラレオネ トーゴ ブルキナファソ	フォーエ克拉ンド (マルビナス)諸島 ウルグアイ 9. 热帯南アメリカ ボリビア ブラジル コロンビア エクアドル 仏領ギアナ ガイアナ パラグアイ ペルー スリナム ベネズエラ	モルジブ ネパール パキスタン スリランカ 16. 西部アジア アラブ諸国 B2.10. 北部アメリカ バーミューダ カナダ グリーンランド サンピエール＝ ミクロン アメリカ合衆国	ポルトガル サンマリノ スペイン ユゴスラビア 20. 西部ヨーロッパ オーストリア ベルギー フランス 西ドイツ ³⁾ リヒテンシュタイン ルクセンブルク モナコ オランダ スイス
1. 東部アフリカ 英領インド洋地域 ブルンジ コモロ ジブチ エチオピア ケニア マダガスカル マラウイ モーリシャス ¹⁾ モザンビーク レユニオン ルワンダ セイシェル ソマリア ウガンダ タンザニア ザンビア ジンバブエ	マリ モーリタニア ニジェール ナイジェリア セントヘレナ ²⁾ セネガル シエラレオネ トーゴ ブルキナファソ	9. 热帯南アメリカ ボリビア ブラジル コロンビア エクアドル 仏領ギアナ ガイアナ パラグアイ ペルー スリナム ベネズエラ	B2.10. 北部アメリカ バーミューダ カナダ グリーンランド サンピエール＝ ミクロン アメリカ合衆国	モルジブ ネパール パキスタン スリランカ 16. 西部アジア アラブ諸国 B2.10. 北部アメリカ バーミューダ カナダ グリーンランド サンピエール＝ ミクロン アメリカ合衆国
2. 中部アフリカ アンゴラ 中央アフリカ チャド コンゴ 赤道ギニア ガボン サントメ＝プリンシペ カメルーン ザイール	ドミニカ共和国 ドミニカ共和国 グレナダ グアドループ ハイチ ジャマイカ マルチニーク モントセラト オランダ領アンチル ペルトリコ セントクリストフ ター＝ネイビス セントルシア セントビンセント＝ グレナディーン トリニダード＝ トバゴ ターカス＝ カイコス諸島 米領バージン諸島	C. アジア C1. 東アジア 11. 中 国 12. 日 本 13. その他の東アジア ホンコン 朝 鮮 北朝鮮 韓 国 マカオ モンゴル	C2. 南アジア 14. 南東部アジア ブルネイ ビルマ カンボジア 東チモール インドネシア ラオス マレーシア フィリピン シンガポール タ イ ベトナム 15. 南部アジア アルバニア アフガニスタン バングラデシュ ブータン イ ン ド イラン	C. アジア C1. 東アジア 11. 中 国 12. 日 本 13. その他の東アジア ホンコン 朝 鮸 北朝鮮 韓 国 マカオ モンゴル
3. 北部アフリカ アルジェリア エジプト リビア モロッコ スーダン チュニジア 西部サハラ	オランダ領アンチル ペルトリコ セントクリストフ ター＝ネイビス セントルシア セントビンセント＝ グレナディーン トリニダード＝ トバゴ ターカス＝ カイコス諸島 米領バージン諸島	14. 南東部アジア ブルネイ ビルマ カンボジア 東チモール インドネシア ラオス マレーシア フィリピン シンガポール タ イ ベトナム 15. 南部アジア アルバニア アフガニスタン バングラデシュ ブータン イ ン ド イラン	D. ヨーロッパ 17. 東部ヨーロッパ ブルガリア チェコスロバキア 東ドイツ ³⁾ ハンガリー ポーランド ルーマニア 18. 北部ヨーロッパ チャネル諸島 デンマーク フェロー諸島 フィンランド アイスランド アイルランド マン島 ノルウェー スウェーデン イギリス 19. 南部ヨーロッパ アンドラ アルバニア ジブラルタル ギリシア バチカン市国 イタリア マルタ	D. ヨーロッパ 17. 東部ヨーロッパ ブルガリア チェコスロバキア 東ドイツ ³⁾ ハンガリー ポーランド ルーマニア 18. 北部ヨーロッパ チャネル諸島 デンマーク フェロー諸島 フィンランド アイスランド アイルランド マン島 ノルウェー スウェーデン イギリス 19. 南部ヨーロッパ アンドラ アルバニア ジブラルタル ギリシア バチカン市国 イタリア マルタ
4. 南部アフリカ ボツワナ レソト ナミビア 南アフリカ スワジランド	エルサルバドル グアテマラ ホンジュラス メキシコ ニカラグア パナマ	20. 西部アジア アラブ諸国 B2.10. 北部アメリカ バーミューダ カナダ グリーンランド サンピエール＝ ミクロン アメリカ合衆国	E. オセアニア 21. オーストラリア - ニュージーランド オーストラリア ⁴⁾ ニュージーランド 22. メラネシア 斐ジー ⁵⁾ ニューカレドニア パプアニューギニア ソロモン諸島 バヌアツ 23. ミクロネシア - ボリネシア ミクロネシア グアム キリバス ⁵⁾ ナウル 太平洋諸島 ⁶⁾ ツバル その他の ミクロネシア ⁷⁾ ボリネシア 米領サモア クック諸島 仮領ボリネシア ニウエ サモア トンガ ワリス＝フツナ諸島	E. オセアニア 21. オーストラリア - ニュージーランド オーストラリア ⁴⁾ ニュージーランド 22. メラネシア 斐ジー ⁵⁾ ニューカレドニア パプアニューギニア ソロモン諸島 バヌアツ 23. ミクロネシア - ボリネシア ミクロネシア グアム キリバス ⁵⁾ ナウル 太平洋諸島 ⁶⁾ ツバル その他の ミクロネシア ⁷⁾ ボリネシア 米領サモア クック諸島 仮領ボリネシア ニウエ サモア トンガ ワリス＝フツナ諸島
5. 西部アフリカ ベナン カーボベルデ ガンビア ガーナ ギニア ギニア＝ビサオ コートジボアール リベリア	ジブラルタル ギリシア バチカン市国 イタリア マルタ	F. 24. ソビエト連邦		

1) アガレサ、ロドリゲスおよびセントブランドンを含む。2) アサンションおよびトリスタンデコを含む。3) ベルリンを含む。すなわち、ドイツ連邦共和国（西ドイツ）には西ベルリン、ドイツ民主共和国（東ドイツ）には東ベルリンのデータを含んでいる。4) ココス（キーリング）諸島、クリスマス島およびノーフォーク島を含む。5) カントン＝エンダーバリ諸島を含む。6) カロリン、マリアナおよびマーシャル諸島より成る。7) ジョンストン島、ミッドウェー諸島、ピトケアン島、トケラウ諸島およびウェーク島を含む。

表6 日本の総人口(男女別)と人口密度の推移

(1) 明治5年～大正9年

年 次	人 口 (1,000人)			人口増加数 (1,000人)		人口増加率 (%)	性 比 (女100.0) につき男	人口密度 (1 km ²) につき
	総 数	男	女	総 数	うち自然增加			
明治 5 (1872)	34,806	17,666	17,140	1) 179	182	1) 0.51	103.1	91.2
6 (1873)	34,985	17,755	17,230	169	174	0.48	103.0	91.6
7 (1874)	35,154	17,835	17,319	162	167	0.46	103.0	92.1
8 (1875)	35,316	17,913	17,403	239	245	0.68	102.9	92.5
9 (1876)	35,555	18,030	17,525	315	323	0.89	102.9	93.1
10 (1877)	35,870	18,187	17,683	296	304	0.83	102.9	93.9
11 (1878)	36,166	18,327	17,839	298	307	0.82	102.7	94.7
12 (1879)	36,464	18,472	17,992	185	196	0.51	102.7	95.5
13 (1880)	36,649	18,559	18,090	316	326	0.86	102.6	96.0
14 (1881)	36,965	18,712	18,253	294	304	0.80	102.5	96.8
15 (1882)	37,259	18,854	18,405	310	320	0.83	102.4	97.6
16 (1883)	37,569	19,006	18,563	393	409	1.05	102.4	98.4
17 (1884)	37,962	19,199	18,763	351	360	0.92	102.3	99.4
18 (1885)	38,313	19,368	18,945	228	241	0.60	102.2	100.3
19 (1886)	38,541	19,480	19,061	162	174	0.42	102.2	100.9
20 (1887)	38,703	19,554	19,149	326	340	0.84	102.1	101.4
21 (1888)	39,029	19,716	19,313	444	457	1.14	102.1	102.2
22 (1889)	39,473	19,940	19,533	429	440	1.09	102.1	103.4
23 (1890)	39,902	20,153	19,749	349	361	0.87	102.0	104.5
24 (1891)	40,251	20,322	19,929	257	273	0.64	102.0	105.4
25 (1892)	40,508	20,443	20,065	352	368	0.87	101.9	106.1
26 (1893)	40,860	20,616	20,244	282	292	0.69	101.8	107.0
27 (1894)	41,142	20,755	20,387	415	424	1.01	101.8	107.8
28 (1895)	41,557	20,960	20,597	435	448	1.05	101.8	108.8
29 (1896)	41,992	21,164	20,828	408	427	0.97	101.6	110.0
30 (1897)	42,400	21,356	21,044	486	515	1.15	101.5	111.1
31 (1898)	42,886	21,590	21,296	518	550	1.21	101.4	112.3
32 (1899)	43,404	21,836	21,568	443	487	1.02	101.2	113.7
33 (1900)	43,847	22,051	21,796	512	554	1.17	101.2	114.8
34 (1901)	44,359	22,298	22,061	605	626	1.36	101.1	116.2
35 (1902)	44,964	22,606	22,358	582	604	1.29	101.1	117.8
36 (1903)	45,546	22,901	22,645	589	615	1.29	101.1	119.3
37 (1904)	46,135	23,195	22,940	485	495	1.05	101.1	120.8
38 (1905)	46,620	23,421	23,199	418	469	0.90	101.0	122.1
39 (1906)	47,038	23,599	23,439	378	499	0.80	100.7	123.2
40 (1907)	47,416	23,786	23,630	549	660	1.16	100.7	124.2
41 (1908)	47,965	24,041	23,924	589	697	1.23	100.5	125.6
42 (1909)	48,554	24,326	24,228	630	668	1.30	100.4	127.2
43 (1910)	49,184	24,650	24,534	668	711	1.36	100.5	128.8
44 (1911)	49,852	24,993	24,859	725	771	1.45	100.5	130.6
45 (1912)	50,577	25,365	25,212	728	773	1.44	100.6	132.5
大正 2 (1913)	51,305	25,737	25,568	734	800	1.43	100.7	134.4
3 (1914)	52,039	26,105	25,934	713	773	1.37	100.7	136.3
4 (1915)	52,752	26,465	26,287	744	771	1.41	100.7	138.2
5 (1916)	53,496	26,841	26,655	638	678	1.19	100.7	140.1
6 (1917)	54,134	27,158	26,976	605	675	1.12	100.7	141.8
7 (1918)	54,739	27,453	27,286	294	354	0.54	100.6	143.4
8 (1919)	55,033	27,602	27,431	440	559	0.80	100.6	144.1
9 (1920)	55,473	27,812	27,661	628	673	1.13	100.5	145.3

内閣統計局『明治五年以降我国の人口』(調査資料第三集、昭和5年)による各年1月1日現在（明治5年は太陰暦正月末日）の推計人口。地域および人口の範囲は沖縄、小笠原、千島を含む47道府県における内地人人口（外地人、外国人を含まない）である。

1) 太陰暦正月末日から12月2日まで。なお、明治5年12月3日は改暦により太陽暦の明治6年1月1日となった。

表6 日本の総人口(男女別)と人口密度の推移(つづき)

(2) 大正9年～昭和62年

年 次	人 口 (1,000人)			人口増加数 ¹⁾ (1,000人)		人口増加率 (%)	性 比 (女100.0 につき男)	人口密度 ³⁾ (1km ² につき)
	総 数	男	女	総 数	うち自然増加 ²⁾			
大正 9(1920) ⁵⁾	55,963	28,044	27,919	100.4	146.6
10(1921)	56,666	28,412	28,254	703	755	1.26	100.6	148.4
11(1922)	57,390	28,800	28,590	724	740	1.28	100.7	150.3
12(1923)	58,119	29,177	28,942	729	751	1.27	100.8	152.2
13(1924)	58,876	29,569	29,307	756	776	1.30	100.9	154.2
14(1925) ⁵⁾	59,737	30,013	29,724	861	913	1.46	101.0	156.5
15(1926)	60,741	30,521	30,220	1,004	1,011	1.68	101.0	159.1
昭和 2(1927)	61,659	30,982	30,678	918	934	1.51	101.0	161.5
3(1928)	62,595	31,449	31,146	936	950	1.52	101.0	163.9
4(1929)	63,461	31,891	31,570	865	881	1.38	101.0	166.2
5(1930) ⁵⁾	64,450	32,390	32,060	989	950	1.56	101.0	168.6
6(1931)	65,457	32,890	32,559	1,007	967	1.56	101.0	171.2
7(1932)	66,434	33,355	33,079	976	1,006	1.49	100.8	173.8
8(1933)	67,432	33,845	33,587	998	1,019	1.50	100.8	176.4
9(1934)	68,309	34,294	34,015	877	910	1.30	100.8	178.7
10(1935) ⁵⁾	69,254	34,734	34,520	945	1,012	1.38	100.6	181.0
11(1936)	70,114	35,103	35,011	859	1,008	1.24	100.3	183.3
12(1937)	70,630	35,128	35,503	517	980	0.74	98.9	184.6
13(1938)	71,013	35,125	35,888	382	817	0.54	97.9	185.6
14(1939)	71,380	35,226	36,154	367	628	0.52	97.4	186.6
15(1940) ⁶⁾	71,933	35,387	36,546	553	886	0.78	96.8	188.0
16(1941)	72,218	285	1,108	0.40	...	188.8
17(1942)	72,880	662	1,147	0.92	...	190.5
18(1943)	73,903	1,023	1,012	1.40	...	193.2
19(1944)	74,433	530	1,016	0.72	...	194.6
20(1945) ⁴⁾⁷⁾	72,147	8) -1,691	-245	8) -2,29	...	195.8
21(1946)	75,750	3,603	207	4.99	...	205.6
22(1947) ⁹⁾	78,101	38,129	39,972	2,352	1,460	3.10	95.4	212.0
23(1948)	80,002	39,130	40,873	1,901	1,720	2.43	95.7	217.1
24(1949)	81,773	40,063	41,710	1,770	1,756	2.21	96.1	221.9
25(1950) ⁵⁾	83,200	40,812	42,388	1,427	1,510	1.75	96.3	225.9
26(1951)	84,541	41,489	43,052	1,342	1,366	1.61	96.4	229.6
27(1952) ¹⁰⁾	85,808	42,128	43,680	1,264	1,284	1.49	96.4	232.9
28(1953)	86,981	42,721	44,260	1,173	1,159	1.37	96.5	236.1
29(1954) ¹¹⁾	88,239	43,344	44,895	1,056	1,067	1.21	96.5	238.8
30(1955) ⁵⁾	89,276	43,861	45,415	1,036	1,061	1.17	96.6	241.5
31(1956)	90,172	44,301	45,871	896	1,001	1.00	96.6	243.9
32(1957)	90,928	44,671	46,258	757	849	0.84	96.6	246.0
33(1958)	91,767	45,078	46,689	839	936	0.92	96.6	248.2
34(1959)	92,641	45,504	47,137	874	979	0.95	96.5	250.6
35(1960) ⁵⁾	93,419	45,878	47,541	777	911	0.84	96.5	252.7
36(1961)	94,287	46,300	47,987	868	909	0.93	96.5	255.1
37(1962)	95,181	46,733	48,447	894	910	0.95	96.5	257.5
38(1963)	96,156	47,208	48,947	975	991	1.02	96.4	260.1
39(1964)	97,182	47,710	49,471	1,026	1,034	1.07	96.4	262.9
40(1965) ⁵⁾	98,275	48,244	50,031	1,093	1,099	1.13	96.4	265.8
41(1966)	99,036	48,611	50,425	761	791	0.77	96.4	267.8
42(1967)	100,196	49,180	51,016	1,160	1,199	1.17	96.4	271.0
43(1968) ¹²⁾	101,331	49,739	51,592	1,135	1,171	1.13	96.4	274.0
44(1969)	102,536	50,334	52,202	1,205	1,230	1.19	96.4	277.3
45(1970) ⁵⁾	103,720	50,918	52,802	1,184	1,211	1.15	96.4	280.3
46(1971)	105,145	51,607	53,538	1,425	1,308	1.37	96.4	284.1

総理府統計局「日本の推計人口」(人口推計資料No.36、昭45.3) および総務省統計局「人口推計月報」などによる各年10月1日現在の人口。注記のない人口は推計人口である。なお、昭和20年以降46年までは沖縄県を含まない。

(次ページにつづく)

表6 日本の総人口(男女別)と人口密度の推移(つづき)

(2) 大正9年～昭和62年(つづき)

年 次	人 口 (1,000人)			人口増加数 ¹⁾ (1,000人)		人口増加率 (%)	性 比 (女 100.0) につき男	人口密度 ³⁾ (1km ² につき)
	総 数	男	女	総 数	うち自然増加 ²⁾			
昭和47(1972) ¹³⁾	107,595	52,822	54,773	14) 1,495	1,374	14) 1.41	96.4	288.9
48(1973)	109,104	53,606	55,498	1,508	1,402	1.40	96.6	292.9
49(1974)	110,573	54,376	56,197	1,469	1,345	1.35	96.8	296.8
50(1975) ⁵⁾	111,940	55,091	56,849	1,367	1,242	1.24	96.9	300.5
51(1976)	113,094	55,658	57,436	1,155	1,160	1.03	96.9	303.6
52(1977)	114,165	56,184	57,981	1,071	1,081	0.95	96.9	306.4
53(1978)	115,190	56,682	58,508	1,025	1,034	0.90	96.9	309.1
54(1979)	116,155	57,151	59,004	965	974	0.84	96.9	311.6
55(1980) ⁵⁾	117,060	57,594	59,467	906	894	0.78	96.9	314.1
56(1981)	117,902	58,001	59,901	842	823	0.72	96.8	316.3
57(1982)	118,728	58,400	60,329	826	808	0.70	96.8	318.5
58(1983)	119,536	58,786	60,750	808	789	0.68	96.8	320.7
59(1984)	120,305	59,150	61,155	769	758	0.64	96.7	322.7
60(1985) ⁵⁾	121,049	59,497	61,552	744	714	0.62	96.7	324.7
61(1986) *	121,672	59,805	61,867	623	630	0.52	96.7	326.4
62(1987) *	122,264	60,091	62,173	591	620	0.49	96.7	328.0

1) 前年10月からその年の9月末までの数値。ここには数値を示していないが、社会増加は法務省の正規出入国者数である。ただし、昭和46年10月1日～47年5月14日までの沖縄県については、琉球政府統計庁の出入域管理統計による。昭和40年10月以降外国人出入者は在留期間短期の者を除く。なお、昭和60年以前の人口増加には自然増加と社会増加のほかに各回国勢調査間の補正数を含む。2) 昭和60年9月以前は厚生省人口動態統計確定数、日本人については遅れて届出された出生・死亡数も、その発生月に繰り入れて計算している。昭和60年10月以降は人口動態統計月報(概数)による。3) 昭和20年以降の密度計算に用いた面積には歎舞群島、色丹島、国後島、択捉島および竹島を含んでいない。4) 沖縄県を除く。5) 国勢調査人口。6) 国勢調査による人口73,114,000から内地外の軍人、軍属等の推計数1,181,000を差し引いた補正人口。7) 11月1日現在の人口調査による人口71,998,000に軍人および外国人の推計人口149,000を加えた補正人口。8) 沖縄県を除く昭和19年人口73,839,000により算出。9) 臨時国勢調査による人口78,098,000に水害地の調査もれ推計数3,000を加えた補正人口。10) 昭和26年12月に復帰した鹿児島県大島郡十島村の人口2,968を追加。11) 昭和28年12月に復帰した奄美群島の人口201,132を追加。12) 昭和43年6月に復帰した笠原諸島の人口173を追加。13) 昭和47年5月に復帰した沖縄県の人口を含む。14) 沖縄県を含む昭和46年人口106,100,243により算出。*暫定値。

表7 日本の総人口(男女別)の将来予測

年 次	人 口 (1,000人)			人 口 増 加		性 比 (女 100.0) につき男	人口密度 ²⁾ (1km ² につき)
	総 数	男	女	実 数 (1,000人)	年 平 均 増加率(%)		
昭和 60(1985) ¹⁾	121,049	59,497	61,552			96.66	325
65(1990)	124,225	61,054	63,171	3,176	0.52	96.65	333
70(1995)	127,565	62,716	64,849	3,340	0.53	96.71	342
75(2000)	131,192	64,543	66,649	3,627	0.56	96.84	352
80(2005)	134,247	66,084	68,163	3,055	0.46	96.95	360
85(2010)	135,823	66,861	68,962	1,576	0.23	96.95	364
90(2015)	135,938	66,889	69,049	116	0.02	96.87	365
95(2020)	135,304	66,543	68,762	— 634	-0.09	96.77	363
100(2025)	134,642	66,207	68,436	— 662	-0.10	96.74	361
105(2030)	134,067	65,950	68,117	— 575	-0.09	96.82	360
110(2035)	133,133	65,562	67,571	— 934	-0.14	97.03	357
115(2040)	131,646	64,933	66,713	-1,487	-0.22	97.33	353
120(2045)	130,017	64,204	65,812	-1,629	-0.25	97.56	349
125(2050)	128,681	63,557	65,124	-1,336	-0.21	97.59	345
130(2055)	127,704	63,078	64,625	-977	-0.15	97.61	343
135(2060)	126,947	62,748	64,199	-757	-0.12	97.74	341
140(2065)	126,215	62,468	63,747	-732	-0.12	97.99	339
145(2070)	125,518	62,176	63,342	-697	-0.11	98.16	337
150(2075)	124,890	61,862	63,028	-627	-0.10	98.15	335
155(2080)	124,401	61,587	62,814	-489	-0.08	98.05	334
160(2085)	124,066	61,407	62,659	-335	-0.05	98.00	333

厚生省人口問題研究所「日本の将来推計人口—昭和60～100年(昭和100～160年参考推計)—昭和61年12月推計」(研究資料第244号、昭62.2)による各年10月1日現在の推計人口である。この推計は数種の仮定を設けて行なわれたが、ここに示した人口は、その代表値としての性格をもつ中位推計値である。1)国勢調査の全数集計結果による人口で、この推計の基礎人口。2)建設省国土地理院調べの昭和60年10月1日現在面積372,805.15km² (ただし、人口の調査対象地域に含まれないいわゆる「北方領土」と竹島を除く) によって算出。

表8 主要国の将来推計人口と増加率の予測

国	年央推計人口(1,000人)					年平均人口増加率(%)		
	1980年	1985年	1990年	2000年	2025年	1980~85年	2000~05年	2020~25年
中國	996,134	1,059,521	1,123,815	1,255,895	1,475,159	1.23	0.86	0.53
インド	688,856	758,927	827,152	964,072	1,228,829	1.94	1.22	0.70
ソビエト連邦	265,493	278,618	291,822	314,736	368,234	0.97	0.70	0.56
アメリカ合衆国	227,738	238,020	248,429	268,239	311,936	0.88	0.66	0.49
インドネシア	150,958	166,440	181,539	211,367	272,744	1.95	1.30	0.80
ブラジル	121,286	135,564	150,368	179,487	245,809	2.23	1.51	1.00
日本	116,807	120,742	123,865	129,725	132,082	0.66	0.35	-0.08
パングラデシュ	88,219	101,147	115,244	145,800	219,383	2.73	2.04	1.26
パキスタン	86,143	100,380	112,226	140,961	209,976	3.06	1.99	1.16
ナイジェリア	80,555	95,198	113,343	161,930	338,105	3.34	3.49	2.27
メキシコ ¹⁾	69,393	78,996	89,012	109,180	154,085	2.59	1.70	1.08
西ドイツ	61,566	60,877	60,332	59,484	53,490	-0.23	-0.35	-0.43
ベトナム	54,175	59,713	66,153	79,870	108,462	1.95	1.50	0.95
イタリア	57,070	57,300	57,563	58,642	57,178	0.08	0.03	-0.11
イギリス	55,945	56,125	56,190	56,354	55,919	0.06	-0.04	-0.06
フランス	53,714	54,621	55,475	57,162	58,431	0.33	0.16	0.03
フィリピン	48,317	54,498	60,973	74,057	102,787	2.41	1.60	1.01
タイ	46,516	51,411	55,712	65,503	85,929	2.00	1.43	0.81
トルコ	44,468	49,289	54,647	65,351	91,925	2.06	1.57	1.16
エジプト	41,520	46,909	52,536	63,941	90,399	2.44	1.71	1.05
イラン	38,635	44,632	51,259	65,161	97,011	2.89	2.03	1.18
エチオピア	38,521	43,557	50,087	66,509	122,285	2.46	2.82	1.89
韓国	38,124	41,258	44,828	50,981	61,572	1.58	1.00	0.57
スペイン	37,430	38,542	39,748	42,237	45,983	0.59	0.50	0.26
ポーランド	35,574	37,187	38,513	40,816	45,286	0.89	0.54	0.31
ビルマ	33,714	37,153	40,843	48,499	65,960	1.94	1.50	1.00
南アフリカ	28,612	32,392	36,754	46,918	76,381	2.48	2.28	1.56
アルゼンチン	28,237	30,564	32,880	37,197	47,421	1.58	1.12	0.80
カナダ	24,090	25,426	26,746	28,927	33,261	1.08	0.62	0.45
ユーゴスラビア	22,299	23,153	23,895	25,206	26,756	0.75	0.39	0.16
ルーマニア	22,201	23,017	23,816	25,571	29,247	0.72	0.61	0.52
東ドイツ ²⁾	16,737	16,766	16,889	17,149	17,570	0.03	0.15	0.01
オーストラリア ³⁾	14,695	15,698	16,708	18,628	22,575	1.32	0.91	0.62
チェコスロバキア	15,311	15,579	15,829	16,581	18,157	0.35	0.47	0.28
オランダ	14,150	14,500	14,748	15,082	14,691	0.49	0.02	-0.23
チリ	11,127	12,038	12,987	14,792	18,301	1.57	1.06	0.64
ハンガリー	10,711	10,697	10,658	10,714	10,598	-0.03	0.03	-0.06
ポルトガル	9,884	10,212	10,542	11,211	12,334	0.65	0.49	0.27
キューバ	9,732	10,038	10,540	11,718	13,575	0.62	0.76	0.40
ベルギー	9,852	9,903	9,949	10,011	10,054	0.10	0.02	0.00
ギリシア	9,643	9,878	10,084	10,437	10,789	0.48	0.24	0.09
ブルガリア	8,862	9,071	9,246	9,535	10,070	0.47	0.24	0.19
スウェーデン	8,310	8,351	8,305	8,166	7,707	0.10	-0.21	-0.29
オーストリア	7,505	7,502	7,507	7,517	7,279	-0.01	-0.09	-0.22
スイス	6,327	6,374	6,387	6,341	5,784	0.15	-0.26	-0.46
デンマーク	5,123	5,122	5,120	5,082	4,690	-0.00	-0.19	-0.47
フィンランド	4,780	4,891	4,966	5,055	4,994	0.46	0.06	-0.18
イスラエル	3,878	4,252	4,617	5,302	6,865	1.84	1.18	0.84
ノルウェー	4,086	4,142	4,177	4,215	4,261	0.28	0.03	0.02
ニュージーランド	3,169	3,318	3,464	3,749	4,202	0.92	0.62	0.30

前掲の表5と同じくUN, *World Population Prospects as Assessed in 1984* (1986) による国連の最新推計結果(日本も含めて)である。ここには1985年央時において人口が3,000万を超えるすべての国、およびそれ未満の主要な国を人口の大きい順に配列した。なお、日本の推計人口は表7を参照。1)西ベルリンを含む。2)東ベルリンを含む。3)ココス(キーリング)諸島、クリスマス島およびノーザン島を含む。

表9 日本の近代人口調査による人口

(1) 各調査時現在の境域における人口

調査の名称(期日)	人口
大正9年国勢調査(同年10月1日)	55,963,053
大正14年国勢調査(10月1日)	59,736,822
昭和5年国勢調査(10月1日)	64,450,005
昭和10年国勢調査(10月1日)	69,254,148
昭和15年国勢調査(10月1日)	73,114,308
昭和19年人口調査(2月22日)	1) 73,456,141
昭和20年人口調査(11月1日)	71,998,104
昭和21年人口調査(4月26日)	73,114,136
昭和22年臨時国勢調査(10月1日)	78,101,473
昭和23年常住人口調査(8月1日)	80,216,896
昭和25年国勢調査(10月1日)	83,199,637
昭和30年国勢調査(10月1日)	89,275,529
昭和35年国勢調査(10月1日)	93,418,501
昭和40年国勢調査(10月1日)	98,274,961
昭和45年国勢調査(10月1日)	103,720,060
昭和50年国勢調査(10月1日)	111,939,643
昭和55年国勢調査(10月1日)	117,060,396
昭和60年国勢調査(10月1日)	121,048,923

各調査時現在の調査範囲による人口で、各年の調査報告書による。

調査の境域は、昭和15年以前は旧内地の47道府県、昭和19年は当時の日本国の内地で、47都道府県に権太を含んでいる。戦後は、日本の行政権の及んでいなかつた地域は調査の範囲外におかれたが、それは次のように変化している。昭和20年および21年は、旧内地から沖縄県全域、北海道千島ならびに得撫郡、新知郡、占守郡および花咲郡歯舞村のうち水晶島、勇留島、秋勇留島、志発島および多楽島、東京都小笠原支庁管内の諸島、島根県穂地郡五箇村のうち竹島、鹿児島県大島郡を除いた地域（昭和21年は東京都八丈支庁青ヶ島村が調査されなかった）。昭和22年、23年および25年は、昭和20年、21年において含められなかった地域のうち、鹿児島県大島郡のうち十島村所属の硫黄島、竹島および黒島の3島が調査地域に含められた。昭和30年以降は、昭和25年の境域から、その後日本に復帰した鹿児島県大島郡全域（奄美群島）が含められ、昭和45年以降は同じく東京都小笠原村が含められ、そして昭和50年以降は沖縄県（昭和47年5月に復帰）が含められるようになった。

なお、調査の対象外であった時期の沖縄県人口を示すと次のとおりである（沖縄県統計年鑑による）。

昭和20	526,625	昭和25 2) 698,827
21	509,517	30 801,065
22	537,051	35 883,122
23	555,623	40 934,176
		45 945,111

昭和25年以降は国勢調査、23年以前は推計により、21～23年は12月31日、25～35年は12月1日、40年以降は10月1日現在の人口である。

1) 権太を除いてみた人口は、73,064,316となる。

2) この時期沖縄に含められて同時に調査された奄美群島を含むと914,937である。

(2) 最近の国勢調査本報告書に掲載の人口、増加率、面積および人口密度

調査期日	人口	人口増加数
大正 9. 10. 1	55,963,053	
14. 10. 1	59,736,822	3,773,769
昭和 5. 10. 1	64,450,005	4,713,183
10. 10. 1	69,254,148	4,804,143
15. 10. 1	73,114,308	3,860,160
20. 11. 1	1) 71,998,104	2) -541,625
22. 10. 1	1) 78,101,473	2) 6,103,369
25. 10. 1	84,114,574	5,098,164
30. 10. 1	90,076,594	5,962,020
35. 10. 1	94,301,623	4,225,029
40. 10. 1	99,209,137	4,907,514
45. 10. 1	104,665,171	5,456,034
50. 10. 1	111,939,643	7,274,472
55. 10. 1	117,060,396	5,120,753
60. 10. 1	121,048,923	3,988,527

調査期日	増加率(%)	面積(km ²)	人口密度(1km ² につき)
大正 9. 10. 1	6.7	381,808.04	147
14. 10. 1	7.9	381,810.06	156
昭和 5. 10. 1	7.5	382,264.91	169
10. 10. 1	5.6	382,545.42	181
15. 10. 1	2) -0.7	382,545.42	191
20. 11. 1	8.5	377,298.15	195
22. 10. 1	2) 6.5	377,298.15	212
25. 10. 1	7.1	377,099.08	226
30. 10. 1	4.7	377,151.09	242
35. 10. 1	5.2	377,151.09	253
40. 10. 1	5.5	377,267.18	267
45. 10. 1	7.0	377,308.69	281
50. 10. 1	4.6	377,534.99	300
55. 10. 1	3.4	377,708.09	314
60. 10. 1		377,801.14	325

総務省統計局『昭和60年国勢調査報告 第1巻 人口総数』(昭62.1)の第1表による。昭和20年は人口調査、他の年次は国勢調査である。ただし、日本に復帰後含めた沖縄人口（琉球政府実施の調査による）のうち、昭和25年、30年および35年についての結果は、それぞれ12月1日現在のものである。原則としてすべての年次、現在の領域（沖縄などを含む）の数値である。今日、人口調査が実施できないいわゆる「北方領土」（歯舞群島、色丹島、国後島および択捉島）や竹島を除いた面積は、372,805.15km²となる（建設省国土地理院調べで昭和60年10月1日現在）。なお、昭和15年以前の面積には、旧東京府小笠原島の南鳥島および沖縄県島尻郡の鳥島の面積は含まれていない。

1) 沖縄県は調査されなかったため含まれていない。

2) 昭和15年および25年の結果数値から沖縄県を除いて算出。

表10 日本の歴史人口と江戸時代の戸口調査人口

(1) 近代以前の日本総人口の推移

わが国の人口についても、世界人口と同様に古い時代のことはよくわかっていないが、縄文時代には10~20万台、弥生時代には60万程度であったという（小山修三氏）説がある。そして、奈良時代（8世紀）に至っての全国総人口は600万ないし700万ぐらいであったろうと推定（沢田吾一氏説）されている。また、中世（天正年間~16世紀後期）の人口は大約1,800万であったと言われる（吉田東伍・竹越与三郎氏推計）。

江戸時代に入ると資料もしだいに多くなり、とくに徳川8代将軍吉宗治下、「人別改め」が全国的に実施されるようになった享保6（1721）年以降は、わが国人口の推移をかなりよくたどることができるようになる。1721年の全国人口は約2,607万人であった（小宮山綏介氏説）。もっとも、江戸時代を通じて武士とその従属者が統計数字から除外され、また14歳以下の子どもの採否も各藩で自由であったから、大約450万から500万程度の除外数があったものとみられている。

調査人口をみると、1721年以降は2,500万ないし2,700万の間を上下していたから、実際の総人口は3,000万ないし3,200万のあたりを上下していたものと思われる。この人口は、19世紀半ばごろまでの百二、三十年間停滞を示していたが、これは天正から享保までの約1世紀半の間に約1,800万人から3,000万人に大きく増加したことと対照的である。このように、江戸時代の前半に人口増加が比較的著しかったのは、徳川幕府によって再編成された近世的封建社会が、まだかなりの発展の余地をもっていたからだと説明されており、その後半期の人口の停滞は、もはや発展性を失った社会のもたらした必然的結果であった。またこの後半期には、享保・明和・天明・天保の大飢饉が人口を大きく減退させたのも、人口停滞に対する直接的原因であったと考えられる。

次に、「人別改め」による人口の変遷の状況を示しておく。

(2) 江戸時代の戸口調査（人別改）人口

年 次	人口(1,000人)	指數(1721年=100)	年平均増加率(%)
1721 (享保6)	26,065	100.0	
1726 (〃11)	26,549	101.9	0.4
1732 (〃17)	26,921	103.3	0.2
1744 (延享元)	26,153	100.3	-0.2
1750 (寛延3)	25,918	99.4	-0.2
1756 (宝暦6)	26,071	100.1	0.1
1762 (〃12)	25,921	99.5	-0.1
1768 (明和5)	26,252	100.7	0.2
1774 (安永3)	25,990	99.7	-0.2
1780 (〃9)	26,010	99.8	0.0
1786 (天明6)	25,086	96.2	-0.6
1792 (寛政4)	24,891	95.5	-0.1
1798 (〃10)	25,471	97.7	0.4
1804 (文化元)	25,622	98.3	0.1
1822 (文政5)	26,602	102.1	0.2
1828 (〃11)	27,201	104.4	0.4
1834 (天保5)	27,064	103.8	-0.1
1846 (弘化3)	26,908	103.2	-0.1
1852 (嘉永5)	27,201	104.4	1.1

出典：

勝海舟『吹塵録』、本庄栄治郎
『徳川時代の人口』など

南亮三郎等（編）、『人口大事典』平凡社（1962、327ページ）および
Irene B. Taeuber, *The Population of Japan* (1958, p. 22)による。

表11 出生、死亡数および人口動態率の推移

年 次	実 数 (1,000人)		率 (%)					
	出 生	死 亡	出 生	死 亡	乳児死亡	死 産	婚 姻	離 婚
明治 33	1,421	911	32.4	20.8	155.0	88.5	7.9	1.46
43	1,713	1,064	34.8	21.6	161.2	84.2	9.0	1.21
大正 9	2,026	1,422	36.2	25.4	165.7	66.4	9.8	0.99
14	2,086	1,211	34.9	20.3	142.4	56.3	8.7	0.87
昭和 5	2,085	1,171	32.4	18.2	124.1	53.4	7.9	0.80
10	2,191	1,162	31.6	16.8	106.7	50.1	8.0	0.70
15	2,116	1,187	29.4	16.5	90.0	46.0	9.3	0.68
22	2,679	1,138	34.3	14.6	76.7	44.2	12.0	1.02
24	2,697	945	33.0	11.6	62.5	66.7	10.3	1.01
25	2,338	905	28.1	10.9	60.1	84.9	8.6	1.01
26	2,138	839	25.3	9.9	57.5	92.2	7.9	0.97
27	2,005	765	23.4	8.9	49.4	92.3	7.9	0.92
28	1,868	773	21.5	8.9	48.9	93.8	7.8	0.86
29	1,770	721	20.0	8.2	44.6	95.6	7.9	0.87
30	1,731	694	19.4	7.8	39.8	95.8	8.0	0.84
31	1,665	724	18.4	8.0	40.6	97.1	7.9	0.80
32	1,567	752	17.2	8.3	40.0	101.2	8.5	0.79
33	1,653	684	18.0	7.4	34.5	100.7	9.0	0.80
34	1,626	690	17.5	7.4	33.7	100.6	9.1	0.78
35	1,606	707	17.2	7.6	30.7	100.4	9.3	0.74
36	1,589	696	16.9	7.4	28.6	101.7	9.4	0.74
37	1,619	710	17.0	7.5	26.4	98.8	9.8	0.75
38	1,660	671	17.3	7.0	23.2	95.6	9.7	0.73
39	1,717	673	17.7	6.9	20.4	89.2	9.9	0.74
40	1,824	700	18.6	7.1	18.5	81.4	9.7	0.79
41	1,361	670	13.7	6.8	19.3	98.2	9.5	0.80
42	1,936	675	19.4	6.8	14.9	71.6	9.6	0.84
43	1,872	687	18.6	6.8	15.3	71.1	9.5	0.87
44	1,890	694	18.5	6.8	14.2	68.6	9.6	0.89
45	1,934	713	18.8	6.9	13.1	65.3	10.0	0.93
46	2,001	685	19.2	6.6	12.4	61.4	10.5	0.99
47	2,039	684	19.3	6.5	11.7	57.8	10.4	1.02
48	2,092	709	19.4	6.6	11.3	52.6	9.9	1.04
49	2,030	711	18.6	6.5	10.8	51.3	9.1	1.04
50	1,901	702	17.1	6.3	10.0	50.8	8.5	1.07
51	1,833	703	16.3	6.3	9.3	52.7	7.8	1.11
52	1,755	690	15.5	6.1	8.9	51.5	7.2	1.14
53	1,709	696	14.9	6.1	8.4	48.7	6.9	1.15
54	1,643	690	14.2	6.0	7.9	47.7	6.8	1.17
55	1,577	723	13.6	6.2	7.5	46.8	6.7	1.22
56	1,529	720	13.0	6.1	7.1	49.2	6.6	1.32
57	1,515	712	12.8	6.0	6.6	49.0	6.6	1.39
58	1,509	740	12.7	6.2	6.2	45.5	6.4	1.51
59	1,490	740	12.5	6.2	6.0	46.3	6.2	1.50
60	1,432	752	11.9	6.3	5.5	46.0	6.1	1.39
61	1,383	751	11.4	6.2	5.2	45.3	5.9	1.37
62 ¹⁾	1,355	750	11.2	6.2	4.9	45.2	5.7	1.31

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。昭和22年～47年は沖縄県を含まない。率の乳児死亡（生後1年未満の死亡）は出生、死産（妊娠第4月以後の胎児死亡）は出産（出生+死産）、その他は人口（10月1日現在）を分母とし、それぞれ1,000についての率。公表されている人口動態統計は日本で発生した日本人についての統計であるが、人口を分母とする率は、大正9年～昭和41年の人口動態統計報告では日本に在住した外国人も含む総人口が用いられ、42年以降、日本人人口を分母とするようになった。1)推計値。

表12 標準化出生率、死亡率および自然増加率の推移

年次	標準化人口動態率(%)			指 数(昭和5年=100)			〔参考〕普通人口動態率指数 (昭5=100)		
	出生率	死亡率	自然 増加率	出生率	死亡率	自然 増加率	出生率	死亡率	自然 増加率
大正14	35.27	20.24	15.03	109.0	111.4	106.0	107.9	111.6	103.3
昭和5	32.35	18.17	14.18	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
12	29.77	17.35	12.42	92.0	95.5	87.6	95.5	94.1	97.2
15	27.74	16.80	10.94	85.7	92.5	77.2	89.5	89.4	89.6
22	30.87	15.40	15.47	95.4	84.8	109.1	106.8	80.8	140.1
25	25.47	11.03	14.44	78.7	60.7	101.8	87.4	60.3	122.2
30	16.88	7.70	9.18	52.2	42.4	64.7	60.3	43.0	82.5
35	14.69	7.02	7.67	45.4	38.6	54.1	53.5	41.9	68.3
37	14.34	6.67	7.67	44.3	36.7	54.1	52.9	41.3	67.7
38	14.52	6.12	8.40	44.9	33.7	59.2	53.7	38.6	72.9
39	14.89	5.94	8.95	46.0	32.7	63.1	54.9	38.4	76.2
40	15.74	5.99	9.75	48.7	33.0	68.8	57.7	39.5	81.1
41	11.80	5.57	6.23	36.5	30.7	43.9	42.7	37.5	49.5
42	16.31	5.44	10.87	50.4	29.9	76.7	60.1	37.3	89.3
43	15.37	5.37	10.00	47.5	29.6	70.5	57.4	37.5	83.0
44	15.04	5.25	9.79	46.5	28.9	69.0	57.3	37.5	82.7
45	15.26	5.22	10.04	47.2	28.7	70.8	58.0	38.0	83.5
46	15.87	4.86	11.01	49.1	26.7	77.6	59.3	36.1	88.9
47	15.97	4.69	11.28	49.4	25.8	79.5	59.6	35.6	90.3
48	16.07	4.65	11.42	49.7	25.6	80.5	59.8	36.1	90.2
49	15.47	4.49	10.98	47.8	24.7	77.4	57.3	35.7	85.0
50	14.32	4.25	10.07	44.3	23.4	71.0	52.8	34.7	76.0
51	13.65	4.09	9.56	42.2	22.5	67.4	50.4	34.4	70.9
52	13.31	3.88	9.43	41.1	21.4	66.5	47.8	33.5	66.1
53	13.25	3.76	9.49	41.0	20.7	66.9	46.1	33.5	62.3
54	13.07	3.60	9.47	40.4	19.8	66.8	44.0	32.9	58.2
55	12.76	3.62	9.15	39.4	19.9	64.5	41.9	34.2	51.8
56	12.55	3.48	9.07	38.8	19.2	64.0	40.3	33.8	48.7
57	12.75	3.31	9.44	39.4	18.2	66.6	39.7	33.2	48.0
58	12.95	3.31	9.63	40.0	18.2	67.9	39.3	34.3	45.6
59	12.96	3.20	9.76	40.1	17.6	68.8	38.5	34.1	44.2
60	12.53	3.06	9.47	38.7	16.8	66.7	36.8	34.4	39.8
61	12.26	2.99	9.27	37.9	16.5	65.4	35.3	34.2	36.8

厚生省人口問題研究所の「人口問題研究」その他の資料による。昭和5年全国人口を標準人口とした任意標準人口標準化法の直接法によって算出したもので、国勢調査人口およびそれに基づく推計人口、人口動態統計による出生・死亡数に基づく。なお、計算に用いた人口は昭和15年以前は総人口（日本に在住する外国人を含む）、22年以降は日本人人口である。また、昭和22年～47年には沖縄県を含まない。

任意標準人口標準化法には直接法と間接法とがある。これは出生率の計算の場合ばかりでなく、死亡率の場合についても同様である。本表における直接標準化の計算手続きの骨子を記すと、たとえば、いくつかの人口についての出生率を比較しようとするとき、各々の人口について、女子の年齢別特殊出生率 [$f_{p}(x)$] を求める。一方、標準とすべき人口（標準人口にどの人口を探るかはその名のとおり任意である。ここでは、昭和5年の全国人口が、その基本構造が標準人口として適当と考えられるので、これを用いている）を定め、その女子の年齢別人口 [$P_p(x)$] に、上記のそれぞれの人口の $f_{p}(x)$ を適用することによって、標準人口によって生ずると期待される出生率を定め、標準人口の大きさに対するそれらの期待出生数の比率を算出すれば、それが標準化出生率となる。出生のすべて、あるいは大部分が有配偶女子から起ると考えられるときには、有配偶女子についての年齢別特殊出生率 [$f_{pm}(x)$] を求め、これを標準人口の有配偶女子人口に適用するならば、年齢構造とともに配偶関係構造の差異をも除去した標準化出生率が得られる。ここに掲げた標準化出生率は、全女子人口の $f_{p}(x)$ を標準人口の $P_p(x)$ に適用した場合のものである。死亡率の標準化も考え方の原理は出生率の場合と同じであるが、ただ標準化死亡率の計算の場合には、年齢別特殊死亡率 [$m(x)$] を男女別に算出し、それらをそれぞれ男女別年齢構造 [$P(x)$] に適用して求めるのが普通である。標準化自然増加率は、求められた出生率と死亡率の差として算出される。

表13 主要国の普通出生率および死亡率：最新材料

(%)

国	(年)	普通出生率	普通死亡率	国	(年)	普通出生率	普通死亡率
エジプト	(1985)	* 37.5	* 9.1	チエコスロバキア	(1986)	* 14.2	* 11.8
コスタリカ	(1984)	31.4	4.1	フランス	(1986)	* 14.1	* 9.9
アルバニア	(1985)	26.2	5.8	東ドイツ ¹⁾	(1986)	* 13.4	* 13.4
スリランカ	(1985)	* 24.3	* 6.2	イギリス	(1986)	* 13.3	* 11.6
アルゼンチン	(1983)	* 23.9	4) 8.0	ブルガリア	(1986)	* 13.2	* 11.4
イスラエル	(1986)	* 23.1	* 6.8	オランダ	(1986)	* 12.7	* 8.6
チリ	(1985)	21.6	6.1	ノルウェー	(1986)	* 12.6	* 9.8
ソビエト連邦	(1986)	* 19.9	* 9.7	ポルトガル	(1985)	12.5	9.6
韓国	(1986)	* 19.4	* 6.1	フィンランド	(1986)	* 12.4	* 9.6
アイルランド	(1986)	* 17.4	* 9.5	スウェーデン	(1986)	* 12.2	* 11.1
ポーランド	(1986)	* 16.9	* 10.0	ハンガリー	(1986)	* 12.1	* 13.8
ニュージーランド	(1986)	* 16.3	* 8.3	スペイン	(1984)	* 12.1	* 7.7
キューバ	(1986)	* 16.2	* 6.1	ベルギー	(1986)	* 11.8	* 11.1
ルーマニア	(1985)	15.8	10.9	スイス	(1986)	* 11.7	* 9.2
アイスランド	(1986)	* 15.6	* 6.8	日本	(1986)	11.4	6.2
アメリカ合衆国	(1986)	* 15.5	* 8.7	オーストリア	(1986)	* 11.4	* 11.4
シンガポール	(1986)	* 15.5	* 5.0	ギリシア	(1986)	* 11.3	* 9.2
ユーゴスラビア	(1986)	* 15.4	* 9.1	デンマーク ²⁾	(1986)	* 10.8	* 11.4
オーストラリア	(1986)	* 15.0	* 7.3	西ドイツ ³⁾	(1986)	* 10.2	* 11.5
カナダ	(1986)	* 14.8	* 7.3	イタリア	(1985)	* 10.1	* 9.5

UN, *Statistical Papers, Series A, Vol. XXXIX, No. 4 (1987)*による。ただし、日本は厚生省『人口動態統計』による。各率とも人口1,000についてのもので、配列は出生率の高い順。^{*}暫定値。1) 東ベルリンを含む。2) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。3) 西ベルリンを含む。4) 1982年。

表14 主要国の標準化出生率および死亡率：最新材料

(%)

国・地域	(年)	標準化出生率	標準化死亡率	国・地域	(年)	標準化出生率	標準化死亡率
チュニジア	(1980)	36.6	* 5.9	アメリカ合衆国	(1982)	14.2	4.2
ベネズエラ	(1981)	* 30.5	5) * 6.2	フランス	(1982)	14.2	7) 4.1
スリランカ	(1981)	27.4	6.2	東ドイツ ¹⁾	(1984)	14.1	5.1
イスラエル	(1984)	22.6	4.1	ハンガリー	(1984)	13.9	6.6
メキシコ	(1980)	* 21.9	6.9	スコットランド	(1984)	13.7	4.9
北アイルランド	(1981)	19.3	6) 4.9	イングランド=ウェールズ	(1984)	13.1	4.2
韓国	(1981)	* 18.6	* 6.6	ホンコン	(1983)	12.3	3.4
ポーランド	(1984)	18.1	5.7	カナダ	(1983)	4) 12.3	8) 3.6
チリ	(1983)	18.1	5.8	フィンランド	(1984)	12.3	4.2
アイルランド	(1984)	17.9	7) 4.8	ノルウェー	(1984)	12.3	3.6
ルーマニア	(1984)	17.4	6.1	日本	(1986)	12.3	3.0
チエコスロバキア	(1984)	16.6	5.9	ベルギー	(1982)	12.2	4.4
ブルガリア	(1984)	16.4	5.5	イタリア	(1980)	12.0	9) 4.5
ユーゴスラビア	(1981)	16.1	5.8	オーストリア	(1983)	12.0	4.8
アイスランド	(1984)	15.8	3.3	スウェーデン	(1983)	11.7	3.5
ギリシア	(1983)	15.0	3.8	シンガポール	(1984)	11.5	5.0
キューバ	(1983)	14.7	4.5	スイス	(1982)	11.2	3.7
ポルトガル	(1983)	14.6	5.3	オランダ	(1984)	10.8	3.6
ニュージーランド	(1984)	14.5	4.3	デンマーク ²⁾	(1984)	10.3	4.2
オーストラリア	(1983)	14.4	4.0	西ドイツ ³⁾	(1984)	9.5	4.2

UN, *Demographic Yearbook, 1985*年版による各国の年齢別出生率および死亡率に基づき（ただし、日本は厚生省『人口動態統計』による）人口問題研究所が算定したもので、すべて1930（昭和5）年日本全国人口を標準とした任意標準人口標準化法の直接法によって計算している。表12の注記を参照。配列は標準化出生率の高い順。^{*}暫定値。1) 東ベルリンを含む。2) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。3) 西ベルリンを含む。4) ニューファンドランドを除く。5) 1980年。6) 1982年。7) 1983年。8) 1984年。9) 1981年。

表15 男女別にみた出生数および死亡数の推移

年 次	出 生 数			出生性比 (女 100に つき男)	死 亡 数			死亡性比 (女 100に つき男)
	総 数①	男	女		総 数	男	女	
明治33	1,420,534	727,916	692,618	105.1	910,744	464,072	446,664	103.9
大正 9	2,025,564	1,035,134	990,430	104.5	1,422,096	720,655	701,441	102.7
14	2,086,091	1,060,827	1,025,264	103.5	1,210,706	621,357	589,349	105.4
昭和 5	2,085,101	1,069,551	1,015,549	105.3	1,170,867	603,995	566,871	106.5
10	2,190,704	1,122,867	1,067,836	105.2	1,161,936	603,566	558,367	108.1
15	2,115,867	1,084,282	1,031,585	105.1	1,186,595	615,311	571,284	107.7
22	2,678,792	1,376,986	1,301,806	105.8	1,138,238	595,670	542,568	109.8
24	2,696,638	1,380,008	1,316,630	104.8	945,444	489,817	455,627	107.5
25	2,337,507	1,203,111	1,134,396	106.1	904,876	467,073	437,803	106.7
26	2,137,689	1,094,641	1,043,048	104.9	838,998	432,540	406,458	106.4
27	2,005,162	1,028,061	977,101	105.2	765,068	395,205	369,863	106.9
28	1,868,040	957,524	910,516	105.2	772,547	399,859	372,688	107.3
29	1,769,580	911,212	858,368	106.2	721,491	379,658	341,833	111.1
30	1,730,692	889,670	841,022	105.8	693,523	365,246	328,277	111.3
31	1,665,278	856,084	809,194	105.8	724,460	381,395	343,065	111.2
32	1,566,713	805,220	761,493	105.7	752,445	397,502	354,943	112.0
33	1,653,469	848,733	804,736	105.5	684,189	363,647	320,542	113.4
34	1,626,088	835,822	790,266	105.8	689,959	367,562	322,370	114.0
35	1,606,041	824,761	781,280	105.6	706,599	377,526	329,073	114.7
36	1,589,372	817,599	771,773	105.9	695,644	371,858	323,786	114.8
37	1,618,616	833,269	785,347	106.1	710,265	380,826	329,439	115.6
38	1,659,521	852,561	806,960	105.7	670,770	361,469	309,301	116.9
39	1,716,761	882,924	833,837	105.9	673,067	363,531	309,536	117.4
40	1,823,697	935,366	888,331	105.3	700,438	378,716	321,722	117.7
41	1,360,974	705,463	655,511	107.6	670,342	363,356	306,986	118.4
42	1,935,647	992,778	942,869	105.3	675,006	366,076	308,930	118.5
43	1,871,839	967,996	903,843	107.1	686,555	372,931	313,624	118.9
44	1,889,815	977,687	912,128	107.2	693,787	379,506	314,281	120.8
45	1,934,239	1,000,403	933,836	107.1	712,962	387,880	325,082	119.3
46	2,000,973	1,032,937	968,036	106.7	684,521	372,942	311,579	119.7
47	2,038,682	1,051,389	987,293	106.5	683,751	372,833	310,918	119.9
48	2,091,983	1,077,517	1,014,466	106.2	709,416	383,592	325,824	117.7
49	2,029,989	1,046,538	983,451	106.4	710,510	381,869	328,641	116.2
50	1,901,440	979,091	922,349	106.2	702,275	377,827	324,448	116.5
51	1,832,617	943,829	888,788	106.2	703,270	378,630	324,640	116.6
52	1,755,100	903,380	851,720	106.1	690,074	372,175	317,899	117.1
53	1,708,643	879,149	829,494	106.0	695,821	375,625	320,196	117.3
54	1,642,580	845,884	796,696	106.2	689,664	373,183	316,481	117.9
55	1,576,889	811,418	765,471	106.0	722,801	390,644	332,157	117.6
56	1,529,455	786,596	742,859	105.9	720,262	388,575	331,687	117.2
57	1,515,392	777,855	737,537	105.5	711,883	385,494	326,389	118.1
58	1,508,687	775,206	733,481	105.7	740,038	401,232	338,806	118.4
59	1,489,780	764,597	725,183	105.4	740,247	402,220	338,027	119.0
60	1,431,577	735,284	696,293	105.6	752,283	407,769	344,514	118.4
61	1,382,946	711,301	671,645	105.6	750,620	406,918	343,702	118.4

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。昭和22年～47年は沖縄県を含まない。

1) 昭和5年と10年の出生総数には男女不詳が各1含まれている。

表16 婚姻および離婚件数の推移

年次	婚姻数	離婚数
大正 9	546,207	55,511
14	521,438	51,687
昭和 5	506,674	51,259
10	556,730	48,528
15	666,575	48,556
22	934,170	79,551
25	715,081	83,689
30	714,861	75,267
35	866,115	69,410
40	954,852	77,195
42	953,096	83,478
43	956,312	87,327
44	984,142	91,280
45	1,029,405	95,937
46	1,091,229	103,595
47	1,099,984	108,382
48	1,071,923	111,877
49	1,000,455	113,622
50	941,628	119,135
51	871,543	124,512
52	821,029	129,485
53	793,257	132,146
54	788,505	135,250
55	774,702	141,689
56	776,531	154,221
57	781,252	163,980
58	762,552	179,150
59	739,991	178,746
60	735,850	166,640
61	710,962	166,054

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。昭和22年～47年は沖縄県を含まない。

表17 全婚姻と初婚の別にみた平均婚姻年齢の推移(歳)

年次	全婚姻			初婚		
	夫	妻	年齢差	夫	妻	年齢差
大正 9	29.2	24.2	5.0	27.4	23.2	4.2
14	28.8	24.0	4.8	27.1	23.1	4.0
昭和 5	28.9	24.1	4.8	27.3	23.2	4.1
10	29.0	24.6	4.4	27.8	23.8	4.0
15	30.0	24.9	5.1	29.0	24.6	4.4
22	26.1	22.9	3.2
25	25.9	23.0	2.9
30	27.7	24.3	3.4	26.6	23.8	2.8
35	28.1	24.8	3.3	27.2	24.4	2.8
40	28.1	24.9	3.2	27.2	24.5	2.7
42	28.0	24.9	3.1	27.2	24.5	2.7
43	27.9	24.8	3.1	27.2	24.4	2.8
44	27.8	24.7	3.1	27.1	24.3	2.8
45	27.6	24.6	3.0	26.9	24.2	2.7
46	27.5	24.5	3.0	26.8	24.2	2.6
47	27.4	24.7	2.7	26.7	24.2	2.5
48	27.4	24.7	2.7	26.7	24.3	2.4
49	27.6	25.0	2.6	26.8	24.5	2.3
50	27.8	25.2	2.6	27.0	24.7	2.3
51	28.0	25.4	2.6	27.2	24.9	2.3
52	28.2	25.6	2.6	27.4	25.0	2.4
53	28.5	25.7	2.8	27.6	25.1	2.5
54	28.6	25.8	2.8	27.7	25.2	2.5
55	28.7	25.9	2.8	27.8	25.2	2.6
56	28.9	26.0	2.9	27.9	25.3	2.6
57	29.0	26.1	2.9	28.0	25.3	2.7
58	29.0	26.1	2.9	28.0	25.4	2.7
59	29.1	26.2	2.9	28.1	25.4	2.7
60	29.3	26.4	2.9	28.2	25.5	2.7
61	29.5	26.5	3.0	28.3	25.6	2.7

厚生省統計情報部『人口動態統計』による。昭和22年～47年は沖縄県を含まない。昭和15年までは届出時の年齢、22年～42年は結婚式をあげたときの年齢、43年以降は結婚式をあげたとき、または同居を始めたときの年齢である。

表18 主要国の平均初婚年齢：最新材料

(歳)

国・地域 (年)	夫	妻	国・地域 (年)	夫	妻	国・地域 (年)	夫	妻
スウェーデン(1981)	29.4	26.8	キプロス(1981)	26.7	23.9	スコットランド(1981)	24.8	22.9
日本(1986)	28.3	25.6	西ドイツ(1981) ²⁾	26.5	23.7	ニュージーランド(1980)	25.4	22.8
スイス(1981)	28.0	25.5	フランス(1980)	25.9	23.6	オーストラリア(1981)	25.1	22.6
デンマーク(1981) ¹⁾	28.1	25.3	カナダ(1981)	25.9	23.6	ユゴスラビア(1979)	26.0	22.5
フィンランド(1981)	26.9	24.9	オランダ(1981)	25.9	23.4	イスラエル(1980)	25.6	22.5
ホンコ(1980)	28.2	24.6	アイスランド(1980)	25.7	23.4	アメリカ合衆国(1978) ⁴⁾	24.6	22.4
イタリア(1979)	27.5	24.3	スペイン(1979) ³⁾	26.1	23.4	東ドイツ(1981) ⁵⁾	24.2	22.0
パラグアイ(1975)	29.4	24.2	イングランド=ウェールズ(1981)	25.6	23.2	ハンガリー(1981)	24.9	22.0
アイルランド(1979)	26.4	24.2	オーストリア(1980)	25.9	23.2	チェコスロバキア(1981)	24.4	21.6
ブルジル(1980)	27.8	24.0	北アイルランド(1980)	25.1	23.1	ブルガリア(1980)	24.3	21.2

UN, *Demographic Yearbook*, 1982年版による各国の夫妻別、年齢別初婚者の婚姻件数に基づいて人口問題研究所が算定したもの。ただし、日本は厚生省『人口動態統計』による。配列は妻の年齢順。

1) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。2) 西ベルリンを含む。3) セウタとメリラを除く。4) いくつかの州と地区についてのもので、必ずしも国を代表する値ではない。5) 東ベルリンを含む。

表19 主要国の婚姻率および離婚率：最新材料 (%)

国・地域 (年)	婚姻率	離婚率	国・地域 (年)	婚姻率	離婚率	国・地域 (年)	婚姻率	離婚率
アメリカ合衆国(1985)	* 10.1	* 4.96	ブルガリア(1985)	* 7.2	* 1.71	スイス(1984)	* 5.9	* 1.79
ソビエト連邦(1984)	9.6	3.39	ポーランド(1985)	* 7.2	* 1.32	日本(1986)	5.9	1.37
シンガポール(1985)	* 9.2	* 0.93	イスラエル(1984)	7.2	* 1.18	デンマーク(1985) ³⁾	* 5.8	* 2.81
コスタリカ(1984)	8.5	* 1.02	メキシコ(1982)	7.2	0.35	フィンランド(1984)	5.8	1.97
アルバニア(1985)	* 8.5	* 0.83	イングランド=ウェールズ(1984)	7.0	2.89	ベルギー(1985)	* 5.8	* 1.86
韓国(1982)	8.3	0.56	オーストラリア(1984)	7.0	* 2.76	オランダ(1985)	* 5.7	* 2.35
東ドイツ(1985) ¹⁾	* 7.9	* 3.08	スコットランド(1984)	7.0	2.31	ヨルダン(1985)	* 5.7	* 1.06
キューバ(1985)	* 7.9	* 2.89	ユーロースラビア(1985)	* 7.0	* 0.94	アイスランド(1985)	* 5.4	* 2.15
ニュージーランド(1984)	7.8	2.83	ハンガリー(1985)	* 6.9	* 2.69	イタリア(1985)	* 5.2	* 0.29
チェコスロバキア(1985)	* 7.7	* 2.47	北アイルランド(1983)	6.4	* 0.88	ノルウェー(1984)	5.0	1.92
タイ(1984)	* 7.7	* 0.58	ギリシア(1985)	* 6.3	* 0.60	フランス(1985)	* 4.9	* 1.89
カナダ(1983)	7.4	2.75	西ドイツ(1985) ²⁾	* 6.0	* 2.14	スウェーデン(1985)	* 4.5	* 2.33
ルーマニア(1984)	7.3	1.45	オーストリア(1985)	* 5.9	* 1.97	エルサルバドル(1984)	3.5	0.32

UN, *Demographic Yearbook*, 1985年版による。ただし、日本は厚生省『人口動態統計』による。婚姻率、離婚率ともに人口1,000についてのもので、配列は婚姻率の高い順。*は暫定値。

1) 東ベルリンを含む。2) 西ベルリンを含む。3) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。4) いくつかの州と地区的数値に基づく推計値。5) 1982年。6) 1985年。7) 純血の原住民を除く。8) 1983年。9) 1984年。

表20 女子の年齢（5歳階級）別にみた出生率の変動 (%)

年齢階級	昭和5年	昭和25年	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	昭和61年
15～19	31.5	13.3	5.9	4.3	3.3	4.5	4.1	3.6	4.1	3.8
20～24	200.6	161.5	112.0	107.2	113.0	96.6	107.0	77.1	61.8	60.1
25～29	249.1	237.8	181.5	181.9	204.2	209.3	190.1	181.5	177.9	171.3
30～34	217.4	175.7	112.8	80.1	86.8	86.0	69.6	73.1	85.5	87.5
35～39	163.4	104.9	49.7	24.0	19.4	19.8	15.0	12.9	17.6	17.3
40～44	71.8	36.1	12.7	5.2	3.1	2.7	2.1	1.7	1.8	1.7
45～49	7.9	2.1	0.7	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
総出生率 ¹⁾	137.4	110.4	74.7	63.8	65.6	65.8	62.9	51.8	46.7	45.0

厚生省統計情報部『人口動態統計』に基づく。母の年齢別出生数の各年齢階級別女子人口1,000についての率であるが、昭和5年は日本に在住する外国人を含む総人口を、25年以降は日本人人口を分母としている。なお、年齢不詳分も既知の年齢別数値の割合に応じて案分補整している。昭和25年～45年は沖縄県を含まない。

1) 再生産年齢（15～49歳）女子人口についての特殊出生率で、年齢別出生率の平均的な指標である。

表21 主要国の女子の年齢（5歳階級）別にみた出生率：最新材料 (%)

年齢階級	西ドイツ ¹⁾ (1984年)	スウェーデン (1983年)	イギリス ²⁾ (1984年)	東ドイツ ³⁾ (1984年)	フランス (1982年)	アメリカ合衆国 (1982年)	オーストリア (1983年)	ルーマニア (1984年)	タイ (1984年)	チリ (1983年)
15～19	9.1	11.7	27.6	46.4	15.6	53.9	26.5	56.7	41.2	62.0
20～24	62.2	83.0	95.5	163.8	113.6	111.6	102.7	191.9	128.5	138.3
25～29	102.4	121.5	126.2	96.5	144.1	111.2	146.1	114.7	124.3	129.1
30～34	62.3	74.7	73.6	33.8	76.8	64.3	81.5	50.5	78.0	88.4
35～39	21.7	26.1	23.6	9.7	28.0	21.2	25.0	20.1	44.2	45.4
40～44	3.3	4.7	4.5	1.3	5.7	3.9	4.3	4.6	25.4	15.2
45～49	0.3	0.2	0.4	0.1	0.4	0.2	0.2	0.4	16.1	1.9
総出生率	37.3	47.1	52.9	54.3	60.5	61.1	62.2	64.3	74.1	78.9

UN, *Demographic Yearbook*, 1985年版による。配列は総出生率の低位順。なお、上表を参照。

1) 西ベルリンを含む。2) イングランド=ウェールズのみ。3) 東ベルリンを含む。

表22 有配偶女子の年齢（5歳階級）別にみた出生率の変動

(%)

年齢階級	昭和5年	昭和25年	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
15～19	306.02	407.72	346.43	321.80	253.48	245.67	305.39	384.44	477.18
20～24	333.90	376.36	342.31	341.74	357.22	346.45	349.92	352.20	341.80
25～29	284.44	298.63	237.02	237.21	254.73	258.87	242.87	243.40	260.46
30～34	239.62	209.62	131.53	92.69	98.14	95.04	77.12	82.97	98.54
35～39	183.12	126.29	59.31	27.77	22.03	22.01	16.42	14.29	19.84
40～44	84.01	43.74	15.70	6.35	3.58	3.09	2.40	1.86	2.03
45～49	10.01	2.70	0.90	0.44	0.22	0.20	0.10	0.07	0.07
15～49 ¹⁾	208.77	187.45	129.43	108.58	109.58	104.50	93.42	77.78	72.97

厚生省「人口動態統計」による母の年齢別出生数の各年「国勢調査報告」による当該年齢有配偶女子人口1,000についての率である。有配偶女子人口は、年齢および配偶関係不詳の数値を既知の年齢別、配偶関係別割合に応じて案分補整した有配偶者数。また出生数は、母の年齢が15歳未満、50歳以上、および不詳の出生数につき、15～49歳の既知の年齢別数値の割合に応じて案分補整したものである。なお、昭和25年～45年には沖縄県を含まない。なおまた、この表の分母人口は昭和50年以前の年次はすべて総人口を、55年以降は日本人人口を用いている。

1) 再生産年齢有配偶女子人口についての特殊出生率で、年齢別出生率の平均的な指標である。

表23 自然・人工別にみた死産数と人工死産割合の推移

年 次	死 産 数			全死産中人工死産の占める割合 (%)
	総 数	自 然	人 工	
昭和25	216,974	106,594	110,380	50.9
30	183,265	85,159	98,106	53.5
35	179,281	93,424	85,857	47.9
37	177,363	97,256	80,107	45.2
38	175,424	97,711	77,713	44.3
39	168,046	97,357	70,689	42.1
40	161,617	94,476	67,141	41.5
41	148,248	83,253	64,995	43.8
42	149,389	90,938	58,451	39.1
43	143,259	87,381	55,878	39.0
44	139,211	85,788	53,423	38.4
45	135,095	84,073	51,022	37.8
46	130,920	83,827	47,093	36.0
47	125,154	81,741	43,413	34.7
48	116,171	78,613	37,558	32.3
49	109,738	74,618	35,120	32.0
50	101,862	67,643	34,219	33.6
51	101,930	64,046	37,884	37.2
52	95,247	60,330	34,917	36.7
53	87,463	55,818	31,645	36.2
54	82,311	51,083	31,228	37.9
55	77,446	47,651	29,795	38.5
56	79,222	46,296	32,926	41.6
57	78,107	44,135	33,972	43.5
58	71,941	40,108	31,833	44.2
59	72,361	37,976	34,385	47.5
60	69,009	33,114	35,895	52.0
61	65,678	31,050	34,628	52.7

厚生省統計情報部「人口動態統計」による妊娠第4月以後の死児の出産数。昭和47年以前は沖縄県を含まない。

表24 人工妊娠中絶(実数と率)および優生手術件数の推移

年 次	人工妊娠中絶		優 生 手 術 数
	実 数	率 (%)	
昭和25	489,111	23.0	11,403
30	1,170,143	50.2	43,255
35	1,063,256	42.0	38,722
37	985,351	37.8	32,434
38	955,092	35.7	32,666
39	878,748	32.1	29,468
40	843,248	30.2	27,022
41	808,378	28.5	22,991
42	747,490	26.0	21,464
43	757,389	26.0	18,827
44	744,451	25.3	17,356
45	732,033	24.8	15,830
46	739,674	24.9	14,104
47	732,653	24.5	11,916
48	700,532	23.2	11,737
49	679,837	22.4	10,705
50	671,597	22.1	10,100
51	664,106	21.8	9,453
52	641,242	21.1	9,520
53	618,044	20.3	9,336
54	613,676	20.1	9,412
55	598,084	19.5	9,201
56	596,569	19.5	8,516
57	590,299	19.3	8,442
58	568,363	18.5	8,546
59	568,916	18.5	8,194
60	550,127	17.8	7,657
61	527,900	17.1	7,729

厚生省統計情報部「人口動態統計」による妊娠第4月以後の死児の出産数。昭和47年以前は沖縄県を含まない。人工妊娠中絶実施率は15～49歳女子人口1,000について。

表25 世論調査(毎日新聞社)による人工妊娠中絶および避妊の状況

(1) 人工妊娠中絶経験者割合の推移

(%)

中絶経験・回数	第2回 (昭27)	第3回 (昭30)	第5回 (昭34)	第7回 (昭38)	第9回 (昭42)	第11回 (昭46)	第13回 (昭50)	第15回 (昭54)	第17回 (昭59)	第18回 (昭61)
受けたことがない	68.4	52.3	42.2	55.9	51.8	50.8	54.4	57.7	55.8	63.3
受けたことがある	15.4	26.5	35.1	32.0	32.2	37.1	37.5	35.4	39.8	30.7
1回	—	—	—	—	19.5	20.6	22.0	20.5	21.1	19.8
2回	—	—	—	—	8.6	11.3	11.0	10.7	12.1	7.8
3回	—	—	—	—	3.0	3.7	3.3	3.2	4.6	2.8
4回以上	—	—	—	—	1.1	1.5	1.2	1.0	2.0	1.0
その他・無回答	16.2	21.2	22.7	12.0	16.0	12.1	8.1	6.9	4.4	5.6
[平均回数]	—	—	—	—	(1.6)	(1.6)	(1.6)	(1.6)	(1.7)	(1.6)

毎日新聞社人口問題調査会『毎日新聞社第17回全国家族計画世論調査報告書』(資料第114号、昭59.8) および同『毎日新聞社第18回全国家族計画世論調査報告書』(資料第115号、昭61.8) による。毎日新聞社が昭和25年4月に第1回を行って以来昭和61年3月の第18回調査まで、ほぼ隔年に実施されている世論調査(標本数約3,000) 結果の一部である。

(2) 避妊の実行状況割合の推移

(%)

避妊実行状況	第1回 (昭25)	第3回 (昭30)	第5回 (昭34)	第7回 (昭38)	第9回 (昭42)	第11回 (昭46)	第13回 (昭50)	第15回 (昭54)	第17回 (昭59)	第18回 (昭61)
現在実行している	19.5	33.6	42.5	44.0	53.0	52.6	60.5	62.2	57.3	62.8
前に実行したことある	9.6	18.8	20.2	19.0	19.2	20.2	21.0	21.5	23.4	21.1
一度も実行したことがない	63.6	41.6	33.0	29.8	23.1	16.8	13.3	11.7	16.5	13.6
その他・無回答	7.3	6.0	4.3	7.2	4.7	10.4	5.2	4.5	2.8	2.4

上表と同じく、毎日新聞社『全國家族計画世論調査報告書』による。

(3) 避妊経験者の避妊方法別割合の推移

(%)

避妊方法	第1回 (昭25)	第5回 (昭34)	第9回 (昭42)	第11回 (昭46)	第13回 (昭50)	第15回 (昭54)	第16回 (昭56)		第17回 (昭59)	第18回 (昭61)
							主たる方法	補助的方法		
コンドーム(サック)	35.6	58.3	65.2	72.7	77.8	81.1	25.8	38.4	78.4	78.9
オギノ式定期禁欲法	27.4	46.1	37.4	32.9	29.9	23.1	4.0	10.4	19.9	37.0
I U D, ピル	—	—	6.1	9.6	11.6	11.5	3.2	6.5	11.6	11.7
不妊手術(男・女)	—	6.3	3.6	3.9	4.7	4.0	1.0	2.3	•	•
その他	59.3	44.1	26.4	23.7	21.0	13.3	1.8	7.7	9.3	10.7
洗浄法, 性交中断法, ゼリー, ベッサリーなど										
無回答	10.7	4.2	4.2	1.6	0	1.2	64.1	34.8	2.5	2.6

上記と同じく、毎日新聞社『全國家族計画世論調査報告書』による。本書は多項目選択質問法によるので、合計が100%を超える場合がある。第17回・18回のオギノ式定期禁欲法には基礎体温法を含む。

・第17回・18回では含まれず。

表26 各種出産力調査による平均出生児数の比較

(1) 妻の年齢(5歳階級)別にみた既往出生児数

(単位 人)

調査の種類	総数 ¹⁾	妻の年齢					
		20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳
昭和45年国勢調査	2.50	0.70	1.34	1.92	2.13	2.38	2.76
第6次出産力調査 (昭和47年、人口研)	1.92	0.65	1.40	1.97	2.15	2.26	2.59
世界出産力調査 (昭和49年、厚生省)	2.0	0.7	1.4	2.0	2.2	2.3	2.6
第7次出産力調査 (昭和52年、人口研)	2.22	0.73	1.35	1.99	2.15	2.19	2.33
第15回全国家族計画世論調査 (昭和54年、毎日)	...	0.92	1.39	1.91	2.13	2.18	2.29
第16回全國家族計画世論調査 (昭和56年、毎日)	2.0	0.80	1.42	2.01	2.15	2.21	2.25
第8次出産力調査 (昭和57年、人口研)	1.93	0.50	1.28	1.99	2.16	2.21	2.21
第18回全國家族計画世論調査 (昭和61年、毎日)	2.01	0.77	1.34	1.99	2.13	2.23	2.20

厚生省人口問題研究所『人口統計資料集 1982』(研究資料第230号、昭58.2) および毎日新聞社人口問題調査会『毎日新聞社第18回全國家族計画世論調査報告書』(資料第115号、昭61.8) による。各調査の結果をまとめたもの。1) 調査によって対象年齢の幅が異なる。

(2) 妻の年齢(5歳階級)別にみた予定子供数

(単位 人)

調査の種類	総数 ¹⁾	妻の年齢					
		20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳
世界出産力調査 (昭和49年、厚生省)	2.2	2.1		2.2		2.3	
第7次出産力調査 (昭和52年、人口研)	2.17	2.19	2.15	2.21	2.15	2.11	2.22
第16回全國家族計画世論調査 (昭和56年、毎日)	2.28	2.34	2.38	2.30	2.22	2.20	2.20
第8次出産力調査 (昭和57年、人口研)	2.20	2.25	2.29	2.23	2.19	2.17	2.13
第18回全國家族計画世論調査 (昭和61年、毎日)	2.27	2.21	2.35	2.36	2.26	2.23	2.19

上表と同じ。予定子供数とは、現在子供数に追加予定子供数を合したもの。1) 調査によって、対象年齢の幅が異なる。

(3) 出生コウホート別にみた出生児数別有配偶女子割合および平均出生児数

出生コウホート	調査年次	年齢階層	出生児数別有配偶女子割合(%)					平均出生児数(人)
			無子	1人	2人	3人	4人以上	
明治23年以前	昭和25	60歳以上	11.8	6.8	6.6	8.0	66.8	4.96
明治24~28	25	55~59	10.1	7.3	6.8	7.6	68.2	5.07
明治29~33	25	50~54	9.4	7.6	6.9	8.3	67.8	5.03
明治34~38	25	45~49	8.6	7.5	7.4	9.0	67.5	4.99
明治44~大正4	35	45~49	7.1	7.9	9.4	13.8	61.8	4.18
大正10~14	45	45~49	6.9	9.2	24.5	29.8	29.6	2.65
昭和3~7	52	45~49	3.6	11.0	47.0	29.0	9.4	2.33
昭和8~12	52	40~44	4.4	11.2	54.4	24.5	5.8	2.19
昭和13~17	52	35~39	3.4	11.9	56.0	24.2	4.5	2.15
昭和17~21	56	35~39	4.6	13.3	51.6	25.4	5.1	2.15

阿藤誠「わが国最近の出生率低下の分析」『人口学研究』第5号(昭和57.5)による。昭和25年、35年および45年は国勢調査、昭和52年は第7次出産力調査(人口問題研究所)、昭和56年は第16回全國家族計画世論調査(毎日新聞社)の結果。

表27 乳児、新生児および周産期死亡の実数と率の推移

年次	乳児死亡		新生児死亡		周産期死亡					
					総数		妊娠満28週以後の死産		早期新生児死亡	
	実数	率(%)	実数	率(%)	実数	率(%)	実数	率(%)	実数	率(%)
大正 9	335,613	165.7	139,681	69.0
14	297,008	142.4	121,238	58.1
昭和 5	258,703	124.1	104,101	49.9
10	233,706	106.7	97,994	44.7
15	190,509	90.0	81,869	38.7
22	205,360	76.7	84,204	31.4
25	140,515	60.1	64,142	27.4	108,843	46.6	73,659	31.5	35,184	15.1
30	68,801	39.8	38,646	22.3	75,918	43.9	53,297	30.8	22,621	13.1
35	49,293	30.7	27,362	17.0	66,552	41.4	49,512	30.8	17,040	10.6
37	42,797	26.4	24,777	15.3	62,650	38.7	46,408	28.7	16,242	10.0
38	38,442	23.2	22,965	13.8	60,049	36.2	44,764	27.0	15,285	9.2
39	34,967	20.4	21,344	12.4	56,827	33.1	42,151	24.6	14,676	8.5
40	33,742	18.5	21,260	11.7	54,904	30.1	39,955	21.9	14,949	8.2
41	26,217	19.3	16,296	12.0	42,583	31.3	30,818	22.6	11,765	8.6
42	28,928	14.9	19,248	9.9	50,846	26.3	36,738	19.0	14,108	7.3
43	28,600	15.3	18,326	9.8	45,921	24.5	32,228	17.2	13,693	7.3
44	26,874	14.2	17,116	9.1	43,419	23.0	30,609	16.2	12,810	6.8
45	25,412	13.1	16,742	8.7	41,917	21.7	29,107	15.0	12,810	6.6
46	24,805	12.4	16,450	8.2	40,900	20.4	28,235	14.1	12,665	6.3
47	23,773	11.7	15,817	7.8	38,754	19.0	26,329	12.9	12,425	6.1
48	23,683	11.3	15,473	7.4	37,598	18.0	25,442	12.2	12,156	5.8
49	21,888	10.8	14,472	7.1	34,383	16.9	22,989	11.3	11,394	5.6
50	19,103	10.0	12,912	6.8	30,513	16.0	20,268	10.7	10,245	5.4
51	17,105	9.3	11,638	6.4	27,133	14.8	17,741	9.7	9,392	5.1
52	15,666	8.9	10,773	6.1	24,708	14.1	16,022	9.1	8,686	4.9
53	14,327	8.4	9,628	5.6	22,217	13.0	14,516	8.5	7,701	4.5
54	12,923	7.9	8,590	5.2	20,481	12.5	13,580	8.3	6,901	4.2
55	11,841	7.5	7,796	4.9	18,385	11.7	12,231	7.8	6,154	3.9
56	10,891	7.1	7,188	4.7	16,531	10.8	10,929	7.1	5,602	3.7
57	9,969	6.6	6,425	4.2	15,303	10.1	10,236	6.8	5,067	3.3
58	9,406	6.6	5,894	3.9	14,035	9.3	9,464	6.3	4,571	3.0
59	8,920	6.0	5,527	3.7	12,998	8.7	8,724	5.9	4,274	2.9
60	7,899	5.5	4,910	3.4	11,470	8.0	7,733	5.4	3,737	2.6
61	7,251	5.2	4,296	3.1	10,148	7.3	6,902	5.0	3,246	2.3

厚生省統計情報部「人口動態統計」による。乳児死亡は生後1年末満の死亡、新生児死亡は生後4週未満(ただし昭和15年以前は1か月未満)の死亡、周産期死亡は妊娠満28週以後の死産(後期死産)と生後1週未満の早期新生児死亡を合わせたもので、いずれも率は同年の出生1,000について。なお、昭和22年~47年には沖縄県を含まない。

表28 主要国の乳児死亡率: 最新材料

(%)

国 (年)	乳児死亡率	国 (年)	乳児死亡率	国 (年)	乳児死亡率
エジプト(1982)	70.5	ギリシャ(1986)	* 12.3	西ドイツ(1985) ²⁾	8.9
アルゼンチン(1983)	* 35.3	イスラエル(1986)	* 11.4	アイルランド(1986)	* 8.7
スリランカ(1982)	30.5	イタリア(1985)	* 10.9	ノルウェー(1985)	8.5
ユーゴスラビア(1986)	* 27.3	ニュージーランド(1985)	10.8	オランダ(1986)	* 8.1
ルーマニア(1985)	25.6	スペイン(1983)	* 10.5	デンマーク(1985) ³⁾	7.9
ソビエト連邦(1986)	* 25.1	アメリカ合衆国(1986)	* 10.4	カナダ(1985)	7.9
チリ(1985)	19.5	オーストリア(1986)	* 10.3	フランス(1986)	* 7.9
ハンガリー(1986)	* 18.9	オーストラリア(1986)	* 9.8	スイス(1985)	6.9
ポルトガル(1985)	17.8	ベルギー(1986)	* 9.7	フィンランド(1985)	6.3
ポーランド(1986)	* 17.5	イギリス(1985)	* 9.3	アイスランド(1984)	6.1
ブルガリア(1986)	* 14.5	東ドイツ(1986) ¹⁾	* 9.2	スウェーデン(1986)	* 5.9
チェコスロバキア(1985)	14.0	シンガポール(1986)	* 9.1	日本(1986)	5.2

United Nations, Statistical Papers, Series A, Vol. XXXIX, No. 4 (1987) による。ただし、日本は厚生省「人口動態統計」による。出生1,000についての率で、配列は率の高位順。

*暫定値。1) 東ベルリンを含む。2) 西ベルリンを含む。3) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。

表29 男女、年齢（5歳階級）別にみた死亡率の変動

(%)

年齢階級	昭和5年	昭和25年	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	昭和61年
男										
総 数	18.6	11.5	8.4	8.3	7.9	7.7	6.9	6.8	6.9	6.8
0 ~ 4	47.1	20.9	11.5	9.1	5.9	4.3	2.9	2.2	1.6	1.5
5 ~ 9	4.1	2.2	1.5	1.0	0.7	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2
10 ~ 14	2.7	1.2	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2
15 ~ 19	7.3	2.5	1.5	1.3	0.9	1.1	0.9	0.7	0.7	0.7
20 ~ 24	9.2	4.9	2.7	2.2	1.5	1.3	1.1	0.9	0.8	0.8
25 ~ 29	7.8	5.7	2.9	2.3	1.6	1.4	1.0	0.9	0.8	0.8
30 ~ 34	7.0	5.4	3.0	2.4	2.0	1.7	1.3	1.0	0.9	0.9
35 ~ 39	7.9	6.0	3.5	3.0	2.6	2.5	1.9	1.6	1.3	1.3
40 ~ 44	10.2	7.2	4.7	4.1	3.6	3.5	3.2	2.5	2.3	2.2
45 ~ 49	14.3	9.6	7.2	6.3	5.7	5.0	4.6	4.4	3.7	3.5
50 ~ 54	20.0	13.7	11.1	10.3	9.0	8.0	6.5	6.3	6.2	6.1
55 ~ 59	28.8	20.9	17.0	16.8	14.7	13.2	10.8	9.2	9.1	9.0
60 ~ 64	43.4	31.7	27.4	26.7	25.0	21.8	17.3	15.1	13.1	12.7
65 ~ 69	61.9	51.7	43.5	43.0	40.4	37.5	29.4	25.3	21.6	21.0
70 ~ 74	96.4	78.6	70.0	70.0	66.6	60.9	50.9	43.6	36.9	35.2
75 ~ 79	138.3	114.6	105.1	113.6	108.3	98.2	82.7	75.6	64.8	61.3
80歳以上	223.4	202.1	172.9	195.3	199.8	176.7	158.8	148.5	135.7	132.6
女										
総 数	17.7	10.4	7.3	7.0	6.5	6.2	5.7	5.6	5.6	5.6
0 ~ 4	42.6	19.2	10.2	7.5	4.6	3.2	2.3	1.7	1.3	1.2
5 ~ 9	4.4	2.0	1.1	0.8	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1
10 ~ 14	3.8	1.2	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1
15 ~ 19	8.7	2.5	1.1	0.8	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2
20 ~ 24	10.1	4.5	1.9	1.4	0.8	0.7	0.6	0.4	0.3	0.3
25 ~ 29	8.9	5.1	2.3	1.6	1.1	0.9	0.6	0.5	0.4	0.4
30 ~ 34	8.6	4.9	2.6	1.8	1.3	1.0	0.8	0.6	0.6	0.5
35 ~ 39	9.2	5.3	3.0	2.3	1.7	1.4	1.1	0.9	0.8	0.8
40 ~ 44	9.7	6.0	3.8	3.0	2.4	2.1	1.7	1.4	1.2	1.2
45 ~ 49	10.7	7.5	5.3	4.5	3.7	3.1	2.5	2.1	1.9	1.8
50 ~ 54	13.7	10.3	7.7	6.7	5.6	4.8	3.9	3.3	2.9	2.8
55 ~ 59	18.7	14.4	11.2	10.1	8.6	7.5	5.9	4.9	4.1	4.0
60 ~ 64	28.1	22.1	17.5	15.9	14.0	12.2	9.5	7.8	6.6	6.2
65 ~ 69	42.4	35.7	28.7	26.7	23.9	21.0	16.2	13.5	11.0	10.4
70 ~ 74	69.6	56.3	48.5	47.0	42.0	37.5	30.8	24.8	19.9	18.9
75 ~ 79	106.5	87.3	77.8	82.4	76.3	67.3	56.6	47.4	37.8	35.9
80歳以上	184.5	168.7	144.0	157.9	163.6	148.7	133.2	119.0	102.6	99.9

厚生省統計情報部『人口動態統計』に基づく男女年齢別死亡数の男女各年齢階級別人口1,000に対する率であるが、昭和5年は日本に在住する外国人を含む総人口を、5年以降は日本人人口を分母としている。年齢不詳がある場合は、既知の年齢別数値の割合に応じて案分補整したものを用いた。なお、昭和25年～45年は沖縄県を含まない。

表30 主要国の男女、年齢（5歳階級）別にみた死亡率：最新材料

（%）

年齢階級	シンガポール (1984年)	チリ (1983年)	オーストラリア (1983年)	アメリカ合衆国 (1983年)	ルーマニア (1984年)	フランス (1983年)	スウェーデン (1983年)	イギリス ¹⁾ (1984年)	西ドイツ ²⁾ (1984年)	東ドイツ ³⁾ (1983年)
男										
総 数	5.9	7.3	7.9	9.4	11.0	10.8	11.9	11.6	11.4	12.4
0 歳	2.4	22.6	10.5	12.3	6.7	9.7	7.0	10.8	10.7	11.2
1 ~ 4		1.3	0.6	0.6		0.6	0.3	0.5	0.5	0.6
5 ~ 9	0.4	0.5	0.3	0.3	0.8	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3
10 ~ 14	0.4	0.7	0.3	0.3	0.6	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3
15 ~ 19	0.9	1.1	1.1	1.4	0.8	1.0	0.7	0.7	0.9	1.0
20 ~ 24	1.2	1.8	1.5	1.4	1.3	1.8	1.0	0.8	1.2	1.3
25 ~ 29	1.4	2.1	1.4	1.7	1.7	1.6	1.1	0.8	1.1	1.4
30 ~ 34	1.3	2.6	1.2	1.7	2.4	1.7	1.1	0.9	1.3	1.7
35 ~ 39	2.1	3.3	1.4	2.7	3.2	2.4	1.5	1.3	1.8	2.1
40 ~ 44	3.2	5.0	2.3	2.7	5.1	3.4	2.4	2.1	2.9	3.5
45 ~ 49	5.5	7.5	4.0	7.0	7.8	5.7	3.7	4.0	4.9	5.6
50 ~ 54	10.0	12.3	7.3	11.3	9.3	6.4	7.0	8.1	9.5	
55 ~ 59	16.8	16.7	12.3	14.0	16.9	13.8	10.0	12.7	12.7	14.7
60 ~ 64	25.4	24.0	19.0	20.8	23.7	21.3	16.6	21.6	21.0	23.2
65 ~ 69	41.0	38.0	30.8	32.0	37.2	27.2	27.1	35.0	32.6	37.0
70 ~ 74		59.4	48.0	48.6	57.6	45.9	44.2	54.5	52.9	61.3
75 ~ 79	83.6	90.8	77.2	72.1	92.2	77.2	72.6	84.6	87.1	100.6
80 ~ 84			106.3	144.2	130.4	117.8	129.9	133.9	157.9	
85歳以上		179.0	144.8	184.0	281.6	244.9	216.0	211.3	213.9	266.6
女										
総 数	4.4	5.4	6.4	7.8	9.6	9.8	9.9	11.1	11.4	14.0
0 歳	2.2	18.8	8.8	9.2	5.5	7.4	7.0	8.5	8.5	8.6
1 ~ 4		1.2	0.5	0.5		0.5	0.2	0.4	0.4	0.5
5 ~ 9	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.5	0.2	0.2	0.2	0.3
10 ~ 14	0.2	0.4	0.2	0.2		0.4	0.2	0.1	0.2	0.2
15 ~ 19	0.4	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.3	0.3	0.4	0.4
20 ~ 24	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.7	0.6	0.3	0.4	0.5
25 ~ 29	0.6	0.7	0.5	0.7	0.7	0.9	0.6	0.5	0.4	0.6
30 ~ 34	0.7	1.0	0.6	0.7		1.2	0.8	0.6	0.6	0.8
35 ~ 39	1.1	1.5	0.9	1.4		1.5	1.2	0.8	0.9	1.1
40 ~ 44	1.7	2.2	1.3	2.3		2.3	1.6	1.3	1.4	1.9
45 ~ 49	3.3	3.6	2.4	3.9		3.5	2.4	2.2	2.5	2.8
50 ~ 54	5.3	6.1	4.0	3.9		5.6	3.6	3.5	4.3	3.8
55 ~ 59	8.2	8.4	6.1	7.4		8.3	5.2	4.8	7.3	6.0
60 ~ 64	13.7	12.8	9.7	11.2		13.7	8.4	7.8	11.5	9.7
65 ~ 69	22.4	21.7	15.1	16.9		23.3	11.0	13.3	18.4	15.6
70 ~ 74		34.4	25.2	25.4		40.2	21.1	22.8	29.1	27.0
75 ~ 79	64.5	57.8	42.6	40.5		73.1	41.3	41.5	48.3	50.2
80 ~ 84		135.0	108.7	141.9		295.9	191.5	166.6	169.0	119.6
85歳以上									178.4	5.1

United Nations, *Demographic Yearbook*, 1985年版による。配列は死亡率（平均）の低位順。なお、前表を参照。

1) イングランド＝ウェールズのみ。2) 西ベルリンを含む。3) 東ベルリンを含む。

表31 主要な死因別にみた死亡率および死亡割合の変動

死因	昭和5年	昭和25年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	昭和61年
死 亡 率 (人口10万について)									
死 亡 総 数	1,816.7	1,087.6	756.4	712.7	691.4	631.2	621.4	625.5	620.6
悪 性 新 生 物	70.6	77.4	100.4	108.4	116.3	122.6	139.1	156.1	158.5
心 疾 患	63.8	64.2	73.2	77.0	86.7	89.2	106.2	117.3	117.9
脳 血 管 疾 患	162.8	127.1	160.7	175.8	175.8	156.7	139.5	112.2	106.9
肺 炎 お よび 気 管 支 炎	200.1	93.2	49.3	37.3	34.1	33.7	33.7	42.7	43.9
不慮の事故および有害作用	40.8	39.5	41.7	40.9	42.5	30.3	25.1	24.6	23.7
精神病の記載のない老衰	118.8	70.2	58.0	50.0	38.1	26.9	27.6	23.1	22.2
自 殺	21.6	19.6	21.6	14.7	15.3	18.0	17.7	19.4	21.2
慢性肝疾患および肝硬変	7.2	6.8	9.7	10.0	12.5	13.6	14.2	14.3	14.0
高 血 壓 性 疾 患	...	11.9	16.2	19.3	17.7	17.8	13.7	10.6	9.7
結 核	185.6	146.4	34.2	22.8	15.4	9.5	5.5	3.9	3.4
胃 腸 炎	221.4	82.4	21.2	12.9	8.3	5.6	3.3	1.9	1.6
死 亡 割 合 (%)									
死 亡 総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
悪 性 新 生 物	3.9	7.1	13.3	15.2	16.8	19.4	22.4	25.0	25.5
心 疾 患	3.5	5.9	9.7	10.8	12.5	14.1	17.1	18.8	19.0
脳 血 管 疾 患	9.0	11.7	21.2	24.7	25.4	24.8	22.5	17.9	17.2
肺 炎 お よび 気 管 支 炎	11.0	8.6	6.5	5.2	4.9	5.3	5.4	6.8	7.1
不慮の事故および有害作用	2.2	3.6	5.5	5.7	6.1	4.8	4.0	3.9	3.8
精神病の記載のない老衰	6.5	6.5	7.7	7.0	5.5	4.3	4.4	3.7	3.6
自 殺	1.2	1.8	2.9	2.1	2.2	2.8	2.8	3.1	3.4
慢性肝疾患および肝硬変	0.4	0.6	1.3	1.4	1.8	2.2	2.3	2.3	2.3
高 血 壓 性 疾 患	...	1.1	2.1	2.7	2.6	2.8	2.2	1.7	1.6
結 核	10.2	13.5	4.5	3.2	2.2	1.5	0.9	0.6	0.6
胃 腸 炎	12.2	7.6	2.8	1.8	1.2	0.9	0.5	0.3	0.3

厚生省『人口動態統計』による。配列は昭和61年の死因順位によるが、ここに示した主要死因限りのものである。死因分類の改正により、年次別比較には完全な内容の一一致をみるとできない点注意を要する。なお、昭和25年～45年は沖縄県を含まない。

表32 主要国的主要死因別にみた死亡率：最新材料

(人口10万について)

死因	タ イ (1981年)	シ ン ガ ル (1985年)	チ リ (1983年)	オースト ラ リ ア (1984年)	ア メ リ カ 合 衆 国 (1983年)	フ ラ ン ス (1984年)	ス ウ エ ン (1984年)	イ ギ リ ス (1984年)	¹⁾ 西 ド イ ツ (1985年)	²⁾ 東 ド イ ツ (1984年)	³⁾
死 亡 総 数	504.2	521.8	637.1	706.6	863.0	987.3	1,085.2	1,139.1	1,154.1	1,326.8	
結 核	11.9	6.9	8.2	0.4	0.8	2.1	1.9	1.0	1.6	2.2	
悪 性 新 生 物	24.7	113.1	102.5	166.0	189.3	238.3	232.0	278.0	266.3	215.1	
脳 血 管 疾 患	10.9	55.4	59.1	81.4	66.5	111.6	112.5	143.6	153.0	121.4	
心 疾 患	31.3	113.2	93.0	238.2	319.0	203.1	419.1	367.5	379.9	296.2	
高 血 壓 性 疾 患	4.1	9.1	8.5	7.0	13.6	10.1	4.5	9.3	17.8	97.6	
肺 炎	8.9	50.3	35.5	10.4	23.3	13.3	51.9	49.6	26.2	23.6	
腸炎および下痢疾患	7.1	1.5	5.6	0.3	0.2	0.7	0.1	0.4	0.5	0.2	
老 衰	111.4	6.6	3.3	0.6	0.5	18.7	4.9	2.0	10.7	...	
自 動 車 事 故	13.8	11.4	8.3	17.4	18.6	20.0	10.0	10.1	13.1	12.0	
その他の不慮の事故	20.8	8.4	22.3	15.9	20.9	44.3	23.1	15.2	21.3	...	
自 殺	7.3	12.8	5.7	11.0	12.1	22.0	19.5	8.7	20.7	...	

WHO, *World Health Statistics Annual*, 1983～1986年版による。死因分類は国によって異なるところもあるので、死因内容は必ずしも一致しない。配列は死亡率(総数)の低い順位。

1) イングランド＝ウェールズのみ。2) 西ベルリンを含む。3) 東ベルリンを含む。

表33 主要国の妊産婦死亡率：最新材料

(出生10万について)

国	(年)	妊産婦 死亡率	国	(年)	妊産婦 死亡率	国	(年)	妊産婦 死亡率
ルーマニア	(1983)	170.1	フランス	(1983)	15.1	イギリス	(1983) ⁴⁾	8.6
メキシコ	(1981)	86.9	ハンガリー	(1984)	14.6	アメリカ合衆国	(1982)	7.9
アルゼンチン	(1981)	69.4	ギリシャ	(1983)	14.3	デンマーク	(1984) ⁵⁾	7.7
キューバ	(1983)	45.4	ボーランド	(1984)	14.1	オーストラリア	(1983)	6.2
チリ	(1983)	40.3	日本	(1986)	13.5	カナダ	(1983)	5.4
ユゴスラビア	(1982)	22.4	イタリア	(1981)	13.2	オーストリア	(1984)	4.5
ブルガリア	(1983)	22.0	スペイン	(1980) ²⁾	11.1	フィンランド	(1983)	3.0
ニュージーランド	(1983)	19.8	西ドイツ	(1984) ³⁾	10.8	スウェーデン	(1984)	2.1
東ドイツ	(1983) ¹⁾	16.7	チェコスロバキア	(1983)	10.0	ノルウェー	(1984)	2.0
ポルトガル	(1984)	16.1	オランダ	(1984)	9.7	イスラエル	(1984)	1.4

United Nations, *Demographic Yearbook*, 1985年版による。ただし、日本は厚生省『人口動態統計』による。出生10万人についての妊産婦死亡（分娩を原因とするもの、および妊娠・出産・産褥期の合併症を原因とするもの）で、配列は率の高位順。1) 東ベルリンを含む。2) セウタとメリラを除く。3) 西ベルリンを含む。4) イングランド=ウェールズのみ。5) フェロー諸島とグリーンランドを除く。

表34 男女別にみた出生時の平均余命および生存数の変遷

年 次	\dot{e}_0 (年)		ℓ_{15} (%)		ℓ_{65} (%)		p_{15-65} (%)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
大正 10～14 ¹⁾	42.06	43.20	72.5	73.3	30.5	35.0	42.1	47.8
15～昭5 ²⁾	44.82	46.54	75.7	76.5	33.8	39.6	44.7	51.7
昭和 10～11 ³⁾	46.92	49.63	79.1	80.1	36.2	43.6	45.8	54.4
22 ⁴⁾	50.06	53.96	82.9	84.0	39.8	49.1	48.1	58.5
25～27 ⁵⁾	59.57	62.97	90.0	90.8	55.1	62.8	61.2	69.2
30 ⁶⁾	63.60	67.75	93.2	94.0	61.8	70.6	66.4	75.1
35 ⁷⁾	65.32	70.19	94.9	95.8	64.8	75.2	68.3	78.5
40 ⁸⁾	67.74	72.92	96.8	97.5	69.1	80.0	71.4	82.0
45 ⁹⁾	69.31	74.66	97.6	98.2	72.1	82.6	73.9	84.1
50 ¹⁰⁾	71.73	76.89	98.2	98.6	76.8	86.1	78.3	87.3
55 ¹¹⁾	73.35	78.76	98.6	98.9	79.4	88.5	80.5	89.4
56 ¹²⁾	73.79	79.13	98.7	99.0	80.0	88.9	81.1	89.8
57 ¹³⁾	74.22	79.66	98.8	99.1	80.5	89.3	81.5	90.2
58 ¹⁴⁾	74.20	79.78	98.8	99.1	80.3	89.5	81.3	90.3
59 ¹⁵⁾	74.54	80.18	98.9	99.1	80.7	89.9	81.6	90.7
60 ¹⁶⁾	74.78	80.48	99.0	99.2	81.1	90.1	82.0	90.8
61 ¹⁷⁾	75.23	80.93	99.0	99.2	81.6	90.5	82.4	91.2

\dot{e}_0 は出生時の平均余命(平均寿命), ℓ_{15} は出生数を100とした場合の15歳の生存数, ℓ_{65} は同じく65歳における生存数, p_{15-65} は15歳から65歳に至る生存数を示す。1) 内閣統計局『第四回生命表』, 2) 同『第五回生命表』, 3) 同『第六回生命表』, 4) 厚生省統計調査部『第8回生命表』, 5) 同『第9回生命表』, 6) 同『第10回生命表』, 7) 同『第11回生命表』, 8) 同『第12回生命表』, 9) 厚生省統計情報部『第13回生命表』, 10) 同『第14回生命表』, 11) 同『第15回生命表』, 12) 同『昭和56年簡易生命表』, 13) 同『昭和57年簡易生命表』, 14) 同『昭和58年簡易生命表』, 15) 同『昭和59年簡易生命表』, 16) 同『第16回生命表』, 17) 同『昭和61年簡易生命表』による。

表35 主要国の男女別にみた出生時の平均余命：最新材料

(年)

国	(年)	男	女	国	(年)	男	女
日本	(1986)	75.23	80.93	デンマーク	(1983～84) ³⁾	71.50	77.50
アイスランド	(1984～85)	74.74	80.22	西ドイツ	(1983～85) ⁴⁾	71.18	77.79
スウェーデン	(1985)	73.79	79.68	ニュージーランド	(1984)	71.19	77.67
オランダ	(1985)	73.07	79.66	オーストリア	(1984)	70.07	77.25
ノルウェー	(1984～85)	72.80	79.51	東ドイツ	(1984) ⁵⁾	69.64	75.42
スイス	(1982～83)	72.80	79.50	シンガポール	(1980)	68.70	74.00
オーストラリア	(1984) ¹⁾	72.59	79.09	ボーランド	(1984)	66.84	74.97
カナダ	(1980～82)	71.88	78.98	チェコスロバキア	(1984)	67.11	74.31
フランス	(1982～84)	70.86	78.99	ユゴスラビア	(1980～81)	67.69	73.23
イスラエル	(1984)	73.10	76.60	ハンガリー	(1984)	65.55	73.66
アメリカ合衆国	(1984)	71.20	78.20	チリ	(1980～85)	63.76	70.42
フィンランド	(1984)	70.44	78.76	韓国	(1978～79)	62.70	69.07
イギリス	(1982～84) ²⁾	71.61	77.59	アルジェリア	(1982)	58.51	61.38

厚生省統計情報部『昭和61年簡易生命表』およびUN, *Demographic Yearbook*, 1985年版による。配列は出生時の平均余命(平均余命)の男女総合の値の高い順。1) 純血の原住民を除く。2) イングランド=ウェールズのみ。3) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。4) 西ベルリンを含む。5) 東ベルリンを含む。

表36 女子人口の出生力、再生産力に関する主要指標の推移

年 次	合計特殊出生率 (1)	総再生産率 (2)	純再生産率 (3)	再 生 産 率 (3) / (2) (4)	静止粗再生産率 (1) / (3) (5)	指 数 (昭和5年=100)		
						合計特殊出生率 (1)	総再生産率 (2)	純再生産率 (3)
大正 14	5.107	2.511	1.559	0.621	3.276	108.4	109.3	102.5
昭和 5	4.713	2.297	1.521	0.662	3.099	100.0	100.0	100.0
12	4.363	2.131	1.492	0.700	2.924	92.6	92.8	98.1
15	4.113	2.006	1.437	0.716	2.862	87.3	87.3	94.5
22	4.541	2.208	1.717	0.778	2.645	96.4	96.1	112.9
25	3.650	1.772	1.511	0.853	2.416	77.4	77.1	99.3
30	2.369	1.152	1.058	0.918	2.239	50.3	50.2	69.6
35	2.004	0.975	0.921	0.945	2.176	42.5	42.4	60.6
36	1.961	0.952	0.906	0.952	2.164	41.6	41.4	59.6
37	1.976	0.958	0.916	0.956	2.157	41.9	41.7	60.2
38	2.005	0.975	0.937	0.961	2.140	42.5	42.4	61.6
39	2.049	0.995	0.959	0.964	2.137	43.5	43.3	63.1
40	2.139	1.042	1.008	0.967	2.122	45.4	45.4	66.3
41	1.578	0.760	0.735	0.967	2.147	33.5	33.1	48.3
42	2.226	1.084	1.052	0.970	2.116	47.2	47.2	69.2
43	2.134	1.030	1.002	0.973	2.130	54.3	44.8	65.9
44	2.131	1.029	1.001	0.973	2.129	45.2	44.8	65.8
45	2.135	1.031	1.004	0.974	2.126	45.3	44.9	66.0
46	2.157	1.044	1.019	0.976	2.117	45.8	45.5	67.0
47	2.142	1.037	1.013	0.977	2.115	45.4	45.1	66.6
48	2.140	1.038	1.014	0.977	2.110	45.4	45.2	66.7
49	2.049	0.992	0.972	0.980	2.108	43.5	43.2	63.9
50	1.909	0.926	0.908	0.981	2.102	40.5	40.3	59.7
51	1.852	0.898	0.882	0.982	2.100	39.3	39.1	58.0
52	1.801	0.874	0.859	0.983	2.097	38.2	38.0	56.5
53	1.792	0.870	0.855	0.984	2.095	38.0	37.9	56.2
54	1.769	0.858	0.845	0.985	2.093	37.5	37.4	55.6
55	1.747	0.848	0.835	0.985	2.091	37.1	36.9	54.9
56	1.741	0.846	0.833	0.986	2.089	36.9	36.8	54.8
57	1.770	0.861	0.849	0.986	2.085	37.6	37.5	55.8
58	1.801	0.875	0.864	0.987	2.084	38.2	38.1	56.8
59	1.811	0.882	0.870	0.987	2.081	38.4	38.4	57.2
60	1.764	0.858	0.848	0.988	2.081	37.3	37.4	55.9
61	1.723	0.837	0.827	0.988	2.084	36.6	36.4	54.4

厚生省人口問題研究所の『人口問題研究』その他の資料による。国勢調査人口およびそれに基づく推計人口、人口動態統計による出生数ならびに生命表の生残数によって算出したものであるが、計算に用いた人口は昭和15年以前は総人口、22年以降は日本人人口である。なお、22年～47年には沖縄県を含んでいない。欄(1)の合計特殊出生率(粗再生産率ともいう)は、ある年の人口について、再生産年齢(ここでは15～49歳を探る)にある女子の年齢別特殊出生率($f_F(x)$)を算出し、それら各年齢の合計値をもって表わすものである。この指標は、算定された $f_F(x)$ に基づいて、1人の女子が再生産年齢を経過する間に子どもを生んだと仮定した場合の平均出生児数である。欄(2)は、合計特殊出生率の計算においては生まれる子どもは男女児の両方を含んでいるが、これを女児だけについて求めた同様な指標で、総再生産率と呼ばれる(これを粗再生産率という人もある)。これは、人口の再生産を直接担当するのは女子であり、したがって、現在の世代の人口が人口を再生産する力をどれだけ持っているかということの一つの指標となる。次の欄(3)は、さらに母親の世代の死亡率を考慮に入れたときの女児数を表わすが、この純再生産率の計算は、総再生産率の計算の場合と同様に、出生力としては、その年の女子の年齢別女児特殊出生率($f_{FF}(x)$)を用いる。他方(1代目の女子)の生残率としては、同時期の生命表の静止人口($L_F(x)$)を用いる。総再生産率と純再生産率との関係を説明するならば、総再生産率においては(1代目の)女子の死亡を考慮に入れず、再生産年齢を経過し終わるまでだれも死亡しないと仮定した場合、1人の女子が生むべき平均出生女児数であるのに対して、純再生産率では、再生産年齢を経過し終わるまでに死亡率の適用を受ける結果の母親の数の減少を考慮に入れているのである。欄(4)は、母の世代の死亡を見込んだ場合の次代の出生女児数が、死亡を見込まない場合と比べてどれだけ減るかを歩留りの形で表わした比率。欄(5)はその年次の純再生産率がもし1であったとするならば、合計特殊出生率(粗再生産率)はどれだけになるかを表わす。

表37 主要国の総出生率および合計特殊出生率：最新材料

国・地域 (年)	総出生率 (%)	合計特殊出生率	国・地域 (年)	総出生率 (%)	合計特殊出生率
エジプト (1976)	160.7	5.65	ニュージーランド (1984)	62.0	1.93
チュニジア (1980)	151.9	5.37	フランス (1982)	60.5	1.92
ベネズエラ (1981) ¹⁾	138.8	4.15	アメリカ合衆国 (1982)	61.1	1.83
フィリピン (1980)	126.3	4.07	東ドイツ (1984) ³⁾	54.3	1.76
スリランカ (1981)	118.8	3.85	イングランド=ウェールズ (1984)	52.9	1.76
エクアドル (1981) ²⁾	117.4	3.78	ハンガリー (1984)	49.1	1.74
イスラエル (1984)	100.9	3.13	日本 (1986)	45.0	1.72
メキシコ (1980)	97.0	3.01	フィンランド (1984)	52.1	1.70
韓国 (1981)	82.0	2.52	スコットランド (1984)	51.5	1.69
チリ (1983)	78.9	2.40	ノルウェー (1984)	50.9	1.65
ブルジル (1984)	77.4	2.37	カナダ (1983) ⁴⁾	54.7	1.64
ボランード (1984)	76.6	2.37	ベルギー (1982)	50.5	1.62
タタイ (1984)	74.1	2.29	シンガポール (1984)	55.7	1.61
ルーマニア (1984)	64.3	2.19	スウェーデン (1983)	47.1	1.61
ユゴスラビア (1981)	64.2	2.08	イタリア (1980)	46.5	1.61
チェコスロバキア (1984)	61.6	2.07	オーストリア (1983)	48.1	1.56
ブルガリア (1984)	57.7	1.99	スイス (1982)	45.6	1.54
ポルトガル (1983)	59.2	1.95	オランダ (1984)	46.5	1.49
ギリシア (1983)	56.0	1.94	デンマーク (1984) ⁵⁾	40.9	1.40
オーストラリア (1983)	62.2	1.93	西ドイツ (1984) ⁶⁾	37.3	1.31

UN, *Demographic Yearbook*, 1985年版による。ただし、合計特殊出生率は各国の女子の年齢5歳階級別出生率に基づいて（日本は厚生省『人口動態統計』による）人口問題研究所が算定したもの。配列は合計特殊出生率の高位順。なお、前掲の表20および36を参照。

1) 遊牧のインディアン部族を除く。2) 未開地のインディアン人口を除く。3) 東ベルリンを含む。4) ニューファンドランドを除く。5) フェロー諸島とグリーンランドを除く。6) 西ベルリンを含む。

表38 主要国の総再生産率および純再生産率：最新材料

国・地域 (年)	総再生産率	純再生産率	国・地域 (年)	総再生産率	純再生産率
アイルランド (1979)	1.57	1.52	ハンガリー (1980)	0.937	0.909
イスラエル (1980)	1.525	1.490	イングランド=ウェールズ (1979)	0.901	0.883
スペイン (1978) ¹⁾	1.270	1.201	スコットランド (1980)	0.894	0.877
チリ (1980)	1.207	1.198	アメリカ合衆国 (1978)	0.877	0.856
ルーマニア (1978)	1.239	1.185	イタリア (1979)	0.870	0.848
チェコスロバキア (1978)	1.155	1.126	カナダ (1979)	0.856	0.835
ポルトガル (1979)	1.06	1.00	日本 (1986)	0.837	0.827
ソビエト連邦 (1975)	1.170	1.104	オーストリア (1982)	0.837	0.820
アイスランド (1981)	1.115	1.100	ノルウェー (1982)	0.826	0.814
ポーランド (1980)	1.108	1.073	シンガポール (1980)	0.840	0.813
ニュージーランド (1979)	1.048	1.021	ベルギー (1978)	0.823	0.801
ユゴスラビア (1978)	1.034	0.964	スウェーデン (1981)	0.797	0.786
ブルガリア (1980)	0.996	0.963	フィンランド (1980)	0.796	0.779
ギリシア (1981)	1.012	0.961	スイス (1982)	* 0.76	* 0.74
フランス (1982)	0.95	0.93	オランダ (1982)	* 0.732	* 0.719
東ドイツ (1980) ²⁾	0.946	0.927	デンマーク (1982) ³⁾	0.70	0.69
オーストラリア (1979)	0.941	0.922	西ドイツ (1981) ⁴⁾	0.70	0.68

UN, *Demographic Yearbook*, 1981年版およびCouncil of Europe, *Country Reports*, 1983年版による。ただし、日本は人口問題研究所の資料（表36参照）による。配列は純再生産率の高位順。なお表36の注記を参照。

*暫定値。1) セウタおよびメリラを除く。2) 東ベルリンを含む。3) フェロー諸島とグリーンランドを除く。4) 西ベルリンを含む。

表39 女子の安定人口動態率、平均世代間隔および年齢構造係数の推移

年 次	安 定 人 口 動 態 率 (%)			安 定 人 口 平 均 世 代 間 隔 (年)	安 定 人 口 年 齢 構 造 係 数 (%)		
	増 加 率	出 生 率	死 亡 率		0 ~ 14 歳	15 ~ 64 歳	65 歳 以 上
大正 14	15.19	35.95	20.76	29.24	37.57	57.77	4.66
昭和 5	14.19	32.87	18.68	29.56	35.79	58.83	5.38
12	13.40	30.37	16.97	29.88	34.57	59.49	5.94
15	11.99	28.60	16.61	30.22	33.59	60.36	6.05
22	18.09	32.12	14.03	29.89	36.34	58.42	5.24
25	14.12	25.30	11.18	29.23	32.07	60.87	7.07
30	1.95	15.86	13.91	28.77	22.23	64.15	13.62
35	- 2.95	12.72	15.67	27.86	18.81	64.63	16.57
36	- 3.56	12.32	15.88	27.80	18.38	64.65	16.98
37	- 3.16	13.11	16.27	27.69	19.56	67.08	13.36
38	- 2.34	12.59	14.93	27.70	18.74	63.96	17.30
39	- 1.50	13.02	14.52	27.70	19.29	64.14	16.57
40	0.30	13.80	13.50	27.68	20.23	63.72	16.05
41	-11.08	8.57	19.65	27.73	13.71	62.83	23.47
42	1.84	14.55	12.71	27.71	21.15	63.58	15.27
43	0.06	13.47	13.41	27.75	19.86	63.30	16.84
44	0.05	13.48	13.43	27.76	19.88	63.43	16.68
45	0.16	13.42	13.26	27.73	19.80	63.06	17.14
46	0.67	13.57	12.90	27.72	19.97	62.70	17.34
47	0.48	13.42	12.94	27.65	19.78	62.58	17.64
48	0.52	13.44	12.93	27.62	19.82	62.65	17.53
49	- 1.03	12.56	13.58	27.54	18.75	62.42	18.84
50	- 3.51	11.25	14.76	27.47	17.12	61.92	20.95
51	- 4.57	10.67	15.24	27.50	16.39	61.48	22.13
52	- 5.51	10.17	15.68	27.60	15.74	61.00	23.25
53	- 5.64	10.03	15.68	27.67	15.55	60.61	23.84
54	- 6.09	9.84	15.93	27.73	15.31	60.60	24.09
55	- 6.48	9.61	16.08	27.79	15.00	60.23	24.77
56	- 6.53	9.54	16.07	27.88	14.91	60.00	25.09
57	- 5.84	9.77	15.60	27.98	15.19	59.79	25.02
58	- 5.22	10.01	15.23	28.06	15.49	59.78	24.72
59	- 4.94	10.06	14.99	28.17	15.54	59.47	24.99
60	- 5.84	9.64	15.47	28.32	15.00	59.18	25.81
61	- 6.68	9.18	15.86	28.45	14.39	58.40	27.22

厚生省人口問題研究所の【人口問題研究】その他の資料による。国勢調査人口およびそれに基づく推計人口、人口動態統計による出生数ならびに生命表の生残数によって算出したものであるが、計算に用いた人口は、昭和15年以前は総人口、22年以後は日本人人口である。なお、昭和22年～47年は沖縄県を含まない。安定人口は、その理論においても実際の計算方法においても、前掲の標準化動態率や再生産率に比べ、いっそう複雑な性質を有している。詳しくは文献を参照されたいが、いま、移出入の全くない封鎖した人口を取り上げ、そのうち女子人口について考えよう。その女子人口について、年齢別女児特殊出生率 [$f_{ff}(x)$] および年齢別特殊死亡率 [$m_f(x)$] を計算する。その女子人口の年齢別出生率と死亡率とは、その年以後、実際にはいろいろ変動していくであろう。しかし、いまこういう仮定をたてる。すなわち、その年以後 $f_{ff}(x)$ と $m_f(x)$ とが共に全く一定不变のまま継続していくとする。そのような条件の下に置かれた場合、その女子人口の年齢構造は最初のうちは変動を続けていくが、十分長い期間を経た後には、年齢構造が全く変動しなくなってしまって、いわゆる安定した年齢構造を顕現するに至る。つまり、最初は過去の具体的な歴史のなかで受けたいろいろの諸条件を背負い込んでいた年齢構造も、一定の出生秩序と死亡秩序を十分長い間（仮定的計算の下で）与えられることによって、それらの諸条件から解放、純粹化されて、その一定の出生秩序と死亡秩序とによってのみ純粹に規定された年齢構造に到達してしまう。このような構造を持つ人口を安定人口というのである。安定状態に達したとき、年齢構造とともに普通出生率、死亡率および自然増加率、すなわち、安定人口動態率のすべてが一定不变となる。つまり、年齢構造が一定であれば各年齢における出生率、死亡率が一定であるから、普通出生率、死亡率も一定となり、したがって自然増加率も一定となる。通常の実際人口の自然増加率を考えた場合、それはいわば見せかけの自然増加率であるのに対して、安定人口増加率は、それに該当する実際人口がポテンシャルとして持っている真の自然増加率を意味するのである。

表40 世界の主要地域別にみた普通出生率および死亡率の推移予測

(%)

地 域	普 通 出 生 率				普 通 死 亡 率			
	1950～55年	1980～85年	2000～05年	2020～25年	1950～55年	1980～85年	2000～05年	2020～25年
世 界 全 域	37.3	27.1	22.3	17.7	19.6	10.5	8.5	8.2
先 進 地 域	22.7	15.5	13.8	13.4	10.1	9.6	9.8	11.0
発 展 途 上 地 域	44.4	31.0	24.4	18.6	24.2	10.8	8.2	7.6
ア フ リ カ	48.3	45.9	40.1	26.5	27.1	16.6	11.1	7.2
東 部 ア フ リ カ	49.8	49.4	44.7	28.3	27.2	18.3	12.4	7.6
中 部 ア フ リ カ	46.6	44.7	41.0	26.4	27.7	17.7	12.1	7.6
北 部 ア フ リ カ	48.9	39.3	26.3	19.0	24.7	12.3	7.0	6.2
南 部 ア フ リ カ	41.7	39.6	33.3	22.9	24.1	14.2	9.5	6.7
西 部 ア フ リ カ	48.8	49.2	45.1	29.0	29.3	18.3	12.3	7.4
ア メ リ カ	33.8	25.3	20.2	17.1	12.4	8.5	7.5	8.0
ラ テ ン ア メ リ カ	42.5	31.6	23.6	18.7	15.4	8.2	6.6	7.0
カ リ ブ 海	37.6	27.0	22.9	19.6	15.4	8.3	7.2	7.5
中 央 ア メ リ カ	47.4	35.4	25.5	19.3	17.2	7.5	5.5	6.1
温 带 南 ア メ リ カ	27.5	23.7	19.1	16.2	10.4	8.3	8.2	8.8
熱 帯 南 ア メ リ カ	45.6	32.1	23.7	18.7	16.1	8.4	6.8	7.2
北 部 ア メ リ カ	25.1	15.9	13.8	13.5	9.4	8.9	9.0	10.2
ア ジ ア	42.7	27.2	20.1	15.7	24.0	9.8	7.8	8.0
東 ア ジ ア	40.8	18.8	15.5	14.0	23.3	6.6	7.1	9.0
中 国	43.6	19.0	15.5	14.0	25.0	6.7	6.9	8.7
日 本	23.7	13.1	13.3	12.4	9.4	6.5	9.7	13.2
その他の東アジア	36.8	25.1	18.1	14.8	30.2	6.2	5.7	7.3
南 ア ジ ア	44.6	34.1	23.3	16.7	24.6	12.4	8.2	7.4
南 東 部 ア ジ ア	44.0	31.6	21.7	16.0	24.3	10.8	7.5	7.3
南 部 ア ジ ア	44.7	34.7	23.2	16.4	25.1	13.3	8.8	7.8
西 部 ア ジ ア	45.8	36.8	28.9	21.0	20.3	9.6	6.1	5.4
ヨ ロ ッ パ	19.8	13.9	12.5	12.5	10.9	10.9	10.8	12.1
東 部 ヨ ロ ッ パ	23.7	16.5	14.5	13.6	11.4	11.2	10.3	10.9
北 部 ヨ ロ ッ パ	16.7	13.4	11.8	12.1	11.1	11.9	11.6	12.6
南 部 ヨ ロ ッ パ	21.2	14.0	13.4	12.7	10.0	9.5	10.2	11.4
西 部 ヨ ロ ッ パ	17.6	12.2	10.5	11.4	11.4	11.5	11.5	13.5
オ セ ア ニ ア	27.6	20.7	17.3	14.5	12.4	8.3	8.2	8.8
オーストラリア-ニュージーランド	23.5	15.9	13.5	12.4	9.4	7.8	8.4	9.7
メ ラ ネ シ ア	44.1	37.8	28.3	19.7	26.0	11.1	8.3	6.7
ミクロネシア-ポリネシア	45.1	36.0	26.2	18.9	18.2	5.6	4.9	5.5
ソビエト連邦	26.3	19.0	16.1	15.2	9.2	9.3	9.1	9.6

前掲の表5と同じくUN, *World Population Prospects as Assessed in 1984* (1986) による国連の最新推計結果(日本も含めて)である。各5年間の平均値。先進地域はヨーロッパ全域、北部アメリカ(合衆国とカナダ)、ソビエト連邦、日本、オーストラリアおよびニュージーランド、発展途上地域はそれ以外の地域である。その他の地域構成については、前掲の28ページを参照。

表41 世界の主要地域別にみた合計特殊出生率および総再生産率の推移予測

地 域	合 計 特 殊 出 生 率				総 再 生 产 率			
	1950～55年	1980～85年	2000～05年	2020～25年	1950～55年	1980～85年	2000～05年	2020～25年
世 界 全 域	4.94	3.52	2.82	2.36	2.42	1.72	1.38	1.15
先 進 地 域	2.80	1.97	2.04	2.12	1.38	0.96	0.99	1.03
発 展 途 上 地 域	6.12	4.06	3.01	2.40	2.99	1.98	1.47	1.17
ア フ リ カ	6.47	6.34	5.37	3.17	3.19	3.12	2.64	1.56
東 部 ア フ リ カ	6.56	6.82	6.12	3.38	3.23	3.36	3.02	1.66
中 部 ア フ リ カ	5.89	6.02	5.49	3.09	2.90	2.97	2.70	1.52
北 部 ア フ リ カ	6.76	5.55	3.36	2.33	3.33	2.71	1.64	1.14
南 部 ア フ リ カ	5.60	5.21	4.30	2.76	2.76	2.57	2.12	1.36
西 部 ア フ リ カ	6.62	6.86	6.22	3.50	3.26	3.38	3.06	1.72
ア メ リ カ	4.63	3.14	2.62	2.32	2.27	1.53	1.28	1.13
ラ テン ア メ リ カ	5.86	4.09	2.90	2.40	2.86	2.00	1.41	1.17
カ リ ブ 海	5.16	3.34	2.86	2.60	2.52	1.63	1.39	1.27
中 央 ア メ リ カ	6.76	4.83	3.03	2.42	3.30	2.35	1.48	1.18
温 带 南 ア メ リ カ	3.52	3.11	2.48	2.21	1.72	1.52	1.22	1.08
热 带 南 ア メ リ カ	6.36	4.08	2.91	2.39	3.10	1.99	1.42	1.17
北 部 ア メ リ カ	3.43	1.83	2.08	2.10	1.69	0.89	1.01	1.02
ア ジ ア	5.87	3.54	2.46	2.11	2.86	1.73	1.20	1.03
東 ア ジ ア	5.68	2.34	1.94	2.10	2.77	1.14	0.94	1.02
中 国	6.21	2.36	1.91	2.11	3.03	1.15	0.93	1.02
日 本	2.77	1.79	1.98	2.09	1.34	0.87	0.96	1.01
その他の東アジア	5.00	3.00	2.30	2.02	2.46	1.46	1.12	0.98
南 ア ジ ア	6.04	4.59	2.83	2.12	2.95	2.24	1.38	1.03
南 東 部 ア ジ ア	5.80	4.11	2.52	2.04	2.83	2.00	1.23	0.99
南 部 ア ジ ア	6.11	4.72	2.84	2.08	2.98	2.30	1.39	1.01
西 部 ア ジ ア	6.37	5.22	3.81	2.56	3.14	2.54	1.86	1.25
ヨ ー ロ ッ パ	2.56	1.88	1.87	2.05	1.26	0.91	0.91	0.99
東 部 ヨ ー ロ ッ パ	2.91	2.18	2.07	2.12	1.43	1.06	1.01	1.03
北 部 ヨ ー ロ ッ パ	2.29	1.86	1.81	2.03	1.13	0.91	0.88	0.99
南 部 ヨ ー ロ ッ パ	2.64	1.93	1.93	2.03	1.30	0.93	0.94	0.98
西 部 ヨ ー ロ ッ パ	2.36	1.63	1.68	2.00	1.17	0.79	0.82	0.98
オ セ ア ニ ア	3.78	2.65	2.35	2.05	1.86	1.29	1.14	1.00
オーストラリア-ニュージーランド	3.21	1.95	1.89	1.89	1.58	0.95	0.92	0.92
メ ラ ネ シ ア	6.22	5.33	3.76	2.41	3.06	2.59	1.83	1.17
ミクロネシア-ポリネシア	6.68	5.34	3.33	2.37	3.29	2.59	1.61	1.15
ソビエト連邦	2.82	2.35	2.29	2.25	1.38	1.15	1.12	1.10

前掲表と同じく UN, *World Population Prospects as Assessed in 1984* (1986) による国連の最新推計結果(日本も含めて)である。各5年間の平均値。先進地域はヨーロッパ全域、北部アメリカ(合衆国とカナダ)、ソビエト連邦、日本、オーストラリアおよびニュージーランド、発展途上地域はそれ以外の地域である。その他の地域構成については、前掲の28ページを参照。

表42 世界の主要地域別にみた純再生産率および出生時の平均余命の推移予測

地 域	純 再 生 産 率				出生時の平均余命 (男女総合)			
	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年	1950～ 55年	1980～ 85年	2000～ 05年	2020～ 25年
世 界 全 域	1.64	1.43	1.23	1.08	46.0	59.5	65.4	70.5
先 進 地 域	1.27	0.94	0.98	1.02	65.8	73.1	75.9	77.2
発 展 途 上 地 域	1.85	1.60	1.29	1.09	41.1	57.3	63.9	69.5
ア フ リ カ	1.86	2.26	2.15	1.39	37.8	49.4	57.0	64.5
東 部 ア フ リ カ	1.84	2.35	2.39	1.45	36.6	47.3	55.4	63.1
中 部 ア フ リ カ	1.66	2.11	2.18	1.35	36.8	47.8	55.9	64.0
北 部 ア フ リ カ	2.11	2.15	1.47	1.08	41.9	56.5	65.3	71.1
南 部 ア フ リ カ	1.75	1.99	1.81	1.26	41.2	53.0	60.9	68.4
西 部 ア フ リ カ	1.80	2.38	2.45	1.52	35.5	47.2	55.4	63.5
ア メ リ カ	1.87	1.40	1.21	1.09	57.7	66.8	71.1	73.6
ラ テン ア メ リ カ	2.14	1.77	1.32	1.12	51.1	64.2	69.3	72.3
カ リ ブ 海	1.90	1.45	1.30	1.22	51.9	64.2	67.9	70.8
中 央 ア メ リ カ	2.38	2.09	1.38	1.13	49.3	64.8	70.5	73.0
温 带 南 ア メ リ カ	1.47	1.44	1.17	1.05	60.2	69.7	72.5	74.0
热 带 南 ア メ リ カ	2.30	1.75	1.32	1.11	50.2	63.0	68.4	71.9
北 部 ア メ リ カ	1.61	0.88	1.00	1.01	69.1	74.4	76.5	77.5
ア ジ ア	1.76	1.42	1.08	0.98	41.2	59.1	66.7	72.1
東 ア ジ ア	1.79	1.05	0.91	1.00	42.7	68.4	73.2	75.9
中 国	1.89	1.05	0.90	1.01	40.8	67.8	72.9	75.7
日 本	1.19	0.86	0.95	1.01	63.9	76.9	77.8	78.2
その他の東アジア	1.77	1.37	1.09	0.97	48.2	67.9	72.9	75.9
南 ア ジ ア	1.74	1.73	1.20	0.96	39.9	54.9	63.6	70.1
南 東 部 ア ジ ア	1.79	1.65	1.12	0.96	41.2	57.1	65.7	71.8
南 部 ア ジ ア	1.69	1.72	1.18	0.93	38.9	53.5	62.1	68.9
西 部 ア ジ ア	2.05	2.18	1.75	1.22	45.1	61.0	68.6	73.4
ヨ ー ロ ッ パ	1.13	0.89	0.90	0.99	65.3	73.1	75.8	77.2
東 部 ヨ ー ロ ッ パ	1.18	1.03	0.99	1.02	63.2	71.1	74.7	76.7
北 部 ヨ ー ロ ッ パ	1.08	0.90	0.88	0.99	69.4	74.0	76.4	77.4
南 部 ヨ ー ロ ッ パ	1.17	0.91	0.93	0.98	63.0	73.3	76.0	77.3
西 部 ヨ ー ロ ッ パ	1.09	0.78	0.81	0.97	67.6	74.3	76.5	77.5
オ セ ア ニ ア	1.58	1.18	1.09	0.98	60.8	67.9	71.5	74.9
オーストラリア-ニュージーランド	1.51	0.93	0.91	0.91	69.6	74.8	76.7	77.8
メ ラ ネ シ ア	1.80	2.07	1.60	1.11	39.6	55.9	62.9	69.7
ミクロネシア-ボリネシア	2.43	2.45	1.58	1.14	53.1	69.0	73.5	76.1
ソビエト連邦	1.28	1.12	1.11	1.09	64.1	70.9	74.7	76.7

前掲表と同じく UN, *World Population Prospects as Assessed in 1984* (1986) による国連の最新推計結果（日本も含めて）である。各5年間の平均値。男女別の出生時平均余命は次表に掲載。先進地域はヨーロッパ全域、北部アメリカ(合衆国とカナダ)、ソビエト連邦、日本、オーストラリアおよびニュージーランド、発展途上地域はそれ以外の地域である。その他の地域構成については、前掲の28ページを参照。

表43 世界の主要地域別にみた男女別の出生時平均余命の推移予測

(年)

地 域	男				女			
	1950～55年	1980～85年	2000～05年	2020～25年	1950～55年	1980～85年	2000～05年	2020～25年
世 界 全 域	44.8	58.2	63.6	68.3	47.2	60.9	67.2	72.8
先 進 地 域	63.0	69.5	72.3	73.8	68.7	76.9	79.6	80.8
発 展 途 上 地 域	40.3	56.3	62.3	67.5	41.9	58.3	65.4	71.6
ア フ リ カ	36.4	47.9	55.4	62.7	39.2	51.0	58.8	66.4
東 部 ア フ リ カ	35.2	45.8	53.9	61.4	38.0	48.9	57.1	64.8
中 部 ア フ リ カ	35.3	46.2	54.2	62.2	38.3	49.5	57.8	65.8
北 部 ア フ リ カ	40.8	55.2	63.7	68.9	43.0	57.9	67.1	73.4
南 部 ア フ リ カ	39.5	51.3	59.2	66.6	43.0	54.8	62.7	70.2
西 部 ア フ リ カ	34.0	45.6	53.7	61.7	37.0	48.9	57.2	65.3
ア メ リ カ	55.6	64.1	68.2	70.7	59.9	69.6	74.0	76.6
ラ テン ア メ リ カ	49.5	61.8	66.8	69.6	52.8	66.6	72.1	75.1
カ リ ブ 海	50.2	62.2	65.7	68.4	53.6	66.3	70.2	73.3
中 央 ア メ リ カ	47.9	62.6	68.2	70.5	50.7	67.0	73.0	75.7
温 带 南 ア メ リ カ	57.9	66.5	69.2	70.7	62.5	73.1	75.9	77.5
热 带 南 ア メ リ カ	48.5	60.6	65.8	69.1	51.9	65.5	71.2	74.8
北 部 ア メ リ カ	66.3	70.8	72.9	74.1	72.0	78.2	80.4	81.1
ア ジ ア	40.6	58.5	65.4	70.0	41.9	59.7	68.0	74.3
東 ア ジ ア	41.2	67.1	71.0	73.1	44.3	69.8	75.6	78.9
中 国	39.3	66.7	70.7	73.0	42.3	68.9	75.1	78.6
日 本	62.1	74.3	75.0	75.0	65.9	79.7	80.7	81.5
その他の東アジア	46.6	64.8	69.9	72.7	49.9	71.1	76.1	79.3
南 ア ジ ア	40.1	54.6	62.8	68.4	39.7	55.2	64.5	71.9
南 東 部 ア ジ ア	40.1	55.5	64.0	69.5	42.4	58.8	67.6	74.3
南 部 ア ジ ア	39.7	53.8	61.8	67.6	38.1	53.2	62.5	70.2
西 部 ア ジ ア	44.0	59.5	66.4	70.7	46.2	62.6	70.9	76.2
ヨ ー ロ ッ パ	63.2	69.9	72.4	73.9	67.6	76.5	79.4	80.7
東 部 ヨ ー ロ ッ パ	60.9	67.8	71.3	73.2	65.5	74.5	78.2	80.3
北 部 ヨ ー ロ ッ パ	67.1	71.0	73.1	74.2	71.8	77.2	80.0	80.9
南 部 ヨ ー ロ ッ パ	61.2	70.4	72.7	74.1	64.9	76.4	79.5	80.7
西 部 ヨ ー ロ ッ パ	65.3	70.7	73.0	74.1	70.1	78.1	80.3	81.1
オ セ ア ニ ア	59.0	65.4	68.9	72.3	62.7	70.6	74.2	77.7
オーストラリア-ニュージーランド	67.0	71.4	73.3	74.6	72.3	78.3	80.4	81.2
メ ラ ネ シ ア	39.6	54.9	61.6	68.0	39.5	57.0	64.2	71.5
ミクロネシア-ポリネシア	51.4	66.9	70.8	73.0	54.8	71.3	76.3	79.5
ソビエト連邦	60.0	66.5	70.7	73.0	68.5	75.4	78.9	80.5

前掲表と同じく UN, *World Population Prospects as Assessed in 1984* (1986) による国連の最新推計結果（日本も含めて）である。各5年間の平均値。先進地域はヨーロッパ全域、北部アメリカ（合衆国とカナダ）、ソビエト連邦、日本、オーストラリアおよびニュージーランド、発展途上地域はそれ以外の地域である。その他の地域構成については、前掲の28ページを参照。

表44 自然増加および社会増加別にみた増加人口の推移

期 間	増 加 数 (1,000人)				期初人口に対する割合 (%)			
	総增加 ¹⁾	出 生	死 亡	入国-出国 (社会増加)	総 増 加	出 生	死 亡	入国-出国 (社会増加)
大正 9~14 ²⁾	3,774	10,375	6,440	50	6.7	18.5	11.5	0.1
14~昭 5 ²⁾	4,713	10,796	6,070	49	7.9	18.1	10.2	0.1
昭和 5~10 ²⁾	4,804	10,938	6,025	-237	7.5	17.0	9.3	-0.4
10~15 ²⁾	2,679	10,513	6,197	-1,384	3.9	15.2	8.9	-2.0
15~25 ^{2) 3)}	12,182	22,976	12,286	1,740	16.9	31.9	17.1	2.4
25~30	5,962	9,940	3,899	16	7.1	11.8	4.6	0.0
30~35	4,225	8,363	3,601	-109	4.7	9.3	4.0	-0.1
35~40	4,908	8,522	3,502	-74	5.2	9.0	3.7	-0.1
40~45	5,455	9,154	3,476	-36	5.5	9.2	3.5	-0.0
45~50	7,272	10,195	3,518	⁴⁾ -74	6.9	9.7	3.4	-0.1
50~55	5,121	8,656	3,514	-43	4.6	7.7	3.1	-0.0
55~60	3,902	7,555	3,666	12	3.3	6.5	3.1	0.0

総務省統計局『国勢調査報告』および『人口推計月報』による。期間は各期初年10月～期末年9月で、特記のないかぎりすべて沖縄県を含めている。1)補間補正を施す場合があるので、出生、死亡、出入国超過を加減した数とは必ずしも一致しない。2)大正9年～昭和24年（各年とも10月～翌年9月）の社会増加には外国人の自然増加を含む。3)昭和19年10月～25年12月までの出生、死亡、出入国超過は沖縄を除く。4)昭和47年1月～9月の沖縄の出入国超過を除く。

表45 地方別にみた人口および増加人口の自然・社会別増加の比較

地 方	昭和50年 人 口 (1,000人)	昭和50～55年			昭和55年 人 口 (1,000人)	昭和55～60年			昭和60年 人 口 (1,000人)
		自 然 増 加 数 (1,000人)	社 会 増 加 数 (1,000人)	社 会 増 加 指 数 (%)		自 然 増 加 数 (1,000人)	社 会 増 加 数 (1,000人)	社 会 増 加 指 数 (%)	
全 国	111,940	5,143	-22	-0.4	117,060	3,890	99	2.5	121,049
北 海 道	5,338	254	-17	-6.5	5,576	190	-87	-45.7	5,679
東 北	9,233	379	-40	-10.6	9,572	305	-146	-48.0	9,730
北 関 東	5,797	265	137	51.7	6,199	211	103	48.9	6,512
南 関 東	27,042	1,470	187	12.7	28,699	1,093	482	44.1	30,273
北 陸 ・ 東 山	8,107	297	-47	-15.9	8,357	211	-31	-14.6	8,537
東 近 海	12,726	633	-44	-6.9	13,315	482	9	1.8	13,806
東 近 畿	3,135	127	114	89.3	3,376	101	71	69.8	3,548
西 近 畿	15,696	768	-318	-41.5	16,146	539	-152	-28.1	16,533
中 国	7,366	265	-44	-16.8	7,586	194	-32	-16.5	7,748
四 国	4,040	121	2	1.9	4,163	89	-24	-27.6	4,227
九 州 ・ 沖 縄	13,460	563	49	8.6	14,072	476	-93	-19.5	14,455
南関東・東海・ 西近畿の合計	55,464	2,871	-175	-6.1	58,160	2,113	339	16.0	60,612

総務省統計局『国勢調査報告』および『都道府県人口の推計』(各年分)による。増加の期間は各國勢調査間、すなわち期初年の10月から期末年の9月までの5年間で、自然増加は厚生省『人口動態統計』から算出され、社会増加は出生死亡数法、すなわち増加人口総数から自然増加を差し引いて算出したもの。社会増加指数は社会増加数の自然増加数に対する比率である。なお、地方の構成都道府県は次のとおりである。

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島。北関東：茨城、栃木、群馬。南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川。北陸・東山：新潟、富山、石川、福井、山梨、長野。東海：岐阜、静岡、愛知、三重。東近畿：滋賀、奈良、和歌山。西近畿：京都、大阪、兵庫。中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口。四国：徳島、香川、愛媛、高知。九州・沖縄：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄。

表46 自府県内・府県間別にみた市町村間人口移動数および率の推移

年 次	移 動 数(1,000人)			移 動 率(%)			移動総数の対 前年増加率(%)
	総 数	府 県 内	府 県 間	総 数	府 県 内	府 県 間	
昭和29	5,498	3,146	2,353	6.27	3.59	2.68	-
30	5,141	2,914	2,227	5.80	3.29	2.51	-6.5
31	4,860	2,738	2,122	5.43	3.06	2.37	-5.5
32	5,268	2,888	2,380	5.83	3.20	2.64	8.4
33	5,294	2,914	2,381	5.81	3.20	2.61	0.5
34	5,358	2,915	2,443	5.82	3.17	2.65	1.2
35	5,653	2,973	2,680	6.09	3.20	2.89	5.5
36	6,012	3,060	2,952	6.42	3.27	3.15	6.4
37	6,580	3,277	3,303	6.95	3.46	3.49	9.4
38	6,937	3,464	3,473	7.26	3.62	3.63	5.4
39	7,257	3,622	3,634	7.51	3.75	3.76	4.6
40	7,381	3,688	3,692	7.56	3.78	3.78	1.7
41	7,432	3,748	3,684	7.55	3.81	3.74	0.7
42	7,479	3,718	3,761	7.51	3.73	3.78	0.6
43	7,775	3,838	3,937	7.72	3.81	3.91	4.0
44	8,126	4,010	4,116	7.97	3.93	4.04	4.5
45	8,273	4,038	4,235	8.02	3.92	4.11	1.8
46	8,360	4,103	4,257	8.00	3.92	4.07	1.1
47	8,350	4,193	4,157	7.88	3.96	3.92	-0.1
48	8,539	4,304	4,234	7.87	3.97	3.90	2.3
49	8,027	4,094	3,932	7.30	3.72	3.58	-6.0
40	7,544	3,846	3,698	6.78	3.46	3.32	-6.0
51	7,392	3,827	3,565	6.57	3.40	3.17	-2.0
52	7,395	3,828	3,568	6.51	3.37	3.14	0.0
53	7,292	3,804	3,487	6.37	3.32	3.04	-1.4
54	7,295	3,826	3,469	6.32	3.31	3.00	0.1
55	7,067	3,711	3,356	6.07	3.19	2.88	-3.1
56	6,902	3,584	3,318	5.89	3.06	2.83	-2.3
57	6,852	3,564	3,288	5.81	3.02	2.79	-0.7
58	6,674	3,478	3,196	5.62	2.93	2.69	-2.6
59	6,559	3,422	3,137	5.49	2.86	2.62	-1.7
60	6,482	3,365	3,117	5.39	2.80	2.59	-1.2
61	6,468	3,339	3,129	5.35	2.76	2.59	-0.2

総務庁統計局『住民基本台帳人口移動報告年報』による。移動率は各年10月1日現在日本人人口100.0についてのもの。昭和47年以前は沖縄県を含んでいない。

表47 3大都市圏別にみた大都市圏の転入超過人口の推移

(単位:1,000人)

年 次	東京圏	中京圏	阪神圏	3 大都市圏 合 計	年 次	東京圏	中京圏	阪神圏	3 大都市圏 合 計
昭和29	258	24	103	385	昭和46	206	37	46	288
30	235	23	95	353	47	159	24	24	207
31	247	42	113	402	48	97	22	-5	114
32	295	44	169	507	49	53	7	-21	39
33	273	26	123	422	50	45	-4	-30	11
34	301	45	145	491	51	26	-7	-41	-23
35	333	72	189	594	52	35	-0	-45	-9
36	359	75	221	655	53	45	0	-38	7
37	364	72	211	647	54	30	-3	-41	-15
38	354	81	185	620	55	31	-0	-36	-6
39	327	76	174	578	56	53	2	-24	31
40	298	52	131	481	57	65	4	-14	55
41	266	37	103	406	58	83	4	-5	83
42	255	42	107	404	59	86	6	-2	90
43	259	48	112	418	60	95	12	-4	102
44	250	55	121	426	61	125	17	8	150
45	248	54	91	393					

総務庁統計局『住民基本台帳人口移動報告年報』によって人口問題研究所が算出。大都市圏間の移動は含まれない。-は転出超過を示す。なお、本表の地域区分は次のとおりである。

東京圏：埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県。中京圏：岐阜、愛知、三重の3県。

阪神圏：京都、大阪、兵庫の2府1県。

表48 府県間人口移動の類型(移動方向)別にみた移動数および割合の推移

年次	移動数(1,000人)					類型別割合(%)			
	総数	大都市圏内	大都市圏から非大都市圏	非大都市圏から大都市圏	非大都市圏内	大都市圏内	大都市圏から非大都市圏	非大都市圏から大都市圏	非大都市圏内
昭和29	2,353	588	403	788	573	25.0	17.1	33.5	24.4
30	2,227	563	385	738	540	25.3	17.3	33.1	24.2
31	2,122	539	342	743	499	25.4	16.1	35.0	23.5
32	2,380	593	359	866	562	24.9	15.1	36.4	23.6
33	2,381	618	393	815	556	26.0	16.5	34.2	23.4
34	2,443	649	389	880	524	26.6	15.9	36.0	21.4
35	2,680	706	406	999	568	26.3	15.1	37.3	21.2
36	2,952	794	449	1,104	606	26.9	15.2	37.4	20.5
37	3,303	919	536	1,184	664	27.8	16.2	35.8	20.1
38	3,473	995	589	1,209	679	28.6	17.0	34.8	19.6
39	3,634	1,089	639	1,217	688	30.0	17.6	33.5	18.9
40	3,692	1,116	705	1,186	685	30.2	19.1	32.1	18.6
41	3,684	1,144	732	1,138	670	31.1	19.9	30.9	18.2
42	3,761	1,180	750	1,154	677	31.4	19.9	30.7	18.0
43	3,937	1,241	784	1,202	710	31.5	19.9	30.5	18.0
44	4,116	1,301	827	1,252	735	31.6	20.1	30.4	17.9
45	4,235	1,346	870	1,263	757	31.8	20.5	29.8	17.9
46	4,257	1,352	926	1,214	764	31.8	21.8	28.5	17.9
47	4,157	1,361	921	1,127	748	32.7	22.2	27.1	18.0
48	4,234	1,378	985	1,099	773	32.5	23.3	26.0	18.3
49	3,932	1,259	949	987	738	32.0	24.1	25.1	18.8
50	3,698	1,174	901	912	711	31.7	24.4	24.7	19.2
51	3,565	1,150	873	850	692	32.3	24.5	23.8	19.4
52	3,568	1,136	867	858	706	31.8	24.3	24.0	19.8
53	3,487	1,123	829	837	699	32.2	23.8	24.0	20.0
54	3,469	1,129	827	812	701	32.5	23.8	23.4	20.2
55	3,356	1,084	795	789	688	32.3	23.7	23.5	20.5
56	3,318	1,050	768	799	701	31.6	23.1	24.1	21.1
57	3,288	1,032	751	806	700	31.4	22.8	24.5	21.3
58	3,196	1,006	711	794	685	31.5	22.2	24.8	21.4
59	3,137	986	692	782	678	31.4	22.1	24.9	21.6
60	3,117	983	679	782	673	31.5	21.8	25.1	21.6
61	3,129	1,000	658	808	663	32.0	21.0	25.8	21.2

総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告年報」によって人口問題研究所が算出。前表を参照。

表49 国別にみた在外日系人数および戦後の移住者数

国	長期滞在者 ¹⁾		永住者 (日本国籍保有者) ²⁾		日系人 ³⁾		戦後の移住者 ⁴⁾	
	実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数(1,000人)	割合(%)	実数	割合(%)
総 数	251,545	100.0	246,436	100.0	1,396.0	100.0	252,636	100.0
アメリカ合衆国	88,597	35.2	70,763	28.7	約673.6	約48.3	130,169	51.5
カナダ	5,560	2.2	12,108	4.9	41.6	3.0	10,931	4.3
ブルジル	4,584	1.8	112,890	45.8	529.3	37.9	69,853	27.6
パラグアイ	305	0.1	4,696	1.9	2.3	0.2	9,353	3.7
アルゼンチン	799	0.3	14,956	6.1	17.8	1.3	10,691	4.2
ドミニカ共和国	137	0.1	537	0.2	0.1	0.0	1,385	0.5
ボリビア	216	0.1	2,578	1.0	5.7	0.4	6,115	2.4
メキシコ	1,882	0.7	930	0.4	10.5	0.8	625	0.2
ペルー	696	0.3	5,873	2.4	52.3	3.7	2,558	1.0
オーストラリア	6,404	2.5	1,842	0.7	3.0	0.2	1,268	0.5
その他の	142,365	56.6	19,263	7.8	59.8	4.3	9,688	3.8

外務省領事移住部移住課調べ(昭62.8)。

1) 昭和61年10月1日現在。3か月以上の滞在者で永住者でない邦人。2) 昭和61年10月1日現在。永住者は当該在留国より永住権が認められている者で、日本国籍を有している者。3) 昭和61年10月1日現在。

4) 昭和61年12月末現在。外務省旅券発給統計(永住目的の旅券発給数)および米国施政権下の日本旅券によらない沖縄(県)人の移住統計に基づく。

表50 主要な移住国別にみた移住者数の推移

年 次	アメリカ合衆国	ブラジル	カナダ	アルゼンチン	パラグアイ	ボリビア	ペルー	その他の	総 数
昭和20~29	16,692	7,424	135	1,975	18	617	48	1,380	28,289
30~34	32,907	30,000	764	1,455	5,186	2,085	549	2,097	75,043
35~39	21,917	18,414	715	992	2,184	2,537	744	875	48,378
40~44	16,227	3,388	2,694	741	339	19	83	1,226	24,717
45	3,322	377	657	82	27	3	16	365	4,849
46	5,931	951	845	196	59	9	108	462	8,561
47	4,508	1,039	747	282	116	32	172	430	7,326
48	3,918	791	820	168	102	23	236	347	6,405
49	2,930	819	643	283	154	36	113	553	5,531
50	2,485	1,279	434	611	131	59	124	1,035	6,158
51	2,684	1,126	347	333	160	77	68	876	5,671
52	2,328	682	268	314	202	49	47	479	4,369
53	1,931	584	190	382	119	66	21	355	3,648
54	1,739	500	323	445	117	63	30	347	3,564
55	1,603	562	364	593	74	55	32	370	3,653
56	1,672	417	315	544	76	66	36	391	3,517
57	1,533	329	200	266	72	45	44	333	2,822
58	1,398	289	131	166	64	58	19	224	2,349
59	1,475	261	120	264	34	53	17	221	2,445
60	1,441	258	119	269	68	95	22	251	2,523
61	1,528	363	100	330	51	68	29	349	2,818
計	130,169	69,853	10,931	10,691	9,353	6,115	2,558	12,966	252,636

外務省領事移住部移住課調べによる。外務省旅券課作成の旅券発給統計（永住目的の旅券発給数）と、昭和42年以前は米国施政権下の日本旅券によらない沖縄（県）人の移住統計に基づくもので、暦年統計である。なお、わが国の場合15歳未満の者は親の旅券に併記し、独自の旅券は発給しないことが多いが、本統計は併記者を含んでいる。また、45年以降は新旅券法の施行により永住のための再渡航者を含む。

表51 渡航費支給移住者数の推移と送出先別分布

年 度	移 住 者 送 出 数	年 度	移 住 者 送 出 数	昭和27年4月～62年3月総数		
				送 出 先	実 数	割 合(%)
昭和27	54	昭和45	629	総 数	66,690	100.0
28	1,498	46	674	ブ ラ ジ ル	53,161	79.7
29	3,741	47	763	パ ラ グ ア イ	7,075	10.6
30	3,512	48	419	アルゼンチン	2,666	4.0
31	6,168	49	354	ボ リ ビ ア	1,886	2.8
32	7,439	50	404	ドミニカ共和国	1,328	2.0
33	7,606	51	414	コ ロ ン ビ ア	55	0.1
34	7,610	52	372	ウ ル グ ア イ	46	0.1
35	8,386	53	405	ベ ネ ズ エ ラ	46	0.1
36	6,263	54	297	メ キ シ コ	20	0.0
37	2,201	55	213	チ リ	13	0.0
38	1,526	56	191	ペ ル ー	5	0.0
39	1,105	57	108	コ ス タ リ カ	1	0.0
40	818	58	137	ア メ リ カ 合 衆 国 ¹⁾	388	0.6
41	1,059	59	82			
42	884	60	92			
43	623	61	46			
44	597					

外務省領事移住部移住課調べによる渡航費貸与および支給移住者送出実績。年度とは各年4月～翌年3月末である。1) 難民救済法適用者。難民救済法は、アメリカ政府が1953年に作ったもので、第2次大戦中迫害またはその脅威・天災または軍事行動のため、生活の根拠をうばわれた人たちを救済するために、アメリカに入国を認めた特別法である。

表52 日本人および外国人の別にみた出入国者数の推移

(単位 1,000人)

年 次	入 国 者 数			出 国 者 数			差 増
	総 数	日本 人	外 国 人 ¹⁾	総 数	日本 人	外 国 人 ¹⁾	
昭和35	257	105	152	315	119	196	- 58
40	581	265	316	578	266	313	3
41	721	335	386	717	341	376	3
42	844	422	422	847	428	419	- 3
43	991	534	456	994	542	453	- 4
44	1,271	719	552	1,259	712	546	13
45	1,735	928	808	1,742	936	806	- 7
46	1,881	1,246	635	1,902	1,268	634	- 21
47	2,233	1,523	710	2,235	1,533	702	- 2
48	3,065	2,264	801	3,086	2,289	797	- 22
49	3,097	2,311	786	3,120	2,336	784	- 23
50	3,311	2,459	852	3,313	2,466	847	- 2
51	3,798	2,839	958	3,814	2,853	961	- 16
52	4,185	3,134	1,050	4,202	3,151	1,050	- 17
53	4,566	3,498	1,068	4,592	3,525	1,067	- 26
54	5,155	4,021	1,135	5,164	4,038	1,125	- 9
55	5,233	3,900	1,333	5,228	3,909	1,318	5
56	5,601	4,008	1,593	5,585	4,006	1,578	16
57	5,845	4,085	1,760	5,826	4,086	1,740	19
58	6,172	4,214	1,958	6,171	4,232	1,938	2
59	6,727	4,627	2,100	6,729	4,659	2,070	- 2
60	7,267	4,934	2,333	7,248	4,948	2,300	19
61	7,575	5,479	2,096	7,560	5,516	2,044	14

法務省「出入国管理統計年報」による。

1) 正規出入国者のほかに協定該当者(日米間の地位協定および日本国における国際連合の軍隊の地位に関する協定による駐留軍人、軍属およびその家族で、軍艦または軍用機によらないで、本邦へ出入国した者)を含む。

表53 国籍別にみた出入国者数とその割合の変動

国 種	昭 和 55 年				昭 和 61 年			
	実 数		割 合 (%)		実 数		割 合 (%)	
	入 国 者	出 国 者	入 国 者	出 国 者	入 国 者	出 国 者	入 国 者	出 国 者
総 数	5,232,904	5,227,711	100.0	100.0	7,574,673	7,560,175	100.0	100.0
日本 人	3,899,569	3,909,333	74.5	74.8	5,479,070	5,516,193	72.3	73.0
外 国 人 ¹⁾	1,295,866	1,277,555	24.8	24.4	2,021,450	1,973,331	26.7	26.1
中國(台 湾)	18,336	15,175	0.4	0.3	75,275	74,721	1.0	1.0
(ホンコン)	235,549	231,371	4.5	4.4	300,272	289,566	4.0	3.8
インド	32,239	31,749	0.6	0.6	32,271	32,400	0.4	0.4
インドネシア	13,997	13,907	0.3	0.3	20,300	20,322	0.3	0.3
韓國	17,854	17,799	0.3	0.3	31,649	31,569	0.4	0.4
フィリピン	212,973	211,973	4.1	4.1	299,602	296,965	4.0	3.9
タガログ	27,902	26,384	0.5	0.5	80,508	55,962	1.1	0.7
フランス	17,884	17,500	0.3	0.3	30,296	28,108	0.4	0.4
西ドイツ	25,855	25,613	0.5	0.5	35,890	35,760	0.5	0.5
東ドイツ	39,535	39,363	0.8	0.8	49,551	49,172	0.7	0.7
イタリア	997	1,003	0.0	0.0	929	946	0.0	0.0
オランダ	12,405	12,319	0.2	0.2	18,953	18,869	0.3	0.2
スウェーデン	10,789	10,796	0.2	0.2	14,536	14,558	0.2	0.2
スイス	10,613	10,573	0.2	0.2	14,259	14,201	0.2	0.2
ソビエト連邦	9,427	9,422	0.2	0.2	14,894	14,885	0.2	0.2
イギリス	6,103	6,119	0.1	0.1	8,687	8,623	0.1	0.1
カナダ	89,368	88,083	1.7	1.7	142,697	142,873	1.9	1.9
アメリカ合衆国	40,821	40,595	0.8	0.8	55,374	55,209	0.7	0.7
オーストラリア	277,980	275,260	5.3	5.3	482,670	479,664	6.4	6.3
協定該当者 ²⁾	23,985	23,758	0.5	0.5	40,534	40,861	0.5	0.5

法務省「出入国管理統計年報」による。

1) 台湾、ホンコンを除く。2) 日米間の地位協定(昭和35年条約第7号)による駐留軍人、軍属およびその家族で、軍艦または軍用機によらないで、本邦へ入国および本邦から出国した者。

表54 国籍別にみた登録外国人数とその割合の変動

国籍	昭和35年末		昭和50年末		昭和60年末		昭和61年末	
	実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)
総 数	650,566	100.0	751,842	100.0	850,612	100.0	867,237	100.0
中 国	45,535	7.0	48,728	6.5	74,924	8.8	84,397	9.7
イ ン ド ラ イ ツ	783	0.1	1,668	0.2	2,546	0.3	2,601	0.3
イ ン ド ネ シ ア	420	0.1	1,119	0.1	1,704	0.2	1,839	0.2
韓 国 ・ 朝 鮮	581,257	89.3	647,156	86.1	683,313	80.3	677,959	78.2
フ ィ リ ピ ン	390	0.1	3,035	0.4	12,261	1.4	18,897	2.2
タ フ ラ ン ス	266	0.0	1,046	0.1	2,642	0.3	2,981	0.3
西 ド イ ツ	650	0.1	1,484	0.2	2,392	0.3	2,494	0.3
東 ド イ ツ	1,279	0.2	2,740	0.4	3,017	0.4	3,193	0.4
イ タ リ ア	421	0.1	677	0.1	808	0.1	816	0.1
ス ベ イ ン	413	0.1	606	0.1	725	0.1	723	0.1
オ ラ ン ダ	396	0.1	555	0.1	669	0.1	692	0.1
ス イ ン グ ラ ン ド	372	0.1	842	0.1	802	0.1	843	0.1
ソ ビ エ ト 連 邦	198	0.0	269	0.0	322	0.0	311	0.0
イ ギ リ ス	1,758	0.3	4,051	0.5	6,792	0.8	7,426	0.9
カ ナ ダ	1,182	0.2	1,538	0.2	2,401	0.3	2,685	0.3
ア メ リ カ 合 衆 国	11,594	1.8	21,976	2.9	29,044	3.4	30,695	3.5
ブ ラ ジ ル	240	0.0	1,418	0.2	1,955	0.2	2,135	0.2
オーストラリア	311	0.0	930	0.1	1,842	0.2	2,058	0.2
無 国 種	630	0.1	2,676	0.4	1,982	0.2	1,493	0.2
そ の 他	2,571	0.4	9,328	1.2	20,351	2.4	22,911	2.6

法務省『出入国管理統計年報』および同省入国管理局登録課「外国人登録国籍別人員調査月報」による。

外国人登録法に基づき登録された各年末現在の数字である。

1) エストニア、リトニア籍を含む。

表55 主要な国・地域別にみた海外在留日本人数とその割合の変動

国・地域	昭和35年		昭和50年		昭和60年		昭和61年	
	実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)
総 数	241,102	100.0	396,617	100.0	480,739	100.0	497,981	100.0
中 国 ¹⁾	5,037	1.3	8,415	1.8	8,158	1.6
ホ ン コ ン	462	0.2	3,964	1.0	8,974	1.9	9,356	1.9
イ ン ド ネ シ ア	503	0.2	4,255	1.1	6,524	1.4	6,089	1.2
韓 国	2,725	0.7	2,567	0.5	3,298	0.7
フ ィ リ ピ ン	379	0.2	3,101	0.8	2,578	0.5	3,028	0.6
シ ン ガ ポ ー ル	279	0.1	4,694	1.2	8,077	1.7	8,331	1.7
タ イ ラ イ	673	0.3	5,952	1.5	7,852	1.6	8,622	1.7
フ ラ ン ス	514	0.2	4,646	1.2	12,156	2.5	13,922	2.8
西 ド イ ツ	847	0.4	12,060	3.0	16,073	3.3	17,406	3.5
イ タ リ ア	202	0.1	2,337	0.6	3,442	0.7	3,384	0.7
イ ギ リ ス	792	0.3	5,559	1.4	19,889	4.1	22,031	4.4
カ ナ ダ	3,963	1.6	8,759	2.2	16,995	3.5	17,668	3.5
ア メ リ カ 合 衆 国	38,114	15.8	109,645	27.6	146,104	30.4	159,360	32.0
メ キ シ コ	3,501	1.5	2,462	0.6	2,774	0.6	2,812	0.6
アルゼンチン	7,839	3.3	15,327	3.9	15,660	3.3	15,755	3.2
ボ リ ビ ア	3,109	1.3	3,327	0.8	2,911	0.6	2,794	0.6
ブ ラ ジ ル	156,848	65.1	146,488	36.9	120,276	25.0	117,474	23.6
パ ラ グ ア イ	4,669	1.9	4,964	1.3	5,120	1.1	5,001	1.0
ペ ル ー	10,964	4.5	11,774	3.0	7,083	1.5	6,569	1.3
オーストラリア	611	0.3	3,393	0.9	7,466	1.6	8,246	1.7

外務大臣官房領事移住部『在外邦人数等調査報告』および『海外在留邦人数調査統計』による。10月1日現在の調査結果。日本国籍を有する長期滞在者（3か月以上）および永住者（二重国籍を含む）。

1) 台湾を除く。その数は昭和60年で5,088人、61年で5,399人。

表56 男女、年齢（5歳階級）別にみた人口および年齢構造係数の年次変化

(1) 昭和50年

年齢階級	人口			年齢構造係数 (%)			性比 (女 100.0) につき男)
	総数	男	女	総数	男	女	
総 数	111,939,643	55,090,673	56,848,970	100.00	49.21	50.79	96.9
0 ~ 4	10,000,607	5,127,359	4,873,248	8.93	4.58	4.35	105.2
5 ~ 9	8,938,021	4,583,653	4,354,368	7.98	4.09	3.89	105.3
10 ~ 14	8,282,064	4,237,041	4,045,023	7.40	3.79	3.61	104.7
15 ~ 19	7,948,546	4,040,280	3,908,266	7.10	3.61	3.49	103.4
20 ~ 24	9,071,509	4,563,526	4,507,983	8.10	4.08	4.03	101.2
25 ~ 29	10,794,583	5,426,289	5,368,294	9.64	4.85	4.80	101.1
30 ~ 34	9,245,791	4,624,591	4,621,200	8.26	4.13	4.13	100.1
35 ~ 39	8,422,320	4,212,566	4,209,754	7.52	3.76	3.76	100.1
40 ~ 44	8,224,070	4,125,063	4,099,007	7.35	3.69	3.66	100.6
45 ~ 49	7,361,410	3,656,501	3,704,909	6.58	3.27	3.31	98.7
50 ~ 54	5,781,705	2,616,771	3,164,934	5.17	2.34	2.83	82.7
55 ~ 59	4,673,649	2,072,676	2,600,973	4.18	1.85	2.32	79.7
60 ~ 64	4,283,734	1,935,823	2,347,911	3.83	1.73	2.10	82.4
65 ~ 69	3,449,037	1,571,228	1,877,809	3.08	1.40	1.68	83.7
70 ~ 74	2,575,882	1,147,922	1,427,960	2.30	1.03	1.28	80.4
75 ~ 79	1,641,007	688,306	952,701	1.47	0.61	0.85	72.2
80 ~ 84	808,703	307,703	500,940	0.72	0.27	0.45	61.4
85 ~ 89	309,065	100,926	208,139	0.28	0.09	0.19	48.5
90 ~ 94	72,204	19,669	52,535	0.06	0.02	0.05	37.4
95 ~ 99	8,957	1,946	7,011	0.01	0.00	0.01	27.8
100歳以上	574	106	468	0.00	0.00	0.00	22.6
年齢 不詳	46,205	30,668	15,537	0.04	0.03	0.01	197.4

(2) 昭和60年

年齢階級	人口			年齢構造係数 (%)			性比 (女 100.0) につき男)
	総数	男	女	総数	男	女	
総 数	121,048,923	59,497,316	61,551,607	100.00	49.15	50.85	96.7
0 ~ 4	7,459,263	3,818,777	3,640,486	6.16	3.15	3.01	104.9
5 ~ 9	8,531,834	4,373,058	4,158,776	7.05	3.61	3.44	105.2
10 ~ 14	10,042,121	5,146,970	4,895,151	8.30	4.25	4.04	105.1
15 ~ 19	8,979,947	4,600,427	4,379,520	7.42	3.80	3.62	105.0
20 ~ 24	8,200,554	4,165,995	4,034,559	6.77	3.44	3.33	103.3
25 ~ 29	7,823,402	3,948,330	3,875,072	6.46	3.26	3.20	101.9
30 ~ 34	9,054,224	4,558,265	4,495,959	7.48	3.77	3.71	101.4
35 ~ 39	10,738,044	5,398,230	5,339,814	8.87	4.46	4.41	101.1
40 ~ 44	9,134,954	4,551,877	4,583,077	7.55	3.76	3.79	99.3
45 ~ 49	8,236,614	4,092,121	4,144,493	6.80	3.38	3.42	98.7
50 ~ 54	7,932,994	3,926,414	4,006,580	6.55	3.24	3.31	98.0
55 ~ 59	6,999,745	3,409,374	3,590,371	5.78	2.82	2.97	95.0
60 ~ 64	5,405,538	2,379,902	3,025,636	4.47	1.97	2.50	78.7
65 ~ 69	4,193,419	1,781,008	2,412,411	3.46	1.47	1.99	73.8
70 ~ 74	3,563,397	1,503,595	2,059,802	2.94	1.24	1.70	73.0
75 ~ 79	2,493,343	1,017,428	1,475,915	2.06	0.84	1.22	68.9
80 ~ 84	1,432,937	542,243	890,694	1.18	0.45	0.74	60.9
85 ~ 89	603,534	203,321	400,213	0.50	0.17	0.33	50.8
90 ~ 94	157,228	46,517	110,711	0.13	0.04	0.09	42.0
95 ~ 99	22,727	5,765	16,962	0.02	0.00	0.01	34.0
100歳以上	1,758	372	1,386	0.00	0.00	0.00	26.8
年齢 不詳	41,346	27,327	14,019	0.03	0.02	0.01	194.9

総務省統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の人口。

表56 男女、年齢（5歳階級）別にみた人口および年齢構造係数の年次変化（つづき）

(3) 昭和61年

年齢階級	人口 (1,000人)			年齢構造係数 (%)			性比 (女 100.0) (につき男)
	総数	男	女	総数	男	女	
総 人 口							
総 数	121,672	59,805	61,867	100.00	49.15	50.85	96.7
0 ~ 4	7,314	3,747	3,567	6.01	3.08	2.93	105.0
5 ~ 9	8,218	4,212	4,006	6.75	3.46	3.29	105.1
10 ~ 14	9,902	5,076	4,826	8.14	4.17	3.97	105.2
15 ~ 19	9,511	4,877	4,634	7.82	4.01	3.81	105.2
20 ~ 24	8,096	4,118	3,979	6.65	3.38	3.27	103.5
25 ~ 29	7,766	3,923	3,844	6.38	3.22	3.16	102.1
30 ~ 34	8,625	4,345	4,280	7.09	3.57	3.52	101.5
35 ~ 39	11,315	5,690	5,625	9.30	4.68	4.62	101.2
40 ~ 44	8,684	4,332	4,352	7.14	3.56	3.58	99.5
45 ~ 49	8,401	4,174	4,227	6.90	3.43	3.47	98.8
50 ~ 54	8,066	3,993	4,073	6.63	3.28	3.35	98.0
55 ~ 59	7,171	3,505	3,666	5.89	2.88	3.01	95.6
60 ~ 64	5,731	2,590	3,141	4.71	2.13	2.58	82.4
65 ~ 69	4,282	1,798	2,484	3.52	1.48	2.04	72.4
70 ~ 74	3,635	1,529	2,106	2.99	1.26	1.73	72.6
75 ~ 79	2,639	1,067	1,572	2.17	0.88	1.29	67.9
80 ~ 84	1,460	551	908	1.20	0.45	0.75	60.7
85 ~ 89	654	220	435	0.54	0.18	0.36	50.5
90歳以上	200	57	143	0.16	0.05	0.12	40.3
日 本 人 口							
総 数	120,946	59,438	61,508	100.00	49.14	50.86	96.6
0 ~ 4	7,267	3,723	3,545	6.01	3.08	2.93	105.0
5 ~ 9	8,164	4,185	3,980	6.75	3.46	3.29	105.1
10 ~ 14	9,842	5,046	4,797	8.14	4.17	3.97	105.2
15 ~ 19	9,451	4,846	4,605	7.81	4.01	3.81	105.2
20 ~ 24	8,028	4,085	3,943	6.64	3.38	3.26	103.6
25 ~ 29	7,694	3,887	3,807	6.36	3.21	3.15	102.1
30 ~ 34	8,554	4,310	4,244	7.07	3.56	3.51	101.6
35 ~ 39	11,249	5,656	5,593	9.30	4.68	4.62	101.1
40 ~ 44	8,635	4,307	4,328	7.14	3.56	3.58	99.5
45 ~ 49	8,360	4,154	4,206	6.91	3.43	3.48	98.7
50 ~ 54	8,033	3,977	4,056	6.64	3.29	3.35	98.0
55 ~ 59	7,144	3,491	3,653	5.91	2.89	3.02	95.6
60 ~ 64	5,703	2,575	3,129	4.72	2.13	2.59	82.3
65 ~ 69	4,261	1,786	2,474	3.52	1.48	2.05	72.2
70 ~ 74	3,621	1,522	2,099	2.99	1.26	1.74	72.5
75 ~ 79	2,631	1,063	1,567	2.18	0.88	1.30	67.9
80 ~ 84	1,456	550	906	1.20	0.45	0.75	60.7
85 ~ 89	653	219	434	0.54	0.18	0.36	50.5
90歳以上	200	57	142	0.17	0.05	0.12	40.3

総務庁統計局『昭和61年10月1日現在推計人口』(人口推計資料No.58, 昭和62.6)による。

表57 年齢（3区分）別にみた人口および増加率の推移

年次	人口(1,000人)				年平均増加率(%)			
	総数	0~14歳	15~64歳	65歳以上	総数	0~14歳	15~64歳	65歳以上
明治元	34,559	10,493	22,077	1,989	0.67	0.90	0.55	0.70
31	42,209	13,718	26,042	2,449	1.25	1.76	0.99	0.81
大正 9	55,963	20,416	32,605	2,941	1.31	1.44	1.31	0.54
14	59,737	21,924	34,792	3,021	1.53	1.47	1.68	0.28
昭和 5	64,450	23,579	37,807	3,064	1.45	1.61	1.38	1.03
10	69,254	25,545	40,484	3,225	1.08	0.64	1.33	1.38
15 ¹⁾²⁾	73,075	26,369	43,252	3,454	4) 1.07	4) 0.77	4) 1.23	4) 1.33
22 ³⁾	78,101	27,573	46,783	3,745	5) 2.13	5) 2.19	5) 2.01	5) 3.14
25 ¹⁾	84,115	29,786	50,168	4,155	1.38	0.23	1.92	2.87
30 ¹⁾	90,077	30,123	55,167	4,786	0.92	-1.15	1.85	2.44
35	94,302	28,434	60,469	5,398	1.02	-2.13	2.21	2.93
40	99,209	25,529	67,444	6,236	1.08	-0.30	1.35	3.46
45	104,665	25,153	72,119	7,393	1.35	1.59	1.00	3.70
50 ¹⁾	111,940	27,221	75,807	8,865	0.90	0.21	0.79	3.73
55 ¹⁾	117,060	27,507	78,835	10,647	0.70	-0.46	0.79	3.25
57*	118,693	27,254	80,089	11,350	0.67	-1.27	1.02	2.84
58*	119,483	26,907	80,904	11,672	0.63	-1.50	1.08	2.43
59*	120,235	26,504	81,776	11,956	0.60	-1.78	0.89	4.28
60 ¹⁾	121,049	26,033	82,506	12,468	0.52	-2.30	1.04	3.22
61*	121,672	25,434	83,368	12,870	0.49	-2.68	0.98	3.51
62*	122,264	24,753	84,189	13,322				

明治期の人口は、厚生省人口問題研究所の推計（岡崎陽一担当、「人口問題研究」第178号）で1月1日現在、大正9年～昭和55年および60年は、総務省統計局「国勢調査報告」による10月1日現在人口。昭和57～59年および61、62年は推計人口（同局「人口推計資料」による）で10月1日現在。とくに注記のないかぎり沖縄県の人口も含む。年平均増加率は、 $(\sqrt{P_t/P_0} - 1) \times 100$ によって算出。ただし、 P_0 、 P_t はそれぞれ期初、期末人口、Nは期間。*暫定値。

1) 総数には年齢不詳を含む。2) 旧外地人以外の外国人を除く。3) 沖縄県を含まない。4) 昭和15年人口から沖縄県を除いて計算。5) 昭和25年人口に沖縄県を含めないで計算。

表58 人口の年齢構造に関する主要指標の推移

年次	年齢構造係数(%)			平均年齢(歳)	中位数年齢(歳)	従属人口指數(%)			老年化指數(%)
	0~14歳	15~64歳	65歳以上			総数	年少人口	老人人口	
明治元	30.36	63.88	5.76	29.3	25.7	56.5	47.5	9.0	19.0
31	32.50	61.70	5.80	28.4	24.4	62.1	52.7	9.4	17.9
大正 9	36.48	58.26	5.26	26.7	22.2	71.6	62.6	9.0	14.4
14	36.70	58.24	5.06	26.5	22.0	71.7	63.0	8.7	13.8
昭和 5	36.59	58.66	4.75	26.3	21.8	70.5	62.4	8.1	13.0
10	36.89	58.46	4.66	26.3	22.0	71.1	63.1	8.0	12.6
15	36.08	59.19	4.73	26.6	22.1	69.0	61.0	8.0	13.1
22	35.30	59.90	4.79	26.7	22.3	66.9	58.9	8.0	13.6
25	35.41	59.64	4.94	26.6	22.2	67.7	59.4	8.3	13.9
30	33.44	61.24	5.29	27.6	23.6	63.3	54.6	8.7	15.9
35	30.15	64.12	5.72	29.0	25.6	55.9	47.0	8.9	19.0
40	25.73	67.98	6.29	30.3	27.4	47.1	37.9	9.2	24.4
45	24.03	68.90	7.06	31.5	29.0	45.1	34.9	10.3	29.4
50	24.32	67.72	7.92	32.5	30.6	47.6	35.9	11.7	32.6
55	23.50	67.35	9.10	34.0	32.7	48.4	34.9	13.5	38.7
57	22.96	67.48	9.56	34.6	33.5	48.2	34.0	14.2	41.6
58	22.52	67.71	9.77	35.0	34.0	47.7	33.3	14.4	43.4
59	22.04	68.01	9.94	35.3	34.6	47.0	32.4	14.6	45.1
60	21.51	68.16	10.30	35.7	35.2	46.7	31.6	15.1	47.9
61	20.90	68.52	10.58	36.0	35.6	45.9	30.5	15.4	50.6
62	20.24	68.86	10.90	36.4	36.0	45.2	29.4	15.8	53.8

上表の人口に対応する。その注記参照。年齢構造係数は年齢別割合のことと、各年齢階級人口の総数100について。年齢構造指數は、年少（従属）人口指數は0~14歳人口の15~64歳人口に対する比率、老年（従属）人口指數は65歳以上人口の同じく15~64歳人口に対する比率、従属人口指數（総数）はそれらの和である。また、老年化指數は65歳以上人口の0~14歳人口に対する比率で、各指數とも、それぞれ分母人口100について。なお、中位数年齢とは人口を年齢順に並べて数え、ちょうどまん中にあたる人の年齢である。

表59 主要国の年齢（3区分）別にみた人口および年齢構造係数：最新材料

国・地域 (年)	人口(1,000人)				年齢構造係数(%)		
	総数	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上
スウェーデン* (1985)	8,350	1,465	5,395	1,491	17.54	64.61	17.86
ノルウェー (1984)	4,146	837	2,663	646	20.19	64.22	15.59
イングランド=ウェールズ (1984)	49,764	9,577	32,713	7,474	19.24	65.74	15.02
デンマーク ¹⁾ (1984)	5,112	960	3,388	764	18.78	66.28	14.94
西ドイツ ²⁾ (1984)	61,175	9,539	42,656	8,981	15.59	69.73	14.68
オーストリア* (1985)	7,555	1,378	5,098	1,080	18.23	67.47	14.29
ベルギー (1982)	9,856	1,932	6,535	1,389	19.60	66.30	14.09
スイス (1982)	6,467	1,199	4,381	888	18.53	67.74	13.73
東ドイツ ^{3)*} (1985)	16,644	3,206	11,181	2,257	19.26	67.18	13.56
ギリシャ (1983)	9,847	2,131	6,409	1,307	21.64	65.09	13.27
イタリア (1982)	56,536	12,054	37,006	7,477	21.32	65.45	13.22
フランス [*] (1985)	55,061	11,745	36,264	7,052	21.33	65.86	12.81
フィンランド (1984)	4,882	951	3,326	605	19.48	68.13	12.40
ハンガリー (1984)	10,668	2,312	7,051	1,305	21.67	66.10	12.23
オランダ [*] (1985)	14,454	2,850	9,874	1,730	19.72	68.31	11.97
アメリカ合衆国* (1985)	238,740	51,962	158,251	28,530	21.77	66.29	11.95
ポルトガル (1983)	10,009	2,456	6,385	1,168	24.54	63.79	11.67
スペイン ⁴⁾ (1981)	37,682	9,662	23,758	4,260	25.64	63.05	11.31
ブルガリア (1984)	8,961	1,953	6,004	1,004	21.80	67.00	11.20
チエコスロバキア (1984)	15,458	3,778	9,975	1,706	24.44	64.53	11.04
日本本* (1987)	122,264	24,753	84,189	13,322	20.24	68.86	10.90
ウルグアイ (1980)	2,908	787	1,818	303	27.05	62.52	10.42
カナダ [*] (1985)	25,359	5,454	17,264	2,641	21.51	68.08	10.42
ニュージーランド (1984)	3,258	818	2,110	330	25.11	64.77	10.12
オーストラリア (1983)	15,379	3,749	10,099	1,531	24.38	65.67	9.96
ボーランド (1984)	36,914	9,343	24,082	3,488	25.31	65.24	9.45
ルーマニア (1984)	22,625	5,674	14,824	2,126	25.08	65.52	9.40
ユーロスマラビア (1981)	22,471	5,524	14,900	2,048	24.58	66.31	9.11
イスラエル ⁵⁾ (1984)	4,159	1,358	2,436	365	32.66	58.57	8.77
アルゼンチン* (1985)	30,564	9,473	18,480	2,611	30.99	60.46	8.54
キューバ (1984)	10,043	2,664	6,553	826	26.53	65.25	8.23
チニガボル [*] (1985)	11,878	3,732	7,476	671	31.42	62.94	5.65
中華人民共和国 ⁶⁾ (1982)	1,003,914	337,251	617,386	49,276	33.59	61.50	4.91
スリランカ (1984)	15,599	5,501	9,421	677	35.27	60.39	4.34
ブルガリア ^{7)*} (1985)	135,564	49,366	80,370	5,828	36.42	59.29	4.30
チュニジア ^{8)*} (1984)	6,975	2,766	3,909	297	39.65	56.04	4.26
パキスタン ⁹⁾ (1981)	84,254	37,517	43,176	3,561	44.53	51.25	4.23
韓国 (1984)	40,578	12,838	26,119	1,622	31.64	64.37	4.00
イランド ^{9)*} (1985)	750,859	286,338	434,762	29,759	38.13	57.90	3.96
タイ ^{10)*} (1985)	51,301	18,648	30,941	1,712	36.35	60.31	3.34
インドネシア (1984)	161,632	63,850	92,488	5,293	39.50	57.22	3.27
フィリピン (1984)	53,170	20,729	30,818	1,623	38.99	57.96	3.05
バングラデシ (1981)	90,457	41,446	46,337	2,674	45.82	51.23	2.96
ケニア (1984)	19,536	10,036	9,088	412	51.37	46.52	2.11

United Nations, *Demographic Yearbook*, 1985年版による(ただし日本は、総務省統計局「人口推計資料」による)年齢5歳階級別人口に基づいて、各指標(次表も含めて)とも人口問題研究所が算定したもの。とくに注記のないかぎり各国最近の推計人口である。総数に年齢不詳を含む。配列は65歳以上人口係数(総人口に占める割合)の高位順。^{*}暫定値。¹⁾ フェロー諸島およびグリーンランドを除く。²⁾ 西ベルリンを含む。³⁾ 東ベルリンを含む。⁴⁾ 人口調査の結果。⁵⁾ 東エルサレムとイスラエル軍が占領している地域に居住するイスラエル人を含む。⁶⁾ 10%抽出集計結果。29の省・市・自治区の民間人のみを対象としている。⁷⁾ 密林のインディアン人口を除く。⁸⁾ 最終帰属未決定のジャンムとカシミールおよびジュナガード、マナバダール、ギルギットおよびバルチスタンを除く。⁹⁾ 最終帰属未決定のジャンムおよびカシミールのインド側保有部分を含む。

表60 主要国の人団年齢構造に関する主要指標：最新材料

国・地域 (年)	平均年齢 (歳)	中位数年齢 (歳)	従属人口指標(%)			老年化指数 (%)	
			総数	年少人口	老年人口		
スウェーデン*	(1985)	39.72	38.13	54.78	27.15	27.64	101.81
ノルウェー	(1984)	37.33	34.52	55.71	31.44	24.27	77.20
イングランド＝ウェールズ	(1984)	37.70	35.47	52.12	29.27	22.85	78.04
デンマーク ¹⁾	(1984)	37.74	35.74	50.88	28.34	25.55	79.56
西ドイツ	イツ ²⁾ (1984)	38.91	37.54	43.42	22.36	21.05	94.14
オーストリア*	(1985)	37.67	35.30	48.21	27.02	21.19	78.40
ベルギー	(1982)	37.21	34.57	50.82	29.56	21.25	71.89
スイス	(1982)	37.23	35.15	47.62	27.36	20.26	74.07
東ドイツ ^{3)*}	(1985)	37.17	34.65	48.86	28.67	20.18	70.40
ギリシア	(1983)	36.52	34.84	53.64	33.25	20.39	61.30
イタリア	(1982)	36.41	34.43	52.78	32.57	20.20	62.03
フランス	ンランス* (1985)	36.27	33.51	51.83	32.39	19.45	60.05
フィンランド	(1984)	36.30	34.33	46.79	28.59	18.19	63.63
ハンガリー	(1984)	36.65	34.83	51.29	32.78	18.51	56.45
オランダ*	(1985)	35.65	32.94	46.38	28.87	17.52	60.69
アメリカ合衆国*	(1985)	34.73	31.51	50.86	32.84	18.03	54.91
ポルトガル	(1983)	34.42	31.14	56.77	38.47	18.30	47.57
スペイン	ン ⁴⁾ (1981)	33.98	30.86	58.60	40.67	17.93	44.09
ブルガリア	(1984)	36.33	34.99	49.25	32.53	16.72	51.40
チェコスロバキア	(1984)	34.70	32.48	54.97	37.87	17.10	45.16
日本	本* (1987)	36.43	36.04	45.23	29.40	15.82	53.82
ウルグアイ	(1980)	33.11	29.94	59.94	43.26	16.67	38.54
カナダ*	(1985)	34.16	31.20	46.89	31.59	15.30	48.43
ニュージーランド	(1984)	32.74	29.06	54.40	38.78	15.63	40.30
オーストラリア	(1983)	33.22	30.16	52.28	37.12	15.16	40.84
ボーランド	(1984)	33.23	30.57	53.28	38.80	14.49	37.34
ルーマニア	(1984)	33.91	31.50	52.62	38.28	14.34	37.47
ユーロスラビア	(1981)	32.97	30.22	50.81	37.07	13.74	37.07
イスラエル ⁵⁾	(1984)	29.61	25.33	70.74	55.76	14.98	26.86
アルゼンチナ*	(1985)	30.73	27.30	65.39	51.26	14.13	27.56
キューバ	(1984)	30.62	25.79	53.26	40.65	12.61	31.01
チリ	(1984)	27.92	24.25	58.89	49.92	8.97	17.97
シンガポール*	(1985)	29.64	27.27	42.06	34.64	7.42	21.42
中国 ^{4) 6)}	(1982)	27.11	22.65	62.61	54.63	7.98	14.61
シリランカ	(1984)	25.83	21.92	65.58	58.39	7.19	12.31
ブルジル ^{7)*}	(1985)	25.50	21.64	68.67	61.42	7.25	11.81
チュニジア ^{4)*}	(1984)	24.50	19.52	78.35	70.75	7.60	10.74
パキスタン ⁸⁾	(1981)	23.79	17.90	95.14	86.89	8.25	9.49
韓国	(1984)	26.91	23.42	55.36	49.15	6.21	12.63
インド ^{9)*}	(1985)	25.21	20.65	72.71	65.86	6.84	10.39
タイ	イ [*] (1985)	24.73	20.85	65.80	60.27	5.53	9.18
インドネシア	(1984)	24.27	20.01	74.76	69.04	5.72	8.29
フィリピン	(1984)	23.61	19.89	72.53	67.26	5.27	7.83
バングラデシ	(1981)	22.24	16.98	95.22	89.44	5.77	6.45
ケニア	ア (1984)	19.65	14.50	114.96	110.42	4.53	4.11

表59の人口に対応する指標である。その注記参照。なお、各指標についての説明は表58の注記を参照。

*暫定値。1) フェロー諸島およびグリーンランドを除く。2) 西ベルリンを含む。3) 東ベルリンを含む。

4) 人口調査の結果。5) 東エルサレムとイスラエル軍が占領している地域に居住するイスラエル人を含む。

6) 10%抽出集計で、29の省・市・自治区の民間人のみを対象とする。7) 密林のインディアン人口を除く。

8) ジャンムとカシミール、およびジュナガード、マナバダール、ギルギットおよびバルチスタンを除く。

9) ジャンムとカシミールのインド側保有部分を含む。

表61 年齢（3区分）別にみた人口および増加率の将来予測

年 次	人 口 (1,000人)				年 平 均 増 加 率 (%)			
	総 数	0~14歳	15~64歳	65歳以上	総 数	0~14歳	15~64歳	65歳以上
昭和 60 ¹⁾	121,049	26,042	82,534	12,472	0.52	-2.34	0.89	3.51
65	124,225	23,132	86,274	14,819	0.53	-0.65	0.21	3.98
70	127,565	22,387	87,168	18,009	0.56	1.05	-0.21	3.45
75	131,192	23,591	86,263	21,338	0.46	1.30	-0.32	2.54
80	134,247	25,164	84,888	24,195	0.23	0.11	-0.35	2.30
85	135,823	25,301	83,418	27,104	0.02	-1.15	-0.48	2.48
90	135,938	23,876	81,419	30,643	-0.09	-1.33	-0.08	0.79
95	135,304	22,327	81,097	31,880	-0.10	-0.23	0.00	-0.26
100	134,642	22,075	81,102	31,465	-0.09	0.83	-0.26	-0.30
105	134,067	23,009	80,057	31,001	-0.14	0.77	-0.45	-0.04
110	133,133	23,914	78,278	30,941	-0.22	-0.10	-0.56	0.51
115	131,646	23,798	76,110	31,738	-0.25	-0.85	-0.08	-0.22
120	130,017	22,809	75,824	31,384	-0.21	-0.75	0.16	-0.71
125	128,681	21,967	76,433	30,281	-0.15	0.05	0.09	-0.92
130	127,704	22,017	76,770	28,917	-0.12	0.64	-0.17	-0.56
135	126,947	22,728	76,107	28,112	-0.12	0.47	-0.36	0.06
140	126,215	23,266	74,751	28,199	-0.11	-0.15	-0.27	0.34
145	125,518	23,095	73,746	28,677	-0.10	-0.55	0.00	0.01
150	124,890	22,466	73,739	28,685	-0.08	-0.36	0.14	-0.43
155	124,401	22,066	74,256	28,079	-0.05	0.19	0.06	-0.55
160	124,066	22,277	74,473	27,316				

厚生省人口問題研究所の昭和61年12月推計による各年10月1日現在の推計人口(中位推計値)。前掲の表7参照。年平均増加率の計算については表57参照。

1) 国勢調査の全数集計結果による人口で、この推計の基礎人口(ただし年齢不詳を案分している)。

表62 将来推計人口の年齢構造に関する主要指標

年 次	年齢構造係数 (%)			平均年齢 (歳)	中位数 年 齡 (歳)	従属人口指数 (%)			老年化 指 数 (%)
	0~14歳	15~64歳	65歳以上			総 数	年少人口	老人人口	
昭和 60	21.51	68.18	10.30	35.68	35.19	46.66	31.55	15.11	47.89
65	18.62	69.45	11.93	37.40	37.39	43.99	26.81	17.18	64.06
70	17.55	68.33	14.12	38.78	38.76	46.34	25.68	20.66	80.44
75	17.98	65.75	16.26	39.78	39.42	52.08	27.35	24.74	90.45
80	18.74	63.23	18.02	40.62	40.09	58.15	29.64	28.50	96.15
85	18.63	61.42	19.96	41.52	41.06	62.82	30.33	32.49	107.13
90	17.56	59.89	22.54	42.39	42.47	66.96	29.32	37.64	128.34
95	16.50	59.94	23.56	43.03	43.60	66.84	27.53	39.31	142.79
100	16.40	60.24	23.37	43.29	43.67	66.02	27.22	38.80	142.54
105	17.16	59.71	23.12	43.22	42.84	67.46	28.74	38.72	134.74
110	17.96	58.80	23.24	43.04	42.07	70.08	30.55	39.53	129.38
115	18.08	57.81	24.11	42.93	42.08	72.97	31.27	41.70	133.37
120	17.54	58.32	24.14	42.95	42.56	71.47	30.08	41.39	137.59
125	17.07	59.40	23.53	42.99	42.86	68.36	28.74	39.62	137.85
130	17.24	60.12	22.64	42.86	42.49	66.35	28.68	37.67	131.34
135	17.90	59.95	22.14	42.56	41.68	66.80	29.86	36.94	123.69
140	18.43	59.23	22.34	42.30	41.25	68.85	31.12	37.72	121.20
145	18.40	58.75	22.85	42.24	41.42	70.20	31.32	38.89	124.17
150	17.99	59.04	22.97	42.32	41.80	69.37	30.47	38.90	127.68
155	17.74	59.69	22.57	42.37	41.89	67.53	29.72	37.81	127.25
160	17.66	60.03	22.02	42.26	41.51	66.59	29.91	36.68	122.62

上表の人口に対応する。その注記参照。各指標の説明については表58の注記参照。

表63 主要国の年齢（3区分）別人口構造の将来予測

国	2000年				2025年			
	総人口 (1,000人)	年齢構造係数(%)			総人口 (1,000人)	年齢構造係数(%)		
		0~14歳	15~64歳	65歳以上		0~14歳	15~64歳	65歳以上
エジプト	63,941	34.1	61.6	4.4	90,399	24.4	67.8	7.8
エチオピア	66,509	45.6	51.7	2.7	122,285	37.6	59.0	3.4
ナイジェリア	161,930	48.9	48.6	2.4	338,105	38.8	58.3	2.9
南アフリカ	46,918	40.0	55.9	4.1	76,381	31.0	63.5	5.5
カナダ	28,927	20.0	67.7	12.2	33,261	19.2	62.1	18.8
キューバ	11,718	24.1	66.9	8.9	13,575	20.2	66.5	13.3
メキシコ	109,180	34.1	61.7	4.2	154,085	24.8	67.5	7.7
アメリカ合衆国	268,239	21.8	66.2	12.0	311,936	20.2	62.5	17.2
アルゼンチン	37,197	28.5	61.9	9.6	47,421	23.9	65.1	11.0
ブラジル	179,487	31.8	62.8	5.4	245,809	24.6	66.1	9.3
チリ	14,792	27.2	65.9	6.9	18,301	22.4	65.6	12.0
バングラデシュ	145,800	40.4	56.7	2.8	219,383	28.4	67.3	4.3
ビルマ	48,499	32.3	63.0	4.7	65,960	24.1	67.8	8.1
中国	1,255,895	24.0	68.9	7.2	1,475,159	19.5	67.7	12.9
インド	964,072	30.2	64.3	5.6	1,228,829	21.3	69.1	9.7
インドネシア	211,367	31.1	64.0	5.0	272,744	22.6	68.7	8.7
イラク	65,161	37.5	58.9	3.5	97,011	25.3	68.1	6.6
イスラエル	5,302	27.3	64.2	8.5	6,865	22.9	65.1	11.9
日本	129,725	18.4	66.6	15.1	132,082	18.0	61.7	20.3
韓国	50,981	26.9	67.3	5.8	61,572	19.8	68.4	11.7
パキスタン	140,961	39.2	57.8	3.0	209,976	27.1	67.9	5.1
フィリピン	74,057	34.0	62.1	3.8	102,787	24.1	68.4	7.5
シンガポール	2,947	21.2	71.7	7.1	3,323	18.9	63.3	17.9
タイ	65,503	29.3	66.0	4.7	85,929	22.4	68.6	9.1
トルコ	65,351	31.9	62.6	5.5	91,925	25.5	66.1	8.4
ベトナム	79,870	33.3	62.3	4.3	108,462	23.0	69.8	7.1
オーストリア	7,517	17.8	67.1	15.1	7,279	16.9	63.4	19.7
ベルギー	10,011	17.5	66.7	15.8	10,054	18.1	62.1	19.8
ブルガリア	9,535	20.6	64.2	15.1	10,070	20.0	63.3	16.7
チェコスロバキア	16,581	21.3	66.5	12.2	18,157	19.9	63.9	16.2
デンマーク	5,082	16.1	68.5	15.4	4,690	14.1	63.6	22.2
フィンランド	5,055	17.6	68.4	14.1	4,994	16.5	62.5	21.0
フランス	57,162	19.0	66.3	14.7	58,431	17.8	62.9	19.3
東ドイツ ^{ツ1)}	17,149	19.3	66.9	13.7	17,570	19.0	63.0	18.0
西ドイツ ^{ツ2)}	59,484	15.9	67.4	16.7	53,490	16.0	61.5	22.5
ギリシャ	10,437	20.1	63.8	16.1	10,789	18.6	63.6	17.8
ハンガリー	10,714	18.4	66.7	14.9	10,598	17.8	63.1	19.0
ハイタリア	58,642	17.9	66.0	16.1	57,178	16.9	63.4	19.6
オランダ	15,082	16.5	69.8	13.7	14,691	15.1	62.7	22.2
ノルウェー	4,215	17.2	67.5	15.3	4,261	16.9	62.8	20.2
ポーランド	40,816	21.7	66.3	12.0	45,286	19.8	63.2	17.1
ポルトガル	11,211	22.4	65.4	12.3	12,334	19.3	65.0	15.7
ルーマニア	25,571	23.4	64.2	12.5	29,247	21.6	63.8	14.5
スペイン	42,237	21.5	64.9	13.6	45,983	18.9	65.4	15.7
スウェーデン	8,166	15.3	67.5	17.2	7,707	15.8	62.0	22.2
スイス	6,341	15.5	67.8	16.7	5,784	15.1	61.0	23.8
イギリス	56,354	19.0	65.7	15.3	55,919	18.5	62.9	18.7
ユーゴスラビア	25,206	20.5	66.9	12.6	26,756	18.7	63.9	17.3
オーストラリア	18,628	21.6	67.2	11.3	22,575	18.9	65.2	15.9
ニュージーランド	3,749	21.6	67.5	10.9	4,202	17.9	65.8	16.3
ソビエト連邦	314,736	23.5	64.6	11.9	368,234	22.1	63.1	14.8

前掲の表5等と同じくUN, *World Population Prospects as Assessed in 1984 (1986)*による国連の最新推計結果（日本も含めて）で、年央推計人口である。配列は国連の定める地域順。なお、日本の将来推計人口は別掲表（表61, 62）参照。1) 東ベルリンを含む。2) 西ベルリンを含む。

表64 世界、主要大地域別にみた年齢（3区分）別人口の推移予測

年齢階級	年央推計人口（100万人）				年齢構造係数（%）			
	1950年	1980年	2000年	2025年	1950年	1980年	2000年	2025年
世界全地域								
総数	2,516	4,450	6,122	8,206	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	869	1,566	1,852	2,033	34.5	35.2	30.3	24.8
15～64歳	1,517	2,620	3,852	5,375	60.3	58.9	62.9	65.5
65歳以上	129	263	418	798	5.1	5.9	6.8	9.7
先進地域								
総数	832	1,137	1,277	1,396	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	231	262	266	275	27.8	23.0	20.8	19.7
15～64歳	537	744	842	879	64.6	65.5	65.9	62.9
65歳以上	64	130	169	242	7.6	11.5	13.3	17.4
発展途上地域								
総数	1,684	3,313	4,845	6,809	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	638	1,305	1,586	1,757	37.9	39.4	32.7	25.8
15～64歳	980	1,875	3,010	4,496	58.2	56.6	62.1	66.0
65歳以上	66	133	249	556	3.9	4.0	5.1	8.2
アフリカ								
総数	224	479	872	1,617	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	95	216	390	571	42.4	45.0	44.7	35.3
15～64歳	121	249	455	982	54.0	51.9	52.2	60.7
65歳以上	8	15	27	63	3.6	3.1	3.0	3.9
ラテンアメリカ								
総数	165	361	546	779	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	67	142	182	202	40.5	39.3	33.3	26.0
15～64歳	93	204	336	512	56.1	56.4	61.5	65.7
65歳以上	5	16	29	65	3.3	4.3	5.2	8.3
北部アメリカ								
総数	166	252	297	345	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	45	57	64	70	27.2	22.5	21.6	20.1
15～64歳	108	167	197	216	64.7	66.3	66.4	62.5
65歳以上	13	28	36	60	8.1	11.1	12.0	17.4
東アジア								
総数	671	1,176	1,475	1,721	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	229	403	350	335	34.1	34.3	23.8	19.5
15～64歳	412	713	1,010	1,157	61.4	60.6	68.5	67.2
65歳以上	30	60	115	229	4.5	5.1	7.8	13.3
南アジア								
総数	704	1,408	2,074	2,814	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	275	569	685	669	39.1	40.4	33.0	23.8
15～64歳	403	786	1,291	1,920	57.2	55.8	62.2	68.2
65歳以上	26	53	98	225	3.7	3.8	4.7	8.0
ヨーロッパ								
総数	392	485	512	524	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	99	108	99	96	25.4	22.4	19.3	18.3
15～64歳	258	313	339	332	65.9	64.6	66.2	63.3
65歳以上	34	63	74	97	8.7	13.1	14.5	18.4
オセアニア								
総数	13	23	30	38	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	4	7	8	8	29.7	29.3	25.6	21.3
15～64歳	8	14	20	25	62.8	62.7	65.1	65.6
65歳以上	1	2	3	5	7.5	8.0	9.4	13.1
ソビエト連邦								
総数	180	265	315	368	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	54	65	74	81	30.1	24.3	23.5	22.1
15～64歳	115	174	203	232	63.8	65.6	64.6	63.1
65歳以上	11	27	37	55	6.1	10.0	11.9	14.8

前掲表と同じくUN, *World Population Prospects as Assessed in 1984(1986)*による国連の最新推計結果である。先進地域はヨーロッパ全域、北部アメリカ、ソビエト連邦、日本、オーストラリアおよびニュージーランド、発展途上地域はそれ以外の地域である。その他の地域構成については前掲(28ページ)の地域構成表を参照。

表65 主要先進国の65歳以上老人人口割合の推移と予測

(%)

年次	アメリカ 合衆国	ド イ ツ ¹⁾		スウェー デ ン	イギリス	イタリア	フランス	オースト ラ リア	日本 ⁴⁾
		東 ²⁾	西 ³⁾						
1850	4.78	8) 4.64	...	8) 6.47
1860	5.22	9) 4.68	9) 4.19	9) 6.89
1870	5.43	10) 4.79	10) 5.11	10) 7.41	...	6.69
1880	...	4.72	...	5.90	11) 4.62	11) 5.12	11) 8.11	...	6.43
1890	...	5.10	...	7.68	12) 4.77	...	12) 8.28	...	6.34
1900	4.07	4.88	...	8.37	13) 4.69	13) 6.16	13) 8.20	...	5.43
1910	4.30	5.04	...	8.44	14) 5.22	14) 6.50	14) 8.36	14) 4.29	5.20
1920	4.67	5) 5.77	...	8.40	15) 6.03	15) 6.75	15) 9.05	15) 4.42	5.26
1930	5.41	6) 7.36	...	9.20	16) 7.40	...	16) 9.35	6) 6.49	4.75
1940	6.85	7) 9.98	7) 8.86	9.41	17) 8.97	17) 7.43	11.42	2) 8.04	4.73
1950	8.14	10.57	9.41	10.25	10.73	8.26	11.38	8.13	4.94
1960	9.23	13.68	10.85	11.97	11.68	9.32	11.64	8.46	5.72
1970	9.81	15.53	13.18	13.66	12.94	10.67	12.87	8.35	7.06
1975	10.51	16.24	14.30	15.11	13.95	12.15	13.47	8.67	7.92
1980	11.29	15.90	15.51	16.29	15.07	13.45	13.96	9.59	9.10
1985	11.69	13.29	14.48	16.96	15.08	12.99	12.36	10.13	10.30
1990	12.16	12.66	15.07	17.68	15.57	14.14	13.01	10.76	11.93
1995	12.28	12.88	15.80	17.61	15.51	15.13	13.86	11.23	14.12
2000	12.01	13.71	16.71	17.21	15.33	16.05	14.69	11.25	16.26
2010	12.33	16.32	20.03	18.70	15.67	17.18	14.77	12.01	19.96
2020	15.44	16.81	21.18	21.85	17.75	18.82	18.01	14.62	23.56
2025	17.22	17.97	22.47	22.17	18.66	19.63	19.29	15.88	23.37

1940年以前はUnited Nations, *The Aging of Populations and Its Economic and Social Implications* (Population Studies, No. 26, 1956), 1950年以降は同じく UN, *World Population Prospects as Assessed in 1984* (表5に掲記) による各年央推計人口に基づく算定。ただし、日本は国勢調査および厚生省人口問題研究所の推計(昭61.12)による。1) 全ドイツとして示されている人口は1937年の領域のもの。
 2) 東ベルリンを含む。3) 西ベルリンを含む。4) すべての年次沖縄県を含む。5) 1925年。6) 1933年。
 7) 1946年。8) 1851年。9) 1861年。10) 1871年。11) 1881年。12) 1891年。13) 1901年。14) 1911年。15) 1921年。16) 1931年。17) 1939年。18) 1936年。19) 1872年。20) 1947年。

表66 主要先進国の65歳以上老人人口割合が
7%から14%に到達した(する)年数

国	老人人口割合の到達年次		所要 年数
	7% ¹⁾	14% ²⁾	
アメリカ合衆国	1945年	2015年	70
東 ド イ ツ	1930	1965	35
西 ド イ ツ	1930	1975	45
ス ウ ェ ー デ ン	1890	1975	85
イ ギ リ ス	1930	1975	45
イ タ リ ア	1935	1990	55
フ ラ ン ス	1865	1995	130
オーストラリア	1940	2020	80
日 本	1970	1995	25

上表による。年次は日本を除いて5年単位である。1)国連の資料(上掲のPopulation Studies, No.26)によれば、65歳以上の老人人口割合が7%以上なのを「老年の」人口として取り扱っている。2)その「老年の」国として一応定義される7%の老人人口割合が2倍になる数値として採用。

表67 主要先進国の65歳以上老人人口の前期・後期別構造:最新材料

国 (年)	65歳以上 老人人口 (1,000人)	割 合 (%)	
		前期老年層 (65~74歳)	後期老年層 (75歳以上)
ス ウ ェ ー デ ン (1985)	1,491	56.5	43.5
ノ ル ウ ェ ー (1984)	646	58.5	41.5
イ ン グ ラ ン ド = (1984)	7,474	57.6	42.4
ウ エ ー ル ズ			
西 ド イ ツ (1984)	8,981	54.8	45.2
オーストリア (1985)	1,080	53.6	46.4
東 ド イ ツ (1985)	2,257	52.0	48.0
イ タ リ ア (1982)	7,477	63.9	36.1
フ ラ ン ス (1985)	7,052	51.0	49.0
ア メ リ カ 合 衆 国 (1985)	28,530	59.6	40.4
日 本 (1986)	12,468	62.2	37.8
オーストラリア (1983)	1,531	63.7	36.3

UN, *Demographic Yearbook* の1985年版による各国最新(日本は総務庁統計局推計)の年齢別人口に基づいて算定。表59を参照。配列は65歳以上人口割合の高い順。

表68 年齢（4区分）別にみた人口とその割合の推移と将来予測

年 次	人 口 (1,000人)					割 合 (%)			
	総 数	0~19歳	20~64歳	65~74歳	75歳以上	0~19歳	20~64歳	65~74歳	75歳以上
大正 9	55,963	25,835	27,186	2,209	732	46.16	48.58	3.95	1.31
14	59,737	27,809	28,906	2,214	808	46.55	48.39	3.71	1.35
昭和 5	64,450	30,119	31,267	2,182	881	46.73	48.51	3.39	1.37
10	69,254	32,186	33,843	2,301	924	46.48	48.87	3.32	1.33
15 ¹⁾²⁾	73,075	33,778	35,842	2,550	904	46.22	49.05	3.49	1.24
22 ³⁾	78,101	35,837	38,520	2,880	865	45.89	49.32	3.69	1.11
25 ²⁾⁴⁾	84,115	38,456	41,499	3,086	1,070	45.72	49.34	3.67	1.27
30 ²⁾	90,077	38,832	46,458	3,387	1,400	43.11	51.58	3.76	1.55
35 ⁵⁾	94,302	37,814	51,090	3,756	1,642	40.10	54.18	3.98	1.74
40 ⁵⁾	99,209	36,477	56,496	4,342	1,894	36.77	56.95	4.38	1.91
45	104,665	34,320	62,952	5,156	2,237	32.79	60.15	4.93	2.14
50 ²⁾	111,940	35,169	67,859	6,025	2,841	31.42	60.62	5.38	2.54
55 ²⁾	117,060	35,779	70,562	6,988	3,660	30.56	60.28	5.97	3.13
60 ²⁾	121,049	35,013	73,526	7,757	4,712	28.92	60.74	6.41	3.89
75	131,192	31,024	78,830	12,886	8,452	23.65	60.09	9.82	6.44
100	134,642	29,996	73,181	14,098	17,367	22.28	54.35	10.47	12.90
120	130,017	30,955	67,677	15,432	15,952	23.81	52.05	11.87	12.27
140	126,215	30,488	67,528	13,753	14,446	24.16	53.50	10.90	11.45
160	124,066	29,710	67,041	12,006	15,310	23.95	54.04	9.68	12.34

昭和60年以前は、総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の人口で、とくに注記のないかぎり沖縄県の人口を含む。ただし、昭和25年～40年の沖縄は琉球政府が独自に実施した国勢調査の結果で25年～35年の調査は12月1日現在で行われた。昭和75年以降は、厚生省人口問題研究所『日本の将来推計人口—昭和60～100年—(昭和101～160年参考推計) 昭和61年12月推計』(研究資料第244号、昭62.2)による各年10月1日現在の推計人口で、中位推計値である。

1) 旧外地人以外の外国人を除く。2) 総数に年齢不詳を含む。3) 沖縄を含まない。4) 沖縄は外国人を除く。5) 沖縄のみ総数に年齢不詳を含む。

表69 明治・大正・昭和生まれ
人口の割合の推移
(%)

年 次	明治以前生	大 正 生	昭 和 生
昭和10	47.9	29.4	22.7
15	40.5	26.3	33.2
22	31.2	21.4	47.4
25	27.5	19.8	52.7
30	22.9	18.2	59.0
35	19.1	17.1	63.9
40	15.4	15.9	68.6
45	12.2	14.7	73.1
50	9.3	13.4	77.3
51	8.7	13.2	78.1
52	8.3	12.9	78.8
53	7.8	12.7	79.5
54	7.3	12.5	80.2
55	6.9	12.3	80.2
56	6.4	12.1	81.5
57	6.0	11.9	82.1
58	5.6	11.7	82.7
59	5.2	11.5	83.3
60	4.9	11.2	83.9
61	4.5	11.0	84.4

総務庁統計局調べ(「人口推計資料」などによる)。各年10月1日現在。なお実数は省略したが、たとえば昭和61年では、総人口が1億2,167万、明治生まれ551万、大正生まれ1,343万、昭和生まれ1億273万(そのうち戦後生まれは7,238万で総人口の59.5%)である。

表70 100歳以上の高齢者の推移と年齢別分布

年次	100歳以上高齢者	昭和62年(男女年齢別)			
		年 齢	総 数	男	女
昭和38	153	総 数	2,271	462	1,809
	39	100	1,088	225	863
	40	198	101	528	420
	41	252	102	318	253
	42	253	103	179	147
	43	327	104	86	66
	44	331	105	34	28
	45	310	106	16	14
	46	339	107	10	7
	47	405	108	10	9
	48	495	109	1	1
	49	527	110	—	—
	50	548	111	1	1
	51	666	112	—	—
	52	697	113	—	—
	53	792	114	—	—
	54	937	115	—	—
	55	968	116	—	—
	56	1,072	117	—	—
	57	1,200	118	—	—
	58	1,354	119	—	—
	59	1,563	(参考)99	901	218
	60	1,740			683
	61	1,851			
	62	2,271			

厚生省社会局老人福祉課調べ(『全国高齢者名簿』昭和62年9月等)による。各年9月30日現在(9月1日現在で作成)。

表71 男女別にみた労働力状態別人口とその割合の推移

年 次	15歳以上人口(1,000人)				割 合 (%)				
	総 数	労 働 力			非労働力	労 働 力			
		総 数	就業者	完全失業者		総 数	就業者	完全失業者	
総 数									
大正 9 ¹⁾	35,547	25,866	9,681	72.8	27.2
昭和 5 ¹⁾	40,871	28,548	12,323	69.8	30.2
15 ¹⁾⁽²⁾	45,913	32,661	13,253	71.1	28.9
25 ³⁾	55,584	36,347	35,626	722	19,234	65.4	64.1	1.3	34.6
30 ⁴⁾	59,952	40,358	39,588	770	19,594	67.3	66.0	1.3	32.7
35	65,867	44,384	44,042	342	21,472	67.4	66.9	0.5	32.6
40	73,680	48,627	47,960	666	25,031	66.0	65.1	0.9	34.0
45	79,512	53,321	52,593	728	26,188	67.1	66.1	0.9	32.9
50	84,673	54,390	53,141	1,249	30,283	64.2	62.8	1.5	35.8
55	89,482	57,231	55,811	1,420	32,099	64.0	62.4	1.6	35.9
60	94,974	60,391	58,357	2,033	34,407	63.6	61.4	2.1	36.2
61	95,870	60,200	58,530	1,670	35,130	62.8	61.1	1.7	36.6
62	97,200	60,840	59,110	1,730	35,840	62.6	60.8	1.8	36.9
男									
大正 9 ¹⁾	17,735	16,350	1,385	92.2	7.8
昭和 5 ¹⁾	20,495	18,548	1,948	90.5	9.5
15 ¹⁾⁽²⁾	22,697	20,450	2,247	90.1	9.9
25 ³⁾	26,785	22,365	21,870	495	4,419	83.5	81.7	1.8	16.5
30 ⁴⁾	28,896	24,616	24,071	544	4,280	85.2	83.3	1.9	14.8
35	31,778	27,018	26,787	231	4,756	85.0	84.3	0.7	15.0
40	35,693	29,693	29,235	458	5,993	83.2	81.9	1.3	16.8
45	38,512	32,467	31,983	483	6,042	84.3	83.0	1.3	15.7
50	41,112	34,415	34,306	891	6,806	83.4	81.3	2.2	16.6
55	43,442	35,647	34,647	999	7,744	82.1	79.8	2.3	17.8
60	46,131	37,072	35,679	1,393	8,964	80.4	77.3	3.0	19.4
61	46,620	36,260	35,260	990	10,070	77.8	75.6	2.1	21.6
62	47,260	36,555	36,550	1,040	10,430	77.3	75.1	2.2	22.1
女									
大正 9 ¹⁾	17,812	9,516	8,295	53.4	46.6
昭和 5 ¹⁾	20,375	10,000	10,375	49.1	50.9
15 ¹⁾⁽²⁾	23,217	12,211	11,006	52.6	47.4
25 ³⁾	28,798	13,982	13,755	227	14,815	48.6	47.8	0.8	51.4
30 ⁴⁾	31,056	15,743	15,517	226	15,314	50.7	50.0	0.7	49.3
35	34,089	17,367	17,255	112	16,716	50.9	50.6	0.3	49.0
40	37,987	18,933	18,725	208	19,038	49.8	49.3	0.5	50.1
45	41,001	20,854	20,609	245	20,146	50.9	50.3	0.6	49.1
50	43,561	20,084	19,726	358	23,477	46.1	45.3	0.8	53.9
55	46,040	21,584	21,164	421	24,355	46.9	46.0	0.9	52.9
60	48,843	23,319	22,678	641	25,443	47.7	46.4	1.3	52.1
61	49,250	23,950	23,270	670	25,060	48.6	47.2	1.4	50.9
62	49,950	24,290	23,600	690	25,420	48.6	47.2	1.4	50.9

昭和60年の点線以上は、総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の年齢15歳以上人口で、とくに注記のないかぎり沖縄県を含む。なお61年以降は、同局『労働力調査報告』(毎月実施の標本調査)による年平均分で、15歳以上人口。割合は15歳以上人口総数100.0について。総数に労働力状態不詳を含む。

1) 労働力は有業者、非労働力は無業者。2) 外地人および外国人を除く全人口、3) 14歳以上人口で、沖縄県を含まない。4) 沖縄は1%抽出集計結果。

表72 男女、年齢（5歳階級）別にみた労働力率の変動

（%）

年齢階級	男					女				
	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
総 数	85.3	83.3	83.4	82.1	80.4	50.6	49.8	46.1	46.9	47.7
15～19	54.3	38.6	23.3	20.3	19.2	50.1	37.6	22.6	18.8	17.4
20～24	88.2	87.1	79.1	74.7	74.7	68.2	69.7	66.8	71.1	73.3
25～29	96.2	97.9	97.8	97.6	97.0	51.9	46.5	43.5	49.4	54.1
30～34	97.0	98.5	98.8	98.6	98.2	49.6	48.0	43.2	46.5	49.2
35～39	97.3	98.4	98.7	98.7	98.4	53.5	58.3	52.8	55.5	57.9
40～44	97.4	98.3	98.4	98.4	98.4	55.6	62.1	59.7	61.8	65.8
45～49	97.0	98.0	98.1	98.0	98.0	54.5	62.6	61.9	62.3	65.9
50～54	95.5	97.2	97.5	97.3	97.1	51.4	57.3	58.6	58.7	59.8
55～59	91.1	93.8	94.7	94.0	93.1	45.8	50.1	50.9	50.7	49.9
60～64	82.5	85.2	85.4	81.5	78.3	38.5	39.4	39.2	38.8	37.9
65歳以上	56.5	55.1	49.7	46.0	41.6	20.7	17.6	15.8	16.1	15.2

総務省統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の15歳以上人口に基づく各年齢別労働力人口の当該年齢の総人口100.0についての割合で、各年次沖縄県を含む。昭和40年は1%抽出集計結果による。

表73 主要国の男女、年齢（5歳階級）別にみた労働力率：最新材料

（%）

年齢階級	アルゼンチ ン (1985年)	カナダ ¹⁾ (1981年)	オースト ラリア (1981年)	スウェー デン (1985年)	イギリス (1981年)	アメリカ 合衆国 (1985年)	西ドイツ ²⁾ (1984年)	韓 国 (1985年)	フランス (1984年)	イタリア (1985年)
	男									
総 数	79.6	78.2	77.3	³⁾ 76.5	76.1	73.7	71.3	67.4	67.0	⁵⁾ 66.8
15～19	59.2	48.6	61.0	⁴⁾ 44.7	51.5	43.8	46.5	13.8	19.5	⁶⁾ 28.1
20～24	86.7	90.9	90.1	82.8	89.5	78.8	79.2	38.3	78.9	72.8
25～29	95.8	94.9	94.5	92.0	96.4	88.3	86.6	86.4	92.9	91.1
30～34	97.9	95.7	95.3	94.9	97.9	91.1	95.0	90.0	96.2	97.6
35～39	98.1	95.6	95.0	96.7	98.0	91.6	97.1	96.9	96.3	98.1
40～44	97.3	94.8	94.1	96.8	98.0	94.3	97.6	93.9	96.4	97.5
45～49	95.2	93.6	92.5	95.8	97.2	92.3	96.6	96.4	95.0	95.9
50～54	90.7	90.9	89.4	93.9	95.7	87.7	93.0	92.9	90.9	89.2
55～59	79.6	84.4	81.3	87.6	91.6	79.0	80.1	82.4	70.0	70.6
60～64	56.6	68.8	53.1	65.0	75.0	54.9	35.3	65.7	29.9	38.6
65歳以上	24.6	17.3	12.3	11.2	10.8	15.2	5.7	36.1	4.3	8.4
女										
総 数	28.0	51.8	45.6	³⁾ 68.1	44.5	52.7	41.1	41.7	43.1	⁵⁾ 33.9
15～19	24.6	44.5	55.5	⁴⁾ 48.3	45.0	41.4	40.9	18.6	13.7	⁶⁾ 25.9
20～24	46.7	77.2	70.7	81.3	69.4	70.9	71.3	49.1	66.0	59.6
25～29	41.3	68.2	55.4	87.3	55.5	70.4	65.6	35.9	72.8	58.6
30～34	37.9	63.3	52.6	88.4	53.4	69.7	59.9	43.2	67.8	56.9
35～39	35.7	64.2	58.0	89.2	62.3	70.9	59.8	55.8	67.3	51.6
40～44	34.1	64.4	60.7	92.1	68.4	72.6	60.3	60.0	64.9	46.0
45～49	30.9	59.6	56.5	90.5	68.1	67.5	56.4	61.8	61.0	40.4
50～54	26.1	52.1	46.3	85.6	63.1	60.5	49.7	55.9	54.1	32.7
55～59	18.0	41.9	32.8	74.4	51.9	50.2	40.2	50.7	41.4	20.8
60～64	9.9	28.3	15.5	46.4	22.4	33.0	11.8	38.0	18.0	10.2
65歳以上	3.0	6.0	4.9	3.1	3.7	6.8	2.5	12.4	2.1	2.1

ILO, Year Book of Labour Statistics, 1986年版等による（男女各年齢階級別経済活動人口の当該年齢階級総人口100.0についての割合）。とくに注記のないかぎり15歳以上人口である。配列は男の率の高位順。

1) ユーコンおよび北西部地域を除く。2) 西ベルリンを含む。3) 16～74歳。4) 16～19歳。5) 14歳以上。6) 14～19歳。

表74 産業（3部門）別にみた就業人口とその割合の推移

年 次	就業者数(1,000人)				割合(%)		
	総 数 ¹⁾	第1次産業	第2次産業	第3次産業	第1次産業	第2次産業	第3次産業
大正 9 ²⁾	27,261	14,672	5,598	6,464	53.8	20.5	23.7
昭和 5 ²⁾	29,620	14,711	6,002	8,836	49.7	20.3	29.8
15 ³⁾	32,483	14,392	8,443	9,429	44.3	26.0	29.0
25 ⁴⁾	36,025	17,478	7,838	10,671	48.5	21.8	29.6
30 ⁵⁾ ⁶⁾	39,590	16,291	9,247	14,051	41.1	23.4	35.5
35 ⁵⁾	44,042	14,389	12,804	16,841	32.7	29.1	38.2
40 ⁵⁾	47,960	11,857	15,115	20,969	24.7	31.5	43.7
45 ⁵⁾	52,593	10,146	17,897	24,511	19.3	34.0	46.6
50 ⁵⁾	53,141	7,347	18,106	27,521	13.8	34.1	51.8
55 ⁵⁾	55,811	6,102	18,737	30,911	10.9	33.6	55.4
60 ⁵⁾	58,357	5,412	19,334	33,444	9.3	33.1	57.3

総務省統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在人口で、沖縄県を含む。昭和60年国勢調査の産業分類に組み替えた数字。産業3大部門の区分は次のとおり。

第1次産業：農業、林業、狩猟業、漁業、水産養殖業。第2次産業：鉱業、建設業、製造業。第3次産業：卸売業、小売業、金融・保険業、不動産業、運輸・通信業、電気・ガス・水道・熱供給業、サービス業、公務。

1) 分類不能の産業を含む。2) 全年齢の有業者。3) 全年齢の銃後有業者、外国人を除く。4) 14歳以上就業者、沖縄は外国人を除く。5) 15歳以上就業者。6) 沖縄は14歳以上就業者。

表75 主要国の産業（3部門）別にみた就業人口とその割合：最新材料

国 (年)	就業者数(1,000人)				割合(%)		
	総 数 ¹⁾	第1次産業	第2次産業	第3次産業	第1次産業	第2次産業	第3次産業
イギリス ^{*2)} (1981)	23,440	543	7,957	14,940	2.3	33.9	63.7
ベルギー(1984)	3,668	106	1,051	2,478	2.9	28.7	67.6
アメリカ合衆国 ²⁾ (1985)	114,368	3,603	31,471	79,295	3.2	27.5	69.3
スウェーデン ³⁾ (1985)	4,299	208	1,243	2,846	4.8	28.9	66.2
西ドイツ ^{*4)} (1985)	27,431	1,416	10,679	14,945	5.2	38.9	54.5
カナダ ⁵⁾ (1985)	12,532	659	3,146	8,726	5.3	25.1	69.6
オーストラリア(1985)	6,948	435	1,780	4,733	6.3	25.6	68.1
デンマーク ⁶⁾ (1985)	2,738	176	744	1,793	6.4	27.2	65.5
フランス ^{*7)} (1984)	20,940	1,659	6,693	12,589	7.9	32.0	60.1
日本 ⁸⁾ (1987)	59,110	4,890	19,660	34,320	8.3	33.3	58.1
オーストリア(1985)	3,355	294	1,252	1,794	8.8	37.3	53.5
イタリア ⁹⁾ (1985)	20,894	2,296	14) ^{6,896}	14) ^{11,702}	11.0	14) ^{33.0}	14) ^{56.0}
ベネズエラ(1985)	5,723	846	1,491	3,364	14.8	26.1	58.8
スペイン(1985)	12,172	2,007	4,091	6,072	16.5	33.6	49.9
ポルトガル ¹⁰⁾ (1985)	4,301	1,013	1,437	1,850	23.6	33.4	43.0
韓国 ⁹⁾ (1985)	14,935	3,722	4,562	6,650	24.9	30.5	44.5
ペルー ^{-*11)} (1981)	4,926	1,844	825	1,985	37.4	16.7	40.3
エジプト ¹²⁾ (1983)	11,602	4,722	2,349	4,269	40.7	20.2	36.8
フィリピン ¹³⁾ (1985)	20,327	10,085	2,733	7,508	49.6	13.4	36.9
タイ ¹³⁾ (1982)	24,832	16,985	2,592	5,253	68.4	10.4	21.2

ILO, *Year Book of Labour Statistics*, 1986年版による算定。ただし日本は、総務省統計局『労働力調査報告』(昭和62年速報)による年平均値。調査の方法や就業者（軍隊および新規求職者、失業者などは含まれない）、産業分類などの定義は国によって相違がある。配列は第1次産業就業者割合の低位順。*暫定値。

1) 分類不能の産業を含む。2) 16歳以上。3) 16~74歳のみ。4) 西ベルリンを含む。5) ユーコンおよび北西部地域を除く。6) 15~74歳のみ。7) 17歳以上。8) 15歳以上。9) 14歳以上。10) 12歳以上。11) 10~69歳のみ。12) 12~64歳のエジプト人のみ。13) 収容施設世帯を除く。14) 電気・ガス・水道業は第3次産業ではなく2次産業に含む。

表76 男女別にみた産業（大分類）別就業人口とその割合：昭和60年

産業（大分類）	就業者数			産業別割合（%）			男女別割合（%）	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女
総農林漁鉱	58,357,232	35,679,165	22,678,067	100.0	100.0	100.0	61.1	38.9
農業	4,851,035	2,482,423	2,368,612	8.3	7.0	10.4	51.2	48.8
林業	139,862	116,789	23,073	0.2	0.3	0.1	83.5	16.5
漁業	421,296	328,254	93,042	0.7	0.9	0.4	77.9	22.1
鉱業	95,316	84,225	11,091	0.2	0.2	0.0	88.4	11.6
建設業	5,266,295	4,579,404	686,891	9.0	12.8	3.0	87.0	13.0
製造業	13,972,604	8,710,355	5,262,249	23.9	24.4	23.2	62.3	37.7
電気・ガス・熱供給・水道業	336,841	293,151	43,690	0.6	0.8	0.2	87.0	13.0
運輸・通信業	3,510,034	3,068,467	441,567	6.0	8.6	1.9	87.4	12.6
卸売・小売業，飲食店	13,382,405	7,135,730	6,246,675	22.9	20.0	27.5	53.3	46.7
金融・保険業	1,729,426	879,185	850,241	3.0	2.5	3.7	50.8	49.2
不動産	479,753	306,411	173,342	0.8	0.9	0.8	63.9	36.1
サービス業	11,949,386	6,011,046	5,938,340	20.5	16.8	26.2	50.3	49.7
公務（他に分類されないもの）	2,056,461	1,604,766	451,695	3.5	4.5	2.0	78.0	22.0
分類不能の産業	166,518	78,959	87,559	0.3	0.2	0.4	47.4	52.6

総務庁統計局『昭和60年国勢調査報告 第3巻 第2次基本集計結果 その1 全国編』(昭62.7)による。
10月1日現在の15歳以上人口。

表77 職業（4区分）別にみた就業人口とその割合の推移

職業	昭和30年 ²⁾	昭和35年	昭和40年 ³⁾	昭和45年 ³⁾	昭和50年 ³⁾	昭和55年	昭和60年 ⁴⁾
就業者数 (1,000人)							
総数 ¹⁾	39,590	44,042	47,984	52,468	53,015	55,811	58,218
農林漁業関係職業	16,058	14,321	11,777	10,085	7,290	6,049	5,373
生産・運輸関係職業	10,925	14,503	16,890	19,359	19,280	20,340	20,564
販売・サービス関係職業	6,614	7,548	8,977	10,169	11,219	12,739	13,037
事務・技術・管理関係職業	5,993	7,663	10,306	12,836	15,165	16,621	19,139
割合 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
農林漁業関係職業	40.6	32.5	24.5	19.2	13.8	10.8	9.2
生産・運輸関係職業	27.6	32.9	35.2	36.9	36.4	36.4	35.3
販売・サービス関係職業	16.7	17.1	18.7	19.4	21.2	22.8	22.4
事務・技術・管理関係職業	15.1	17.4	21.5	24.5	28.6	29.8	32.9

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の15歳以上人口で、すべての年次沖縄県を含む。昭和50年以降は60年国勢調査の職業分類に組み替えた数字。1) 分類不能の職業を含む。2) 沖縄は14歳以上就業者数。3) 20%抽出集計結果。4) 1%抽出集計結果。

表78 主要国の職業（大分類）別にみた就業人口割合：最新材料

[国] (年)	就業者数 (1,000人)	職業別割合 (%)						
		専門的・技術的職業	行政的・官僚的職業	事務	販売	サービス業	農林漁業	その他の職業
フランス (1982)	21,207	15.8	0.3	19.2	8.8	12.0	8.5	35.4
西ドイツ ¹⁾ (1984)	26,608	15.0	3.8	18.8	9.2	11.7	5.4	36.1
オーストラリア (1985)	6,948	15.3	6.6	17.9	9.2	9.8	6.9	34.2
日本 ²⁾ (1986)	58,530	9.3	3.6	17.6	15.1	8.8	8.4	36.9
イギリス ^{3)*} (1981)	23,440	17.7	9.9	16.8	6.0	13.1	1.5	35.0
カナダ ⁴⁾ (1985)	12,532	15.8	10.8	16.8	9.2	14.3	5.4	27.7
アメリカ合衆国 ³⁾ (1985)	114,368	15.1	11.0	15.9	11.7	13.8	3.3	29.1
スウェーデン ⁵⁾ (1983)	4,223	27.5	2.2	12.6	8.2	14.1	5.4	29.9
チリ (1984)	3,767	6.7	2.9	12.0	12.7	12.5	15.2	38.0
韓国 ⁶⁾ (1985)	14,935	5.8	1.5	11.5	15.4	10.9	24.6	30.3
ノルウェー (1985)	2,050	21.3	6.5	10.6	9.9	13.6	7.1	31.1
ユゴスラビア ⁷⁾ (1981)	8,780	10.5	1.8	10.1	5.4	6.0	28.7	37.5
ギリシャ ⁸⁾ (1984)	3,748	10.4	1.4	9.2	9.6	8.8	28.0	32.7
エジプト ⁹⁾ (1983)	11,602	11.0	2.0	8.5	6.4	8.1	40.0	24.0
タイ (1982)	24,832	3.1	1.6	1.9	9.0	3.2	68.5	12.7

ILO, Year Book of Labour Statistics, 1986年版による。ただし、日本は総務庁統計局『労働力調査報告』(昭和61年年報)による年平均値。調査の方法や就業者（軍隊および新規求職者、失業者などは含まない）、職業分類などの定義は国によって相違がある。国によって総数に職業不詳を含む場合がある。配列は事務従事者割合の高い順。*暫定値。1) 西ベルリンを含む。2) 15歳以上。3) 16歳以上。4) ユーコンおよび北西部地域を除く。5) 16~74歳。6) 14歳以上。7) 10歳以上。8) 収容施設世帯を除く。9) 12~64歳のエジプト人のみ。

表79 従業上の地位（3区分）別にみた就業人口とその割合の推移

年 次	就業者数(1,000人)				割合(%)		
	総 数 ¹⁾	自営業主	雇用者	家族従業者	自営業主	雇用者	家族従業者
昭和 25 ²⁾	36,025	9,446	14,159	12,395	26.2	39.3	34.4
30 ³⁾	39,590	9,517	18,083	11,990	24.0	45.7	30.3
35	44,042	9,748	23,730	10,560	22.1	53.9	24.0
40	47,960	9,437	29,101	9,351	19.7	60.7	19.5
45	52,593	10,248	33,764	8,577	19.5	64.2	16.3
50	53,141	9,414	36,718	6,945	17.7	69.1	13.1
55	55,811	9,543	39,764	6,495	17.1	71.2	11.6
60	58,357	8,970	43,990	5,393	15.4	75.4	9.2

総務省統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の15歳以上人口で、すべての年次沖縄県を含む。

1) 従業上の地位不詳を含む。2) 14歳以上の就業者数。3) 沖縄は14歳以上の就業者数。

表80 主要国の従業上の地位（3区分）別にみた就業人口とその割合：最新材料

国 (年)	就業者数(1,000人)				割合(%)		
	総 数 ¹⁾	自営業主	雇用者	家族従業者	自営業主	雇用者	家族従業者
スウェーデン ²⁾ (1985)	4,299	301	3,986	13	7.0	92.7	0.3
イギリス ^{*3)} (1981)	23,440	1,972	21,468	...	8.4	91.6	...
アメリカ合衆国 ³⁾ (1985)	114,368	9,460	104,428	480	8.3	91.3	0.4
カナダ ⁴⁾ (1985)	12,532	1,132	11,294	106	9.0	90.1	0.8
デンマーク ⁵⁾ (1985)	2,738	255	2,419	64	9.3	88.3	2.3
西ドイツ ^{*6)} (1985)	27,431	2,431	24,137	863	8.9	88.0	3.1
オーストリア ⁽¹⁹⁸⁵⁾	3,355	343	2,869	143	10.2	85.5	4.3
フランス ^{*7)} (1984)	20,940	3,366	17,574	—	16.1	83.9	—
ベルギー ⁽¹⁹⁸⁴⁾	3,668	500	2,997	137	13.6	81.7	3.7
オーストラリア ⁽¹⁹⁸⁵⁾	6,948	1,059	5,559	28	15.2	80.0	0.4
日本 ⁸⁾ (1987)	59,110	9,150	44,280	5,490	15.5	74.9	9.3
スペイン ⁽¹⁹⁸⁵⁾	12,172	2,397	8,983	748	19.7	73.8	6.1
イタリア ⁹⁾ (1985)	20,894	4,986	14,806	1,103	23.9	70.9	5.3
ブラジル ⁽¹⁹⁸⁰⁾	42,914	11,825	28,605	2,271	27.6	66.7	5.3
韓国 ⁹⁾ (1985)	14,935	4,663	8,090	2,182	31.2	54.2	14.6
タ ¹⁰⁾ (1982)	24,832	7,484	6,209	11,138	30.1	25.0	44.9

ILO, Year Book of Labour Statistics, 1986年版による。ただし日本は、総務省統計局『労働力調査報告』(昭和62年速報)による年平均値。調査の方法や就業者(軍隊や新規求職者、失業者などは含まれない)、従業上の地位などの定義は、国によって相違があるので注意を要する。配列は、雇用者割合の高位順。

*暫定値。1) 従業上の地位不詳を含む。2) 16~74歳のみ。3) 16歳以上。4) ユーコンおよび北西部地域を除く。5) 15~74歳。6) 西ベルリンを含む。7) 17歳以上。家族従業者は業主に含まれる。8) 15歳以上。9) 14歳以上。10) 収容施設世帯を除く。

表81 従業者規模別にみた事業所数、従業者数とその割合：昭和61年

従業者規模	事業所数		従業者数		従業者規模	事業所数		従業者数	
	実 数	割 合 (%)	実 数	割 合 (%)		実 数	割 合 (%)	実 数	割 合 (%)
総 数	6,708,759	100.1	54,370,454	100.0	30 ~ 49	144,338	2.2	5,436,615	10.0
1 ~ 4	4,503,664	67.1	9,658,846	17.8	50 ~ 99	88,380	1.3	5,992,178	11.0
5 ~ 9	1,159,086	17.3	7,488,440	13.8	100 ~ 199	33,549	0.5	4,559,657	8.4
10 ~ 19	573,912	8.6	7,644,203	14.1	200 ~ 299	8,958	0.1	2,161,036	4.0
20 ~ 29	186,900	2.8	4,439,374	8.2	300 人以上	9,972	0.1	6,990,105	12.9

総務省統計局『事業所統計調査報告』による。昭和61年7月1日現在の調査結果。ここに「事業所」とは、物の生産またはサービスの提供が業として行われている個々の場所をいう。一般には、商店、工場、事務所、営業所、銀行、学校、寺院、病院、旅館、製錬所、鉱山、発電所などと呼ばれ、一区画を占めて経済活動を行っている場所である。

表82 産業（大分類）別にみた事業所数、従業者数とその割合の年次変化

産業（大分類）	事業所数				従業者数			
	昭和56年		昭和61年		昭和56年		昭和61年	
	実数	割合（%）	実数	割合（%）	実数	割合（%）	実数	割合（%）
総農林漁業	6,488,329	100.0	6,708,759	100.0	51,545,087	100.0	54,370,454	100.0
鉱業	21,345	0.3	21,463	0.3	297,549	0.6	281,478	0.5
建設業	6,993	0.1	6,013	0.1	128,731	0.2	102,631	0.2
製造業	550,798	8.5	576,417	8.6	4,969,163	9.6	4,796,670	8.8
卸売・小売業、飲食店	872,571	13.4	874,587	13.0	12,895,945	25.0	13,351,246	24.6
金融・保険業	3,028,150	46.7	3,048,247	45.4	14,897,292	28.9	15,708,957	28.9
不動産業	84,136	1.3	95,075	1.4	1,711,421	3.3	1,807,617	3.3
運輸・通信業	238,358	3.7	257,862	3.8	628,877	1.2	712,643	1.3
電気・ガス・水道・熱供給業	160,623	2.5	168,724	2.5	3,400,845	6.6	3,383,144	6.2
サーキュレーション	10,914	0.2	10,148	0.2	322,205	0.6	317,699	0.6
サービス業	1,468,676	22.6	1,604,408	23.9	10,557,941	20.5	12,162,500	22.4
公務	45,765	0.7	45,815	0.7	1,735,118	3.4	1,745,869	3.2

総務省統計局『事業所統計調査報告』による。調査は7月1日現在で実施されている。前表の注記参照。

表83 男女別にみた社会経済分類別人口とその割合：昭和60年

社会経済分類	人口(1,000人)			割合(%)			男女別割合(%)	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女
総農林漁業者	120,986	59,415	61,572	100.0	100.0	100.0	49.1	50.9
農林漁業雇用者	4,939	2,578	2,362	4.1	4.3	3.8	52.2	47.8
会社団体役員	342	261	82	0.3	0.4	0.1	76.2	23.8
商店店主	1,440	1,263	176	1.2	2.1	0.3	87.8	12.2
工場主	1,632	1,125	507	1.3	1.9	0.8	68.9	31.1
サービス・その他の事業主	707	661	46	0.6	1.1	0.1	93.6	6.4
専門職業者	774	639	135	0.6	1.1	0.2	82.6	17.4
技術者	619	503	116	0.5	0.8	0.2	81.2	18.8
教員・宗教家	2,719	1,633	1,087	2.2	2.7	1.8	60.0	40.0
文筆家・芸術家・芸能家	2,040	949	1,091	1.7	1.6	1.8	46.5	53.5
管理職	633	386	247	0.5	0.7	0.4	61.0	39.0
事務職	789	776	13	0.7	1.3	0.0	98.4	1.6
販売窓口	10,786	4,777	6,010	8.9	8.0	9.8	44.3	55.7
技能者	6,445	3,919	2,526	5.3	6.6	4.1	60.8	39.2
労務作業者	15,803	11,711	4,092	13.1	19.7	6.6	74.1	25.9
個人サーキュレーション	3,343	2,270	1,073	2.8	3.8	1.7	67.9	32.1
保育士	3,916	1,401	2,515	3.2	2.4	4.1	35.8	64.2
内職者	791	774	18	0.7	1.3	0.0	97.8	2.2
学生生徒	498	17	.481	0.4	0.0	0.8	3.4	96.6
家事従事者	8,724	4,718	4,006	7.2	7.9	6.5	54.1	45.9
その他の15歳以上非就業者	17,063	201	16,862	14.1	0.3	27.4	1.2	98.8
15歳未満の者	10,708	5,452	5,256	8.9	9.2	8.5	50.9	49.1
	26,093	13,320	12,774	21.6	22.4	20.7	51.0	49.0

総務省統計局『昭和60年国勢調査抽出速報集計結果(1%抽出集計結果)』による。10月1日現在の人口で、総数に社会経済分類不能を含む。

表84 男女別にみた配偶関係別人口とその割合の推移

年 次	人 口 (1,000人)					割 合 (%)				
	総 数	未 婚	有 配 偶	死 別	離 別	未 婚	有 配 偶	死 別	離 別	
男										
大正 9	17,735	5,200	11,147	1,059	329	29.3	62.9	6.0	1.9	
14	18,950	5,677	11,860	1,078	334	30.0	62.6	5.7	1.8	
昭和 5	20,495	6,613	12,477	1,116	289	32.3	60.9	5.4	1.4	
10	21,840	7,242	13,134	1,169	295	33.2	60.1	5.4	1.4	
15 ¹⁾	22,697	7,946	13,321	1,431		35.0	58.7	6.3		
25 ²⁾	25,865	8,864	15,594	1,175	229	34.3	60.3	4.5	0.9	
30 ²⁾	28,682	10,126	17,120	1,163	270	35.3	59.7	4.1	0.9	
35 ²⁾	31,542	10,963	19,179	1,109	285	34.8	60.8	3.5	0.9	
40	35,693	12,320	22,016	1,063	274	34.5	61.7	3.0	0.8	
45	38,512	12,462	24,691	1,023	325	32.4	64.1	2.7	0.8	
50	41,112	11,946	27,711	1,053	388	29.1	67.4	2.6	0.9	
55	43,442	12,383	29,387	1,061	532	28.5	67.6	2.4	1.2	
60	46,131	13,652	30,525	1,124	749	29.6	66.2	2.4	1.6	
女										
大正 9	17,812	3,337	11,238	2,806	431	18.7	63.1	15.8	2.4	
14	18,862	3,597	11,879	2,951	436	19.1	63.0	15.6	2.3	
昭和 5	20,375	4,327	12,515	3,150	383	21.2	61.4	15.5	1.9	
10	21,869	4,944	13,173	3,358	394	22.6	60.2	15.4	1.8	
15 ¹⁾	23,217	5,770	13,504	3,943		24.9	58.2	17.0		
25 ²⁾	27,902	7,168	15,711	4,489	531	25.7	56.3	16.1	1.9	
30 ²⁾	30,795	8,344	17,169	4,670	611	27.1	55.7	15.2	2.0	
35 ²⁾	33,810	9,099	19,200	4,784	720	26.9	56.8	14.2	2.1	
40	37,987	10,291	21,976	4,981	716	27.1	57.9	13.1	1.9	
45	41,001	10,205	24,697	5,240	854	24.9	60.2	12.8	2.1	
50	43,561	9,376	27,751	5,518	905	21.5	63.7	12.7	2.1	
55	46,040	9,617	29,472	5,717	1,129	20.9	64.0	12.4	2.5	
60	48,843	10,586	30,547	6,182	1,466	21.7	62.5	12.7	3.0	

総務庁統計局「国勢調査報告」による各年10月1日現在の年齢15歳以上の人口。総数に配偶関係不詳を含む。とくに注記のないかぎり沖縄県の人口を含む。

1) 外地人と外国人を除く。2) 沖縄県を含まない。

表85 男女、年齢（5歳階級）別にみた有配偶率の変動

年齢階級	男				女					
	昭和35 ¹⁾ 年有配偶 率 (%)	昭和45年 有配偶率 (%)	昭和55年 有配偶率 (%)	昭和60年		昭和35 ¹⁾ 年有配偶 率 (%)	昭和45年 有配偶率 (%)	昭和55年 有配偶率 (%)	昭和60年	
				有配偶人口 (1,000人)	有配偶率 (%)				有配偶人口 (1,000人)	有配偶率 (%)
総 数	60.8	64.1	67.6	30,525	66.2	56.8	60.2	64.0	30,547	62.5
15~19	0.2	0.6	0.3	12	0.3	1.3	1.8	0.9	37	0.9
20~24	8.2	9.8	8.1	308	7.4	31.2	27.7	21.9	724	17.9
25~29	53.2	52.9	44.1	1,529	38.7	76.3	80.3	74.5	2,622	67.7
30~34	88.7	87.2	77.0	3,198	70.2	86.0	89.9	88.0	3,871	86.1
35~39	94.5	93.9	89.4	4,493	83.2	85.9	89.6	90.2	4,714	88.3
40~44	95.7	95.3	92.7	4,062	89.2	81.5	86.9	89.5	4,049	88.4
45~49	95.4	95.6	93.8	3,745	91.5	76.9	82.6	86.8	3,602	86.9
50~54	93.8	95.2	94.3	3,634	92.6	73.1	75.0	82.3	3,351	83.6
55~59	90.5	93.7	93.8	3,170	93.0	65.6	66.8	74.9	2,805	78.1
60~64	85.7	90.5	92.5	2,194	92.2	54.8	58.1	63.5	2,077	68.6
65~69	79.3	85.0	89.5	1,608	90.3	41.2	46.0	51.3	1,323	54.8
70~74	70.1	77.3	83.7	1,293	86.0	27.1	32.1	38.1	834	40.5
75歳以上	52.2	60.1	67.2	1,279	70.4	11.7	13.7	17.5	538	18.6

総務庁統計局「国勢調査報告」による各年10月1日現在の15歳以上人口についてのもので、各年齢階級別人口総数100.0についての有配偶者の割合である。総数に年齢不詳を含む。とくに注記のないかぎり沖縄県を含む。1) 沖縄県を含まない。

表86 主要国の男女、年齢階級別にみた未婚率および有配偶率：最新材料

(%)

年齢階級	日本 ¹⁾ (1985年)	メキシコ (1978年)	カナダ (1980年)	イギリス ²⁾ (1981年)	フランス (1980年)	東ドイツ ³⁾ (1980年)	アメリカ 合衆国 (1982年)	韓国 ^{1)*} (1980年)	西ドイツ ⁴⁾ (1981年)	スウェーデン (1981年)
未 婚 率										
男										
総 数	29.6	37.5	32.6	28.3	29.4	24.8	29.7	40.4	30.8	36.8
15 ~ 19	99.4	94.8	99.1	98.9	99.6	99.1	97.5	99.8	99.6	99.9
20 ~ 24	92.1	61.2	76.1	74.8	74.3	67.7	72.0	93.1	84.2	95.0
25 ~ 29	60.4	27.2	33.2	34.1	31.4	23.9	36.1	45.2	46.7	70.7
30 ~ 34	28.1	13.8	14.2	16.6	16.0	10.9	17.3	7.3	23.8	40.8
35 ~ 39	14.2	9.2	9.1	11.2	11.9	7.2	10.0	1.7	14.0	23.4
40 ~ 54	5.2	6.8	7.5	9.2	10.7	4.0	6.1	0.5	7.8	13.7
55 ~ 64	1.9	5.8	7.5	8.7	8.8	1.7	4.6	0.2	4.0	12.3
65歳以上	0.9	9.4	8.6	7.7	7.8	1.9	4.4	0.2	4.1	12.3
女										
総 数	21.7	28.5	25.7	21.6	22.4	18.4	22.5	28.7	22.5	28.4
15 ~ 19	98.9	78.8	95.6	95.5	95.4	95.1	92.0	98.2	96.4	99.3
20 ~ 24	81.4	38.5	55.2	53.7	51.4	39.1	53.4	66.1	60.1	84.8
25 ~ 29	30.6	17.4	20.2	19.2	20.7	12.0	23.4	14.1	24.2	51.3
30 ~ 34	10.4	10.4	9.6	8.7	11.0	6.6	11.6	2.7	10.1	25.8
35 ~ 39	6.6	7.8	6.9	6.0	7.8	4.8	6.4	1.0	6.7	13.4
40 ~ 54	4.5	7.4	5.8	5.8	7.4	6.2	4.3	0.3	6.7	7.5
55 ~ 64	4.0	8.3	6.8	7.4	8.0	8.8	4.1	0.1	9.1	7.3
65歳以上	1.7	12.7	9.7	11.7	9.4	6.6	5.6	0.1	9.8	13.2
有 配 偶 率										
男										
総 数	66.2	60.3	62.7	65.1	64.8	66.3	62.6	57.4	63.2	53.1
15 ~ 19	0.3	5.1	0.9	1.1	0.4	0.9	2.4	0.2	0.4	0.1
20 ~ 24	7.4	38.3	23.4	24.6	25.2	30.6	26.7	6.8	15.5	4.7
25 ~ 29	38.7	72.1	64.2	62.5	65.9	70.2	57.9	54.4	51.0	27.0
30 ~ 34	70.2	85.0	81.5	78.4	80.3	81.7	73.4	91.8	71.7	53.1
35 ~ 39	83.2	89.2	86.1	83.3	83.7	84.8	80.0	96.7	80.5	66.2
40 ~ 54	91.0	90.3	87.4	84.9	84.3	88.6	84.3	96.8	87.0	73.1
55 ~ 64	92.7	87.9	86.2	84.1	84.4	88.0	86.5	93.2	89.7	75.7
65歳以上	82.0	76.7	75.4	73.3	72.8	71.2	80.0	79.9	76.1	67.0
女										
総 数	62.5	63.8	61.0	60.2	59.3	58.4	58.3	57.4	56.5	51.2
15 ~ 19	0.9	20.9	4.3	4.5	4.6	4.8	7.7	1.7	3.5	0.7
20 ~ 24	17.9	60.5	43.7	44.4	47.2	57.4	42.9	33.7	38.8	14.2
25 ~ 29	67.7	80.7	75.7	75.0	75.1	80.5	67.4	84.9	72.0	44.1
30 ~ 34	86.1	86.3	84.2	84.1	83.6	84.4	75.6	94.3	84.1	64.8
35 ~ 39	88.3	87.3	85.6	85.8	85.2	84.4	79.1	93.4	85.9	72.6
40 ~ 54	86.4	81.5	83.8	83.8	81.9	81.4	78.9	82.6	83.1	75.3
55 ~ 64	73.8	67.4	73.0	72.3	69.7	64.6	70.9	53.8	64.4	69.8
65歳以上	36.6	44.8	40.0	37.6	35.0	31.4	40.2	24.3	29.8	38.2

UN, *Demographic Yearbook*, 1982年版に基づいて算定したもので、とくに注記のないかぎり各国最近の推計人口である。日本は、総務省統計局『国勢調査報告』による。男女各年齢階級別人口総数100についての未婚者および有配偶者の率である。総数は15歳以上で、不詳のある場合これを含む。なお、有配偶者は合意結婚と別居を含んでいる。配列は女子の15歳以上有配偶率の高い順。
 *暫定値。1) 人口調査結果。2) イングランド＝ウェールズのみ。3) 東ベルリンを含む。4) 西ベルリンを含む。

表87 世帯増加率と人口増加率の比較および平均世帯人員の推移

年 次	総 世 帯 (1,000世帯)	世帯増加率 (%)	総 人 口 (1,000人)	人口増加率 (%)	世帯増加率		1世帯当たり 平均世帯人員
					人口増加率	世帯増加率	
大正 9	11,221	6.9	55,963	6.7	1.0		4.99
14	12,000	5.9	59,737	7.9	0.7		4.98
昭和 5	12,705	6.3	64,450	7.5	0.8		5.07
10	13,504	6.2	69,254	5.6	1.1		5.13
15	14,342	2) 11.6	73,114	2) 7.7	1.5		5.10
22 ¹⁾	15,871	4.5	78,101	3) 6.5	0.7		4.92
25	16,580	4) 8.3	84,115	7.1	1.2		1) 5.02
30	18,123	15.1	90,077	4.7	3.2		4.97
35	20,860	16.4	94,302	5.2	3.2		4.52
40	24,290	15.7	99,209	5.5	2.9		4.08
45	28,093	14.4	104,665	7.0	2.1		3.73
50	32,141		111,940				3.48
45	30,391	11.0	104,665	7.0	1.6		3.44
50	33,734	6.8	111,940	4.6	1.5		3.32
55	36,015	5.9	117,060	3.4	1.7		3.25
60	38,133		121,049				3.17

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在のもの。したがって、増加率の期間は期初年10月～期末年9月。とくに注記のないかぎり、沖縄県を含んでいる。なお、世帯数はすべての世帯を含む総世帯であるが、昭和55年国勢調査において世帯の定義が変更されている。それは、会社、官公庁等の独身寮に住んでいる人については、50年調査までは棟ごとにまとめて一つの世帯としていたが、55年調査では1人1人をそれぞれ一つの世帯として調査したことである。そこで、この55年の定義に基づいて45年、50年を組み替えて示したのが、表中の点線以下の数値である(表92の注記も参照)。1) 沖縄県を含まない。2) 昭和15年から沖縄県を除いてみた場合の増加率。3) 25年から沖縄県を除いてみた場合の増加率。4) 30年から沖縄県を除いてみた場合の増加率。

表88 普通世帯の世帯数、世帯人員および平均世帯人員の推移

年 次	普通世帯数 (1,000世帯)	普通世帯人員 (1,000人)	1世帯当たり 平均世帯人員	増 加 率 (%)	
				世 帯 数	世 帯 人 員
大正 9	11,122	54,336	4.89	7.0	6.8
14	11,903	58,015	4.87	5.9	8.2
昭和 5	12,600	62,761	4.98	6.2	7.2
10	13,383	67,250	5.02	6.2	5.5
15	14,214	70,961	4.99	2) 8.0	2) 7.7
25 ¹⁾	16,425	81,629	4.97	1) 5.8	1) 5.8
30	17,540	87,173	4.97	13.3	3.6
35	19,871	90,285	4.54	17.2	4.6
40	23,280	94,393	4.05	16.3	5.9
45	27,071	99,983	3.69	15.5	8.0
50	31,271	107,970	3.45	9.1	5.3
55 ³⁾	34,106	113,733	3.33	7.0	3.6
60	36,478	117,832	3.23		

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在のもの。とくに注記のないかぎり沖縄県を含む。

1) 沖縄県を含まない。2) 5年間の増加率に換算。3) 世帯の定義に変更(世帯数は変わらないが使用人の取り扱いによる中身が変わったので世帯人員が異なる。表87および表92の注も参照)があつたので、比較の際は注意を要する。

表89 主要国の平均世帯人員（1世帯当たり）：最新材料

国・地域 (年)	平均世帯 人員	国・地域 (年)	平均世帯 人員	国・地域 (年)	平均世帯 人員
スウェーデン（1975）	2.4	イギリス ³⁾ （1971）	2.9	ソビエト連邦（1970）	3.7
デンマーク（1981）	2.5	ニュージーランド（1981）	3.0	ユーゴスラビア（1971）	3.8
東ドイツ ¹⁾ （1971）	2.6	オーストラリア（1976）	3.1	ホンコン（1981）	3.9
西ドイツ ²⁾ （1972）	2.7	ポーランド（1978）	3.1	韓国（1980）	4.6
アメリカ合衆国（1980）	2.7	日本（1985）	3.1	シンガポール（1980）	4.7
ノルウェー（1980）	2.7	オランダ（1971）	3.2	インドネシア（1980）	*4.9
フランス（1978）	2.8	カナダ（1976）	3.2	イラン（1976）	5.0
チェコスロバキア（1980）	2.8	イタリア（1971）	3.3	ブルジル（1970）	5.1
ハンガリー（1980）	2.8	アルゼンチン（1980）	3.6	エジプト（1976）	*5.2
オーストリア（1981）	2.8	ポルトガル（1970）	3.7	タイ（1976）	5.6

United Nations, *Statistical Yearbook*, 1974～1982年版による。ただし、日本は『国勢調査報告』による。世帯の定義は国によって若干の相違があるが、おおむね「一般世帯」である。食事その他生計に基本的なものを共にする個人またはグループという概念を基本としている。国の配列は、平均世帯人員規模の小さい順。*暫定値。

1) 東ベルリンを含む。2) 西ベルリンを含む。3) イングランド＝ウェールズのみ。

表90 世帯人員別にみた一般世帯数とその割合の変動

世帯人員	一般世帯数（1,000世帯）			世帯人員別割合（%）			増加率（%）	
	昭和45年	昭和55年	昭和60年	昭和45年	昭和55年	昭和60年	昭和45～50年	昭和55～60年
総数	30,297	35,824	37,980	100.0	100.0	100.0	10.9	6.0
1人	6,137	7,105	7,895	20.3	19.8	20.8	6.9	11.1
2	4,184	6,001	6,985	13.8	16.8	18.4	25.6	16.4
3	5,322	6,475	6,813	17.6	18.1	17.9	17.6	5.2
4	6,885	9,070	8,988	22.7	25.3	23.7	20.6	-0.9
5	3,907	3,982	4,201	12.9	11.1	11.1	-0.1	5.5
6	2,285	2,033	1,985	7.5	5.7	5.2	-10.9	-2.4
7人以上	1,577	1,157	1,113	5.2	3.2	2.9	-19.0	-3.9
1世帯当たり平均世帯人員	3.41人	3.22人	3.14人	-	-	-	-	-

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在のもの。本表の昭和45年は、昭和55年以後の世帯の定義（表87および92の注参照）に組み替えて示しているが、ここに「一般世帯」とは、住居と生計を共にしている人の集まり、1戸を構えて住んでいる単身者、間借り・下宿の単身者、会社などの寄宿舎に住む単身者をいう。

表91 家族類型別にみた核家族世帯数および核家族世帯割合の推移

年次	普通世帯総数 (1,000世帯)	核家族世帯数（1,000世帯）					核家族世帯 割合（%）
		総数	夫婦のみ	夫婦と子供	男親と子供	女親と子供	
大正9	11,119	6,005	1,145	4,259	601		54.0
昭和30 ¹⁾	17,398	10,366	1,184	7,499	275	1,408	59.6
35 ¹⁾	19,571	11,788	1,630	8,489	245	1,424	60.2
40	23,286	14,583	2,293	10,572	234	1,485	62.6
45	27,071	17,186	2,972	12,471	253	1,491	63.5
50	31,271	19,980	3,880	14,290	257	1,553	63.9
55 ²⁾	34,106	21,594	4,460	15,081	297	1,756	63.3
60	36,478	22,804	5,212	15,189	356	2,047	62.5

総務庁統計局『国勢調査報告』によるが、昭和30年および35年は1%抽出集計結果、昭和40年は20%抽出集計結果である。なお、大正9年は国勢調査の結果に基づく推計で、戸田貞三著『家族構成』（昭12）による。各年10月1日現在の世帯数で、とくに注記のないかぎり沖縄県を含む。核家族世帯割合は普通世帯総数100.0について。1) 沖縄県を含まない。2) 世帯の定義に変更（表87および92の注参照）があったので、比較の際は注意を要する。

表92 家族類型別にみた一般世帯数とその割合の変動

世帯の家族類型	一般世帯数 (1,000世帯)			家族類型別割合 (%)			増加率 (%)	
	昭和45年	昭和55年	昭和60年	昭和45年	昭和55年	昭和60年	昭和45～50年	昭和55～60年
総 数	30,297	35,824	37,980	100.0	100.0	100.0	10.9	6.0
親族世帯	24,059	28,657	30,013	79.4	80.0	79.0	12.1	4.7
核家族世帯	17,186	21,594	22,804	56.7	60.3	60.0	16.3	5.6
夫婦のみ	2,972	4,460	5,212	9.8	12.5	13.7	30.6	16.9
夫婦と子供	12,471	15,081	15,189	41.2	42.1	40.0	14.6	0.7
男親と子供	253	297	356	0.8	0.8	0.9	1.7	19.6
女親と子供	1,491	1,756	2,047	4.9	4.9	5.4	4.2	16.6
その他親族世帯	6,874	7,063	7,209	22.7	19.7	19.0	1.7	2.1
夫婦と両親	112	193	205	0.4	0.5	0.5	48.0	6.0
夫婦と片親	242	415	478	0.8	1.2	1.3	38.5	15.0
夫婦、子供と両親	1,241	1,732	1,888	4.1	4.8	5.0	18.3	9.0
夫婦、子供と片親	2,441	2,638	2,618	8.1	7.4	6.9	3.0	- 0.8
夫婦と他の親族	137	114	117	0.5	0.3	0.3	- 2.9	2.6
夫婦、子供と他の親族	597	341	350	2.0	1.0	0.9	-12.8	2.8
夫婦、親と他の親族	250	161	154	0.8	0.4	0.4	-13.0	- 4.4
夫婦、子供、親と他の親族	1,194	854	755	3.9	2.4	2.0	-18.0	-11.6
兄弟姉妹のみ	660	208	208	2.2	0.6	0.5	-1.0	- 0.4
他に分類されない親族世帯	407	438			1.1	1.2		7.7
非親族世帯	100	62	73	0.3	0.2	0.2	-33.5	18.0
単独世帯	6,137	7,105	7,895	20.3	19.8	20.8	6.9	11.1

総務省統計局「国勢調査報告」による各年10月1日現在のもの。本表の昭和45年は、昭和55年以後の世帯の定義（表87の注参照）にあわせ、組み替えて示している。なお、昭和55年と60年の調査報告では、従来の「普通世帯」と「準世帯」の別のほかに、これを更に「一般世帯」と「施設等の世帯」に区分した結果も掲載しているが、世帯の種類の区分については、次掲の対照表を参照されたい（数字は昭和60年）。

総世帯数 38,133,297 (121,048,923)

世帯の種類不詳 31,211 (41,346)

	普通世帯 (117,832,085)	準世帯 (3,175,492)
一般世帯 37,979,984 (119,333,780)	<ul style="list-style-type: none"> ●住居と生計を共にしている人の集まり 30,085,348 (111,439,144) ●1戸を構えて住んでいる単身者 6,392,941 	<ul style="list-style-type: none"> ●間借り・下宿などの 単身者 321,968 ●会社などの独身寮の 単身者 1,179,727
施設等の世帯 122,102 (1,673,797)		<ul style="list-style-type: none"> ●寮・寄宿舎の学生・生徒 7,891 (331,814) ●病院・療養所の入院者 19,403 (709,228) ●社会施設の入所者 8,539 (368,451) ●自衛隊の営舎内居住者 2,543 (116,522) ●矯正施設の入所者 699 (55,702) ●その他 83,027 (92,080)

注) カッコ内は世帯人員を示す。

表93 主要国の世帯人員別にみた世帯数、世帯人員および平均世帯人員：最新材料

国・地域 (年)	世帯人員別世帯数 (1,000世帯)						世帯人員 (1,000人)	平均世帯 人員
	総 数	1人世帯	2人	3人	4人	5人以上		
エジプト(1976)	6,946	419	761	838	976	3,952	36,347	5.2
リビア(1973) ¹⁾	347		83		37	226	³⁾ 2,072	⁴⁾ 6.0
マリ(1976)	1,254	93	169	201	184	607	³⁾ 6,395	⁴⁾ 5.1
カナダ(1976)	7,166	1,205	1,990	1,257	1,307	1,407	22,412	3.1
グアテマラ(1973)	998	45	99	142	157	556	³⁾ 5,160	⁴⁾ 5.2
アメリカ合衆国(1980)	80,390	18,248	25,176	13,972	12,371	10,622	220,796	2.7
アルゼンチン(1980)*	7,104	737	1,339	1,336	1,440	2,253	³⁾ 27,431	⁴⁾ 3.9
ボリビア(1976)	1,051	122	143	167	160	459	4,585	4.4
ブルジル(1980)*	27,967	1,772	4,912	5,532	5,121	10,630	³⁾ 118,322	⁴⁾ 4.2
コロンビア(1973)*	3,571	21,070	5.9
ペル(1972)	2,772	290	325	370	395	1,392	13,275	4.8
ウルグアイ(1975)	795	116	179	165	146	187	2,708	3.4
アフガニスタン(1979)	2,110	55	149	206	283	1,417	³⁾ 13,051	⁴⁾ 6.2
ホンコン(1981)*	1,245	189	192	192	214	458	4,888	3.9
インドネシア(1980)	30,263	1,388	3,456	4,939	5,174	15,306	³⁾ 146,776	⁴⁾ 4.8
イラン(1976)	6,709	376	767	888	1,017	3,661	33,047	4.9
イスラエル(1972)	775	95	172	138	143	227	2,937	3.8
日本(1985)	37,980	7,895	6,985	6,813	8,988	7,299	119,334	3.1
韓国(1980)	7,969	383	839	1,153	1,620	3,974	36,231	4.5
クウェート(1975)	143	7	11	13	16	96	923	6.5
フィリピン(1975)	7,079	159	519	807	958	4,636	41,958	5.9
シンガポール(1980)	510	42	52	72	98	246	2,399	4.7
スリランカ(1981)	2,811	177	233	363	444	1,594	14,551	5.2
トルコ(1980)	8,601	433	920	1,125	1,389	4,734	³⁾ 44,737	⁴⁾ 5.2
ブルガリア(1975)	2,755	462	642	579	581	491	8,609	3.1
チェコスロバキア(1980)	5,376	1,184		3,563		630	15,199	2.8
フィンランド(1975)	1,644	428	405	329	277	205	4,495	2.7
フランス(1975)	17,745	3,935	4,937	3,401	2,730	2,742	51,151	2.9
ハンガリー(1980)	3,719	731	1,044	830	724	391	10,377	2.8
ノルウェー(1980)	1,524	426	394	249	272	183	4,046	2.7
ポーランド(1978)	10,948	1,904	2,371	2,502	2,319	1,851	34,095	3.1
ポルトガル(1981)	3,427	9,794	2.9
スウェーデン(1975)	3,325	997	1,025	562	504	237	8,016	2.4
イギリス(1981) ²⁾	17,706	3,849	5,696	3,016	3,205	1,940	47,806	2.7
オーストラリア(1976)	4,141	650	1,165	717	802	808	12,937	3.1
ニュージーランド(1981)*	1,004	185	292	165	182	179	3,016	3.0
ソビエト連邦(1979)	66,307	...	19,664	19,128	15,239	12,276	³⁾ 262,436	⁴⁾ 4.0

United Nations, *Demographic Yearbook*, 1982年版による。ただし、日本は『国勢調査報告』による。各人の人口調査に基づくもので、「世帯」とは住居と生計を共にしている人の集まり、または1戸を構えて住んでいる単身者をいう。軍事施設、矯正施設、学校の寄宿舎、病院・療養所、宗教施設などに起居しているものを除く。平均世帯人員は世帯人員を世帯総数で除したものである。なお、総数には世帯人員不詳の世帯を含む。配列は国連の定める地域順。*暫定値。1) リビア人のみ。2) イングランド=ウェールズのみ。3) 総人口。4) 総人口によって算出。

表94 経済構成別にみた一般世帯数、親族人員および平均世帯人員の変動

経 濟 構 成	昭 和 55 年			昭 和 60 年		
	一般世帯数 (1,000世帯)	親族人員 (1,000人)	1世帯当たり 親族人員	一般世帯数 (1,000世帯)	親族人員 (1,000人)	1世帯当たり 親族人員
総 数	35,824	115,137	3.21	37,980	119,088	3.14
農林漁業就業者世帯	1,360	5,208	3.83	1,210	4,296	3.55
農林漁業・非農林漁業就業者混合世帯	2,131	10,463	4.91	1,955	9,605	4.91
非農林漁業就業者世帯	28,971	94,080	3.25	30,401	98,079	3.23
非就業者世帯	3,311	5,212	1.57	4,344	6,919	1.59

総務省統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在のもの。昭和55年において世帯の定義に変更があったので注意を要する(表87や92の注記参照)。総数に分類不能の世帯を含む。

表95 世帯類型別にみた特殊世帯の世帯数とその割合の推移

年 次	世 带 数 (1,000世帯)					割 合 (%)		
	総 数	高齢者 ¹⁾ 世 帯	母子世帯 ²⁾	父子世帯 ³⁾	その 他 世 带	高齢者世帯	母子世帯	その 他 世 带
昭和30	18,963	425	486	18,052		2.2	2.6	95.2
35	22,476	500	424	21,552		2.2	1.9	95.9
40	25,940	799	335	24,806		3.1	1.3	95.6
45	29,887	1,196	369	28,321		4.0	1.2	94.8
50	32,877	1,619	371	64	30,823	4.9	1.1	93.9
55	35,338	2,424	452	97	32,365	6.9	1.3	91.9
57	36,248	2,687	475	98	32,988	7.4	1.3	91.3
58	36,497	2,792	484	106	33,115	7.7	1.3	91.0
59	37,338	3,021	513	107	33,697	8.1	1.4	90.5
60	37,226	3,110	506	99	33,511	8.4	1.4	90.3
61	37,544	3,320	597	115	33,513	8.8	1.6	89.6

厚生省統計情報部『厚生行政基礎調査報告』(昭和60年以前)および『国民生活基礎調査報告』(61年)による。全国の世帯および世帯員を対象とした標本調査。1) 男65歳以上、女60歳以上の者のみで構成するか、またはこれらに18歳未満の者が加わった世帯。2) 現に配偶者のない20歳以上60歳未満の女子(未婚の場合や配偶者が長期間生死不明の場合を含む)と20歳未満のその子のみで構成している世帯。3) 現に配偶者のない20歳以上65歳未満の男と20歳未満のその子のみで構成している世帯。

表96 世帯構造別にみた65歳以上の者のいる世帯の世帯数とその割合の推移

年 次	総 数	単独世帯	夫婦のみの世帯			夫婦(片親)と未婚の子の みの世帯	三世代 世 帯	その 他 の世帯	65歳以上の 者のいる世 帯の総世帯 に占める割 合 (%)
			総 数	一方が 65歳未満 の世 帯	ともに 65歳以上 の世 帯				
世 帯 数 (1,000世帯)									
昭和50	7,118	611	931	683	3,871	1,023	21.7
55	8,495	910	1,379	657	722	891	4,254	1,062	24.0
57	9,003	976	1,538	716	822	912	4,404	1,173	24.8
58	9,015	1,046	1,598	745	853	953	4,275	1,143	24.7
59	9,159	1,147	1,678	785	893	1,000	4,214	1,121	24.5
60	9,400	1,131	1,795	799	996	1,012	4,313	1,150	25.3
61	9,769	1,281	1,782	781	1,001	1,086	4,375	1,245	26.0
割 合 (%)									
昭和50	100.0	8.6	13.1	9.6	54.4	14.4	
55	100.0	10.7	16.2	7.7	8.5	10.5	50.1	12.5	
57	100.0	10.8	17.1	8.0	9.1	10.1	48.9	13.0	
58	100.0	11.6	17.7	8.3	9.5	10.6	47.4	12.7	
59	100.0	12.5	18.3	8.6	9.7	10.9	46.0	12.2	
60	100.0	12.0	19.1	8.5	10.6	10.8	45.9	12.2	
61	100.0	13.1	18.2	8.0	10.3	11.1	44.8	12.7	

厚生省統計情報部『厚生行政基礎調査報告』および『国民生活基礎調査報告』による。上表参照。

1) 世帯主を中心とした直系三世代以上の世帯。

表97 世帯の種類別にみた世帯人員とその割合および平均世帯人員の将来予測

年 次	世 帯 人 員 (1,000人)			割 合 (%)			一般世帯の平均世帯人員
	総 数	一般世帯	施設等の世帯	総 数	一般世帯	施設等の世帯	
昭和 60	121,049	119,375	1,674	100.0	98.6	1.4	3.14
65	124,225	122,389	1,836	100.0	98.5	1.5	2.96
70	127,565	125,601	1,964	100.0	98.5	1.5	2.82
75	131,192	129,124	2,068	100.0	98.4	1.6	2.75
80	134,247	132,030	2,217	100.0	98.3	1.7	2.72
85	135,823	133,299	2,524	100.0	98.1	1.9	2.71
90	135,938	133,108	2,830	100.0	97.9	2.1	2.68
95	135,304	132,227	3,077	100.0	97.7	2.3	2.65
100	134,642	131,412	3,231	100.0	97.6	2.4	2.62

厚生省人口問題研究所『わが国世帯数の将来推計(試算)―昭和60~100年―昭和62年10月推計』(研究資料第249号、昭62.11)による各年10月1日現在の推計値である。この推計は(基本的には従来と同じ世帯主率法による)、数種の仮定を設けて行なわれた試算であり、ここに示した推計値はケースⅡの仮定によるものである。世帯の定義等は表92の注記を参照。

表98 家族類型別にみた一般世帯数とその割合の将来予測

年 次	総 数	親 族 世 帯					非 親 族 世 帯	单 独 世 帯		
		総 数	核 家 族 世 帯			その他の親族世帯				
			総 数	夫婦のみ	親と子供					
世帯数 (1,000世帯)										
昭和 60	37,980	30,013	22,804	5,212	17,592	7,209	73	7,895		
65	41,324	32,206	24,632	5,920	18,711	7,574	85	9,032		
70	44,463	33,934	26,538	6,733	19,805	7,397	104	10,422		
75	46,936	35,330	28,535	7,585	20,950	6,796	123	11,478		
80	48,562	36,336	30,008	8,255	21,753	6,328	136	12,084		
85	49,241	36,664	30,584	8,617	21,966	6,081	144	12,426		
90	49,639	36,611	30,682	8,776	21,906	5,929	152	12,868		
95	49,985	36,448	30,612	8,850	21,762	5,836	160	13,367		
100	50,105	36,292	30,491	8,923	21,569	5,800	166	13,638		
割 合 (%)										
昭和 60	100.0	79.0	60.0	13.7	46.3	19.0	0.2	20.8		
65	100.0	77.9	59.6	14.3	45.3	18.3	0.2	21.9		
70	100.0	76.3	59.7	15.1	44.5	16.6	0.2	23.4		
75	100.0	75.3	60.8	16.2	44.6	14.5	0.3	24.5		
80	100.0	74.8	61.8	17.0	44.8	13.0	0.3	24.9		
85	100.0	74.5	62.1	17.5	44.6	12.3	0.3	25.2		
90	100.0	73.8	61.8	17.7	44.1	11.9	0.3	25.9		
95	100.0	72.9	61.2	17.7	43.5	11.7	0.3	26.7		
100	100.0	72.4	60.9	17.8	43.0	11.6	0.3	27.2		

厚生省人口問題研究所の昭和62年10月推計による各年10月1日現在の推計一般世帯数(ケースⅡの仮定による試算値)。上掲の表97の注記参照。

表99 家族類型別にみた世帯主の年齢65歳以上の一般世帯数とその割合の将来予測

年 次	世 帯 数 (1,000世帯)			割 合 (%)				
	総 数	夫婦のみの世帯	単独世帯	その他の世帯	総 数	夫婦のみの世帯	単独世帯	その他の世帯
昭和 60	5,234	1,597	1,181	2,456	100.0	30.5	22.6	46.9
65	6,260	1,927	1,447	2,886	100.0	30.8	23.1	46.1
70	7,893	2,483	1,873	3,537	100.0	31.5	23.7	44.8
75	9,610	3,109	2,374	4,127	100.0	32.4	24.7	42.9
80	11,019	3,626	2,820	4,573	100.0	32.9	25.6	41.5
85	12,310	4,073	3,211	5,026	100.0	33.1	26.1	40.8
90	13,916	4,617	3,654	5,644	100.0	33.2	26.3	40.6
95	14,380	4,780	3,827	5,773	100.0	33.2	26.6	40.1
100	14,031	4,638	3,791	5,603	100.0	33.1	27.0	39.9

厚生省人口問題研究所の昭和62年10月推計による各年10月1日現在の推計世帯数(ケースⅡの仮定による試算値)で、世帯主の年齢が65歳以上的一般世帯についてのもの。表97の注記を参照。

表100 教育程度別にみた学校数、在学者数および教員数の変動

年 度	就学前教育 (幼稚園)	初等教育 (小学校)	中等教育 ¹⁾ (中学校など)	高等教育 ²⁾ (大学など)	特殊教育 ³⁾ (盲、ろう、養護)
学 校 数					
明治10	1	25,459	491	77	—
33	240	26,857	461	66	11
昭和10	1,890	25,799	2,931	263	140
47 ⁴⁾	11,564	24,325	15,496	952	459
本校 分校	15,060	24,024	16,454	1,098	831
62	96	909	284	—	93
在学(園)者数					
明治10	158	2,162,962	28,695	6,586	—
33	23,073	4,683,598	122,919	24,721	621
昭和10	143,676	11,425,628	1,181,412	189,511	10,284
47 ⁴⁾	1,842,458	9,696,133	8,843,091	1,864,990	54,508
62	2,016,225	10,226,325	11,456,437	2,597,073	96,029
教員数(本務者)					
明治10	5	59,825	1,696	390	—
33	596	92,899	6,582	1,907	55
昭和10	5,861	257,691	50,695	16,226	1,289
47 ⁴⁾	72,797	381,591	433,040	99,149	14,316
62	98,101	448,978	566,976	138,587	41,117

文部省の資料(『学校基本調査報告』など)による。1) 昭和62年度(5月1日現在)の場合は、速報による中学校および高等学校、2) 同じく、高等専門学校、短期大学および大学、3) 同じく、在学者数は幼稚部、小学部、中学部および高等部の計。4) 沖縄県を含まない。

表101 男女別にみた教育程度別人口の変動

教育程度	15歳以上人口(1,000人)			割合(%)		
	昭和35年 ¹⁾	昭和45年	昭和55年	昭和35年	昭和45年	昭和55年
総 数						
卒 業 者 数	65,352	79,512	89,482	100.0	100.0	100.0
卒 業 者 数	59,128	71,666	80,874	90.5	90.1	90.4
初 等 教 育 者 数	41,192	41,097	34,470	63.0	51.7	38.5
中 等 教 育 者 数	14,517	23,835	34,010	22.2	30.0	38.0
高 等 教 育 者 数	3,418	6,689	12,235	5.2	8.4	13.7
在 学 者 数	4,781	7,245	8,299	7.3	9.1	9.3
未 就 学 者 数	1,432	601	308	2.2	0.8	0.3
男						
卒 業 者 数	31,542	38,512	43,442	100.0	100.0	100.0
卒 業 者 数	28,516	34,362	38,843	90.4	89.2	89.4
初 等 教 育 者 数	19,313	18,998	15,822	61.2	49.3	36.4
中 等 教 育 者 数	6,547	10,732	15,401	20.8	27.9	35.5
高 等 教 育 者 数	2,656	4,612	7,546	8.4	12.0	17.4
在 学 者 数	2,715	4,003	4,508	8.6	10.4	10.4
未 就 学 者 数	305	147	90	1.0	0.4	0.2
女						
卒 業 者 数	33,810	41,001	46,040	100.0	100.0	100.0
卒 業 者 数	30,612	37,304	42,031	90.5	91.0	91.3
初 等 教 育 者 数	21,879	22,098	18,648	64.7	53.9	40.5
中 等 教 育 者 数	7,971	13,103	18,609	23.6	32.0	40.4
高 等 教 育 者 数	762	2,077	4,689	2.3	5.1	10.2
在 学 者 数	2,066	3,242	3,791	6.1	7.9	8.2
未 就 学 者 数	1,127	455	218	3.3	1.1	0.5

総務庁統計局『国勢調査報告』による10月1日現在の年齢15歳以上の人口。卒業者は総数に学校の種類不詳を含む。初等教育は小学校・中学校・高小(旧青年学校を含む)を、中等教育は高校・旧中を、高等教育は短大・高専・大学・大学院をそれぞれ卒業した者。

1) 沖縄県は含まない。

表102 男女、年齢階級別にみた人口の教育程度別割合の変動

(%)

年齢階級	昭和45年				昭和55年			
	初等教育以下	中等教育	高等教育	在学者	初等教育以下	中等教育	高等教育	在学者
男								
総 数	49.6	27.9	12.0	10.4	36.6	35.5	17.4	10.4
15 ~ 19	20.4	14.6	—	65.0	6.9	14.0	—	79.1
20 ~ 24	29.8	43.3	9.2	17.7	11.3	44.0	17.0	27.5
25 ~ 29	38.8	40.7	19.7	0.9	19.2	47.0	32.1	1.5
30 ~ 34	43.8	38.7	17.3	0.2	25.0	47.6	26.9	0.2
35 ~ 44	53.4	30.6	15.9	0.1	36.1	44.0	19.7	0.0
45 ~ 54	66.8	20.0	13.1	0.0	48.4	35.4	16.0	0.0
55 ~ 64	74.0	15.8	10.1	0.0	63.5	23.3	13.0	0.0
65歳以上	83.1	9.5	7.3	0.0	72.9	17.3	9.5	0.0
女								
総 数	54.9	32.1	5.1	7.9	41.0	40.4	10.2	8.2
15 ~ 19	19.6	16.8	—	63.6	4.6	14.2	—	81.2
20 ~ 24	30.6	52.4	10.9	6.1	8.3	51.6	27.6	12.4
25 ~ 29	42.1	47.9	9.8	0.2	17.0	56.9	25.6	0.3
30 ~ 34	50.8	42.4	6.8	0.1	24.9	57.6	17.3	0.1
35 ~ 44	57.0	38.0	4.9	0.0	40.1	50.5	9.2	0.0
45 ~ 54	71.7	24.8	3.4	0.0	52.0	42.7	5.2	0.0
55 ~ 64	79.5	17.7	2.8	0.0	68.0	28.4	3.4	0.0
65歳以上	89.8	8.7	1.3	0.0	79.9	17.4	2.3	0.0

総務省統計局『国勢調査報告』による10月1日現在の15歳以上人口に基づく男女各年齢階級別総数100.0についての割合。初等教育以下に未就学者を含む。前表の注記参照。

表103 男女別にみた中学校・高等学校卒業者の進学率の推移

(%)

年 度	中学校卒業者の進学率			高等学校卒業者の進学率		
	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和25	42.5	48.0	36.7	30.3	34.6	17.2
30	51.5	55.5	47.4	18.4	20.9	14.9
35	57.7	59.6	55.9	17.2	19.7	14.2
40	70.7	71.7	69.6	25.4	30.1	20.4
42	74.5	75.3	73.7	23.7	26.1	21.1
43	76.8	77.0	76.5	23.1	24.7	21.4
44	79.4	79.2	79.5	23.2	24.1	22.3
45	82.1	81.6	82.7	24.2	25.0	23.5
46	85.0	84.1	85.9	26.8	27.6	25.9
47	87.2	86.2	88.2	29.2	30.0	28.4
48	89.4	88.3	90.6	31.2	31.6	30.8
49	90.8	89.7	91.9	32.2	32.2	32.2
50	91.9	91.0	93.0	34.2	33.8	34.6
51	92.6	91.7	93.5	33.9	32.8	35.1
52	93.1	92.2	94.0	33.2	32.2	34.3
53	93.5	92.7	94.4	32.8	31.9	33.7
54	94.0	93.0	95.0	31.9	30.5	33.4
55	94.2	93.1	95.4	31.9	30.3	33.5
56	94.3	93.2	95.4	31.4	29.7	33.1
57	94.3	93.2	95.5	30.9	28.9	32.8
58	94.0	92.8	95.2	30.1	27.7	32.4
59	94.1	93.0	95.3	29.6	26.6	32.6
60	94.1	93.1	95.3	30.5	27.0	33.9
61	94.2	93.1	95.3	30.3	26.4	34.1
62	94.3	93.2	95.4	31.0	26.7	35.3

文部省大臣官房調査統計課『学校基本調査報告書』(62年度は速報)による。各年3月卒業者について5月1日現在で調査。進学率とは、卒業者のうち進学者および就職進学者の占める割合。なお、進学先の学校の範囲は次のとおりである。中学校卒業者：高等学校の本科および別科ならびに高等専門学校。高等学校卒業者：大学の学部、短期大学の本科、大学および短期大学の別科、高等専門学校等の専攻科。

表104 主要国の男女別にみた教育程度別在学率：最新材料

(%)

国 (年)	初等教育			中等教育			高等教育	
	該当年齢	男	女	該当年齢	男	女	男	女
エジプト (1983) ①	6~11	94	72	12~17	70	46	27.4	14.1
カナダ (1983)	6~11	97	97	12~17	① 102	① 101	42.6	45.5
アメリカ合衆国 (1984)	6~13	96	96	14~17	84	87	57.3	
アルゼンチン (1985) ①	6~12	107	108	13~17	66	75	34.2	38.8
インドネシア (1984)	7~12	100	96	13~18	① 45	① 34	8.9	4.2
イスラエル (1984)	6~13	② 91	② 93	14~17	① ② 70	① ② 78	35.0	33.4
日本 (1986)	6~14	100		15~17	91	94	③ 39.7	③ 23.6
韓国 (1985)	6~11	93	93	12~17	① 97	① 91	④ 35.9	④ 15.5
タイ (1983) ①	7~12	97		13~18	30		22.5	
オーストリア (1984)	6~9	86	86	10~17	① 73	① 79	28.0	23.6
フランス (1983) ①	6~10	109	107	11~17	84	96	26.8	
西ドイツ (1984) ①	6~9	② 100	② 99	10~18	② 72	② 76	32.8	25.2
ギリシア (1982)	6~11	91	91	12~17	① 89	① 82	⑤ 19.8	⑤ 15.4
イタリア (1984) ①	6~10	99		11~18	74		28.2	24.2
オランダ (1984)	6~11	85	88	12~17	① 103	① 100	35.5	27.1
ポーランド (1984)	7~14	99	99	15~18	68	75	13.8	18.1
スペイン (1983)	6~10	100	100	11~17	① 88	① 91	26.4	25.2
スウェーデン (1984) ①	7~12	98		13~18	79	88	38.2	
イギリス (1983)	5~10	⑥ 94	⑥ 93	11~17	⑥ 80	⑥ 83	24.2	16.2
オーストラリア (1984)	6~11	97	97	12~16	83	85	28.3	25.8
ソビエト連邦 (1984) ①	7~11	106		12~16	100		21.4	

UNESCO, *Statistical Yearbook*, 1986年版による。ただし、日本は文部省資料による。各国の初等・中等教育該当年齢に対する在学者数の割合である。該当年齢人口階級以外の在学者数が含まれる場合には注記されている。高等教育の在学率は、各國の20~24歳人口に対する全人口の在学者数の割合である。

1) 該当年齢人口階級以外の在学者数を含む。2) 1983年。3) 18~21歳人口。4) 1984年。5) 1981年。6) 1982年。

表105 主要国の男女別にみた文盲率：最新材料

(%)

国 (年)	総数	男	女	国 (年)	総数	男	女
エジプト (1985)	55.5	41.4	69.8	中国 (1985)	30.7	17.6	44.5
ナイジェリア (1985)	57.6	46.2	68.5	マレーシア (1985)	26.6	19.1	34.0
メキシコ (1985)	9.7	7.7	11.7	パキスタン (1985)	70.4	60.1	81.4
アメリカ合衆国 (1979) ①	0.5	③ 1.1	③ 1.0	フィリピン (1985)	14.3	14.0	14.6
アルゼンチン (1985)	4.5	4.0	5.0	シンガポール (1985)	13.9	6.6	21.4
ブルジル (1985)	22.3	21.0	23.5	タイ (1985)	9.0	5.8	12.2
ペルー (1985)	15.2	8.5	21.8	ハンガリー (1980)	1.1	0.7	1.5
バングラデシュ (1985)	66.9	56.7	77.8	イタリア (1985)	3.0	2.1	3.7
ビルマ (1980)	34.1	24.1	43.7	ポーランド (1978)	1.2	0.7	1.7
インド (1985)	56.5	42.8	71.1	ポルトガル (1985)	16.0	11.2	20.3
インドネシア (1985)	25.9	17.0	34.6	スペイン (1985)	5.6	3.3	7.8
イラク (1985)	49.2	37.7	61.0	ユゴスラビア (1985)	8.8	3.4	13.9
イスラエル (1985)	4.9	3.3	6.6	パプアニューギニア (1985)	54.5	45.2	64.7
日本 (1980)	0.3	0.2	0.5	ソビエト連邦 (1979) ②	0.2	0.2	0.2

UNESCO, *Statistical Yearbook*, 1983~85年版による。ただし、日本の文盲率については調査されていないので、国勢調査(昭和55年)による未就学率(15歳以上で初等教育未了のものの割合)をもって代用している。外国の文盲率は、15歳以上人口に対する文盲人口の割合であるが、文盲とは、日常生活の簡単な内容についての読み書きができるものをいい、半文盲(読むことができるが書くことができないもの)を含む。

1) 14歳以上。2) 9~49歳。3) 1969年。

表106 地方別にみた人口とその割合および人口密度の推移

地 方	人 口 (1,000人)						割 合 (%)			人口密度 (1km ² につき) 昭和61年
	昭 和 25 年	昭 和 35 年	昭 和 45 年	昭 和 55 年	昭 和 60 年	昭 和 61 年	昭 和 35 年	昭 和 55 年	昭 和 61 年	
全 国	84,115	94,302	104,665	117,060	121,049	121,672	100.0	100.0	100.0	326
北 海 道	4,296	5,039	5,184	5,576	5,679	5,678	5.3	4.8	4.7	72
東 北	9,022	9,326	9,031	9,572	9,730	9,736	9.9	8.2	8.0	146
北 関 東	5,191	5,139	5,382	6,199	6,512	6,555	5.4	5.3	5.4	347
南 関 東	13,051	17,864	24,113	28,699	30,273	30,601	18.9	24.5	25.2	2,264
北 陸・東 山	8,052	7,964	7,856	8,357	8,537	8,555	8.4	7.1	7.0	198
東 海	8,868	10,086	11,778	13,315	13,806	13,896	10.7	11.4	11.4	475
東 近 畿	2,607	2,626	2,863	3,376	3,548	3,571	2.8	2.9	2.9	287
西 近 畿	9,000	11,405	14,538	16,146	16,533	16,604	12.1	13.8	13.6	1,117
中 国	6,797	6,945	6,997	7,586	7,748	7,764	7.4	6.5	6.4	244
四 国	4,220	4,121	3,904	4,163	4,227	4,227	4.4	3.6	3.5	225
九 州・沖 縄	13,012	13,787	13,017	14,072	14,455	14,486	14.6	12.0	11.9	326
南 関 東・東 海 ・西 近 畿 計	30,918	39,355	50,430	58,160	60,612	61,101	41.7	49.7	50.2	1,060

総務省統計局『国勢調査報告』(昭和60年以前)および『人口推計資料』(昭和61年)による各年10月1日現在人口。ただし、昭和25年および35年の沖縄人口は12月1日現在(旧琉球政府の調べ)のものである。後掲の表117、118を参照。なお、地方の構成都道府県は次のとおりである。

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島。北関東：茨城、栃木、群馬。南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川。北陸・東山：新潟、富山、石川、福井、山梨、長野。東海：岐阜、静岡、愛知、三重。東近畿：滋賀、奈良、和歌山。西近畿：京都、大阪、兵庫。中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口。四国：徳島、香川、愛媛、高知。九州・沖縄：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄。

表107 地方別にみた人口増加の変動

地 方	年平均人口増加率 (%)					全国の人口増加数を100とした比率					
	昭和25 ～35年	昭和35 ～45年	昭和45 ～55年	昭和55 ～60年	昭和60 ～61年	昭和25 ～35年	昭和35 ～45年	昭和45 ～55年	昭和55 ～60年	昭和60 ～61年	
全 国	1.15	1.05	1.13	0.67	0.52	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
北 海 道	1.61	0.28	0.73	0.37	-0.02	7.3	1.4	3.2	2.6	- 0.2	
東 北	0.33	-0.32	0.58	0.33	0.06	3.0	- 0.5	2.3	4.4	4.0	
北 関 東	-0.10	0.46	1.42	0.99	0.66	- 0.9	2.3	6.6	7.9	6.8	
南 関 東	3.19	3.05	1.76	1.07	1.08	47.2	60.3	37.0	39.5	52.6	
北 陸・東 山	-0.11	-0.14	0.62	0.43	0.21	- 0.9	- 1.0	4.0	4.5	3.0	
東 海	1.30	1.56	1.23	0.73	0.65	12.0	16.3	12.4	12.3	14.5	
東 近 畿	0.07	0.87	1.66	1.00	0.65	0.2	2.3	4.1	4.3	3.7	
西 近 畿	2.40	2.46	1.05	0.47	0.43	23.6	30.2	13.0	9.7	11.4	
中 国	0.22	0.07	0.81	0.42	0.21	1.5	0.5	4.8	4.1	2.5	
四 国	0.24	-0.54	0.64	0.31	-0.00	- 1.0	- 2.1	2.1	1.6	- 0.0	
九 州・沖 縄	0.58	-0.57	0.78	0.54	0.21	7.6	- 7.4	8.5	9.6	5.0	
南 関 東・東 海 ・西 近 畿 計	2.44	2.51	1.44	0.83	0.81	82.8	106.9	62.4	61.5	78.5	

上表106の人口に対応する。その注記を参照。また後掲の表119も参照。

表108 人口規模階級別にみた市町村人口および増加率の推移

人口階級	市町 ¹⁾ 村数 (昭60)	人 口 (1,000人)					人 口 増 加 率 (%) ²⁾			
		昭 和 40 年	昭 和 45 年	昭 和 50 年	昭 和 55 年	昭 和 60 年	昭和40 ～45年	昭和45 ～50年	昭和50 ～55年	昭和55 ～60年
総 数	3,254	99,209	104,665	111,940	117,060	121,049	5.5	7.0	4.6	3.4
市	652	67,356	75,429	84,967	89,187	92,889	8.7	8.7	4.8	3.7
100万以上	11	19,398	20,856	23,265	23,298	24,883	3.2	2.5	0.1	2.5
50～100万	10	3,405	4,562	4,462	5,743	6,019	14.1	14.9	6.2	3.5
30～50万	39	5,582	7,890	11,995	13,709	14,852	13.1	13.6	7.4	4.6
20～30万	39	6,674	10,078	9,579	10,345	9,697	17.3	12.6	7.6	4.5
10～20万	105	10,922	10,416	12,209	12,965	14,300	15.0	12.7	7.0	4.9
5～10万	216	11,312	12,012	13,797	14,115	14,778	10.6	11.9	7.4	5.0
3～5万	179	9,302	8,416	8,454	7,764	7,019	0.3	4.7	2.9	1.3
3万未満	53	762	1,197	1,207	1,248	1,341	- 8.5	- 5.4	- 1.8	- 2.1
町 村	2,602	31,853	29,237	26,972	27,873	28,160	- 1.9	1.8	4.0	2.4
3万以上	83	1,725	2,009	1,344	2,278	3,082	41.4	37.4	24.1	12.2
2～3万	238	5,903	5,081	5,184	5,536	5,721	3.2	8.0	8.2	5.4
1～2万	771	14,092	12,337	11,341	11,277	10,732	- 2.7	1.6	3.4	1.9
5千～1万	940	8,835	8,300	7,438	7,051	6,855	- 8.0	- 3.7	- 1.1	- 1.1
5千未満	570	1,298	1,509	1,666	1,731	1,769	- 14.0	- 9.2	- 5.0	- 4.3

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の人口。

1) 東京都特別区部は1市として計算。2) 期末時の人口規模別境域による増減(各5年間)。

表109 市部・郡部別にみた人口とその割合および市町村数の推移

年 次	人 口 (1,000人)		割 合 (%)		市 町 村 数		
	市 部	郡 部	市 部	郡 部	総 数 ³⁾	市 ³⁾	町 村
大正 9	10,097	45,866	18.0	82.0	12,244	83	12,161
14	12,897	46,840	21.6	78.4	12,018	101	11,917
昭和 5	15,444	49,006	24.0	76.0	11,864	109	11,755
10	22,666	46,588	32.7	67.3	11,545	127	11,418
15	27,578	45,537	37.7	62.3	11,190	168	11,022
20 ¹⁾	20,022	51,976	27.8	72.2	10,536	206	10,330
22 ¹⁾	25,858	52,244	33.1	66.9	10,505	214	10,291
25	31,366	52,749	37.3	62.7	10,500	254	10,246
30	50,532	39,544	56.1	43.9	4,877	496	4,381
35 ²⁾	59,678	34,622	63.3	36.7	3,574	561	3,013
40	67,356	31,853	67.9	32.1	3,435	567	2,868
45	75,429	29,237	72.1	27.9	3,331	588	2,743
50	84,967	26,972	75.9	24.1	3,257	644	2,613
55	89,187	27,873	76.2	23.8	3,256	647	2,609
60	92,889	28,160	76.7	23.3	3,254	652	2,602

総務庁統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在(ただし、昭和20年は11月1日現在の人口調査による)の数値。

1) 沖縄を含まない。2) 長野県と岐阜県の間の境界紛争地域の人口(73人)と岡山県児島湾干拓第7区の人口(1,200人)は、全国に含まれているが、市部または郡部には含まれていない。3) 東京都特別区部は1市として計算されている。

表110 市部・郡部別にみた人口集中地区人口、面積および人口密度の推移

年 次	人口集中地区人口 (1,000人)				人口集中地区面積 (km ²)		
	全 国	市 部	郡 部	全 国	市 部	郡 部	
昭 和 35 ¹⁾	40,830	38,649	2,181	3,865	3,556	310	
40 ¹⁾	47,261	44,605	2,656	4,605	4,228	377	
45	55,997	52,704	3,293	6,444	5,897	548	
50	63,823	60,972	2,850	8,275	7,737	538	
55	69,935	66,359	3,576	10,015	9,277	738	
60	73,344	69,588	3,757	10,571	9,796	775	

年 次	全域に占める人口集中地区の割合 (%)				人口集中地区人口密度		
	人 口			面 積	(1 km ² につき)		
	全 国	市 部	郡 部	全 国	全 国	市 部	郡 部
昭 和 35 ¹⁾	43.7	65.1	6.4	1.03	10,563	10,869	7,048
40 ¹⁾	48.1	66.7	8.5	1.23	10,263	10,549	7,053
45	53.5	69.9	11.3	1.71	8,690	8,938	6,013
50	57.0	71.8	10.6	2.19	7,712	7,880	5,298
55	59.7	74.4	12.8	2.65	6,983	7,153	4,844
60	60.6	74.9	13.3	2.80	6,938	7,104	4,850

総務庁統計局「国勢調査報告」による。人口集中地区とは、国勢調査の調査区のうち、人口密度が1平方キロメートル当たり、約4,000人以上の地域が市区町村内で互いに隣接して、人口5,000人以上の地区を構成している場合、これらの調査区の集まりを言う。各年10月1日現在のもの。1) 沖縄県を含まない。

表111 東京、大阪、名古屋の50キロ圏の人口とその割合の推移

地 域	人 口 (1,000人)				地域別人口割合 (%)			面 積 ¹⁾ (km ²)	地域別面積割合 (%)	人口密度 (1 km ² につき)
	昭 和 35 年	昭 和 45 年	昭 和 55 年	昭 和 60 年	昭 和 35 年	昭 和 55 年	昭 和 60 年			
東京50キロ圏	15,788	21,954	26,343	27,824	16.7	22.5	23.0	7,672	2.1	3,627
大阪50キロ圏	10,323	13,640	15,422	15,891	10.9	13.2	13.1	7,414	2.0	2,143
名古屋50キロ圏	5,392	6,774	7,828	8,139	5.7	6.7	6.7	7,325	2.0	1,111
50キロ圏計	31,503	42,368	49,593	51,854	33.4	42.4	42.8	22,411	6.0	2,314
その他の地域	62,799	62,297	67,468	69,195	66.6	57.6	57.2	350,394	94.0	197
全 国	94,302	104,665	117,060	121,049	100.0	100.0	100.0	372,805	100.0	325

総務庁統計局「国勢調査報告」による。各年10月1日現在で、東京都庁、大阪市役所、名古屋市役所を中心としたそれぞれ半径50キロメートルの円内にある地域である。

1) 齧舞群島、色丹島、国後島、択捉島および竹島は除いている。

表112 東京、大阪、名古屋の50キロ圏の人口増加の変動

地 域	人口増加数 (1,000人)				人口増加率 (%)				全国の人口増加を100とした比率	
	昭和35～40年	昭和45～50年	昭和50～55年	昭和55～60年	昭和35～40年	昭和45～50年	昭和50～55年	昭和55～60年	昭和35～40年	昭和55～60年
東京50キロ圏	3,111	2,790	1,582	1,481	19.7	12.7	6.4	5.6	63.4	37.1
大阪50キロ圏	1,741	1,240	543	469	16.9	9.1	3.6	3.0	35.5	11.8
名古屋50キロ圏	698	656	398	311	12.9	9.7	5.4	4.0	14.2	7.8
50キロ圏計	5,550	4,685	2,522	2,261	17.6	11.1	5.4	4.6	113.1	56.7
その他の地域	— 643	2,589	2,598	1,728	-1.0	4.2	4.0	2.6	-13.1	43.3
全 国	4,908	7,274	5,121	3,989	5.2	7.0	4.6	3.4	100.0	100.0

総務庁統計局「国勢調査報告」による。各期間(5年間)の期末時の境域による。上表を参照。

表113 人口20万以上の市の人口および人口増加率：昭和60年

都 市 (所属府県)	昭 和 60 年 人 口	昭和55~60年 増 加 率 (%)	都 市 (所属府県)	昭 和 60 年 人 口	昭和55~60年 増 加 率 (%)
特別区部 (東京)	8,354,615	0.0	奈良 (奈良)	327,702	10.0
横浜 (神奈川)	2,992,926	7.9	高松 (香川)	326,999	3.3
大阪 (大阪)	2,636,249	- 0.5	豊橋 (愛知)	322,142	5.9
名古屋 (愛知)	2,116,381	1.4	町田 (東京)	321,188	8.7
札幌 (北海道)	1,542,979	10.1	函館 (北海道)	319,194	- 0.3
京都 (京都)	1,479,218	0.4	富山 (富山)	314,111	3.0
神戸 (兵庫)	1,410,834	3.2	知田 (高知)	312,241	3.8
福岡 (福岡)	1,160,440	6.6	那珂 (愛知)	308,111	9.4
川崎 (神奈川)	1,088,624	4.6	那霸 (沖縄)	303,674	2.7
北九州市 (福岡)	1,056,402	- 0.8	郡山 (秋田)	301,673	5.3
北広島 (広島)	1,044,118	5.8	秋田 (青森)	296,400	4.1
堺 (大阪)	818,271	1.0	青森 (青森)	294,045	2.2
千葉 (千葉)	788,930	5.7	川崎 (埼玉)	285,437	10.1
台山 (宮城)	700,254	5.3	岡崎 (愛知)	284,996	8.6
本山 (岡山)	572,479	4.9	宮崎 (宮崎)	279,114	5.4
熊本 (熊本)	555,719	5.7	群馬 (群馬)	277,319	4.6
鹿児島 (鹿児島)	530,502	5.0	大崎 (大崎)	276,394	1.4
大分 (大分)	522,805	0.2	柏原 (柏原)	275,168	16.4
東京 (静岡)	514,118	4.7	下関 (山口)	273,128	14.2
横須賀 (兵庫)	509,115	- 2.8	明石 (兵庫)	270,762	3.0
模擬 (千葉)	506,966	5.7	福井 (福井)	269,169	0.1
新潟 (新潟)	482,778	9.9	四日市 (三重)	263,363	3.3
鷲崎 (静岡)	475,630	3.9	寝屋川 (大阪)	263,001	3.0
路原 (兵庫)	468,362	2.2	徳島 (徳島)	258,228	0.9
崎津 (長崎)	452,917	1.5	一春 (愛媛)	257,884	3.4
路崎 (石川)	449,382	0.5	佐世 (高知)	257,388	1.7
千葉 (千葉)	430,481	3.1	寝谷 (高知)	256,990	5.3
須磨 (神奈川)	427,473	6.6	佐保 (佐賀)	253,479	13.5
須王 (愛媛)	427,116	1.4	木原 (福岡)	250,633	- 0.2
須王 (東京)	426,658	6.2	井形 (大分)	250,463	7.0
須王 (兵庫)	426,654	10.2	水戸 (群馬)	250,261	3.9
須王 (岡山)	421,267	2.7	原岡 (茨城)	245,158	3.4
須王 (大阪)	413,632	2.4	津崎 (千葉)	242,166	0.2
須王 (岐阜)	413,213	2.5	塚原 (静岡)	241,430	1.4
須王 (木曽)	411,743	0.3	須森 (青森)	237,617	9.8
須王 (岐阜)	405,375	7.3	手賀 (岩手)	235,469	2.8
須王 (和歌山)	403,015	6.2	賀馬 (福島)	234,551	8.9
須王 (和歌山)	401,352	0.1	山川 (宮城)	231,766	4.7
須王 (千葉)	397,822	9.2	大高 (仙台)	229,990	7.3
須王 (大分)	390,096	8.2	平水 (仙台)	228,985	6.2
須王 (大阪)	382,257	8.2	加久 (宮城)	227,311	7.1
須王 (埼玉)	377,235	5.3	米加 (福島)	226,488	- 3.4
須王 (埼玉)	373,022	5.3	土立 (福島)	222,847	2.7
須王 (北海道)	363,631	3.1	川端 (北海道)	214,541	- 0.1
須王 (広島)	360,261	4.1	山津 (静岡)	214,448	4.2
須王 (福島)	350,569	2.5	日高 (静岡)	210,490	3.3
須王 (大阪)	348,948	5.0	立府 (茨城)	206,074	0.7
須王 (大阪)	348,784	2.4	中津 (山梨)	202,405	1.6
須王 (長野)	336,973	3.9	甲府 (東京)	201,972	5.1
須王 (神奈川)	328,387	9.4			

総務省統計局『昭和60年国勢調査報告 第1巻 人口総数』(昭62.1)による10月1日現在の人口。増加率は、昭和60年10月1日現在の境域に組み替え統一した55年10月1日国勢調査人口との間におけるもの。配列は人口の大きい順。

表114 人口増加率および減少率の大きい市と町村：昭和55年～60年

人口増加率の大きい市					人口減少率の大きい市				
順位	都 市		昭和60年 人 口	増 加 率 (%)	順位	都 市		昭和60年 人 口	減 少 率 (%)
1	浦安	市(千葉県)	93,756	45.0	1	夕張	市(北海道)	31,665	24.1
2	多摩	市(東京都)	122,135	28.2	2	赤平	市(北海道)	22,645	11.1
3	名張	市(三重県)	56,474	26.9	3	室蘭	市(北海道)	136,208	9.3
4	泉可	市(宮城县)	124,216	26.7	4	日光	市(栃木県)	21,705	9.1
5	児	市(岐阜県)	69,630	26.0	5	芦別	市(北海道)	30,017	8.9
6	生駒	市(奈良県)	86,293	22.5	6	釜石	市(岩手県)	60,007	8.0
7	厚木	市(神奈川県)	175,600	20.8	7	三笠	市(北海道)	21,511	7.8
8	海老名	市(神奈川県)	93,159	20.2	8	歌志内	市(北海道)	9,612	5.6
9	松任	市(石川県)	52,585	20.2	9	珠洲	市(石川県)	25,860	5.5
10	佐倉	市(千葉県)	121,213	19.8	10	津久見	市(大分県)	28,836	5.3

人口増加率の大きい町村				人口減少率の大きい町村					
順位	町 村		昭和60年 人 口	増 加 率 (%)	順位	町 村		昭和60年 人 口	減 少 率 (%)
1	玉穂	町(山梨県)	6,784	63.2	1	徳山	村(岐阜県)	632	51.6
2	加茂	町(京都府)	13,759	53.4	2	本川	村(高知県)	1,187	30.8
3	栄里	町(千葉県)	14,208	48.7	3	藤橋	村(岐阜県)	455	28.9
4	富里	町(千葉県)	33,291	42.8	4	三木	村(青森県)	4,298	28.7
5	鶴ヶ島	町(埼玉県)	49,381	37.8	5	五木	村(熊本県)	2,297	25.6
6	利根	町(茨城県)	19,762	37.4	6	下川	町(北海道)	5,730	20.1
7	長久手	町(愛知県)	25,507	37.1	7	和泉	村(福井県)	1,192	19.4
8	酒々井	町(千葉県)	17,463	36.4	8	清瀬	村(神奈川県)	2,892	18.3
9	守谷	町(茨城県)	23,856	35.7	9	白滝	村(北海道)	1,719	18.1
10	鳩山	町(埼玉県)	13,931	35.2	10	魚島	村(愛媛県)	423	17.9

総務省統計局『国勢調査報告』による。増減率は、昭和55年と60年の10月1日現在人口によって計算されたものであるが、期末時の境域による。

表115 市町村の人口密度階級別にみた市町村数および人口：昭和60年

人口密度階級 (人/km ²)	市 町 村 数	昭和60年 人 口 (1,000人)	昭和55～ 60年の人 口増加率 (%)	人口の 割 合 (%)
総 数	3,254	121,049	3.4	100.0
10,000 以上	12	12,917	- 0.1	10.7
5,000～10,000未満	54	15,898	5.1	13.1
3,000～5,000	63	8,325	6.7	6.9
1,000～3,000	292	33,616	5.2	27.8
500～1,000	371	15,550	4.7	12.8
300～500	415	11,420	3.7	9.4
100～300	952	15,472	1.1	12.8
50～100	491	4,641	- 1.9	3.8
50 未 満	604	3,210	- 4.5	2.7

総務省統計局『我が国人口の概観』(昭和60年国勢調査解説シリーズNo. 1, 昭61. 12)による。10月1日現在。

1) 期末時の境域および階級による。

表116 過疎地域の人口の推移と地方別にみた過疎地域人口：昭和60年

年 次	人 口 (1,000人)	増 加 率 (%)
昭 和 35	12,691	- 12.9
40	11,048	- 13.6
45	9,548	- 8.8
50	8,711	- 3.7
55	8,392	- 3.0
60	8,136	

地 方	昭和60年 人 口 (1,000人)	昭和55～60年 人 口 増 加 率 (%)
北 海 道	1,059	- 6.1
東 北	1,383	- 2.1
北 中 開 東	260	- 1.8
南 関 東	46	- 1.4
北 陸 ・ 東 山	641	- 3.8
東 近 海	237	- 4.9
西 近 績	111	- 7.4
中 国	153	- 2.8
四 国	999	- 2.7
九 州 ・ 沖 縄	587	- 4.3
	2,661	- 1.7

左表と同じ資料による。各年10月1日現在の人口。昭和60年4月1日現在、過疎地域振興特別措置法に基づいて公示された市町村の地域による。地方の構成については表106参照。

表117 都道府県別にみた男女別人口、人口密度および人口増加率

(1) 昭和60年

都道府県	人口			人口性比 (女100につき男)	面積 (km ²)	人口密度 (1km ² 当たり)	人口増加率 昭和55~60 年(%)
	総数	男	女				
全国	121,048,923	59,497,316	61,551,607	96.7	372,805.15	324.7	3.4
北海道	5,679,439	2,766,296	2,913,143	95.0	78,523.46	72.3	1.9
青森	1,524,448	731,439	793,009	92.2	9,617.23	158.5	0.0
岩手	1,433,611	691,740	741,871	93.2	15,278.69	93.8	0.8
宮城	2,176,295	1,071,741	1,104,554	97.0	7,291.65	298.5	4.5
秋田	1,254,032	599,591	654,441	91.6	11,612.39	108.0	-0.2
山形	1,261,662	609,417	652,245	93.4	9,326.60	135.3	0.8
福島	2,080,304	1,012,456	1,067,848	94.8	13,783.75	150.9	2.2
茨城	2,725,005	1,357,963	1,367,042	99.3	6,094.43	447.1	6.5
栃木	1,866,066	924,221	941,845	98.1	6,413.79	290.9	4.1
群馬	1,921,259	947,013	974,246	97.2	6,355.61	302.3	3.9
埼玉	5,863,678	2,961,591	2,902,087	102.1	3,799.32	1,543.3	8.2
千葉	5,148,163	2,588,365	2,559,798	101.1	5,150.14	999.6	8.7
東京	11,829,363	5,955,029	5,874,334	101.4	2,162.34	5,470.6	1.8
神奈川	7,431,974	3,804,081	3,627,893	104.9	2,402.07	3,094.0	7.3
新潟	2,478,470	1,205,071	1,273,399	94.6	12,578.62	197.0	1.1
富山	1,118,369	538,955	579,414	93.0	4,252.32	263.0	1.4
石川	1,152,325	557,664	594,661	93.8	4,197.39	274.5	3.0
福井	817,633	397,115	420,518	94.4	4,191.49	195.1	2.9
山梨	832,832	407,910	424,922	96.0	4,463.48	186.6	3.6
長野	2,136,927	1,038,070	1,098,857	94.5	13,584.62	157.3	2.5
岐阜	2,028,536	986,919	1,041,617	94.7	10,595.75	191.4	3.5
静岡	3,574,692	1,759,455	1,815,237	96.9	7,773.12	459.9	3.7
愛知	6,455,172	3,228,724	3,226,448	100.1	5,137.59	1,256.5	3.8
三重	1,747,311	847,420	899,891	94.2	5,777.57	302.4	3.6
滋賀	1,155,844	568,735	587,109	96.9	4,016.00	287.8	7.0
京都	2,586,574	1,264,035	1,322,539	95.6	4,612.90	560.7	2.3
大阪	8,668,095	4,286,445	4,381,650	97.8	1,867.86	4,640.7	2.3
兵庫	5,278,050	2,567,814	2,710,236	94.7	8,377.98	630.0	2.6
奈良	1,304,866	632,955	671,911	94.2	3,692.15	353.4	7.9
和歌山	1,087,206	520,172	567,034	91.7	4,724.62	230.1	0.0
鳥取	616,024	295,511	320,513	92.2	3,492.70	176.4	2.0
島根	794,629	382,893	411,736	93.0	6,628.19	119.9	1.3
岡山	1,916,906	926,238	990,668	93.5	7,089.91	270.4	2.5
広島	2,819,200	1,373,853	1,445,347	95.1	8,466.37	333.0	2.9
山口	1,601,627	763,803	837,824	91.2	6,106.05	262.3	0.9
徳島	834,889	399,689	435,200	91.8	4,145.22	201.4	1.2
香川	1,022,569	492,696	529,873	93.0	1,882.11	543.3	2.3
愛媛	1,529,983	728,506	801,477	90.9	5,671.72	269.8	1.5
高知	839,784	398,408	441,376	90.3	7,107.13	118.2	1.0
福岡	4,719,259	2,270,496	2,448,763	92.7	4,959.62	951.5	3.6
佐賀	880,013	417,308	462,705	90.2	2,433.39	361.6	1.7
長崎	1,593,968	757,617	836,351	90.6	4,111.55	387.7	0.2
熊本	1,837,747	872,932	964,815	90.5	7,407.63	248.1	2.6
大分	1,250,214	593,014	657,200	90.2	6,337.18	197.3	1.7
宮崎	1,175,543	558,355	617,188	90.5	7,734.77	152.0	2.1
鹿児島	1,819,270	856,493	962,777	89.0	9,165.03	198.5	1.9
沖縄	1,179,097	581,102	597,995	97.2	2,254.17	523.1	6.6

総務省統計局「我が国人口の概観」(昭和60年国勢調査解説シリーズNo. 1, 昭和61. 12)による。10月1日現在の人口。人口増加率は昭和55年10月~60年9月間。面積には、日本固有の領土であるが、人口を調査していない歯舞諸島(101.60km²)、色丹島(255.12km²)、国後島(1500.04km²)、択捉島(3139.00km²)および竹島(0.23km²)を含んでいない。1) 十和田湖(59.77km²)と中海(97.71km²)の面積は全国に含んでいるが、各県には含まれていない。

表117 都道府県にみた男女別人口、人口密度および人口増加率(つづき)
(2) 昭和61年

都道府県	人口 (1,000人)			人口の地域別割合 (%)	人口性比 (女100につき男)	人口密度 (1km ² 当たり)	人口増加率 昭和60~61年 (%)
	総 数	男	女				
全 国	121,672	59,805	61,867	100.00	96.7	326	5.2
北 海 道	5,678	2,761	2,918	4.67	94.6	72	- 0.2
青 森 県	1,520	728	792	1.25	91.9	158	- 3.1
岩 手 県	1,431	690	741	1.18	93.0	94	- 2.0
宮 城 県	2,190	1,078	1,112	1.80	96.9	300	6.1
秋 田 県	1,249	597	653	1.03	91.4	108	- 4.0
山 形 県	1,262	609	653	1.04	93.4	135	0.1
福 島 群	2,085	1,015	1,070	1.71	94.8	151	2.1
茨 城 県	2,746	1,369	1,377	2.26	99.4	451	7.6
栃 木 県	1,879	931	948	1.54	98.2	293	6.8
群 埼 県	1,930	952	978	1.59	97.3	304	4.8
埼 玉 県	5,950	3,006	2,944	4.89	102.1	1,566	14.7
千 葉 県	5,216	2,624	2,592	4.29	101.2	1,013	13.2
東 京 市	11,893	5,992	5,902	9.77	101.5	5,496	5.4
神 奈 川 市	7,542	3,864	3,677	6.20	105.1	3,140	14.7
新潟 市	2,479	1,205	1,274	2.04	94.6	197	0.3
富 山 市	1,119	539	580	0.92	92.9	263	0.8
石 川 市	1,155	559	596	0.95	93.7	275	2.3
福 井 市	820	398	421	0.67	94.5	196	2.3
山梨 市	838	410	427	0.69	96.1	188	5.7
長 岐 市	2,144	1,042	1,102	1.76	94.5	158	3.3
岐 静 市	2,036	990	1,046	1.67	94.7	192	3.7
愛 知 市	3,596	1,771	1,826	2.96	97.0	463	6.0
三 重 市	6,507	3,257	3,250	5.35	100.2	1,266	8.0
滋 賀 市	1,757	852	905	1.44	94.1	304	5.4
京 都 市	1,167	574	593	0.96	96.9	291	9.7
大 阪 市	2,596	1,268	1,327	2.13	95.6	563	3.6
兵 庫 市	8,706	4,306	4,401	7.16	97.8	4,661	4.4
奈 良 市	5,302	2,578	2,724	4.36	94.7	633	4.5
和 歌 山 市	1,319	640	679	1.08	94.2	357	11.2
鳥 取 市	1,085	519	566	0.89	91.6	230	- 2.2
島 根 市	617	296	321	0.51	92.3	176	0.9
岡 山 市	794	382	412	0.65	92.8	120	- 1.3
広 島 市	1,923	929	994	1.58	93.5	271	3.1
山 口 市	2,831	1,380	1,451	2.33	95.1	334	4.3
徳 島 市	1,599	762	838	1.31	90.9	262	- 1.4
香 愛 島 市	835	400	436	0.69	91.7	202	0.6
媛 島 市	1,024	494	531	0.84	93.0	544	1.8
高 島 市	1,529	728	802	1.26	90.8	270	- 0.5
知 つ 島 市	838	397	441	0.69	90.0	118	- 1.8
福 岡 市	4,740	2,278	2,462	3.90	92.5	955	4.4
佐 長 市	880	417	463	0.72	90.1	362	0.1
熊 本 市	1,591	756	835	1.31	90.5	387	- 1.8
大 分 市	1,842	874	968	1.51	90.3	249	2.2
宮 崎 市	1,250	592	658	1.03	90.0	197	- 0.6
鹿 尾 島 市	1,175	557	618	0.97	90.2	152	- 0.2
沖 縄 市	1,817	855	962	1.49	88.9	198	- 1.0
	1,190	587	603	0.98	97.3	528	9.4

総務省統計局「昭和61年10月1日現在推計人口」(人口推計資料No.58, 昭62.6)による。人口増加率は昭和60年10月~61年9月間で、期初人口1,000に対するものである。

表118 都道府県別にみた人口の推移

都道府県	大正9年	大正14年	昭和5年	昭和10年	昭和15年	昭和20年	昭和22年
全 国	55,963,053	59,736,822	64,450,005	69,254,148	73,114,308	71,998,104	78,101,473
北 海 道	2,359,183	2,498,679	2,812,335	3,068,282	3,272,718	3,518,389	3,852,821
青 森	756,454	812,977	879,914	967,129	1,000,509	1,083,250	1,180,245
岩 手	845,540	900,984	975,771	1,046,111	1,095,793	1,227,789	1,262,743
宮 城	961,768	1,044,036	1,142,784	1,234,801	1,271,238	1,462,254	1,566,831
秋 田	898,537	936,408	987,706	1,037,744	1,052,275	1,211,871	1,257,398
山 形	968,925	1,027,297	1,080,034	1,116,822	1,119,338	1,326,350	1,335,653
福 島	1,362,750	1,437,596	1,508,150	1,581,563	1,625,521	1,957,356	1,992,460
茨 城	1,350,400	1,409,092	1,487,097	1,548,991	1,620,000	1,944,344	2,013,735
栃 木	1,046,479	1,090,428	1,141,737	1,195,057	1,206,657	1,546,355	1,534,311
群 馬	1,052,610	1,118,858	1,186,080	1,242,453	1,299,027	1,546,081	1,572,787
埼 玉	1,319,533	1,394,461	1,459,172	1,528,854	1,608,039	2,047,261	2,100,453
千 葉	1,336,155	1,399,257	1,470,121	1,546,394	1,588,425	1,966,862	2,112,917
東 京	3,699,428	4,485,144	5,408,678	6,369,919	7,354,971	3,488,284	5,000,777
神 奈 川	1,323,390	1,416,792	1,619,606	1,840,005	2,188,974	1,865,667	2,218,120
新潟	1,776,474	1,849,807	1,933,326	1,995,777	2,064,402	2,389,653	2,418,271
富 山	724,276	749,243	778,953	798,890	822,569	953,834	979,229
石 川	747,360	750,854	756,835	768,416	757,676	887,510	927,743
福 井	599,155	597,899	618,144	646,659	643,904	724,856	726,264
山 梨	583,453	600,675	631,042	646,727	663,026	839,057	807,251
長 野	1,562,722	1,629,217	1,717,118	1,714,000	1,710,729	2,121,050	2,060,010
岐 阜	1,070,407	1,132,557	1,178,405	1,225,799	1,265,024	1,518,649	1,493,644
静 岡	1,550,387	1,671,217	1,797,805	1,939,860	2,017,860	2,220,358	2,353,005
愛 知	2,089,762	2,319,494	2,567,413	2,862,701	3,166,592	2,857,851	3,122,902
三 重	1,069,270	1,107,692	1,157,407	1,174,595	1,198,783	1,394,286	1,416,494
滋賀	651,050	662,412	691,631	711,436	703,679	860,911	858,367
京 都	1,287,147	1,406,382	1,552,832	1,702,508	1,729,993	1,603,796	1,739,084
大 阪	2,587,847	3,059,502	3,540,017	4,297,174	4,792,966	2,800,958	3,334,659
兵 庫	2,301,799	2,454,679	2,646,301	2,923,249	3,221,232	2,821,892	3,057,444
奈 良	564,607	583,828	596,225	620,471	620,509	779,685	779,935
和 歌 山	750,411	787,511	830,748	864,087	865,074	936,006	959,999
鳥 取	454,675	472,230	489,266	490,461	484,390	563,220	587,606
島 根	714,712	722,402	739,507	747,119	740,940	860,275	894,267
岡 山	1,217,698	1,238,447	1,283,962	1,332,647	1,329,358	1,564,626	1,619,622
広 島	1,541,905	1,617,680	1,692,136	1,804,916	1,869,504	1,885,471	2,011,498
山 口	1,041,013	1,094,544	1,135,637	1,190,542	1,294,242	1,356,491	1,479,244
徳 岛	670,212	689,814	716,544	728,748	718,717	835,763	854,811
香 川	677,852	700,308	732,816	748,656	730,394	863,700	917,673
愛媛	1,046,720	1,096,366	1,142,122	1,164,898	1,178,705	1,361,484	1,453,887
高 知	670,895	687,478	718,152	714,980	709,286	775,578	848,337
福 岡	2,188,249	2,301,668	2,527,119	2,755,804	3,094,132	2,746,855	3,178,134
佐 賀	673,895	684,831	691,565	686,117	701,517	830,431	917,797
長崎	1,136,182	1,163,945	1,233,362	1,296,883	1,370,063	1,318,589	1,531,674
熊 本	1,233,233	1,296,086	1,353,993	1,387,054	1,368,179	1,556,490	1,765,726
大 分	860,282	915,136	945,771	980,458	972,975	1,124,513	1,233,651
宮 崎	651,097	691,094	760,467	824,431	840,357	913,687	1,025,689
鹿児島	1,415,582	1,472,193	1,556,690	1,591,466	1,589,467	1,538,466	1,746,305
沖縄	571,572	557,622	577,509	592,494	574,579

総理府（現総務省）統計局『昭和55年国勢調査報告 第1巻 人口総数』（昭57.8）による。各年10月1日（20年は11月1日）現在の人口。都道府県間の境界変更がかなりあるが、特に北海道、東京都、島根県および鹿児島県については、各年の地域範囲に差異があるので注意を要する。大正9年～昭和15年、22年～55年は国勢調査、昭和20年は人口調査による人口。なお、最新の国勢調査である昭和60年の人口は前表(1)に掲載。

（次ページにつづく）

表118 都道府県別にみた人口の推移（つづき）

都道府県	昭和25年	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年
全 国	84,114,574	90,076,594	¹⁾ 94,301,623	99,209,137	104,665,171	111,939,643	117,060,396
北 海 道	4,295,567	4,773,087	5,039,206	5,171,800	5,184,287	5,338,206	5,575,989
青 森 県	1,282,867	1,382,523	1,426,606	1,416,591	1,427,520	1,468,646	1,523,907
岩 手 県	1,346,728	1,427,097	1,448,517	1,411,118	1,371,383	1,385,563	1,421,927
宮 城 県	1,663,442	1,727,065	1,743,195	1,753,126	1,819,223	1,955,267	2,082,320
秋 田 県	1,309,031	1,348,871	1,335,580	1,279,835	1,241,376	1,232,481	1,256,745
山 形 県	1,357,347	1,353,649	1,320,664	1,263,103	1,225,618	1,220,302	1,251,917
福 島	2,062,394	2,095,237	2,051,137	1,983,754	1,946,077	1,970,616	2,035,272
茨 城 県	2,039,418	2,064,037	2,047,024	2,056,154	2,143,551	2,342,198	2,558,007
栃 木 県	1,550,462	1,547,580	1,513,624	1,521,656	1,580,021	1,698,003	1,792,201
群 埼 県	1,601,380	1,613,549	1,578,476	1,605,584	1,658,909	1,756,480	1,848,562
埼 千 県	2,146,445	2,262,623	2,430,871	3,014,983	3,866,472	4,821,340	5,420,480
葉 東 県	2,139,037	2,205,060	2,306,010	2,701,770	3,366,624	4,149,147	4,735,424
京 神 奈 川	6,277,500	8,037,084	9,683,802	10,869,244	11,408,071	11,673,554	11,618,281
新 潟 県	2,487,665	2,919,497	3,443,176	4,430,743	5,472,247	6,397,748	6,924,348
富 山 県	2,460,997	2,473,492	2,442,037	2,398,931	2,360,982	2,391,938	2,451,357
石 川 県	1,008,790	1,021,121	1,032,614	1,025,465	1,029,695	1,070,791	1,103,459
福 井 県	957,279	966,187	973,418	980,499	1,002,420	1,069,872	1,119,304
山 梨 県	752,374	754,055	752,696	750,557	744,230	773,599	794,354
長 野 県	811,369	807,044	782,062	763,194	762,029	783,050	804,256
岐 阜 県	2,060,831	2,021,292	¹⁾ 1,981,433	1,958,007	1,956,917	2,017,564	2,083,934
静 爽 県	1,544,538	1,583,605	¹⁾ 1,638,399	1,700,365	1,758,954	1,867,978	1,960,107
愛 知 県	2,471,472	2,650,435	2,756,271	2,912,521	3,089,895	3,308,799	3,446,804
三 重 県	3,390,585	3,769,209	4,206,313	4,798,653	5,386,163	5,923,569	6,221,638
滋 賀 県	1,461,197	1,485,582	1,485,054	1,514,467	1,543,083	1,626,002	1,686,936
京 都 県	861,180	853,734	842,695	853,385	889,768	985,621	1,079,898
大 阪 県	1,832,934	1,935,161	1,993,403	2,102,808	2,250,087	2,424,856	2,527,330
兵 庫 県	3,857,047	4,618,308	5,504,746	6,657,189	7,620,480	8,278,925	8,473,446
奈 良 県	3,309,935	3,620,947	3,906,487	4,309,944	4,667,928	4,992,140	5,144,892
和 歌 山 県	763,883	776,861	781,058	825,965	930,160	1,077,491	1,209,365
鳥 取 県	982,113	1,006,819	1,002,191	1,026,975	1,042,736	1,072,118	1,087,012
島 根 県	600,177	614,259	599,135	579,853	568,777	581,311	604,221
岡 山 県	912,551	929,066	888,886	821,620	773,575	768,886	784,795
広 島 県	1,661,099	1,689,800	1,670,454	1,645,135	1,707,026	1,814,305	1,871,023
山 口 県	2,081,967	2,149,044	2,184,043	2,281,146	2,436,135	2,646,324	2,739,161
徳 岛 県	1,540,882	1,609,839	1,602,207	1,543,573	1,511,448	1,555,218	1,587,079
香 川 県	878,511	878,109	847,274	815,115	791,111	805,166	825,261
愛 媛 県	946,022	943,823	918,867	900,845	907,897	961,292	999,864
高 知 県	1,521,878	1,540,628	1,500,687	1,446,384	1,418,124	1,465,215	1,506,637
福 岡 県	873,874	882,683	854,595	812,714	786,882	808,397	831,275
佐 賀 県	3,530,169	3,859,764	4,006,679	3,964,611	4,027,416	4,292,963	4,553,461
長崎 県	945,082	973,749	942,874	871,885	838,468	837,674	865,574
熊 本 県	1,645,492	1,747,596	1,760,421	1,641,245	1,570,245	1,571,912	1,590,564
大 分 県	1,827,582	1,895,663	1,856,192	1,770,736	1,700,229	1,715,273	1,790,327
宮 崎 県	1,252,999	1,277,199	1,239,655	1,187,480	1,155,566	1,190,314	1,228,913
鹿児島 県	1,091,427	1,139,384	1,134,590	1,080,692	1,051,105	1,085,055	1,151,587
沖縄 県	1,804,118	2,044,112	1,963,104	1,853,541	1,729,150	1,723,902	1,784,623
	914,937	801,065	883,122	934,176	945,111	1,042,572	1,106,559

日本に復帰以前の沖縄も人口のわかる年次は含めているが、昭和25～35年は12月1日現在の琉球政府調べによる。なお、25年は奄美群島（人口216,110）を含んでおり、同年の鹿児島県には奄美群島は含んでいない。¹⁾長野県西筑摩郡山口村と岐阜県中津川市の間の境界紛争地域人口(73人)は、全国に含まれているが、長野県および岐阜県のいずれにも含まれていない（その後この地域は長野県に含まれることになった）。

表119 都道府県別にみた人口増加率(年平均)の変動

(%)

都道府県	大正9 ～14年	大正14～ 昭和5年	昭和5～ 10年	昭和10～ 15年	昭和15～ 20年	昭和20～ 25年	昭和25～ 30年	昭和30～ 35年	昭和35～ 40年	昭和40～ 45年	昭和45～ 50年	昭和50～ 55年
全 国	1.31	1.53	1.45	1.09	-0.15	1) 2.98	1.38	0.92	1.02	1.08	1.35	0.90
北 海 道	1.16	2.39	1.76	1.30	1.43	4.14	2.13	1.09	0.52	0.05	0.59	0.88
青 森	1.45	1.60	1.91	0.68	1.58	3.50	1.51	0.63	-0.14	0.15	0.57	0.74
岩 手	1.28	1.61	1.40	0.93	2.26	1.90	1.17	0.30	-0.52	-0.57	0.21	0.52
宮 城	1.66	1.82	1.56	0.58	2.79	2.66	0.75	0.19	0.11	0.74	1.45	1.27
秋 田	0.83	1.07	0.99	0.28	2.82	1.58	0.60	-0.20	-0.85	-0.61	-0.14	0.39
山 形	1.18	1.01	0.67	0.05	3.39	0.47	-0.05	-0.49	-0.89	-0.60	-0.09	0.51
福 島	1.08	0.96	0.96	0.55	3.72	1.07	0.32	-0.42	-0.67	-0.38	0.25	0.65
茨 城	0.85	1.08	0.82	0.90	3.66	0.98	0.24	-0.17	0.09	0.84	1.79	1.78
栃 木	0.83	0.92	0.92	0.19	5.00	0.05	-0.04	-0.44	0.11	0.76	1.45	1.09
群 埼	1.23	1.17	0.93	0.89	3.48	0.72	0.15	-0.44	0.34	0.66	1.15	1.03
埼 千 玉	1.11	0.91	0.94	1.02	4.87	0.97	1.06	1.44	4.40	5.10	4.51	2.37
葉 東 京	0.93	0.99	1.02	0.54	4.29	1.72	0.61	0.90	3.22	4.50	4.27	2.68
京 神 奈 川	3.93	3.82	3.33	2.92	-13.65	12.69	5.07	3.80	2.34	0.97	0.46	-0.09
新 潟	1.37	2.71	2.58	3.53	-3.09	6.03	3.25	3.35	5.17	4.31	3.17	1.59
富 山	0.81	0.89	0.64	0.68	2.92	0.60	0.10	-0.26	-0.36	-0.32	0.26	0.49
石 川	0.68	0.78	0.51	0.59	2.96	1.15	0.24	0.22	-0.14	0.08	0.79	0.60
福 井	0.09	0.16	0.30	-0.28	3.16	1.55	0.19	0.15	0.15	0.44	1.31	0.91
山 梨	-0.04	0.67	0.91	-0.09	2.36	0.76	0.04	-0.04	-0.06	-0.17	0.78	0.53
長 野	0.58	0.99	0.49	0.50	4.74	-0.68	-0.11	-0.63	-0.49	-0.03	0.55	0.54
岐 阜	0.84	1.06	-0.04	-0.04	4.32	-0.58	-0.39	-0.40	-0.24	-0.01	0.61	0.65
静 岡	1.14	0.80	0.79	0.63	3.66	0.34	0.50	0.68	0.75	0.68	1.21	0.97
愛 知	1.51	1.47	1.53	0.79	1.90	2.20	1.41	0.79	1.11	1.19	1.38	0.82
三 重	2.11	2.05	2.20	2.04	-2.00	3.54	2.14	2.22	2.67	2.34	1.92	0.99
滋 賀	0.71	0.88	0.30	0.41	3.02	0.96	0.33	-0.01	0.39	0.38	1.05	0.74
京 都	0.35	0.87	0.57	-0.22	4.05	0.01	-0.17	-0.26	0.25	0.84	2.07	1.84
大 阪	1.79	2.00	1.86	0.32	-1.48	2.75	1.09	0.59	1.07	1.36	1.51	0.83
兵 庫	3.41	2.96	3.95	2.21	-10.03	6.72	3.67	3.57	3.87	2.74	1.67	0.47
奈 良	1.29	1.51	2.01	1.96	-2.57	3.30	1.81	1.53	1.99	1.61	1.35	0.60
和 歌 山	0.67	0.42	0.80	0.00	4.59	-0.42	0.34	0.11	1.12	2.40	2.98	2.34
鳥 取	0.97	1.07	0.79	0.02	1.56	0.98	0.50	-0.09	0.49	0.31	0.56	0.28
島 根	0.76	0.71	0.05	-0.25	3.01	1.30	0.46	-0.50	-0.65	-0.38	0.44	0.78
岡 山	0.21	0.47	0.21	-0.17	2.98	1.21	0.36	-0.88	-1.56	-1.20	-0.12	0.41
広 島	0.34	0.72	0.75	-0.05	3.26	1.22	0.34	-0.23	-0.30	0.74	1.23	0.62
山 口	0.96	0.90	1.30	0.71	0.17	2.04	0.64	0.32	0.87	1.32	1.67	0.69
徳 島	1.01	0.74	0.95	1.68	0.93	2.63	0.88	-0.09	-0.74	-0.42	0.57	0.41
香 愛	0.58	0.76	0.34	-0.28	3.01	1.02	-0.01	-0.71	-0.77	-0.60	0.35	0.49
高 知	0.65	0.91	0.43	-0.49	3.35	1.87	-0.05	-0.53	-0.40	0.16	1.15	0.79
福 岡	0.93	0.82	0.40	0.24	2.88	2.29	0.25	-0.52	-0.73	-0.39	0.66	0.56
佐 長	0.49	0.88	-0.09	-0.16	1.77	2.46	0.20	-0.64	-1.00	-0.64	0.54	0.56
熊 本	1.02	1.89	1.75	2.34	-2.31	5.24	1.80	0.75	-0.21	0.31	1.29	1.19
大 分	0.32	0.20	-0.16	0.44	3.37	2.67	0.60	-0.64	-1.55	-0.78	-0.02	0.66
宮 崎	0.48	1.17	1.01	1.10	-0.75	4.61	1.21	0.15	-1.39	-0.88	0.02	0.24
鹿 児 島	1.00	0.88	0.48	-0.27	2.57	3.32	0.73	-0.42	-0.94	-0.81	0.18	0.86
沖 縄	1.24	0.66	0.72	-0.15	2.89	2.22	0.38	-0.59	-0.86	-0.54	0.59	0.64
	1.20	1.93	1.63	0.38	1.66	3.68	0.86	-0.08	-0.97	-0.55	0.64	1.20
	0.79	1.12	0.44	-0.03	-0.64	3.29	²⁾ 0.24	-0.81	-1.14	-1.38	-0.06	0.69
	-0.49	0.70	0.51	-0.61	²⁾ 2.77	1.97	1.13	0.23	1.98	1.20

前表(表118)の人口に基づいて算定した各調査年次間の年平均増加率である。 $(\sqrt{P_1/P_0} - 1) \times 100$ によって計算。ただし、 P_0 、 P_1 はそれぞれ期初、期末人口、Nは期間。なお、最近の昭和55～60年間年平均増加率は次表に掲載している。

1) 昭和20年の沖縄人口は不明なので、この両期間は沖縄県を除いて算出。

2) 昭和25年の奄美群島の人口(前表参照)は鹿児島県に含めて算出した。

表120 都道府県別にみた人口および増加率の将来予測

都道府県	人口 (1,000人)				年平均人口増加率 (%)			
	昭和60年 ¹⁾	昭和65年	昭和70年	昭和75年	昭和55～60年 ²⁾	昭和60～65年	昭和65～70年	昭和70～75年
全 国	121,049	124,225	127,565	131,192	0.67	0.52	0.53	0.56
北海道	5,679	5,731	5,779	5,831	0.37	0.18	0.17	0.18
青森	1,524	1,513	1,496	1,479	0.01	-0.14	-0.23	-0.23
岩手	1,434	1,431	1,422	1,412	0.16	-0.04	-0.13	-0.14
宮城	2,176	2,251	2,324	2,399	0.89	0.68	0.64	0.64
秋田	1,254	1,237	1,211	1,180	-0.04	-0.27	-0.42	-0.52
山形	1,262	1,259	1,248	1,234	0.16	-0.05	-0.18	-0.23
福島	2,080	2,106	2,121	2,133	0.44	0.25	0.14	0.11
茨城	2,725	2,866	3,013	3,182	1.27	1.01	1.01	1.10
栃木	1,866	1,922	1,975	2,037	0.81	0.59	0.55	0.62
群馬	1,921	1,976	2,034	2,103	0.77	0.57	0.58	0.67
埼玉	5,864	6,273	6,746	7,302	1.58	1.36	1.46	1.60
千葉	5,148	5,530	5,970	6,487	1.69	1.44	1.54	1.67
東京	11,829	12,004	12,138	12,153	0.36	0.29	0.22	0.02
神奈川	7,432	7,931	8,507	9,127	1.43	1.31	1.41	1.42
新潟	2,478	2,479	2,472	2,467	0.22	0.01	-0.06	-0.04
富山	1,118	1,122	1,123	1,131	0.27	0.07	0.02	0.14
石川	1,152	1,175	1,199	1,228	0.58	0.40	0.41	0.48
福井	818	835	852	871	0.58	0.41	0.40	0.44
山梨	833	858	884	913	0.70	0.59	0.60	0.65
長野	2,137	2,171	2,206	2,250	0.50	0.32	0.32	0.40
岐阜	2,029	2,084	2,139	2,204	0.69	0.54	0.52	0.60
静岡	3,575	3,672	3,773	3,891	0.73	0.54	0.54	0.62
愛知	6,455	6,663	6,896	7,145	0.74	0.64	0.69	0.71
三重	1,747	1,795	1,844	1,901	0.71	0.54	0.54	0.61
滋賀	1,156	1,224	1,297	1,382	1.37	1.15	1.17	1.28
京都	2,587	2,630	2,671	2,706	0.46	0.33	0.31	0.26
大阪	8,668	8,817	8,981	9,132	0.46	0.34	0.37	0.33
兵庫	5,278	5,380	5,500	5,644	0.51	0.38	0.44	0.52
奈良	1,305	1,393	1,490	1,600	1.53	1.31	1.36	1.43
和歌山	1,087	1,079	1,072	1,068	0.00	-0.15	-0.13	-0.07
鳥取	616	621	623	626	0.39	0.16	0.06	0.10
島根	795	796	794	793	0.25	0.03	-0.05	-0.03
岡山	1,917	1,949	1,980	2,022	0.49	0.33	0.32	0.42
広島	2,819	2,877	2,942	3,026	0.58	0.41	0.45	0.56
山口	1,602	1,601	1,597	1,597	0.18	-0.01	-0.05	0.00
徳島	835	838	837	837	0.23	0.07	-0.02	-0.00
香川	1,023	1,035	1,046	1,061	0.45	0.23	0.21	0.29
愛媛	1,530	1,539	1,544	1,554	0.31	0.12	0.06	0.13
高知	840	839	838	840	0.20	-0.02	-0.02	0.05
福岡	4,719	4,850	4,985	5,131	0.72	0.55	0.55	0.58
佐賀	880	889	895	901	0.33	0.20	0.13	0.13
長崎	1,594	1,583	1,569	1,555	0.04	-0.14	-0.18	-0.18
熊本	1,838	1,872	1,900	1,925	0.52	0.37	0.30	0.26
大分	1,250	1,259	1,264	1,271	0.34	0.14	0.08	0.11
宮崎	1,176	1,184	1,187	1,191	0.41	0.14	0.05	0.07
鹿児島	1,819	1,840	1,854	1,864	0.39	0.23	0.15	0.11
沖縄	1,179	1,248	1,324	1,407	1.28	1.14	1.19	1.22

各年10月1日現在の推計人口で、厚生省人口問題研究所『都道府県別将来推計人口—昭和60年～100年間毎5年—昭和62年1月推計』(研究資料第247号、昭62.3)による。なお、この推計作業は数種の仮定を設けて行われたが、ここに示した推計値は、代表的な性格を有する「昭和55年～60年純移動率一定」の結果である。年平均人口増加率については表119の注記参照。1) この推計の基礎人口で、昭和60年国勢調査の結果。2) 国勢調査人口による。

表121 都道府県別の市部・郡部別にみた人口とその割合の変動

都道府県	昭和60年					昭和55年		昭和45年	
	人口		割合(%)		市部人口割合(%)	郡部人口割合(%)	市部人口割合(%)	郡部人口割合(%)	
	総数	市部	郡部	市部					
全國	121,048,923	92,889,236	28,159,687	76.7	23.3	76.2	23.8	72.1	27.9
北海道	5,679,439	4,122,135	1,557,304	72.6	27.4	71.4	28.6	64.0	36.0
青森	1,524,448	953,613	570,835	62.6	37.4	61.6	38.4	57.4	42.6
岩手	1,433,611	804,605	629,006	56.1	43.9	56.3	43.7	52.4	47.6
宮城	2,176,295	1,357,057	819,238	62.4	37.6	61.5	38.5	51.6	48.4
秋田	1,254,032	675,028	579,004	53.8	46.2	53.2	46.8	46.0	54.0
山形	1,261,662	888,792	372,870	70.4	29.6	69.9	30.1	67.1	32.9
福島	2,080,304	1,304,260	776,044	62.7	37.3	62.0	38.0	58.8	41.2
茨城	2,725,005	1,311,019	1,413,986	48.1	51.9	48.8	51.2	48.0	52.0
栃木	1,866,066	1,228,339	637,727	65.8	34.2	65.4	34.6	61.6	38.4
群馬	1,921,259	1,206,849	714,410	62.8	37.2	62.6	37.4	62.0	38.0
埼玉	5,863,678	4,855,990	1,007,688	82.8	17.2	83.0	17.0	69.9	30.1
千葉	5,148,163	4,394,750	753,413	85.4	14.6	82.9	17.1	74.6	25.4
東京	11,829,363	11,671,674	157,689	98.7	1.3	98.7	1.3	97.8	2.2
神奈川	7,431,974	7,083,269	348,705	95.3	4.7	95.3	4.7	91.6	8.4
新潟	2,478,470	1,585,577	892,893	64.0	36.0	63.5	36.5	59.1	40.9
富山	1,118,369	783,777	334,592	70.1	29.9	70.1	29.9	69.5	30.5
石川	1,152,325	794,811	357,514	69.0	31.0	68.8	31.2	65.1	34.9
福井	817,633	552,884	264,749	67.6	32.4	67.5	32.5	64.5	35.5
山梨	832,832	411,232	421,600	49.4	50.6	50.4	49.6	50.3	49.7
長野	2,136,927	1,347,763	789,164	63.1	36.9	62.1	37.9	59.1	40.9
岐阜	2,028,536	1,288,172	740,364	63.5	36.5	60.3	39.7	60.1	39.9
静岡	3,574,692	2,767,189	807,503	77.4	22.6	77.3	22.7	73.4	26.6
愛知	6,455,172	5,401,303	1,053,869	83.7	16.3	83.9	16.1	81.5	18.5
三重	1,747,311	1,170,856	576,455	67.0	33.0	66.7	33.3	65.1	34.9
滋賀	1,155,844	628,415	527,429	54.4	45.6	53.9	46.1	51.3	48.7
京都	2,586,574	2,237,068	349,506	86.5	13.5	86.6	13.4	80.0	20.0
大阪	8,668,095	8,364,984	303,111	96.5	3.5	96.8	3.2	97.2	2.8
兵庫	5,278,050	4,454,228	823,822	84.4	15.6	84.3	15.7	83.1	16.9
奈良	1,304,866	880,333	424,533	67.5	32.5	67.1	32.9	61.7	38.3
和歌山	1,087,206	667,531	419,675	61.4	38.6	61.2	38.8	59.4	40.6
鳥取	616,024	358,554	257,470	58.2	41.8	57.6	42.4	53.8	46.2
島根	794,629	457,084	337,545	57.5	42.5	56.9	43.1	53.6	46.4
岡山	1,916,906	1,386,091	530,815	72.3	27.7	72.1	27.9	61.9	38.1
広島	2,819,200	2,120,057	699,143	75.2	24.8	71.7	28.3	59.1	40.9
山口	1,601,627	1,233,449	368,178	77.0	23.0	76.4	23.6	72.6	27.4
徳島	834,889	426,960	407,929	51.1	48.9	50.6	49.4	48.4	51.6
香川	1,022,569	551,557	471,012	53.9	46.1	53.7	46.3	52.4	47.6
愛媛	1,529,983	1,065,200	464,783	69.6	30.4	68.7	31.3	62.7	37.3
高知	839,784	558,993	280,791	66.6	33.4	65.7	34.3	60.6	39.4
福岡	4,719,259	3,557,967	1,161,292	75.4	24.6	73.4	26.6	69.7	30.3
佐賀	880,013	460,177	419,836	52.3	47.7	52.2	47.8	50.6	49.4
長崎	1,593,968	988,038	605,930	62.0	38.0	61.7	38.3	59.1	40.9
熊本	1,837,747	1,013,452	824,295	55.1	44.9	54.7	45.3	51.7	48.3
大分	1,250,214	896,958	353,256	71.7	28.3	70.6	29.4	65.5	34.5
宮崎	1,175,543	794,430	381,113	67.6	32.4	67.4	32.6	62.4	37.6
鹿児島	1,819,270	1,030,052	789,218	56.6	43.4	55.6	44.4	50.8	49.2
沖縄	1,179,097	796,714	382,383	67.6	32.4	67.7	32.3	60.9	39.1

総務省統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在人口。割合は、各都道府県の全域に対する市部・郡部の占める人口割合。

表122 都道府県別にみた人口集中地区の人口、面積および人口密度の変動

都道府県	昭和60年					昭和50年		
	人口	面積 (km ²)	全域に占める割合(%)	人口密度 (1km ² について)	人口	面積 (km ²)	人口密度 (1km ² について)	人口
全国	73,344,121	10,570.7	60.6	2.80	6,938	63,822,648	8,275.4	7,712
北海道	3,789,577	704.5	66.7	0.84	5,379	3,240,194	546.1	5,933
青森	643,230	138.5	42.2	1.44	4,644	562,118	108.2	5,195
岩手	394,833	76.3	27.5	0.50	5,175	356,878	58.6	6,090
宮城	1,102,503	185.0	50.7	2.54	5,959	911,768	143.4	6,358
秋田	390,831	81.6	31.2	0.70	4,790	340,938	61.4	5,553
山形	462,596	95.2	36.7	1.02	4,859	435,679	74.4	5,856
福島	699,254	140.6	33.6	1.02	4,973	557,846	100.0	5,578
茨城	795,570	162.6	29.2	2.67	4,893	548,449	96.0	5,713
栃木	654,178	136.6	35.1	2.13	4,789	535,058	99.5	5,377
群馬	733,451	157.0	38.2	2.47	4,672	601,294	110.7	5,432
埼玉	4,204,944	553.6	71.7	14.57	7,596	3,112,732	408.1	7,627
千葉	3,344,199	476.4	65.0	9.25	7,020	2,393,833	328.2	7,294
東京	11,483,075	994.7	97.1	46.00	11,544	11,278,685	914.6	12,332
神奈川	6,622,947	835.2	89.1	34.77	7,930	5,400,872	681.1	7,930
新潟	1,055,261	192.0	42.6	1.53	5,496	952,533	154.0	6,185
富山	424,044	88.7	37.9	2.09	4,781	402,461	70.5	5,709
石川	534,538	89.2	46.4	2.13	5,993	406,597	55.4	7,339
福井	293,664	55.3	35.9	1.32	5,310	287,630	46.2	6,226
山梨	259,487	46.8	31.2	1.05	5,545	241,164	37.5	6,431
長野	664,224	139.2	31.1	1.02	4,772	580,811	105.5	5,505
岐阜	745,654	138.4	36.8	1.31	5,388	677,859	105.9	6,401
静岡	1,841,996	331.8	51.5	4.27	5,552	1,614,295	263.3	6,131
愛知	4,336,549	714.2	67.2	13.90	6,072	3,634,569	521.4	6,971
三重	663,936	142.7	38.0	2.47	4,653	588,050	111.2	5,288
滋賀	336,857	59.3	29.1	1.48	5,681	245,590	41.1	5,975
京都	2,055,488	231.6	79.5	5.02	8,876	1,829,521	181.0	10,108
大阪	8,127,754	824.2	93.8	44.13	9,861	7,682,085	725.4	10,590
兵庫	3,786,168	478.9	71.7	5.72	7,906	3,455,442	386.8	8,933
奈良	687,710	107.8	52.7	2.92	6,379	470,144	73.2	6,423
和歌山	460,193	86.3	42.3	1.83	5,332	448,070	71.5	6,267
鳥取	161,602	32.7	26.2	0.94	4,942	151,707	25.4	5,973
島根	185,922	41.7	23.4	0.63	4,459	167,995	31.3	5,367
岡山	650,122	145.0	33.9	2.05	4,484	560,615	109.5	5,120
広島	1,650,227	269.3	58.5	3.18	6,127	1,478,187	211.9	6,976
山口	704,556	186.2	44.0	3.05	3,784	645,924	141.7	4,558
徳島	228,521	44.8	27.4	1.08	5,101	200,201	34.7	5,769
香川	330,671	68.9	32.3	3.66	4,799	297,291	51.1	5,818
愛媛	659,099	128.2	43.1	2.26	5,141	560,621	98.7	5,680
高知	322,535	50.6	38.4	0.71	6,374	288,369	40.2	7,173
福岡	2,988,378	478.3	63.3	9.64	6,247	2,517,806	384.3	6,552
佐賀	243,309	46.4	27.6	1.91	5,244	204,864	36.4	5,628
長崎	662,912	101.8	41.6	2.48	6,512	604,950	76.2	7,939
熊本	672,091	119.2	36.6	1.61	5,638	547,993	88.1	6,220
大分	505,031	99.7	40.4	1.57	5,066	412,375	68.9	5,985
宮崎	458,613	92.0	39.0	1.19	4,985	334,046	62.5	5,345
鹿児島	659,516	117.1	36.3	1.28	5,632	528,144	77.5	6,815
沖縄	666,305	84.6	56.5	3.75	7,876	528,395	56.8	9,303

総務省統計局「国勢調査報告」による。各年10月1日現在。人口集中地区とは、国勢調査区のうち、原則として人口密度が1km²につき約4,000人以上のもので、市区町村のなかでそれらが互いに隣接して、その人口が合計して5,000人以上となる調査区の集まりを言う。

表123 都道府県別にみた常住（夜間）人口および昼間人口の変動

都道府県	昭和60年 ¹⁾				昭和50年				
	常住（夜間） 人口	昼間人口	昼夜間人 口差 ²⁾	昼夜間人 口比 ^{3)(%)}	常住（夜間） 人口	昼間人口	昼夜間人 口差 ²⁾	昼夜間人 口比 ^{3)(%)}	
全國	121,107,577	121,007,577	—	100.0	111,939,643	111,939,643	—	100.0	
北海道	5,679,439	5,679,101	—	338	5,338,206	5,339,704	1,498	100.0	
青森	1,524,448	1,520,155	—	4,293	99.7	1,468,646	1,470,025	1,379	100.1
岩手	1,433,611	1,425,728	—	7,883	99.5	1,385,563	1,382,698	—	99.8
宮城	2,176,295	2,172,717	—	3,578	99.9	1,955,267	1,956,327	1,060	100.1
秋田	1,254,032	1,251,149	—	2,883	99.8	1,232,481	1,231,638	—	99.9
山形	1,261,662	1,260,054	—	1,608	99.9	1,220,302	1,220,772	470	100.0
福島	2,080,304	2,075,627	—	4,677	99.8	1,970,616	1,968,530	—	99.9
茨城	2,725,005	2,661,347	—	63,658	99.7	2,342,198	2,295,338	—	98.0
栃木	1,866,066	1,862,469	—	3,597	99.8	1,698,003	1,690,317	—	99.5
群馬	1,921,259	1,917,817	—	3,442	99.8	1,756,480	1,745,256	—	99.4
埼玉	5,863,678	5,110,196	—	753,482	87.2	4,821,340	4,206,876	—	87.3
千葉	5,148,163	4,508,500	—	639,663	87.6	4,149,147	3,697,631	—	89.1
東京	11,829,363	13,997,649	2,168,286	118.4	11,673,554	13,359,511	1,685,957	114.4	
神奈川	7,431,974	6,761,073	—	670,901	91.0	6,397,748	5,864,072	—	91.7
新潟	2,478,470	2,476,458	—	2,012	99.9	2,391,938	2,391,958	20	100.0
富山	1,118,369	1,115,141	—	3,228	99.7	1,070,791	1,067,165	—	99.7
石川	1,152,325	1,154,574	—	2,249	100.2	1,069,872	1,073,755	3,883	100.4
福井	817,633	817,480	—	153	100.0	773,599	772,180	—	99.8
山梨	832,832	824,784	—	8,048	99.0	783,050	774,088	—	98.9
長野	2,136,927	2,139,421	—	2,494	100.1	2,017,564	2,016,570	—	100.0
静岡	2,028,536	1,961,923	—	66,613	96.7	1,867,978	1,818,589	—	97.4
愛知	3,574,692	3,574,482	—	210	100.0	3,308,799	3,301,338	—	99.8
三重	6,455,172	6,554,172	—	99,000	101.6	5,923,569	6,002,853	79,284	101.3
滋賀	1,747,311	1,700,714	—	46,597	97.3	1,626,002	1,589,845	—	97.8
京都	1,155,844	1,102,265	—	53,579	95.4	985,621	941,636	—	95.5
大阪	2,586,574	2,614,347	—	27,773	101.1	2,424,856	2,447,626	22,770	100.9
兵庫	8,668,095	9,121,265	—	453,170	105.3	8,278,925	8,662,590	383,665	104.6
奈良	5,278,050	5,036,865	—	241,185	95.5	4,992,140	4,777,107	—	95.7
和歌山	1,304,866	1,136,510	—	168,356	87.1	1,077,491	956,626	—	88.8
鳥取	1,087,206	1,071,644	—	15,562	98.6	1,072,118	1,059,012	—	98.8
島根	616,024	617,836	—	1,812	100.3	581,311	583,105	—	100.3
岡山	794,629	790,940	—	3,689	99.5	768,886	765,826	—	99.6
広島	1,916,906	1,912,463	—	4,443	99.8	1,814,305	1,804,670	—	99.5
山口	2,819,200	2,832,663	—	13,463	100.5	2,646,324	2,661,984	15,660	100.6
徳島	1,601,627	1,591,220	—	10,407	99.4	1,555,218	1,545,505	—	99.4
香川	834,889	831,385	—	3,504	99.6	805,166	802,652	—	99.7
愛媛	1,022,569	1,022,412	—	157	100.0	961,292	959,758	—	99.8
高知	1,529,983	1,530,208	—	225	100.0	1,465,215	1,464,480	—	99.9
福岡	839,784	836,048	—	3,736	99.7	808,397	808,137	—	100.0
佐賀	4,719,259	4,736,351	—	17,092	100.4	4,292,963	4,316,089	23,126	100.5
長崎	880,013	868,745	—	11,268	98.7	837,674	826,336	—	98.6
熊本	1,593,968	1,588,383	—	5,585	99.7	1,571,912	1,572,619	707	100.0
大分	1,837,747	1,826,518	—	11,229	99.4	1,715,273	1,705,668	—	99.4
宮崎	1,250,214	1,249,292	—	922	99.9	1,190,314	1,189,681	—	99.9
鹿児島	1,175,543	1,174,777	—	766	99.9	1,085,055	1,085,762	707	100.1
沖縄	1,819,270	1,814,026	—	5,244	99.7	1,723,902	1,723,122	—	100.0
	1,179,097	1,178,683	—	414	100.0	1,042,572	1,042,616	44	100.0

総務省統計局『国勢調査報告』による。10月1日現在人口で、昼間人口とは従業地・通学地による人口であって、常住人口に他市町村からの通勤・通学者数を加え、常住人口のうち、常住地以外の他市町村で就業または通学する者を差し引いた人口である。1) 従業地・通学地不詳の人口(41,346)は除いている。
 2) 昼間人口から常住人口を差し引いた値。3) 昼間人口の常住人口に対する比率。

表124 都道府県別の年齢（3区分）にみた人口とその地域別割合：昭和61年

都道府県	人 口 (1,000人)				地 域 別 割 合 (%)			
	総 数	0 ~ 14歳	15 ~ 64歳	65歳以上	総 数	0 ~ 14歳	15 ~ 64歳	65歳以上
全 国	121,672	25,434	83,368	12,870	100.00	100.00	100.00	100.00
北 海 道	5,678	1,187	3,921	570	4.67	4.67	4.70	4.43
青 森	1,520	330	1,026	164	1.25	1.30	1.23	1.27
岩 手	1,431	302	953	176	1.18	1.19	1.14	1.37
宮 城	2,190	476	1,490	224	1.80	0.87	1.79	1.74
秋 田	1,249	246	840	163	1.03	0.97	1.01	1.27
山 形	1,262	253	833	175	1.04	0.99	1.00	1.36
福 島	2,085	456	1,373	256	1.71	1.79	1.65	1.99
茨 城	2,746	617	1,843	286	2.26	2.43	2.21	2.22
栃 木	1,879	419	1,259	201	1.54	1.65	1.51	1.56
群 馬	1,930	415	1,295	220	1.59	1.63	1.55	1.71
埼 玉	5,950	1,340	4,171	439	4.89	5.27	5.00	3.41
千 葉	5,216	1,161	3,631	424	4.29	4.56	4.36	3.29
東 京	11,893	2,062	8,734	1,097	9.77	8.11	10.48	8.52
神 奈 川	7,542	1,550	5,408	584	6.20	6.09	6.49	4.54
新潟	2,479	514	1,638	328	2.04	2.02	1.96	2.55
富 山	1,119	227	743	148	0.92	0.89	0.89	1.15
石 川	1,155	248	766	141	0.95	0.98	0.92	1.10
福 井	820	173	539	108	0.67	0.68	0.65	0.84
山 梨	838	170	557	111	0.69	0.67	0.67	0.86
長 岐	2,144	438	1,406	301	1.76	1.72	1.69	2.34
岐 静	2,036	437	1,372	227	1.67	1.72	1.65	1.76
岡 知	3,596	777	2,439	379	2.96	3.05	2.93	2.94
三 爽	6,507	1,410	4,532	565	5.35	5.54	5.44	4.39
愛 重	1,757	364	1,178	215	1.44	1.43	1.41	1.67
滋 京	1,167	267	772	127	0.96	1.05	0.93	0.99
賀 都	2,596	525	1,776	296	2.13	2.06	2.13	2.30
大 阪	8,706	1,790	6,178	738	7.16	7.04	7.41	5.73
兵 庫	5,302	1,120	3,622	561	4.36	4.40	4.34	4.36
奈 良	1,319	284	900	136	1.08	1.12	1.08	1.06
和 歌 山	1,085	219	720	146	0.89	0.86	0.86	1.13
鳥 取	617	129	400	87	0.51	0.51	0.48	0.68
島 根	794	161	508	125	0.65	0.63	0.61	0.97
岡 山	1,923	401	1,266	256	1.58	1.58	1.52	1.99
広 島	2,831	601	1,896	334	2.33	2.36	2.27	2.60
山 口	1,599	325	1,056	219	1.31	1.28	1.27	1.70
徳 島	835	167	555	114	0.69	0.66	0.67	0.89
香 愛	1,024	211	674	140	0.84	0.83	0.81	1.09
媛 知	1,529	319	1,006	204	1.26	1.25	1.21	1.59
高 知	838	165	548	125	0.69	0.65	0.66	0.97
福 岡	4,740	1,012	3,212	516	3.90	3.98	3.85	4.01
佐 賀	880	194	569	117	0.72	0.76	0.68	0.91
長崎	1,591	354	1,038	199	1.31	1.39	1.25	1.55
熊 本	1,842	386	1,208	248	1.51	1.52	1.45	1.93
大 分	1,250	262	820	168	1.03	1.03	0.98	1.31
宮 崎	1,175	266	765	145	0.97	1.05	0.92	1.13
鹿 児 島	1,817	388	1,166	263	1.49	1.53	1.40	2.04
沖縄	1,190	320	764	106	0.98	1.26	0.92	0.82

総務省統計局「昭和61年10月1日現在推計人口」(人口推計資料No.58, 昭62.6)による。

表125 都道府県別人口の年齢構造に関する主要指標：昭和61年

(%)

都道府県	年齢構造係数				従属人口指数			老年化指数
	0~14歳	15~64歳	65歳以上	75歳以上 (再掲)	総数	年少人口	老年人口	
全国	20.90	68.52	10.58	4.07	45.9	30.5	15.4	50.6
北海道	20.91	69.06	10.04	3.65	44.8	30.3	14.5	48.0
青森	21.71	67.50	10.79	3.95	48.1	32.2	16.0	49.7
岩手	21.10	66.60	12.30	4.61	50.2	31.7	18.5	58.3
宮城	21.74	68.04	10.23	3.74	47.0	31.9	15.0	47.1
秋田	19.70	67.25	13.05	4.72	48.7	29.3	19.4	66.3
山形	20.05	66.01	13.87	5.23	51.4	30.4	21.0	69.2
福島	21.87	65.85	12.28	4.60	51.9	33.2	18.6	56.1
茨城	22.47	67.12	10.42	3.86	49.0	33.5	15.5	46.4
栃木	22.30	67.00	10.70	3.99	49.2	33.3	16.0	48.0
群馬	21.50	67.10	11.40	4.30	49.0	32.0	17.0	53.0
埼玉	22.52	70.10	7.38	2.61	42.7	32.1	10.5	32.8
千葉	22.26	69.61	8.13	3.01	43.7	32.0	11.7	36.5
東京	17.34	73.44	9.22	3.48	36.2	23.6	12.6	53.2
神奈川	20.55	71.71	7.74	2.77	39.5	28.7	10.8	37.7
新潟	20.73	66.08	13.23	5.08	51.4	31.4	20.0	63.8
富山	20.29	66.40	13.23	5.00	50.5	30.6	19.9	65.2
石川	21.47	66.32	12.21	4.68	50.8	32.4	18.4	56.9
福井	21.10	65.73	13.17	5.24	52.1	32.1	20.0	62.4
山梨	20.29	66.47	13.25	5.25	50.4	30.5	19.9	65.3
長野	20.43	65.58	14.04	5.55	52.6	31.2	21.4	68.7
岐阜	21.46	67.39	11.15	4.32	48.4	31.9	16.5	51.9
静岡	21.61	67.83	10.54	4.12	47.4	31.9	15.5	48.8
愛知	21.67	69.65	8.68	3.24	43.6	31.1	12.5	40.1
三重	20.72	67.05	12.24	4.95	49.2	30.9	18.3	59.1
滋賀	22.88	66.15	10.88	4.28	51.0	34.6	16.5	47.6
京都	20.22	68.41	11.40	4.70	46.2	29.6	16.7	56.4
大阪	20.56	70.96	8.48	3.17	40.9	29.0	11.9	41.2
兵庫	21.12	68.31	10.58	4.15	46.4	30.9	15.5	50.1
奈良	21.53	68.23	10.31	4.09	46.7	31.6	15.1	47.9
和歌山	20.18	66.36	13.46	5.44	50.7	30.4	20.3	66.7
鳥取	22.91	64.83	14.10	5.67	54.0	32.3	21.8	67.4
島根	20.28	63.98	15.74	6.42	56.3	31.7	24.6	77.6
岡山	20.85	65.83	13.31	5.62	51.9	31.7	20.2	63.8
広島	21.23	66.97	11.80	4.70	49.3	31.7	17.6	55.6
山口	20.33	66.04	13.70	5.44	51.5	30.8	20.7	67.4
徳島	20.00	66.47	13.65	5.51	50.6	30.1	20.5	68.3
香川	20.61	65.82	13.67	5.57	52.1	31.3	20.8	66.4
愛媛	20.86	65.79	13.34	5.43	52.0	31.7	20.3	63.9
高知	19.69	65.39	14.92	6.21	52.9	30.1	22.8	75.8
福岡	21.35	67.76	10.89	4.28	47.6	31.5	16.1	51.0
佐賀	22.05	64.66	13.30	5.57	54.7	34.1	20.6	60.3
長崎	22.25	65.24	12.51	4.97	53.3	34.1	19.2	56.2
熊本	20.96	65.58	13.46	5.59	52.5	32.0	20.5	64.2
大分	20.96	65.60	13.44	5.36	52.4	32.0	20.5	64.1
宮崎	22.64	65.11	12.34	4.85	53.7	34.8	19.0	54.5
鹿児島	21.35	64.17	14.47	5.78	55.8	33.3	22.6	67.8
沖縄	26.89	64.20	8.91	3.87	55.8	41.9	13.9	33.1

10月1日現在の推計人口によるもので、前表124の人口に対応する。年齢構造係数は総人口に占める割合、従属人口指數は年少（0~14歳）人口および老年（65歳以上）人口の生産年齢（15~64歳）人口に対する比率、老年化指數は老年人口の年少人口に対する比率である。

表126 都道府県別にみた年齢（3区分）別人口構造の年次変化

都道府県	昭和35年			昭和45年			昭和55年			昭和60年		
	0~14歳	15~64歳	65歳以上									
全国	30.15	64.12	5.72	24.03	68.90	7.06	23.50	67.35	9.10	21.51	68.16	10.30
北海道	33.37	62.42	4.21	25.26	68.97	5.77	23.28	68.58	8.10	21.45	68.86	9.68
青森	35.99	59.50	4.51	27.80	65.86	6.33	24.05	67.12	8.83	22.21	67.39	10.40
岩手	34.64	60.10	5.26	26.41	66.27	7.33	22.93	66.98	10.08	21.47	66.64	11.89
宮城	33.53	61.02	5.45	24.67	68.42	6.91	23.08	68.17	8.68	22.10	67.95	9.90
秋田	34.29	61.10	4.61	24.43	68.27	7.29	20.95	68.54	10.51	19.97	67.42	12.61
山形	32.00	62.21	5.79	23.49	67.98	8.53	20.98	67.31	11.71	20.28	66.28	13.44
福島	35.14	58.94	5.92	26.11	65.94	7.95	22.94	66.61	10.45	22.15	65.93	11.92
茨城	32.84	60.60	6.56	24.92	67.18	7.90	24.57	66.16	9.24	23.03	66.74	10.22
栃木	33.70	60.07	6.23	24.62	67.69	7.68	24.17	66.46	9.34	22.82	66.66	10.52
群馬	31.69	62.18	6.13	23.93	68.18	7.88	23.89	66.15	9.96	22.11	66.70	11.18
埼玉	30.94	63.59	5.47	25.94	68.93	5.14	26.91	66.87	6.16	23.54	69.25	7.16
千葉	30.36	63.26	6.38	25.12	68.62	6.27	25.87	67.07	6.97	23.15	68.91	7.91
東京	23.22	72.98	3.80	21.04	73.78	5.18	20.60	71.51	7.70	17.97	73.02	8.93
神奈川	27.32	68.30	4.38	23.79	71.53	4.68	24.60	68.92	6.40	21.46	71.01	7.48
新潟	32.71	61.03	6.26	24.29	67.65	8.06	22.52	66.31	11.15	21.12	66.08	12.80
富山	29.82	64.11	6.07	22.30	69.62	8.08	22.65	66.16	11.18	20.92	66.23	12.84
石川	30.21	63.06	6.73	23.48	68.36	8.15	23.76	65.67	10.50	22.05	66.06	11.87
福井	30.68	62.08	7.23	23.92	67.07	9.01	22.85	65.61	11.53	21.54	65.64	12.82
山梨	31.55	61.51	6.94	24.73	66.30	8.97	22.65	65.72	11.61	20.76	66.31	12.93
長野	28.86	63.95	7.20	22.97	67.64	9.39	22.49	65.37	12.15	20.90	65.46	13.65
岐阜	29.79	63.57	6.64	24.27	67.87	7.85	24.02	66.29	9.69	22.12	67.01	10.86
静岡	30.91	63.18	5.91	24.77	68.17	7.06	24.16	66.76	9.07	22.25	67.47	10.27
愛知	27.26	67.53	5.21	24.31	69.97	5.71	25.00	67.54	7.43	22.41	69.06	8.48
三重	28.79	64.01	7.20	23.36	67.69	8.96	22.88	66.03	11.09	21.28	66.65	12.07
滋賀	28.76	63.69	7.55	23.09	68.00	8.91	24.61	65.36	10.02	23.39	65.81	10.78
京都	25.61	68.05	6.34	21.51	70.58	7.91	22.79	66.99	10.20	20.82	67.95	11.20
大阪	25.59	70.15	4.25	23.89	70.94	5.17	24.40	68.25	7.24	21.34	70.30	8.27
兵庫	27.88	66.42	5.70	23.50	69.56	6.94	23.86	66.77	9.23	21.77	67.86	10.33
奈良	27.29	66.00	6.72	22.88	69.15	7.97	24.10	66.51	9.32	22.11	67.73	10.12
和歌山	28.38	64.36	7.26	23.35	67.42	9.23	22.44	65.75	11.77	20.71	66.08	13.20
鳥取	31.11	61.22	7.67	23.16	66.90	9.94	21.62	66.03	12.33	21.21	65.05	13.73
島根	31.79	59.80	8.41	23.07	65.69	11.24	21.32	64.98	13.70	20.49	64.19	15.32
岡山	28.74	63.71	7.54	22.55	67.71	9.74	22.67	65.38	11.93	21.35	65.62	13.02
広島	28.87	64.04	7.09	22.94	68.82	8.24	23.63	66.15	10.19	21.82	66.68	11.47
山口	30.61	62.60	6.79	23.05	67.87	9.08	22.33	66.04	11.60	20.85	65.90	13.25
徳島	32.49	60.04	7.47	23.24	67.14	9.61	21.24	66.74	11.98	20.37	66.34	13.29
香川	30.24	62.28	7.48	22.15	68.31	9.55	22.23	65.84	11.90	21.00	65.72	13.27
愛媛	32.72	60.10	7.17	24.16	66.44	9.39	22.65	65.74	11.60	21.30	65.75	12.94
高知	29.61	61.89	8.50	21.86	66.71	11.43	20.89	65.90	13.13	20.07	65.27	14.50
福岡	31.38	63.43	5.19	23.42	69.31	7.26	23.05	67.49	9.37	21.79	67.60	10.58
佐賀	34.45	59.21	6.35	25.60	65.13	9.27	23.18	64.99	11.83	22.29	64.72	12.99
長崎	36.29	57.91	5.80	27.98	63.84	8.19	24.22	65.09	10.67	22.70	65.15	12.15
熊本	33.92	59.24	6.85	25.26	65.32	9.41	22.06	66.19	11.73	21.17	65.66	13.16
大分	32.68	60.20	7.12	24.20	66.29	9.51	22.49	65.76	11.74	21.32	65.58	13.10
宮崎	35.78	58.26	5.96	26.47	65.08	8.45	23.77	65.74	10.48	22.98	65.04	11.97
鹿児島	36.59	56.22	7.19	27.12	62.79	10.09	22.39	64.90	12.71	21.61	64.22	14.16
沖縄	41.62	52.91	5.45	34.84	58.56	6.59	29.41	62.73	7.76	27.35	63.96	8.65

総務省統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在の人口。ただし、昭和35年の沖縄県人口は旧琉球政府が実施した12月1日現在国勢調査の結果。

表127 都道府県別にみた年齢(3区分)別人口構造の将来予測

都道府県	昭和65年			昭和70年			昭和75年				
	総人口 (1,000人)	年齢構造係数(%)		総人口 (1,000人)	年齢構造係数(%)		年齢構造係数(%)				
		0~14歳	15~64歳		0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上	
全国	124,225	18.62	69.45	11.93	127,565	17.55	68.33	14.12	17.98	65.75	16.26
北海道	5,731	18.83	69.46	11.72	5,779	17.65	68.06	14.29	17.86	65.28	16.87
青森	1,513	20.02	67.43	12.54	1,496	18.88	65.63	15.48	18.67	62.70	18.63
岩手	1,431	19.48	66.27	14.25	1,422	18.26	64.20	17.54	18.00	61.43	20.58
宮城	2,251	20.04	68.23	11.73	2,324	18.80	67.08	14.13	18.73	65.05	16.22
秋田	1,237	18.24	66.41	15.34	1,211	16.73	64.11	19.16	16.10	61.20	22.70
山形	1,259	18.81	65.22	15.96	1,248	17.66	63.09	19.25	17.38	60.82	21.80
福島	2,106	20.49	65.42	14.09	2,121	19.37	63.70	16.94	19.05	61.76	19.19
茨城	2,866	19.99	68.35	11.65	3,013	18.59	67.93	13.48	18.79	66.33	14.88
栃木	1,922	20.08	67.68	12.24	1,975	18.72	66.85	14.44	18.78	65.08	16.14
群馬	1,976	19.17	68.03	12.80	2,034	17.98	67.08	14.93	18.42	64.99	16.60
埼玉	6,273	18.94	72.65	8.41	6,746	17.47	72.41	10.12	18.45	69.33	12.22
千葉	5,530	19.01	71.82	9.17	5,970	17.50	71.54	10.97	18.17	68.79	13.04
東京	12,004	15.18	74.34	10.48	12,138	14.35	73.05	12.60	14.68	70.12	15.20
神奈川	7,931	17.61	73.55	8.84	8,507	16.57	72.72	10.71	17.60	69.58	12.83
新潟	2,479	19.06	65.97	14.97	2,472	17.84	64.46	17.70	17.89	62.18	19.93
富山	1,122	17.94	67.25	14.81	1,123	16.83	65.86	17.31	17.42	63.13	19.44
石川	1,175	18.86	67.63	13.51	1,199	17.63	66.89	15.48	18.23	64.69	17.08
福井	835	19.25	66.26	14.49	852	18.37	64.81	16.82	18.65	62.74	18.61
山梨	858	18.78	66.67	14.55	884	18.23	65.24	16.53	18.79	63.26	17.95
長野	2,171	18.49	65.74	15.77	2,206	17.42	64.27	18.31	17.86	62.14	20.00
岐阜	2,084	19.29	68.21	12.50	2,139	18.39	66.77	14.84	19.01	64.06	16.93
静岡	3,672	19.34	68.68	11.98	3,773	18.18	67.47	14.35	18.48	64.93	16.59
愛知	6,663	19.02	71.18	9.81	6,896	18.18	70.10	11.72	19.07	67.04	13.89
三重	1,795	18.66	67.87	13.47	1,844	17.79	66.36	15.84	18.24	63.87	17.88
滋賀	1,224	20.52	67.62	11.86	1,297	19.19	67.21	13.60	19.60	65.44	14.96
京都	2,630	17.73	69.84	12.43	2,671	16.50	69.22	14.28	16.98	66.72	16.30
大阪	8,817	17.71	72.67	9.62	8,981	16.70	71.68	11.62	17.31	68.58	14.12
兵庫	5,380	18.71	69.41	11.88	5,500	17.82	68.15	14.03	18.61	65.21	16.17
奈良	1,393	18.79	69.84	11.37	1,490	17.66	69.13	13.21	18.35	66.64	15.00
和歌山	1,079	18.19	66.63	15.18	1,072	17.50	64.61	17.89	18.02	61.70	20.28
鳥取	621	19.43	64.67	15.90	623	18.34	63.06	18.61	18.09	61.22	20.68
島根	796	18.65	63.67	17.68	794	17.64	61.73	20.62	17.58	59.37	23.05
岡山	1,949	18.78	66.62	14.60	1,980	17.99	65.12	16.89	18.54	62.54	18.92
広島	2,877	18.75	68.02	13.23	2,942	17.72	66.92	15.36	18.41	64.41	17.18
山口	1,601	18.31	66.21	15.49	1,597	17.30	64.43	18.26	17.65	61.55	20.79
徳島	838	18.56	66.20	15.24	837	17.72	64.12	18.16	17.70	61.70	20.60
香川	1,035	18.34	66.45	15.21	1,046	17.11	65.08	17.81	17.41	62.66	19.93
愛媛	1,539	18.84	66.08	15.08	1,544	17.73	64.40	17.87	17.85	62.01	20.14
高知	839	18.00	65.22	16.77	838	17.18	63.15	19.67	17.42	60.69	21.89
福岡	4,850	19.47	68.21	12.31	4,985	18.41	67.10	14.49	18.73	64.74	16.54
佐賀	889	20.83	64.38	14.79	895	20.00	62.82	17.17	19.96	60.89	19.15
長崎	1,583	20.68	65.00	14.32	1,569	19.69	63.29	17.02	19.48	61.11	19.41
熊本	1,872	19.73	65.10	15.17	1,900	18.90	63.34	17.76	18.69	61.27	20.04
大分	1,259	19.13	65.72	15.14	1,264	17.84	64.31	17.85	17.86	61.97	20.17
宮崎	1,184	20.88	65.13	13.99	1,187	19.36	63.80	16.83	18.96	61.64	19.40
鹿児島	1,840	20.38	63.46	16.16	1,854	19.68	61.64	18.69	19.38	59.90	20.72
沖縄	1,248	24.98	65.33	9.69	1,324	24.22	64.61	11.17	24.30	62.79	12.91

厚生省人口問題研究所『都道府県別将来推計人口—昭和60年～100年間毎5年—昭和62年1月推計』(研究資料第247号、昭62.3)による各年10月1日現在の推計人口。前掲の表120を参照。

表128 都道府県別の産業(3部門)別にみた就業人口構造の年次変化

都道府県	昭和60年				昭和50年				昭和35年		
	就業者数 (1,000人)	割合(%)			就業者数 (1,000人)	割合(%)			割合(%)		
		第1次業	第2次業	第3次業		第1次業	第2次業	第3次業	第1次業	第2次業	第3次業
全国	58,357	9.3	33.1	57.3	53,141	13.8	34.1	51.8	32.7	29.1	38.2
北海道	2,625	12.6	23.5	63.7	2,462	16.1	25.9	57.8	35.7	23.8	40.5
青森	718	24.1	21.6	54.2	688	33.5	19.0	47.3	56.2	11.6	32.1
岩手	730	25.4	26.3	48.3	703	34.8	22.9	42.0	56.7	15.1	28.2
宮城	1,035	14.6	26.7	58.5	924	23.2	24.4	52.1	46.1	16.1	37.8
秋田	619	21.8	28.7	49.4	617	33.2	23.0	43.7	55.5	15.6	29.0
山形	653	20.1	33.5	46.4	626	29.8	27.6	42.4	51.8	17.7	30.5
福島	1,047	18.8	34.4	46.7	983	28.2	29.3	42.2	51.1	19.0	29.9
茨城	1,325	16.6	34.7	48.6	1,141	27.5	31.6	40.7	56.4	17.3	26.3
栃木	939	13.5	39.1	47.4	843	20.8	36.5	42.5	45.4	23.6	31.0
群馬	960	12.9	39.2	47.7	873	20.1	36.2	43.3	43.0	26.6	30.3
埼玉	2,775	5.0	37.9	56.7	2,172	9.1	39.9	50.6	34.7	31.8	33.5
千葉	2,417	8.1	29.8	61.6	1,882	14.2	31.9	53.5	46.9	19.4	33.7
東京	6,005	0.6	29.7	69.0	5,620	0.8	34.3	64.4	2.2	42.9	54.8
神奈川	3,544	1.7	36.9	60.8	2,897	2.6	41.1	55.8	10.1	42.2	47.7
新潟	1,263	14.1	35.7	50.1	1,246	22.9	32.6	44.3	48.3	21.4	30.3
富山	580	9.1	39.7	51.1	560	15.8	37.8	46.2	38.7	28.4	32.8
石川	583	8.6	34.1	57.2	538	14.0	34.6	51.1	37.2	28.4	34.3
福井	434	9.6	39.9	50.4	410	16.3	38.6	44.9	39.7	29.1	31.1
山梨	419	15.0	35.1	49.8	382	22.0	32.6	45.2	43.8	24.8	31.3
長野	1,148	17.0	37.9	45.0	1,073	24.3	34.4	41.2	47.9	21.9	30.1
岐阜	1,031	7.1	44.0	48.9	941	12.0	43.7	44.1	33.7	34.3	32.0
静岡	1,840	8.9	40.3	50.7	1,645	12.8	39.3	47.8	30.4	32.8	36.8
愛知	3,231	4.7	41.9	53.3	2,881	6.8	44.1	48.8	18.8	44.2	36.9
三重	851	10.1	38.4	51.5	783	16.7	36.9	46.2	41.6	26.6	31.8
滋賀	556	8.4	41.4	50.1	489	18.0	38.7	43.1	43.6	25.7	30.8
京都	1,220	4.7	33.6	61.3	1,149	6.9	36.7	56.0	17.5	35.9	46.6
大阪	4,009	0.9	36.9	61.8	3,708	1.3	41.8	56.5	4.4	48.6	47.0
兵庫	2,401	4.4	35.0	59.9	2,258	6.9	38.2	54.6	20.2	37.5	42.4
奈良	566	6.4	32.9	59.9	465	11.5	34.3	53.8	31.4	30.4	38.3
和歌山	497	14.9	28.3	56.5	487	17.9	30.9	50.7	34.5	27.9	37.6
鳥取	322	19.0	29.3	51.7	309	25.3	26.7	47.9	48.9	16.9	34.1
島根	414	19.4	30.2	50.4	406	29.2	25.8	44.8	53.2	15.4	31.4
岡山	938	11.7	36.3	51.9	911	16.7	37.0	46.1	43.1	25.8	31.1
広島	1,364	8.5	34.1	57.2	1,299	11.5	37.6	50.7	32.5	29.3	38.2
山口	768	12.9	30.1	56.9	763	17.4	31.3	51.0	34.9	25.2	39.9
徳島	398	17.5	30.4	51.8	394	23.9	30.3	45.5	47.2	20.4	32.3
香川	502	12.6	32.2	55.1	481	17.0	32.9	49.9	41.7	21.8	36.4
愛媛	720	16.7	30.2	53.0	686	21.8	30.5	47.4	42.1	23.3	34.5
高知	404	19.8	22.2	57.7	400	25.6	22.6	51.5	50.9	15.8	33.2
福岡	2,072	6.7	27.2	65.8	1,916	10.0	30.9	58.8	21.1	33.2	45.7
佐賀	420	18.8	27.8	53.3	397	25.8	26.4	47.6	43.6	21.1	35.3
長崎	701	17.3	23.3	59.3	678	22.4	24.3	53.1	40.7	21.8	37.4
熊本	862	21.3	23.8	54.8	796	28.6	21.7	49.5	50.7	14.5	34.7
大分	579	17.8	25.3	56.8	563	25.0	24.3	50.5	49.9	15.9	34.1
宮崎	558	21.9	24.1	53.9	519	29.2	22.5	48.0	52.6	16.1	31.3
鹿児島	841	22.5	24.1	53.3	798	31.5	21.8	46.4	60.4	12.1	27.5
沖縄	479	11.3	20.9	67.4	380	13.9	20.8	64.7	43.4	11.4	45.1

総務省統計局『国勢調査報告』による各年10月1日現在人口。ただし、昭和35年の沖縄は12月1日現在の調査結果(旧琉球政府による)。割合は就業者総数100.0について。産業3大部門の区分については前掲表74の注記を参照。なお、総数に分類不能の産業を含む。

表129 都道府県別にみた総世帯数および平均世帯人員の変動

都道府県	総世帯数				平均世帯人員(1世帯当たり)			
	昭和35年	昭和45年	昭和55年	昭和60年	昭和35年	昭和45年	昭和55年	昭和60年
全国	20,859,786	28,093,012	36,015,026	38,133,297	4.52	3.73	3.25	3.17
北海道	1,077,838	1,428,917	1,843,386	1,930,078	4.68	3.63	3.02	2.94
青森	276,197	347,801	428,557	443,995	5.17	4.10	3.56	3.43
岩手	280,978	333,953	397,847	412,880	5.16	4.11	3.57	3.47
宮城	343,937	452,346	599,968	641,669	5.07	4.02	3.47	3.39
秋田	259,349	299,588	343,418	350,976	5.15	4.14	3.66	3.57
山形	256,411	286,387	323,583	331,303	5.15	4.28	3.87	3.81
福島	398,636	459,932	550,442	574,968	5.15	4.23	3.70	3.62
茨城	409,465	508,537	692,855	758,085	5.00	4.22	3.69	3.59
栃木	301,734	376,310	490,152	521,556	5.02	4.20	3.66	3.58
群馬	321,441	405,344	516,390	556,268	4.91	4.09	3.58	3.45
埼玉	492,731	993,079	1,584,655	1,751,372	4.93	3.89	3.42	3.35
千葉	483,634	873,929	1,418,917	1,572,575	4.77	3.85	3.34	3.27
東京	2,496,680	3,589,109	4,320,207	4,511,423	3.88	3.18	2.69	2.62
神奈川	816,996	1,534,627	2,258,649	2,491,849	4.21	3.57	3.07	2.98
新潟	483,265	561,007	658,213	680,756	5.05	4.21	3.72	3.64
富山	214,099	248,345	291,388	300,526	4.82	4.15	3.79	3.72
石川	211,265	254,543	322,071	338,066	4.61	3.94	3.48	3.41
福井	164,290	183,229	212,744	224,295	4.58	4.06	3.73	3.65
山梨	163,919	191,447	227,928	244,804	4.77	3.98	3.53	3.40
長野	431,117	499,516	591,022	621,880	4.60	3.92	3.53	3.44
岐阜	347,302	433,394	539,740	567,946	4.72	4.06	3.63	3.57
静岡	559,795	755,745	969,904	1,033,037	4.92	4.09	3.55	3.46
愛知	896,622	1,383,184	1,878,100	1,985,108	4.69	3.89	3.31	3.25
三重	325,419	391,543	477,992	508,085	4.56	3.94	3.53	3.44
滋賀	183,277	215,263	294,534	320,354	4.60	4.13	3.67	3.61
京都	472,970	634,760	828,369	860,309	4.22	3.54	3.05	3.01
大阪	1,308,542	2,191,763	2,774,652	2,904,717	4.21	3.48	3.05	2.98
兵庫	909,121	1,269,229	1,592,224	1,666,482	4.30	3.68	3.23	3.17
奈良	167,650	233,258	340,335	375,311	4.66	3.99	3.55	3.48
和歌山	237,875	285,401	327,434	333,839	4.21	3.65	3.32	3.26
鳥取	126,805	144,537	168,520	173,211	4.73	3.94	3.59	3.56
島根	193,503	202,842	226,552	233,161	4.59	3.81	3.46	3.41
岡山	372,787	453,983	561,355	583,470	4.48	3.76	3.33	3.29
広島	525,990	697,020	877,120	922,244	4.15	3.50	3.12	3.06
山口	373,167	423,907	498,627	518,938	4.29	3.57	3.18	3.09
徳島	182,685	205,377	240,321	248,498	4.64	3.85	3.43	3.36
香川	206,198	242,568	293,979	306,996	4.46	3.74	3.40	3.33
愛媛	341,467	394,317	470,653	492,583	4.40	3.60	3.20	3.11
高知	210,364	237,746	275,713	283,424	4.06	3.31	3.02	2.96
福岡	885,047	1,096,026	1,432,382	1,522,528	4.53	3.67	3.18	3.10
佐賀	190,063	199,755	233,117	242,619	4.96	4.20	3.71	3.63
長崎	380,044	407,151	470,927	489,492	4.63	3.86	3.38	3.26
熊本	388,274	436,469	525,564	553,963	4.78	3.90	3.41	3.32
大分	267,692	308,454	379,040	395,855	4.63	3.75	3.24	3.16
宮崎	249,290	286,216	359,013	376,071	4.55	3.67	3.21	3.13
鹿児島	470,303	511,820	607,452	640,954	4.17	3.38	2.94	2.84
沖縄	203,552	223,338	299,015	334,778	4.34	4.23	3.70	3.52

総務省統計局「国勢調査報告」による各年10月1日現在の世帯数。ただし、昭和35年の沖縄は12月1日現在の調査結果(旧琉球政府による)。ここに示した世帯数は、一般世帯と施設等の世帯、あるいは普通世帯と準世帯とを合わせた総世帯数である。なお、前掲の表87や表92に注記したように昭和55年調査において世帯の定義が変更になったので比較の際は注意を要する。

表130 都道府県別にみた世帯の種類別世帯数、世帯人員および平均世帯人員：昭和60年

都道府県	一般世帯			施設等の世帯の人員	普通世帯			準世帯の人员
	世帯数	世帯人員	平均世帯人員		世帯数	世帯人員	平均世帯人員	
全国	37,979,984	119,333,780	3.14	1,673,797	36,478,289	117,832,085	3.23	3,175,492
北海道	1,915,016	5,542,845	2.89	135,330	1,848,201	5,476,030	2.96	202,145
青森	442,096	1,495,169	3.38	29,261	430,717	1,483,790	3.44	40,640
岩手	411,675	1,409,884	3.42	23,727	397,384	1,395,593	3.51	38,018
宮城	639,197	2,148,255	3.36	26,921	616,865	2,125,923	3.45	49,253
秋田	349,876	1,234,913	3.53	19,048	341,634	1,226,671	3.59	27,290
山形	330,211	1,245,903	3.77	15,694	323,689	1,239,381	3.83	22,216
福島	573,668	2,054,505	3.58	25,765	558,283	2,039,120	3.65	41,150
茨城	756,629	2,693,031	3.56	31,681	730,383	2,666,785	3.65	57,927
栃木	520,536	1,845,121	3.54	20,875	503,675	1,828,260	3.63	37,736
群馬	555,087	1,900,737	3.42	20,498	536,355	1,882,005	3.51	39,230
埼玉	1,745,952	5,809,938	3.33	50,914	1,685,243	5,749,229	3.41	111,623
千葉	1,568,063	5,100,303	3.25	46,065	1,498,725	5,030,965	3.36	115,403
東京	4,488,493	11,666,760	2.60	152,726	4,262,979	11,441,246	2.68	378,240
神奈川	2,478,160	7,353,658	2.97	74,922	2,306,415	7,181,913	3.11	246,667
新潟	678,295	2,450,139	3.61	28,162	661,780	2,433,624	3.68	44,677
富山	298,586	1,102,127	3.69	16,212	291,894	1,095,435	3.75	22,904
石川	337,267	1,133,936	3.36	18,117	325,111	1,121,780	3.45	30,273
福井	222,975	805,358	3.61	12,250	214,844	797,227	3.71	20,381
山梨	244,167	820,363	3.36	12,461	238,571	814,767	3.42	18,057
長野	619,239	2,110,255	3.41	26,661	598,305	2,089,321	3.49	47,595
岐阜	566,089	2,006,889	3.55	21,535	545,267	1,986,067	3.64	42,357
静岡	1,030,942	3,536,482	3.43	37,825	988,553	3,494,093	3.53	80,214
愛知	1,979,233	6,393,916	3.23	58,203	1,848,091	6,262,774	3.39	189,345
三重	507,088	1,724,567	3.40	22,649	488,948	1,706,427	3.49	40,789
滋賀	319,515	1,145,185	3.58	10,497	301,989	1,127,659	3.73	28,023
京都	857,424	2,548,469	2.97	37,305	822,275	2,513,320	3.06	72,454
大阪	2,883,169	8,562,996	2.97	97,499	2,766,487	8,446,314	3.05	214,181
兵庫	1,660,915	5,219,615	3.14	56,415	1,597,540	5,156,240	3.23	119,790
奈良	373,989	1,283,584	3.43	20,827	360,041	1,269,636	3.53	34,775
和歌山	333,199	1,072,762	3.22	14,359	326,661	1,066,224	3.26	20,897
鳥取	172,828	606,562	3.51	9,432	170,304	604,038	3.55	11,956
島根	231,795	779,779	3.36	14,836	224,901	772,885	3.44	21,730
岡山	582,128	1,885,951	3.24	30,678	564,052	1,867,875	3.31	48,754
広島	919,506	2,775,897	3.02	42,560	883,503	2,739,894	3.10	78,563
山口	517,745	1,571,135	3.03	30,461	503,670	1,557,060	3.09	44,536
徳島	247,845	816,045	3.29	18,796	244,067	812,267	3.33	22,574
香川	305,767	1,003,442	3.28	18,971	299,294	996,969	3.33	25,444
愛媛	491,539	1,504,591	3.06	25,379	480,144	1,493,196	3.11	36,774
高知	281,430	816,753	2.90	21,753	276,084	811,407	2.94	27,099
福岡	1,518,580	4,628,340	3.05	89,369	1,466,962	4,576,722	3.12	140,987
佐賀	241,786	863,650	3.57	16,340	235,480	857,344	3.64	22,646
長崎	487,597	1,555,010	3.19	38,814	473,036	1,540,449	3.26	53,375
熊本	551,628	1,794,762	3.25	42,824	535,492	1,778,626	3.32	58,960
大分	394,903	1,225,046	3.10	25,093	383,818	1,213,961	3.16	36,178
宮崎	375,218	1,151,699	3.07	23,749	366,232	1,142,713	3.12	32,735
鹿児島	639,362	1,777,088	2.78	42,114	624,466	1,762,192	2.82	57,010
沖縄	333,576	1,160,365	3.48	18,224	329,879	1,156,668	3.51	21,921

総務省統計局「昭和60年国勢調査報告 第2巻 第1次基本集計結果 その1 全国編」(昭61.12)による10月1日現在の数値。世帯の定義については、前掲の表87および92の注記を参照。なお、総世帯数とその平均世帯人員は表129に掲載している。

表131 都道府県別にみた一般世帯の家族類型別構造の変動

都道府県	昭和 60 年					昭和 55 年		昭和 50 年		
	一般世帯 総 数 (1,000世帯)	家族類型別割合(%)				親族世帯 割 合 (%)	核家族世 帯 割 合 (%)	親族世帯 割 合 (%)	核家族世 帯 割 合 (%)	
		総数	核家族世帯	その他	単独世帯					
全国	37,980	79.0	60.0	19.0	0.2	20.8	80.0	60.3	80.3	59.5
北海道	1,915	78.0	64.5	13.5	0.2	21.8	79.2	65.1	81.1	65.5
青森	442	82.9	56.1	26.8	0.1	17.0	83.8	56.9	85.8	57.3
岩手	412	82.2	51.4	30.8	0.1	17.7	83.3	52.0	85.2	52.6
宮城	639	79.6	53.8	25.8	0.1	20.3	80.7	54.4	82.5	54.8
秋田	350	85.9	50.2	35.7	0.1	14.0	86.6	50.7	88.3	51.7
山形	330	87.2	45.7	41.5	0.1	12.7	88.2	46.7	89.6	47.7
福島	574	84.3	52.6	31.7	0.1	15.6	85.1	53.2	86.6	53.5
茨城	757	85.2	58.5	26.6	0.1	14.7	86.4	58.6	87.3	57.6
栃木	521	84.7	57.1	27.7	0.1	15.1	85.7	57.4	86.1	56.9
群馬	555	84.7	59.9	24.8	0.2	15.2	86.9	60.6	87.9	60.0
埼玉	1,746	83.4	67.8	15.6	0.2	16.4	84.0	67.9	84.3	66.8
千葉	1,568	81.8	65.2	16.7	0.2	18.0	82.4	64.9	81.8	62.6
東京	4,488	65.7	56.0	9.7	0.4	33.9	66.6	56.4	67.1	55.9
神奈川	2,478	75.8	64.3	11.5	0.2	24.0	77.4	65.4	76.3	63.8
新潟	678	85.7	50.9	34.8	0.1	14.3	86.9	51.5	87.8	51.4
富山	299	87.8	50.5	37.3	0.1	12.1	88.9	50.9	89.9	51.1
石川	337	80.2	51.5	28.8	0.1	19.6	81.0	51.4	82.3	51.0
福井	223	85.0	49.7	35.3	0.1	14.9	86.8	50.5	87.3	50.5
山梨	244	83.1	57.5	25.7	0.1	16.7	85.5	58.6	86.9	58.2
長野	619	83.9	54.6	29.3	0.1	15.9	85.4	55.0	86.9	55.2
岐阜	566	85.2	56.3	28.9	0.1	14.7	85.7	56.7	85.2	55.9
静岡	1,031	83.3	58.0	25.3	0.2	16.5	84.7	58.8	84.4	58.1
愛知	1,979	79.1	60.6	18.5	0.2	20.8	79.5	60.8	78.6	59.5
三重	507	84.7	57.9	26.8	0.1	15.2	86.0	57.9	85.5	56.6
滋賀	320	84.9	56.5	28.5	0.1	15.0	86.1	56.5	85.0	54.3
京都	857	74.8	58.4	16.4	0.2	25.0	74.8	57.3	75.6	56.5
大阪	2,883	77.3	65.9	11.4	0.2	22.5	77.9	66.0	77.1	64.3
兵庫	1,661	81.1	64.4	16.7	0.2	18.7	81.8	64.4	81.0	62.8
奈良	374	85.8	63.0	22.8	0.2	14.1	87.0	63.0	86.8	61.1
和歌山	333	83.7	61.0	22.7	0.2	16.1	84.4	61.3	84.5	60.4
鳥取	173	84.9	51.7	33.2	0.1	15.0	85.7	52.4	86.2	52.2
島根	232	83.0	50.9	32.0	0.1	16.9	83.6	50.9	84.8	50.7
岡山	582	81.9	57.4	24.5	0.1	18.0	82.5	57.1	82.3	55.9
広島	920	78.8	61.5	17.3	0.1	21.0	79.9	61.8	80.1	60.9
山口	518	80.5	60.7	19.9	0.1	19.3	82.3	61.0	83.1	60.8
徳島	248	83.0	54.8	28.2	0.2	16.9	84.1	54.4	85.0	53.7
香川	306	83.6	57.7	25.9	0.1	16.3	84.6	58.0	85.5	57.2
愛媛	492	80.5	61.0	19.5	0.2	19.3	81.9	61.0	82.7	60.6
高知	281	77.6	59.2	18.3	0.2	22.2	78.8	59.7	79.6	58.5
福岡	1,519	78.4	61.8	16.6	0.2	21.4	79.7	62.3	81.4	62.7
佐賀	242	85.3	55.0	30.2	0.1	14.6	86.2	55.6	88.4	56.0
長崎	488	81.4	62.1	19.3	0.1	18.5	82.7	62.5	83.8	62.2
熊本	552	81.3	56.6	24.7	0.2	18.6	82.4	56.9	84.1	56.7
大分	395	80.3	58.2	22.1	0.1	19.6	81.2	57.9	82.5	57.1
宮崎	375	81.5	64.3	17.1	0.1	18.4	82.1	64.0	83.4	63.2
鹿児島	639	76.4	65.1	11.3	0.1	23.4	77.9	65.0	79.7	64.7
沖縄	334	82.0	65.9	16.1	0.2	17.8	83.2	65.0	84.7	63.6

総務省統計局「国勢調査報告」による各年10月1日現在の世帯数。割合は一般世帯総数を100.0とした家族類型別世帯数の構成割合である。なお、前掲の表87や表92の注記を参照。

表132 都道府県別にみた人口動態の実数および率：昭和61年

(1) 実数

都道府県	出生	死 亡	自然増加	乳児死亡	新生児死亡	死 産	周産期死亡	婚 姻	離 婚
全 国	1,382,946	750,620	632,326	7,251	4,296	65,678	10,148	710,962	166,054
北 海 道	69,947	33,600	30,347	352	203	4,690	450	35,137	11,596
青 森 県	18,353	10,043	8,310	103	60	951	150	8,902	2,511
岩 手 県	16,536	10,249	6,287	81	54	871	118	7,266	1,469
宮 田 県	27,049	12,851	14,198	142	81	1,526	203	12,224	2,620
秋 山 県	13,223	9,531	3,692	79	55	664	113	6,272	1,360
福 形 県	14,695	9,452	5,243	76	45	734	122	5,592	1,156
島 福 県	26,621	14,861	11,760	157	94	1,279	206	11,074	2,414
茨 城 県	32,515	17,334	15,181	196	113	1,382	269	15,148	2,948
栃 木 県	22,662	12,369	10,293	123	70	1,023	176	10,934	2,206
群 埼 県	21,546	12,640	8,906	103	61	793	155	10,767	2,197
埼 玉 県	64,392	26,453	37,939	316	183	2,528	497	33,089	7,387
千 葉 県	57,783	25,502	32,281	280	160	2,327	438	29,697	6,634
東 京 県	121,745	62,935	58,810	591	338	5,435	821	79,960	18,271
神奈川 県	83,485	34,084	49,401	407	242	3,258	565	49,099	10,706
新潟 県	28,265	17,934	10,331	145	89	1,073	203	12,655	2,228
富山 県	11,605	7,979	3,626	64	42	518	83	5,683	1,052
石 川 県	13,031	7,712	5,319	61	34	541	80	6,441	1,358
福 井 県	9,635	5,714	3,921	48	32	443	60	4,587	867
山梨 県	8,995	6,012	2,983	40	20	380	59	4,786	918
長 岐 県	24,025	15,536	8,489	159	105	895	211	10,920	2,164
岡 田 県	22,263	12,948	9,315	104	61	874	161	11,041	2,092
静 爽 県	41,776	21,138	20,638	217	108	1,706	268	20,823	4,573
愛 知 県	77,258	33,625	43,633	391	223	3,243	560	40,400	7,756
三 重 県	19,556	12,339	7,217	113	69	817	143	9,764	1,971
滋賀 県	14,625	7,469	7,156	83	55	523	117	6,924	1,116
京 都 県	28,358	16,864	11,494	148	96	1,282	209	14,839	3,241
大 阪 県	97,693	48,266	49,427	457	267	5,273	688	55,506	14,494
兵 庫 県	59,766	34,288	25,478	298	181	2,622	421	30,576	7,094
奈 良 県	14,648	8,284	6,364	73	39	544	93	7,247	1,505
和 歌 山 県	11,868	9,036	2,832	54	35	510	93	5,771	1,600
鳥 取 県	7,342	4,980	2,362	45	29	379	58	3,220	758
島 根 県	8,828	6,696	2,132	60	30	386	61	3,859	688
岡 山 県	21,934	14,405	7,529	107	61	955	136	10,535	2,342
広 島 県	32,774	19,138	13,636	166	92	1,451	227	16,008	3,647
山 口 県	16,860	12,293	4,567	96	65	807	138	8,248	2,098
徳 島 県	9,239	6,743	2,496	50	35	420	93	4,505	917
香 川 県	11,242	7,606	3,636	60	39	455	82	5,515	1,137
愛媛 県	17,226	11,613	5,613	90	60	929	159	8,190	2,290
高 知 県	8,936	7,170	1,766	64	41	512	70	4,217	1,354
福 岡 県	56,926	30,552	26,374	297	186	3,432	421	28,177	8,753
佐 賀 県	11,272	6,632	4,640	70	42	552	83	4,720	1,069
長崎 県	19,946	11,589	8,357	106	54	1,381	145	8,864	2,236
熊 本 県	22,427	13,706	8,721	129	79	1,387	177	10,292	2,359
大 分 県	13,954	9,776	4,178	78	46	946	106	6,659	1,858
宮 崎 県	14,820	8,351	6,469	92	51	963	112	6,579	1,915
鹿児島 県	20,902	15,136	5,766	131	74	1,371	176	10,023	2,601
沖縄 県	20,399	5,635	14,764	137	86	627	154	8,227	2,528

厚生省大臣官房統計情報部【昭和61年人口動態統計(年報)確定数】(昭62.9)による。乳児死亡は生後1年未満の死亡、新生児死亡は生後4週未満の死亡、死産は妊娠第4月以後の死児の出産、周産期死亡は後期死産(妊娠第8月以後の死児の出産)と早期新生児死亡(生後1週未満の死亡)を合わせたもの。都道府県の分類は、出生・死亡・死産については住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。なお、全国に地域不詳(死亡1,551、乳児死亡12、新生児死亡11、死産20、周産期死亡18)を含む。

表132 都道府県別にみた人口動態の実数および率：昭和61年（つづき）

(2) 率

(%)

都道府県	出生	死 亡	自然増加	乳児死亡	新生児死亡	死 産	周産期死亡	婚 姻	離 婚
全 国	11.4	6.2	5.2	5.2	3.1	45.3	7.3	5.9	1.37
北海道	11.3	5.9	5.4	5.5	3.2	68.3	7.0	6.2	2.05
青 森	12.1	6.6	5.5	5.6	3.3	49.3	8.2	5.9	1.65
岩 手	11.6	7.2	4.4	4.9	3.3	50.0	7.1	5.1	1.03
宮 城	12.4	5.9	6.5	5.2	3.0	53.4	7.5	5.6	1.20
秋 田	10.6	7.6	3.0	6.0	4.2	47.8	8.5	5.0	1.09
山 形	11.7	7.5	4.2	5.2	3.1	47.6	8.3	4.4	0.92
福 島	12.8	7.1	5.6	5.9	3.5	45.8	7.7	5.3	1.16
茨 城	11.9	6.3	5.5	6.0	3.5	40.8	8.3	5.5	1.08
栃 木	12.1	6.6	5.5	5.4	3.1	43.2	7.8	5.8	1.18
群、馬	11.2	6.6	4.6	4.8	2.8	35.5	7.2	5.6	1.14
埼 玉	10.8	4.5	6.4	4.9	2.8	37.8	7.7	5.6	1.24
千 葉	11.1	4.9	6.2	4.8	2.8	38.7	7.6	5.7	1.28
東 京	10.3	5.3	5.0	4.9	2.8	42.7	6.7	6.8	1.55
神 奈 川	11.1	4.5	6.6	4.9	2.9	37.6	6.8	6.5	1.43
新潟	11.4	7.2	4.2	5.1	3.1	36.6	7.2	5.1	0.90
富 山	10.4	7.1	3.2	5.5	3.6	42.7	7.2	5.1	0.94
石 川	11.3	6.7	4.6	4.7	2.6	39.9	6.1	5.6	1.18
福 井	11.8	7.0	4.8	5.0	3.3	44.0	6.2	5.6	1.06
山 長	10.8	7.2	3.6	4.4	2.2	40.5	6.6	5.7	1.10
岐 阜	11.2	7.3	4.0	6.6	4.4	35.9	8.8	5.1	1.01
静 知	11.0	6.4	4.6	4.7	2.7	37.8	7.2	5.4	1.03
愛 三	11.6	5.9	5.8	5.2	2.6	39.2	6.4	5.8	1.27
滋 重	12.0	5.2	6.8	5.1	2.9	40.3	7.2	6.3	1.20
賀 重	11.2	7.1	4.1	5.8	3.5	40.1	7.3	5.6	1.13
京 大	12.6	6.4	6.2	5.7	3.8	34.5	8.0	6.0	0.96
大 阪	11.1	6.6	4.5	5.2	3.4	43.3	7.4	5.8	1.27
兵 庫	11.4	5.7	5.8	4.7	2.7	51.2	7.0	6.5	1.70
奈 良	11.4	6.6	4.9	5.0	3.0	42.0	7.0	5.8	1.36
和 歌 山	11.2	6.3	4.8	5.0	2.7	35.8	6.3	5.5	1.15
鳥 取	11.0	8.4	2.6	4.6	2.9	41.2	7.8	5.3	1.48
島 根	11.9	8.1	3.8	6.1	3.9	49.1	7.9	5.2	1.23
岡 山	11.1	8.5	2.7	6.8	3.4	41.9	6.9	4.9	0.87
広 岡	11.5	7.5	3.9	4.9	2.8	41.7	6.2	5.5	1.22
山 口	11.6	6.8	4.8	5.1	2.8	42.4	6.9	5.7	1.30
徳 岸	11.6	7.8	2.9	5.7	3.9	45.7	8.2	5.2	1.32
香 岬	11.1	8.1	3.0	5.4	3.8	43.5	10.1	5.4	1.10
媛 知	11.0	7.4	3.6	5.3	3.5	38.9	7.3	5.4	1.11
高 知	11.3	7.6	3.7	5.2	3.5	51.2	9.2	5.4	1.50
福 岡	10.7	8.6	2.1	7.2	4.6	54.2	7.8	5.0	1.62
佐 長	12.1	6.5	5.6	5.2	3.3	56.9	7.4	6.0	1.86
賀 崎	12.8	7.5	5.3	6.2	3.7	46.7	7.4	5.4	1.22
熊 本	12.6	7.3	5.3	5.3	2.7	64.8	7.3	5.6	1.41
大 分	12.2	7.5	4.7	5.8	3.5	58.2	7.9	5.6	1.28
宮 崎	11.2	7.8	3.4	5.6	3.3	63.5	7.6	5.3	1.49
鹿 島	12.6	7.1	5.5	6.2	3.4	61.0	7.6	5.6	1.63
児 島	11.5	8.3	3.2	6.3	3.5	61.6	8.4	5.5	1.43
沖 緩	17.2	4.7	12.4	6.7	4.2	29.8	7.5	6.9	2.13

率は、死産率は出産（出生+死産）1,000について、乳児死亡、新生児死亡および周産期死亡率は出生1,000について、その他は人口1,000について。人口1,000対の率算出の基礎人口は、昭和61年10月1日現在の日本人口（総務庁統計局推計）による。

表133 都道府県別の女子の年齢（5歳階級）別にみた出生率と合計特殊出生率：昭和61年

都道府県	女子の年齢別特殊出生率(%)								合計特殊出生率
	総数 ¹⁾	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	
全国	44.70	3.82	59.60	169.68	86.76	17.20	1.73	0.06	1.69
北海道	42.66	4.42	60.91	153.76	79.43	16.71	1.72	0.07	1.59
青森	47.79	4.58	84.14	168.75	78.79	16.36	1.59	0.07	1.77
岩手	49.21	3.85	81.75	177.43	87.94	17.53	1.70	0.08	1.85
宮城	49.63	3.87	69.08	172.69	86.78	16.80	2.01	0.08	1.76
秋田	45.13	2.15	72.61	178.37	73.42	11.09	0.68	0.02	1.69
山形	51.93	2.26	79.72	197.42	85.75	14.33	1.32	0.02	1.90
福島	55.35	4.58	86.40	192.60	90.76	17.10	1.72	0.06	1.97
茨城	48.17	5.22	71.59	184.40	89.23	15.50	1.51	0.07	1.84
栃木	49.70	4.56	74.76	182.50	87.86	15.76	1.87	0.02	1.84
群馬	45.65	4.26	67.45	172.32	90.44	16.30	1.54	0.02	1.76
埼玉	39.97	3.66	52.29	162.87	91.00	18.34	1.76	0.09	1.65
千葉	41.69	3.84	55.63	164.32	90.59	17.88	1.86	0.06	1.67
東京	37.63	2.66	32.09	121.60	91.62	22.74	2.44	0.06	1.37
神奈川	41.53	3.17	46.30	157.34	96.10	19.80	1.95	0.08	1.62
新潟	49.33	2.59	70.27	192.42	91.62	15.60	1.38	0.05	1.87
富山	42.98	2.51	79.33	196.48	68.08	8.93	0.73	0.03	1.78
石川	46.05	2.47	77.66	192.83	71.87	11.18	0.95	0.06	1.79
福井	50.18	2.55	82.36	206.68	76.64	11.39	0.92	0.08	1.90
山梨	45.20	2.42	47.96	172.84	96.29	17.71	1.22	0.11	1.69
長野	48.83	1.73	54.11	187.92	107.33	18.92	1.45	0.06	1.86
岐阜	43.40	2.41	64.26	190.54	74.39	11.48	0.86	0.03	1.72
静岡	46.37	3.58	66.70	184.05	85.22	14.93	1.34	0.01	1.78
愛知	44.89	4.00	64.19	185.84	79.00	13.54	1.32	0.06	1.74
三重	45.48	3.82	79.38	190.85	71.24	11.37	1.15	0.03	1.79
滋賀	50.96	3.61	67.06	209.06	90.15	13.98	1.73	0.17	1.93
京都	42.39	3.60	45.94	167.90	91.92	18.45	1.76	0.06	1.65
大阪	41.08	4.81	55.21	161.80	82.63	17.34	1.80	0.06	1.62
兵庫	43.72	4.17	57.17	174.14	85.44	16.11	1.61	0.04	1.69
奈良	42.34	3.61	52.78	184.13	82.52	15.17	1.24	—	1.70
和歌山	45.65	5.56	83.97	178.66	74.06	14.29	1.34	0.05	1.79
鳥取	52.82	3.42	81.80	196.11	90.10	15.38	1.68	—	1.94
島根	52.24	2.83	84.24	201.27	92.92	16.39	1.57	—	2.00
岡山	47.48	4.27	78.14	195.32	78.63	13.49	1.27	0.05	1.86
広島	46.69	3.87	71.75	193.38	79.86	14.26	1.41	0.02	1.82
山口	44.25	4.21	75.73	183.11	78.48	15.23	1.41	0.05	1.79
徳島	46.90	5.90	80.26	183.72	73.76	12.46	1.08	0.04	1.79
香川	46.45	4.31	79.11	192.38	72.65	12.25	1.35	—	1.81
愛媛	46.81	3.96	75.73	180.41	79.74	14.16	1.49	0.02	1.78
高知	46.30	4.70	78.68	172.06	82.01	18.00	2.14	0.18	1.79
福岡	46.66	4.69	59.21	166.13	89.85	19.70	2.12	0.08	1.71
佐賀	53.93	4.10	72.65	189.76	94.25	18.46	1.88	0.18	1.91
長崎	52.08	3.76	68.11	179.50	99.05	21.44	1.84	0.09	1.87
熊本	51.20	3.81	74.19	181.89	88.14	16.40	1.82	0.02	1.83
大分	46.67	3.41	70.30	183.55	82.00	14.79	1.68	0.09	1.78
宮崎	52.37	3.65	81.94	190.08	86.70	15.98	1.58	0.05	1.90
鹿児島	50.49	3.32	63.58	173.10	88.53	19.16	2.29	0.17	1.75
沖縄	69.38	10.21	100.55	170.99	119.44	46.88	5.90	0.26	2.27

厚生省統計情報部『人口動態統計』および総務省統計局『人口推計資料』の昭和61年分に基づく算定。なお、年齢別出生率は各年齢階級別の女子人口（日本に在住する外国人を含む総人口）1,000について。合計特殊出生率は年齢5歳階級別特殊出生率の合計の5倍として算出。前掲の表36の注記を参照。1)総出生率（15~49歳女子人口についての特殊出生率）。

表134 都道府県別にみた普通および標準化

出生率・死亡率：昭和60年

(%)

都道府県	普通		標準化	
	出生率	死亡率	出生率	死亡率
全國	11.90	6.25	11.90	6.25
北海道	11.71	6.05	11.04	6.47
青森	12.54	6.93	12.25	7.11
岩手	12.03	7.03	12.77	6.36
宮城	12.91	5.91	12.25	6.22
秋田	10.91	7.51	11.41	6.60
山形	11.81	7.77	12.62	6.35
福島	13.14	7.20	13.42	6.49
茨城	12.31	6.35	12.63	6.53
栃木	12.80	6.63	12.91	6.68
群馬	11.95	6.67	12.59	6.35
埼玉	11.50	4.52	11.80	6.24
千葉	11.83	4.85	11.95	6.07
東京	10.78	5.34	10.00	5.98
神奈川	11.65	4.58	11.59	5.96
新潟	11.80	7.31	12.76	6.31
富山	10.74	7.41	12.04	6.40
石川	11.54	6.67	12.02	6.14
福井	12.36	7.39	13.01	6.13
山梨	11.84	7.48	12.61	6.21
長野	11.34	7.50	12.63	5.88
岐阜	11.83	6.56	12.22	6.28
静岡	12.32	6.01	12.52	5.94
愛知	12.53	5.21	12.29	6.22
三重	11.35	7.32	12.10	6.33
滋賀	12.95	6.32	13.29	6.16
京都	11.21	6.67	11.49	6.18
大阪	11.82	5.67	11.55	6.90
兵庫	11.80	6.53	11.91	6.48
奈良	11.29	6.39	11.47	6.50
和歌	11.16	8.24	12.12	6.66
鳥取	12.22	7.90	13.09	6.10
島根	11.41	8.37	13.63	5.75
岡山	11.89	7.52	12.75	5.93
広島	11.95	6.82	12.40	6.11
山口	11.13	7.73	12.36	6.17
徳島	11.64	7.98	12.17	6.37
香川	11.29	7.36	12.19	5.80
愛媛	11.55	7.56	12.04	6.04
高知	11.16	8.73	12.33	6.26
福井	12.54	6.58	12.00	6.38
佐賀	13.32	7.75	13.32	6.28
長崎	12.80	7.49	12.84	6.53
熊本	12.63	7.46	12.57	5.88
大分	11.56	7.81	12.05	6.29
宮崎	13.00	7.12	12.88	6.26
鹿児	12.86	8.54	13.18	6.52
沖縄	17.59	4.50	16.17	4.83

普通率は、厚生省統計情報部『昭和60年人口動態統計』に基づく。標準化率は、厚生省人口問題研究所『都道府県(11大都市再掲)別標準化人口動態率 昭和60年』(研究資料第245号、昭62.2.)によるもので、昭和60年の全国人口を標準としている。いずれも日本人の人口1,000についての率。前掲の表12の注記を参照。

表135 都道府県別にみた普通および標準化合計特殊出生率：

昭和60年

都道府県	合計特殊出生率	
	普通	標準化
全國	1.744	1.744
北海道	1.614	1.613
青森	1.801	1.646
岩手	1.875	1.759
宮城	1.799	1.733
秋田	1.691	1.589
山形	1.866	1.765
福島	1.976	1.838
茨城	1.858	1.722
栃木	1.900	1.755
群馬	1.845	1.796
埼玉	1.722	1.690
千葉	1.747	1.689
東京	1.436	1.737
神奈川	1.684	1.702
新潟	1.879	1.817
富山	1.794	1.591
石川	1.787	1.596
福井	1.934	1.706
山梨	1.845	1.958
長野	1.845	1.956
岐阜	1.815	1.694
静岡	1.846	1.777
愛知	1.818	1.669
三重	1.797	1.605
滋賀	1.966	1.808
京都	1.678	1.783
大阪	1.690	1.723
兵庫	1.748	1.748
奈良	1.689	1.685
和歌	1.791	1.666
鳥取	1.934	1.825
島根	2.009	1.891
岡山	1.890	1.722
広島	1.832	1.712
山口	1.824	1.743
徳島	1.802	1.659
香川	1.809	1.634
愛媛	1.776	1.742
高知	1.807	1.803
福井	1.752	1.844
佐賀	1.954	1.990
長崎	1.875	1.976
熊本	1.849	1.865
大分	1.780	1.759
宮崎	1.896	1.861
鹿児	1.928	1.987
沖縄	2.313	2.296

昭和60年の『人口動態統計』および『国勢調査報告』に基づく算定で、昭和60年の各都道府県別母の年齢別特殊出生率を、標準とする全国女子の年齢別特殊有配偶率に適用して求めたもの。表36の注記参照。

表136 都道府県別にみた女子人口
の再生産率：昭和60年

都道府県	総再生産率	純再生産率
全國	0.848	0.838
北海道	0.792	0.781
青森	0.876	0.865
岩手	0.914	0.903
宮城	0.868	0.858
秋田	0.815	0.804
山形	0.902	0.891
福島	0.960	0.947
茨城	0.908	0.896
栃木	0.933	0.923
群馬	0.895	0.885
埼玉	0.836	0.826
千葉	0.848	0.839
東京	0.698	0.690
神奈川	0.820	0.811
新潟	0.912	0.900
富山	0.893	0.882
石川	0.857	0.849
福井	0.937	0.926
山梨	0.903	0.891
長野	0.900	0.886
岐阜	0.886	0.874
静岡	0.894	0.884
愛知	0.886	0.876
三重	0.880	0.869
滋賀	0.950	0.938
京都	0.805	0.795
大阪	0.824	0.814
兵庫	0.855	0.844
奈良	0.819	0.809
和歌山	0.863	0.850
鳥取	0.927	0.914
島根	0.986	0.972
岡山	0.909	0.897
広島	0.888	0.877
山口	0.888	0.876
徳島	0.891	0.877
香川	0.873	0.863
愛媛	0.880	0.868
高知	0.888	0.875
福岡	0.844	0.834
佐賀	0.945	0.934
長崎	0.913	0.903
熊本	0.895	0.883
大分	0.862	0.852
宮崎	0.916	0.904
鹿児島	0.939	0.925
沖縄	1.123	1.108

昭和60年の『人口動態統計』による女子の年齢5歳階級別出生統計と簡速法によって作成した都道府県別生命表の生残数によって算定した暫定値。前掲表36の注記を参照。

表137 都道府県別の男女別にみた出生時および65歳
時の平均余命：昭和60年
(年)

都道府県	出生時平均余命		65歳時平均余命	
	男	女	男	女
全国	74.95	80.75	15.71	19.21
北海道	74.50	80.42	15.66	19.08
青森	73.05	79.90	14.89	18.63
岩手	74.27	80.69	15.51	19.10
宮城	75.11	80.69	15.66	18.95
秋田	74.12	80.29	15.22	18.60
山形	74.99	80.86	15.47	19.02
福島	74.38	80.25	15.51	18.83
茨城	74.35	79.97	15.51	18.58
栃木	74.36	79.98	15.35	18.54
群馬	75.11	80.39	15.73	18.87
埼玉	75.20	80.65	15.53	19.01
千葉	75.27	80.88	15.80	19.21
東京	75.60	81.09	16.00	19.48
神奈川	75.59	81.22	15.98	19.51
新潟	74.83	80.86	15.55	19.06
富山	74.81	80.80	15.56	19.17
石川	75.28	80.89	15.54	19.10
福井	75.64	81.01	15.96	19.31
山梨	75.02	80.94	16.03	19.42
長野	75.91	81.13	16.11	19.50
岐阜	75.53	80.31	15.96	18.86
静岡	75.48	81.37	16.09	19.67
愛知	75.44	80.51	15.69	18.91
三重	74.87	80.61	15.65	19.01
滋賀	75.34	80.63	15.41	18.81
京都	75.39	80.68	15.75	19.12
大阪	74.01	79.84	14.96	18.47
兵庫	74.47	80.40	15.38	18.93
奈良	74.87	80.27	15.44	18.71
和歌山	74.19	80.13	15.35	18.82
鳥取	74.40	81.11	15.61	19.47
島根	75.30	81.60	16.32	19.97
岡山	75.28	81.31	16.07	19.65
広島	75.19	80.94	16.04	19.56
山口	74.45	81.16	15.89	19.73
徳島	74.35	80.56	15.61	19.11
香川	75.61	81.28	16.31	19.77
愛媛	74.75	81.01	16.10	19.61
高知	74.04	80.97	16.06	19.79
福岡	74.19	80.91	15.70	19.62
佐賀	74.32	80.94	15.68	19.51
長崎	74.09	80.81	15.41	19.38
熊本	75.24	81.47	16.21	20.04
大分	74.82	80.58	15.86	19.14
宮崎	74.39	80.84	15.84	19.61
鹿児島	74.09	80.34	15.58	19.32
沖縄	76.34	83.70	17.55	22.31

厚生省大臣官房統計情報部『昭和60年地域別生命表』(昭62.12)による。昭和60年を中心とした3年間の死亡統計(人口動態統計による)に基づいて算定している。この年の各県の男女別死亡状況が、今後一定不变と仮定したとき、出生時すなわち0歳と65歳の者が平均してあと何年生きられるかを示す。

表138 都道府県別にみた自然増加率および社会増加率の変動

(%)

都道府県	自然増加率					社会増加率 ¹⁾				
	昭和35 ～40年	昭和40 ～45年	昭和45 ～50年	昭和50 ～55年	昭和55 ～60年	昭和35 ～40年	昭和40 ～45年	昭和45 ～50年	昭和50 ～55年	昭和55 ～60年
全国	5.3	5.7	6.4	4.6	3.3	—	—	—	—	—
北海道	6.2	5.7	6.0	4.8	3.4	- 3.5	- 5.5	- 3.1	- 0.3	- 1.6
青森	6.4	5.9	5.6	4.4	3.3	- 7.1	- 5.1	- 2.7	- 0.7	- 3.3
岩手	5.1	4.4	4.4	4.0	3.0	- 7.7	- 7.2	- 3.4	- 1.3	- 2.1
宮城	4.9	4.7	5.6	5.1	4.1	- 4.3	- 1.0	1.8	1.4	0.4
秋田	4.1	3.3	3.4	3.3	2.3	- 8.3	- 6.3	- 4.1	- 1.3	- 2.5
山形	3.5	2.8	3.2	3.2	2.4	- 7.8	- 5.7	- 3.7	- 0.6	- 1.6
福島	4.5	3.6	4.3	4.1	3.3	- 7.8	- 5.5	- 3.1	- 0.8	- 1.1
茨城	4.2	4.4	5.7	4.6	3.5	- 3.7	- 0.2	3.5	4.6	3.0
栃木	4.1	4.3	5.8	4.7	3.5	- 3.6	- 0.4	1.7	0.8	0.6
群馬	4.2	4.6	5.7	4.4	3.1	- 2.4	- 1.3	0.1	0.9	0.8
埼玉	6.8	9.3	10.2	6.4	4.3	17.3	19.0	14.5	6.0	3.9
千葉	5.7	7.4	8.8	6.0	4.3	11.5	17.2	14.5	8.1	4.4
東京	7.4	7.8	7.3	4.5	3.2	4.8	- 2.8	- 5.0	- 4.9	- 1.3
神奈川	8.1	9.4	9.5	6.1	4.2	20.6	14.1	7.4	2.2	3.1
新潟	3.9	3.8	4.3	3.7	2.6	- 5.6	- 5.4	- 3.0	- 1.3	- 1.5
富山	3.5	4.0	5.1	3.5	2.1	- 4.2	- 3.6	- 1.1	- 0.5	- 0.8
石川	3.9	4.5	5.9	4.3	3.0	- 3.1	- 2.3	0.8	0.3	- 0.0
福井	4.0	3.7	4.7	3.7	2.8	- 4.3	- 4.6	- 0.8	- 1.0	0.1
山梨	4.0	3.9	4.1	3.2	2.3	- 6.4	- 4.0	- 1.3	- 0.5	1.2
長野	3.4	3.5	4.3	3.5	2.3	- 4.5	- 3.6	- 1.2	- 0.2	0.2
岐阜	5.1	5.2	5.9	4.2	3.0	- 1.3	- 1.7	0.3	0.7	0.5
静岡	5.6	5.8	6.7	4.9	3.6	0.1	0.2	0.4	- 0.7	0.1
愛知	6.9	7.8	8.5	5.7	4.1	7.1	4.5	1.5	- 0.6	- 0.4
三重	4.3	4.2	5.0	3.5	2.5	- 2.3	- 2.3	0.4	0.2	1.1
滋賀	3.6	3.9	5.8	4.9	3.8	- 2.3	0.3	5.0	4.7	3.2
京都	4.5	5.5	6.3	4.3	2.8	1.0	1.5	1.5	- 0.1	- 0.5
大阪	8.0	8.8	8.6	5.2	3.6	12.9	5.7	- 0.0	- 2.9	- 1.3
兵庫	5.8	6.4	7.0	4.6	3.2	4.5	1.9	- 0.0	- 1.6	- 0.6
奈良	4.0	5.2	6.5	4.4	3.2	1.8	7.4	9.3	7.8	4.7
和歌山	4.0	4.1	4.6	2.9	1.9	- 1.5	- 2.6	- 1.7	- 1.5	- 1.9
鳥取	3.1	2.4	3.5	3.1	2.5	- 6.3	- 4.3	- 1.3	0.8	- 0.6
島根	2.4	1.9	2.5	2.2	1.7	- 10.0	- 7.7	- 3.1	- 0.1	- 0.5
岡山	3.1	3.7	5.1	3.6	2.6	- 4.5	0.1	1.2	- 0.4	- 0.1
広島	4.1	5.0	6.4	4.4	3.1	0.4	1.8	2.2	- 0.9	- 0.2
山口	3.5	3.6	4.4	3.1	2.1	- 7.2	- 5.7	- 1.5	- 1.0	- 1.2
徳島	2.8	2.4	3.2	2.6	2.1	- 6.6	- 5.4	- 1.5	- 0.1	- 0.9
香川	2.9	3.1	4.6	3.5	2.4	- 4.8	- 2.3	1.3	0.5	- 0.1
愛媛	3.8	3.4	4.3	3.4	2.4	- 7.4	- 5.4	- 1.0	- 0.5	- 0.8
高知	2.4	1.9	2.9	2.0	1.5	- 7.3	- 5.0	- 0.1	0.8	- 0.4
福岡	4.7	5.1	5.7	4.7	3.6	- 5.7	- 3.5	0.9	1.4	0.1
佐賀	4.0	3.6	3.9	3.6	3.0	- 11.5	- 7.4	- 4.0	- 0.3	- 1.3
長崎	5.2	4.5	4.6	3.8	3.1	- 12.0	- 8.9	- 4.5	- 2.6	- 2.8
熊本	4.0	3.3	3.4	3.4	2.9	- 8.6	- 7.3	- 2.6	1.0	- 0.3
大分	3.3	2.9	3.8	3.3	2.3	- 7.5	- 5.6	- 0.8	- 0.1	- 0.5
宮崎	4.8	4.0	4.6	4.4	3.4	- 9.5	- 6.7	- 1.4	1.7	- 1.4
鹿児島	4.1	2.8	2.7	2.7	2.5	- 9.7	- 9.5	- 3.0	0.8	- 0.6
沖縄	9.7	8.6	9.1	7.6	6.7	- 4.0	- 7.4	1.3	- 1.5	- 0.1

総務省統計局『我が国人口の概観』(昭和60年国勢調査解説シリーズ No. 1, 昭61.12)によるもので、同局の人口推計資料や厚生省の人口動態統計などを用いて、各國勢調査年次間の増加率を算出したもの。期初人口100.0について。

1) 5年間の人口増加総数から自然増加を差し引いた社会増加を期初人口で割って算出。

表139 都道府県別にみた自府県内・他府県間別人口移動：昭和61年

都道府県	実 数				率 (%)			
	自府県内 移動者	他府県から の転入者	他府県へ の転出者	府県間転 ¹⁾ 出入超過	自府県内 移動者	他府県から の転入者	他府県へ の転出者	府県間転 ¹⁾ 出入超過
全 国	3,339,143	3,128,856	3,128,856	-	2.76	2.59	2.59	-
北海道	322,077	63,802	95,849	-32,047	5.68	1.13	1.69	-0.57
青森	30,858	31,490	44,299	-12,809	2.03	2.07	2.92	-0.84
岩手	33,173	27,372	36,388	-9,016	2.32	1.92	2.55	-0.63
宮城	52,236	57,797	57,657	140	2.39	2.65	2.64	0.01
秋田	20,375	20,086	28,267	-8,181	1.63	1.61	2.26	-0.66
山形	18,328	19,147	23,785	-4,638	1.45	1.52	1.89	-0.37
福島	35,581	36,936	43,263	-6,327	1.71	1.77	2.08	-0.30
茨城	53,042	61,820	55,711	6,109	1.94	2.26	2.03	0.22
栃木	29,643	39,318	36,780	2,538	1.58	2.10	1.96	0.14
群馬	34,876	33,905	33,437	468	1.81	1.76	1.74	0.02
埼玉	134,967	211,897	159,545	52,352	2.27	3.57	2.69	0.88
千葉	118,453	196,146	158,203	37,943	2.28	3.77	3.04	0.73
東京	432,469	486,671	490,639	-3,968	3.67	4.14	4.17	-0.03
神奈川	237,400	296,560	227,166	69,394	3.16	3.95	3.03	0.92
新潟	42,984	35,089	45,258	-10,169	1.74	1.42	1.83	-0.41
富山	15,547	17,529	19,668	-2,139	1.39	1.57	1.76	-0.19
石川	20,634	22,649	25,310	-2,661	1.79	1.97	2.20	-0.23
福井	10,942	13,011	15,623	-2,612	1.34	1.60	1.92	-0.32
山梨	18,276	19,814	18,298	1,516	2.19	2.37	2.19	0.18
長野	49,857	37,587	37,962	-375	2.33	1.76	1.78	-0.02
岐阜	37,215	38,903	39,863	-960	1.84	1.92	1.97	-0.05
静岡	72,032	76,015	74,566	1,449	2.01	2.12	2.08	0.04
愛知	188,512	136,555	127,044	9,511	2.92	2.12	1.97	0.15
三重	31,703	38,158	35,738	2,420	1.81	2.18	2.04	0.14
滋賀	19,628	30,076	26,000	4,076	1.69	2.59	2.24	0.35
京都	72,540	69,538	71,522	-1,984	2.84	2.73	2.80	-0.08
大阪	278,587	210,048	222,621	-12,573	3.26	2.46	2.61	-0.15
兵庫	141,742	123,346	125,676	-2,330	2.71	2.36	2.40	-0.04
奈良	22,684	43,341	34,970	8,371	1.73	3.30	2.66	0.64
和歌山	16,858	17,082	22,349	-5,267	1.56	1.58	2.07	-0.49
鳥取	10,478	13,078	14,717	-1,639	1.70	2.13	2.39	-0.27
島根	16,649	16,814	19,610	-2,796	2.10	2.12	2.48	-0.35
岡山	33,740	41,860	43,989	-2,129	1.76	2.19	2.30	-0.11
広島	93,835	71,748	76,090	-4,342	3.33	2.55	2.70	-0.15
山口	34,773	38,051	45,793	-7,742	2.19	2.40	2.89	-0.49
徳島	17,498	15,379	17,680	-2,301	2.10	1.84	2.12	-0.28
香川	18,855	25,988	27,385	-1,397	1.84	2.54	2.68	-0.14
愛媛	35,506	28,241	34,202	-5,961	2.33	1.85	2.24	-0.39
高知	19,475	15,488	18,363	-2,875	2.33	1.85	2.19	-0.34
福岡	187,872	119,721	127,138	-7,417	3.99	2.54	2.70	-0.16
佐賀	16,010	21,856	25,722	-3,866	1.82	2.49	2.93	-0.44
長崎	40,326	38,811	50,050	-11,239	2.54	2.44	3.15	-0.71
熊本	46,080	42,598	46,745	-4,147	2.51	2.32	2.54	-0.23
大分	27,854	28,307	33,091	-4,784	2.24	2.27	2.66	-0.38
宮崎	32,431	28,416	35,201	-6,785	2.76	2.42	3.00	-0.58
鹿児島	63,712	45,002	51,943	-6,941	3.51	2.48	2.86	-0.38
沖縄	50,830	25,810	27,680	-1,870	4.28	2.17	2.33	-0.16

総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告年報 昭和61年」(昭62.6)による。率は、10月1日現在日本人人口（総務省統計局推計）100.00について。1) 一は転出超過。

表140 都道府県別にみた中学校・高等学校卒業者の進学率および就職率：昭和62年度

(%)

都道府県	中学校卒業者			高等學校卒業者			就職率	県外就職率	最多就職先(他府県)			
	進学率		就職率	進学率		就職率						
	総数	男		総数	男	女						
全国	94.3	93.2	95.4	3.1	31.0	26.7	35.3	36.6	23.6 東京(42.7)			
北海道	95.3	94.5	96.2	2.1	25.2	26.1	24.4	41.4	16.4 " (56.0)			
青森	94.3	92.6	96.1	3.6	20.5	19.9	21.1	58.2	49.9 " (64.2)			
岩手	94.6	93.7	95.5	2.9	19.4	17.5	21.3	54.3	47.3 " (62.3)			
宮城	94.3	92.6	96.1	2.2	23.3	22.6	24.0	44.3	16.8 " (62.4)			
秋田	94.2	92.9	95.4	1.6	20.9	20.0	21.8	56.2	43.7 " (63.2)			
山形	96.9	96.3	97.6	1.7	21.0	20.4	21.6	55.0	29.0 " (53.4)			
福島	92.8	91.3	94.4	3.4	23.8	21.0	26.6	52.2	30.3 " (55.7)			
茨城	94.0	92.7	95.4	3.4	23.6	18.7	28.5	41.9	21.5 " (53.5)			
栃木	93.5	92.9	94.1	3.8	27.7	25.1	30.5	44.7	21.2 " (43.8)			
群馬	94.6	92.9	96.3	3.4	24.3	21.1	27.3	43.6	13.9 " (54.2)			
埼玉	92.3	91.5	93.2	3.6	23.8	19.5	28.5	36.2	40.3 " (92.6)			
千葉	93.7	92.8	94.6	2.9	26.5	21.7	31.5	29.4	40.1 " (88.7)			
東京	94.2	93.6	94.8	3.3	33.5	27.5	39.1	24.0	5.7 神奈川(52.7)			
神奈川	94.4	93.3	95.4	2.7	28.8	22.7	34.9	24.5	21.7 東京(93.7)			
新潟	95.8	94.3	97.3	2.2	18.9	17.9	19.9	50.4	29.1 " (63.9)			
富山	98.3	97.8	98.9	1.4	35.5	33.9	36.9	38.9	9.1 " (22.2)			
石川	95.5	94.7	96.4	2.6	34.2	33.4	35.1	41.0	14.0 愛知(23.9)			
福井	95.1	93.7	96.5	4.8	35.4	33.1	37.6	43.9	18.1 京都(24.3)			
山梨	96.2	95.2	97.4	2.4	31.1	28.1	34.6	39.2	19.2 東京(74.6)			
長野	96.6	95.6	97.6	1.9	25.3	18.1	32.6	40.5	13.6 " (50.5)			
岐阜	94.4	93.2	95.8	4.5	34.1	32.1	36.1	45.0	31.0 愛知(84.9)			
静岡	94.1	92.8	95.6	5.0	31.9	28.9	34.9	42.6	10.5 東京(44.4)			
愛知	90.1	87.8	92.4	4.8	38.8	35.0	42.4	35.8	4.1 静岡(34.9)			
三重	92.6	90.9	94.3	4.5	31.7	27.9	35.4	46.1	24.1 愛知(66.0)			
滋賀	95.2	93.7	96.9	2.7	36.4	32.7	39.9	37.9	20.3 京都(55.2)			
京都	95.2	94.9	95.5	2.9	35.1	25.7	44.1	29.0	15.2 大阪(61.4)			
大阪	94.0	93.2	94.8	3.4	33.9	25.7	42.6	30.2	5.1 兵庫(27.4)			
兵庫	94.1	92.3	95.9	4.6	40.3	32.6	47.1	30.1	20.1 大阪(77.5)			
奈良	95.6	94.8	96.5	1.9	41.6	33.2	49.6	28.5	41.9 " (81.7)			
和歌山	94.0	92.6	95.4	3.5	31.2	26.8	35.6	42.8	36.6 " (75.4)			
鳥取	96.3	85.3	97.4	1.7	33.7	33.7	33.7	47.4	29.8 " (33.6)			
島根	95.0	93.2	96.9	3.5	30.5	27.6	33.5	47.0	48.8 " (29.5)			
岡山	95.7	94.7	96.8	2.6	38.4	33.1	43.6	38.0	20.5 " (32.2)			
広島	96.6	96.5	96.8	1.8	41.0	37.0	45.0	29.0	9.4 " (29.5)			
山口	96.4	95.9	96.9	1.8	35.5	29.7	41.2	39.7	32.9 広島(38.7)			
徳島	95.6	94.4	96.8	3.1	35.2	30.6	39.8	43.2	37.4 大阪(46.6)			
香川	95.9	94.8	97.0	2.5	40.2	32.7	47.7	35.9	15.7 " (31.7)			
愛媛	96.0	95.2	96.9	3.0	39.1	37.1	41.3	40.3	25.5 " (37.0)			
高知	92.6	90.2	95.1	4.9	31.0	23.6	38.2	40.3	39.7 " (40.3)			
福岡	95.3	95.4	95.3	1.8	33.7	30.7	36.8	33.6	17.4 東京(26.4)			
佐賀	95.2	94.1	96.3	2.6	27.3	24.5	30.0	49.5	41.7 福岡(31.1)			
長崎	94.8	92.9	96.7	4.0	31.7	32.0	31.5	47.8	49.0 愛知(21.7)			
熊本	95.6	94.3	97.0	2.4	26.6	23.7	29.4	43.1	36.3 東京(20.6)			
大分	95.8	95.1	96.6	2.0	32.7	32.0	33.4	44.4	37.2 福岡(20.4)			
宮崎	95.1	94.2	96.1	2.7	30.1	28.8	31.4	49.5	45.0 東京(25.2)			
鹿児島	95.9	95.3	96.5	2.4	31.8	28.0	35.6	48.8	56.2 " (30.5)			
沖縄	90.7	87.6	93.8	1.2	19.9	14.9	24.6	22.2	49.5 " (43.5)			

文部省大臣官房調査統計課『昭和62年度学校基本調査速報』の卒業後の状況調査による。3月卒業者について5月1日現在で調査。進学率とは卒業者のうち進学者および就職進学者の占める割合をいう。就職率とは卒業者のうち就職者および就職進学者の占める割合をいう。また、県外就職率は就職者総数中に占める割合、最多就職先の()内は他府県就職者総数中に占める割合(%)である。

特 集 題 目 表

表1 男女、年齢別にみた労働力状態別人口とその割合：昭和50年～60年

(1) 昭和50年

年 齢	人口総数	労 働 力 人 口			非労働力 人 口	労働力割 合 (%)	就業割合 (%)
		総 数	就 業 者	完全失業者			
総 数							
15歳以上	84,672,746	54,389,675	53,140,818	1,248,857	30,283,071	64.24	62.76
15～19歳	7,948,546	1,823,086	1,744,116	78,970	6,125,460	22.94	21.94
20～24	9,071,509	6,621,660	6,390,752	230,908	2,449,849	72.99	70.45
25～29	10,794,583	7,641,952	7,441,931	200,021	3,152,631	70.79	68.94
30～34	9,245,791	6,564,070	6,451,128	112,942	2,681,721	71.00	69.77
35～39	8,422,320	6,380,962	6,287,271	93,691	2,041,358	75.76	74.65
40～44	8,224,070	6,504,671	6,412,433	92,238	1,719,399	79.09	77.97
45～49	7,361,410	5,883,511	5,800,505	83,006	1,477,899	79.92	78.80
50～54	5,781,705	4,406,258	4,334,436	71,822	1,375,447	76.21	74.97
55～59	4,673,649	3,287,868	3,186,883	100,985	1,385,781	70.35	68.19
60～64	4,283,734	2,574,491	2,466,590	107,901	1,709,243	60.10	57.58
65～69	3,449,037	1,580,901	1,528,529	52,372	1,868,136	45.84	44.32
70～74	2,575,882	751,723	734,322	17,401	1,824,159	29.18	28.51
75～79	1,641,007	279,126	274,125	5,001	1,361,881	17.01	16.70
80～84	808,703	71,779	70,581	1,198	736,924	8.88	8.73
85歳以上	390,800	17,617	17,216	401	373,183	4.51	4.41
男							
15歳以上	41,111,952	34,305,870	33,414,628	891,242	6,806,082	83.45	81.28
15～19歳	4,040,280	939,616	884,738	54,878	3,100,664	23.26	21.90
20～24	4,563,526	3,611,568	3,479,448	132,120	951,958	79.14	76.24
25～29	5,426,289	5,308,057	5,176,686	131,371	118,232	97.82	95.40
30～34	4,624,591	4,568,447	4,488,218	80,229	56,144	98.79	97.05
35～39	4,212,566	4,156,920	4,089,708	67,212	55,646	98.68	97.08
40～44	4,125,063	4,058,829	3,991,685	67,144	66,234	98.39	96.77
45～49	3,656,501	3,588,325	3,527,689	60,636	68,176	98.14	96.48
50～54	2,616,771	2,550,699	2,499,996	50,703	66,072	97.48	95.54
55～59	2,072,676	1,963,650	1,882,150	81,500	109,026	94.74	90.81
60～64	1,935,823	1,653,987	1,558,116	95,871	281,836	85.44	80.49
65～69	1,571,228	1,088,002	1,039,970	48,032	483,226	69.25	66.19
70～74	1,147,922	544,406	528,460	15,946	603,516	47.43	46.04
75～79	688,306	206,951	202,569	4,382	481,355	30.07	29.43
80～84	307,763	53,742	52,802	940	254,021	17.46	17.16
85歳以上	122,647	12,671	12,393	278	109,976	10.33	10.10
女							
15歳以上	43,560,794	20,083,805	19,726,190	357,615	23,476,989	46.11	45.28
15～19歳	3,908,266	883,470	859,378	24,092	3,024,796	22.61	21.99
20～24	4,507,983	3,010,092	2,911,304	98,788	1,497,891	66.77	64.58
25～29	5,368,294	2,333,895	2,265,245	68,650	3,034,399	43.48	42.20
30～34	4,621,200	1,995,623	1,962,910	32,713	2,625,577	43.18	42.48
35～39	4,209,754	2,224,042	2,197,563	26,479	1,985,712	52.83	52.20
40～44	4,099,007	2,445,842	2,420,748	25,094	1,653,165	59.67	59.06
45～49	3,704,909	2,295,186	2,272,816	22,370	1,409,723	61.95	61.35
50～54	3,164,934	1,855,559	1,834,440	21,119	1,309,375	58.63	57.96
55～59	2,600,973	1,324,218	1,304,733	19,485	1,276,755	50.91	50.16
60～64	2,347,911	920,504	908,474	12,030	1,427,407	39.21	38.69
65～69	1,877,809	492,899	488,559	4,340	1,384,910	26.25	26.02
70～74	1,427,960	207,317	205,862	1,455	1,220,643	14.52	14.42
75～79	952,701	72,175	71,556	619	880,526	7.58	7.51
80～84	500,940	18,037	17,779	258	482,903	3.60	3.55
85歳以上	268,153	4,946	4,823	123	263,207	1.84	1.80

総理府統計局『昭和50年国勢調査報告 第2巻 全国編(全数集計結果)』(昭52.8)による。
人口総数に労働力状態不詳を含む。

表1 男女、年齢別にみた労働力状態別人口とその割合：昭和50年～60年
(2) 昭和55年

年 齢	人口総数	労 働 力 人 口			非労働力人 口	労働力割 合 (%)	就業割合 (%)
		総 数	就 業 者	完全失業者			
総数							
15歳以上	89,481,955	57,231,120	55,811,309	1,419,811	32,098,648	63.96	62.37
15～19歳	8,272,245	1,618,392	1,513,822	104,570	6,633,836	19.56	18.30
20～24	7,841,026	5,720,201	5,503,179	217,022	2,107,671	72.95	70.18
25～29	9,041,355	6,657,893	6,469,301	188,592	2,368,464	73.64	71.55
30～34	10,771,731	7,831,956	7,667,491	164,465	2,925,121	72.71	71.18
35～39	9,201,581	7,092,425	6,983,726	108,699	2,098,660	77.08	75.90
40～44	8,337,500	6,676,534	6,585,131	91,403	1,652,486	80.08	78.98
45～49	8,090,387	6,478,773	6,383,992	94,781	1,603,855	80.08	78.91
50～54	7,200,022	5,596,638	5,505,413	91,225	1,596,165	77.73	76.46
55～59	5,613,505	3,931,891	3,807,773	124,118	1,673,960	70.04	67.83
60～64	4,465,247	2,563,758	2,432,249	131,509	1,893,454	57.42	54.47
65～69	3,964,681	1,728,676	1,658,727	69,948	2,226,817	43.60	41.84
70～74	3,022,977	857,125	833,927	23,198	2,155,798	28.35	27.59
75～79	2,036,685	347,946	340,520	7,426	1,679,087	17.08	16.72
80～84	1,093,643	104,233	102,029	2,204	982,494	9.53	9.33
85歳以上	529,370	24,680	24,029	651	500,780	4.66	4.54
男							
15歳以上	43,441,646	35,646,666	34,647,358	999,308	7,744,025	82.06	79.76
15～19歳	4,223,685	859,060	787,479	71,581	3,353,833	20.34	18.64
20～24	3,960,116	2,959,851	2,843,050	116,801	993,980	74.74	71.79
25～29	4,545,468	4,435,483	4,318,363	117,120	104,519	97.58	95.00
30～34	5,421,545	5,345,535	5,234,572	110,963	71,145	98.60	96.55
35～39	4,594,716	4,533,971	4,460,718	73,253	57,863	98.68	97.08
40～44	4,158,990	4,093,420	4,029,788	63,632	63,187	98.42	96.89
45～49	4,033,146	3,952,230	3,883,226	69,004	78,758	97.99	96.28
50～54	3,546,963	3,451,363	3,383,452	67,911	93,745	97.30	95.39
55～59	2,511,379	2,360,344	2,259,950	100,394	149,387	93.99	89.99
60～64	1,945,930	1,585,013	1,468,541	116,472	358,761	81.45	75.47
65～69	1,743,659	1,136,338	1,073,380	62,958	604,817	65.17	61.56
70～74	1,317,661	593,300	572,399	20,901	721,549	45.03	43.44
75～79	848,714	248,483	242,209	6,274	597,629	29.28	28.54
80～84	417,715	74,918	73,303	1,615	341,106	17.94	17.55
85歳以上	171,959	17,357	16,928	429	153,746	10.09	9.84
女							
15歳以上	46,040,309	21,584,454	21,163,951	420,503	24,354,623	46.88	45.97
15～19歳	4,048,560	759,332	726,343	32,989	3,280,003	18.76	17.94
20～24	3,880,910	2,760,350	2,660,129	100,221	1,113,691	71.13	68.54
25～29	4,495,887	2,222,410	2,150,938	71,472	2,263,945	49.43	47.84
30～34	5,350,186	2,486,421	2,432,919	53,502	2,853,976	46.47	45.47
35～39	4,606,865	2,558,454	2,523,008	35,446	2,040,797	55.54	54.77
40～44	4,178,510	2,583,114	2,555,343	27,771	1,589,299	61.82	61.15
45～49	4,057,241	2,526,543	2,500,766	25,777	1,525,097	62.27	61.64
50～54	3,653,059	2,145,275	2,121,961	23,314	1,502,420	58.73	58.09
55～59	3,102,126	1,571,547	1,547,823	23,724	1,524,573	50.66	49.90
60～64	2,519,317	978,745	963,708	15,037	1,534,693	38.85	38.25
65～69	2,221,022	592,337	585,347	6,990	1,622,000	26.67	26.35
70～74	1,705,316	263,825	261,528	2,297	1,434,249	15.47	15.34
75～79	1,187,971	99,463	98,311	1,152	1,081,458	8.37	8.28
80～84	675,928	29,315	28,726	589	641,388	4.34	4.25
85歳以上	357,411	7,323	7,101	222	347,034	2.05	1.99

総理府統計局『昭和55年国勢調査報告 第2巻 基本集計結果(1)その1 全国編』(昭57.5)による。
人口総数に労働力状態不詳を含む。

表1 男女、年齢別にみた労働力状態別人口とその割合：昭和50年～60年

(3) 昭和60年

年 齢	人口総数	労 働 力 人 口			非労働力 人 口	労働力割 合 (%)	就業割合 (%)
		総 数	就 業 者	完全失業者			
総数							
15歳以上	94,974,359	60,390,551	58,357,232	2,033,319	34,406,757	63.59	61.45
15～19歳	8,979,947	1,646,209	1,496,063	150,146	7,324,264	18.33	16.66
20～24	8,200,554	6,066,625	5,765,421	301,204	2,104,857	73.98	70.31
25～29	7,823,402	5,927,325	5,705,030	222,295	1,871,095	75.76	72.92
30～34	9,054,224	6,689,229	6,494,414	194,815	2,344,876	73.88	71.73
35～39	10,738,044	8,406,708	8,204,641	202,067	2,317,501	78.29	76.41
40～44	9,134,954	7,491,301	7,344,740	146,561	1,634,343	82.01	80.40
45～49	8,236,614	6,739,562	6,606,028	133,534	1,490,514	81.82	80.20
50～54	7,932,994	6,205,941	6,061,212	144,729	1,720,989	78.23	76.41
55～59	6,999,745	4,964,696	4,755,094	209,602	2,029,600	70.93	67.93
60～64	5,405,538	3,010,095	2,799,609	210,486	2,388,766	55.69	51.79
65～69	4,193,419	1,716,862	1,639,264	77,598	2,468,542	40.94	39.09
70～74	3,563,397	965,361	936,476	28,885	2,586,896	27.09	26.28
75～79	2,493,343	402,289	394,131	8,158	2,079,530	16.13	15.81
80～84	1,432,937	125,576	123,136	2,440	1,298,224	8.76	8.59
85歳以上	785,247	32,772	31,973	799	746,760	4.17	4.07
男							
15歳以上	46,131,184	37,071,666	35,679,165	1,392,501	8,963,871	80.36	77.34
15～19歳	4,600,427	884,613	787,546	97,067	3,710,304	19.23	17.12
20～24	4,165,995	3,111,117	2,953,166	157,951	1,036,118	74.68	70.89
25～29	3,948,330	3,831,075	3,706,990	124,085	99,807	97.03	93.89
30～34	4,558,265	4,475,932	4,348,662	127,270	67,925	98.19	95.40
35～39	5,398,230	5,313,256	5,180,552	132,704	75,614	98.43	95.97
40～44	4,551,877	4,477,284	4,381,589	95,695	68,453	98.36	96.26
45～49	4,092,121	4,009,093	3,917,499	91,594	79,030	97.97	95.73
50～54	3,926,414	3,810,634	3,704,917	105,717	112,404	97.05	94.36
55～59	3,409,374	3,173,806	3,003,310	170,496	233,107	93.09	88.09
60～64	2,379,902	1,864,251	1,677,856	186,395	513,107	78.33	70.50
65～69	1,781,008	1,082,512	1,013,942	68,570	696,058	60.78	56.93
70～74	1,503,595	644,000	618,358	25,642	856,669	42.83	41.13
75～79	1,017,428	280,712	273,758	6,954	733,921	27.59	26.91
80～84	542,243	89,934	88,065	1,869	450,154	16.59	16.24
85歳以上	255,975	23,447	22,955	492	231,200	9.16	8.97
女							
15歳以上	48,843,175	23,318,885	22,678,067	640,818	25,442,886	47.74	46.43
15～19歳	4,379,520	761,596	708,517	53,079	3,613,960	17.39	16.18
20～24	4,034,559	2,955,508	2,812,255	143,253	1,068,739	73.25	69.70
25～29	3,875,072	2,096,250	1,998,040	98,210	1,771,288	54.10	51.56
30～34	4,495,959	2,213,297	2,145,752	67,545	2,276,951	49.23	47.73
35～39	5,339,814	3,093,452	3,024,089	69,363	2,241,887	57.93	56.63
40～44	4,583,077	3,014,017	2,963,151	50,866	1,565,890	65.76	64.65
45～49	4,144,493	2,730,469	2,688,529	41,940	1,411,484	65.88	64.87
50～54	4,006,580	2,395,307	2,356,295	39,012	1,608,585	59.78	58.81
55～59	3,590,371	1,790,890	1,751,784	39,106	1,796,493	49.88	48.79
60～64	3,025,636	1,145,844	1,121,753	24,091	1,875,659	37.87	37.07
65～69	2,412,411	634,350	625,322	9,028	1,772,484	26.30	25.92
70～74	2,059,802	321,361	318,118	3,243	1,730,227	15.60	15.44
75～79	1,475,915	121,577	120,373	1,204	1,345,609	8.24	8.16
80～84	890,694	35,642	35,071	571	848,070	4.00	3.94
85歳以上	529,272	9,325	9,018	307	515,560	1.76	1.70

総務省統計局「昭和60年国勢調査報告 第3巻 第2次基本集計結果 その1 全国編」(昭62.7)による。

人口総数に労働力状態不詳を含む。

表2 男女、年齢別にみた労働力人口とその割合の増加率：昭和35年～60年

年 齢	男					女				
	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60
労働力人口										
15歳以上	10.05	9.22	5.67	3.91	4.00	9.24	10.29	-3.69	7.47	8.04
15～19歳	-12.16	-21.22	-44.27	-8.57	2.97	-11.51	-94.54	-45.55	-14.05	0.30
20～24	9.29	12.85	-19.12	-18.05	5.11	9.22	19.29	-21.03	-8.30	7.07
25～29	2.70	8.83	18.96	-16.44	-13.63	-5.20	5.17	12.34	-4.78	-5.68
30～34	11.08	1.06	9.93	17.01	-16.27	2.46	0.73	-0.05	24.59	-10.98
35～39	35.64	11.02	1.63	9.07	17.19	20.18	6.24	-4.12	15.04	20.91
40～44	18.27	36.41	11.86	0.85	9.38	29.13	16.35	3.79	5.61	16.68
45～49	0.60	19.87	35.68	10.14	1.44	16.01	22.64	10.17	10.08	8.07
50～54	7.27	-0.71	20.64	35.31	10.41	30.74	11.29	14.20	15.61	11.66
55～59	13.02	4.66	1.42	20.20	34.46	20.33	22.40	2.73	18.68	13.96
60～64	14.50	10.30	9.10	-4.17	17.62	17.07	24.53	7.17	6.33	17.07
65歳以上	18.14	16.69	7.84	8.64	2.43	-3.94	32.04	-2.23	24.75	13.10
労働力割合										
15歳以上	-1.94	1.17	-1.10	-1.66	-2.06	-2.20	2.31	-9.34	1.68	1.84
15～19歳	-25.17	-5.43	-36.40	-12.54	-5.46	-24.23	-4.79	-36.96	-17.03	-7.28
20～24	-0.87	-4.10	-5.37	-5.56	-0.08	0.47	1.64	-5.73	6.52	2.99
25～29	1.08	0.23	-0.39	-0.25	-0.56	-7.34	-2.89	-3.09	13.70	9.43
30～34	0.82	0.04	0.17	-0.19	-0.41	-6.41	-1.59	-8.40	7.62	5.93
35～39	0.78	0.02	0.20	-0.00	-0.26	5.84	-3.29	-6.11	5.12	4.31
40～44	0.65	0.02	0.06	0.03	-0.06	9.51	2.53	-6.14	3.60	6.38
45～49	0.88	0.11	0.03	-0.14	-0.02	10.23	3.40	-4.19	0.52	5.80
50～54	1.21	0.15	0.10	-0.17	-0.26	10.93	6.33	-3.65	0.17	1.80
55～59	3.65	0.48	0.58	-0.80	-0.95	7.40	7.27	-5.34	-0.50	-1.54
60～64	3.38	0.68	-0.42	-4.67	-3.83	0.64	10.08	-9.34	-0.91	-2.52
65歳以上	1.28	-1.10	-8.79	-7.34	-9.64	-16.21	12.13	-19.35	2.02	-5.63
コ－ホート変化率										
15～19～	1.6305	2.0947	2.1421	3.1501	3.6215	1.3950	1.8806	1.8553	3.1244	3.8923
20～24	1.1323	1.1276	1.1887	1.2281	1.2944	0.6739	0.6489	0.6123	0.7383	0.7594
25～29	1.0283	1.0119	1.0239	1.0071	1.0091	0.9509	1.0103	0.9606	1.0654	0.9959
30～34	0.9954	0.9949	1.0002	0.9925	0.9940	1.1296	1.1714	1.1139	1.2820	1.2441
35～39	0.9804	0.9860	0.9923	0.9847	0.9875	1.1154	1.0798	1.0544	1.1615	1.1781
40～44	0.9811	0.9944	0.9890	0.9737	0.9794	1.0833	1.0289	0.9740	1.0330	1.0571
45～49	0.9707	0.9581	0.9644	0.9618	0.9642	0.9969	0.9563	0.8907	0.9347	0.9481
50～54	0.9325	0.9098	0.9287	0.9254	0.9196	0.9437	0.8835	0.8150	0.8469	0.8348
55～59	0.8399	0.8197	0.8543	0.8072	0.7898	0.7879	0.8154	0.7141	0.7391	0.7291
60+～	0.6101	0.6117	0.5805	0.5816	0.5801	0.5007	0.6230	0.4756	0.5783	0.5694

総務省統計局「国勢調査報告」より算出。

昭和40～45年までは沖縄県を除く。また、昭和35、40年は1%抽出集計結果による。

コ－ホート変化率の15～19～は、15～19歳人口が5年後20～24歳になるまでの変化率である。また、60+～は、60歳以上人口が5年後65歳以上になるまでの変化率である。

表3 労働人口の年齢(3区分)別にみた人口割合と平均年齢:昭和35年~60年

年次	年齢別割合(%)						平均年齢	
	男			女				
	15~39歳	40~64歳	65歳以上	15~39歳	40~64歳	65歳以上	男	女
昭和35年	60.94	34.31	4.75	63.85	32.44	3.71	37.75	35.92
40	60.50	34.40	5.10	60.09	36.65	3.26	38.35	36.93
45	58.19	36.39	5.43	56.76	39.32	3.91	38.87	38.00
50	54.17	40.27	5.56	52.02	44.02	3.96	40.10	39.61
55	50.87	43.32	5.81	49.98	45.43	4.60	41.29	40.64
60	47.52	46.76	5.72	47.69	47.50	4.81	42.25	41.29

総務庁統計局「国勢調査報告」より算出。

昭和45年までは沖縄県を除く。また、昭和45年までは1%抽出集計結果による。

表4 主要国の経済活動人口割合の推移:1970~1985年

(%)

国	男				女			
	1970年	1975年	1980年	1985年	1970年	1975年	1980年	1985年
エジプト	—	① 80.00	73.57	② 77.50	—	① 6.40	7.40	② 17.15
アルゼンチン	81.05	—	76.38	71.24	26.49	—	27.36	25.38
ブラジル	83.58	—	82.79	85.04	21.14	—	30.06	41.09
カナダ	76.39	75.46	78.17	③ 76.71	39.91	45.00	51.80	③ 55.13
チリ	78.11	—	70.36	74.26	21.28	—	27.62	29.80
メキシコ	80.60	—	83.19	—	17.93	—	17.93	—
ペルー	④ 80.33	—	⑤ 80.28	—	④ 19.96	—	⑤ 25.73	—
アメリカ	74.74	⑥ 77.73	⑥ 75.14	71.92	40.47	⑥ 45.77	⑥ 49.92	52.51
ベネズエラ	⑦ 80.48	—	⑤ 77.93	—	⑦ 22.65	—	⑤ 29.42	—
中国	—	—	⑧ 86.48	—	—	—	⑧ 70.61	—
インド	⑦ 85.55	—	⑤ 83.16	—	⑦ 18.66	—	⑤ 29.90	—
インドネシア	⑦ 82.38	—	80.44	81.71	⑦ 36.98	—	37.07	43.46
韓国	74.81	76.26	75.09	67.38	38.36	46.68	39.48	41.70
パキスタン	—	① 87.14	87.16	87.08	—	① 7.08	7.05	9.16
フィリピン	78.35	80.83	⑨ 81.39	80.26	34.07	28.34	⑨ 46.80	47.95
スリランカ	⑦ 81.62	—	⑤ 75.20	80.22	⑦ 30.70	—	⑤ 26.75	—
タイ	87.75	① 74.48	83.35	⑩ 87.81	73.35	① 43.68	62.33	⑩ 76.33
オーストリア	⑦ 73.90	—	⑤ 72.66	70.53	⑦ 39.14	—	⑤ 42.43	40.11
デンマーク	78.54	⑪ 76.64	⑤ 75.92	73.58	28.13	① 52.19	⑤ 57.47	59.01
フィンランド	74.30	69.27	65.27	66.75	48.76	54.62	51.77	55.78
フランス	⑪ 74.32	70.76	69.73	66.73	⑪ 36.21	38.66	40.96	43.51
西ドイツ	78.83	⑪ 73.52	72.64	71.50	38.24	① 38.61	39.28	41.67
ギリシア	⑦ 72.82	—	⑤ 71.25	65.66	⑦ 25.90	—	⑤ 24.69	34.00
イタリア	⑦ 72.73	—	⑤ 67.97	67.00	⑦ 24.62	—	⑤ 25.45	32.88
オランダ	⑦ 75.48	—	68.93	⑫ 65.50	⑦ 25.76	—	29.15	⑫ 34.01
ノルウェー	⑥ 74.88	—	⑥ 77.92	⑥ 77.20	⑥ 27.69	—	⑥ 52.84	⑥ 60.05
ポルトガル	86.85	—	⑤ 76.71	72.47	24.60	—	⑤ 37.33	46.18
スウェーデン	69.40	⑥ 70.48	⑥ 68.08	⑥ 76.50	37.34	⑥ 49.72	⑥ 53.65	⑥ 68.08
トルコ	84.70	81.16	84.55	50.87	44.75	46.23	—	—
イギリス	⑦ 81.32	—	⑤ 76.13	—	⑦ 42.57	—	⑤ 44.55	—
ユーゴスラビア	⑦ 78.23	⑪ 75.76	⑤ 65.75	—	⑦ 40.83	① 40.01	⑤ 39.14	—
オーストラリア	⑦ 80.31	⑪ 79.34	—	75.25	⑦ 37.13	① 43.82	—	43.82

ILO, Year Book of Labour Statistics による。15歳以上人口についての割合。

1) 1976 2) 1983 3) 1986 4) 1972 5) 1981 6) 16歳以上 7) 1971 8) 1982 9) 1978 10) 1984

11) 1968 12) 1987

表5 男女、年齢別にみた産業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年

(1) 昭和50年

年 齢	総 数	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業
総数							
15歳以上	53,140,818	6,699,582	178,979	475,311	131,722	4,729,373	13,236,458
15～19歳	1,744,116	50,777	1,171	14,106	1,425	150,941	582,179
20～24	6,390,752	222,144	4,933	34,373	7,558	542,487	1,645,019
25～29	7,441,931	348,938	7,836	44,253	12,049	732,217	1,904,015
30～34	6,451,128	385,941	11,984	45,399	13,136	637,263	1,836,765
35～39	6,287,271	583,456	22,054	60,745	17,697	613,325	1,807,564
40～44	6,412,433	836,061	32,511	75,178	22,673	645,615	1,692,164
45～49	5,800,505	998,856	33,502	64,832	23,799	506,039	1,361,461
50～54	4,334,436	883,823	24,392	45,354	18,818	320,291	987,580
55～59	3,186,883	763,676	17,082	33,001	7,303	239,164	649,123
60～64	2,466,590	699,174	11,829	27,620	4,187	197,162	419,640
65～69	1,528,529	507,165	7,016	18,469	2,044	103,718	222,573
70～74	734,322	279,219	3,260	8,626	757	31,283	90,321
75～79	274,125	108,904	1,088	2,771	207	7,846	29,081
80～84	70,581	26,172	265	491	45	1,492	6,911
85歳以上	17,216	5,276	56	93	24	530	2,062
男							
15歳以上	33,414,628	3,214,665	146,861	386,923	116,964	4,165,782	8,746,268
15～19歳	884,738	36,790	1,021	12,797	1,024	139,388	291,561
20～24	3,479,448	131,492	4,108	29,613	5,684	473,046	964,186
25～29	5,176,686	170,430	6,659	37,469	10,673	662,813	1,411,423
30～34	4,488,218	150,433	10,006	36,425	11,971	572,491	1,351,312
35～39	4,089,708	229,672	18,169	47,930	16,124	537,735	1,220,195
40～44	3,991,685	351,816	27,078	60,711	20,388	562,135	1,058,873
45～49	3,527,689	433,232	27,632	51,658	21,230	432,981	844,982
50～54	2,499,996	370,616	19,061	34,805	16,964	266,010	618,185
55～59	1,882,150	355,155	13,222	25,975	6,340	205,257	426,377
60～64	1,558,116	372,159	9,566	22,876	3,710	178,293	292,062
65～69	1,039,970	314,556	6,077	15,988	1,880	96,773	165,851
70～74	528,460	194,563	2,966	7,678	718	29,475	70,893
75～79	202,569	80,271	1,004	2,487	194	7,482	23,194
80～84	52,802	19,705	242	433	42	1,419	5,599
85歳以上	12,393	3,775	50	78	22	484	1,575
女							
15歳以上	19,726,190	3,484,917	32,118	88,388	14,758	563,591	4,490,190
15～19歳	859,378	13,987	150	1,309	401	11,553	290,618
20～24	2,911,304	90,652	825	4,760	1,874	69,441	680,833
25～29	2,265,245	178,508	1,177	6,784	1,376	69,404	492,592
30～34	1,962,910	235,508	1,978	8,974	1,165	64,772	485,453
35～39	2,197,563	353,784	3,885	12,815	1,573	75,590	587,369
40～44	2,420,748	484,245	5,433	14,467	2,285	83,480	633,291
45～49	2,272,816	565,624	5,870	13,174	2,569	73,058	516,479
50～54	1,834,440	513,207	5,331	10,549	1,854	54,281	369,395
55～59	1,304,733	408,521	3,860	7,026	963	33,907	222,746
60～64	908,474	327,015	2,263	4,744	477	18,869	127,578
65～69	488,559	192,609	939	2,481	164	6,945	56,722
70～74	205,862	84,656	294	948	39	1,808	19,428
75～79	71,556	28,633	84	284	13	364	5,887
80～84	17,779	6,467	23	58	3	73	1,312
85歳以上	4,823	1,501	6	15	2	46	487

総理府統計局「昭和50年国勢調査報告 第2巻 全国編（全数集計結果）」（昭52.8）による。
総数に産業分類不詳を含む。

表5 男女、年齢別にみた産業(大分類)別就業者数:昭和50年~60年

(1) 昭和50年(つづき)

年齢	電気ガス熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	公務
総数							
15歳以上	320,534	3,365,228	11,380,508	1,383,290	371,833	8,741,448	1,959,371
15~19歳	12,763	72,234	417,777	101,847	2,892	267,762	61,142
20~24	42,605	352,874	1,623,727	342,841	24,863	1,224,852	301,610
25~29	43,181	554,745	1,854,649	196,648	42,292	1,349,173	325,894
30~34	41,037	518,803	1,510,472	146,353	36,455	1,013,431	232,347
35~39	33,124	453,782	1,354,887	124,344	34,050	960,132	203,012
40~44	37,302	458,302	1,211,781	134,426	36,969	977,402	234,110
45~49	51,091	450,988	967,057	113,645	38,588	924,747	251,467
50~54	35,685	272,022	763,015	87,478	35,474	694,994	154,132
55~59	13,789	123,011	614,600	59,615	36,741	530,318	90,191
60~64	5,817	66,611	499,567	39,980	34,516	401,369	51,161
65~69	2,828	29,364	315,448	20,781	24,882	236,644	31,998
70~74	1,042	9,244	160,157	9,666	14,690	106,701	16,001
75~79	220	2,332	64,563	4,110	6,778	39,381	5,207
80~84	35	623	18,255	1,231	2,127	11,441	942
85歳以上	15	293	4,553	325	516	3,101	157
男							
15歳以上	280,788	2,965,948	6,323,242	708,763	249,770	4,478,886	1,567,370
15~19歳	9,780	49,247	187,510	13,554	1,043	88,827	48,393
20~24	32,314	262,245	792,055	87,870	11,147	444,830	230,729
25~29	38,701	496,059	1,177,702	130,689	29,206	721,221	272,238
30~34	37,937	475,464	940,660	109,387	27,365	568,226	189,138
35~39	29,494	410,726	783,699	89,489	24,779	513,072	162,979
40~44	32,601	408,242	649,508	90,618	25,394	511,085	187,856
45~49	46,304	409,393	473,430	64,359	24,889	483,135	210,107
50~54	32,509	246,810	357,537	44,563	21,458	344,345	124,006
55~59	12,244	109,290	318,857	29,605	24,065	285,585	67,322
60~64	5,123	59,795	286,618	22,033	24,196	244,026	34,541
65~69	2,553	27,009	194,977	13,732	17,881	157,700	22,495
70~74	977	8,632	103,323	7,870	10,963	76,513	12,289
75~79	201	2,178	42,416	3,598	5,249	29,223	4,319
80~84	35	584	12,023	1,105	1,719	8,820	829
85歳以上	15	274	2,927	291	416	2,278	129
女							
15歳以上	39,746	399,280	5,057,266	674,527	122,063	4,262,562	392,001
15~19歳	2,983	22,987	230,267	88,293	1,849	178,935	12,749
20~24	10,291	90,629	831,672	254,971	13,716	780,022	70,881
25~29	4,480	58,686	676,947	65,959	13,086	627,952	53,656
30~34	3,100	43,339	569,812	36,966	9,090	445,205	43,209
35~39	3,630	43,056	571,188	34,855	9,271	447,060	40,033
40~44	4,701	50,060	562,273	43,808	11,575	466,317	46,254
45~49	4,787	41,595	493,627	49,286	13,699	441,612	41,360
50~54	3,176	25,212	405,478	42,915	14,016	350,649	30,126
55~59	1,545	13,721	295,743	30,010	12,676	244,733	22,869
60~64	694	6,816	212,949	17,947	10,320	157,343	16,620
65~69	275	2,355	120,471	7,049	7,001	78,944	9,503
70~74	65	612	56,834	1,796	3,727	30,188	3,712
75~79	19	154	22,147	512	1,529	10,158	888
80~84	—	39	6,232	126	408	2,621	113
85歳以上	—	19	1,626	34	100	823	28

表5 男女、年齢別にみた産業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年

(2) 昭和55年

年 齢	総 数	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業
総数							
15歳以上	55,811,309	5,484,339	165,498	461,150	108,020	5,383,271	13,246,135
15～19歳	1,513,822	25,360	1,012	9,909	1,138	137,197	412,317
20～24	5,503,179	116,737	3,550	24,688	5,537	443,400	1,149,511
25～29	6,469,301	240,222	5,699	35,986	8,782	672,388	1,457,801
30～34	7,667,491	325,897	8,540	45,528	11,610	824,625	1,904,827
35～39	6,983,726	331,789	12,532	46,965	12,149	715,391	1,959,113
40～44	6,585,131	488,817	22,876	60,915	15,844	672,890	1,878,509
45～49	6,383,992	707,450	33,527	73,616	19,535	685,995	1,660,459
50～54	5,505,413	858,819	32,946	62,077	19,312	527,519	1,242,226
55～59	3,807,773	768,576	22,109	41,074	7,847	335,213	780,130
60～64	2,432,249	644,172	11,570	27,354	3,501	196,258	408,848
65～69	1,658,727	514,688	6,509	19,163	1,820	118,128	240,256
70～74	833,927	292,712	3,085	9,548	675	41,543	102,302
75～79	340,520	126,146	1,167	3,387	208	10,021	36,958
80～84	102,029	36,034	309	794	52	2,229	10,361
85歳以上	24,029	7,420	67	146	10	474	2,517
男							
15歳以上	34,647,358	2,707,591	136,283	363,670	95,524	4,672,001	8,443,818
15～19歳	787,479	20,123	885	9,044	853	124,142	212,310
20～24	2,843,050	77,089	3,013	21,211	4,162	375,335	646,159
25～29	4,318,363	126,412	4,987	29,917	7,678	607,202	1,023,504
30～34	5,234,572	154,456	7,122	36,566	10,491	733,938	1,317,210
35～39	4,460,718	132,303	10,184	35,443	10,845	615,432	1,272,136
40～44	4,029,788	199,127	18,542	46,017	14,207	570,242	1,153,937
45～49	3,883,226	304,847	27,854	57,560	17,527	585,601	994,332
50～54	3,383,452	383,778	27,274	47,898	17,426	448,442	778,068
55～59	2,259,950	349,301	17,460	30,738	6,820	283,258	500,952
60～64	1,468,541	336,889	9,213	21,499	3,031	170,580	264,744
65～69	1,073,380	304,315	5,562	15,808	1,616	107,581	167,820
70～74	572,399	196,250	2,784	8,228	617	38,566	74,965
75～79	242,209	91,040	1,069	2,939	191	9,220	27,900
80～84	73,303	26,457	279	684	50	2,035	7,883
85歳以上	16,928	5,204	55	118	10	427	1,898
女							
15歳以上	21,163,951	2,776,748	29,215	97,480	12,496	711,270	4,802,317
15～19歳	726,343	5,237	127	865	285	13,055	200,007
20～24	2,660,129	39,648	537	3,477	1,375	68,065	503,352
25～29	2,150,938	113,810	712	6,069	1,104	65,186	434,297
30～34	2,432,919	171,441	1,418	8,962	1,119	90,687	587,617
35～39	2,523,008	199,486	2,348	11,522	1,304	99,959	686,977
40～44	2,555,343	289,690	4,334	14,898	1,637	102,648	724,572
45～49	2,500,766	402,603	5,673	16,056	2,008	100,394	666,127
50～54	2,121,961	474,541	5,672	14,179	1,886	79,077	464,158
55～59	1,547,823	419,275	4,649	10,336	1,027	51,955	279,178
60～64	963,708	307,283	2,357	5,855	470	25,678	144,104
65～69	585,347	210,373	947	3,355	204	10,547	72,436
70～74	261,528	96,462	301	1,320	58	2,977	27,337
75～79	98,311	35,106	98	448	17	801	9,058
80～84	28,726	9,577	30	110	2	194	2,478
85歳以上	7,101	2,216	12	28	—	47	619

総理府統計局『昭和55年国勢調査報告 第2巻 基本集計結果(1) その1 全国編』(昭52.8)による。
総数に産業分類不詳を含む。

表5 男女、年齢別にみた産業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年

(2) 昭和55年（つづき）

年 齢	電気ガス熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	公 务
総数							
15歳以上	348,607	3,504,251	12,731,078	1,576,530	426,905	10,288,155	2,025,831
15～19歳	10,944	65,627	454,117	73,115	2,910	268,577	48,803
20～24	44,100	299,729	1,490,711	326,305	23,096	1,342,386	227,363
25～29	46,887	406,452	1,583,725	248,028	33,217	1,411,204	312,235
30～34	45,590	571,424	1,939,309	197,053	49,218	1,414,862	320,806
35～39	44,543	534,970	1,711,358	170,469	45,673	1,152,077	239,424
40～44	36,127	461,233	1,486,132	143,343	41,960	1,064,491	205,247
45～49	38,752	451,945	1,248,373	145,321	43,478	1,041,451	227,931
50～54	49,967	427,420	938,287	116,149	45,556	961,729	219,061
55～59	21,988	178,368	704,043	75,034	45,164	711,959	112,418
60～64	5,642	62,197	502,839	42,103	37,313	437,483	49,855
65～69	2,765	29,984	359,593	22,573	28,554	277,019	35,062
70～74	946	10,546	192,238	10,411	17,414	131,987	18,838
75～79	268	3,269	85,407	4,581	9,055	52,084	6,992
80～84	72	862	28,021	1,605	3,345	16,352	1,593
85歳以上	16	225	6,925	440	952	4,494	203
男							
15歳以上	301,636	3,084,797	6,945,538	808,333	282,585	5,184,442	1,590,640
15～19歳	8,497	48,518	213,861	7,194	1,034	98,109	41,229
20～24	32,846	227,625	734,379	71,935	9,033	465,074	171,771
25～29	41,293	350,242	990,035	145,188	20,862	713,947	253,252
30～34	41,449	520,663	1,188,004	134,179	35,445	785,445	265,202
35～39	39,572	482,419	939,403	113,253	32,299	592,101	181,894
40～44	30,895	410,933	775,477	92,716	28,811	528,426	157,528
45～49	33,460	400,264	632,404	91,981	28,754	526,400	179,465
50～54	45,385	389,180	458,478	65,313	29,322	511,583	179,167
55～59	19,778	160,050	345,443	39,215	29,518	390,129	85,741
60～64	4,880	54,781	268,174	22,130	25,327	252,931	32,927
65～69	2,422	26,773	207,038	12,636	19,926	177,563	23,023
70～74	842	9,474	117,193	7,102	12,369	90,316	12,852
75～79	244	2,933	53,523	3,729	6,588	37,168	5,174
80～84	64	756	17,789	1,382	2,558	11,900	1,258
85歳以上	9	186	4,337	380	739	3,350	157
女							
15歳以上	46,971	419,454	5,785,540	768,197	144,320	5,103,713	435,191
15～19歳	2,447	17,109	240,256	65,921	1,876	170,468	7,574
20～24	11,254	72,104	756,332	254,370	14,063	877,312	55,592
25～29	5,594	56,210	593,690	102,840	12,355	697,257	58,983
30～34	4,141	50,761	751,305	62,874	13,773	629,417	55,604
35～39	4,971	52,551	771,955	57,216	13,374	559,976	57,530
40～44	5,232	50,300	710,655	50,627	13,149	536,065	47,719
45～49	5,292	51,681	615,969	53,340	14,724	515,051	48,466
50～54	4,582	38,240	479,809	50,836	16,234	450,146	39,894
55～59	2,210	18,318	358,600	35,819	15,646	321,830	26,677
60～64	762	7,416	234,665	19,973	11,986	184,552	16,928
65～69	343	3,211	152,555	9,937	8,628	99,456	12,039
70～74	104	1,072	75,045	3,309	5,045	41,671	5,986
75～79	24	336	31,884	852	2,467	14,916	1,818
80～84	8	106	10,232	223	787	4,452	335
85歳以上	7	39	2,588	60	213	1,144	46

表5 男女、年齢別にみた産業(大分類)別就業者数:昭和50年~60年

(3) 昭和60年

年 齢	総 数	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業
総数							
15歳以上	58,357,232	4,851,035	139,862	421,296	95,316	5,266,295	13,972,604
15~19歳	1,496,063	13,835	608	7,747	990	102,817	466,187
20~24	5,765,421	68,686	3,187	19,379	5,272	362,607	1,370,449
25~29	5,705,030	141,355	4,002	25,928	7,047	478,553	1,207,853
30~34	6,494,414	249,348	5,895	36,069	9,403	672,038	1,515,190
35~39	8,204,641	311,828	8,696	44,920	12,258	834,162	2,078,934
40~44	7,344,740	302,999	12,463	44,869	12,235	709,898	2,082,196
45~49	6,606,028	451,339	21,814	57,092	15,221	644,483	1,883,699
50~54	6,061,212	664,801	30,785	67,034	17,468	630,615	1,535,812
55~59	4,755,094	840,246	27,859	52,526	9,287	463,738	982,555
60~64	2,799,609	743,747	13,309	32,778	3,671	221,746	452,373
65~69	1,639,264	534,006	6,398	18,574	1,548	92,278	228,384
70~74	936,476	336,169	3,104	9,696	616	38,644	111,690
75~79	394,131	142,005	1,265	3,636	218	11,574	41,591
80~84	123,136	41,598	390	879	64	2,541	12,479
85歳以上	31,973	9,073	87	169	18	601	3,212
男							
15歳以上	35,679,165	2,482,423	116,789	328,254	84,225	4,579,404	8,710,355
15~19歳	787,546	11,265	565	7,188	782	93,109	265,780
20~24	2,953,166	49,724	2,821	16,699	3,945	296,979	792,150
25~29	3,706,990	80,180	3,599	21,458	6,179	424,741	847,584
30~34	4,348,662	124,404	5,120	28,778	8,549	605,035	1,015,877
35~39	5,180,552	150,110	7,155	34,634	11,011	727,174	1,287,620
40~44	4,381,589	126,298	10,177	33,147	10,868	606,589	1,238,213
45~49	3,917,499	190,551	17,776	42,660	13,651	550,065	1,113,395
50~54	3,704,917	295,919	25,837	51,989	15,769	546,636	935,073
55~59	3,003,310	403,397	23,291	39,881	8,156	406,447	654,471
60~64	1,677,856	385,183	10,803	24,876	3,158	192,718	286,801
65~69	1,013,942	309,109	5,363	14,841	1,349	81,390	151,650
70~74	618,358	217,767	2,711	8,107	539	35,005	79,134
75~79	273,758	101,055	1,139	3,101	197	10,628	30,572
80~84	88,065	30,861	353	753	56	2,326	9,512
85歳以上	22,955	6,600	79	142	16	562	2,523
女							
15歳以上	22,678,067	2,368,612	23,073	93,042	11,091	686,891	5,262,249
15~19歳	708,517	2,570	43	559	208	9,708	200,407
20~24	2,812,255	18,962	366	2,680	1,327	65,628	578,299
25~29	1,998,040	61,175	403	4,470	868	53,812	360,269
30~34	2,145,752	124,944	775	7,291	854	67,003	499,313
35~39	3,024,089	161,718	1,541	10,286	1,247	106,988	791,314
40~44	2,963,151	176,701	2,286	11,722	1,367	103,309	843,983
45~49	2,688,529	260,788	4,038	14,432	1,570	94,418	770,304
50~54	2,356,295	368,882	4,948	15,045	1,699	83,979	600,739
55~59	1,751,784	436,849	4,568	12,645	1,131	57,291	328,084
60~64	1,121,753	358,564	2,506	7,902	513	29,028	165,572
65~69	625,322	224,897	1,035	3,733	199	10,888	76,734
70~74	318,118	118,402	393	1,589	77	3,639	32,556
75~79	120,373	40,950	126	535	21	946	11,019
80~84	35,071	10,737	37	126	8	215	2,967
85歳以上	9,018	2,473	8	27	2	39	689

総務省統計局『昭和60年国勢調査報告 第3巻 第2次基本集計結果 その1 全国編』(昭62.7)による。
総数に産業分類不詳を含む。

表5 男女、年齢別にみた産業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年
 (3) 昭和60年（つづき）

年 齢	電気ガス熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	公 務
総数							
15歳以上	336,841	3,510,034	13,382,405	1,729,426	479,753	11,949,386	2,056,461
15～19歳	7,535	56,978	479,583	42,210	2,538	262,951	39,972
20～24	38,466	308,668	1,534,143	311,276	25,036	1,494,848	203,344
25～29	44,651	347,337	1,365,626	251,222	30,215	1,532,213	255,389
30～34	44,354	415,645	1,524,951	221,061	35,814	1,440,625	308,428
35～39	45,826	587,602	2,053,621	226,636	56,056	1,597,007	327,713
40～44	43,838	541,136	1,787,413	194,403	51,436	1,302,886	241,371
45～49	34,877	456,830	1,463,542	153,659	46,435	1,159,450	201,968
50～54	35,456	424,994	1,148,711	143,808	50,046	1,094,794	202,790
55～59	33,239	254,363	804,709	97,625	58,987	965,997	151,493
60～64	5,676	72,326	527,617	47,781	48,694	560,950	58,636
65～69	1,950	27,408	338,743	21,882	32,874	292,849	34,971
70～74	693	11,602	211,872	10,902	22,586	153,709	20,545
75～79	220	3,813	98,381	4,746	12,237	64,305	7,772
80～84	53	1,060	33,907	1,675	5,076	20,744	1,809
85歳以上	7	272	9,586	540	1,723	6,058	260
男							
15歳以上	293,151	3,068,467	7,135,730	879,185	306,411	6,011,046	1,604,766
15～19歳	5,942	39,244	221,449	3,631	816	97,449	33,652
20～24	28,069	234,160	742,983	62,676	9,401	548,357	153,856
25～29	38,654	301,195	854,437	130,665	17,826	765,484	207,781
30～34	40,501	368,446	937,443	140,741	24,083	788,955	253,854
35～39	40,930	527,557	1,123,159	133,739	37,862	830,966	261,517
40～44	38,850	479,847	884,682	114,302	33,110	618,327	180,807
45～49	30,408	404,582	719,486	93,286	29,789	551,092	155,143
50～54	31,603	379,971	577,703	90,171	31,961	558,335	158,011
55～59	30,672	230,728	412,754	59,689	39,369	569,870	118,305
60～64	4,943	63,926	267,603	26,799	31,976	333,109	39,906
65～69	1,705	24,036	183,924	11,650	21,499	180,389	22,419
70～74	617	10,297	123,140	6,517	15,240	103,421	12,880
75～79	200	3,401	59,715	419	8,272	45,588	5,016
80～84	50	939	21,156	419	3,598	15,186	1,337
85歳以上	7	238	6,096	481	1,309	4,518	202
女							
15歳以上	43,690	441,567	6,246,675	850,241	173,342	5,938,340	451,695
15～19歳	1,593	17,734	258,134	38,579	1,722	165,502	6,320
20～24	10,397	74,508	791,160	248,600	15,635	946,491	49,488
25～29	5,997	46,142	511,189	120,557	12,389	766,729	47,608
30～34	3,853	47,199	587,508	80,320	11,731	651,670	54,574
35～39	4,896	60,145	930,462	92,897	18,194	766,041	66,196
40～44	4,988	61,289	902,131	80,101	18,026	684,559	60,484
45～49	4,469	52,248	744,056	60,373	16,646	608,358	46,825
50～54	3,853	45,023	571,008	53,637	18,085	536,459	44,779
55～59	2,567	23,635	391,955	37,936	19,618	396,127	33,188
60～64	733	8,400	260,014	20,982	16,718	227,841	18,730
65～69	245	3,372	154,819	10,232	11,375	112,460	12,552
70～74	76	1,305	88,732	4,385	7,346	50,288	7,662
75～79	20	412	38,666	1,327	3,965	18,717	2,756
80～84	3	121	12,751	256	1,478	5,558	472
85歳以上	—	34	3,490	59	414	1,540	58

表6 男女、年齢別にみた産業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(1) 昭和50年

(%)

年 齢	総 数	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業
総数							
15歳以上	100.00	12.61	0.34	0.89	0.25	8.90	24.91
15~19歳	100.00	2.91	0.07	0.81	0.08	8.65	33.38
20~24	100.00	3.48	0.08	0.54	0.12	8.49	25.74
25~29	100.00	4.69	0.11	0.59	0.16	9.84	25.58
30~34	100.00	5.98	0.19	0.70	0.20	9.88	28.47
35~39	100.00	9.28	0.35	0.97	0.28	9.76	28.75
40~44	100.00	13.04	0.51	1.17	0.35	10.07	26.39
45~49	100.00	17.22	0.58	1.12	0.41	8.72	23.47
50~54	100.00	20.39	0.56	1.05	0.43	7.39	22.78
55~59	100.00	23.96	0.54	1.04	0.23	7.50	20.37
60~64	100.00	28.35	0.48	1.12	0.17	7.99	17.01
65~69	100.00	33.18	0.46	1.21	0.13	6.79	14.56
70~74	100.00	38.02	0.44	1.17	0.10	4.26	12.30
75~79	100.00	39.73	0.40	1.01	0.08	2.86	10.61
80~84	100.00	37.08	0.38	0.70	0.06	2.11	9.79
85歳以上	100.00	30.65	0.33	0.54	0.14	3.08	11.98
男							
15歳以上	100.00	9.62	0.44	1.16	0.35	12.47	26.17
15~19歳	100.00	4.16	0.12	1.45	0.12	15.75	32.95
20~24	100.00	3.78	0.12	0.85	0.16	13.60	27.71
25~29	100.00	3.29	0.13	0.72	0.21	12.80	27.26
30~34	100.00	3.35	0.22	0.81	0.27	12.76	30.11
35~39	100.00	5.62	0.44	1.17	0.39	13.15	29.84
40~44	100.00	8.81	0.68	1.52	0.51	14.08	26.53
45~49	100.00	12.28	0.78	1.46	0.60	12.27	23.95
50~54	100.00	14.82	0.76	1.39	0.68	10.64	24.73
55~59	100.00	18.87	0.70	1.38	0.34	10.91	22.65
60~64	100.00	23.89	0.61	1.47	0.24	11.44	18.74
65~69	100.00	30.25	0.58	1.54	0.18	9.31	15.95
70~74	100.00	36.82	0.56	1.45	0.14	5.58	13.42
75~79	100.00	39.63	0.50	1.23	0.10	3.69	11.45
80~84	100.00	37.32	0.46	0.82	0.08	2.69	10.60
85歳以上	100.00	30.46	0.40	0.63	0.18	3.91	12.71
女							
15歳以上	100.00	17.67	0.16	0.45	0.07	2.86	22.76
15~19歳	100.00	1.63	0.02	0.15	0.05	1.34	33.82
20~24	100.00	3.11	0.03	0.16	0.06	2.39	23.39
25~29	100.00	7.88	0.05	0.30	0.06	3.06	21.75
30~34	100.00	12.00	0.10	0.46	0.06	3.30	24.73
35~39	100.00	16.10	0.18	0.58	0.07	3.44	26.73
40~44	100.00	20.00	0.22	0.60	0.09	3.45	26.16
45~49	100.00	24.89	0.26	0.58	0.11	3.21	22.72
50~54	100.00	27.98	0.29	0.58	0.10	2.96	20.14
55~59	100.00	31.31	0.30	0.54	0.07	2.60	17.07
60~64	100.00	36.00	0.25	0.52	0.05	2.08	14.04
65~69	100.00	39.42	0.19	0.51	0.03	1.42	11.61
70~74	100.00	41.12	0.14	0.46	0.02	0.88	9.44
75~79	100.00	40.01	0.12	0.40	0.02	0.51	8.23
80~84	100.00	36.37	0.13	0.33	0.02	0.41	7.38
85歳以上	100.00	31.12	0.12	0.31	0.04	0.95	10.10

表5の注を参照。

表6 男女、年齢別にみた産業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(1) 昭和50年(つづき)

(%)

年齢	電気ガス熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	公務
総数							
15歳以上	0.60	6.33	21.42	2.60	0.70	16.45	3.69
15~19歳	0.73	4.14	23.95	5.84	0.17	15.35	3.51
20~24	0.67	5.52	25.41	5.36	0.39	19.17	4.72
25~29	0.58	7.45	24.92	2.64	0.57	18.13	4.38
30~34	0.64	8.04	23.41	2.27	0.57	15.71	3.60
35~39	0.53	7.22	21.55	1.98	0.54	15.27	3.23
40~44	0.58	7.15	18.90	2.10	0.58	15.24	3.65
45~49	0.88	7.77	16.67	1.96	0.67	15.94	4.34
50~54	0.82	6.28	17.60	2.02	0.82	16.03	3.56
55~59	0.43	3.86	19.29	1.87	1.15	16.64	2.83
60~64	0.24	2.70	20.25	1.62	1.40	16.27	2.07
65~69	0.19	1.92	20.64	1.36	1.63	15.48	2.09
70~74	0.14	1.26	21.81	1.32	2.00	14.53	2.18
75~79	0.08	0.85	23.55	1.50	2.47	14.37	1.90
80~84	0.05	0.88	25.86	1.74	3.01	16.21	1.33
85歳以上	0.09	1.70	26.45	1.89	3.00	18.01	0.91
男							
15歳以上	0.84	8.88	18.92	2.12	0.75	13.40	4.69
15~19歳	1.11	5.57	21.19	1.53	0.12	10.04	5.47
20~24	0.93	7.54	22.76	2.53	0.32	12.78	6.63
25~29	0.75	9.58	22.75	2.52	0.56	13.93	5.26
30~34	0.85	0.59	20.96	2.44	0.61	12.66	4.21
35~39	0.72	0.04	19.16	2.19	0.61	12.55	3.99
40~44	0.82	0.23	16.27	2.27	0.64	12.80	4.71
45~49	1.31	1.61	13.42	1.82	0.71	13.70	5.96
50~54	1.30	9.87	14.30	1.78	0.86	13.77	4.96
55~59	0.65	5.81	16.94	1.57	1.28	15.17	3.58
60~64	0.33	3.84	18.40	1.41	1.55	15.66	2.22
65~69	0.25	2.60	18.75	1.32	1.72	15.16	2.16
70~74	0.18	1.63	19.55	1.49	2.07	14.48	2.33
75~79	0.10	1.08	20.94	1.78	2.59	14.43	2.13
80~84	0.07	1.11	22.77	2.09	3.26	16.70	1.57
85歳以上	0.12	2.21	23.62	2.35	3.36	18.38	1.04
女							
15歳以上	0.20	2.02	25.64	3.42	0.62	21.61	1.99
15~19歳	0.35	2.67	26.79	10.27	0.22	20.82	1.48
20~24	0.35	3.11	28.57	8.76	0.47	26.79	2.43
25~29	0.20	2.59	29.88	2.91	0.58	27.72	2.37
30~34	0.16	2.21	29.03	1.88	0.46	22.68	2.20
35~39	0.17	1.96	25.99	1.59	0.42	20.34	1.82
40~44	0.19	2.07	23.23	1.81	0.48	19.26	1.91
45~49	0.21	1.83	21.72	2.17	0.60	19.43	1.82
50~54	0.17	1.37	22.10	2.34	0.76	19.11	1.64
55~59	0.12	1.05	22.67	2.30	0.97	18.76	1.75
60~64	0.08	0.75	23.44	1.98	1.14	17.32	1.83
65~69	0.06	0.48	24.66	1.44	1.43	16.16	1.95
70~74	0.03	0.30	27.61	0.87	1.81	14.66	1.80
75~79	0.03	0.22	30.95	0.72	2.14	14.20	1.24
80~84	—	0.22	35.05	0.71	2.29	14.74	0.64
85歳以上	—	0.39	33.71	0.70	2.07	17.06	0.58

表6 男女、年齢別にみた産業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(2) 昭和55年

(%)

年 齢	総 数	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業
総数							
15歳以上	100.00	9.83	0.30	0.83	0.19	9.65	23.73
15~19歳	100.00	1.68	0.07	0.65	0.08	9.06	27.24
20~24	100.00	2.12	0.06	0.45	0.10	8.06	20.89
25~29	100.00	3.71	0.09	0.56	0.14	10.39	22.53
30~34	100.00	4.25	0.11	0.59	0.15	10.75	24.84
35~39	100.00	4.75	0.18	0.67	0.17	10.24	28.05
40~44	100.00	7.42	0.35	0.93	0.24	10.22	28.53
45~49	100.00	11.08	0.53	1.15	0.31	10.75	26.01
50~54	100.00	15.59	0.60	1.13	0.35	9.58	22.56
55~59	100.00	20.18	0.58	1.08	0.21	8.80	20.49
60~64	100.00	26.48	0.48	1.12	0.14	8.07	16.81
65~69	100.00	31.03	0.39	1.16	0.11	7.12	14.48
70~74	100.00	35.10	0.37	1.14	0.08	4.98	12.27
75~79	100.00	37.05	0.34	0.99	0.06	2.94	10.85
80~84	100.00	35.32	0.30	0.78	0.05	2.18	10.15
85歳以上	100.00	30.88	0.28	0.61	0.04	1.97	10.47
男							
15歳以上	100.00	7.81	0.39	1.05	0.28	13.48	24.37
15~19歳	100.00	2.56	0.11	1.15	0.11	15.76	26.96
20~24	100.00	2.71	0.11	0.75	0.15	13.20	22.73
25~29	100.00	2.93	0.12	0.69	0.18	14.06	23.70
30~34	100.00	2.95	0.14	0.70	0.20	14.02	25.16
35~39	100.00	2.97	0.23	0.79	0.24	13.80	28.52
40~44	100.00	4.94	0.46	1.14	0.35	14.15	28.64
45~49	100.00	7.85	0.72	1.48	0.45	15.08	25.61
50~54	100.00	11.34	0.81	1.42	0.52	13.25	23.00
55~59	100.00	15.46	0.77	1.36	0.30	12.53	22.17
60~64	100.00	22.94	0.63	1.46	0.21	11.62	18.03
65~69	100.00	28.35	0.52	1.47	0.15	10.02	15.63
70~74	100.00	34.29	0.49	1.44	0.11	6.74	13.10
75~79	100.00	37.59	0.44	1.21	0.08	3.81	11.52
80~84	100.00	36.09	0.38	0.93	0.07	2.78	10.75
85歳以上	100.00	30.74	0.32	0.70	0.06	2.52	11.21
女							
15歳以上	100.00	13.12	0.14	0.46	0.06	3.36	22.69
15~19歳	100.00	0.72	0.02	0.12	0.04	1.80	27.54
20~24	100.00	1.49	0.02	0.13	0.05	2.56	18.92
25~29	100.00	5.29	0.03	0.28	0.05	3.03	20.19
30~34	100.00	7.05	0.06	0.37	0.05	3.73	24.15
35~39	100.00	7.91	0.09	0.46	0.05	3.96	27.23
40~44	100.00	11.34	0.17	0.58	0.06	4.02	28.36
45~49	100.00	16.10	0.23	0.64	0.08	4.01	26.64
50~54	100.00	22.36	0.27	0.67	0.09	3.73	21.87
55~59	100.00	27.09	0.30	0.67	0.07	3.36	18.04
60~64	100.00	31.89	0.24	0.61	0.05	2.66	14.95
65~69	100.00	35.94	0.16	0.57	0.03	1.80	12.37
70~74	100.00	36.88	0.12	0.50	0.02	1.14	10.45
75~79	100.00	35.71	0.10	0.46	0.02	0.81	9.21
80~84	100.00	33.34	0.10	0.38	0.01	0.68	8.63
85歳以上	100.00	31.21	0.17	0.39	—	0.66	8.72

表5の注を参照。

表6 男女、年齢別にみた産業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(2) 昭和55年(つづき)

(%)

年 齢	電気ガス熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	公 務
総数							
15歳以上	0.62	6.28	22.81	2.82	0.76	18.43	3.63
15~19歳	0.72	4.34	30.00	4.83	0.19	17.74	3.22
20~24	0.80	5.45	27.09	5.93	0.42	24.39	4.13
25~29	0.72	6.28	24.48	3.83	0.51	21.81	4.83
30~34	0.59	7.45	25.29	2.57	0.64	18.45	4.18
35~39	0.64	7.66	24.50	2.44	0.65	16.50	3.43
40~44	0.55	7.00	22.57	2.18	0.64	16.17	3.12
45~49	0.61	7.08	19.55	2.28	0.68	16.31	3.57
50~54	0.91	7.76	17.04	2.11	0.83	17.47	3.98
55~59	0.58	4.68	18.49	1.97	1.19	18.70	2.95
60~64	0.23	2.56	20.67	1.73	1.53	17.99	2.05
65~69	0.17	1.81	21.68	1.36	1.72	16.70	2.11
70~74	0.11	1.26	23.05	1.25	2.09	15.83	2.26
75~79	0.08	0.96	25.08	1.35	2.66	15.30	2.05
80~84	0.07	0.84	27.46	1.57	3.28	16.03	1.56
85歳以上	0.07	0.94	28.82	1.83	3.96	18.70	0.84
男							
15歳以上	0.87	8.90	20.05	2.33	0.82	14.96	4.59
15~19歳	1.08	6.16	27.16	0.91	0.13	12.46	5.24
20~24	1.16	8.01	25.83	2.53	0.32	16.36	6.04
25~29	0.96	8.11	22.93	3.36	0.48	16.53	5.86
30~34	0.79	19.95	22.70	2.56	0.68	15.00	5.07
35~39	0.89	10.81	21.06	2.54	0.72	13.27	4.08
40~44	0.77	10.20	19.24	2.30	0.71	13.11	3.91
45~49	0.86	10.31	16.29	2.37	0.74	13.56	4.62
50~54	1.34	11.50	13.55	1.93	0.87	15.12	5.30
55~59	0.88	7.08	15.29	1.74	1.31	17.26	3.79
60~64	0.33	3.73	18.26	1.51	1.72	17.22	2.24
65~69	0.23	2.49	19.29	1.18	1.86	16.54	2.14
70~74	0.15	1.66	20.47	1.24	2.16	15.78	2.25
75~79	0.10	1.21	22.10	1.54	2.72	15.35	2.14
80~84	0.09	1.03	24.27	1.89	3.49	16.23	1.72
85歳以上	0.05	1.10	25.62	2.24	4.37	19.79	0.93
女							
15歳以上	0.22	1.98	27.34	3.63	0.68	24.12	2.06
15~19歳	0.34	2.36	33.08	9.08	0.26	23.47	1.04
20~24	0.42	2.71	28.43	9.56	0.53	32.98	2.09
25~29	0.26	2.61	27.60	4.78	0.57	32.42	2.74
30~34	0.17	2.09	30.88	2.58	0.57	25.87	2.29
35~39	0.20	2.08	30.60	2.27	0.53	22.19	2.28
40~44	0.20	1.97	27.81	1.98	0.51	20.98	1.87
45~49	0.21	2.07	24.63	2.13	0.59	20.60	1.94
50~54	0.22	1.80	22.61	2.40	0.77	21.21	1.88
55~59	0.14	1.18	23.17	2.31	1.01	20.79	1.72
60~64	0.08	0.77	24.35	2.07	1.24	19.15	1.76
65~69	0.06	0.55	26.06	1.70	1.47	16.99	2.06
70~74	0.04	0.41	28.69	1.27	1.93	15.93	2.29
75~79	0.02	0.34	32.43	0.87	2.51	15.17	1.85
80~84	0.03	0.37	35.62	0.78	2.74	15.50	1.17
85歳以上	0.10	0.55	36.45	0.84	3.00	16.11	0.65

表6 男女、年齢別にみた産業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(3) 昭和60年

(%)

年 齢	総 数	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業
総数							
15歳以上	100.00	8.31	0.24	0.72	0.16	9.02	23.94
15~19歳	100.00	0.92	0.04	0.52	0.07	6.87	31.16
20~24	100.00	1.19	0.06	0.34	0.09	6.29	23.77
25~29	100.00	2.48	0.07	0.45	0.12	8.39	21.17
30~34	100.00	3.84	0.09	0.56	0.14	10.35	23.33
35~39	100.00	3.80	0.11	0.55	0.15	10.17	25.34
40~44	100.00	4.13	0.17	0.61	0.17	9.67	28.35
45~49	100.00	6.83	0.33	0.86	0.23	9.76	28.51
50~54	100.00	10.97	0.51	1.11	0.29	10.40	25.34
55~59	100.00	17.67	0.59	1.10	0.20	9.75	20.66
60~64	100.00	26.57	0.48	1.17	0.13	7.92	16.16
65~69	100.00	32.58	0.39	1.13	0.09	5.63	13.93
70~74	100.00	35.90	0.33	1.04	0.07	4.13	11.93
75~79	100.00	36.03	0.32	0.92	0.06	2.94	10.55
80~84	100.00	33.78	0.32	0.71	0.05	2.06	10.13
85歳以上	100.00	28.38	0.27	0.53	0.06	1.88	10.05
男							
15歳以上	100.00	6.96	0.33	0.92	0.24	12.83	24.41
15~19歳	100.00	1.43	0.07	0.91	0.10	11.82	33.75
20~24	100.00	1.68	0.10	0.57	0.13	10.06	26.82
25~29	100.00	2.16	0.10	0.58	0.17	11.46	22.86
30~34	100.00	2.86	0.12	0.66	0.20	13.91	23.36
35~39	100.00	2.90	0.14	0.67	0.21	14.04	24.85
40~44	100.00	2.88	0.23	0.76	0.25	13.84	28.26
45~49	100.00	4.86	0.45	1.09	0.35	14.04	28.42
50~54	100.00	7.99	0.70	1.40	0.43	14.75	25.24
55~59	100.00	13.43	0.78	1.33	0.27	13.53	21.79
60~64	100.00	22.96	0.64	1.48	0.19	11.49	17.09
65~69	100.00	30.49	0.53	1.46	0.13	8.03	14.96
70~74	100.00	35.22	0.44	1.31	0.09	5.66	12.80
75~79	100.00	36.91	0.42	1.13	0.07	3.88	11.17
80~84	100.00	35.04	0.40	0.86	0.06	2.64	10.80
85歳以上	100.00	28.75	0.34	0.62	0.07	2.45	10.99
女							
15歳以上	100.00	10.44	0.10	0.41	0.05	3.03	23.20
15~19歳	100.00	0.36	0.01	0.08	0.03	1.37	28.29
20~24	100.00	0.67	0.01	0.10	0.05	2.33	20.56
25~29	100.00	3.06	0.02	0.22	0.04	2.69	18.03
30~34	100.00	5.82	0.04	0.34	0.04	3.12	23.27
35~39	100.00	5.35	0.05	0.34	0.04	3.54	26.17
40~44	100.00	5.96	0.08	0.40	0.05	3.49	28.48
45~49	100.00	9.70	0.15	0.54	0.06	3.51	28.65
50~54	100.00	15.66	0.21	0.64	0.07	3.56	25.50
55~59	100.00	24.94	0.26	0.72	0.06	3.27	18.73
60~64	100.00	31.96	0.22	0.70	0.05	2.59	14.76
65~69	100.00	35.96	0.17	0.60	0.03	1.74	12.27
70~74	100.00	37.22	0.12	0.50	0.02	1.14	10.23
75~79	100.00	34.02	0.10	0.44	0.02	0.79	9.15
80~84	100.00	30.62	0.11	0.36	0.02	0.61	8.46
85歳以上	100.00	27.42	0.09	0.30	0.02	0.43	7.64

表5の注を参照。

表6 男女、年齢別にみた産業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(3) 昭和60年(つづき)

(%)

年 齢	電気ガス熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	公 務
総数							
15歳以上	0.58	6.01	22.93	2.96	0.82	20.48	3.52
15~19歳	0.50	3.81	32.06	2.82	0.17	17.58	2.67
20~24	0.67	5.35	26.61	5.40	0.43	25.93	3.53
25~29	0.78	6.09	23.94	4.40	0.53	26.86	4.48
30~34	0.68	6.40	23.48	3.40	0.55	22.18	4.75
35~39	0.56	7.16	25.03	2.76	0.68	19.46	3.99
40~44	0.60	7.37	24.34	2.65	0.70	17.74	3.29
45~49	0.53	6.92	22.15	2.33	0.70	17.55	3.06
50~54	0.58	7.01	18.95	2.37	0.83	18.06	3.35
55~59	0.70	5.35	16.92	2.05	1.24	20.31	3.19
60~64	0.20	2.58	18.85	1.71	1.74	20.04	2.09
65~69	0.12	1.67	20.66	1.33	2.01	17.86	2.13
70~74	0.07	1.24	22.62	1.16	2.41	16.41	2.19
75~79	0.06	0.97	24.96	1.20	3.10	16.32	1.97
80~84	0.04	0.86	27.54	1.36	4.12	16.85	1.47
85歳以上	0.02	0.85	29.98	1.69	5.39	18.95	0.81
男							
15歳以上	0.82	8.60	20.00	2.46	0.86	16.85	4.50
15~19歳	0.75	4.98	28.12	0.46	0.10	12.37	4.27
20~24	0.95	7.93	25.16	2.12	0.32	18.57	5.21
25~29	1.04	8.13	23.05	3.52	0.48	20.65	5.61
30~34	0.93	8.47	21.56	3.24	0.55	18.14	5.84
35~39	0.79	10.18	21.68	2.58	0.73	16.04	5.05
40~44	0.89	10.95	20.19	2.61	0.76	14.11	4.13
45~49	0.78	10.33	18.37	2.38	0.76	14.07	3.96
50~54	0.85	10.26	15.59	2.43	0.86	15.07	4.26
55~59	1.02	7.68	13.74	1.99	1.31	18.97	3.94
60~64	0.29	3.81	15.95	1.60	1.91	19.85	2.38
65~69	0.17	2.37	18.14	1.15	2.12	17.79	2.21
70~74	0.10	1.67	19.91	1.05	2.46	16.73	2.08
75~79	0.07	1.24	21.81	1.25	3.02	16.65	1.83
80~84	0.06	1.07	24.02	1.61	4.09	17.24	1.52
85歳以上	0.03	1.04	26.56	2.10	5.70	19.68	0.88
女							
15歳以上	0.19	1.95	27.55	3.75	0.76	26.19	1.99
15~19歳	0.22	2.50	36.43	5.45	0.24	23.36	0.89
20~24	0.37	2.65	28.13	8.84	0.56	33.66	1.76
25~29	0.30	2.31	25.58	6.03	0.62	38.37	2.38
30~34	0.18	2.20	27.38	3.74	0.55	30.37	2.54
35~39	0.16	1.99	30.77	3.07	0.60	25.33	2.19
40~44	0.17	2.07	30.47	2.70	0.61	23.10	2.04
45~49	0.17	1.94	27.68	2.25	0.62	22.63	1.74
50~54	0.16	1.91	24.23	2.28	0.77	22.77	1.90
55~59	0.15	1.35	22.37	2.17	1.12	22.61	1.89
60~64	0.07	0.75	23.18	1.87	1.49	20.31	1.67
65~69	0.04	0.54	24.76	1.64	1.82	17.98	2.01
70~74	0.02	0.41	27.89	1.38	2.31	15.81	2.41
75~79	0.02	0.34	32.12	1.10	3.29	15.55	2.29
80~84	0.01	0.35	36.36	0.73	4.21	15.85	1.35
85歳以上	0.00	0.38	38.70	0.65	4.59	17.08	0.64

表7 男女、年齢別にみた産業（大分類）別センサス間コホート変化率：昭和35年～60年

年 齢	男					女				
	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60
就業者総数										
15～19～20～24	1 6192	2 1306	2 1486	3 2134	3 7502	1 3818	1 8665	1 8324	3 0954	3 8718
20～24～25～29	1 1144	1 1403	1 1873	1 2411	1 3039	0 6719	0 6447	0 6084	0 7388	0 7511
25～29～30～34	1 0237	1 0247	1 0193	1 0112	1 0070	0 9584	1 0172	0 9616	1 0740	0 9976
30～34～35～39	0 9987	1 0002	0 9940	0 9939	0 9897	1 1240	1 1528	1 1113	1 2853	1 2430
35～39～40～44	0 9883	0 9815	0 9850	0 9853	0 9823	1 1260	1 0741	1 0512	1 1628	1 1744
40～44～45～49	0 9766	0 9782	0 9806	0 9728	0 9721	1 0637	1 0220	0 9702	1 0331	1 0521
45～49～50～54	0 9560	0 9595	0 9536	0 9591	0 9541	0 9949	0 9568	0 8854	0 9336	0 9422
50～54～55～59	0 9112	0 8945	0 8996	0 9040	0 8876	0 9290	0 8798	0 8079	0 8438	0 8255
55～59～60～64	0 8452	0 8292	0 8225	0 7802	0 7424	0 8095	0 8098	0 7093	0 7386	0 7247
60～64～65～69	0 7418	0 7251	0 7008	0 6889	0 6904	0 6480	0 7146	0 5716	0 6443	0 6489
60+ ～65+	0 6042	0 6076	0 5688	0 5828	0 5852	0 4945	0 6231	0 4735	0 5781	0 5697
農業										
15～19～20～24	0 6904	1 3132	1 1705	2 0954	2 4710	0 8443	1 8818	1 2760	2 8346	3 6208
20～24～25～29	0 7050	0 8044	0 7777	0 9614	1 0401	0 7647	1 0482	0 7879	1 2555	1 5429
25～29～30～34	0 8110	0 8284	0 8053	0 9063	0 9841	0 8667	0 9431	0 7457	0 9604	1 0978
30～34～35～39	0 8730	0 8497	0 8136	0 8795	0 9719	0 8984	0 9099	0 7263	0 8470	0 9433
35～39～40～44	0 8262	0 8579	0 8191	0 8670	0 9546	0 9053	0 8922	0 7374	0 8188	0 8858
40～44～45～49	0 9203	0 9590	0 8406	0 8665	0 9569	0 9011	0 9045	0 7605	0 8314	0 9002
45～49～50～54	0 9413	0 8960	0 8426	0 8858	0 9707	0 8821	0 8838	0 7301	0 8390	0 9162
50～54～55～59	0 9778	0 9001	0 8832	0 9425	1 0511	0 8486	0 8428	0 6812	0 8170	0 9206
55～59～60～64	0 8944	0 8557	0 8688	0 9486	1 1027	0 7459	0 7911	0 5974	0 7522	0 8552
60～64～65～69	0 7775	0 7317	0 7142	0 8177	0 9175	0 5836	0 6883	0 4594	0 6433	0 7319
60+ ～65+	0 5851	0 5769	0 5227	0 6327	0 6930	0 4249	0 5909	0 3621	0 5519	0 6013
林業										
15～19～20～24	0 6789	1 0472	1 5673	2 9510	3 1876	0 5554	1 0303	1 5957	3 5800	2 8819
20～24～25～29	0 6564	0 7727	0 9840	1 2140	1 1945	0 3378	0 5330	0 6221	0 8630	0 7505
25～29～30～34	0 7170	0 8560	0 9252	1 0695	1 0267	0 4855	0 9582	1 0164	1 2048	1 0885
30～34～35～39	0 6997	0 8643	0 9280	1 0178	1 0046	0 5415	0 9301	0 9985	1 1871	1 0867
35～39～40～44	0 6678	0 8796	0 9308	1 0205	0 9993	0 5393	0 8372	0 9630	1 1156	0 9736
40～44～45～49	0 6780	0 8696	0 9338	1 0287	0 9587	0 5394	0 7993	0 9018	1 0442	0 9317
45～49～50～54	0 6366	0 7815	0 9189	0 9870	0 9276	0 4851	0 7670	0 8434	0 9663	0 8722
50～54～55～59	0 5976	0 7523	0 8750	0 9160	0 8540	0 4161	0 6673	0 7807	0 8721	0 8054
55～59～60～64	0 4976	0 6609	0 7552	0 6968	0 6187	0 3107	0 6000	0 6505	0 6106	0 5390
60～64～65～69	0 4277	0 5898	0 6249	0 5814	0 5821	0 2157	0 5186	0 4592	0 4185	0 4391
60+ ～65+	0 3437	0 5053	0 5043	0 4898	0 5086	0 1515	0 4834	0 3952	0 3846	0 4270
漁業										
15～19～20～24	0 9585	1 1970	1 2535	1 6575	1 8464	0 9785	1 2157	1 2386	2 6562	3 0983
20～24～25～29	0 8946	0 8719	0 9452	1 0103	1 0116	0 8505	0 8120	0 7545	1 2750	1 2856
25～29～30～34	0 9119	0 8675	0 9206	0 9759	0 9619	0 9771	0 9697	0 8702	1 3210	1 2013
30～34～35～39	0 9056	0 8722	0 9361	0 9730	0 9472	0 9943	0 9354	0 8833	1 2839	1 1477
35～39～40～44	0 9041	0 8653	0 9319	0 9601	0 9352	0 9681	0 8751	0 8346	1 1625	1 0174
40～44～45～49	0 8975	0 8484	0 9229	0 9481	0 9270	0 9526	0 8084	0 7823	1 1098	0 9687
45～49～50～54	0 8759	0 8245	0 9007	0 9272	0 9032	0 8645	0 7459	0 7229	1 0763	0 9370
50～54～55～59	0 8359	0 8095	0 8764	0 8831	0 8326	0 7229	0 7049	0 6382	0 9798	0 8918
55～59～60～64	0 7382	0 7449	0 8213	0 8277	0 8093	0 6167	0 6505	0 5499	0 8333	0 7645
60～64～65～69	0 6153	0 6502	0 6590	0 6910	0 6903	0 4182	0 5042	0 4261	0 7072	0 6376
60+ ～65+	0 4932	0 5270	0 5165	0 5607	0 5468	0 3394	0 4723	0 3641	0 6168	0 5407

総務省統計局「国勢調査報告」より算出。

昭和40～45年までは沖縄県を除く。また、昭和40、45年は20%抽出集計結果による。

表7 男女、年齢別にみた産業（大分類）別センサス間コホート変化率：昭和35年～60年

年 齢	男					女				
	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60
鉱業										
15～19～20～24	1.0291	2.1057	1.6998	4.0644	4.6248	1.3073	2.0554	1.8071	3.4289	4.6561
20～24～25～29	0.6571	0.8963	0.9062	1.3508	1.4846	0.3585	0.3974	0.3645	0.5891	0.6313
25～29～30～34	0.6355	0.7208	0.7403	0.9829	1.1134	0.7966	0.7198	0.6955	0.8132	0.7735
30～34～35～39	0.6030	0.6732	0.6643	0.9059	1.0496	0.8789	0.7788	0.8296	1.1193	1.1114
35～39～40～44	0.6204	0.6594	0.6269	0.8811	1.0021	0.7663	0.7288	0.6903	1.0407	1.0483
40～44～45～49	0.6301	0.6491	0.6064	0.8597	0.9609	0.6268	0.6771	0.6264	0.8788	0.9591
45～49～50～54	0.5593	0.6227	0.5817	0.8208	0.8997	0.4814	0.5000	0.5177	0.7341	0.8461
50～54～55～59	0.3224	0.3150	0.2820	0.4020	0.4680	0.3407	0.4093	0.4297	0.5539	0.5997
55～59～60～64	0.4507	0.4243	0.4104	0.4781	0.4630	0.3563	0.4527	0.4274	0.4881	0.4995
60～64～65～69	0.3675	0.3865	0.3641	0.4356	0.4451	0.3461	0.3684	0.3160	0.4277	0.4234
60+～65+	0.3385	0.3504	0.3236	0.3783	0.3911	0.2887	0.3453	0.2935	0.4026	0.4088
建設業										
15～19～20～24	1.8759	2.1770	1.9776	2.6927	2.3922	3.1501	3.9408	3.7019	5.8915	5.0270
20～24～25～29	1.3161	1.2629	1.3423	1.2836	1.1316	0.9347	0.7370	0.8602	0.9387	0.7906
25～29～30～34	1.1806	1.1036	1.1598	1.1073	0.9964	1.5757	1.2328	1.4321	1.3066	1.0279
30～34～35～39	1.1420	1.0380	1.0995	1.0750	0.9908	1.7291	1.3955	1.6735	1.5432	1.1797
35～39～40～44	1.1348	1.0026	1.0744	1.0604	0.9856	1.4045	1.1444	1.4405	1.3580	1.0335
40～44～45～49	1.0985	0.9966	1.0768	1.0417	0.9646	1.1679	0.9243	1.2545	1.2026	0.9198
45～49～50～54	1.0353	0.9653	1.0689	1.0357	0.9335	1.0217	0.7182	1.0802	1.0824	0.8365
50～54～55～59	1.0435	0.9499	1.0936	1.0648	0.9063	0.9498	0.5598	0.9513	0.9571	0.7245
55～59～60～64	0.8464	0.7751	0.8892	0.8311	0.6804	0.8512	0.4477	0.7943	0.7573	0.5587
60～64～65～69	0.6515	0.5790	0.6498	0.6034	0.4771	0.6759	0.3323	0.5827	0.5590	0.4240
60+～65+	0.5652	0.4927	0.5384	0.5028	0.3956	0.6172	0.3017	0.3691	0.5183	0.3908
製造業										
15～19～20～24	1.3412	1.6283	1.5202	2.2162	3.7311	0.9709	1.1967	1.0328	1.7320	2.8914
20～24～25～29	1.0672	1.0602	1.0194	1.0615	1.3117	0.5445	0.5558	0.4683	0.6379	0.7157
25～29～30～34	1.0185	1.0238	0.9580	0.9332	0.9925	1.0692	1.2169	0.9518	1.1929	1.1497
30～34～35～39	1.0208	1.0351	0.9605	0.9414	0.9775	1.5416	1.5403	1.1723	1.4151	1.3466
35～39～40～44	1.0177	1.0450	0.9674	0.9457	0.9733	1.4984	1.3560	1.1069	1.2336	1.2285
40～44～45～49	1.0072	1.0369	0.9697	0.9390	0.9649	1.2935	1.1756	0.9776	1.0518	1.0631
45～49～50～54	0.9761	1.0068	0.9366	0.9208	0.9404	1.1508	1.0470	0.8523	0.8987	0.9018
50～54～55～59	0.8679	0.9018	0.8147	0.8104	0.8411	1.0563	0.9394	0.7454	0.7558	0.7068
55～59～60～64	0.8346	0.8697	0.6937	0.6209	0.5725	0.9203	0.8858	0.6632	0.6469	0.5931
60～64～65～69	0.7215	0.7518	0.5990	0.5746	0.5728	0.7625	0.8490	0.5508	0.5678	0.5325
60+～65+	0.6322	0.6593	0.5098	0.5016	0.5014	0.6424	0.7664	0.4779	0.5294	0.4842
電気・ガス・熱供給・水道業										
15～19～20～24	3.3071	2.5270	3.0305	3.3585	3.3034	3.2916	3.4718	3.2402	3.7727	4.2489
20～24～25～29	1.2389	1.0726	1.2945	1.2779	1.1768	0.5175	0.5351	0.4563	0.5436	0.5329
25～29～30～34	1.0586	1.0400	1.0594	1.0710	0.9808	0.7122	0.9535	0.8365	0.9243	0.6888
30～34～35～39	1.0192	1.0274	1.0292	1.0431	0.9875	1.0131	1.3730	1.5068	1.6035	1.1823
35～39～40～44	1.0359	0.9848	1.0105	1.0475	0.9817	1.1860	1.3012	1.3509	1.4413	1.0034
40～44～45～49	1.0139	0.9736	0.9991	1.0263	0.9842	1.0813	1.2281	1.1025	1.1257	0.8542
45～49～50～54	0.9885	0.9791	0.9707	0.9801	0.9445	1.1194	1.0919	0.9994	0.9572	0.7281
50～54～55～59	0.3469	0.4349	0.5410	0.6084	0.6758	0.6716	0.6297	0.7257	0.6958	0.5602
55～59～60～64	0.6150	0.6184	0.5538	0.3986	0.2499	0.5381	0.6096	0.6213	0.4932	0.3317
60～64～65～69	0.5311	0.6142	0.6411	0.4728	0.3494	0.5782	0.8049	0.6307	0.4942	0.3215
60+～65+	0.5098	0.5883	0.5451	0.4022	0.3048	0.4955	0.7302	0.5532	0.4615	0.2756

表7 男女・年齢別にみた産業（大分類）別センセス間コート変化率：昭和35～60年

年 齢	男					女				
	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60
運輸・通信業										
15～19～20～24	3.8986	3.0911	3.0093	4.6221	4.8262	1.9864	1.6365	1.9137	3.1367	4.3549
20～24～25～29	1.5049	1.2454	1.2108	1.3355	1.3232	0.5510	0.4586	0.4900	0.6202	0.6399
25～29～30～34	1.1833	1.0637	1.0129	1.0496	1.0520	0.8042	0.7359	0.7792	0.8650	0.8397
30～34～35～39	1.0519	0.9935	0.9856	1.0146	1.0130	1.1465	0.9771	1.1132	1.2126	1.1849
35～39～40～44	1.0269	0.9660	0.9802	1.0005	0.9947	1.4096	1.0121	1.1105	1.1682	1.1663
40～44～45～49	1.0101	0.9536	0.9762	0.9805	0.9845	1.3330	1.0201	1.0489	1.0324	1.0387
45～49～50～54	0.9689	0.9467	0.9444	0.9506	0.9493	1.1118	0.9439	0.9690	0.9193	0.8712
50～54～55～59	0.6647	0.6398	0.6564	0.6485	0.5929	0.8969	0.7733	0.8103	0.7266	0.6181
55～59～60～64	0.6344	0.6108	0.6066	0.5012	0.3994	0.7066	0.6041	0.6348	0.5405	0.4586
60～64～65～69	0.6053	0.5404	0.5117	0.4477	0.4388	0.5421	0.5672	0.5268	0.4711	0.4547
60+～65+	0.5537	0.5089	0.4583	0.4074	0.4100	0.5108	0.5609	0.4931	0.4766	0.4305
卸売・小売業、飲食店										
15～19～20～24	1.8002	2.7091	2.7820	3.9165	3.4741	1.4371	2.5198	2.1999	3.2846	3.2930
20～24～25～29	1.1767	1.1835	1.2494	1.2500	1.1635	1.2821	0.6200	0.6279	0.7139	0.6759
25～29～30～34	1.0791	1.0258	1.0482	1.0087	0.9469	1.2753	1.0029	1.0682	1.1098	0.9896
30～34～35～39	1.0491	1.0071	1.0273	0.9987	0.9454	1.2917	1.2110	1.2891	1.3548	1.2385
35～39～40～44	1.0118	0.9881	1.0271	0.9895	0.9417	1.3869	1.1206	1.2316	1.2442	1.1694
40～44～45～49	0.9855	0.9842	1.0279	0.9737	0.9278	1.2922	1.0486	1.1159	1.0955	1.0470
45～49～50～54	0.9508	0.9539	1.0020	0.9684	0.9135	1.4846	0.9725	1.0054	0.9720	0.9270
50～54～55～59	0.9773	0.9678	1.0099	0.9662	0.9003	1.4549	0.8882	0.9335	0.8844	0.8169
55～59～60～64	0.8650	0.8629	0.9176	0.8410	0.7747	1.4917	0.8145	0.8542	0.7935	0.7251
60～64～65～69	0.7589	0.7449	0.7745	0.7223	0.6858	1.5414	0.7372	0.7386	0.7164	0.6597
60+～65+	0.6556	0.6417	0.6538	0.6226	0.5898	1.4656	0.6566	0.6339	0.6479	0.5887
金融・保険業・不動産業										
15～19～20～24	4.6795	4.2721	6.0076	5.5469	8.7600	3.2653	2.6955	3.2977	2.9779	3.8974
20～24～25～29	1.5143	1.3227	1.7490	1.6770	1.8339	0.4271	0.3197	0.3874	0.4287	0.4953
25～29～30～34	1.1010	1.0013	1.0658	1.0608	0.9926	0.8308	0.8184	0.9051	0.9697	0.7991
30～34～35～39	1.1202	1.0197	1.0753	1.0643	1.0117	1.5807	1.2724	1.5962	1.5327	1.4494
35～39～40～44	1.1283	1.0262	1.0722	1.0635	1.0148	1.9575	1.1919	1.3776	1.4453	1.3901
40～44～45～49	1.1360	1.0411	1.0984	1.0407	1.0127	1.8160	1.1700	1.2003	1.2290	1.2076
45～49～50～54	1.1219	1.0408	1.0872	1.0604	1.0116	1.7232	1.1046	1.1053	1.0649	1.0537
50～54～55～59	1.0702	1.0056	1.0840	1.0411	1.0467	1.5723	0.9487	1.0145	0.9040	0.8581
55～59～60～64	0.9836	0.8870	1.0276	0.8842	0.8551	1.4323	0.8413	0.9131	0.7487	0.7325
60～64～65～69	0.9129	0.8156	0.8280	0.7044	0.6985	1.3712	0.8410	0.8328	0.6568	0.6761
60+～65+	0.8371	0.7238	0.7236	0.6181	0.6390	1.2646	0.7656	0.7720	0.6236	0.6433
サービス業										
15～19～20～24	2.1652	2.6922	3.0602	5.2357	5.5893	1.5849	2.3624	2.5409	4.9030	5.5523
20～24～25～29	1.4414	1.4341	1.4427	1.6050	1.6459	0.7067	0.7231	0.7281	0.8939	0.8739
25～29～30～34	1.1281	1.1451	1.0754	1.0890	1.1051	0.9694	0.9793	0.9554	1.0023	0.9346
30～34～35～39	1.0572	1.1109	1.0275	1.0420	1.0580	1.2154	1.1948	1.1728	1.2578	1.2171
35～39～40～44	1.0505	1.0896	1.0235	1.0299	1.0443	1.2597	1.1359	1.1512	1.1991	1.2225
40～44～45～49	1.0178	1.0795	1.0398	1.0300	1.0429	1.1962	1.0938	1.0844	1.1045	1.1349
45～49～50～54	1.0088	1.0752	1.0448	1.0589	1.0607	1.0958	1.0380	1.0158	1.0193	1.0416
50～54～55～59	1.0003	1.0594	1.1025	1.1330	1.1139	1.0346	0.9579	0.9504	0.9178	0.8800
55～59～60～64	0.8886	0.8794	0.9231	0.8857	0.8538	0.9122	0.8501	0.8300	0.7541	0.7079
60～64～65～69	0.7787	0.7882	0.7957	0.7276	0.7132	0.7622	0.7386	0.6964	0.6321	0.6094
60+～65+	0.6803	0.6852	0.6764	0.6177	0.6090	0.6468	0.6489	0.6017	0.5771	0.5447

表7 男女・年齢別にみた産業（大分類）別センセス間コーホート変化率：昭和35～60年

年 齢	男					女				
	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60
公務										
15～19～20～24	4.2686	3.9972	3.9760	3.5495	3.7317	3.4851	3.5757	4.4431	4.3605	6.5339
20～24～25～29	0.9270	0.9392	1.2007	1.0976	1.2096	0.6476	0.6203	0.7504	0.8321	0.8564
25～29～30～34	0.9554	0.9731	1.0368	0.9741	1.0024	0.7860	0.8612	0.9706	1.0363	0.9252
30～34～35～39	0.9863	0.9877	1.0128	0.9617	0.9861	1.0771	1.1334	1.3886	1.3314	1.1905
35～39～40～44	0.9624	0.9623	1.0034	0.9665	0.9945	1.2586	1.2160	1.2380	1.1920	1.0513
40～44～45～49	0.9455	0.9835	0.9825	0.9553	0.9849	1.1816	1.4982	1.1143	1.0478	0.9813
45～49～50～54	0.8983	0.9245	0.8801	0.8527	0.8805	1.0744	1.7550	0.9963	0.9646	0.9239
50～54～55～59	0.7156	0.7223	0.6927	0.6914	0.6603	0.8857	1.8449	0.8759	0.8855	0.8319
55～59～60～64	0.5642	0.6613	0.5361	0.4891	0.4654	0.7861	2.0498	0.7722	0.7402	0.7021
60～64～65～69	0.5797	0.9955	0.6844	0.6665	0.6809	0.7215	2.0721	0.7119	0.7244	0.7415
60+ ~65+	0.5221	0.9224	0.5795	0.5692	0.5552	0.6374	1.8573	0.6353	0.6553	0.6326

表8 産業(大分類)別にみた就業者割合の推移：昭和30年～60年

(%)

産業	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
総数							
総数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
農業	37.93	30.03	22.92	17.89	12.61	9.83	8.31
林業	1.32	1.01	0.55	0.39	0.34	0.30	0.24
漁業	1.79	1.55	1.27	1.03	0.89	0.83	0.72
鉱業	1.36	1.23	0.69	0.41	0.25	0.19	0.16
建設業	4.54	6.12	6.38	7.54	8.90	9.65	9.02
製造業	17.58	21.86	24.45	26.08	24.92	23.73	23.94
電気・ガス・水道業	0.58	0.53	0.55	0.55	0.60	0.62	0.58
運輸・通信業	4.63	5.13	5.98	6.15	6.33	6.28	6.01
卸売・小売業、飲食店	13.94	15.84	17.83	19.27	21.40	22.81	22.93
金融・保険業	1.48	1.60	2.00	2.15	2.60	2.82	2.96
不動産業	0.11	0.19	0.43	0.52	0.70	0.76	0.82
サービス業	11.27	11.85	13.84	14.63	16.45	18.43	20.48
公務	3.47	3.04	3.08	3.31	3.69	3.63	3.52
男							
総数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
農業	29.68	22.61	17.39	13.10	9.62	7.81	6.96
林業	1.65	1.23	0.73	0.52	0.44	0.39	0.33
漁業	2.33	1.97	1.63	1.32	1.16	1.05	0.92
鉱業	2.04	1.84	1.01	0.60	0.35	0.28	0.24
建設業	6.97	8.97	9.47	11.04	12.47	13.48	12.83
製造業	22.03	24.18	6.35	27.50	26.19	24.37	24.41
電気・ガス・水道業	0.87	0.80	0.82	0.80	0.84	0.87	0.82
運輸・通信業	6.88	7.29	8.44	8.85	8.88	8.90	8.60
卸売・小売業、飲食店	13.57	15.00	15.90	17.22	18.91	20.05	20.00
金融・保険業	1.61	1.67	1.83	1.88	2.12	2.33	2.46
不動産業	0.14	0.23	0.46	0.58	0.75	0.82	0.86
サービス業	9.65	9.92	11.73	12.13	13.40	14.96	16.85
公務	4.75	4.27	4.21	4.40	4.69	4.59	4.50
女							
総数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
農業	50.74	41.58	31.57	25.32	17.67	13.12	10.44
林業	0.81	0.65	0.26	0.19	0.16	0.14	0.10
漁業	0.94	0.90	0.70	0.57	0.45	0.46	0.41
鉱業	0.31	0.28	0.20	0.11	0.07	0.06	0.05
建設業	0.76	1.68	1.55	2.10	2.86	3.36	3.03
製造業	13.76	18.25	21.47	23.89	22.78	22.69	23.20
電気・ガス・水道業	0.14	0.12	0.14	0.17	0.20	0.22	0.19
運輸・通信業	1.44	1.77	2.13	1.97	2.02	1.98	1.95
卸売・小売業、飲食店	14.52	17.14	20.84	22.46	25.62	27.34	27.55
金融・保険業	1.26	1.50	2.28	2.56	3.42	3.63	3.75
不動産業	0.06	0.13	0.38	0.43	0.62	0.68	0.76
サービス業	13.78	14.85	17.13	18.52	21.61	24.12	26.19
公務	1.46	1.13	1.30	1.63	1.99	2.06	1.99

総務省統計局「国勢調査報告」より算出。

昭和35年以前は沖縄県を除く。

表9 産業(大分類)別にみた就業者の増加率の推移:昭和30年~60年

(%)

産業	昭和30~35	昭和35~40	昭和40~45	昭和45~50	昭和50~55	昭和55~60
総数						
総数	11.28	8.97	9.66	1.04	5.03	4.56
農業	-11.88	-17.18	-14.44	-28.78	-18.14	-11.55
林業	-15.29	-40.45	-21.49	-13.13	-7.53	-15.49
漁業	-3.69	-10.86	-11.23	-11.88	-2.98	-8.64
鉱業	0.43	-38.31	-34.92	-39.04	-17.99	-11.76
建設業	50.00	26.28	29.63	19.31	13.83	-2.17
製造業	38.40	22.34	16.99	-3.44	0.01	5.48
電気・ガス・水道業	1.60	12.62	9.49	10.47	8.76	-3.38
運輸・通信業	23.24	28.94	12.84	4.00	4.13	0.17
卸売・小売業, 飲食店	26.45	22.62	18.52	12.19	11.95	5.12
金融・保険業	20.95	36.94	17.48	22.53	13.97	9.70
不動産業	90.08	144.39	33.62	35.57	14.81	12.38
サービス業	17.03	19.48	15.97	13.58	17.69	16.15
公務	-2.42	12.12	18.12	12.47	3.39	1.51
男						
総数	11.31	9.16	9.40	4.48	3.69	2.98
農業	-15.23	-16.64	-17.59	-23.27	-15.77	-8.32
林業	-16.66	-35.04	-21.62	-12.31	-7.20	-14.30
漁業	-6.27	-9.56	-11.42	-8.51	-6.01	-9.74
鉱業	0.45	-39.81	-34.74	-39.27	-18.33	-11.83
建設業	43.24	24.79	27.53	18.01	12.15	-1.98
製造業	34.36	19.41	14.15	-0.48	-3.51	3.16
電気・ガス・水道業	2.39	11.32	7.14	9.67	7.42	-2.81
運輸・通信業	21.40	28.26	14.64	4.82	4.01	-0.53
卸売・小売業, 飲食店	23.05	15.85	18.48	14.70	9.93	2.74
金融・保険業	15.34	20.55	12.40	18.04	14.05	8.77
不動産業	78.76	121.04	38.70	34.92	13.14	8.43
サービス業	14.43	18.35	13.11	15.48	15.75	15.94
公務	-0.08	9.41	14.16	11.45	1.48	0.89
女						
総数	11.25	8.67	10.06	-4.29	7.29	7.15
農業	-8.84	-17.64	-11.72	-33.21	-20.32	-14.70
林業	-10.97	-56.38	-20.91	-16.68	-9.04	-21.02
漁業	6.28	-15.30	-10.55	-24.10	10.29	-4.55
鉱業	0.20	-23.09	-36.40	-37.16	-15.33	-11.24
建設業	146.72	38.67	49.65	29.92	26.20	-3.43
製造業	47.53	28.39	22.43	-8.71	6.86	9.58
電気・ガス・水道業	-5.99	26.25	31.00	16.54	18.18	-6.99
運輸・通信業	36.53	33.29	1.72	-1.72	5.05	5.27
卸売・小売業, 飲食店	31.38	31.84	18.58	9.20	14.48	7.97
金融・保険業	32.14	65.43	23.85	27.64	13.89	10.68
不動産業	129.56	207.81	24.16	36.94	18.23	20.11
サービス業	19.86	20.66	19.02	11.66	19.73	16.35
公務	-14.24	28.04	38.24	16.75	11.02	3.79

総務省統計局『国勢調査報告』より算出。

昭和35~40年以前は沖縄県を除く。

表10 産業(大分類)別にみた就業者の平均年齢の推移：昭和30年～60年

(歳)

産業	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
総数							
総数	36.62	37.06	37.84	38.58	39.94	41.06	41.92
農業	40.11	42.65	45.40	47.45	49.62	52.14	54.66
林業	37.06	38.95	41.16	44.08	46.71	48.79	50.91
漁業	36.77	38.15	39.52	41.08	42.93	44.89	46.70
鉱業	35.30	36.67	39.28	40.80	42.48	43.48	43.97
建設業	35.00	36.62	37.21	37.14	38.72	40.29	41.94
製造業	32.22	31.91	33.47	35.43	38.05	40.05	40.85
電気・ガス・水道業	—	35.95	36.41	37.54	38.30	38.80	39.30
運輸・通信業	33.66	34.08	34.46	35.75	37.94	39.52	40.54
卸売・小売業、飲食店	36.38	36.14	36.57	36.83	38.54	39.56	40.47
金融・保険業	34.62	35.38	36.01	34.94	35.07	36.21	37.51
不動産業	—	—	—	44.83	46.42	47.36	49.05
サービス業	34.84	35.75	36.93	37.78	39.33	39.89	40.48
公務	35.35	34.82	35.72	37.54	37.85	39.00	39.93
男							
総数	37.44	37.76	38.39	38.90	40.07	41.25	42.21
農業	41.52	44.36	47.29	49.03	51.01	53.27	55.60
林業	37.11	39.02	41.21	44.04	46.64	48.76	50.84
漁業	36.72	38.09	39.48	40.95	42.79	44.68	46.44
鉱業	35.44	36.73	39.47	41.06	42.70	43.69	44.16
建設業	35.10	36.42	36.99	37.09	38.61	40.19	41.94
製造業	33.88	33.41	34.56	36.15	38.23	40.16	40.94
電気・ガス・水道業	—	36.31	36.78	38.05	38.75	39.22	39.76
運輸・通信業	34.54	35.07	35.30	36.36	38.34	39.86	40.91
卸売・小売業、飲食店	37.21	37.10	37.38	37.41	38.55	39.38	40.29
金融・保険業	37.68	38.01	38.64	37.68	38.01	39.00	40.34
不動産業	—	—	—	46.18	47.09	48.11	49.94
サービス業	37.98	38.56	39.09	39.69	40.84	41.43	41.94
公務	35.78	35.45	36.36	37.52	37.71	38.73	39.53
女							
総数	35.35	35.96	36.98	38.08	39.71	40.75	41.46
農業	38.82	41.20	43.78	46.19	48.34	51.04	53.67
林業	36.91	38.73	40.98	44.23	47.02	48.98	51.27
漁業	36.96	38.35	39.64	41.57	43.54	45.68	47.63
鉱業	33.91	36.04	37.54	38.65	40.71	41.89	42.59
建設業	33.53	38.31	38.84	37.52	39.48	40.96	41.93
製造業	28.47	28.82	31.40	34.14	37.69	39.84	40.71
電気・ガス・水道業	—	32.21	32.88	33.55	35.09	36.06	36.15
運輸・通信業	27.17	27.72	29.17	31.47	34.91	37.04	37.93
卸売・小売業、飲食店	35.18	34.84	35.59	36.13	38.53	39.78	40.67
金融・保険業	28.30	30.58	32.42	31.81	31.97	33.27	34.57
不動産業	—	—	—	42.06	45.06	45.87	47.49
サービス業	31.42	32.82	34.74	35.83	37.74	38.33	39.01
公務	33.20	31.10	32.49	37.61	38.41	40.00	41.34

総務省統計局『国勢調査報告』より算出。

昭和45年以前は沖縄県を除く。また、昭和40、45年は20%抽出集計による。

昭和30年の電気・ガス・水道業は運輸・通信業に、昭和40年以前の不動産業は金融・保険業に含まれる。

表11 産業(大分類)別にみた就業者の年齢(3区分)別人口割合:昭和40年、50年、60年

(%)

産業	15~39歳			40~64歳			65歳以上		
	昭和40年	昭和50年	昭和60年	昭和40年	昭和50年	昭和60年	昭和40年	昭和50年	昭和60年
総数									
総数	60.21	53.28	47.41	35.41	41.78	47.24	4.38	4.94	5.35
農業	39.71	23.75	16.18	50.10	62.42	61.91	10.20	13.83	21.91
林業	51.98	26.81	16.01	43.49	66.66	75.95	4.54	6.53	8.04
漁業	57.07	41.84	31.82	37.96	51.75	60.36	4.97	6.41	7.82
鉱業	54.91	39.37	36.69	43.82	58.29	60.73	1.27	2.34	2.59
建設業	63.73	56.59	46.53	33.61	40.35	50.71	2.66	3.06	2.77
製造業	71.04	58.74	47.51	27.23	38.61	49.64	1.74	2.65	2.84
電気・ガス・水道業	63.36	53.88	53.68	35.93	44.83	45.45	0.71	1.29	0.87
運輸・通信業	71.86	58.02	48.89	27.43	40.74	49.85	0.71	1.24	1.26
卸売・小売業、飲食店	63.26	59.41	51.99	32.71	35.64	42.83	4.03	4.95	5.17
金融・保険業	64.91	65.93	60.85	31.51	31.46	36.85	3.58	2.61	2.30
不動産業	—	37.80	31.20	—	49.02	53.28	—	13.18	15.53
サービス業	62.59	55.09	52.95	34.04	40.37	42.55	3.37	4.54	4.50
公務	67.56	57.37	55.18	31.12	39.86	41.64	1.33	2.77	3.18
男									
総数	60.36	54.22	47.58	34.55	40.28	46.76	5.09	5.50	5.65
農業	36.56	22.36	16.75	48.71	58.57	56.45	14.73	19.06	26.80
林業	53.06	27.21	16.49	41.91	65.75	75.25	5.04	7.04	8.26
漁業	58.10	42.45	33.13	36.37	50.66	58.66	5.54	6.89	8.21
鉱業	54.74	38.88	36.17	43.92	58.68	61.27	1.34	2.44	2.56
建設業	65.20	57.26	46.88	32.01	39.48	50.28	2.80	3.26	2.84
製造業	69.71	59.90	48.32	28.13	37.05	48.54	2.16	3.05	3.14
電気・ガス・水道業	62.51	52.79	52.57	36.76	45.86	46.55	0.74	1.35	0.88
運輸・通信業	70.03	57.11	47.92	29.18	41.59	50.81	0.79	1.30	1.27
卸売・小売業、飲食店	62.93	61.39	54.37	32.21	32.99	40.11	4.86	5.62	5.52
金融・保険業	61.22	60.81	53.62	33.53	35.44	43.70	5.24	3.75	2.67
不動産業	—	37.45	29.37	—	48.05	54.34	—	14.50	16.29
サービス業	58.54	52.16	50.43	36.76	41.71	43.76	4.70	6.13	5.81
公務	66.00	57.64	56.75	32.56	39.80	40.64	1.44	2.56	2.61
女									
総数	59.98	51.69	47.13	36.75	44.31	47.98	3.27	4.00	4.89
農業	42.41	25.03	15.59	51.28	65.96	67.63	6.31	9.01	16.78
林業	47.57	24.95	13.56	49.93	70.85	79.51	2.50	4.19	6.93
漁業	53.55	39.19	27.18	43.43	56.52	66.36	3.02	4.28	6.46
鉱業	56.48	43.29	40.61	42.86	55.21	56.62	0.66	1.50	2.77
建設業	52.65	51.59	44.13	45.74	46.77	53.58	1.61	1.64	2.29
製造業	73.56	56.50	46.17	25.51	41.63	51.47	0.93	1.87	2.36
電気・ガス・水道業	71.68	61.60	61.19	27.88	37.50	38.02	0.44	0.90	0.79
運輸・通信業	83.24	64.79	55.65	16.52	34.41	43.16	0.24	0.80	1.19
卸売・小売業、飲食店	63.66	56.95	49.28	33.31	38.96	45.94	3.03	4.10	4.78
金融・保険業	69.93	71.32	68.33	28.75	27.27	29.76	1.32	1.41	1.91
不動産業	—	38.51	34.42	—	51.03	51.40	—	10.46	14.18
サービス業	66.69	58.16	55.51	31.29	38.96	41.31	2.02	2.88	3.18
公務	75.48	56.26	49.63	23.74	40.11	45.16	0.78	3.63	5.20

総務庁統計局『国勢調査報告』より算出。各産業別15歳以上人口総数を100.00とした割合。

昭和40年の不動産業は金融・保険業に含まれる。

昭和40年は沖縄県を除く。また、昭和40は20%抽出集計による。

表12 主要国の男女、年齢別にみた産業(大分類)別経済活動人口割合:最新年次 (%)

年齢	総数	農業、 狩猟業 林業、 漁業	鉱業、 採石業	製造業	電気、 ガス、 水道業	建設業	卸売・ 小売業 レストラン・ ホテル業	運輸、 倉庫、 通信業	金融・ 保険・ 不動産 サービス業	共同体 社会・ 個人サー ビス業
1. エジプト 1976年										
男										
6歳以上	100.00	49.55	0.34	13.40	0.60	4.37	8.47	4.86	0.75	16.08
6~14歳	100.00	81.08	0.09	7.17	0.02	1.60	3.69	0.72	0.06	2.83
15~19	100.00	63.11	0.19	15.12	0.14	5.19	6.29	1.81	0.12	6.35
20~24	100.00	47.68	0.28	15.24	0.64	8.59	6.31	3.42	0.60	15.58
25~34	100.00	37.28	0.40	16.29	1.07	4.80	7.26	6.51	1.08	23.94
35~44	100.00	42.18	0.44	14.60	0.72	4.05	9.86	6.79	1.03	19.33
45~54	100.00	45.81	0.44	12.35	0.59	3.54	11.21	6.24	0.86	17.99
55~64	100.00	52.29	0.31	9.43	0.37	3.11	11.87	4.44	0.73	14.03
65歳以上	100.00	68.17	0.07	6.37	—	2.29	15.14	1.40	0.53	5.46
女										
6歳以上	100.00	22.30	0.21	12.85	0.66	1.00	6.99	2.27	2.37	46.93
6~14歳	100.00	67.04	0.10	5.48	0.02	0.64	2.04	0.18	0.16	18.00
15~19	100.00	39.85	0.23	22.86	0.18	1.14	4.55	0.77	0.66	25.00
20~24	100.00	9.12	0.26	17.49	1.37	1.48	5.53	3.12	3.95	54.61
25~34	100.00	6.16	0.24	13.70	1.05	1.22	5.44	3.82	3.76	61.56
35~44	100.00	14.10	0.23	9.96	0.29	0.65	9.96	2.13	2.12	55.96
45~54	100.00	23.33	0.15	7.94	0.15	0.39	16.31	0.93	0.70	44.00
55~64	100.00	27.11	0.07	7.17	0.05	0.42	20.27	0.54	0.33	32.44
65歳以上	100.00	35.31	0.12	6.54	—	0.43	30.53	0.25	0.14	25.80
2. カナダ 1981年										
男										
15歳以上	100.00	6.88	2.09	22.95	1.38	10.22	19.51	8.73	7.41	19.78
15~19歳	100.00	8.63	0.95	17.33	0.36	8.46	39.33	4.05	2.74	13.48
20~24	100.00	5.73	2.30	25.41	1.09	11.75	23.33	7.82	6.03	15.17
25~34	100.00	5.26	2.50	23.21	1.56	10.50	17.78	9.34	8.78	20.40
35~44	100.00	5.77	2.17	23.03	1.57	10.63	16.35	9.15	8.06	22.73
45~54	100.00	7.30	2.07	23.81	1.61	10.78	15.97	10.14	6.98	20.77
55~64	100.00	9.20	1.81	23.82	1.62	8.19	15.21	9.95	7.43	22.10
65歳以上	100.00	23.39	0.52	12.37	0.35	5.60	19.55	4.08	13.15	20.25
女										
15歳以上	100.00	2.76	0.50	13.01	0.44	1.59	26.21	4.13	12.19	37.08
15~19歳	100.00	2.87	0.40	9.61	0.24	1.03	47.32	2.33	8.13	21.80
20~24	100.00	1.90	0.80	13.30	0.61	1.54	26.99	4.81	16.47	31.50
25~34	100.00	2.28	0.63	12.96	0.56	1.67	19.45	4.84	14.57	41.37
35~44	100.00	3.04	0.39	14.12	0.37	1.90	23.03	4.01	11.01	40.65
45~54	100.00	3.63	0.29	14.59	0.32	1.69	26.77	3.86	9.11	38.50
55~64	100.00	3.56	0.22	12.55	0.32	1.30	27.71	3.54	8.23	41.46
65歳以上	100.00	5.77	0.08	7.42	0.13	1.25	27.26	2.18	8.23	45.81

資料:United Nations, *Demographic Yearbook*. による。

総数に産業不詳を含む。

表12 主要国の男女、年齢別にみた産業(大分類)別経済活動人口割合:最新年次

(%)

年齢	総数	農業、 狩猟業 林業、 漁業	鉱業、 採石業	製造業	電気、 ガス、 水道業	建設業	卸売・ 小売業 レストラン・ ホテル業	運輸、 倉庫、 通信業	金融・ 保険・ 不動産 サービス業	共同体 社会・ 個人サー ビス業
3. メキシコ 1980年										
男										
12歳以上	100.00	31.13	2.02	11.92	0.58	6.80	7.14	3.74	1.94	7.28
12~14歳	100.00	43.85	1.44	8.25	0.14	4.57	6.06	1.28	0.40	6.92
15~19	100.00	32.19	1.90	12.62	0.39	7.34	6.39	2.31	1.22	7.04
20~24	100.00	24.76	2.07	14.33	0.61	7.13	6.11	3.72	2.48	8.06
25~34	100.00	24.90	2.12	13.52	0.70	7.06	6.81	4.48	2.63	8.42
35~44	100.00	30.47	2.02	11.82	0.66	7.15	7.60	4.70	1.99	7.33
45~54	100.00	35.17	2.16	10.17	0.62	6.95	8.14	4.29	1.63	6.17
55~64	100.00	40.26	2.12	8.72	0.53	6.07	8.56	3.06	1.46	5.66
65歳以上	100.00	49.81	1.70	6.28	0.33	4.05	8.62	1.65	1.06	4.90
女										
12歳以上	100.00	12.09	2.52	11.03	0.39	3.48	9.64	1.26	1.58	20.50
12~14歳	100.00	18.10	1.13	7.34	0.11	4.25	6.21	0.73	0.36	24.79
15~19	100.00	9.48	2.38	12.75	0.31	4.54	8.99	1.07	1.49	23.72
20~24	100.00	7.74	2.56	12.96	0.46	3.25	7.94	1.39	2.63	20.84
25~34	100.00	10.27	2.52	11.80	0.48	3.24	8.81	1.56	1.99	20.61
35~44	100.00	13.91	2.65	10.23	0.42	3.26	11.28	1.31	1.13	19.34
45~54	100.00	16.28	2.96	8.92	0.37	3.28	12.69	1.09	0.81	17.55
55~64	100.00	18.72	2.84	7.90	0.30	3.09	12.50	0.91	0.67	17.05
65歳以上	100.00	22.28	2.29	6.43	0.23	2.63	11.40	0.79	0.52	16.37
4. アメリカ合衆国 1980年										
男										
16歳以上	100.00	4.27	1.61	26.64	2.04	9.39	19.28	7.49	9.25	20.04
16~19歳	100.00	5.83	0.80	16.75	0.57	7.26	45.56	2.49	6.56	14.18
20~24	100.00	4.09	1.97	27.24	1.61	11.21	23.79	5.74	8.71	15.64
25~34	100.00	3.30	1.93	26.72	2.19	9.90	17.24	7.90	9.50	21.32
35~44	100.00	3.42	1.60	28.49	2.27	9.48	15.50	8.53	9.60	21.11
45~54	100.00	4.11	1.53	28.78	2.45	9.18	15.21	9.11	8.91	20.72
55~64	100.00	5.45	1.34	28.37	2.27	8.48	16.25	8.10	9.32	20.42
65歳以上	100.00	11.51	0.75	14.68	0.97	6.19	21.46	3.97	13.75	26.72
女										
16歳以上	100.00	1.25	0.30	16.80	0.56	1.15	21.95	3.65	11.53	42.80
16~19歳	100.00	1.41	0.15	9.82	0.24	0.78	48.57	1.39	9.36	28.28
20~24	100.00	1.07	0.37	16.74	0.60	1.15	25.05	3.47	14.30	37.25
25~34	100.00	1.04	0.39	17.10	0.68	1.23	16.91	4.80	12.59	45.26
35~44	100.00	1.26	0.29	18.07	0.55	1.30	17.97	3.86	11.25	45.44
45~54	100.00	1.41	0.24	18.39	0.54	1.17	19.55	3.62	10.31	44.77
55~64	100.00	1.47	0.19	18.35	0.51	1.01	20.58	2.92	9.47	45.50
65歳以上	100.00	2.19	0.14	10.28	0.24	0.94	24.38	1.70	8.95	51.18

表12 主要国の男女、年齢別にみた産業(大分類)別経済活動人口割合:最新年次

(%)

年齢	総数	農業、 狩猟業 林業、 漁業	鉱業、 採石業	製造業	電気、 ガス、 水道業	建設業	卸売・ 小売業 レストラ・ ホテル業	運輸、 倉庫、 通信業	金融・ 保険・ 不動産 サービス業	共同体 社会・ 個人サー ビス業
5. バングラデシュ 1974年										
男										
10歳以上	100.00	79.33	0.01	4.74	0.04	0.17	3.97	1.66	0.29	9.79
10~14歳	100.00	89.85	0.01	1.93	0.00	0.04	1.87	0.29	0.01	6.00
15~19	100.00	82.45	0.00	4.30	0.01	0.12	3.85	1.12	0.08	8.06
20~24	100.00	73.47	0.01	6.42	0.04	0.14	4.77	2.05	0.35	12.74
25~34	100.00	72.38	0.01	6.93	0.06	0.23	4.57	2.39	0.45	12.98
35~44	100.00	76.60	0.01	5.39	0.06	0.23	4.49	2.16	0.39	10.68
45~54	100.00	80.07	0.01	3.86	0.04	0.19	4.18	1.85	0.31	9.48
55~64	100.00	84.70	0.01	3.02	0.02	0.15	3.67	1.12	0.20	7.10
65歳以上	100.00	89.46	0.01	2.19	0.01	0.09	2.75	0.47	0.17	4.85
女										
10歳以上	100.00	72.61	0.00	4.32	0.02	0.06	1.04	0.19	0.07	21.70
10~14歳	100.00	71.79	—	2.56	0.01	0.02	0.32	0.02	—	25.28
15~19	100.00	75.67	—	4.93	—	0.08	0.53	0.14	0.02	18.63
20~24	100.00	70.22	—	6.44	0.06	0.07	0.83	0.36	0.19	21.84
25~34	100.00	70.44	—	5.50	0.05	0.08	1.15	0.39	0.19	22.21
35~44	100.00	70.97	—	4.64	0.02	0.07	1.66	0.33	0.11	22.21
45~54	100.00	72.29	—	5.14	—	0.05	2.20	0.19	0.05	20.07
55~64	100.00	77.16	0.04	5.00	—	0.10	1.93	0.16	0.02	15.60
65歳以上	100.00	80.52	—	2.74	—	0.05	2.22	0.08	—	14.35
6. 中 国 1982年										
男										
15歳以上	100.00	70.32	2.53	11.74	0.38	3.04	3.00	2.36	0.70	5.88
15~19歳	100.00	81.06	1.41	9.13	0.18	2.92	1.85	1.17	0.49	1.73
20~24	100.00	65.37	2.77	14.96	0.45	4.18	3.42	2.68	0.85	5.24
25~34	100.00	66.25	3.13	13.95	0.47	3.58	2.98	2.81	0.60	6.17
35~54	100.00	67.32	2.98	11.51	0.44	2.75	3.23	2.69	0.77	8.26
55歳以上	100.00	81.52	0.72	6.25	0.12	1.25	3.51	1.41	0.85	4.31
女										
15歳以上	100.00	77.97	0.79	11.94	0.17	0.91	2.94	0.90	0.62	3.70
15~19歳	100.00	84.23	0.68	10.17	0.10	0.63	1.89	0.54	0.39	1.36
20~24	100.00	70.54	1.19	16.47	0.25	1.37	3.93	1.28	0.85	4.06
25~34	100.00	75.45	0.83	13.34	0.21	1.05	3.18	1.03	0.59	4.27
35~54	100.00	78.37	0.73	10.53	0.15	0.84	2.95	0.92	0.68	4.77
55歳以上	100.00	88.75	0.10	4.13	0.04	0.19	3.00	0.35	0.93	2.44

表12 主要国の男女、年齢別にみた産業(大分類)別経済活動人口割合:最新年次

(%)

年 齢	総 数	農業、 狩猟業 林業、 漁業	鉱業、 採石業	製造業	電気、 ガス、 水道業	建設業	卸売・ 小売業 レストラン、 ホテル業	運輸、 倉庫、 通信業	金融・ 保険・ 不動産 サービス業	共同体 社会・ 個人サー ビス業
7. イラン 1976年										
男										
10歳以上	100.00	36.43	1.14	13.61	0.79	15.56	8.65	5.57	1.20	16.26
10~14歳	100.00	56.67	0.13	23.33	0.04	13.18	1.72	0.68	0.03	3.39
15~19	100.00	35.21	0.37	19.12	0.18	21.31	3.79	2.53	0.16	16.54
20~24	100.00	22.82	1.15	14.88	0.64	16.94	4.81	5.65	1.04	31.23
25~34	100.00	26.16	1.64	15.62	1.30	16.64	7.68	8.41	2.14	19.51
35~44	100.00	35.82	1.30	12.14	1.06	15.39	10.68	6.99	1.35	14.58
45~54	100.00	45.03	1.47	9.73	0.73	13.70	12.44	4.99	1.06	10.24
55~64	100.00	51.43	0.56	8.64	0.48	11.35	13.27	3.41	0.99	9.10
65歳以上	100.00	62.37	0.24	5.99	0.20	8.14	12.75	1.73	0.74	6.58
女										
10歳以上	100.00	18.81	0.27	52.73	0.16	0.64	1.02	0.73	0.78	23.64
10~14歳	100.00	18.48	0.01	77.30	0.00	0.28	0.10	0.04	0.01	3.15
15~19	100.00	17.89	0.08	69.07	0.04	0.61	0.40	0.25	0.22	10.52
20~24	100.00	12.41	0.42	43.35	0.27	0.96	0.91	1.47	1.60	37.29
25~34	100.00	14.99	0.54	40.38	0.32	0.73	1.15	1.27	1.51	37.73
35~44	100.00	25.39	0.35	44.19	0.16	0.54	1.60	0.68	0.67	25.00
45~54	100.00	30.45	0.19	42.00	0.10	0.52	2.21	0.39	0.34	22.26
55~64	100.00	29.63	0.11	36.46	0.05	0.62	2.66	0.30	0.23	28.07
65歳以上	100.00	26.58	0.11	33.84	0.08	1.40	3.41	0.49	0.17	30.82
8. 韓国 1980年										
男										
14歳以上	100.00	32.82	1.07	22.19	0.41	7.72	14.96	5.96	2.55	12.30
14歳	100.00	43.32	0.27	33.42	0.04	0.97	15.82	0.59	0.68	4.89
15~19	100.00	35.09	0.56	39.91	0.18	3.74	10.94	2.36	1.29	5.93
20~24	100.00	32.21	0.88	33.11	0.41	6.10	12.05	5.18	1.82	8.23
25~34	100.00	18.37	1.16	29.76	0.61	8.74	16.68	8.02	2.72	13.92
35~44	100.00	27.82	1.50	18.39	0.43	9.52	17.51	7.26	2.43	15.13
45~54	100.00	43.23	1.05	11.23	0.34	8.03	14.24	4.92	3.02	13.93
55~64	100.00	65.03	0.40	6.14	0.07	4.85	11.17	1.84	3.23	7.27
65歳以上	100.00	81.95	0.15	2.39	0.02	1.37	7.71	0.36	2.62	3.44
女										
14歳以上	100.00	46.45	0.10	21.82	0.07	0.94	18.43	1.54	1.74	8.90
14歳	100.00	25.80	0.10	53.62	—	0.12	4.02	0.62	0.06	15.66
15~19	100.00	15.54	0.08	60.98	0.08	0.60	7.62	3.10	2.19	9.80
20~24	100.00	19.24	0.08	40.02	0.21	1.07	16.50	3.88	3.87	15.14
25~34	100.00	43.22	0.08	13.15	0.08	0.81	26.53	1.34	1.48	13.30
35~44	100.00	57.23	0.17	9.30	0.02	1.33	24.75	0.34	1.05	5.81
45~54	100.00	70.21	0.10	5.37	0.01	1.02	18.38	0.20	0.91	3.80
55~64	100.00	81.67	0.03	2.27	0.00	0.53	12.25	0.06	0.38	2.82
65歳以上	100.00	88.84	0.02	1.33	—	0.29	7.02	0.02	0.12	2.37

表12 主要国の男女、年齢別にみた産業(大分類)別経済活動人口割合:最新年次

(%)

年齢	総数	農業、狩猟業 林業、漁業	鉱業、採石業	製造業	電気、ガス、水道業	建設業	卸売・小売業 レストラン、ホテル業	運輸、倉庫、通信業	金融・保険・不動産 サービス業	共同体社会・個人サービス業
9. フィリピン 1975年										
男										
10歳以上	100.00	63.61	0.59	8.45	0.35	4.36	4.86	5.38	2.39	8.70
10~14歳	100.00	88.00	0.10	2.47	0.02	0.39	1.82	0.43	0.17	4.94
15~19	100.00	75.83	0.32	6.97	0.18	2.62	2.91	2.56	0.86	6.32
20~24	100.00	59.76	0.59	11.68	0.39	4.18	4.25	6.33	2.77	8.54
25~34	100.00	55.63	0.79	10.98	0.47	4.75	5.19	7.72	3.30	9.82
35~44	100.00	59.74	0.75	8.48	0.42	5.14	5.58	6.54	2.67	9.44
45~54	100.00	63.53	0.55	6.32	0.35	5.19	5.53	4.57	2.31	10.48
55~64	100.00	71.09	0.35	5.03	0.25	4.62	5.55	2.59	1.74	7.77
65歳以上	100.00	80.55	0.21	3.60	0.09	3.00	5.22	1.07	1.29	3.78
女										
10歳以上	100.00	25.61	0.11	17.55	0.09	0.26	15.56	0.66	2.70	35.69
10~14歳	100.00	55.83	0.06	10.10	0.01	0.09	3.56	0.06	0.14	27.96
15~19	100.00	33.29	0.09	15.05	0.03	0.20	7.61	0.26	0.75	41.21
20~24	100.00	19.69	0.14	21.11	0.13	0.41	12.27	1.04	5.31	37.98
25~34	100.00	14.32	0.13	19.78	0.13	0.29	15.86	1.07	4.44	42.19
35~44	100.00	19.50	0.10	18.70	0.11	0.21	23.19	0.68	2.28	33.52
45~54	100.00	26.07	0.09	15.86	0.06	0.21	24.37	0.44	1.46	29.85
55~64	100.00	36.76	0.11	15.04	0.05	0.25	25.46	0.30	1.14	19.21
65歳以上	100.00	46.70	0.13	15.04	0.02	0.21	21.16	0.19	0.94	12.14
10. タイ 1980年										
男										
11歳以上	100.00	69.56	0.32	5.98	0.46	2.61	5.59	3.21	0.62	8.62
11~14歳	100.00	90.55	0.11	2.29	0.02	0.88	2.38	0.46	0.03	0.82
15~19	100.00	80.81	0.31	6.30	0.13	2.29	3.28	1.52	0.09	2.13
20~24	100.00	66.94	0.42	8.30	0.48	2.98	4.68	2.71	0.72	9.55
25~34	100.00	61.69	0.32	7.66	0.72	2.93	5.99	4.70	1.09	11.75
35~44	100.00	64.12	0.43	5.27	0.67	3.08	6.81	4.53	0.76	11.14
45~54	100.00	70.17	0.24	3.89	0.37	2.72	6.29	3.24	0.46	9.68
55~64	100.00	75.21	0.23	3.41	0.17	1.75	7.14	1.72	0.29	7.34
65歳以上	100.00	82.30	0.04	4.29	0.07	0.63	7.97	0.31	0.22	2.15
女										
11歳以上	100.00	75.52	0.13	5.29	0.09	0.59	8.34	0.28	0.34	7.18
11~14歳	100.00	87.52	0.11	3.29	—	0.39	3.38	—	—	3.16
15~19	100.00	79.84	0.17	6.46	0.01	0.78	4.77	0.15	0.06	5.53
20~24	100.00	70.77	0.12	7.40	0.08	0.81	6.72	0.36	0.59	10.60
25~34	100.00	69.90	0.14	6.47	0.19	0.68	9.07	0.50	0.69	10.15
35~44	100.00	73.76	0.11	4.36	0.14	0.58	11.27	0.24	0.30	6.87
45~54	100.00	79.35	0.13	2.67	0.04	0.36	10.46	0.18	0.13	4.63
55~64	100.00	82.53	0.05	2.66	—	0.15	9.81	0.16	0.08	2.68
65歳以上	100.00	82.60	0.14	4.03	—	—	9.62	—	—	1.56

表12 主要国の男女、年齢別にみた産業(大分類)別経済活動人口割合:最新年次

(%)

年齢	総数	農業、 狩猟業 林業、 漁業	鉱業、 採石業	製造業	電気、 ガス、 水道業	建設業	卸売・ 小売業 レストラン・ ホテル業	運輸、 倉庫、 通信業	金融・ 保険・ 不動産 サービス業	共同体 社会・ 個人サー ビス業
11. トルコ 1980年										
男										
12歳以上	100.00	44.03	1.12	14.28	0.27	6.49	8.83	4.32	1.86	17.65
12~14歳	100.00	78.45	0.10	9.83	0.02	1.76	3.16	0.30	0.07	5.70
15~19	100.00	55.64	0.52	17.05	0.07	7.75	8.13	1.63	0.49	7.94
20~24	100.00	28.13	0.74	12.55	0.19	6.22	6.75	3.22	1.27	39.99
25~34	100.00	28.19	1.88	19.49	0.53	7.76	9.52	7.06	3.33	20.96
35~44	100.00	37.65	1.73	15.55	0.35	7.17	10.43	6.28	2.57	16.86
45~54	100.00	51.29	1.05	11.07	0.21	6.65	11.19	4.45	1.65	11.07
55~64	100.00	67.61	0.32	6.21	0.07	4.36	9.93	2.03	1.31	7.01
65歳以上	100.00	84.11	0.11	3.08	0.02	1.60	5.91	0.66	0.47	3.09
女										
12歳以上	100.00	87.31	0.02	4.45	0.03	0.07	0.74	0.38	1.12	5.26
12~14歳	100.00	95.57	0.00	3.42	0.00	0.03	0.19	0.03	0.02	0.44
15~19	100.00	90.56	0.00	6.26	0.01	0.07	0.73	0.13	0.37	1.56
20~24	100.00	77.75	0.04	6.26	0.06	0.11	1.02	0.88	2.57	10.45
25~34	100.00	77.12	0.04	5.73	0.06	0.10	1.00	0.90	2.62	11.68
35~44	100.00	88.52	0.02	4.10	0.02	0.06	0.82	0.26	0.82	4.81
45~54	100.00	93.61	0.01	2.42	0.01	0.05	0.66	0.09	0.28	2.33
55~64	100.00	96.44	0.00	1.01	0.00	0.03	0.45	0.05	0.12	1.30
65歳以上	100.00	97.16	0.00	0.56	—	0.03	0.25	0.03	0.04	0.51
12. オーストリア 1981年										
男										
15歳以上	100.00	7.49	1.10	34.88	1.73	13.08	13.10	8.85	4.56	15.21
15~19歳	100.00	5.14	0.53	47.48	0.88	20.34	16.54	3.20	1.76	4.13
20~24	100.00	5.01	0.89	38.02	1.16	14.86	14.90	8.67	5.35	11.14
25~34	100.00	5.56	0.95	34.04	1.44	12.73	13.65	9.72	5.61	16.30
35~44	100.00	6.76	1.07	32.55	2.07	11.98	12.72	10.60	5.17	17.08
45~54	100.00	11.75	1.78	32.88	2.28	11.93	9.97	9.88	3.34	16.17
55~64	100.00	11.62	1.13	29.73	2.35	8.97	12.36	6.54	4.43	22.87
65歳以上	100.00	14.36	0.38	17.62	0.41	4.71	18.52	3.55	8.95	31.51
女										
15歳以上	100.00	10.03	0.26	23.90	0.42	1.95	26.29	2.76	7.11	27.29
15~19歳	100.00	3.40	0.19	27.95	0.24	1.85	40.50	1.47	4.88	19.52
20~24	100.00	3.43	0.28	24.65	0.40	1.77	28.03	2.73	9.24	29.49
25~34	100.00	7.40	0.24	23.31	0.39	1.98	23.99	2.65	8.39	31.65
35~44	100.00	12.22	0.29	24.00	0.53	2.32	24.84	3.11	7.57	25.12
45~54	100.00	18.47	0.28	24.53	0.47	1.82	21.04	3.07	5.21	25.10
55~64	100.00	17.95	0.24	17.55	0.48	1.68	22.44	3.80	5.55	30.31
65歳以上	100.00	13.38	0.20	9.25	0.09	1.29	22.81	1.31	4.26	47.41

表12 主要国の男女、年齢別にみた産業(大分類)別経済活動人口割合:最新年次

(%)

年齢	総数	農業、 狩猟業 林業、 漁業	鉱業、 採石業	製造業	電気、 ガス、 水道業	建設業	卸売・ 小売業 レストラン・ ホテル業	運輸、 倉庫、 通信業	金融・ 保険・ 不動産 サービス業	共同体 社会・ 個人サー ビス業
13. フィンランド 1980年										
男										
15歳以上	100.00	14.18	0.75	28.70	1.66	12.04	10.25	11.13	4.00	14.91
15~19歳	100.00	17.78	0.71	33.05	0.69	10.27	10.80	7.48	1.95	10.14
20~24	100.00	10.14	0.92	35.42	1.28	10.97	12.24	11.34	2.61	12.33
25~34	100.00	8.97	0.87	31.55	1.64	11.71	11.26	11.30	4.81	15.81
35~44	100.00	11.67	0.75	27.81	1.77	12.18	10.35	11.73	4.49	17.36
45~54	100.00	18.71	0.65	24.52	1.93	13.83	8.45	11.79	3.39	14.31
55~64	100.00	26.36	0.42	23.21	1.89	12.11	7.99	9.44	3.40	12.42
65歳以上	100.00	64.74	0.13	8.23	0.37	2.78	8.25	4.82	3.69	5.85
女										
15歳以上	100.00	10.70	0.12	20.20	0.48	1.33	17.93	4.21	6.88	36.05
15~19歳	100.00	5.71	0.11	20.88	0.36	0.96	19.78	2.90	4.31	38.51
20~24	100.00	3.38	0.14	21.10	0.53	1.10	19.03	4.13	7.66	40.19
25~34	100.00	5.00	0.12	20.49	0.50	1.35	17.61	4.24	9.31	39.52
35~44	100.00	9.59	0.13	19.88	0.47	1.41	18.51	3.84	7.30	37.60
45~54	100.00	16.47	0.13	20.78	0.50	1.43	17.61	4.55	4.59	32.04
55~64	100.00	23.01	0.09	19.03	0.45	1.30	16.65	4.93	3.70	27.62
65歳以上	100.00	59.30	0.02	6.50	0.06	0.57	16.27	2.05	2.73	11.04
14. フランス 1982年										
男										
15歳以上	100.00	8.94	0.94	28.05	1.26	12.61	14.31	7.82	6.63	19.45
15~19歳	100.00	7.20	0.50	27.12	0.20	21.54	24.02	2.44	2.38	14.59
20~24	100.00	6.74	0.84	28.45	1.16	14.81	17.41	7.13	5.67	17.79
25~34	100.00	5.31	0.77	28.26	1.36	12.27	14.16	8.62	7.93	21.32
35~44	100.00	5.95	0.94	28.73	1.38	13.23	13.34	8.40	7.13	20.91
45~54	100.00	11.48	1.42	29.59	1.49	12.35	12.65	8.45	5.27	17.30
55~64	100.00	19.93	0.72	24.70	0.75	9.39	14.38	5.78	6.29	18.07
65歳以上	100.00	30.91	0.32	11.50	0.14	5.07	19.72	2.56	9.55	20.23
女										
15歳以上	100.00	7.06	0.12	18.83	0.45	1.46	18.61	3.82	9.06	40.59
15~19歳	100.00	3.43	0.09	25.01	0.13	1.22	31.60	1.96	5.95	30.61
20~24	100.00	2.18	0.12	22.27	0.38	1.42	21.99	3.93	10.70	37.02
25~34	100.00	2.88	0.12	20.34	0.52	1.38	15.92	3.95	11.26	43.63
35~44	100.00	5.79	0.13	17.33	0.51	1.70	17.13	4.21	8.69	44.50
45~54	100.00	12.45	0.13	17.99	0.44	1.57	19.12	3.65	6.78	37.87
55~64	100.00	17.28	0.13	14.93	0.28	1.19	20.14	3.53	6.53	35.99
65歳以上	100.00	16.39	0.02	8.15	0.04	1.00	32.53	1.34	7.79	32.75

表12 主要国の男女、年齢別にみた産業(大分類)別経済活動人口割合:最新年次

(%)

年 齢	総 数	農業、 狩猟業 林業、 漁業	鉱業、 採石業	製造業	電気、 ガス、 水道業	建設業	卸売・ 小売業 レストラン・ ホテル業	運輸、 倉庫、 通信業	金融・ 保険・ 不動産 サービス業	共同体 社会・ 個人サー ビス業
15. ハンガリー 1980年										
男										
14歳以上	100.00	20.94	3.70	28.88	3.32	11.82	6.40	10.85	3.56	9.94
14歳	100.00	27.19	1.46	42.08	1.98	7.50	5.52	4.06	3.85	3.96
15~19	100.00	19.61	2.45	35.23	2.47	15.63	6.82	10.14	3.58	3.32
20~24	100.00	18.68	3.05	31.72	3.07	14.04	7.07	12.38	3.88	5.63
25~29	100.00	18.81	2.77	29.62	3.36	13.21	6.68	11.07	3.98	10.02
30~39	100.00	19.39	3.65	28.51	3.45	12.47	6.77	9.83	3.85	11.51
40~49	100.00	21.64	5.57	27.86	3.56	10.02	5.22	11.14	3.13	11.23
50~54	100.00	23.49	4.28	27.01	3.35	9.53	6.03	11.27	3.02	11.44
55~59	100.00	26.58	2.31	26.40	3.45	9.61	6.78	11.25	3.15	9.99
60歳以上	100.00	37.00	1.22	19.48	1.95	5.90	7.32	6.11	3.02	15.92
女										
14歳以上	100.00	15.43	0.91	32.69	1.46	3.37	14.17	4.61	4.42	22.74
14歳	100.00	14.38	0.36	60.99	0.36	1.89	11.46	2.11	2.16	5.57
15~19	100.00	7.95	0.45	43.11	0.98	2.63	20.31	3.92	4.00	16.40
20~24	100.00	7.71	0.66	35.71	1.38	3.55	17.83	4.81	4.69	23.47
25~29	100.00	10.06	0.73	34.38	1.56	3.87	15.20	4.73	5.05	24.27
30~39	100.00	12.95	0.96	31.70	1.55	3.79	13.87	4.90	5.00	25.17
40~49	100.00	17.89	1.22	32.75	1.53	3.23	12.30	4.78	3.77	22.36
50~54	100.00	21.37	1.04	31.06	1.53	2.91	12.54	4.43	3.89	21.02
55~59	100.00	36.88	0.54	19.83	1.18	2.14	11.69	3.37	3.80	20.08
60歳以上	100.00	51.54	0.28	15.57	0.68	1.52	10.32	1.67	4.11	12.22
16. ノルウェー 1980年										
男										
16歳以上	100.00	9.49	0.83	25.85	1.33	12.23	13.71	11.04	4.73	20.08
16~19歳	100.00	12.30	0.60	28.96	1.22	13.65	19.64	8.87	2.17	11.62
20~24	100.00	5.64	0.73	23.30	1.00	12.96	12.55	11.02	3.16	28.86
25~29	100.00	5.36	0.98	24.39	1.02	13.73	14.06	12.37	6.02	21.36
30~39	100.00	6.09	0.93	24.50	1.12	12.26	14.56	12.12	6.47	21.40
40~49	100.00	8.86	0.88	26.60	1.44	12.05	13.24	11.96	4.85	19.49
50~59	100.00	11.19	0.85	28.61	1.86	11.60	11.97	10.96	3.97	18.36
60歳以上	100.00	20.47	0.68	25.80	1.54	10.17	12.08	7.98	4.08	16.09
女										
16歳以上	100.00	6.08	0.17	12.12	0.32	1.32	23.13	5.29	5.63	45.01
16~19歳	100.00	4.93	0.15	14.08	0.32	1.21	41.05	4.60	4.15	28.39
20~24	100.00	2.22	0.21	13.09	0.28	1.44	22.62	7.07	7.91	44.37
25~29	100.00	2.86	0.19	11.17	0.31	1.35	16.75	6.38	7.46	52.89
30~39	100.00	4.91	0.17	11.24	0.29	1.45	20.37	5.44	6.40	49.12
40~49	100.00	6.65	0.16	12.09	0.33	1.44	23.33	4.72	4.97	45.51
50~59	100.00	9.02	0.16	12.40	0.37	1.19	21.82	4.84	4.23	44.88
60歳以上	100.00	13.16	0.11	11.72	0.39	0.97	23.23	3.60	3.40	41.45

表12 主要国の男女、年齢別にみた産業(大分類)別経済活動人口割合:最新年次

(%)

年齢	総数	農業、 狩猟業 林業、 漁業	鉱業、 採石業	製造業	電気、 ガス、 水道業	建設業	卸売・ 小売業 レストラント ・ホテル業	運輸、 倉庫、 通信業	金融・ 保険・ 不動産 サービス業	共同体 社会・ 個人サー ビス業
17. スウェーデン 1980年										
男										
16歳以上	100.00	7.28	0.65	31.99	1.31	11.46	12.22	9.38	6.60	18.79
16~19歳	100.00	7.20	0.35	39.75	0.50	14.08	16.31	6.80	2.95	11.59
20~24	100.00	5.21	0.68	35.92	0.93	11.65	13.78	9.61	4.94	16.89
25~34	100.00	4.57	0.70	30.49	1.29	11.92	12.30	9.98	7.13	21.25
35~44	100.00	5.19	0.66	30.74	1.29	12.38	12.06	9.70	7.49	20.17
45~54	100.00	8.19	0.80	32.21	1.50	10.93	11.78	9.55	6.48	18.34
55~64	100.00	10.95	0.50	34.00	1.68	10.08	10.79	9.10	6.13	16.56
65歳以上	100.00	35.34	0.14	14.19	0.52	5.06	12.73	3.73	9.62	17.88
女										
16歳以上	100.00	3.60	0.11	14.07	0.31	1.39	15.73	4.40	7.51	52.65
16~19歳	100.00	2.19	0.06	16.88	0.21	0.98	27.89	3.60	4.51	43.24
20~24	100.00	1.60	0.08	14.55	0.28	0.95	15.13	4.97	6.59	55.45
25~34	100.00	1.84	0.10	13.41	0.31	1.36	11.90	4.65	8.25	57.90
35~44	100.00	3.09	0.14	13.39	0.30	1.65	14.85	4.27	8.38	53.73
45~54	100.00	4.87	0.14	14.41	0.34	1.45	16.97	4.74	7.02	49.90
55~64	100.00	6.13	0.09	14.94	0.33	1.35	18.01	3.78	7.07	48.13
65歳以上	100.00	21.66	0.04	9.11	0.13	1.49	22.36	2.14	7.57	34.83
18. オーストラリア 1981年										
男										
15歳以上	100.00	6.89	2.05	21.05	2.90	8.99	18.13	9.45	7.26	17.01
15~19歳	100.00	6.46	1.30	24.80	1.94	9.47	26.75	4.46	4.95	9.18
20~24	100.00	5.54	2.10	22.21	2.58	9.68	20.05	8.18	7.17	16.03
25~34	100.00	5.43	2.52	18.90	2.79	9.62	16.93	10.07	8.36	20.02
35~44	100.00	6.53	2.31	20.27	2.83	9.64	17.58	9.97	7.70	17.47
45~54	100.00	7.53	1.94	22.38	3.52	8.61	16.77	10.89	6.36	16.65
55~64	100.00	8.93	1.39	23.10	3.89	6.49	15.36	11.18	6.34	17.24
65歳以上	100.00	27.21	0.38	11.12	0.28	2.82	16.70	3.07	11.06	12.34
女										
15歳以上	100.00	4.58	0.34	12.12	0.48	1.86	24.03	3.51	10.44	32.62
15~19歳	100.00	1.41	0.35	10.33	0.79	0.90	38.92	2.37	14.48	20.40
20~24	100.00	1.55	0.46	10.73	0.90	1.15	22.01	4.04	15.64	36.87
25~34	100.00	3.83	0.45	11.53	0.43	2.36	20.57	4.00	10.58	36.38
35~44	100.00	5.62	0.28	14.10	0.26	2.45	23.41	3.39	7.58	33.37
45~54	100.00	6.73	0.21	14.45	0.30	1.97	23.46	3.43	6.86	32.63
55~64	100.00	9.61	0.16	11.10	0.34	1.57	21.09	3.39	7.61	30.65
65歳以上	100.00	17.68	0.07	4.78	0.04	0.83	14.47	1.51	7.06	16.36

表13 男女、年齢別にみた職業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年

(1) 昭和50年

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者
総数					
15歳以上	53,015,430	4,024,170	2,278,910	8,840,520	7,042,305
15～19歳	1,725,365	81,895	145	419,785	166,870
20～24	6,370,340	590,835	8,445	1,844,230	802,465
25～29	7,440,995	737,485	68,345	1,612,620	1,189,355
30～34	6,466,300	523,310	176,010	1,160,410	1,014,195
35～39	6,284,825	444,710	289,610	968,035	868,965
40～44	6,412,440	448,805	385,640	902,905	752,240
45～49	5,787,655	457,900	402,410	801,865	604,685
50～54	4,318,730	293,790	342,640	503,150	490,980
55～59	3,167,155	172,120	237,735	292,620	403,585
60～64	2,449,190	123,005	175,970	186,910	336,635
65～69	1,514,575	80,705	104,235	97,595	220,985
70～74	724,065	42,740	55,750	36,840	120,490
75～79	269,740	18,630	22,970	10,615	51,690
80～84	68,490	6,465	6,935	2,460	15,570
85歳以上	15,560	1,780	2,070	480	3,595
男					
15歳以上	33,379,705	2,399,945	2,156,300	4,351,630	4,315,365
15～19歳	872,905	12,410	120	76,385	73,660
20～24	3,468,945	187,275	7,675	478,150	489,150
25～29	5,183,160	434,190	65,275	817,310	902,375
30～34	4,509,500	359,755	169,350	681,495	725,905
35～39	4,090,815	300,550	278,470	554,430	556,240
40～44	3,997,820	296,045	368,940	502,755	427,585
45～49	3,523,665	297,645	381,995	468,540	299,925
50～54	2,493,725	186,230	323,020	308,860	222,425
55～59	1,876,770	115,855	222,110	200,265	196,830
60～64	1,546,990	89,785	163,205	141,060	177,050
65～69	1,030,685	62,810	95,620	79,655	126,045
70～74	521,990	34,695	50,990	31,205	73,475
75～79	199,995	15,635	21,170	9,100	32,400
80～84	51,535	5,600	6,460	2,065	10,000
85歳以上	11,200	1,465	1,905	355	2,295
女					
15歳以上	19,635,725	1,624,225	122,605	4,488,895	2,726,940
15～19歳	852,460	69,485	25	343,400	93,210
20～24	2,901,395	403,555	770	1,366,080	313,315
25～29	2,257,835	303,295	3,065	795,310	286,985
30～34	1,956,800	163,555	6,660	478,915	288,290
35～39	2,194,010	144,160	11,140	413,610	312,725
40～44	2,414,620	152,760	16,700	400,150	324,655
45～49	2,263,990	160,250	20,420	333,325	304,760
50～54	1,825,000	107,560	19,615	194,290	268,555
55～59	1,290,385	56,265	15,625	92,355	206,750
60～64	902,195	33,220	12,765	45,845	159,585
65～69	483,895	17,895	8,620	17,940	94,945
70～74	202,075	8,045	4,760	5,635	47,015
75～79	69,745	2,995	1,795	1,510	19,295
80～84	16,955	865	475	395	5,575
85歳以上	4,360	315	165	125	1,295

総理府統計局『昭和50年国勢調査報告 第5巻 詳細集計結果（20%抽出集計結果）その(1) 全国編』(昭53.10)による。総数に職業分類不詳を含む。

表13 男女、年齢別にみた職業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年

(1) 昭和50年（つづき）

年 齢	農林漁業作業者	採掘作業者	運輸・通信従事者	技能工、生産工程作業者および労働作業者	保安職業従事者	サービス職業従事者
総数						
15歳以上	7,290,080	83,205	2,398,365	16,532,615	736,250	3,728,585
15～19歳	65,040	925	40,995	755,375	37,835	154,715
20～24	255,015	3,685	266,620	2,002,405	141,950	448,265
25～29	393,690	5,760	452,365	2,344,915	122,705	503,530
30～34	436,115	7,200	442,695	2,175,355	73,715	448,550
35～39	658,255	11,755	394,680	2,139,565	62,340	439,235
40～44	933,620	16,585	350,565	2,134,300	66,460	414,470
45～49	1,086,895	16,200	247,040	1,728,700	79,735	357,030
50～54	947,020	12,410	115,175	1,232,620	53,630	323,120
55～59	809,145	4,745	51,590	876,845	42,105	273,245
60～64	738,480	2,440	26,815	627,385	28,105	200,680
65～69	532,925	1,060	8,935	342,150	18,480	105,835
70～74	290,190	360	715	127,265	7,100	41,695
75～79	112,045	65	160	37,270	1,805	14,140
80～84	26,490	10	15	6,855	265	3,295
85歳以上	5,155	0	0	1,615	20	785
男						
15歳以上	3,712,275	79,555	2,223,160	12,077,000	718,840	1,325,900
15～19歳	50,430	890	27,615	532,585	35,255	62,570
20～24	163,825	3,650	213,460	1,583,365	135,295	203,795
25～29	210,565	5,635	418,495	1,962,705	121,155	241,450
30～34	192,195	7,065	421,190	1,693,990	72,920	183,355
35～39	289,765	11,330	377,610	1,508,130	61,220	151,310
40～44	432,880	15,810	333,200	1,435,125	65,115	118,710
45～49	504,585	15,335	235,555	1,156,165	78,650	83,820
50～54	420,630	11,765	110,325	790,160	52,690	66,640
55～59	393,690	4,380	49,880	580,315	41,310	71,220
60～64	404,850	2,245	26,160	445,435	27,705	68,460
65～69	336,970	1,015	8,780	256,100	18,330	44,715
70～74	204,640	360	715	97,895	7,100	20,450
75～79	83,360	60	160	28,845	1,805	7,285
80～84	20,195	10	15	5,135	265	1,715
85歳以上	3,695	0	0	1,045	20	400
女						
15歳以上	3,577,805	3,655	175,205	4,455,615	17,410	2,402,685
15～19歳	14,610	35	13,380	222,795	2,580	92,150
20～24	91,185	35	53,160	419,040	6,655	244,470
25～29	183,130	125	33,870	382,205	1,550	262,080
30～34	243,920	135	21,510	481,365	795	265,200
35～39	368,490	425	17,070	631,430	1,120	287,925
40～44	500,735	775	17,360	699,175	1,350	295,760
45～49	582,310	865	11,485	572,530	1,085	273,205
50～54	526,390	650	4,855	442,460	935	256,480
55～59	415,450	370	1,710	296,530	795	202,025
60～64	333,630	195	655	181,950	400	132,220
65～69	195,955	45	155	86,050	150	61,120
70～74	85,545	0	0	29,370	0	21,245
75～79	28,685	5	0	8,420	0	6,850
80～84	6,300	0	0	1,720	0	1,575
85歳以上	1,465	0	0	570	0	385

表13 男女、年齢別にみた職業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年

(2) 昭和55年

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者
総数					
15歳以上	55,811,309	4,799,152	2,605,950	9,183,728	8,130,949
15～19歳	1,513,822	85,924	351	370,176	170,417
20～24	5,503,179	722,466	8,194	1,644,343	719,197
25～29	6,469,301	842,832	50,746	1,392,252	1,026,963
30～34	7,667,491	764,295	172,728	1,388,154	1,313,872
35～39	6,983,726	531,433	306,886	1,175,197	1,139,935
40～44	6,585,131	440,929	407,570	951,267	968,773
45～49	6,383,992	433,199	462,233	831,805	813,084
50～54	5,505,413	426,700	456,509	698,111	620,268
55～59	3,807,773	254,931	324,448	385,255	478,740
60～64	2,432,249	120,121	184,914	184,829	357,237
65～69	1,658,727	87,656	122,318	102,179	267,674
70～74	833,927	52,501	64,890	41,683	152,587
75～79	340,520	24,345	30,510	14,084	71,849
80～84	102,029	8,960	10,643	3,564	24,298
85歳以上	24,029	2,860	3,010	829	6,055
男					
15歳以上	34,647,358	2,665,264	2,424,311	4,183,221	4,951,295
15～19歳	787,479	17,920	247	61,264	80,531
20～24	2,843,050	204,904	6,914	363,174	441,847
25～29	4,318,363	431,708	47,322	631,063	767,192
30～34	5,234,572	479,534	162,500	737,222	936,773
35～39	4,460,718	333,651	290,174	599,770	719,070
40～44	4,029,788	269,785	385,816	474,698	557,197
45～49	3,883,226	269,347	433,753	430,221	434,147
50～54	3,383,452	272,227	425,253	402,207	307,096
55～59	2,259,950	168,522	298,754	236,570	228,733
60～64	1,468,541	82,056	167,211	125,297	181,807
65～69	1,073,380	65,482	109,376	75,299	145,848
70～74	572,399	40,853	57,701	32,243	88,693
75～79	242,209	19,575	27,085	11,025	43,580
80～84	73,303	7,312	9,532	2,623	15,067
85歳以上	16,928	2,388	2,673	545	3,714
女					
15歳以上	21,163,951	2,133,888	181,639	5,000,507	3,179,654
15～19歳	726,343	68,004	104	308,912	89,886
20～24	2,660,129	517,562	1,280	1,281,169	277,350
25～29	2,150,938	411,124	3,424	761,189	259,771
30～34	2,432,919	284,761	10,228	650,932	377,099
35～39	2,523,008	197,782	16,712	575,427	420,865
40～44	2,555,343	171,144	21,754	476,569	411,576
45～49	2,500,766	163,852	28,480	401,584	378,937
50～54	2,121,961	154,473	31,256	295,904	313,172
55～59	1,547,823	86,409	25,694	148,685	250,007
60～64	963,708	38,065	17,703	59,532	175,430
65～69	585,347	22,174	12,942	26,880	121,826
70～74	261,528	11,648	7,189	9,440	63,894
75～79	98,311	4,770	3,425	3,059	28,269
80～84	28,726	1,648	1,111	941	9,231
85歳以上	7,101	472	337	284	2,341

総理府統計局「昭和55年国勢調査報告 第2巻 基本集計結果(1) その1 全国編」(昭57.5)による。
総数に職業分類不詳を含む。

表13 男女、年齢別にみた職業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年

(2) 昭和55年(つづき)

年 齢	農林漁業作業者	採掘作業者	運輸・通信従事者	技能工、生産工程作業者および介護作業者	保安職業従事者	サービス職業従事者
総数						
15歳以上	6,049,324	61,071	2,420,938	17,857,579	759,451	3,880,566
15～19歳	36,116	801	35,045	605,309	36,133	170,267
20～24	141,741	2,886	188,815	1,550,172	119,325	399,216
25～29	276,093	4,429	298,816	2,041,246	120,169	408,591
30～34	372,284	5,793	439,845	2,551,545	112,281	538,206
35～39	382,557	6,726	419,476	2,434,756	70,663	508,672
40～44	562,303	9,704	370,291	2,331,719	61,172	474,689
45～49	803,656	12,347	321,320	2,215,851	66,765	417,699
50～54	943,525	11,451	219,188	1,722,455	69,414	333,177
55～59	827,979	4,118	82,706	1,127,102	48,427	270,474
60～64	682,696	1,736	28,696	657,956	28,423	182,707
65～69	540,089	780	12,602	396,279	18,168	108,499
70～74	305,123	232	3,405	159,267	6,650	46,019
75～79	130,528	57	657	49,272	1,655	16,613
80～84	37,050	8	56	12,163	192	4,706
85歳以上	7,584	3	20	2,487	14	1,031
男						
15歳以上	3,171,867	58,876	2,278,994	12,774,939	741,707	1,365,418
15～19歳	30,414	792	27,142	458,951	34,477	73,787
20～24	101,164	2,855	163,332	1,253,207	113,341	188,370
25～29	158,829	4,375	273,700	1,684,696	117,354	197,937
30～34	194,599	5,720	418,395	1,962,423	111,093	221,746
35～39	172,934	6,526	400,373	1,697,349	69,675	167,720
40～44	256,733	9,361	354,993	1,521,424	59,969	136,914
45～49	382,096	11,819	306,493	1,441,720	65,478	105,446
50～54	451,499	10,978	210,663	1,156,950	68,309	76,203
55～59	395,023	3,825	79,628	735,518	47,644	64,258
60～64	367,953	1,594	27,888	427,729	27,916	57,686
65～69	325,842	739	12,298	275,668	17,940	43,629
70～74	207,145	227	3,375	113,866	6,650	20,852
75～79	94,941	56	641	35,116	1,655	8,053
80～84	27,348	6	54	8,615	192	2,354
85歳以上	5,347	3	19	1,707	14	463
女						
15歳以上	2,877,457	2,195	141,944	5,082,640	17,744	2,515,148
15～19歳	5,702	9	7,903	146,358	1,656	96,480
20～24	40,577	31	25,483	296,965	5,984	210,846
25～29	117,264	54	25,116	356,550	2,815	210,654
30～34	177,685	73	21,450	589,122	1,188	316,460
35～39	209,623	200	19,103	737,407	988	340,952
40～44	305,570	343	15,298	810,295	1,203	337,775
45～49	421,560	528	14,827	774,131	1,287	312,253
50～54	492,026	473	8,525	565,505	1,105	256,974
55～59	432,956	293	3,078	391,584	783	206,216
60～64	314,743	142	808	230,227	507	125,021
65～69	214,247	41	304	120,611	228	64,870
70～74	97,978	5	30	45,401	0	25,167
75～79	35,587	1	16	14,156	0	8,560
80～84	9,702	2	2	3,548	0	2,352
85歳以上	2,237	0	1	780	0	568

表13 男女、年齢別にみた職業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年

(3) 昭和60年

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者
総数					
15歳以上	58,217,500	6,095,100	2,303,500	10,740,400	8,109,400
15～19歳	1,508,400	75,900	200	336,900	147,100
20～24	5,777,900	841,500	4,500	1,757,200	699,500
25～29	5,681,700	1,028,500	30,500	1,357,700	879,700
30～34	6,529,100	910,800	95,400	1,300,200	981,900
35～39	8,205,800	874,900	227,200	1,589,200	1,325,200
40～44	7,291,900	622,700	312,100	1,365,300	1,109,600
45～49	6,596,200	509,800	370,400	1,069,700	896,000
50～54	6,024,300	460,000	415,900	875,000	708,000
55～59	4,755,500	395,200	370,500	628,800	510,500
60～64	2,760,400	181,000	217,900	267,100	350,300
65～69	1,636,400	89,300	128,600	119,900	239,800
70～74	910,300	61,300	74,900	50,700	153,800
75～79	387,700	29,600	35,600	16,600	76,100
80～84	120,800	10,100	15,100	4,800	25,800
85歳以上	31,200	4,600	4,500	1,300	6,300
男					
15歳以上	35,642,800	3,535,600	2,109,400	4,712,800	5,098,000
15～19歳	794,200	17,600	100	56,200	65,400
20～24	2,979,200	293,900	4,000	377,700	423,600
25～29	3,713,300	539,500	28,100	579,500	687,800
30～34	4,364,200	553,200	87,900	649,600	733,700
35～39	5,208,200	563,000	211,100	762,200	892,200
40～44	4,345,800	390,000	288,400	629,600	669,300
45～49	3,898,900	316,400	342,500	516,900	511,800
50～54	3,692,500	301,000	384,300	473,800	388,900
55～59	2,998,100	281,300	341,300	381,600	271,600
60～64	1,652,800	131,300	194,400	159,100	178,900
65～69	1,011,600	66,000	111,600	76,500	127,400
70～74	600,900	46,600	66,600	33,800	84,800
75～79	272,400	24,400	31,100	11,900	43,500
80～84	88,900	7,700	13,700	3,500	15,500
85歳以上	21,900	3,500	4,200	1,000	3,400
女					
15歳以上	22,574,700	2,559,500	194,100	6,027,600	3,011,500
15～19歳	714,200	58,300	0	280,700	81,700
20～24	2,798,600	547,600	500	1,379,400	275,900
25～29	1,968,400	489,000	2,400	778,300	191,800
30～34	2,165,000	357,500	7,500	650,600	248,200
35～39	2,997,600	311,800	16,100	827,000	433,000
40～44	2,946,100	232,600	23,700	735,700	440,200
45～49	2,697,300	193,300	27,900	552,700	384,200
50～54	2,331,800	159,000	31,600	401,300	319,000
55～59	1,757,400	113,900	29,200	247,200	238,800
60～64	1,107,600	49,700	23,500	107,900	171,400
65～69	624,800	23,300	17,000	43,400	112,400
70～74	309,400	14,700	8,300	16,900	69,000
75～79	115,300	5,200	4,500	4,700	32,600
80～84	31,900	2,400	1,400	1,300	10,300
85歳以上	9,300	1,100	300	300	2,900

総務省統計局『昭和60年国勢調査 抽出速報集計結果(1%抽出集計結果) その1 全国編』(昭61.6)による。総数に職業分類不詳を含む。

表13 男女、年齢別にみた職業（大分類）別就業者数：昭和50年～60年

(3) 昭和60年（つづき）

年齢	農林漁業作業者	採掘作業者	運輸・通信従事者	技能工、生産工程作業者および労務作業者	保安職業従事者	サービス職業従事者
総数						
15歳以上	5,372,900	61,100	2,376,100	18,126,800	792,000	4,135,600
15～19歳	22,000	800	29,600	633,900	32,000	224,800
20～24	90,100	4,600	186,500	1,609,200	117,900	454,700
25～29	165,500	5,300	224,600	1,550,500	100,300	327,900
30～34	285,400	5,400	301,800	2,096,300	113,800	426,100
35～39	360,900	7,000	421,200	2,695,500	104,100	587,800
40～44	351,900	7,200	387,200	2,506,200	67,800	548,700
45～49	522,600	9,800	348,200	2,308,300	63,500	487,200
50～54	751,100	13,200	276,500	2,039,100	62,300	414,300
55～59	914,400	5,000	141,800	1,418,900	68,800	295,000
60～64	792,200	1,700	38,800	684,800	33,600	186,300
65～69	562,900	1,000	13,900	351,200	19,300	107,800
70～74	343,900	100	4,900	162,200	6,400	50,700
75～79	153,300	0	1,100	54,900	1,900	18,000
80～84	46,400	0	0	13,300	300	4,900
85歳以上	10,200	0	0	2,700	100	1,400
男						
15歳以上	2,921,100	59,800	2,250,400	12,595,900	774,200	1,529,000
15～19歳	18,600	800	22,000	479,800	30,200	100,000
20～24	71,500	4,500	167,900	1,289,200	111,800	227,500
25～29	105,400	5,200	211,600	1,282,500	97,500	169,000
30～34	154,600	5,400	282,000	1,581,600	112,500	197,000
35～39	193,600	7,000	402,100	1,844,000	103,100	224,000
40～44	166,500	7,100	369,500	1,591,700	67,100	160,300
45～49	244,200	9,200	333,800	1,423,200	61,800	133,600
50～54	367,600	13,000	266,600	1,320,000	61,400	112,000
55～59	457,100	4,800	137,000	971,900	67,700	80,000
60～64	427,600	1,700	38,200	429,400	33,300	54,800
65～69	332,700	1,000	13,800	224,100	19,100	38,000
70～74	227,000	100	4,900	108,200	6,400	21,900
75～79	111,100	0	1,000	38,900	1,900	8,100
80～84	36,300	0	0	9,500	300	2,300
85歳以上	7,300	0	0	1,800	100	500
女						
15歳以上	2,451,800	1,300	125,700	5,531,000	17,800	2,606,600
15～19歳	3,400	0	7,600	154,100	1,800	124,800
20～24	18,600	100	18,600	319,900	6,100	227,200
25～29	60,100	100	13,000	268,000	2,800	158,900
30～34	130,800	0	19,800	514,700	1,300	229,100
35～39	167,300	0	19,100	851,500	1,000	363,800
40～44	185,400	100	17,700	914,500	700	388,300
45～49	278,400	600	14,400	885,100	1,700	353,600
50～54	383,400	200	9,900	719,100	900	302,200
55～59	457,300	200	4,800	447,000	1,100	214,900
60～64	364,600	0	600	255,400	300	131,500
65～69	230,200	0	100	127,000	200	69,800
70～74	116,900	0	0	54,000	0	28,800
75～79	42,200	0	100	16,000	0	9,900
80～84	10,100	0	0	3,800	0	2,600
85歳以上	2,900	0	0	900	0	900

表14 男女、年齢別にみた職業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(1) 昭和50年

(%)

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者
総 数					
15歳以上	100.00	7.59	4.30	16.68	13.28
15~19歳	100.00	4.75	0.01	24.33	9.67
20~24	100.00	9.27	0.13	28.95	12.60
25~29	100.00	9.91	0.92	21.67	15.98
30~34	100.00	8.09	2.72	17.95	15.68
35~39	100.00	7.08	4.61	15.40	13.83
40~44	100.00	7.00	6.01	14.08	11.73
45~49	100.00	7.91	6.95	13.85	10.45
50~54	100.00	6.80	7.93	11.65	11.37
55~59	100.00	5.43	7.51	9.24	12.74
60~64	100.00	5.02	7.18	7.63	13.74
65~69	100.00	5.33	6.88	6.44	14.59
70~74	100.00	5.90	7.70	5.09	16.64
75~79	100.00	6.91	8.52	3.94	19.16
80~84	100.00	9.44	10.13	3.59	22.73
85歳以上	100.00	11.44	13.30	3.08	23.10
男					
15歳以上	100.00	7.19	6.46	13.04	12.93
15~19歳	100.00	1.42	0.01	8.75	8.44
20~24	100.00	5.40	0.22	13.78	14.10
25~29	100.00	8.38	1.26	15.77	17.41
30~34	100.00	7.98	3.76	15.11	16.10
35~39	100.00	7.35	6.81	13.55	13.60
40~44	100.00	7.41	9.23	12.58	10.70
45~49	100.00	8.45	10.84	13.30	8.51
50~54	100.00	7.47	12.95	12.39	8.92
55~59	100.00	6.17	11.83	10.67	10.49
60~64	100.00	5.80	10.55	9.12	11.44
65~69	100.00	6.09	9.28	7.73	12.23
70~74	100.00	6.65	9.77	5.98	14.08
75~79	100.00	7.82	10.59	4.55	16.20
80~84	100.00	10.87	12.54	4.01	19.40
85歳以上	100.00	13.08	17.01	3.17	20.49
女					
15歳以上	100.00	8.27	0.62	22.86	13.89
15~19歳	100.00	8.15	0.00	40.28	10.93
20~24	100.00	13.91	0.03	47.08	10.80
25~29	100.00	13.43	0.14	35.22	12.71
30~34	100.00	8.36	0.34	24.47	14.73
35~39	100.00	6.57	0.51	18.85	14.25
40~44	100.00	6.33	0.69	16.57	13.45
45~49	100.00	7.08	0.90	14.72	13.46
50~54	100.00	5.89	1.07	10.65	14.72
55~59	100.00	4.36	1.21	7.16	16.02
60~64	100.00	3.68	1.41	5.08	17.69
65~69	100.00	3.70	1.78	3.71	19.62
70~74	100.00	3.98	2.36	2.79	23.27
75~79	100.00	4.29	2.57	2.17	27.67
80~84	100.00	5.10	2.80	2.33	32.88
85歳以上	100.00	7.22	3.78	2.87	29.70

表13の注を参照。

表14 男女、年齢別にみた職業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(1) 昭和50年 (つづき)

(%)

年 齢	農林漁業作業者	採掘作業者	運輸・通信従事者	技能工、生産工程作業者および労務作業者	保安職業従事者	サービス職業従事者
総 数						
15歳以上	13.75	0.16	4.52	31.18	1.39	7.03
15~19歳	3.77	0.05	2.38	43.78	2.19	8.97
20~24	4.00	0.06	4.19	31.43	2.23	7.04
25~29	5.29	0.08	6.08	31.51	1.65	6.77
30~34	6.74	0.11	6.85	33.64	1.14	6.94
35~39	10.47	0.19	6.28	34.04	0.99	6.99
40~44	14.56	0.26	5.47	33.28	1.04	6.46
45~49	18.78	0.28	4.27	29.87	1.38	6.17
50~54	21.93	0.29	2.67	28.54	1.24	7.48
55~59	25.55	0.15	1.63	27.69	1.33	8.63
60~64	30.15	0.10	1.09	25.62	1.15	8.19
65~69	35.19	0.07	0.59	22.59	1.22	6.99
70~74	40.08	0.05	0.10	17.58	0.98	5.76
75~79	41.54	0.02	0.06	13.82	0.67	5.24
80~84	38.68	0.01	0.02	10.01	0.39	4.81
85歳以上	33.13	—	—	10.38	0.13	5.04
男						
15歳以上	11.12	0.24	6.66	36.18	2.15	3.97
15~19歳	5.78	0.10	3.16	61.01	4.04	7.17
20~24	4.72	0.11	6.15	45.64	3.90	5.87
25~29	4.06	0.11	8.07	37.87	2.34	4.66
30~34	4.26	0.16	9.34	37.56	1.62	4.07
35~39	7.08	0.28	9.23	36.87	1.50	3.70
40~44	10.83	0.40	8.33	35.90	1.63	2.97
45~49	14.32	0.44	6.68	32.81	2.23	2.38
50~54	16.87	0.47	4.42	31.69	2.11	2.67
55~59	20.98	0.23	2.66	30.92	2.20	3.79
60~64	26.17	0.15	1.69	28.79	1.79	4.43
65~69	32.69	0.10	0.85	24.85	1.78	4.34
70~74	39.20	0.07	0.14	18.75	1.36	3.92
75~79	41.68	0.03	0.08	14.42	0.90	3.64
80~84	39.19	0.02	0.03	9.96	0.51	3.33
85歳以上	32.99	—	—	9.33	0.18	3.57
女						
15歳以上	18.22	0.02	0.89	22.69	0.09	12.24
15~19歳	1.71	0.00	1.57	26.14	0.30	10.81
20~24	3.14	0.00	1.83	14.44	0.23	8.43
25~29	8.11	0.01	1.50	16.93	0.07	11.61
30~34	12.47	0.01	1.10	24.60	0.04	13.55
35~39	16.80	0.02	0.78	28.78	0.05	13.12
40~44	20.74	0.03	0.72	28.96	0.06	12.25
45~49	25.72	0.04	0.51	25.29	0.05	12.07
50~54	28.84	0.04	0.27	24.24	0.05	14.05
55~59	32.20	0.03	0.13	22.98	0.06	15.66
60~64	36.98	0.02	0.07	20.17	0.04	14.66
65~69	40.50	0.01	0.03	17.78	0.03	12.63
70~74	42.33	—	—	14.53	—	10.51
75~79	41.13	0.01	—	12.07	—	9.82
80~84	37.16	—	—	10.14	—	9.29
85歳以上	33.60	—	—	13.07	—	8.83

表14. 男女、年齢別にみた職業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(2) 昭和55年

(%)

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者
総 数					
15歳以上	100.00	8.60	4.67	16.45	14.57
15~19歳	100.00	5.68	0.02	24.45	11.26
20~24	100.00	13.13	0.15	29.88	13.07
25~29	100.00	13.03	0.78	21.52	15.87
30~34	100.00	9.97	2.25	18.10	17.14
35~39	100.00	7.61	4.39	16.83	16.32
40~44	100.00	6.70	6.19	14.45	14.71
45~49	100.00	6.79	7.24	13.03	12.74
50~54	100.00	7.75	8.29	12.68	11.27
55~59	100.00	6.70	8.52	10.12	12.57
60~64	100.00	4.94	7.60	7.60	14.69
65~69	100.00	5.28	7.37	6.16	16.14
70~74	100.00	6.30	7.78	5.00	18.30
75~79	100.00	7.15	8.96	4.14	21.10
80~84	100.00	8.78	10.43	3.49	23.81
85歳以上	100.00	11.90	12.53	3.45	25.20
男					
15歳以上	100.00	7.69	7.00	12.07	14.29
15~19歳	100.00	2.28	0.03	7.78	10.23
20~24	100.00	7.21	0.24	12.77	15.54
25~29	100.00	10.00	1.10	14.61	17.77
30~34	100.00	9.16	3.10	14.08	17.90
35~39	100.00	7.48	6.51	13.45	16.12
40~44	100.00	6.69	9.57	11.78	13.83
45~49	100.00	6.94	11.17	11.08	11.18
50~54	100.00	8.05	12.57	11.89	9.08
55~59	100.00	7.46	13.22	10.47	10.12
60~64	100.00	5.59	11.39	8.53	12.38
65~69	100.00	6.10	10.19	7.02	13.59
70~74	100.00	7.14	10.08	5.63	15.49
75~79	100.00	8.08	11.18	4.55	17.99
80~84	100.00	9.98	13.00	3.58	20.55
85歳以上	100.00	14.11	15.79	3.22	21.94
女					
15歳以上	100.00	10.08	0.86	23.63	15.02
15~19歳	100.00	9.36	0.01	42.53	12.38
20~24	100.00	19.46	0.05	48.16	10.43
25~29	100.00	19.11	0.16	35.39	12.08
30~34	100.00	11.70	0.42	26.76	15.50
35~39	100.00	7.84	0.66	22.81	16.68
40~44	100.00	6.70	0.85	18.65	16.11
45~49	100.00	6.55	1.14	16.06	15.15
50~54	100.00	7.28	1.47	13.94	14.76
55~59	100.00	5.58	1.66	9.61	16.15
60~64	100.00	3.95	1.84	6.18	18.20
65~69	100.00	3.79	2.21	4.59	20.81
70~74	100.00	4.45	2.75	3.61	24.43
75~79	100.00	4.85	3.48	3.11	28.75
80~84	100.00	5.74	3.87	3.28	32.13
85歳以上	100.00	6.65	4.75	4.00	32.97

表13の注を参照。

表14 男女、年齢別にみた職業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(2) 昭和55年(つづき)

(%)

年 齢	農林漁業作業者	採掘作業者	運輸・通信従事者	技能工、生産工程作業者および労務作業者	保安職業従事者	サービス職業従事者
総 数						
15歳以上	10.84	0.11	4.34	32.00	1.36	6.95
15~19歳	2.39	0.05	2.32	39.99	2.39	11.25
20~24	2.58	0.05	3.43	28.17	2.17	7.25
25~29	4.27	0.07	4.62	31.55	1.86	6.32
30~34	4.86	0.08	5.74	33.28	1.46	7.02
35~39	5.48	0.10	6.01	34.86	1.01	7.28
40~44	8.54	0.15	5.62	35.41	0.93	7.21
45~49	12.59	0.19	5.03	34.71	1.05	6.54
50~54	17.14	0.21	3.98	31.29	1.26	6.05
55~59	21.74	0.11	2.17	29.60	1.27	7.10
60~64	28.07	0.07	1.18	27.05	1.17	7.51
65~69	32.56	0.05	0.76	23.89	1.10	6.54
70~74	36.59	0.03	0.41	19.10	0.80	5.52
75~79	38.33	0.02	0.19	14.47	0.49	4.88
80~84	36.31	0.01	0.05	11.92	0.19	4.61
85歳以上	31.56	0.01	0.08	10.35	0.06	4.29
男						
15歳以上	9.15	0.17	6.58	36.87	2.14	3.94
15~19歳	3.86	0.10	3.45	58.28	4.38	9.37
20~24	3.56	0.10	5.74	44.08	3.99	6.63
25~29	3.68	0.10	6.34	39.01	2.72	4.58
30~34	3.72	0.11	7.99	37.49	2.12	4.24
35~39	3.88	0.15	8.98	38.05	1.56	3.76
40~44	6.37	0.23	8.81	37.75	1.49	3.40
45~49	9.84	0.30	7.89	37.13	1.69	2.72
50~54	13.34	0.32	6.23	34.19	2.02	2.25
55~59	17.48	0.17	3.52	32.55	2.11	2.84
60~64	25.06	0.11	1.90	29.13	1.90	3.93
65~69	30.36	0.07	1.15	25.68	1.67	4.06
70~74	36.19	0.04	0.59	19.89	1.16	3.64
75~79	39.20	0.02	0.26	14.50	0.68	3.32
80~84	37.31	0.01	0.07	11.75	0.26	3.21
85歳以上	31.59	0.02	0.11	10.08	0.08	2.74
女						
15歳以上	13.60	0.01	0.67	24.02	0.08	11.88
15~19歳	0.79	0.00	1.09	20.15	0.23	13.28
20~24	1.53	0.00	0.96	11.16	0.22	7.93
25~29	5.45	0.00	1.17	16.58	0.13	9.79
30~34	7.30	0.00	0.88	24.21	0.05	13.01
35~39	8.31	0.01	0.76	29.23	0.04	13.51
40~44	11.96	0.01	0.60	31.71	0.05	13.22
45~49	16.86	0.02	0.59	30.96	0.05	12.49
50~54	23.19	0.02	0.40	26.65	0.05	12.11
55~59	27.97	0.02	0.20	25.30	0.05	13.32
60~64	32.66	0.01	0.08	23.89	0.05	12.97
65~69	36.60	0.01	0.05	20.61	0.04	11.08
70~74	37.46	0.00	0.01	17.36	—	9.62
75~79	36.20	0.00	0.02	14.40	—	8.71
80~84	33.77	0.01	0.01	12.35	—	8.19
85歳以上	31.50	—	0.01	10.98	—	8.00

表14 男女、年齢別にみた職業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(3) 昭和60年

(%)

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者
総 数					
15歳以上	100.00	10.47	3.96	18.45	13.93
15~19歳	100.00	5.03	0.01	22.33	9.75
20~24	100.00	14.56	0.08	30.41	12.11
25~29	100.00	18.10	0.54	23.90	15.48
30~34	100.00	13.95	1.46	19.91	15.04
35~39	100.00	10.66	2.77	19.37	16.15
40~44	100.00	8.54	4.28	18.72	15.22
45~49	100.00	7.73	5.62	16.22	13.58
50~54	100.00	7.64	6.90	14.52	11.75
55~59	100.00	8.31	7.79	13.22	10.73
60~64	100.00	6.56	7.89	9.68	12.69
65~69	100.00	5.46	7.86	7.33	14.65
70~74	100.00	6.73	8.23	5.57	16.90
75~79	100.00	7.63	9.18	4.28	19.63
80~84	100.00	8.36	12.50	3.97	21.36
85歳以上	100.00	14.74	14.42	4.17	20.19
男					
15歳以上	100.00	9.92	5.92	13.22	14.30
15~19歳	100.00	2.22	0.01	7.08	8.23
20~24	100.00	9.87	0.13	12.68	14.22
25~29	100.00	14.53	0.76	15.61	18.52
30~34	100.00	12.68	2.01	14.88	16.81
35~39	100.00	10.81	4.05	14.63	17.13
40~44	100.00	8.97	6.64	14.49	15.40
45~49	100.00	8.12	8.78	13.26	13.13
50~54	100.00	8.15	10.41	12.83	10.53
55~59	100.00	9.38	11.38	12.73	9.06
60~64	100.00	7.94	11.76	9.63	10.82
65~69	100.00	6.52	11.03	7.56	12.59
70~74	100.00	7.76	11.08	5.62	14.11
75~79	100.00	8.96	11.42	4.37	15.97
80~84	100.00	8.66	15.41	3.94	17.44
85歳以上	100.00	15.98	19.18	4.57	15.53
女					
15歳以上	100.00	11.34	0.86	26.70	13.34
15~19歳	100.00	8.16	0.00	39.30	11.44
20~24	100.00	19.57	0.02	49.29	9.86
25~29	100.00	24.84	0.12	39.54	9.74
30~34	100.00	16.51	0.35	30.05	11.46
35~39	100.00	10.40	0.54	27.59	14.44
40~44	100.00	7.90	0.80	24.97	14.94
45~49	100.00	7.17	1.03	20.49	14.24
50~54	100.00	6.82	1.36	17.21	13.68
55~59	100.00	6.48	1.66	14.07	13.59
60~64	100.00	4.49	2.12	9.74	15.47
65~69	100.00	3.73	2.72	6.95	17.99
70~74	100.00	4.75	2.68	5.46	22.30
75~79	100.00	4.51	3.90	4.08	28.27
80~84	100.00	7.52	4.39	4.08	32.29
85歳以上	100.00	11.83	3.23	3.23	31.18

表13の注を参照。

表14 男女、年齢別にみた職業(大分類)別就業者割合:昭和50年~60年

(3) 昭和60年(つづき)

(%)

年齢	農林漁業作業者	採掘作業者	運輸・通信従事者	技能工、生産工程作業者および労務作業者	保安職業従事者	サービス職業従事者
総数						
15歳以上	9.23	0.10	4.08	31.14	1.36	7.10
15~19歳	1.46	0.05	1.96	42.02	2.12	14.90
20~24	1.56	0.08	3.23	27.85	2.04	7.87
25~29	2.91	0.09	3.95	27.29	1.77	5.77
30~34	4.37	0.08	4.62	32.11	1.74	6.53
35~39	4.40	0.09	5.13	32.85	1.27	7.16
40~44	4.83	0.10	5.31	34.37	0.93	7.52
45~49	7.92	0.15	5.28	34.99	0.96	7.39
50~54	12.47	0.22	4.59	33.85	1.03	6.88
55~59	19.23	0.11	2.98	29.84	1.45	6.20
60~64	28.70	0.06	1.41	24.81	1.22	6.75
65~69	34.40	0.06	0.85	21.46	1.18	6.59
70~74	37.78	0.01	0.54	17.82	0.70	5.57
75~79	39.54	—	0.28	14.16	0.49	4.64
80~84	38.41	—	—	11.01	0.25	4.06
85歳以上	32.69	—	—	8.65	0.32	4.49
男						
15歳以上	8.20	0.17	6.31	35.34	2.17	4.29
15~19歳	2.34	0.10	2.77	60.41	3.80	12.59
20~24	2.40	0.15	5.64	43.27	3.75	7.64
25~29	2.84	0.14	5.70	34.54	2.63	4.55
30~34	3.54	0.12	6.46	36.24	2.58	4.51
35~39	3.72	0.13	7.72	35.41	1.98	4.30
40~44	3.83	0.16	8.50	36.63	1.54	3.69
45~49	6.26	0.24	8.56	36.50	1.59	3.43
50~54	9.96	0.35	7.22	35.75	1.66	3.03
55~59	15.25	0.16	4.57	32.42	2.26	2.67
60~64	25.87	0.10	2.31	25.98	2.01	3.32
65~69	32.89	0.10	1.36	22.15	1.89	3.76
70~74	37.78	0.02	0.82	18.01	1.07	3.64
75~79	40.79	—	0.37	14.28	0.70	2.97
80~84	40.83	—	—	10.69	0.34	2.59
85歳以上	33.33	—	—	8.22	0.46	2.28
女						
15歳以上	10.86	0.01	0.56	24.50	0.08	11.55
15~19歳	0.48	—	1.06	21.58	0.25	17.47
20~24	0.66	0.00	0.66	11.43	0.22	8.12
25~29	3.05	0.01	0.66	13.62	0.14	8.07
30~34	6.04	—	0.91	23.77	0.06	10.58
35~39	5.58	—	0.64	28.41	0.03	12.14
40~44	6.29	0.00	0.60	31.04	0.02	13.18
45~49	10.32	0.02	0.53	32.81	0.06	13.11
50~54	16.44	0.01	0.42	30.84	0.04	12.96
55~59	26.02	0.01	0.27	25.44	0.06	12.23
60~64	32.92	—	0.05	23.06	0.03	11.87
65~69	36.84	—	0.02	20.33	0.03	11.17
70~74	37.78	—	—	17.45	—	9.31
75~79	36.60	—	—	13.88	—	8.59
80~84	31.66	—	—	11.91	—	8.15
85歳以上	31.18	—	—	9.68	—	9.68

表15 男女、年齢別にみた職業（大分類）別センサス間コーホート変化率：昭和35年～60年

年 齢	男					女				
	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60
専門的・技術的職業従事者										
15～19～20～24	10.179	35.635	11.228	16.511	16.401	2.556	3.602	4.195	7.449	8.052
20～24～25～29	2.312	3.316	1.907	2.305	2.633	0.919	0.872	0.888	1.019	0.945
25～29～30～34	1.162	1.382	0.960	1.104	1.281	0.921	0.863	0.908	0.939	0.870
30～34～35～39	1.008	1.088	0.892	0.927	1.174	1.068	1.074	1.167	1.209	1.095
35～39～40～44	0.984	1.010	0.929	0.898	1.169	1.164	1.060	1.171	1.187	1.176
40～44～45～49	0.966	0.979	0.961	0.910	1.173	1.090	1.061	1.104	1.073	1.129
45～49～50～54	0.988	0.973	0.958	0.915	1.118	0.950	1.005	1.027	0.964	0.970
50～54～55～59	1.038	0.879	0.956	0.905	1.033	0.856	0.855	0.928	0.803	0.737
55～59～60～64	1.009	0.734	0.787	0.708	0.779	0.844	0.792	0.833	0.677	0.575
60～64～65～69	1.934	1.492	1.517	0.729	0.804	1.185	1.379	1.277	0.667	0.612
60+ ～65+	0.806	0.701	0.698	0.646	0.681	0.585	0.720	0.669	0.643	0.593
管理的職業従事者										
15～19～20～24	11.899	57.617	16.194	8.556	51.200	4.808
20～24～25～29	8.072	9.711	4.536	6.166	4.064	2.406	5.867	2.452	4.447	1.875
25～29～30～34	3.303	3.821	2.169	2.489	1.857	1.687	3.018	2.504	3.337	2.190
30～34～35～39	2.069	2.402	1.472	1.713	1.299	2.223	2.363	1.903	2.509	1.574
35～39～40～44	1.579	1.825	1.217	1.385	0.994	1.835	1.746	1.543	1.953	1.418
40～44～45～49	1.385	1.533	1.125	1.176	0.888	1.458	1.455	1.278	1.705	1.283
45～49～50～54	1.179	1.315	1.046	1.113	0.886	1.514	1.271	1.164	1.531	1.110
50～54～55～59	1.007	1.048	0.897	0.925	0.803	1.423	1.089	1.151	1.310	0.934
55～59～60～64	0.855	0.920	0.806	0.753	0.651	1.255	1.029	1.031	1.133	0.915
60～64～65～69	1.233	1.373	1.284	0.670	0.667	2.080	1.654	1.798	1.014	0.960
60+ ～65+	0.675	0.707	0.629	0.608	0.608	1.306	0.842	0.857	0.875	0.738
事務従事者										
15～19～20～24	4.184	4.156	4.418	4.755	6.165	3.152	3.296	3.081	3.731	4.465
20～24～25～29	1.413	1.166	1.478	1.320	1.596	0.584	0.471	0.537	0.557	0.607
25～29～30～34	1.057	0.900	1.028	0.902	1.029	0.863	0.785	0.919	0.818	0.855
30～34～35～39	0.954	0.861	1.004	0.880	1.034	1.354	1.160	1.418	1.202	1.270
35～39～40～44	0.954	0.853	1.013	0.856	1.050	1.556	1.159	1.400	1.152	1.279
40～44～45～49	0.937	0.830	1.042	0.856	1.089	1.554	1.101	1.238	1.004	1.160
45～49～50～54	0.947	0.834	1.041	0.858	1.101	1.381	0.983	1.113	0.888	0.999
50～54～55～59	0.866	0.782	0.975	0.766	0.949	1.297	0.819	1.011	0.765	0.835
55～59～60～64	0.784	0.739	0.885	0.626	0.673	1.026	0.716	0.907	0.645	0.726
60～64～65～69	1.110	0.984	1.144	0.534	0.611	1.397	0.968	1.137	0.586	0.729
60+ ～65+	0.658	0.586	0.637	0.938	0.513	0.995	0.621	0.729	1.401	0.665

総務省統計局【国勢調査報告】より算出。

昭和40～45年までは沖縄県を除く。また、昭和40～50年は20%抽出集計結果により、昭和35、60年は1%抽出集計結果による。

表15 男女、年齢別にみた職業（大分類）別センサス間コーカホート変化率：昭和35年～60年

年 齢	男					女				
	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60
販売従事者										
15～19～20～24	2.227	3.569	3.796	5.998	5.260	1.773	2.100	1.790	2.976	3.069
20～24～25～29	1.411	1.382	1.528	1.568	1.557	0.828	0.680	0.638	0.829	0.692
25～29～30～34	1.105	1.031	1.093	1.038	0.956	1.264	1.081	1.128	1.314	0.955
30～34～35～39	1.021	0.957	1.024	0.991	0.952	1.437	1.195	1.254	1.460	1.148
35～39～40～44	0.951	0.934	1.034	1.002	0.931	1.262	1.068	1.159	1.316	1.046
40～44～45～49	0.932	0.933	1.041	1.015	0.919	1.183	0.984	1.059	1.167	0.933
45～49～50～54	0.905	0.918	0.985	1.024	0.896	1.105	0.914	0.966	1.028	0.842
50～54～55～59	0.917	0.916	0.977	1.028	0.884	1.033	0.841	0.895	0.931	0.763
55～59～60～64	0.834	0.822	0.894	0.924	0.782	0.926	0.775	0.830	0.849	0.686
60～64～65～69	1.231	1.329	1.499	0.824	0.701	1.371	1.236	1.295	0.763	0.641
60+ ～65+	0.635	0.626	0.647	1.136	0.574	0.718	0.632	0.627	1.224	0.567
農林漁業作業者										
15～19～20～24	0.692	1.274	1.193	2.006	2.351	0.831	1.839	1.241	2.777	3.262
20～24～25～29	0.712	0.805	0.799	0.970	1.042	0.748	1.044	0.784	1.286	1.481
25～29～30～34	0.813	0.830	0.836	0.924	0.973	0.863	0.947	0.747	0.970	1.115
30～34～35～39	0.853	0.848	0.841	0.900	0.995	0.883	0.912	0.732	0.859	0.942
35～39～40～44	0.893	0.854	0.839	0.886	0.963	0.901	0.892	0.740	0.829	0.884
40～44～45～49	0.887	0.874	0.853	0.883	0.951	0.896	0.903	0.764	0.842	0.911
45～49～50～54	0.908	0.884	0.850	0.895	0.962	0.868	0.881	0.728	0.845	0.909
50～54～55～59	0.938	0.889	0.882	0.939	1.012	0.855	0.840	0.678	0.823	0.929
55～59～60～64	0.875	0.844	0.871	0.935	1.082	0.714	0.789	0.600	0.758	0.842
60～64～65～69	1.361	1.366	1.366	0.805	0.904	0.934	1.151	0.747	0.642	0.731
60+ ～65+	0.572	0.573	0.520	0.627	0.695	0.424	0.589	0.361	0.552	0.596
運輸・通信作業者										
15～19～20～24	5.503	4.260	3.738	5.915	6.186	2.040	1.302	1.397	1.905	2.354
20～24～25～29	1.506	1.225	1.169	1.282	1.296	0.478	0.370	0.386	0.472	0.510
25～29～30～34	1.155	1.014	0.962	1.000	1.030	0.747	0.574	0.583	0.633	0.788
30～34～35～39	1.011	0.951	0.937	0.951	0.961	0.946	0.770	0.851	0.888	0.890
35～39～40～44	0.978	0.926	0.940	0.940	0.923	0.996	0.856	0.890	0.896	0.927
40～44～45～49	0.888	0.915	0.926	0.920	0.940	1.102	0.878	0.896	0.854	0.941
45～49～50～54	0.888	0.896	0.903	0.894	0.870	0.710	0.817	0.779	0.742	0.668
50～54～55～59	1.573	0.715	0.739	0.722	0.650	0.900	0.650	0.610	0.634	0.563
55～59～60～64	0.965	0.602	0.651	0.559	0.480	0.583	0.431	0.489	0.473	0.195
60～64～65～69	0.638	0.526	0.494	0.470	0.495	0.225	0.400	0.500	0.464	0.124
60+ ～65+	0.471	0.403	0.367	0.457	0.445	0.225	0.318	0.408	0.436	0.172

表15 男女、年齢別にみた職業（大分類）別センサス間コート変化率：昭和35年～60年

年 齢	男					女				
	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60	35～40	40～45	45～50	50～55	55～60
技能工、生産工程作業者および単純作業者										
15～19～20～24	1.255	1.517	1.526	2.353	2.809	0.797	0.945	0.738	1.333	2.186
20～24～25～29	0.998	0.962	0.989	1.064	1.023	0.585	0.674	0.523	0.851	0.902
25～29～30～34	1.007	0.996	1.000	1.000	0.939	1.156	1.395	1.049	1.541	1.444
30～34～35～39	1.030	1.010	0.987	1.002	0.940	1.525	1.555	1.158	1.532	1.445
35～39～40～44	1.007	1.002	0.989	1.009	0.938	1.363	1.325	1.083	1.283	1.240
40～44～45～49	1.005	1.002	0.983	1.005	0.935	1.216	1.157	0.968	1.107	1.092
45～49～50～54	0.972	0.982	0.948	1.001	0.916	1.078	1.037	0.855	0.988	0.929
50～54～55～59	0.815	0.902	0.865	0.931	0.840	1.005	0.941	0.769	0.885	0.790
55～59～60～64	0.776	0.837	0.753	0.737	0.584	0.823	0.887	0.689	0.776	0.652
60～64～65～69	0.930	1.079	0.935	0.619	0.524	1.038	1.246	0.855	0.663	0.552
60+ ～65+	0.571	0.616	0.512	0.521	0.443	0.587	0.755	0.500	0.599	0.486
保安職業従事者										
15～19～20～24	4.129	3.508	3.295	3.215	3.243	2.133	11.231	6.861	2.319	3.684
20～24～25～29	0.671	0.698	0.869	0.867	0.860	0.406	0.922	0.708	0.423	0.468
25～29～30～34	0.803	0.872	0.932	0.917	0.959	1.188	1.754	1.347	0.766	0.462
30～34～35～39	1.099	0.974	0.963	0.956	0.928	0.850	2.042	1.948	1.243	0.842
35～39～40～44	1.197	0.969	0.985	0.980	0.963	2.450	1.595	1.385	1.074	0.709
40～44～45～49	1.128	1.002	1.015	1.006	1.031	2.933	1.015	0.886	0.953	1.413
45～49～50～54	1.108	0.917	0.917	0.869	0.938	1.270	0.966	0.930	1.018	0.699
50～54～55～59	0.747	0.789	0.893	0.904	0.991	0.540	0.693	0.935	0.837	0.995
55～59～60～64	0.896	0.856	0.826	0.676	0.699	0.090	0.759	0.899	0.638	0.383
60～64～65～69	1.304	1.254	1.284	0.648	0.684	0.175	1.000	0.732	0.570	0.394
60+ ～65+	0.689	0.733	0.686	0.479	0.511	0.117	0.563	0.600	0.415	0.272
サービス職業従事者										
15～19～20～24	1.723	2.279	2.377	3.011	3.083	1.099	1.467	1.301	2.288	2.355
20～24～25～29	1.096	1.064	1.102	0.971	0.897	0.620	0.679	0.680	0.862	0.754
25～29～30～34	1.078	1.005	1.047	0.918	0.995	0.958	1.000	1.062	1.207	1.088
30～34～35～39	1.034	1.080	1.062	0.915	1.010	1.306	1.235	1.226	1.286	1.150
35～39～40～44	1.120	1.142	1.080	0.905	0.956	1.296	1.212	1.224	1.173	1.139
40～44～45～49	0.981	1.152	1.112	0.888	0.976	1.338	1.160	1.158	1.056	1.047
45～49～50～54	1.172	1.137	1.126	0.909	1.062	1.255	1.106	1.061	0.941	0.968
50～54～55～59	1.147	1.139	1.141	0.964	1.050	1.203	1.029	0.987	0.804	0.836
55～59～60～64	1.069	1.015	1.012	0.810	0.853	1.013	0.878	0.847	0.619	0.638
60～64～65～69	1.414	1.403	1.385	0.637	0.659	1.426	1.128	1.000	0.491	0.558
60+ ～65+	0.770	0.715	0.673	0.527	0.532	0.752	0.635	0.572	0.454	0.494

表16 職業(大分類)別にみた就業者割合の推移:昭和30年~60年

(%)

職業	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
総数							
総数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
専門的・技術的職業従事者	4.81	4.99	5.52	6.58	7.59	8.60	10.47
管理的職業従事者	2.13	2.21	2.86	3.93	4.30	4.67	3.96
事務従事者	8.19	10.21	13.09	13.95	16.68	16.45	18.45
販売従事者	10.64	10.76	11.68	12.00	13.28	14.57	13.93
農林漁業作業者	40.56	32.52	24.54	19.22	13.75	10.84	9.23
採掘作業者	0.88	0.82	0.46	0.27	0.16	0.11	0.10
運輸・通信従事者	2.75	3.44	4.29	4.47	4.52	4.34	4.08
技能工、生産工程作業者	23.97	28.67	30.45	32.16	31.69	32.00	31.14
および労務作業者							
保安職業従事者	6.07	1.13	1.20	1.24	1.39	1.36	1.36
サービス職業従事者		5.24	5.82	6.13	6.53	6.95	7.10
男							
総数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
専門的・技術的職業従事者	5.39	5.30	5.75	6.85	7.19	7.69	9.92
管理的職業従事者	3.41	3.48	4.46	6.15	6.46	7.00	5.92
事務従事者	8.99	10.51	12.03	11.51	13.04	12.07	13.22
販売従事者	10.58	10.29	10.71	11.37	12.93	14.29	14.30
農林漁業作業者	33.22	25.86	19.58	14.83	11.12	9.15	8.20
採掘作業者	1.35	1.26	0.70	0.41	0.24	0.17	0.17
運輸・通信従事者	3.99	4.93	6.17	6.64	6.66	6.58	6.31
技能工、生産工程作業者	29.19	34.09	35.71	36.96	36.52	36.87	35.34
および労務作業者							
保安職業従事者	3.89	1.85	1.96	2.01	2.15	2.14	2.17
サービス職業従事者		2.43	2.88	3.23	3.63	3.94	4.29
女							
総数	100.00	100.00	1000.0	100.00	100.00	100.00	100.00
専門的・技術的職業従事者	3.92	4.50	5.17	6.17	8.27	10.08	11.34
管理的職業従事者	0.16	0.23	0.37	0.48	0.62	0.86	0.86
事務従事者	6.96	9.74	14.75	17.75	22.86	23.63	26.70
販売従事者	10.73	11.50	13.20	12.99	13.89	15.02	13.34
農林漁業作業者	51.95	42.85	32.28	26.05	18.22	13.60	10.86
採掘作業者	0.16	0.15	0.07	0.03	0.02	0.01	0.01
運輸・通信従事者	0.83	1.12	1.37	1.10	0.89	0.67	0.56
技能工、生産工程作業者	15.86	20.25	22.25	24.69	23.47	24.02	24.50
および労務作業者							
保安職業従事者	9.44	0.03	0.03	0.04	0.09	0.08	0.08
サービス職業従事者		9.61	10.41	10.65	11.46	11.88	11.55

総務省統計局「国勢調査報告」より算出。

昭和40~50年は20%抽出集計結果により、昭和60年は1%抽出集計結果による。

表17 職業(大分類)別にみた就業者の増減率の推移:昭和30年~60年

(%)

職業	昭和30~35年	昭和35~40年	昭和40~45年	昭和45~50年	昭和50~55年	昭和55~60年
総数						
総数	11.24	8.95	9.35	1.04	5.27	4.31
専門的・技術的職業従事者	15.22	20.62	30.40	16.52	19.26	27.00
管理的職業従事者	15.07	41.48	50.02	10.54	14.35	-11.61
事務従事者	38.65	39.74	16.52	20.75	3.88	16.95
販売従事者	12.55	18.25	12.36	11.81	15.46	-0.26
農林漁業作業者	-10.82	-17.76	-14.37	-27.71	-17.02	-11.18
採掘作業者	3.98	-39.61	-36.41	-40.27	-26.61	0.05
運輸・通信従事者	39.03	36.07	13.99	2.19	0.94	-1.85
技能工、生産工程作業者	33.08	15.72	15.47	-0.44	6.30	1.51
および労務作業者						
保安職業従事者	16.87	15.70	12.92	12.88	3.15	4.29
サービス職業従事者		21.02	15.19	7.61	12.07	6.57
男						
総数	11.28	9.13	9.25	4.52	3.80	2.87
専門的・技術的職業従事者	9.31	18.38	30.18	9.77	11.06	32.65
管理的職業従事者	13.69	39.91	50.54	9.81	12.43	-12.99
事務従事者	30.12	24.93	4.53	18.36	-3.87	12.66
販売従事者	8.27	13.54	16.00	18.84	14.74	2.96
農林漁業作業者	-13.38	-17.36	-17.25	-21.62	-14.56	-7.91
採掘作業者	3.96	-38.93	-35.72	-39.79	-25.99	1.57
運輸・通信従事者	37.50	36.56	17.70	4.81	2.51	-1.25
技能工、生産工程作業者	29.96	14.31	13.05	3.29	4.79	-1.40
および労務作業者						
保安職業従事者	22.07	15.76	12.38	11.76	3.18	4.38
サービス職業従事者		29.32	22.73	17.47	12.65	11.98
女						
総数	11.19	8.68	9.49	-4.36	7.78	6.67
専門的・技術的職業従事者	27.84	24.70	30.80	28.16	31.38	19.95
管理的職業従事者	61.90	78.83	40.19	25.23	48.15	6.86
事務従事者	55.75	64.53	31.76	23.16	11.40	20.54
販売従事者	19.09	24.79	7.75	2.24	16.60	-5.29
農林漁業作業者	-8.28	-18.13	-11.64	-33.11	-19.57	-14.79
採掘作業者	4.26	-48.46	-46.83	-49.06	-39.95	-40.77
運輸・通信従事者	50.43	32.73	-11.99	-22.43	-18.98	-11.44
技能工、生産工程作業者	41.99	19.41	21.50	-9.10	10.30	8.82
および労務作業者						
保安職業従事者	13.54	9.44	71.32	91.74	1.92	0.32
サービス職業従事者		17.76	11.94	2.95	11.76	3.64

総務省統計局『国勢調査報告』より算出。

昭和40~50年は20%抽出、昭和60年は1%抽出集計結果による。

表18 職業(大分類)別にみた就業者の平均年齢の推移:昭和30年~60年

(歳)

職業	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
総数							
総数	36.62	37.09	37.84	38.58	39.91	41.06	41.86
専門的・技術的職業従事者	36.11	36.58	37.81	37.18	38.07	37.96	38.36
管理的職業従事者	46.56	47.83	47.80	47.16	48.45	49.36	51.53
事務従事者	31.36	31.96	32.32	32.83	34.94	36.22	37.78
販売従事者	38.02	38.51	38.63	38.52	39.65	40.87	41.70
農林漁業作業者	39.95	42.33	45.06	47.11	49.19	51.60	54.09
採掘作業者	34.89	36.03	39.25	41.36	43.11	43.58	43.11
運輸・通信従事者	31.28	30.27	31.33	33.14	36.00	38.55	40.39
技能工, 生産工程作業者	33.22	33.31	34.55	36.25	38.52	40.31	41.25
および労務作業者							
保安職業従事者	32.11	34.52	35.97	36.60	37.34	37.86	38.82
サービス職業従事者		33.15	35.77	37.54	39.98	40.37	40.81
男							
総数	37.44	37.80	38.39	38.90	40.05	41.25	42.14
専門的・技術的職業従事者	37.91	38.60	40.26	39.13	40.28	40.51	40.53
管理的職業従事者	46.59	47.92	47.75	47.05	48.31	49.20	51.38
事務従事者	34.35	35.16	35.82	36.71	38.20	39.38	40.76
販売従事者	38.23	38.83	38.36	37.81	38.33	39.59	40.52
農林漁業作業者	41.07	43.65	46.49	48.23	50.07	52.19	54.52
採掘作業者	34.79	35.87	39.08	41.19	42.96	43.41	43.05
運輸・通信従事者	31.67	31.14	32.23	33.79	36.41	38.81	40.62
技能工, 生産工程作業者	34.04	34.02	34.76	36.01	37.78	39.40	40.28
および労務作業者							
保安職業従事者	34.81	34.47	35.93	36.62	37.49	37.98	38.96
サービス職業従事者		35.39	36.03	36.59	37.78	38.02	38.19
女							
総数	35.35	35.97	36.98	38.08	39.68	40.75	41.44
専門的・技術的職業従事者	32.18	32.88	33.62	33.81	34.81	34.78	35.36
管理的職業従事者	45.52	45.73	48.81	49.39	51.07	51.57	53.08
事務従事者	25.61	26.48	27.88	28.91	31.79	33.57	35.45
販売従事者	37.68	38.06	38.97	39.49	41.73	42.86	43.69
農林漁業作業者	38.84	41.09	43.71	46.12	48.27	50.95	53.57
採掘作業者	36.22	38.18	41.87	44.43	46.57	48.20	45.96
運輸・通信従事者	22.09	24.48	24.99	27.13	30.76	34.31	36.22
技能工, 生産工程作業者	30.90	31.42	34.02	36.82	40.51	42.60	43.46
および労務作業者							
保安職業従事者	30.37	38.62	39.73	35.61	31.26	32.63	32.51
サービス職業従事者		32.26	35.65	38.00	41.20	41.65	42.34

総務省統計局『国勢調査報告』より算出。

昭和45年までは沖縄県を除く。また、昭和40~50年は20%抽出集計結果により、昭和35、60年は1%抽出集計結果による。

表19 職業(大分類)別にみた就業者の年齢(3区分)別人口割合:昭和40年, 50年, 60年

(%)

職業	15~39歳			40~64歳			65歳以上		
	昭和 40 年	昭和 50 年	昭和 60 年	昭和 40 年	昭和 50 年	昭和 60 年	昭和 40 年	昭和 50 年	昭和 60 年
総数									
総数	60.21	53.36	47.59	35.41	41.75	47.11	4.38	4.89	5.30
専門的・技術的職業従事者	63.39	59.10	61.22	33.38	37.17	35.58	3.23	3.74	3.20
管理的職業従事者	28.07	23.81	15.53	64.37	67.77	73.23	7.56	8.42	11.23
事務従事者	76.68	67.93	59.04	22.26	30.40	39.16	1.05	1.67	1.80
販売従事者	57.75	57.39	49.74	37.10	36.75	44.08	5.15	5.86	6.19
農林漁業作業者	40.71	24.80	17.20	49.45	61.94	62.02	9.84	13.26	20.78
採掘作業者	55.85	35.24	37.81	43.12	62.95	60.39	1.03	1.80	1.80
運輸・通信従事者	83.99	66.60	48.98	15.81	32.99	50.19	0.20	0.41	0.84
技能工, 生産工程作業者 および労務作業者	68.16	56.96	47.36	29.82	39.92	49.41	2.03	3.12	3.22
保安職業従事者	64.76	59.56	59.10	33.35	36.68	37.37	1.90	3.76	3.54
サービス職業従事者	63.26	53.49	48.88	33.73	42.07	46.70	3.01	4.45	4.42
男									
総数	60.36	54.30	47.86	34.55	40.26	46.54	5.09	5.44	5.60
専門的・技術的職業従事者	58.07	53.93	55.64	37.68	41.07	40.16	4.26	5.01	4.19
管理的職業従事者	28.33	24.16	15.70	64.13	67.67	73.52	7.53	8.17	10.77
事務従事者	68.73	59.93	51.46	29.59	37.26	45.85	1.68	2.81	2.69
販売従事者	61.08	63.66	54.98	33.12	30.68	39.63	5.80	5.66	5.39
農林漁業作業者	38.71	24.43	18.61	47.61	58.09	56.93	13.68	17.48	24.46
採掘作業者	56.77	35.91	38.29	42.18	62.27	59.87	1.05	1.82	1.84
運輸・通信従事者	82.46	65.60	48.24	17.32	33.97	50.88	0.22	0.43	0.88
技能工, 生産工程作業者 および労務作業者	69.08	60.29	51.42	28.62	36.49	45.54	2.30	3.22	3.04
保安職業従事者	64.93	59.24	58.78	33.16	36.93	37.63	1.91	3.83	3.59
サービス職業従事者	65.65	63.54	60.01	29.85	30.84	35.36	4.50	5.62	4.63
女									
総数	59.98	51.76	47.15	36.75	44.29	48.02	3.27	3.96	4.83
専門的・技術的職業従事者	72.52	66.74	68.93	26.00	31.40	29.24	1.48	1.85	1.82
管理的職業従事者	23.06	17.67	13.65	68.87	69.43	70.02	8.07	12.90	16.23
事務従事者	86.79	75.68	64.97	12.95	23.75	33.92	0.26	0.57	1.10
販売従事者	53.52	47.47	40.86	42.15	46.36	51.59	4.33	6.17	7.54
農林漁業作業者	42.59	25.19	15.51	51.19	65.92	68.08	6.22	8.89	16.41
採掘作業者	41.87	20.66	15.38	57.50	78.11	84.62	0.63	1.37	0.00
運輸・通信従事者	94.71	79.33	62.13	5.27	20.58	37.71	0.02	0.09	0.16
技能工, 生産工程作業者 および労務作業者	65.83	47.96	38.12	32.84	49.21	58.24	1.33	2.83	3.65
保安職業従事者	45.76	72.95	73.03	53.57	26.22	26.40	0.67	0.86	1.12
サービス職業従事者	62.23	47.94	42.35	35.41	48.27	53.35	2.36	3.79	4.30

総務省統計局『国勢調査報告』より算出。各職業別15歳以上人口総数を100.00とした割合。

昭和40年は沖縄県を除く。また、昭和40年は20%抽出集計結果により、昭和60年は1%抽出集計結果による。

表20 主要国の男女、年齢別にみた職業別経済活動人口割合：最新年次

(%)

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	行政的・管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス業従事者	農業・漁業従事者	生産関連輸送用機械運転・単純労働
1. エジプト 1976年								
男								
15歳以上	100.00	6.04	1.07	6.35	6.68	8.43	44.33	22.37
15~19	100.00	0.41	0.11	0.80	4.33	3.06	57.04	23.55
20~24	100.00	4.62	0.19	6.80	4.08	4.74	41.24	24.19
25~34	100.00	11.73	0.57	9.22	5.18	8.97	35.97	24.84
35~44	100.00	7.06	1.70	7.91	7.49	10.25	41.63	22.83
45~54	100.00	3.89	2.15	5.94	8.80	11.67	45.41	21.11
55~64	100.00	2.73	1.69	4.06	9.66	10.05	51.88	16.43
65歳以上	100.00	1.54	0.44	0.49	13.10	4.92	67.52	11.12
女								
15歳以上	100.00	25.84	1.72	19.34	4.72	9.07	11.58	8.31
15~19	100.00	2.71	0.09	3.84	2.42	13.67	27.33	15.55
20~24	100.00	19.35	0.28	24.73	1.69	4.27	5.12	7.90
25~34	100.00	41.63	1.08	29.26	2.64	4.97	5.14	6.82
35~44	100.00	35.09	5.24	12.84	7.94	13.21	13.63	6.64
45~54	100.00	14.76	6.09	4.64	14.70	22.35	23.03	7.23
55~64	100.00	7.17	3.03	2.26	18.89	22.22	26.70	6.88
65歳以上	100.00	2.28	0.28	0.46	29.29	23.21	33.90	6.54
2. アメリカ合衆国 1980年								
男								
16歳以上	100.00	13.95	12.61	6.88	9.09	9.24	4.30	43.93
16~19	100.00	2.77	1.59	7.01	9.26	25.62	6.26	47.47
20~24	100.00	9.68	6.05	8.23	7.87	10.65	4.22	53.31
25~34	100.00	17.58	12.35	6.88	8.61	7.30	3.22	44.05
35~44	100.00	16.61	16.17	5.93	8.95	6.66	3.32	42.36
45~54	100.00	14.22	16.31	6.75	9.08	7.18	4.10	42.36
55~64	100.00	11.99	15.05	7.17	10.17	8.87	5.56	41.18
65歳以上	100.00	12.37	13.13	6.69	14.21	15.05	11.84	26.69
女								
16歳以上	100.00	17.26	7.37	31.22	11.22	17.90	0.97	14.06
16~19	100.00	3.44	1.63	27.25	24.85	31.37	1.23	10.23
20~24	100.00	14.53	5.56	37.00	11.54	17.32	0.81	13.24
25~34	100.00	23.88	8.47	31.83	8.30	13.68	0.76	13.08
35~44	100.00	19.68	8.46	30.40	9.43	15.75	0.95	15.33
45~54	100.00	16.09	8.51	30.27	10.41	17.63	1.09	16.00
55~64	100.00	13.38	7.96	29.08	11.51	20.75	1.17	16.15
65歳以上	100.00	12.83	6.86	23.63	14.97	28.93	1.81	10.97

United Nations, Demographic Yearbook による。

表20 主要国の男女、年齢別にみた職業別経済活動人口割合：最新年次

(%)

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	行政的・管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス業従事者	農業・漁業従事者	生産関連輸送用機械運転・単純労働
3. 中国 1982年								
男								
15歳以上	100.00	5.56	2.48	1.75	1.74	2.04	68.01	18.33
15~19	100.00	1.35	0.01	0.56	1.05	1.30	79.81	15.74
20~24	100.00	4.92	0.15	1.57	1.89	1.84	63.27	26.19
25~34	100.00	6.34	1.07	1.85	1.85	1.68	63.70	23.44
35~54	100.00	7.81	5.53	2.49	1.79	2.18	64.47	15.67
55歳以上	100.00	3.10	3.07	0.99	2.07	3.96	79.84	6.92
女								
15歳以上	100.00	4.44	0.37	0.73	1.89	2.42	77.10	12.96
15~19	100.00	1.48	0.01	0.23	1.36	1.26	83.36	12.16
20~24	100.00	5.21	0.06	0.79	2.68	2.42	69.37	19.33
25~34	100.00	5.55	0.25	0.92	2.09	2.32	74.54	14.27
35~54	100.00	5.44	0.86	0.92	1.68	3.20	77.66	10.22
55歳以上	100.00	1.24	0.75	0.29	2.00	3.60	87.99	4.08
4. 韓国 1980年								
男								
14歳以上	100.00	5.21	1.64	9.98	12.33	5.42	32.53	32.88
14歳	100.00	0.01	—	0.74	6.24	14.40	42.95	35.66
15~19	100.00	1.04	—	3.74	6.55	5.92	34.88	47.87
20~24	100.00	3.02	0.05	8.20	8.09	4.74	31.86	44.04
25~34	100.00	6.41	0.99	14.47	13.35	5.51	18.06	41.19
35~44	100.00	6.22	2.61	11.02	14.77	6.37	27.49	31.52
45~54	100.00	5.65	2.96	8.47	12.83	5.52	42.98	21.59
55~64	100.00	3.72	2.06	2.88	11.16	3.51	64.89	11.79
65歳以上	100.00	2.11	0.82	0.90	8.36	1.82	81.86	4.13
女								
14歳以上	100.00	3.48	0.04	8.63	11.63	9.89	46.39	19.94
14歳	100.00	0.01	—	0.68	2.07	18.21	25.78	53.25
15~19	100.00	1.44	—	13.47	3.60	8.64	15.48	57.39
20~24	100.00	5.95	0.00	26.11	7.05	9.85	19.14	31.90
25~34	100.00	7.51	0.05	6.92	17.21	13.13	43.16	12.02
35~44	100.00	2.42	0.07	1.04	17.29	11.70	57.17	10.31
45~54	100.00	1.18	0.07	0.64	13.22	8.41	70.15	6.33
55~64	100.00	0.74	0.04	0.22	9.09	5.35	81.60	2.96
65歳以上	100.00	0.82	0.04	0.08	5.36	3.13	88.83	1.74

表20 主要国の男女、年齢別にみた職業別経済活動人口割合：最新年次

(%)

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	行政的・管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス業従事者	農業・漁業従事者	生産関連輸送用機械運転・単純労働
5. タイ 1980年								
男								
11歳以上	100.00	3.06	2.11	1.92	5.34	2.82	69.78	3.14
11~14	100.00	0.13	—	0.16	2.24	0.60	90.76	0.39
15~19	100.00	0.39	0.11	0.90	3.10	1.03	81.18	1.10
20~24	100.00	3.68	1.68	2.76	4.37	2.57	67.34	2.70
25~34	100.00	4.90	2.53	2.79	5.62	3.35	61.88	4.92
35~44	100.00	3.67	3.60	2.13	6.51	3.54	64.29	4.49
45~54	100.00	2.64	2.88	1.46	6.26	3.78	70.26	3.08
55~64	100.00	2.56	2.12	1.12	6.94	3.08	75.27	1.26
65歳以上	100.00	0.57	0.32	0.41	7.93	1.75	82.51	0.24
女								
11歳以上	100.00	3.23	0.41	1.50	8.22	3.14	75.62	0.07
11~14	100.00	0.17	—	—	3.34	3.06	87.72	0.00
15~19	100.00	0.54	0.02	0.55	4.67	4.69	79.97	0.03
20~24	100.00	5.85	0.26	3.27	6.46	3.44	70.89	0.06
25~34	100.00	5.84	0.71	2.62	8.82	3.00	70.02	0.09
35~44	100.00	3.01	0.72	1.10	11.18	2.98	73.82	0.08
45~54	100.00	1.52	0.34	0.42	10.50	2.60	79.42	0.07
55~64	100.00	1.01	0.32	0.22	9.83	1.38	82.60	0.07
65歳以上	100.00	0.50	—	—	9.67	1.15	82.65	0.00
6. オーストリア 1981年								
男								
15歳以上	100.00	10.89	1.93	11.46	7.14	6.45	7.75	52.46
15~19	100.00	1.91	0.07	5.57	6.59	7.02	5.46	72.20
20~24	100.00	8.28	0.43	11.90	6.00	7.26	5.24	58.75
25~34	100.00	14.03	1.45	11.52	7.33	6.58	5.75	51.59
35~44	100.00	12.69	2.80	12.75	8.29	5.61	6.99	48.81
45~54	100.00	9.13	2.49	11.65	5.88	5.66	12.11	50.81
55~64	100.00	13.53	3.92	14.06	8.19	8.25	11.91	38.25
65歳以上	100.00	36.39	4.56	5.85	12.47	7.00	14.43	18.61
女								
15歳以上	100.00	12.42	0.66	24.71	13.53	22.04	10.19	15.44
15~19	100.00	3.77	0.13	20.83	23.80	26.41	3.72	20.09
20~24	100.00	15.06	0.40	31.69	13.23	19.42	3.52	15.70
25~34	100.00	18.45	0.62	27.35	11.28	19.39	7.49	14.44
35~44	100.00	10.89	0.91	26.81	13.01	20.59	12.36	14.46
45~54	100.00	9.10	0.80	18.06	10.75	24.79	18.63	16.74
55~64	100.00	11.71	1.10	18.85	11.79	26.42	18.07	11.28
65歳以上	100.00	30.30	1.60	9.36	13.57	24.10	13.82	6.58

表20 主要国の男女、年齢別にみた職業別経済活動人口割合：最新年次

(%)

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	行政的・管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス業従事者	農業・漁業従事者	生産関連輸送用機械運転・単純労働
7. ハンガリー 1980年								
男								
14歳以上	100.00	12.43	0.89	5.25	2.94	3.13	9.85	65.52
14歳	100.00	0.21	—	3.96	2.50	6.77	20.21	66.35
15~19	100.00	2.70	0.01	1.85	2.26	3.01	8.33	81.84
20~24	100.00	7.02	0.07	2.84	2.34	2.81	6.30	78.63
25~29	100.00	12.66	0.34	4.31	2.58	2.62	6.27	71.22
30~39	100.00	15.67	0.80	5.65	3.16	2.55	8.00	64.17
40~49	100.00	13.46	1.30	6.07	2.53	2.63	11.54	62.46
50~54	100.00	13.33	1.83	7.33	3.56	4.18	13.70	56.06
55~59	100.00	12.85	1.69	7.40	4.31	5.58	16.30	51.85
60歳以上	100.00	14.93	2.22	4.91	4.95	8.40	30.34	34.24
女								
14歳以上	100.00	17.66	0.41	20.94	7.29	12.29	10.24	31.19
14歳	100.00	1.26	—	5.26	6.11	11.01	8.00	68.36
15~19	100.00	14.39	0.01	19.22	12.27	7.48	3.86	42.77
20~24	100.00	23.42	0.19	25.39	9.58	6.88	3.35	31.19
25~29	100.00	22.77	0.46	26.64	7.89	7.62	4.85	29.76
30~39	100.00	21.06	0.55	24.10	7.31	10.33	7.16	29.49
40~49	100.00	14.44	0.44	17.72	5.68	15.92	12.30	33.51
50~54	100.00	11.03	0.40	15.56	5.91	20.09	16.34	30.67
55~59	100.00	9.70	0.34	11.34	5.90	19.19	32.61	20.91
60歳以上	100.00	4.51	0.10	5.06	6.05	15.17	49.78	19.31
8. ノルウェー 1980年								
男								
16歳以上	100.00	14.15	6.61	3.61	6.40	4.71	9.05	46.56
16~19	100.00	2.39	0.09	1.93	8.28	6.27	12.67	56.54
20~24	100.00	7.02	0.75	3.30	4.33	4.52	5.81	52.24
25~29	100.00	18.88	3.66	4.48	6.10	4.84	5.29	49.89
30~39	100.00	21.63	7.99	3.97	7.48	4.09	5.88	43.83
40~49	100.00	16.28	9.59	3.13	6.61	4.19	8.64	56.40
50~59	100.00	11.75	9.85	3.70	5.95	4.94	10.76	46.15
60歳以上	100.00	9.93	8.45	3.90	5.80	5.35	17.88	38.87
女								
16歳以上	100.00	23.84	1.92	18.01	12.63	22.38	4.35	11.07
16~19	100.00	9.45	0.06	11.46	24.58	28.50	5.00	14.80
20~24	100.00	26.87	0.63	22.64	10.60	18.77	2.36	13.28
25~29	100.00	37.28	1.58	21.14	7.79	15.82	2.38	10.10
30~39	100.00	30.47	2.29	20.76	10.78	18.10	3.69	9.72
40~49	100.00	22.07	2.38	18.26	13.63	22.97	4.47	10.64
50~59	100.00	17.79	2.76	15.35	12.64	27.40	5.65	11.15
60歳以上	100.00	14.55	2.71	11.48	12.70	30.11	8.02	9.54

表20 主要国の男女、年齢別にみた職業別経済活動人口割合：最新年次

(%)

年 齢	総 数	専門的・技術的職業従事者	行政的・管理的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス業従事者	農業・漁業従事者	生産関連輸送用機械運転・単純労働
9. スウェーデン 1980年								
男								
16歳以上	100.00	21.25	3.44	4.28	7.91	5.76	7.43	48.08
16~19	100.00	4.09	0.04	2.26	6.32	7.03	7.78	69.61
20~24	100.00	11.71	0.24	3.96	5.61	6.57	5.63	63.68
25~34	100.00	23.87	2.19	4.55	7.37	5.95	4.70	49.62
35~44	100.00	26.77	4.44	3.71	9.07	5.21	5.27	43.91
45~54	100.00	22.20	4.73	4.36	8.76	5.42	8.29	44.57
55~64	100.00	18.79	5.07	5.10	7.69	5.75	11.10	44.78
65歳以上	100.00	15.81	4.62	5.71	9.63	6.53	35.17	20.05
女								
16歳以上	100.00	30.30	1.33	20.95	8.96	21.79	3.39	12.45
16~19	100.00	20.58	0.04	15.76	12.65	28.50	2.48	17.96
20~24	100.00	34.70	0.24	20.21	7.35	20.54	1.69	14.33
25~34	100.00	39.16	1.20	22.45	6.32	17.76	1.64	10.79
35~44	100.00	33.04	1.69	22.69	8.66	19.51	2.82	10.92
45~54	100.00	24.99	1.65	20.36	10.58	23.57	4.58	13.54
55~64	100.00	19.19	1.69	19.09	11.26	28.48	5.80	13.52
65歳以上	100.00	15.83	1.56	14.54	14.61	22.93	20.34	7.52
10. オーストラリア 1981年								
男								
15歳以上	100.00	11.65	7.35	8.34	6.81	5.24	7.61	46.97
15~19	100.00	2.05	0.21	7.17	9.06	4.84	7.40	58.53
20~24	100.00	9.02	1.31	11.21	6.20	5.45	6.33	53.11
25~34	100.00	15.98	6.24	10.02	6.52	4.87	5.92	44.70
35~44	100.00	13.85	11.40	6.68	7.10	4.68	7.01	44.23
45~54	100.00	10.49	10.78	6.61	6.62	5.72	8.33	47.21
55~64	100.00	9.17	9.26	7.94	6.11	6.48	10.18	45.93
65歳以上	100.00	11.38	11.17	5.76	7.23	5.91	28.43	17.10
女								
15歳以上	100.00	16.96	1.90	31.92	11.47	13.65	4.36	10.83
15~19	100.00	6.47	0.09	37.80	24.87	11.43	1.30	9.10
20~24	100.00	20.94	0.48	40.86	9.59	11.63	1.39	8.96
25~34	100.00	22.58	1.88	33.36	8.25	11.54	3.58	10.05
35~44	100.00	17.29	2.73	27.89	10.55	14.89	5.41	13.09
45~54	100.00	13.83	2.80	25.68	10.90	17.99	6.47	13.51
55~64	100.00	11.86	3.39	24.60	9.90	17.85	9.28	9.96
65歳以上	100.00	10.09	5.00	13.89	6.78	9.40	16.83	3.77

表21 産業(大分類)別にみた就業者の性比の推移：昭和30年～60年

産業	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
総数	155.47	155.56	156.01	155.56	169.39	163.71	157.33
農業	90.94	84.57	85.70	80.07	92.25	97.51	104.80
林業	314.58	294.46	407.81	422.21	457.25	466.48	506.17
漁業	386.29	340.68	343.00	355.97	437.76	373.07	352.80
鉱業	1,017.60	1,020.11	893.39	833.60	792.55	764.44	759.40
建設業	1,432.35	831.61	754.13	820.14	739.15	656.85	666.69
製造業	226.30	206.10	190.00	179.45	194.79	175.83	165.53
電気・ガス・水道業	—	1,045.53	973.03	774.72	706.46	642.17	670.98
運輸・通信業	740.80	639.67	623.44	692.58	742.82	735.43	694.90
卸売・小売業、飲食店	145.30	136.09	120.51	120.08	125.03	120.05	114.23
金融・保険業	206.40	181.74	136.24	114.10	105.08	105.22	103.40
不動産業	—	—	—	204.40	204.62	195.80	176.77
サービス業	108.88	103.95	101.43	101.38	105.07	101.58	101.22
公務	504.90	588.27	510.06	416.43	399.84	365.50	355.28

総務庁統計局「国勢調査報告」より算出。

昭和45年以前は沖縄県を除く。また、昭和40、50年は20%抽出集計結果による。

昭和30年の電気・ガス・水道業は運輸・通信業に、昭和40年以前の不動産業は金融・保険業に含まれる。

表22 職業(大分類)別にみた就業者の性比の推移：昭和30年～60年

職業	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
総数	155.47	155.78	156.01	155.56	169.99	163.71	157.89
専門的・技術的職業従事者	216.71	182.38	171.56	172.80	147.76	124.90	138.14
管理的職業従事者	3,414.95	2,221.00	1,865.88	2,002.98	1,758.74	1,334.69	1,086.76
事務従事者	192.77	170.92	127.12	100.94	96.94	83.66	78.19
販売従事者	153.88	140.08	127.00	136.65	158.25	155.72	169.28
農林漁業作業者	99.18	93.47	94.37	88.28	103.76	110.23	119.14
採掘作業者	1,293.34	1,287.17	1,522.42	1,842.36	2,176.61	2,682.28	4,600.00
運輸・通信従事者	2,344.84	668.48	698.94	932.81	1,268.89	1,605.56	1,790.29
技能工、生産工程作業者 および労務作業者	285.47	265.81	253.50	236.10	271.05	251.34	227.73
保安職業従事者	64.78	9,879.59	10,817.64	7,038.84	4,128.89	4,180.04	4,349.44
サービス職業従事者		39.67	43.30	48.39	55.18	54.29	58.66

総務庁統計局「国勢調査報告」より算出。

昭和45年以前は沖縄県を除く。また、昭和40～50年は20%抽出集計結果により、昭和35、60年は1%抽出集計結果による。

表23 男女、年齢別にみた配偶関係別人口：昭和60年

年 齢	総 数	未 婚	有 配 偶	死 別	離 別
男15歳以上	46,131,184	13,651,696	30,524,653	1,124,255	748,971
15~19	4,600,427	4,574,494	11,570	20	139
20~24	4,165,995	3,837,905	307,892	417	5,009
25~29	3,948,330	2,384,373	1,528,626	1,212	22,339
30~34	4,558,265	1,282,072	3,198,089	4,388	63,872
35~39	5,398,230	765,397	4,493,057	11,724	120,197
40~44	4,551,877	338,265	4,061,613	21,336	124,656
45~49	4,092,121	190,792	3,744,890	35,579	116,390
50~54	3,926,414	122,048	3,634,250	60,773	105,463
55~59	3,409,374	72,201	3,170,097	89,382	75,128
60~64	2,379,902	36,940	2,194,436	101,957	44,841
65~69	1,781,008	20,613	1,608,421	121,965	28,744
70~74	1,503,595	13,286	1,293,058	174,642	21,508
75~79	1,017,428	7,796	796,511	199,604	12,531
80~84	542,243	3,818	359,753	172,192	5,775
85歳以上	255,975	1,696	122,390	129,064	2,379
女15歳以上	48,843,175	10,585,589	30,546,902	6,182,254	1,466,440
15~19	4,379,520	4,329,592	37,465	67	693
20~24	4,034,559	3,284,041	723,672	1,156	16,387
25~29	3,875,072	1,185,628	2,621,907	4,599	58,085
30~34	4,495,959	468,647	3,871,475	17,386	135,351
35~39	5,339,814	354,259	4,713,636	48,613	220,493
40~44	4,583,077	224,398	4,049,157	97,636	209,650
45~49	4,144,493	177,178	3,601,744	177,863	185,485
50~54	4,006,580	174,304	3,351,423	306,455	171,536
55~59	3,590,371	157,120	2,805,043	468,795	156,301
60~64	3,025,636	106,280	2,076,602	713,048	126,264
65~69	2,412,411	57,378	1,322,601	947,139	81,360
70~74	2,059,802	34,440	833,946	1,134,371	52,894
75~79	1,475,915	19,348	387,455	1,035,637	29,709
80~84	890,694	8,646	123,183	741,510	14,676
85歳以上	529,272	4,330	27,593	487,979	7,556

総務庁統計局『昭和60年国勢調査報告 第2巻その1 全国編』による。

総数に配偶関係不詳を含む。

表24 男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：昭和60年

(%)

年 齢	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
15歳以上	29.59	66.17	2.44	1.62	21.67	62.54	12.66	3.00
15~19	99.44	0.25	0.00	0.00	98.86	0.86	0.00	0.02
20~24	92.12	7.39	0.01	0.12	81.40	17.94	0.03	0.41
25~29	60.39	38.72	0.03	0.57	30.60	67.66	0.12	1.50
30~34	28.13	70.16	0.10	1.40	10.42	86.11	0.39	3.01
35~39	14.18	83.23	0.22	2.23	6.63	88.27	0.91	4.13
40~44	7.43	89.23	0.47	2.74	4.90	88.35	2.13	4.57
45~49	4.66	91.51	0.87	2.84	4.28	86.90	4.29	4.48
50~54	3.11	92.56	1.55	2.69	4.35	83.65	7.65	4.28
55~59	2.12	92.98	2.62	2.20	4.38	78.13	13.06	4.35
60~64	1.55	92.21	4.28	1.88	3.51	68.63	23.57	4.17
65~69	1.16	90.31	6.85	1.61	2.38	54.82	39.26	3.37
70~74	0.88	86.00	11.61	1.43	1.67	40.49	55.07	2.57
75~79	0.77	78.29	19.62	1.23	1.31	26.25	70.17	2.01
80~84	0.70	66.35	31.76	1.07	0.97	13.83	83.25	1.65
85歳以上	0.66	47.81	50.42	0.93	0.82	5.21	92.20	1.43

総務庁統計局『昭和60年国勢調査報告 第2巻その1 全国編』より算出。

総数を100.00とした割合。

表25 年齢構成を標準とした配偶関係別人口割合：大正9年～昭和60年

(%)

年 次	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
大正9年	30.6	61.9	5.6	1.8	19.6	62.7	15.3	2.4
14	30.5	62.6	5.5	1.8	19.5	62.8	15.4	2.3
昭和5	32.3	60.9	5.4	1.4	21.2	61.4	15.5	1.9
10	33.8	59.5	5.3	1.3	23.0	59.8	15.3	1.8
15	35.8	58.0		6.1	25.2	27.9		16.9
25	33.3	61.3	4.4	0.9	25.8	55.7	16.6	1.9
30	35.2	60.0	3.8	0.9	28.4	54.3	15.3	1.9
35	36.2	59.7	3.2	0.9	29.3	54.7	14.0	2.1
40	36.2	60.4	2.6	0.8	29.3	56.2	12.7	1.8
45	36.4	60.6	2.2	0.8	29.5	57.0	11.5	1.9
50	36.9	60.3	1.9	0.8	29.8	58.1	10.2	1.8
55	39.4	57.8	1.7	1.0	31.6	57.4	8.9	2.1
60	41.9	55.4	1.4	1.3	33.3	56.5	7.7	2.5

総務庁統計局『日本の人口 昭和55年国勢調査一最終報告書』による。ただし、昭和60年は人口問題研究所で計算。標準化は昭和5年の全国男女年齢別15歳以上人口を標準人口として計算。

表26 男女、年齢（5歳階級）別にみた有配偶率の推移：昭和5年～60年

(%)

年 齢	昭和5年	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
男								
15歳～	60.9	59.7	60.8	61.7	64.1	67.4	67.6	66.2
15～19	1.0	0.1	0.2	0.3	0.6	0.5	0.3	0.3
20～24	19.5	9.6	8.3	9.5	9.8	11.8	8.1	7.4
25～29	68.7	57.8	53.2	53.8	52.9	51.2	44.1	38.7
30～34	88.5	89.1	88.7	88.0	87.2	84.6	77.0	70.2
35～39	92.0	94.8	94.5	94.4	93.9	92.4	89.4	83.2
40～44	92.2	95.7	95.7	95.6	95.3	94.3	92.7	89.2
45～49	90.3	94.8	95.4	95.6	95.6	94.9	93.8	91.5
50～54	87.7	92.3	93.8	94.7	95.2	94.8	94.3	92.6
55～59	84.1	88.6	90.5	92.4	93.7	94.0	93.8	93.0
60～64	79.0	83.6	85.7	88.1	90.5	91.8	92.5	92.2
65～69	72.4	76.5	79.3	82.0	85.0	87.4	89.5	90.3
70～74	62.6	66.6	70.1	73.7	77.3	80.1	83.7	86.0
75歳～	46.4	50.5	52.2	56.0	60.1	63.4	67.2	70.4
女								
15歳～	61.5	55.8	56.8	57.9	60.2	63.7	64.0	62.5
15～19	10.3	1.7	1.3	1.3	1.8	1.3	0.9	0.9
20～24	60.1	32.6	31.2	31.4	27.7	30.3	21.9	17.9
25～29	87.6	76.2	76.3	79.6	80.3	77.8	74.5	67.7
30～34	90.8	85.2	86.0	88.0	89.9	89.8	88.0	86.1
35～39	89.3	83.3	85.8	87.5	89.6	90.6	90.2	88.3
40～44	85.5	80.4	81.5	84.8	86.9	88.7	89.5	88.4
45～49	79.3	78.2	76.8	78.9	82.6	85.0	86.8	86.9
50～54	71.2	73.0	73.0	72.8	75.0	79.3	82.3	83.7
55～59	60.6	64.2	65.5	66.5	66.8	69.9	74.9	78.1
60～64	47.1	52.3	54.8	56.7	58.1	59.7	63.5	68.6
65～69	35.1	38.6	41.2	43.9	46.0	48.5	51.3	54.8
70～74	22.5	25.3	27.1	29.5	32.1	34.7	38.1	40.5
75歳～	10.0	11.3	11.7	12.8	13.7	15.6	17.5	18.6

総務庁統計局『国勢調査報告』による。各年齢階級別人口総数を100.00とした割合。

表27 男女、年齢（5歳階級）別にみた未婚率の推移：昭和5年～60年

(%)

年 齢	昭和5年	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
男								
15歳～	32.3	35.3	34.8	34.5	32.4	29.1	28.5	29.6
15～19	99.0	99.9	99.8	99.6	99.3	99.5	99.6	99.4
20～24	79.7	90.2	91.6	90.3	90.0	88.0	91.5	92.1
25～29	28.8	41.1	46.1	45.7	46.5	48.3	55.1	60.4
30～34	8.1	9.1	9.9	11.1	11.7	14.3	21.5	28.1
35～39	3.9	3.1	3.6	4.2	4.7	6.1	8.5	14.2
40～44	2.4	1.7	2.0	2.4	2.8	3.7	4.7	7.4
45～49	1.8	1.3	1.4	1.7	1.9	2.5	3.1	4.7
50～54	1.5	1.1	1.1	1.3	1.5	1.8	2.1	3.1
55～59	1.4	1.0	1.0	1.1	1.2	1.3	1.5	2.1
60～64	1.2	0.8	0.9	1.0	1.0	1.1	1.2	1.6
65～69	1.0	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	1.2
70～74	0.9	0.7	0.9	0.9	0.9	1.0	0.8	0.9
75歳～	0.8	0.7	1.0	0.9	1.0	1.2	0.7	0.7
女								
15歳～	21.3	27.1	26.9	27.1	24.9	21.5	20.9	21.7
15～19	89.3	98.3	98.6	98.5	97.8	98.6	99.0	98.9
20～24	37.7	66.5	68.3	68.1	71.6	69.2	77.7	81.4
25～29	8.4	20.6	21.7	19.0	18.1	20.9	24.0	30.6
30～34	3.7	7.9	9.4	9.0	7.2	7.7	9.1	10.4
35～39	2.4	3.9	5.4	6.8	5.8	5.3	5.5	6.6
40～44	1.8	2.3	3.1	4.7	5.3	5.0	4.4	4.9
45～49	1.6	1.7	2.1	3.0	4.0	4.9	4.4	4.3
50～54	1.4	1.2	1.6	2.1	2.7	3.8	4.4	4.4
55～59	1.3	1.0	1.3	1.7	2.0	2.6	3.5	4.4
60～64	1.1	0.9	1.1	1.3	1.6	2.0	2.4	3.5
65～69	1.0	0.9	1.0	1.1	1.3	1.8	1.7	2.4
70～74	0.9	0.8	1.0	1.1	1.1	1.6	1.3	1.7
75歳～	0.7	0.7	1.0	1.0	1.0	1.4	0.9	1.1

総務庁統計局「国勢調査報告」による。各年齢階級別人口総数100.0についての割合。

表28 主要国の男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：最新年次

(%)

年 齢	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
1. エジプト 1976年								
18歳以上	30.38	67.36	1.84	0.42	21.25	63.07	14.48	1.20
18~19	96.20	3.72	0.04	0.04	78.20	21.06	0.25	0.49
20~24	80.31	19.40	0.12	0.17	38.91	58.99	0.84	1.26
25~29	43.32	56.02	0.27	0.39	13.99	82.68	1.80	1.53
30~34	17.00	81.97	0.46	0.57	7.07	87.74	3.63	1.56
35~39	7.19	91.72	0.58	0.51	4.74	87.56	6.33	1.37
40~44	5.44	93.05	1.01	0.50	4.88	80.96	12.72	1.44
45~49	3.83	94.36	1.35	0.47	3.87	76.81	18.00	1.32
50~54	4.10	92.98	2.40	0.52	4.50	62.17	32.06	1.27
55~59	3.59	92.82	3.09	0.51	4.12	61.28	33.50	1.10
60~64	4.17	89.74	5.56	0.52	4.90	39.33	54.78	0.99
65~69	3.70	87.50	8.27	0.52	4.56	34.14	60.32	0.99
70~74	4.70	81.10	13.60	0.60	5.30	18.57	75.42	0.71
75歳以上	8.43	70.70	20.10	0.77	7.62	14.52	77.31	0.55
2. カナダ 1980年								
15歳以上	32.59	62.66	2.21	2.54	25.69	61.02	9.96	3.33
15~19	99.13	0.85	0.02	0.01	95.60	4.34	0.03	0.03
20~24	76.13	23.42	0.05	0.40	55.18	43.65	0.16	1.02
25~29	33.21	64.24	0.10	2.45	20.19	75.69	0.39	3.74
30~34	14.19	81.47	0.15	4.20	9.56	84.23	0.68	5.52
35~39	9.13	86.09	0.27	4.51	6.91	85.63	1.28	6.18
40~44	7.41	87.63	0.51	4.43	5.86	85.68	2.43	6.03
45~49	7.33	87.57	0.92	4.17	5.72	84.33	4.39	5.56
50~54	7.62	86.90	1.69	3.79	5.90	81.40	8.01	4.69
55~59	7.57	86.61	2.64	3.19	6.33	76.81	13.01	3.86
60~64	7.45	85.58	4.44	2.54	7.34	68.23	21.47	2.96
65~69	7.94	85.14	6.79	2.12	8.72	57.80	31.18	2.30
70~74	8.46	78.89	10.91	1.74	9.76	44.79	43.78	1.67
75歳以上	9.36	63.61	25.97	1.09	10.51	22.10	66.67	0.74
3. メキシコ 1978年								
15歳以上	37.53	59.52	1.84	1.10	28.53	61.52	7.01	2.94
15~19	94.77	4.85	0.09	0.29	78.78	20.15	0.22	0.85
20~24	61.24	37.77	0.27	0.72	38.46	58.61	0.69	2.24
25~29	27.16	71.48	0.46	0.90	17.38	78.46	1.35	2.81
30~34	13.79	84.21	0.80	1.21	10.40	83.78	2.44	3.38
35~39	9.20	88.35	1.16	1.29	7.83	84.43	3.97	3.78
40~44	7.40	89.43	1.73	1.44	7.29	81.85	6.69	4.17
45~49	6.42	89.64	2.34	1.60	7.06	78.77	9.80	4.37
50~54	6.41	88.25	3.49	1.86	7.98	72.34	15.13	4.56
55~59	5.67	87.69	4.64	2.00	7.77	67.98	19.71	4.55
60~64	6.02	85.06	6.75	2.16	8.93	59.14	27.59	4.34
65~69	5.83	82.69	9.20	2.28	9.28	52.39	34.18	4.14
70~74	10.07	75.49	11.89	2.55	13.14	41.65	41.23	3.99
75歳以上	12.61	66.59	18.18	2.62	15.79	32.34	48.23	3.64

United Nations, Demographic Yearbook より算出。

表28 主要国の男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：最新年次

(%)

年 齢	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
4. アメリカ合衆国 1980年 ¹⁾								
15歳以上	29.98	60.06	2.57	5.41	23.00	54.77	12.38	7.19
15~19	96.96	2.70	0.03	0.13	90.76	8.18	0.08	0.43
20~24	68.44	27.86	0.07	2.25	51.30	41.39	0.26	4.30
25~29	32.87	57.56	0.13	6.77	21.98	64.26	0.56	9.26
30~34	15.45	72.57	0.21	8.86	10.84	72.63	0.93	11.53
35~44	8.19	79.84	0.46	8.68	6.25	75.72	2.21	11.75
45~54	6.26	82.37	1.47	7.39	4.79	75.19	7.08	9.69
55~59	5.79	83.20	2.92	6.01	4.86	70.58	14.33	7.81
60~64	5.44	82.93	4.67	5.14	5.30	63.38	22.88	6.52
65~74	5.58	79.58	9.09	4.20	6.27	47.85	39.51	5.04
75歳以上	5.83	64.70	25.45	2.86	7.34	20.34	68.79	2.91
5. インドネシア 1980年								
15歳以上	29.62	66.96	1.98	1.44	17.69	65.01	12.44	4.86
15~19	96.32	3.35	0.06	0.27	70.04	27.28	0.29	2.39
20~24	59.59	38.32	0.24	1.85	22.17	72.33	0.71	4.79
25~29	19.71	77.79	0.34	2.16	7.65	85.94	1.49	4.92
30~34	6.09	91.70	0.53	1.68	3.42	88.48	3.09	5.01
35~39	2.61	95.02	0.84	1.54	1.90	88.02	5.32	4.76
40~44	1.62	95.56	1.39	1.43	1.40	81.57	11.24	5.80
45~49	1.14	95.23	2.21	1.42	1.25	75.38	17.12	6.26
50~54	0.95	94.12	3.48	1.44	1.27	63.65	28.55	6.53
55~59	0.97	93.43	4.33	1.27	1.02	58.13	34.41	6.44
60~64	0.94	90.55	6.93	1.57	1.44	39.35	52.70	6.52
65~69	1.05	86.96	10.14	1.86	1.26	35.04	57.48	6.22
70~74	1.17	82.59	14.18	2.05	1.24	22.91	70.35	5.49
75歳以上	1.71	73.49	22.65	2.15	1.65	16.70	77.53	4.11
6. 韓国 1980年								
15歳以上	40.40	57.38	1.85	0.36	28.71	57.38	13.28	0.62
15~19	99.77	0.20	0.00	0.01	98.23	1.73	0.01	0.02
20~24	93.08	6.83	0.03	0.05	66.07	33.75	0.09	0.09
25~29	45.22	54.40	0.14	0.23	14.08	84.93	0.52	0.46
30~34	7.25	91.80	0.37	0.58	2.70	94.30	1.77	1.22
35~39	1.74	96.74	0.70	0.82	0.97	93.42	4.13	1.48
40~44	0.71	97.30	1.21	0.79	0.47	90.05	8.11	1.36
45~49	0.44	96.94	1.95	0.67	0.29	83.11	15.42	1.18
50~54	0.30	95.91	3.22	0.56	0.20	71.19	27.76	0.84
55~59	0.24	94.36	4.97	0.43	0.16	59.19	40.12	0.53
60~64	0.18	91.70	7.80	0.31	0.11	46.51	53.07	0.30
65~69	0.16	87.29	12.32	0.23	0.11	34.97	64.71	0.20
70~74	0.12	79.96	19.74	0.16	0.09	23.35	76.39	0.15
75歳以上	0.23	63.44	36.17	0.14	0.10	11.62	88.15	0.12

1) 有配偶から別居が除かれてある。

表28 主要国の男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：最新年次

(%)

年 齢	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
7. フィリピン 1980年 ¹⁾								
15歳以上	38.92	58.11	2.45	0.43	30.52	60.07	8.31	0.98
15~19	96.64	3.19	0.09	0.04	85.73	13.97	0.12	0.15
20~24	66.78	32.72	0.23	0.22	45.33	53.42	0.52	0.63
25~29	30.56	68.55	0.42	0.41	21.04	76.71	1.14	1.01
30~34	14.39	84.21	0.75	0.53	11.93	84.29	2.35	1.27
35~39	8.62	89.42	1.30	0.64	8.10	85.99	4.36	1.46
40~44	6.05	91.06	2.08	0.69	7.05	83.66	7.57	1.54
45~49	4.70	91.43	3.08	0.75	6.73	79.88	11.69	1.61
50~54	3.96	90.34	4.80	0.74	7.00	73.52	17.71	1.61
55~59	3.41	89.07	6.66	0.82	6.96	67.60	23.96	1.39
60~64	3.14	86.01	9.89	0.76	7.34	58.71	32.47	1.26
65~69	3.09	83.13	12.99	0.75	7.84	51.57	39.49	0.98
70~74	3.37	77.07	18.40	0.70	8.53	40.55	49.65	0.85
75歳以上	3.84	65.23	29.56	0.67	8.53	25.67	64.52	0.73
8. スリランカ 1981年 ²⁾								
15歳以上	42.58	55.11	1.91	0.23	32.26	58.85	8.27	0.38
15~19	99.05	0.92	0.02	0.00	89.65	10.15	0.11	0.06
20~24	83.65	16.11	0.09	0.09	55.25	43.80	0.51	0.23
25~29	51.10	48.44	0.17	0.13	30.11	68.22	0.98	0.39
30~34	25.56	73.67	0.29	0.27	15.98	81.10	1.98	0.59
35~39	13.15	85.67	0.59	0.33	9.17	85.69	4.05	0.71
40~44	8.57	89.75	1.03	0.38	5.98	85.77	7.24	0.62
45~49	7.10	90.44	1.74	0.47	4.36	83.82	10.84	0.61
50~54	6.69	89.79	2.73	0.46	4.49	78.01	16.77	0.44
55~59	6.24	88.86	4.26	0.42	3.89	72.36	23.18	0.36
60~64	6.50	86.22	6.65	0.33	4.29	62.79	32.46	0.26
65~69	6.58	83.62	9.16	0.44	4.85	53.55	41.09	0.26
70~74	6.70	78.93	13.86	0.26	4.47	44.32	50.77	0.30
75歳以上	6.93	71.05	21.49	0.28	5.18	33.98	60.43	0.22
9. オーストリア 1980年 ³⁾								
15歳以上	31.72	61.42	3.42	3.44	24.52	52.92	17.78	4.78
15~19	99.57	0.43	0.00	0.00	95.53	4.38	0.01	0.08
20~24	80.57	18.69	0.01	0.73	56.54	41.30	0.12	2.04
25~29	43.54	53.18	0.07	3.22	26.18	68.56	0.44	4.82
30~34	23.44	70.87	0.18	5.51	14.12	77.97	0.98	6.93
35~39	14.28	79.03	0.33	6.37	10.01	80.38	1.81	7.79
40~44	10.60	83.48	0.57	5.35	8.99	81.42	3.30	6.29
45~49	8.74	85.61	1.08	4.57	8.86	79.31	6.14	5.68
50~54	6.79	87.32	1.80	4.10	9.53	74.37	10.13	5.97
55~59	5.96	87.32	2.93	3.79	10.72	65.17	17.79	6.32
60~64	5.62	86.19	4.69	3.51	10.55	53.50	29.80	6.15
65~69	6.21	82.19	8.13	3.47	10.82	41.86	41.99	5.33
70~74	6.38	76.29	14.14	3.18	11.53	30.77	53.12	4.59
75歳以上	6.62	60.25	30.75	2.38	12.79	14.17	70.20	2.84

1) 離別の観は別居である。2) 有配偶から別居が除かれてある。3) 別居は離別に含まれている。

表28 主要国の男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：最新年齢

(%)

年 齢	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
10. ブルガリア 1975年 ¹⁾								
15歳以上	19.92	74.88	3.74	1.46	12.46	73.39	11.63	2.52
15~19	95.67	4.25	0.00	0.08	82.19	17.19	0.03	0.60
20~24	63.40	35.89	0.03	0.68	28.03	69.25	0.21	2.51
25~29	21.93	76.09	0.08	1.90	8.21	87.66	0.47	3.66
30~34	8.96	88.49	0.16	2.39	3.86	91.46	0.95	3.73
35~39	4.96	92.48	0.26	2.30	2.40	92.24	1.75	3.61
40~44	2.92	94.51	0.48	2.09	2.03	91.67	2.93	3.37
45~49	2.07	95.14	0.90	1.90	2.17	89.41	5.13	3.29
50~54	1.64	94.91	1.74	1.71	2.08	86.12	8.92	2.88
55~59	1.33	94.33	2.90	1.45	1.93	81.00	14.76	2.31
60~64	1.28	91.72	5.88	1.13	1.66	74.30	22.37	1.67
65~69	1.25	86.90	10.87	0.99	1.59	64.16	32.99	1.26
70~74	1.23	78.01	19.93	0.83	1.43	50.48	47.16	0.93
75歳以上	1.05	58.30	40.05	0.60	1.18	28.27	69.96	0.59
11. チェコスロバキア 1980年								
15歳以上	24.42	68.52	3.39	3.62	15.94	63.19	16.04	4.79
15~19	98.68	1.19	0.00	0.01	91.97	7.87	0.02	0.05
20~24	68.02	31.13	0.02	0.74	33.29	64.49	0.22	1.96
25~29	23.68	73.34	0.07	2.85	10.94	84.14	0.53	4.36
30~34	11.59	83.57	0.15	4.63	6.17	86.72	1.04	6.03
35~39	8.41	85.67	0.26	5.61	4.54	86.09	2.07	7.27
40~44	7.10	86.51	0.55	5.80	3.77	85.07	3.89	7.25
45~49	6.07	87.09	1.05	5.74	3.52	82.39	6.79	7.27
50~54	5.37	87.38	1.86	5.36	3.94	77.70	11.39	6.93
55~59	5.01	86.88	3.24	4.82	4.60	69.57	19.46	6.35
60~64	4.35	86.08	5.30	4.23	4.83	60.04	29.81	5.28
65~69	4.26	82.37	9.75	3.59	5.20	47.98	42.40	4.37
70~74	4.19	76.02	16.94	2.80	5.93	34.11	56.34	3.56
75歳以上	3.85	59.29	34.81	1.92	7.28	15.33	74.82	2.49
12. デンマーク 1982年								
15歳以上	33.81	56.79	3.71	5.70	25.79	54.35	12.89	6.97
15~19	99.87	0.13	0.00	0.00	99.11	0.88	0.00	0.01
20~24	92.44	7.25	0.01	0.30	78.32	20.47	0.05	1.16
25~29	60.43	36.74	0.04	2.79	38.29	56.28	0.18	5.25
30~34	28.86	63.94	0.13	7.06	14.75	75.40	0.45	9.40
35~39	14.64	75.30	0.29	9.77	7.22	80.51	1.00	11.27
40~44	10.32	78.86	0.57	10.25	5.13	81.67	2.06	11.14
45~49	9.13	80.07	1.09	9.70	5.08	80.73	4.06	10.13
50~54	8.99	80.50	2.03	8.47	5.51	77.92	7.25	9.32
55~59	8.47	80.60	3.41	7.52	6.11	72.78	12.36	8.76
60~64	7.95	79.81	5.68	6.57	6.65	65.30	19.82	8.24
65~69	8.20	77.09	8.86	5.84	7.86	54.27	30.33	7.54
70~74	8.13	73.25	13.66	4.96	9.93	42.08	41.54	6.45
75歳以上	7.56	58.68	30.49	3.28	13.28	20.43	61.37	4.91

1) 別居は離別に含まれている。

表28 主要国の男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：最新年次

(%)

年 齢	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
13. フィンランド 1981年								
15歳以上	35.26	57.41	2.68	4.65	27.92	52.45	13.68	5.95
15~19	99.74	0.26	0.00	0.00	97.98	2.01	0.00	0.01
20~24	86.82	12.85	0.00	0.32	70.49	28.45	0.05	1.01
25~29	49.98	47.57	0.04	2.41	33.26	62.37	0.27	4.11
30~34	26.21	67.92	0.13	5.73	16.70	75.13	0.74	7.43
35~39	16.79	75.24	0.25	7.71	11.47	77.85	1.41	9.26
40~44	14.30	76.88	0.51	8.31	10.16	77.35	2.77	9.73
45~49	13.71	77.51	0.90	7.89	10.21	74.95	5.36	9.49
50~54	13.15	77.81	1.73	7.31	10.60	71.36	9.55	8.49
55~59	11.20	79.44	3.03	6.33	11.37	64.61	16.44	7.58
60~64	8.74	80.97	5.15	5.15	11.71	55.23	26.28	6.78
65~69	7.93	78.98	8.67	4.43	12.92	43.47	37.27	6.34
70~74	8.00	74.11	14.21	3.68	14.66	31.77	48.03	5.55
75歳以上	8.23	58.50	30.55	2.72	17.54	14.74	63.42	4.30
14. フランス 1980年								
15歳以上	29.36	64.77	3.33	2.55	22.41	59.26	14.88	3.45
15~19	99.57	0.42	0.00	0.00	95.38	4.56	0.01	0.04
20~24	74.34	25.17	0.02	0.48	51.40	47.17	0.13	1.30
25~29	31.37	65.92	0.10	2.61	20.68	75.07	0.42	3.82
30~34	15.95	80.34	0.21	3.49	10.99	83.56	0.85	4.60
35~39	11.86	83.68	0.37	4.09	7.79	85.22	1.58	5.41
40~44	11.00	84.40	0.68	3.92	6.99	84.93	2.97	5.11
45~49	10.80	84.23	1.23	3.74	7.26	82.58	5.37	4.79
50~54	10.26	84.20	2.04	3.49	7.91	78.36	9.29	4.44
55~59	9.06	84.70	3.27	2.97	8.04	72.74	15.15	4.07
60~64	8.33	83.73	4.98	2.96	7.96	63.96	23.89	4.20
65~69	8.39	80.80	8.23	2.57	8.30	54.30	33.69	3.71
70~74	8.01	75.97	13.65	2.37	9.05	41.25	46.36	3.34
75歳以上	6.89	61.82	29.65	1.65	10.39	18.95	68.36	2.30
15. 東ドイツ 1980年								
15歳以上	24.77	66.30	4.87	4.06	18.42	58.43	16.46	6.70
15~19	99.13	0.86	0.00	0.01	95.11	4.83	0.00	0.07
20~24	67.67	30.56	0.09	1.68	39.06	57.38	0.05	3.52
25~29	23.89	70.15	0.16	5.79	12.01	80.48	0.24	7.27
30~34	10.90	81.70	0.27	7.14	6.60	84.37	0.51	8.53
35~39	7.25	84.83	0.47	7.46	4.81	84.45	1.00	9.74
40~44	5.61	86.69	0.87	6.84	5.13	83.94	1.83	9.10
45~49	3.53	89.15	1.65	5.66	6.01	82.11	3.56	8.32
50~54	2.24	90.62	3.04	4.09	7.78	77.40	6.89	7.93
55~59	1.78	89.01	6.22	2.99	9.72	68.50	13.87	7.91
60~64	1.54	86.47	9.40	2.59	7.50	59.08	25.59	7.83
65~69	1.70	81.95	14.13	2.22	5.70	47.55	39.35	7.40
70~74	1.92	75.38	20.61	2.09	5.93	35.90	51.59	6.58
75歳以上	2.08	58.92	37.49	1.51	7.83	16.41	69.89	5.87

表28 主要国の男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：最新年次

(%)

年 齢	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
16. 西ドイツ 1980年								
15歳以上	30.81	63.18	3.27	2.73	22.46	56.51	17.32	3.70
15~19	99.60	0.40	0.00	0.00	96.43	3.55	0.00	0.02
20~24	84.17	15.48	0.01	0.34	60.09	38.79	0.10	1.02
25~29	46.72	51.02	0.09	2.16	24.22	71.99	0.38	3.42
30~34	23.83	71.72	0.21	4.24	10.06	84.08	0.83	5.03
35~39	14.01	80.51	0.35	5.13	6.73	85.91	1.47	5.89
40~44	10.10	84.61	0.60	4.69	5.96	86.11	2.66	5.27
45~49	7.31	87.55	1.06	4.07	6.43	83.91	4.96	4.69
50~54	5.22	89.56	1.88	3.34	7.85	78.66	8.96	4.53
55~59	4.12	90.11	2.96	2.81	9.37	69.33	16.52	4.78
60~64	3.69	89.13	4.49	2.70	8.68	57.46	28.94	4.93
65~69	3.79	85.86	7.89	2.47	8.28	44.65	42.76	4.31
70~74	4.04	79.82	13.95	2.19	9.13	33.16	54.01	3.70
75歳以上	4.49	63.04	31.06	1.41	11.42	16.05	70.15	2.38
17. ハンガリー 1981年								
15歳以上	22.02	70.25	3.62	4.11	13.62	63.72	16.69	5.97
15~19	98.21	1.76	0.01	0.02	85.70	14.03	0.03	0.25
20~24	66.07	32.87	0.03	1.03	30.88	65.96	0.21	2.95
25~29	26.96	69.43	0.10	3.51	11.09	82.51	0.54	5.86
30~34	12.39	82.00	0.20	5.41	6.51	84.89	1.14	7.45
35~39	8.42	84.65	0.38	6.54	4.82	84.31	2.21	8.66
40~44	7.34	85.05	0.73	6.89	4.12	83.19	4.02	8.67
45~49	5.31	87.10	1.25	6.34	3.69	80.77	6.92	8.62
50~54	4.44	87.86	2.08	5.62	4.17	76.38	11.24	8.21
55~59	4.06	87.86	3.38	4.70	4.92	69.16	18.72	7.20
60~64	3.46	87.35	5.26	3.94	5.23	59.31	29.18	6.29
65~69	3.81	83.75	9.17	3.28	5.90	46.60	42.40	5.11
70~74	4.04	77.66	15.68	2.61	6.29	34.11	55.62	3.98
75歳以上	3.76	60.65	33.82	1.77	6.76	15.24	75.36	2.63
18. オランダ 1982年								
15歳以上	32.00	62.33	2.69	2.97	24.95	60.26	11.03	3.75
15~19	99.77	0.23	0.00	0.00	97.76	2.21	0.00	0.03
20~24	84.51	15.18	0.01	0.31	61.19	37.75	0.05	1.01
25~29	39.72	57.88	0.05	2.36	22.68	73.30	0.22	3.80
30~34	18.63	76.79	0.13	4.45	10.47	83.49	0.52	5.53
35~39	11.22	83.60	0.23	4.94	6.41	86.46	1.00	6.13
40~44	9.06	85.35	0.41	5.19	5.46	86.23	1.96	6.35
45~49	8.30	86.21	0.79	4.70	5.94	84.97	3.74	5.35
50~54	7.56	86.79	1.48	4.17	6.73	81.74	6.84	4.69
55~59	6.51	87.20	2.59	3.70	7.67	75.98	11.98	4.37
60~64	5.91	86.62	4.25	3.22	8.08	68.33	19.56	4.03
65~69	6.12	83.87	7.07	2.95	9.48	57.11	29.63	3.79
70~74	6.47	79.14	11.95	2.44	10.89	44.38	41.46	3.27
75歳以上	6.72	61.28	30.22	1.78	11.98	22.95	62.53	2.54

表28 主要国の男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：最新年次

(%)

年 齢	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
19. ノルウェー 1981年 ¹⁾								
15歳以上	32.28	59.88	3.35	3.17	24.57	57.55	12.73	3.87
15~19	99.78	0.22	0.00	0.00	97.87	2.09	0.00	0.00
20~24	85.65	13.79	0.00	0.16	64.57	33.52	0.06	0.71
25~29	44.81	51.53	0.03	1.95	25.47	68.29	0.24	3.64
30~34	20.20	72.89	0.11	4.36	10.63	80.55	0.51	5.66
35~39	12.63	79.21	0.19	5.41	6.93	82.88	1.02	6.53
40~44	10.53	80.51	0.42	6.09	5.31	83.11	2.18	7.01
45~49	10.58	80.70	0.80	5.77	5.20	83.15	3.95	5.88
50~54	11.22	80.70	1.47	4.98	5.93	80.70	7.14	4.94
55~59	11.54	80.59	2.54	4.12	7.32	75.60	11.75	4.45
60~64	11.04	80.30	4.28	3.55	8.64	67.98	18.65	4.12
65~69	11.05	78.08	7.21	3.04	10.81	56.66	28.35	3.77
70~74	11.41	73.91	11.93	2.32	13.76	43.19	39.62	3.20
75歳以上	11.94	57.98	28.25	1.61	18.66	20.96	57.56	2.72
20. ルーマニア 1977年								
15歳以上	23.51	70.76	3.76	1.92	15.52	66.97	14.12	3.33
15~19	97.12	2.22	0.02	0.40	83.96	14.20	0.11	1.52
20~24	70.48	27.04	0.07	2.25	33.53	62.12	0.34	3.94
25~29	22.94	73.55	0.18	3.28	9.86	84.96	0.68	4.49
30~34	8.67	87.61	0.29	3.41	4.67	89.36	1.28	4.67
35~39	4.91	91.28	0.45	3.34	3.49	89.59	2.15	4.75
40~44	3.20	92.85	2.06	1.88	3.20	88.23	5.02	3.54
45~49	2.46	93.19	2.80	1.53	3.49	84.86	8.05	3.58
50~54	2.03	93.00	3.49	1.46	3.74	79.75	12.95	3.54
55~59	2.02	91.92	4.69	1.36	3.77	71.34	21.61	3.24
60~64	1.82	90.06	6.93	1.18	3.49	61.53	32.28	2.63
65~69	1.83	86.07	11.12	0.96	3.49	51.79	42.57	2.05
70~74	1.82	79.48	17.91	0.75	3.46	38.64	56.14	1.62
75歳以上	1.89	62.31	35.15	0.56	3.53	19.01	76.02	1.21
21. スペイン 1978年								
15歳以上	32.11	64.29	3.28	0.32	27.10	60.00	12.39	0.52
15~19	98.97	1.01	0.01	0.00	95.19	4.73	0.05	0.03
20~24	85.66	14.28	0.03	0.04	62.30	37.43	0.13	0.14
25~29	39.47	60.30	0.10	0.13	23.42	75.86	0.38	0.34
30~34	18.30	81.28	0.19	0.23	12.70	85.98	0.86	0.47
35~39	12.42	86.90	0.37	0.31	9.85	87.89	1.63	0.64
40~44	10.69	88.29	0.65	0.37	9.62	86.86	2.85	0.67
45~49	9.41	89.03	1.14	0.41	10.70	83.57	4.97	0.76
50~54	7.97	89.60	1.94	0.49	11.40	79.25	8.53	0.82
55~59	7.16	88.90	3.33	0.62	12.72	71.86	14.55	0.87
60~64	7.12	86.74	5.52	0.63	13.13	62.60	23.42	0.85
65~69	7.30	82.41	9.62	0.67	13.79	50.67	34.81	0.73
70~74	7.34	75.93	16.14	0.59	13.92	38.15	47.41	0.51
75歳以上	6.69	59.01	33.83	0.46	13.74	18.78	67.12	0.36

1) 有配偶から別居が除かれてある。

表28 主要国の男女、年齢別にみた配偶関係別人口割合：最新年次

(%)

年 齢	男				女			
	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
22. スウェーデン 1981年								
15歳以上	36.82	53.06	3.57	6.55	28.43	51.17	12.62	7.78
15~19	99.89	0.11	0.00	0.00	99.30	0.69	0.00	0.01
20~24	95.01	4.72	0.00	0.27	84.77	14.18	0.02	1.02
25~29	70.66	27.03	0.02	2.29	51.27	44.14	0.14	4.45
30~34	40.81	53.07	0.09	6.02	25.77	64.77	0.44	9.02
35~39	23.41	66.23	0.24	10.12	13.44	72.59	0.96	13.02
40~44	15.33	71.57	0.44	12.67	8.76	74.80	1.88	14.56
45~49	12.82	73.53	0.84	12.81	7.11	75.71	3.36	13.82
50~54	12.69	74.36	1.48	11.46	6.67	75.32	6.08	11.93
55~59	12.72	75.26	2.55	9.47	7.08	72.52	10.20	10.21
60~64	11.79	76.17	4.30	7.74	7.56	67.10	16.76	8.57
65~69	12.23	74.34	7.17	6.27	9.22	57.35	26.13	7.30
70~74	12.47	70.73	11.67	5.13	11.82	44.63	37.59	5.96
75歳以上	12.31	56.82	27.57	3.29	16.88	21.13	57.76	4.23
23. イングランド＝ウェールズ 1981年								
15歳以上	28.37	65.04	3.55	3.04	21.69	60.33	14.01	3.97
15~19	98.92	1.07	0.00	0.01	95.50	4.46	0.01	0.02
20~24	74.81	24.56	0.03	0.61	53.73	44.43	0.10	1.74
25~29	34.09	62.54	0.08	3.29	19.22	75.03	0.26	5.49
30~34	16.60	78.42	0.15	4.83	8.67	84.10	0.48	6.75
35~39	11.17	83.31	0.26	5.25	6.00	85.75	0.94	7.31
40~44	9.28	84.84	0.51	5.38	5.38	85.51	1.90	7.20
45~49	8.95	85.16	0.94	4.95	5.69	84.45	3.72	6.15
50~54	9.40	84.65	1.80	4.15	6.44	81.58	7.10	4.88
55~59	9.09	84.33	3.25	3.33	7.09	76.24	12.59	4.08
60~64	8.21	83.86	5.20	2.73	7.78	68.17	20.53	3.53
65~69	7.95	81.10	8.75	2.19	9.16	56.60	31.42	2.82
70~74	7.69	76.42	14.23	1.65	11.15	43.29	43.46	2.10
75歳以上	7.54	61.16	30.28	1.02	13.71	20.76	64.44	1.09
24. オーストラリア 1976年 ¹⁾								
15歳以上	29.11	64.03	2.61	1.97	21.08	62.57	11.11	2.50
15~19	98.93	1.01	0.01	0.01	92.50	7.23	0.02	0.03
20~24	66.63	31.77	0.04	0.37	39.94	56.03	0.16	1.06
25~29	25.73	69.48	0.10	1.81	12.92	79.89	0.37	2.82
30~34	13.07	81.22	0.18	2.54	6.85	85.10	0.72	3.51
35~39	9.62	84.51	0.32	2.64	4.98	86.16	1.40	3.69
40~44	8.80	84.80	0.63	2.81	4.39	85.43	2.66	3.76
45~49	8.91	83.92	1.15	3.02	4.47	83.37	4.82	3.77
50~54	8.20	83.54	2.09	3.22	4.71	79.58	8.85	3.59
55~59	7.79	83.19	3.22	3.04	5.35	73.50	14.86	3.39
60~64	7.79	81.58	5.42	2.68	6.37	64.29	23.91	2.92
65~69	7.92	78.48	8.77	2.31	7.99	52.36	35.21	2.38
70~74	8.18	73.73	13.88	1.90	9.60	38.99	48.20	1.75
75歳以上	8.14	58.29	30.44	1.24	11.05	18.96	68.22	0.98

1) 有配偶から別居が除かれてある。

戰後人口年表

戦後人口年表

<年・月・日>

<主 要 事 項>

昭20(1945)

8.15 太平洋戦争終結。戦争犠牲者約310万人

厚生省によると、昭和12年7月7日の「蘆溝橋事件」に始まった日中戦争ないし太平洋戦争の戦争犠牲者は、軍人・軍属・準軍属の戦死や戦病死が230万人、一般民間人が外地30万人、内地50万人とされる

11. 1 昭和20年人口調査実施：総人口7,200万、人口性比女100につき男89

この年 戦争の影響で人口動態統計が得られないが大幅な死亡超過と推測

GHQ、ESSが中心に行った推計による出生数169万・死亡数211万、出生率23.2%・死亡率29.2%

昭21(1946)

1.30 厚生省によって人口問題懇談会（学識経験者による）が開催される

引揚げの問題等により終戦直後の人口問題の重大性にかんがみ、問題の所在点を明らかにし対策の方途について意見を求める

4. 財団法人人口問題研究会（昭8.10設立）に人口政策委員会を設置

厚生省人口問題懇談会によるもので、「人口の収容力および分布に関する」第1部会と「人口の資質および統制に関する」第2部会によって審議を行うことになる（関係大臣への建議案を作成）

4.26 昭和21年人口調査実施：総人口7,311万

5. 1 厚生省人口問題研究所が再び独立

昭14.8.25人口問題研究所官制により設立され、昭17.11.1厚生省研究所官制により「厚生省研究所人口民族部」となったが、再び人口問題研究所官制による「人口問題研究所」となる

9. 復興国土計画要綱を内務省発表（5年計画）

戦後初の国土開発計画で、目標は戦災復興、未開発地域の開墾と入植など食糧増産、産業別・地域別の人口配分計画の推進、地方都市育成を重点とした産業の振興

10. 国際連合人口委員会（United Nations Population Commission）の設立決議さる

11.20 財団法人人口問題研究会「新人口政策基本方針に関する建議」を行う

この年 やはり人口動態統計による公式数値は得られないが出生・死亡の状態や回復と推測

GHQ、ESSなどの推計による出生数191万・死亡数133万、出生率25.3%・死亡率17.6%

昭22(1947)

3. エカフェ（アジア極東経済委員会, Economic Commission for Asia and the Far East, ECAFE) 設立, 事務局はバンコク
昭49(1974) エスカッピ（アジア太平洋経済社会委員会, ESCAP) と改称
9. 「人口動態統計」の所管が総理庁（旧内閣統計局・現総務庁）統計局から厚生省（主管は現在の大蔵官房統計情報部）に移管される
10. 1 昭和22年臨時国勢調査実施：総人口7,810万, 性比が男95.4（女100につき）に回復
11. 1 月刊誌『8000万人』発刊（白鷗社）さる。ただし通巻5号ほどで廃刊
- この年 出生数268万・出生率34.3%（人口動態統計）と激増し, 戦後の「ベビー・ブーム」始まる
出生増は24年まで継続し, 3か年平均の年間出生数約270万人・出生率は33.8%に
〃 平均寿命男女とも50台に（第8回生命表：男50.1・女54.0年）

昭23(1948)

- 7.13 優生保護法公布（法律第156号）
「優生上の見地から不良な子孫の出生を防止するとともに, 母体の生命健康を保持することを目的」とする
8. 1 昭和23年常住人口調査実施：総人口8,022万
9. 11 優生保護法実施. 悪質遺伝防止や母体保護のための人工妊娠中絶ができるようになった
11. 11 日本人口学会設立（初代会長下條康麿, 会員数89, 昭24.1.23総会開催）

昭24(1949)

- 2.22 マッカーサー司令部経済科学局（GHQ, ESS）顧問W.タムソン氏（人口学者）「日本の人口問題解決は妊娠調節以外にはない」と声明, 在日カトリック団体猛烈に反対
- 3.19 日本人口学会第1回研究発表会開催（国立公衆衛生院において）
特別講演W.S.タムソン「アジアの人口問題」
- 4.15 内閣に人口問題審議会設置（昭25.3廃止）
- 5.10 衆議院において「人口問題に関する決議案」が議決される
この決議は現下の人口問題の中心点とその対策の方向を指示するもの
6. 6 マッカーサー司令部「人口制限問題は占領業務の範囲外であり, 産児制限は個人の判断と決定にまつ問題である」との覚書を発表
- 6.24 優生保護法改正. 経済的理由で人工妊娠中絶ができるようになった
「妊娠の継続又は分娩が身体的又は経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれあるもの」（第3章14条4項）
7. 2 毎日新聞社, 人口問題調査会を設置
11. 人口問題審議会会长, 人口収容力に関する問題と人口調整に関する問題の2大焦点について総理大臣に建議書を提出

- この年 人工妊娠中絶件数（優生保護法による）10万件を記録（101,601件）
- 昭25(1950)
4. 毎日新聞社人口問題調査会第1回全国家族計画世論調査を実施する
このときの調査名は「過剰人口の調整に関する世論調査」であったが、以来ほぼ隔年で調査は継続実施され貴重なデータを提供している（第1回調査の結果による避妊実行率は29.1%，避妊公認6割が賛成）
7. 1 世界人口25億を超える（国連1984年推計：世界人口25億1,565万、うち、先進地域8億3,186万、発展途上地域16億8,380万）
9. 末 この日まで（昭20.10～25.9）の海外からの引揚者数は約625万人に
(GHQ, ESSの発表：引揚6,249,286, 退去1,194,185, 差増5,055,101)
10. 1 昭和25年国勢調査実施：総人口8,320万（沖縄を含めると8,411万）
- この年 出生数234万・出生率28%で出生ブーム収まる（以後低下傾向に）
- 昭26(1951)
- 4.23 財団法人人口問題研究会改組再発足（永井亨理事長）
戦後の新情勢に対処しその活動をいっそう強化するため、組織および役員の整備拡充を図る（改組後の最初の事業として「日本人口白書」をまとめ、昭26.8.29発表）
- 4.25 農村人口問題研究会設立（機関誌『農村人口問題研究』を発刊）
- 10.26 受胎調節に関する閣議決定
人工妊娠中絶の増加にかんがみ「国民の福祉向上のため、今後いっそう受胎調節の普及をはかり、新たに効果的な対策を考究実施する」旨の了解事項
12. 内閣總理大臣官房「受胎調節に関する世論調査」を実施
- この年 脳卒中死亡が結核にかわって死因別死亡順位のトップに（爾来昭和55年まで1位継続）
〃 日本人の平均寿命60台に（第9回生命表：男59.6・女63.0年）
- 昭27(1952)
4. 母体保護を目的とする厚生省の家族計画普及運動が本格的に発足
受胎調節普及要領および普及実施要領細目を作成、各都道府県に詳細かつ具体的な家族計画普及を指示
5. 每日新聞社人口問題調査会第2回全国家族計画世論調査を実施：避妊実行率40.2%，中年層に多い中絶
- 5.17 優生保護法改正。審査会制度を廃し、指定医師の判断のみによることとなり、これで、本人と配偶者の同意だけで人工妊娠中絶ができるようになった
7. 1 厚生省人口問題研究所第2次出産力調査実施：集計夫婦組数13,031組
平均出生児数3.30人（結婚20年以上の夫婦では4.93人）
〃 住民登録法施行。これに基づいて国内の人口移動量がつかめるようになった

(昭42. 11より住民基本台帳法と改む)

8. 1 ユネスコ国内委員会：社会科学小委員会に人口問題特別委員会設置
11. ポピュレーション・カウンシル (Population Council) 設立
ロックフェラー3世の提唱の下に、人口増加および抑制、人口に関する情報交換、
人口・家族計画を実施している米国および開発途上国の経済技術協力を行う機関として設立された民間団体
- 11.29 国際家族計画連盟 (International Planned Parenthood Federation, IPPF) 設立
さる

昭28(1953)

6. 5 財人口問題研究会に人口対策委員会設置
7. 1 中国が人口調査を実施：人口 6 億193万
- 8.14 厚生省に人口問題審議会設置（会長・下村宏、昭28. 11.13第1回総会開催）
- 9.25 日本家族計画連盟設立（昭29. 4正式に発足）
それまでに個々に運動していた国内の家族計画関係の団体・個人を連絡統合する機関として結成
10. 町村合併促進法施行。いわゆる「新市」が多く誕生することとなる

昭29(1954)

- 1.23 人口問題審議会（第3回総会において）2部会と1特別委員会の設置を決定
第1部会：人口収容力に関する部会、第2部会：人口調整に関する部会、および人口白書に関する特別委員会
4. 1 厚生省（統計調査部）「受胎調節調査」を実施
厚生行政基礎調査に付帯して行ったもので、受胎調節実施率33.2%
- 4.18 日本家族計画普及会（現社団法人日本家族計画協会）設立
家族計画の啓蒙普及を目的として発足した民間団体、新聞『家族計画』発刊（その後『家族と健康』と改題）
- 8.24 人口問題審議会「人口の量的調整に関する決議」を行う
人口対策として家族計画を強力に推進すべき旨を政府に進言
- 8.31 国連世界人口会議（第1回）がローマにおいて開催される（～9.10）
国際連合主催、国際人口学会と関係専門機関が協力
- この年 住民登録人口移動報告（住民登録法に基づく）による市町村間移動数の公表始まる
(昭和29年1年間の人口移動総数550万人、移動率6.3%)

昭30(1955)

5. 毎日新聞社人口問題調査会第3回家族計画世論調査実施：避妊実行率52.4%，大半が経済的理由

- 8.20 人口問題審議会「人口収容力に関する決議」を行う
 　　戦後の著しい人口増加、農家の二、三男問題などのほか、経済開発にも触れる
10. 1 昭和30年国勢調査実施：総人口8,928万（沖縄を含めると9,008万）
 　　0～14歳年少人口2,980万でピーク（以後減少に向かう）、市部人口割合56.1%
 　　（市町村合併促進に伴い大幅に増大、都市数も496に）
- 10.24 第5回国際家族計画会議が初めて日本（東京）において開催される（～10.29）
- 11.21 国連アジアおよび極東地域人口会議がバンدونで開催される（～12.3）
- 12.23 経済自立5カ年計画（計画期間：昭和31～35年度、経済成長率：計画5.0%・実績8.7%）策定される
 　　計画の目的は、経済の自立、完全雇用
- この年 実質生活水準が戦前の水準に回復
 　　人口1当たり実質国民所得指数（昭9～11=100）119
- ” 低下を続ける出生率が20%水準を割り（19.4%）、死亡率も7.8%と過去の最低を記録
- ” 人工妊娠中絶件数（優生保護法による）約117万件でピークに、以後減少に向かう
- 昭31(1956)
- 10.25 日本学術会議が総会において（～10.26）、人口問題研究体制に関する要望を決議
 　　「人口問題を総合的に研究する機構の確立についての提案」および「大学における人口学講座の設置についての提案」がなされる
- 11.20 第1回家族計画普及全国大会が東京で開催される（～11.21、以後毎年）
- 昭32(1957)
5. 1 国連第23回経済社会理事会において日本が人口委員会委員に当選（日本が国連に加盟して初めて当選した委員会である）
 　　任期は1958年1月1日より、代表に館穂人口問題研究所総務部長
- ” 厚生省人口問題研究所、将来推計人口を発表（昭和32年5月推計）
 　　昭和30～40年間各年・45～90年間毎5年について、昭和60年1億486万でピーク・90年8,986万人と推計
5. 毎日新聞社人口問題調査会第4回家族計画世論調査実施：避妊実行率56.5%
 　　「子宝」は2人が理想・3人以上では「もう沢山」
7. 5 南亮三郎等編『人口大事典』（平凡社）刊行さる
- 9.16 国連アジアおよび極東人口教育調査地域センター（The Asia the Far East Regional Centre for Demographic Training and Research）がボンベイに開設される
 　　国連はサンチャゴとカイロにもこの地域人口研修センターを設置
11. 1 厚生省人口問題研究所第3次出産力調査実施：集計夫婦組数24,990組

平均出生児数2.79人（結婚20年以上の夫婦では4.72人）

- 12.17 新長期経済計画（計画期間：昭和33～37年度、経済成長率：計画6.5%・実績9.9%）策定さる

計画の目的は、極大成長、生活水準向上、完全雇用

昭33(1958)

1. 3 中央大学に人口学研究会（南亮三郎会長）設置
4.16 人口問題審議会「潜在失業対策に関する決議」を行う

昭34(1959)

2. 9 第10回国際連合人口委員会がジュネーブで開催され（～2.20）、初めて日本代表が出席（館穂人口問題研究所総務部長、以後ほぼ隔年に開催される会議に代表出席）
4. 毎日新聞社人口問題調査会第5回家族計画世論調査実施：避妊実行率62.7%
　　避妊をどう思うか・常識化した肯定論
6.16 人口問題審議会、総会において「人口白書」を承認・可決し関係大臣に具申する（人口問題審議会編『人口白書—転換期日本の人口問題—』と題し、昭34.8公刊）

昭35(1960)

4. 1 厚生省人口問題研究所の機構改革で資料科を新設
　　総務部が廃止されて同部庶務科は新しく庶務課として所長に直属し、同部企画科は調査部企画科となり、調査部にはさらに資料科が新設されたもので、これに伴って従来の調査部は研究部と改称
5.16 経済審議会「日本経済の長期展望（20年後の日本経済）」を発表
6. 1 厚生省人口問題研究所、将来推計人口を発表（昭和35年6月推計）
　　昭和30～45年間各年・50～90年間毎5年について、昭和70年1億1,133万でピーク
　　・90年1億753万人と推計
6.25 館 稔著『形式人口学—人口現象の分析方法』（古今書院）刊行さる
7. 1 世界人口30億に（国連1984年推計：30億1,888万、うち先進地域9億4,491万・発展途上地域20億7,397万）
10. 1 昭和35年国勢調査実施：総人口9,342万（沖縄を含めると9,430万）
　　世帯数の増加と世帯規模の縮小始まる（前回調査時との間の人口増加率4.7%に対し世帯増加率は15.1%で3倍を超え、平均世帯人員は5.0から4.5人に）、核家族化の傾向も（核家族世帯割合60%台に）、都市人口の実態と性格を統計的に明らかにするため「人口集中地区」を設定（以後毎回調査）
12.27 国民所得倍増計画（昭和36～45年度、経済成長率：計画7.2%・実績10.7%）策定さる
　　計画の目的は極大成長、生活水準向上、完全雇用
この年 女子の平均寿命70の大台に（第11回生命表：女70.2・男65.3年）

昭36(1961)

2. 7 第11回国際連合人口委員会がニューヨークの国連本部で開催される (~2.17)
4. 毎日新聞社人口問題調査会第6回家族計画世論調査実施：避妊実行率68.4%
半数は「経済上の必要」から常識化した「子供は2人」が圧倒的
10. 国際連合『世界人口年鑑』(UN, *Demographic Yearbook*) の日本語版初めて刊行さる (1960年版, 原書房)
- 12.19 国連総会「国連開発10年」(Development Decade) を決議
1960年代を世界の「国連開発10年」と名づけ, 経済的社会的開発計画の目標を示し, 国際協力の基本方針を明らかにする
- この年 住民登録人口移動報告による市町村間移動数600万人を超す(601万, 移動率6.4%)
東京・阪神・中京の3大都市圏への流入超過人口65万人 (このときがピーク)

昭37(1962)

2. 東京都人口1,000万になる
7. 1 厚生省人口問題研究所第4次出産力調査実施：集計夫婦組数12,720組
平均出生児数2.31人 (結婚20年以上の夫婦では3.90人)
- 7.12 人口問題審議会「人口資質向上対策に関する決議」を行う
日本の人口問題は量から質へ転換したことを指摘
10. 5 全国総合開発計画（全総）を閣議決定（計画期間：昭和35～45年度）
地域間の均衡ある発展を基本目標とし, 開発方式は拠点開発構想
- 12.18 昭和37年度の『厚生白書』はテーマを「人口革命」として発表

昭38(1963)

2. 4 第12回国際連合人口委員会がニューヨークにおいて開催される (~2.15)
- 2.10 國際家族計画連盟西太平洋地域事務局の東京設置が決まる
4. 1 厚生省人口問題研究所機構改革
2課（庶務課・資料課）、3部（人口政策部・人口移動部・人口資質部）の組織となる
5. 每日新聞社人口問題調査会第7回家族計画世論調査実施：避妊実行率63.0%
子供に高い「教育」を与えたい・母親の「健康」を守るという理由多し
6. 世界食糧会議 (The World Food Congress) ワシントンにて開催さる
- 8.17 人口問題審議会「地域開発に關し人口問題の見地から特に留意すべき事項」について意見をまとめる (厚生大臣に具申)
経済偏重の弊害を指摘, 社会開発の重要性を強調
- 12.10 アジア人口会議 (Asian Population Conference) がエカフェ主催でニューデリーにおいて開催される (~12.20)

昭39(1964)

3.15 第20回エカフェ総会（テヘランにて開催）において「人口成長と経済的社会的開発」が決議される

6. 1 厚生省人口問題研究所、将来推計人口を発表（昭和39年6月推計）

昭和30～50年間各年・55～90年間毎5年について、昭和50年1億864万・80年1億2,170万でピーク・90年1億1,902万人と推計

7. 1 中国が人口調査（第2次）を実施：総人口7億2,307万

11. 5 米国の人団学者I.B.トイバー著『日本の人口』（原著 *The Population of Japan*, 1958）が毎日新聞社人口問題調査会翻訳委員会訳で刊行さる

この年 住民登録人口移動報告による市町村間移動数700万人を超す（726万、移動率7.5%）

昭40(1965)

1.22 中期経済計画（昭和39～43年度、経済成長率：計画8.1%，実績10.6%）策定さる
計画の目的は、びずみ是正

3. 毎日新聞社人口問題調査会第8回家族計画世論調査実施：避妊実行率72.0%，市部と郡部の差なくなる

3.23 第13回国際連合人口委員会がニューヨークにおいて開催される（～4.5）

5. 人口危機委員会（Population Crisis Committee）ニューヨークに設立
人口問題解決のための活動資金を募ることを目的とする民間団体

5.25 第1回西太平洋地域家族計画大会がソウルで開催される（～5.29）

7.29 韓国に人口問題研究所（社団法人として）創設さる

8.30 国際連合第2回世界人口会議（The Second World Population Conference）がベオグラードにおいて開催される（～9.20）

9. 厚生省児童家庭局・内閣総理大臣官房広報室「受胎調節に関する世論調査」（昭39.12.15～20実施）の結果を発表

調査数2,547、受胎調節現在実行率46.7%（妻の年齢20～39歳）、約半数が専門的指導を希望

10. 1 昭和40年国勢調査実施：総人口9,827万（沖縄を含めると9,921万）

第1次産業就業者の割合が25%に縮小、市部人口の割合は68%となり、北九州市100万都市の仲間入り（7大都市となる）

昭41(1966)

2. ウ・タント国連事務総長、国連経済社会理事会に「世界の人口情勢に関する報告書」を送り、各国に人口政策を採用するよう呼びかける

8.22 第11回太平洋学術会議が東京で開催され（～9.10），「太平洋地域の人口問題」（Population Problems in the Pacific）と題するシンポジウムが行われた（東京大学）

12. 国連人権デーに「世界人口宣言」が事務総長に提出さる
ロックフェラー3世が提案し、日本の佐藤首相を含む世界12か国の元首・首脳が署名した人口増加および人類の生存と福祉に関する宣言（翌年新たに18か国元首が署名）
- この年 丙午（ヒノエウマ）の迷信の影響により出生数が大幅に減少
出生児数136万、普通出生率13.7%，合計特殊出生率1.58で、戦前・戦後を通じての最低を記録
- 昭42(1967)
3. 13 経済社会発展計画（昭和42～46年度、経済成長率：計画8.2%，実績10.9%*）策定さる
計画の目的は、均衡がとれ充実した経済社会への発展
(*昭和45年基準の旧SNAベース、昭和50年基準の新SNAベースによる実質経済成長率は9.9%)
4. 26 人口問題審議会総会において厚生大臣「わが国最近の人口動向に鑑み人口問題上特に留意すべき事項について」諮問
5. 毎日新聞社人口問題調査会第9回家族計画世論調査実施：避妊実行率72.2%
理想の子供数は3人・現実は2人が基準
7. 1 厚生省人口問題研究所第5次出産力調査実施：集計夫婦組数14,347組
平均出生児数2.20人（結婚20年以上の夫婦では3.36人）
7. 国際連合人口信託基金設置さる
1969年、現在の国連人口活動基金（United Nations Fund for Population Activities, UNFPA）となる
- 7.25 日本の人口が1億に達したとの推計結果発表さる（総理府統計局）
世界第7位、人口密度270人（1km²当たり）。ただし、この時点の人口には沖縄県（昭47.5復帰）の人口は含んでいない。沖縄を含めた場合の1億人口に達したと思われる時期は前年の秋（昭41.11）ころ
10. 30 第14回国際連合人口委員会がジュネーブにおいて開催される（～11.10）
11. 3 第1回アジア家族計画セミナーが東京で開催される（～11.27）
11. 9 日本国際家族計画協力会議が発足
11. 10 住民基本台帳法施行（「住民登録人口移動報告」が「住民基本台帳に基づく人口移動報告」となる）
12. 11 国連事務総長、世界30か国の首脳が署名した「世界首脳人口問題共同宣言」を受理し、国連の人口分野における活動強化のために各国の協力援助を要請
- この年 労働力人口が5,000万を超えて、農林業就業者は1,000万（20%）を割る（労働力調査

の42年年平均値)

昭43(1968)

- 4.25 財団法人家族計画国際協力財団 (JOICFP) 設立さる
開発途上国の家族計画・母子保健に関する国際協力と、それに必要な各種事業を行うことを目的とする。月刊誌『世界と人口』を発行
4. 世界人権会議がテヘランにて開催される
「人権宣言」が成立。家族計画を実行しうる権利も組み入れる
- 5.11 日本人口学会大会が初めて地方（久留米市）で開催される（～5.12、第20回大会）
- この年 家族計画国際協力財団による民間ベースの人口・家族計画物資援助始まる
- “ 米国に ZPG 運動（スタンフォード大学のエーリック教授が指導・組織）
人口増加ができるだけ早くとめて人口増加率がゼロ、すなわち出生と死亡が等しくなって人口が増えも減りもしない状態（Zero Population Growth）にもっていこうという主張と運動

昭44(1969)

3. 日本国政府が初の家族計画海外援助
国際家族計画連盟 (IPPF) に10万ドル拠出
- 5.30 新全國総合開発計画（新全総）を閣議決定（昭和60年度目標）
豊かな環境の創造が基本目標、新幹線・高速道路・大規模工業基地の「大規模プロジェクト方式」
6. 毎日新聞社人口問題調査会第10回全国家族計画世論調査実施：避妊実行率71.2%
「少なく生み幸福に」が定着
7. 米国のニクソン大統領「人口についての教書」を発表
一国の人口の動きを広範な「国民の福祉」という立場から取り上げ、どのような考えに立ち、どのように対処すべきかについての研究の重要性を訴えている
- 8.15 人口問題審議会は「わが国最近の人口動向にかんがみ人口問題上特に留意すべき事項について」の諮問に対する中間答申として、「わが国人口再生産の動向についての意見」をまとめる
- 8.28 厚生省人口問題研究所、将来推計人口を発表（昭和44年8月推計）
昭和40～60年間各年・65～100年間毎5年について、昭和60年1億2,080万・100年1億4,062万人と推計
10. 4 日本国政府のインドネシア人口・家族計画協力実施調査団派遣（～10.18）、対インドネシア家族計画援助協定を締結（1970年より実施）
その後1973年にはフィリピン、タイと、また1976年にはバングラデシュというように、他の国々ともいわゆる「2国間協定」を結び、政府ベースの物資援助を始める

10. 世界銀行総会（ワシントンで開催）で「ピアソン報告」（人口問題に関する勧告）発表さる
11. 3 第15回国連人口委員会がジュネーブにおいて開催される（～11. 14）
この年 住民基本台帳人口移動報告による市町村間人口移動数800万を超す（813万人、移動率8.0%）

昭45(1970)

3. 内閣総理大臣官房広報室「産児制限に関する世論調査」（昭44. 11実施）の結果発表
　　全国の20歳以上50歳未満の有配偶女性3,000人を対象（層化2段無作為抽出法）
5. 1 新経済社会発展計画（昭和45～50年度、経済成長率：計画10.6%・新SNAベースによる実績5.3%）策定さる
　　計画の目的は、均衡がとれた経済発展を通じる住みよい日本の建設
5. 国連本部（ニューヨーク）において人類生存のための会議開催さる
　　テーマ：平和維持、人口問題および公害防止
10. 1 昭和45年国勢調査実施：総人口1億372万（沖縄を含むと1億467万）
　　65歳以上老人人口の割合7%台に（国連のいう「老年の国」の仲間入り）、15～64歳の生産年齢人口は69%で世界最高。平均世帯規模さらに縮小して3人台（3.7人）。市部人口割合7割を超え（72%）、札幌も100万都市に
10. 国際家族計画連盟西太平洋地域会議（第2回）が東京で開催さる
　　テーマ：1970年代における人口
- 10.24 国連総会（特別会議）は、1971年1月1日から始まる「第2次国連開発10年」を宣言
　　この10年のための「国際開発戦略」を採択、その中でとくに開発途上国は開発計画の枠の中で人口目標の策定を勧告

昭46(1971)

- 春 エカフェ人口部による『アジア人口プログラムニュース』（Asian Population Programme News）の発行と人口通信連絡者ネットワークの設立
- 5.27 児童手当法（法律第73号）公布さる
　　47年1月より実施
7. 毎日新聞社人口問題調査会第11回全国家族計画世論調査実施：避妊実行率72.8%
　　初めて住宅事情を質問項目に・3人産むには30畳
- 10.21 人口問題審議会「最近における人口動向と留意すべき問題点について一人間性の回復と社会開発の再認識一」を答申（厚生大臣の諮問に対し）
11. 1 第16回国連人口委員会がジュネーブにおいて開催される（～11. 12）
　　（今回より黒田俊夫人口問題研究所人口移動部長が委員として出席）
- この年 男子の平均寿命も70年に（昭和46年簡易生命表：男70.2・女75.6年）

昭47(1972)

3. 米国マサチューセッツ工科大学（MIT）の報告書『成長の限界』（副題：ローマ・クラブの人類の危機に関するプロジェクトに対する報告書）出版する
この報告書は1970年7月、ローマ・クラブがMITのメドウス教授に研究を依頼したもので、この書によっていわゆる「有限の」思想が世界に広まる
- 3.27 人口増加とアメリカの将来委員会「人口とアメリカの将来」（Population and The American Future）に関する報告書を発表
(家族計画国際協力財団訳『人口の危機と対策』ドメス出版、昭48.11)
4. 札幌・川崎・福岡の3市が政令指定都市に
東京都区部を1市とみなして10大都市（人口100万を超える）の時代となる
- 4.20 駒沢大学人口研究所創設
日本の大学における最初の人口専門の研究機関として
6. 1 厚生省人口問題研究所第6次出産力調査実施：集計夫婦組数9,355組
平均出生児数1.92人（結婚20年以上の夫婦では2.68人）
6. 5 国連人間環境会議がストックホルムにおいて開催される（～6.16）
9. 国連事務総長（ワルトハイム）1974年を「世界人口年」とし、世界人口会議を国連の主催で開催すると発表
11. 1 第2回アジア人口会議（Second Asian Population Conference）がエカフェと日本政府共催で東京プリンスホテルにおいて開催される（～11.13）
日本とイランが提案国となり「開発のための人口戦略宣言」（Declaration of Population Strategy for Development）を採択

昭48(1973)

1. 人口問題協議会結成する
人口問題が深刻でありながら、一般にその認識が薄い日本の現状を憂えた人口・家族計画分野の専門家やマスコミ関係者などが中心になって設立された人口問題研究サークル
- 2.13 経済社会基本計画（昭和48～52年度、経済成長率：計画9.4%・新SNAベースによる実績3.8%）策定する
計画の目的は、国民福祉の充実と国際協調の推進の同時達成
5. 毎日新聞社人口問題調査会第12回全国家族計画世論調査実施：避妊実行率81.3%
避妊「当初から」が2割に・目だつ「生活楽しむため」
6. 世界人口会議に向けてのシンポジウム1「人口と開発」開催（カイロ）
8. 世界人口会議に向けてのシンポジウム2「人口と家族」開催（ホノルル）
9. 世界人口会議に向けてのシンポジウム3「人口と環境」開催（ストックホルム）

- 10.13 アジア人口事情視察団（国会議員を中心とする）がインド、タイ、インドネシアおよびフィリピンを歴訪（～10.28）
- 10.29 第17回国連人口委員会がジュネーブにて開催される（～11.9）
- この年 住民基本台帳人口移動報告による市町村間移動数がピークを記録
(実数854万人、率7.9%)
- 昭49(1974) 国連提唱の「世界人口年」(World Population Year)
1. 世界人口会議に向けてアジア、アフリカ、ラテン・アメリカおよびヨーロッパの四つの「政府間地域会議」が相次いで開催される
 - " 世界人口会議に向けてのシンポジウム4「人口と人権」開催（アムステルダム）
 2. 4 日本青年人口委員会が発足
世界人口年に当たって調査・研究・キャンペーン活動
 3. 4 日本人口学会会長（南亮三郎）「人口の教育および研究に関する要望書」を文部大臣に提出
 3. 第30回エカフェ総会（コロンボで開催）が、人口・資源・食糧の諸問題に関する「コロンボ宣言」を採択
 4. エカフェがエスカップ（アジア太平洋経済社会委員会、Economic and Social Commission for Asia and the Pacific）と改称
 4. 1 國際人口問題議員懇談会（超党派の国会議員による）が結成される
 - 4.15 人口問題審議会『日本人口の動向—静止人口をめざして—』（人口白書）を総会において採択、また「国連世界人口会議対処方針についての意見」をまとめ、厚生大臣に提出
 - 4.25 米国の人口危機委員会が中心になって作成した「食糧と人口に関する宣言」(Declaration on Food and Population) が国連事務総長に提出される
 6. 毎日新聞社人口問題調査会「人口問題についての世論調査」を実施
 - 6.11 アジアで初めての青年人口会議が開催される（～6.14）
世界人口会議への勧告などを採択
 7. 2 日本人口会議が東京の国立教育会館において開催される（～7.4）
大会宣言「子供は2人まで」を採択
 7. 避妊リング（子宮内挿入避妊器具）の製造・販売許可
 - 8.19 國際連合世界人口会議（United Nations World Population Conference）がブカレストにおいて開催される（～8.30）
世界の137か国の政府代表による政治会議であり、「世界人口行動計画」(World Population Plan of Action) を採択
 - 9.15 世界出産力調査（World Fertility Survey）の一環としての日本での調査を実施（厚

生省統計情報部、人口問題研究所も協力)

国連のバックアップを得て国際統計協会（ISI）が各国に呼びかけて行ったもの

9.30 IPPF 西太平洋地域としては最後のセミナーを東京で開催（～10.4）

　　テーマ：地域に根ざした家族計画

11. 5 国連世界食糧会議がローマにて開催さる（～11.16）

11. 昭和49年版の『厚生白書』のテーマ「人口変動と社会保障」として公刊さる（昭和48年度厚生行政年次報告書として既発表）

この年 平均初婚年齢夫26.8・妻24.5歳、普通出生率18.6%

（以後晩婚化進み、出生率低下傾向に）

昭50(1975)

1.14 世界人口会議後におけるエスカップ地域協議会がバンコクで開催さる（～1.20）

2. 厚生省人口問題研究所、将来推計人口を発表（昭和50年2月推計）

　　昭和45～75年間各年・75～125年間毎5年について、昭和75年1億3,515万・125年1億4,482万人と推計

　　〃 ドレーパー世界人口基金（Draper World Population Fund）設立

2.18 第18回国連人口委員会がニューヨークにおいて開催される（～2.18）

4. 2 厚生省人口問題研究所機構改革、人口情報部発足

　　従来の資料課が廃され、新たに人口情報部（解析科、国際科および文献センターから成る）が設置される

5. 每日新聞社人口問題調査会第13回全国家族計画世論調査実施：避妊実行率81.5%
　　理想子供数「若い母ほど少数」望む・ピル知っている6割

7. 1 世界人口40億を超える（国連1984年推計：40億7,617万、うち先進地域10億9,485万、
　　発展途上地域29億8,132万）

8. 人口問題協議会主催の人口問題公開講座「人口を考える」始まる
　　（爾来昭和58年まで毎年夏開講）

9.25 第2回日本人口会議が東京の都市センターホールで開催さる（～9.26）

　　テーマ：人口と食糧の将来展望、大会宣言「ほどほどの哲学をもとう」を採択

10. 1 昭和50年国勢調査実施：総人口1億1,194万、人口密度300人
　　第3次産業就業者が就業者総数の半数を超える（51.8%）

12. アジアにおける出生力転換に関する京都会議が開催される（京都大学東南アジア研究センター・ハワイ東西センター人口研究所共催）

この年 合計特殊出生率が再び2の水準を下回る1.91に（総再生産率、純再生産率ともに低下傾向続く）

昭51(1976)

4. 財人口問題研究会人口問題シンポジア発足
- 5.14 昭和50年代前期経済計画（昭和51～55年度、経済成長率：計画6%強・新SNAベースによる実績5.0%）策定さる
計画の目的は、わが国経済の安定的発展と充実した国民生活の実現
- 6.29 第1回エスカッパ人口委員会がバンコクで開催さる（～7.5）
- 11.18 厚生省人口問題研究所、将来推計人口を発表（昭和51年11月推計）
昭和50～125年間について、昭和75年1億3,368万・100年1億3,949万・125年1億400万人と推計
- この年 東京・阪神・中京の3大都市圏（合計）への流入超過人口がマイナスに（つまり流出超過に転ずる）
〃 乳児死亡率が10‰を下回る（出生1,000について9.3）
- 昭52(1977)
- 1.10 第19回国際連合人口委員会がニューヨークにおいて開催される（～1.21）
(今回より篠崎信男人口問題研究所長が委員として出席)
3. 毎日新聞社人口問題調査会第14回全国家族計画世論調査実施：避妊実行率79.8%
理想子供数2.58人に縮減
6. 厚生省人口問題研究所第7次出産力調査実施：集計夫婦組数14,064組
平均出生児数1.89人（妻の年齢45～49歳の夫婦で2.33人）
- 9.3 中南米家族計画視察団（国会議員・学識経験者など）がメキシコ、コロンビア、ブラジルなどを歴訪（～9.16）
- 11.4 第三次全国総合開発計画（三全総）を開議決定（今後10年間の国土づくりの指針となる計画）
計画の柱となる開発方式に「定住構想」掲げる。人間居住の総合的環境の整備が基本目標
- この年 大学進学率11年ぶりダウン（文部省調査：平均37.7%で昨年比0.9減・志願率も47.7→47.1%に低下）
- 昭53(1978)
3. 日本人口学会機関誌『人口学研究』創刊号発行さる（以後毎年発行）
- 3.28 「人口と開発」列国国會議員（IPOP）東京会議（第1回国際会議準備会議）が開催さる（～3.30）
- 8.20 第11回国際老年学会議が初めて東京で開催され（～8.25），シンポジウムの一つとして「人口変化の老年学的意味」（Gerontological Implications of Population Changes）が行われた。また「人口学」（Demography）の分科会も設けられた
- 12.13 第2回エスカッパ人口委員会がバンコクにおいて開催される（～12.19）

昭54(1979)

- 1.29 第20回国連人口委員会がニューヨークにおいて開催される (~2.9)
3. 日本大学人口研究所設立さる (黒田俊夫所長)
5. 毎日新聞社人口問題調査会第15回全国家族計画世論調査実施：避妊実行率83.7%
「理想子供数2人」のパターンへの強い傾向を示す
8.10 新経済社会7カ年計画 (昭和54~60年度, 経済成長率：計画5.7%前後・実績5.1%程度) 策定さる
計画の目的は安定した成長軌道への移行, 国民生活の質的充実, 國際経済社会発展への貢献
8.26 人口の開発に関する列国国會議員国際会議がコロンボにおいて開催される (~9.1)
64か国の国會議員と国連やIPPF等関連機関から総勢550名が参加
この年 1年間の普通死亡率6.0%で人口動態統計史上の最低を記録

昭55(1980)

4. 広島市が政令指定都市 (10番目) に
8.7 人口問題審議会「出生力動向に関する特別委員会報告」を発表
10.1 昭和55年国勢調査実施：総人口1億1,706万
65歳以上老人人口1,000万の大台 (割合は9.1%), 雇用者の割合70%を超える (71.2%)

昭56(1981)

- 1.26 第21回国連人口委員会がニューヨークにおいて開催される (~2.4)
4. 出生力動向に関する分析研究会「出生力動向に関する社会・経済的分析」を発表
5. 每日新聞社人口問題調査会第16回全国家族計画世論調査実施：避妊実行率79.7%
子供「3人欲しい」が増加・首位の「2人」に迫る
7.1 ウチダ出版会『月刊人口』の発刊. ただし第6号 (昭56.12) をもって休刊
" 世界人口45億と発表 (国連の推計値4,508百万人)
10.27 人口と開発に関する国会議員会議が北京において開催される (~10.30)
12.4 厚生省人口問題研究所, 将来推計人口を発表 (昭和56年11月推計)
昭和55~155年間について, 昭和83年に1億3,028万でピーク・155年に1億1,850万で静止, 65歳以上老人人口割合が昭和90~125年に20%を超す・155年19%と推計
12.9 國際人口学会 (International Union for the Scientific Study of Population, IUSSP) 総会が初めてアジアで開催される (~12.16, マニラ)
この年 第1次産業就業者の割合が遂に10%を下回る (労働力調査の年平均値9.99%)
" 悪性新生物 (がん) による死亡が脳血管疾患に代わって死因別死亡順位のトップとなる (全死因の23%を占める)・離婚件数が年間15万を超え (率も1.32%で) 記録の更

新をつづける

昭57(1982)

- 2.10 財団法人アジア人口・開発協会設立
- 6.11 厚生省人口問題研究所第8次出産力調査を実施：夫婦（妻の年齢50歳未満）票9,800票・独身（18～34歳の男女）票6,900票
子供を産み終えた夫婦の平均出生児数2.2人で変化なし
7. 1 中国1982年人口調査（第3次）を実施
総人口10億3,188万（台湾、ホンコン・マカオを含む）
- 7.25 国際連合高齢者問題世界会議（UN, World Assembly on Aging）がウィーンにおいて開催される（～8.6）
- 9.20 第3回アジア・太平洋人口会議（The Asian and Pacific Population Conference）がエスカッ普主催でコロンボにおいて開催される（～9.29）
1984年に開催予定の国際人口会議に向けて「人口と開発の行動呼びかけ」（Call for Action on Population and Development）が採択される
- この年 普通出生率が13‰水準を下回る12.8‰で人口動態統計史上最低を記録・しかし出生力ないし再生産力指標は前年を上回り（合計特殊出生率1.74→1.77、純再生産率0.83→0.85）回復の兆し

昭58(1983)

- 2.22 参議院社会労働委員会など4委員会の連合審査において「高齢化社会への対応策」が取り上げられ、人口問題、老人保健、年金制度などについて、人口問題研究所長ほかの専門家が参考人として意見を述べる
- 8.12 1980年代経済社会の展望と指針（昭和58～65年度、経済成長率：計画4%程度）を閣議決定
創造的安定社会の構築を目的とした計画
- 8.23 第3回エスカッ普人口委員会がバンコクにおいて開催される（～8.29）
- この年 65歳以上の単独世帯（ひとり暮らし老人）数が100万を超える（厚生行政基礎調査）

昭59(1984)

- 1.18 第22回国際連合人口委員会がニューヨークの国連本部で開催される（～1.20）
(今回より岡崎陽一人口問題研究所長が委員として出席)
- 1.23 1984年国際人口会議準備委員会がニューヨークの国連本部で開催される（～1.27）
2. 1 エイジング総合研究センター設立（昭60.3.30 法人として認可され社団法人となる）
- 2.17 第1回人口と開発に関するアジア議員フォーラムがニューデリーにおいて開催される（～2.20）
1981年北京で開かれた人口と開発に関するアジア国際議員会議で設立が決まったも

- ので、アジア33か国の代表が参加
5. 毎日新聞社人口問題調査会第17回全国家族計画世論調査実施：避妊実行率80.7%
理想子供数平均2.55人・体外受精6割が容認
- 6.20 人口問題審議会「特別委員会報告書」(人口白書)を総会において承認し、厚生大臣に報告
人口問題審議会が、8月に開催予定の国際人口会議に向けてのわが国の対応を検討審議するため設置した「国際人口会議に関する特別委員会」がまとめたもので、昭和49年以来10年ぶりのいわゆる「人口白書」である（この報告書は『日本の人口・日本の社会—高齢化社会の未来図』と題して公刊、昭59.8）
- 7.25 歴史人口学研究会設立
8. 6 国際連合主催の1984年国際人口会議 (International Conference on Population, 1984) がメキシコシティにおいて開催される（～8.14）
世界の149か国が参加、「世界人口行動計画」(1974年ブカレスト会議で採択)の継続実施のための勧告と人口と開発に関するメキシコ市宣言を採択
- 8.15 人口と開発に関する国際議員会議がメキシコシティにおいて開催される（～8.16）
- この年 わが国の総人口1億2,000万を超える（総務省統計局の発表で6月1日現在の推計人口1億2,002万）
- ” 女子の平均寿命が世界で最初の80台に（昭和59年簡易生命表：女80.18・男74.54年）
- ” 戦後の記録を年々更新していた離婚率が12年ぶりに低下を示した（昭和58年1.51‰→1.50‰）
- 昭60(1985)
2. 5 第1回人口と開発に関するアジア国会議員代表者会議が東京で開催される（～2.7）
アジア11か国の国会議員約20人と関係者約50人が参加、発展途上国を中心に深刻化している人口と開発問題に取り組むための提言をまとめる
- 2.19 第23回国際連合人口委員会がニューヨークの国連本部で開催される（～2.28）
昨年の国際人口会議における「世界人口行動計画の継続実施のための勧告」を受け、国連がそれを具体的に実現するための方策を審議
- 7.23 長寿社会対策関係閣僚会議の設置を決定
来年6、7月までをめどに「長寿社会政策大綱」(仮称)を作る
- 9.12 国際学術連合会議 (ICSU) の研究報告発表
いわゆる「核の冬」の被害状況警告、生態系の破壊で食糧生産が不可能になり世界人口の半数以上の25億人が餓死するだろう
10. 1 昭和60年国勢調査実施：総人口1億2,105万
広島市も100万都市に

- この年 わが国の老人人口が総人口の1割に達した（総務庁統計局の1月1日現在の推計人口による65歳以上人口割合10.01%，実数は1,205万人）
- “ 出生率が更に低下して12%を下回り（11.9%），出生力・再生産力も再び低下の傾向に
- “ 心疾患による死亡増えて死因2位に（脳血管疾患死亡は3位に）
- 昭61（1986）
3. 3 第2回人口と開発に関するアジア国會議員代表者会議が東京で開催される（～3.5）
3. 毎日新聞社人口問題調査会第18回全国家族計画世論調査実施：避妊実行率83.9%
「子供は2人」強まる・ピル解禁3割歓迎、「中絶認めない」やや増える
4. 5 厚生省人口問題研究所機構改革
人口政策部・人口移動部・人口資質部が廃され，人口政策研究部（人口政策研究室・国際人口研究室・人口統計学研修室から成る），人口構造研究部（地域構造研究室・世帯構造研究室から成る）および人口動向研究部（出生動向研究室・死亡動向研究室から成る）となる。また，人口情報部の解析科は人口解析センターと名称変更
4. 7 各国の首相・大統領経験者ら30人で構成のOBサミット第4回総会（神奈川県箱根町で開催）で，人口・環境・開発問題が討議される（～4.10）
- 5.30 政府が「長寿社会対策大綱」をまとめる（6月3日の閣議で決定）
①60歳定年の定着と65歳までの継続雇用の促進，②昭和65年度までに年間総労働時間を2千時間とする，③昭和70年度をめどに公的年金制度の一元化を完了する，などの目標を打ち出す
- 8.22 厚生省人口問題研究所，将来推計人口を発表（昭和61年8月暫定推計）
昭和61～100年の間（参考値として101～160年）について，昭和88（2013）年に1億3,600万でピーク・35年後の65歳以上人口3,200万でほぼ4人に1人が老人に（なお，後日「昭和61年12月推計」として確定推計が発表され結果に若干の修正が施された）
- 9.10 国連人口部主催（エイジング総合研究センター共催）の人口構造と開発に関する国際シンポジウムが東京で開催される（～9.12）
30数名の専門家・関連国連機関の代表者が参加し主として人口高齢化との関連につき討議
- 9.15 高齢化に関する日米国際会議が東京で開催される（～9.19）
健康科学振興財団，日本大学人口研究所，米国東西センター人口研究所等7団体の共催による
- 11.10 第4回国際家族計画連盟（IPPF）世界総会が東京で開催される（～11.14）
123の加盟国代表や関係機関から多数参集，「無計画妊娠から母子救え」など東京宣言を採択

- この年 婚姻率が6%を下回る（5.9%）史上最低となる
- 日本人の年間出国者数が500万人を突破（法務省の出入国者統計）
- 昭62（1987）
- 1.19 国連が世界の人口は本年半ばまでに50億を突破すると発表
- 1.28 第24回国際連合人口委員会がニューヨークの国連本部で開催される（～2.6）
（今回の委員会には日本はメンバーに含まれず不参加）
- 2.23 第3回国人口と開発に関するアジア国会議員代表者会議がバンコクで開催される（～2.24）
- 2.23 国際連合環境特別委員会が東京で開催される（～2.27）
　　地球環境の危機をどう回避するかを討議し、持続的開発のための8原則（「持続可能な人口水準の実現」など）を掲げた東京宣言を採択
- 5.14 国連人口活動基金（UNFPA）の主催による人口問題に関するジャーナリストセミナーがロンドンで開催される（～5.16）
　　地球上の人口が50億を超すことを機に人口問題に対するジャーナリストの認識を高めるのがねらい
- 5.27 国際連合人口委員会の委員国に日本が3年ぶりに再選される
　　任期は1988年1月1日から
- 6.30 第四次全国総合開発計画（四全総）を閣議決定
　　21世紀を展望した国土づくりの指針として、東京一極集中の是正、多極分散型国土の形成を打ち出す
- 7.11 国連はこの日（日本時間12日）を「世界人口50億人の日」と定め、70か国で人口問題がもたらすさまざまな問題について啓発運動と記念行事を行う
- 8.11 国連人口活動基金と神戸市の主催によるアジア中核都市会議が神戸市で開催される（～8.14）
　　アジア地域11か国28都市の代表が参加し「人口問題」を中心テーマとした神戸宣言を採択
- 9.23 人口と開発に関するアジア議員フォーラムの第2回総会が北京で開催される（～9.25）
　　29か国・16機関の約200人が参加
- この年 世界の人口が50億になった年であるが、人口が1億を超える国もちょうど10か国（中国・インド・ソビエト連邦・アメリカ合衆国・インドネシア・ブラジル・日本・バングラデシュ・パキスタン・ナイジェリア）となる
- 昭63（1988）
- 2.8 加藤シヅエ日本家族計画連盟会長に日本人初の国連人口賞
　　同日開かれた「国連人口賞」選考委員会で決まったもので、65年間にわたる家族計画運動の推進と女性の地位の向上に一貫して尽力したことが認められたもの

